

TFT LCD カラー コンピューター ディスプレイ

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。



電気製品は安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の
取り扱いかたを示しています。この取扱説明書と別冊の「**安全のために**」
をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

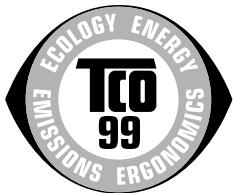
SDM-X75*
SDM-X95*

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。



当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

本製品は社団法人電子情報技術産業協会が定めた「表示装置の静電気および低周波電磁界」に関するガイドラインに適合しております。



This monitor complies with the TCO'99 guidelines.

(for the black model)



This monitor complies with the TCO'03 guidelines.

(for the silver model)

目次

使用上のご注意	4
ディスプレイの型名を確認する	5
各部の名前とはたらき	5
接続と設定	6
準備 1：スタンドを組み立てる	6
準備 2：ビデオ信号ケーブルをつなぐ	7
準備 3：USB マウスと USB キーボードなどをつなぐ (USB 端子があるモデルのみ)	8
準備 4：オーディオ接続コードをつなぐ	9
準備 5：電源コードをつなぐ	10
準備 6：コード類をまとめて端子カバーを閉める	10
準備 7：電源を入れる	10
準備 8：ディスプレイの向きと高さを変える	11
入力を切り換えるには (INPUT1/INPUT2)	12
調整する	12
メニュー操作のしかた	12
メニュー一覧	13
 画質調整メニュー	13
 画調整メニュー (アナログ RGB 信号のみ)	14
 メニュー位置メニュー	14
 自動入力センサーメニュー	15
 LANGUAGE メニュー	15
 リセットメニュー (お買い上げ時の設定に戻す)	15
 メニューロック	15
機能	16
音量を調節する	16
省電力機能 (パワーセーブ機能)	16
節電しながら使う (ECO モード)	16
自動輝度調整機能 (ライトセンサー)	16
自動画質調整機能 (アナログ RGB 信号のみ)	17
KVM 機能 (Keyboard-Video-Mouse 機能)	17
故障かな？と思ったら	18
表示メッセージについて	18
本機の症状と対処のしかた	19
保証書とアフターサービス	21
保証書	21
アフターサービスについて	21
主な仕様	22
TCO'99 Eco-document (for the black model)	i
TCO'03 Eco-document (for the silver model)	ii

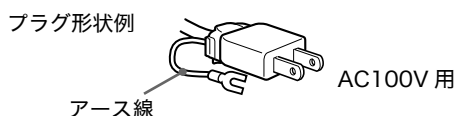
- ・ Macintosh は、Apple Computer, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ Windows® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ IBM PC/AT と VGA は、IBM Corporation の登録商標です。
- ・ VESA と DDC™ は、Video Electronics Standards Association の商標です。
- ・ ENERGY STAR® マークは、米国環境保護局の商標です。
- ・ Adobe、Acrobat は Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の商標です。
- ・ この取扱説明書に表記されている上記以外の製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。
- ・ この取扱説明書では、「®」と「™」については一部表記を省略しています。

使用上のご注意

電源について

付属の電源コードをお使いください。別売りの電源コードをお使いになる場合は、下図のプラグ形状例を参考にしてください。

安全のため、電源コードにはアース線がついています。電源コンセントにプラグを差し込む前に、必ずアース接続を行ってください。電源コードを抜くときは、先にプラグを抜いてからアース線ははずしてください。



アースキャップおよびケーブルキャップは幼児の手の届かないところへ保管する



注意

お子様が誤って飲むと、窒息死するおそれがあります。

万一誤って飲み込まれた場合は、ただちに医師に相談してください。

特に小さいお子様にはご注意ください。

使用・設置場所について

次のような場所での使用・設置はおやめください。

- ・ 異常に高温になる場所
炎天下や夏場の窓を閉め切った自動車内はとくに高温になり、放置すると変形したり、故障したりすることがあります。
- ・ 直射日光のあたる場所、熱器具の近くなど、温度の高い場所
変形したり、故障したりすることがあります。
- ・ 振動の多い場所
- ・ 強力な磁気のある場所
- ・ 砂地、砂浜などの砂ぼこりの多い場所
海辺や砂地、あるいは砂ぼこりが起こる場所などでは、砂がかからないようにしてください。故障の原因になるばかりか、修理できなくなることがあります。

背面上部の通風孔は熱くなりますので触らないようにご注意ください。

液晶画面について

- ・ 液晶画面を太陽に向けたままにすると、液晶画面を傷めてしまいます。窓際や室外に置くときなどはご注意ください。
- ・ 液晶画面を強く押したり、ひっかいたり、上にものを置いたりしないでください。画面にムラが出たり、液晶パネルの故障の原因になります。

- ・ 寒いところでご使用になると、画像が尾を引いて見えたり、画面が暗く見えたりすることがありますが、故障ではありません。温度が上がると元に戻ります。
- ・ 静止画を継続的に表示した場合、残像を生じることがありますが、時間の経過とともに元に戻ります。
- ・ 使用中に画面やキャビネットがあたたかくなることがありますが、故障ではありません。

液晶ディスプレイパネルについて

本機の液晶ディスプレイパネルは非常に精密度の高い技術でつくられていますが、黒い点が現れたり、赤と青、緑の点が消えないことがあります。また、見る角度によってずじ状の色むらや明るさのムラが見える場合があります。これらは、液晶ディスプレイの構造によるもので、故障ではありません。

これらの点をご了承のうえ、本機をお使いください。

お手入れについて

- ・ お手入れをする前に、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・ 液晶の画面は特殊加工がされていますので、なるべく画面に触れないようにしてください。また画面の汚れをふきとるときは、乾いた柔らかい布でふきとってください。
- ・ アルコール、シンナー、ベンジンなどは使わないでください。変質したり、塗装がはげたりすることがあります。
- ・ 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- ・ 殺虫剤のような揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品に長時間接触させると、変質したり、塗装がはげたりすることがあります。

搬送するときは

- ・ 本機を運ぶときは、本機に接続されているケーブル等をすべてはずし、高さ調整スタンドをお使いの際は、液晶ディスプレイを一番上まで上げてから、画面を傷つけないよう注意し、液晶ディスプレイの両側をしっかりと持ってください。落としたりするとけがや故障の原因となることがあります。
- ・ 修理や引っ越しなどで本機を運ぶ場合は、お買い上げ時に本機が入っていた箱と、クッション材を使ってください。高さ調整スタンドをお使いの際は、ストッパーピンで液晶ディスプレイを固定してください。

廃棄するときは

- ・ 一般の廃棄物と一緒にしないでください。
ごみ廃棄場で処分されるごみの中にディスプレイを捨てないでください。
- ・ 本機の蛍光管の中には水銀が含まれています。廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

ディスプレイの型名を確認する

はじめに、ディスプレイの型名を確認してください。
型名は、ディスプレイの後面の ID ラベルに記されています（例：SDM-X75F のように記載されています）。
お使いのディスプレイによって、機能やメニューの一部が使用できないことがありますのでご注意ください。

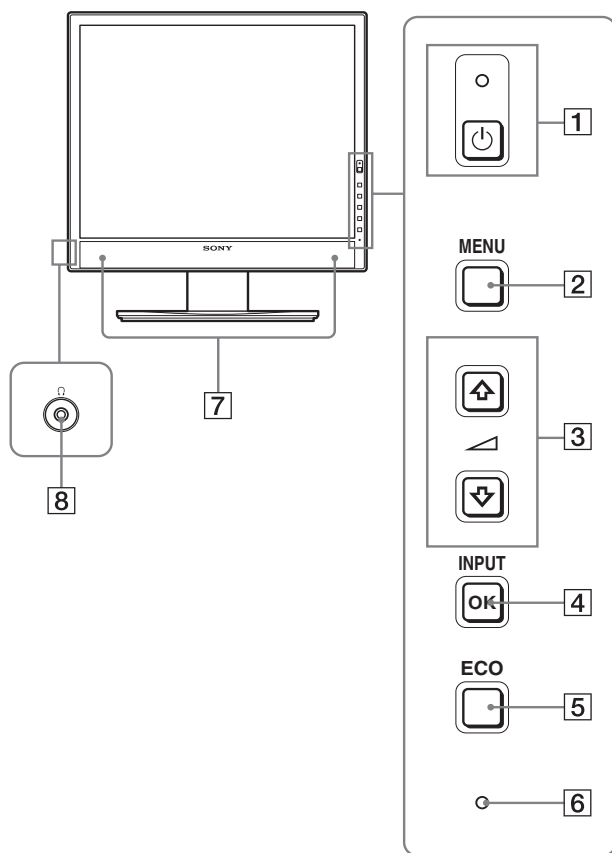
各部の名前とはたらき

使いかたについての詳しい説明は（ ）内のページをご覧ください。

イラストは一例です。

お使いのディスプレイとは異なることがあります。

ディスプレイ前面



＊マークが付いている内容は、モデルにより異なります。詳しくは「主な仕様」(22 ページ) でご確認ください。

① (電源) スイッチと (電源) ランプ (10、16 ページ)

(電源) ランプが赤色に点灯しているときに押すと、ディスプレイの電源が入ります。もう一度押すと、ディスプレイの電源が切れます。

(電源) ランプが消灯しているときは、⑨の MAIN POWER (主電源) スイッチで主電源を入れてください。

② MENU (メニュー) ボタン (12 ページ)

メニュー画面を出すときや、消すときに押します。

③ ↓/↑ および △ (音量調節) ボタン (12 ページ)

メニュー画面でメニューや項目を選んだり、調整したりするときに使います。

また、スピーカーの音量を調節します。

④ OK ボタン (12 ページ)

③の ↓/↑ ボタンで選んだメニューや項目、調整値を決定するときに押します。

INPUT (11 ページ)

また、メニュー画面が表示されていないときに押すと、本機に入力される信号を切り換えて、見たいコンピュータを選ぶことができます。

⑤ ECO ボタン (17 ページ)

節電するときに押します。

また、メニュー画面が表示されていないとき、このボタンを 3 秒以上押し続けると画質を自動的に調整することができます (ワンタッチオートアジャスト機能)。(ただしアナログ RGB 信号のみ)

⑥ ライトセンサー (17 ページ)

周囲の明るさを検知するためのセンサーです。センサーをおおわないようにしてください。

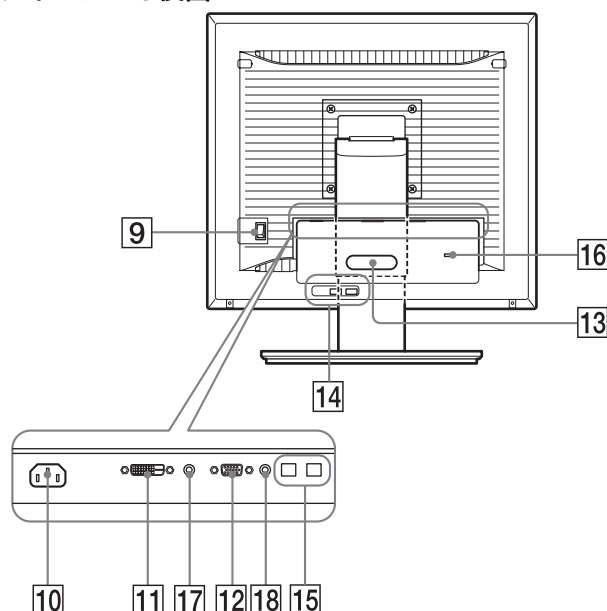
⑦ ステレオスピーカー (9、16 ページ)

音声を出力します。

⑧ ヘッドホン端子 (9、16 ページ)

ヘッドホンをつなぎます。

ディスプレイ後面



⑨ MAIN POWER (主電源) スイッチ (10 ページ)

ディスプレイの主電源を入 / 切します。

⑩ 電源入力端子 (9 ページ)

電源コードをつなぎます。

⑪ DVI-D 入力端子 (デジタル RGB) (8 ページ)

DVI Rev. 1.0 準拠のデジタル RGB 信号を入力します。

⑫ HD15(RGB)入力端子(アナログRGB) (8ページ)

アナログ RGB の映像信号 (0.700 Vp-p、正極性) と同期信号を入力します。

⑬ コード留め (9 ページ)

ケーブルやコード類をまとめます。

⑭ USB ダウンストリーム端子 (8 ページ) (USB 端子があるモデルのみ)*

USB マウスと USB キーボードを本機につなぐことにより、2 台までのコンピュータを本機で入力を切り換えながら使うことができます。

⑮ USB アップストリーム端子 (USB 端子があるモデルのみ)*

USB ケーブルをコンピュータと本機につなぎます。

⑯ 盗難防止用ロック

キーケーブルロックなど、市販の盗難防止用ケーブルをつなぐことができます。
盗難防止用ケーブルについての連絡先は、日本ポラデジタル (株) 営業部です。

⑰ INPUT1 用音声入力端子

INPUT1 に接続されたコンピュータ、または他のオーディオ機器の音声出力端子につないで、音声信号を入力します。

⑱ INPUT2 用音声入力端子

INPUT2 に接続されたコンピュータ、または他のオーディオ機器の音声出力端子につないで、音声信号を入力します。

接続と設定

本機をお使いになる前に、下記のもがそろっていることをご確認ください。

- ・ 液晶ディスプレイ
- ・ 電源コード
- ・ スタンドベース
- ・ HD15-HD15 ビデオ信号ケーブル (アナログ RGB)
- ・ DVI-D ビデオ信号ケーブル (デジタル RGB)
- ・ オーディオ接続コード (ステレオミニプラグ)
- ・ USB ケーブル*
- ・ CD-ROM (Windows/Macintosh ユーティリティ / 取扱説明書など)
- ・ 保証書
- ・ クイックセットアップガイド
- ・ 安全のために
- ・ ソニーご相談窓口のご案内

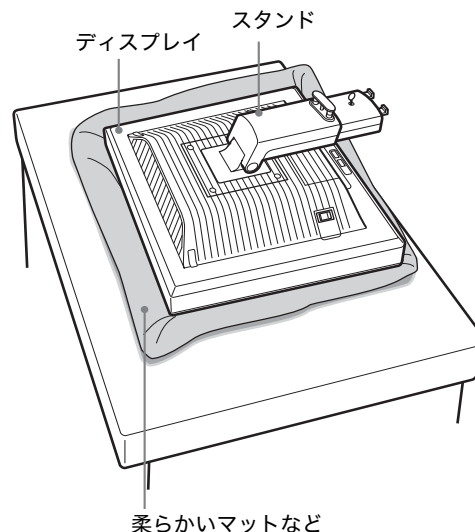
*マークが付いている内容は、モデルにより異なります。詳しくは「主な仕様」(22 ページ) でご確認ください。

準備 1 : スタンドを組み立てる

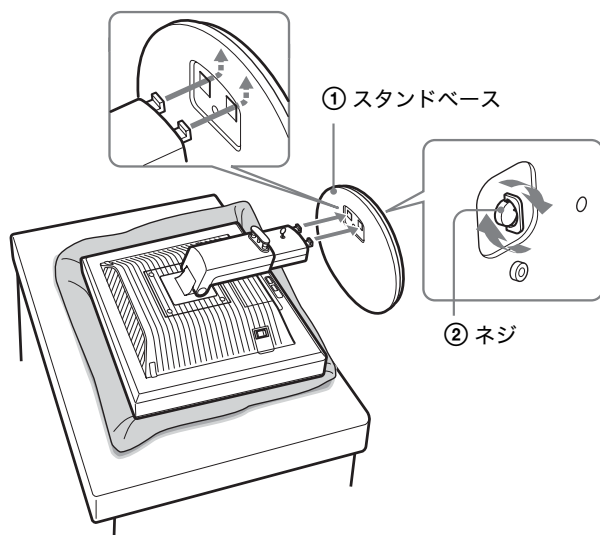
本機を机などに置いたり、立てたりするときは、液晶画面を強く押さないでください。画面の色むらや液晶パネルの故障の原因になります。

■ 付属のスタンドを使うとき

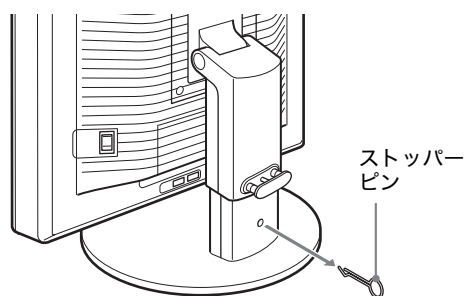
- 1 箱を開けてスタンドベースを取り出す。
- 2 部品を確認する。
 - ・ スタンドベース (裏にネジがついています。)
- 3 机などの上に柔らかいマットなどを敷く。
直に本機を置くと、ディスプレイの液晶画面や本体を傷つけるおそれがあります。
- 4 ディスプレイ本体を箱から取り出し、マットなどの上にディスプレイの下端と机の端をそろえて置く。



- 5 スタンドのツメをスタンドベースの穴に引っかけて、スタンドベースを取り付ける。①
スタンドベースの裏側にあるネジのハンドルを持ち上げて、しっかり締める。②
ネジがしっかり締まっていることを確かめて、ハンドルを倒す。



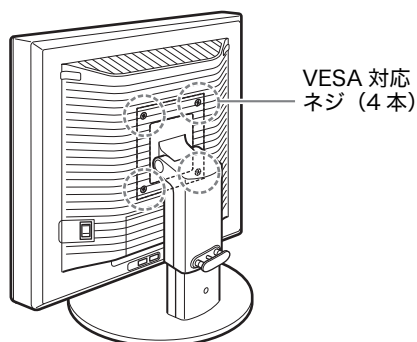
- 6 本機を立ててから、ストッパーピンを抜く。



ご注意

横にしたままストッパーピンを抜かないでください。
スタンドが勢いよく引き伸ばされ、本機が身体に当たったり落下したりして、けがや故障の原因となることがあります。

■ VESA スタンドを使うとき



ディスプレイ本体についているスタンドを外すことにより、市販の VESA スタンドを取り付けることができます。

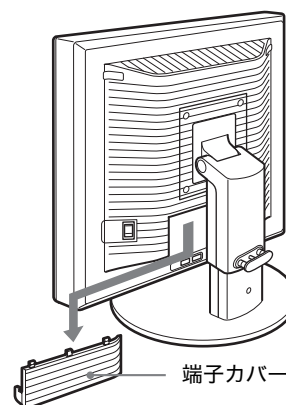
準備 2：ビデオ信号ケーブルをつなぐ

本機とコンピュータの電源を切った状態でつないでください。

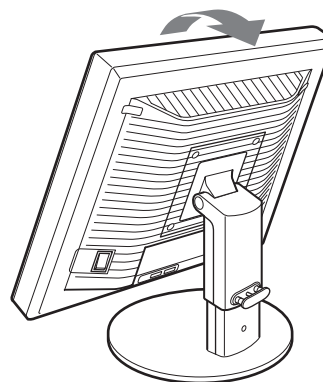
ご注意

- ・ ビデオ信号ケーブルのピンに、直接手を触れないでください。
- ・ ビデオ信号ケーブルのピンが曲がることを防ぐため端子の向きをご確認ください。

- 1 端子カバーを引き下げる。



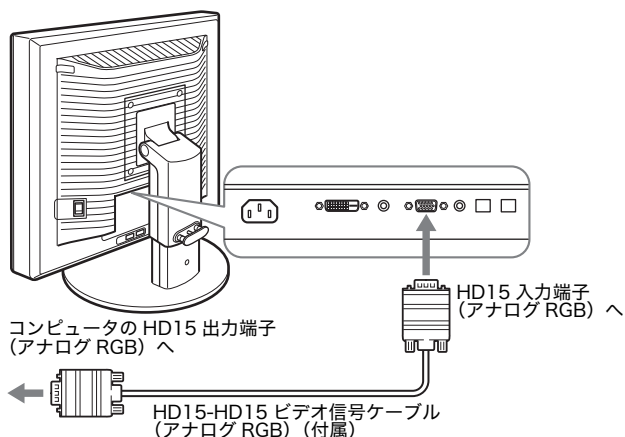
- 2 ディスプレイを上へ傾ける。
さらにディスプレイの位置を上へ移動させる。



3 本機にビデオ信号ケーブルをつなぐ。

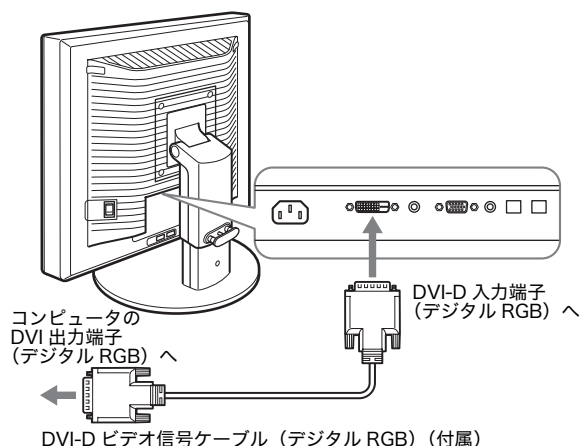
■ HD15 出力端子 (アナログ RGB) のあるコンピュータをつなぐ

コンピュータを本機のHD15入力端子(アナログRGB)に、付属のHD15-HD15ビデオ入力信号ケーブル(アナログRGB)でつなぐ。



■ DVI 出力端子 (デジタル RGB) のあるコンピュータをつなぐ

コンピュータを本機のDVI-D入力端子(デジタルRGB)に、付属のDVI-Dビデオ信号ケーブル(デジタルRGB)でつなぐ。



準備 3 : USB マウスと USB キーボードなどをつなぐ (USB 端子があるモデルのみ)*

USB マウスと USB キーボードなどを本機につなぐことにより、2 台までのコンピュータを本機で入力を切り換えながら使うことができます (KVM 機能)。

詳しくは、「KVM 機能」(17 ページ) をご覧ください。

USB マウスと USB キーボードを本機で使わない場合は、準備 4 へ進んでください。

1 付属の USB ケーブルで本機とコンピュータをつなぐ。

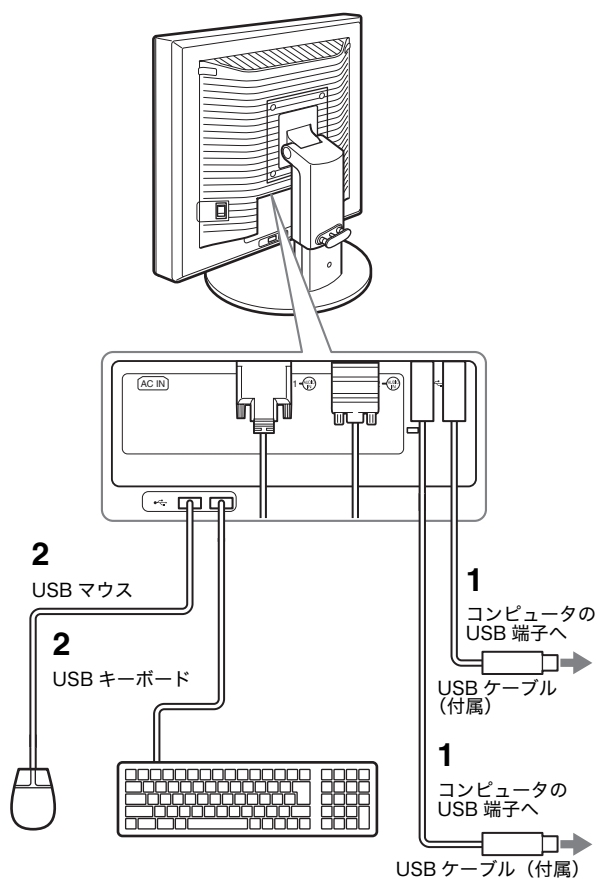
2 本機に USB マウスと USB キーボードなどをつなぐ。

Macintosh をお使いのときは

USB ダウンストリーム端子に、パワーボタンのある Macintosh 用キーボードをつなぐと、キーボードのパワーボタンが働きません。このときは、Macintosh 本体のパワーボタンで電源を入れるか、コンピュータに直にキーボードをつないで電源を入れた後、USB ダウンストリーム端子につないでください。

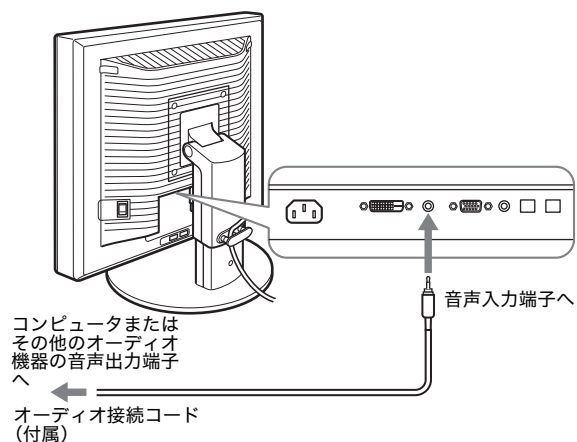
ご注意

- ・ 本機のUSB端子はWindows2000 / Windows XP Professional / Windows XP Home edition / Macintosh に対応しています。
- ・ すでにお使いのコンピュータに USB マウスと USB キーボードがつながっているときは、いったん取りはずしてください。
- ・ この方法で使用できるのは、コンピュータおよび OS が USB に対応しているときのみです。詳しくは、コンピュータまたは OS の取扱説明書をご覧ください。



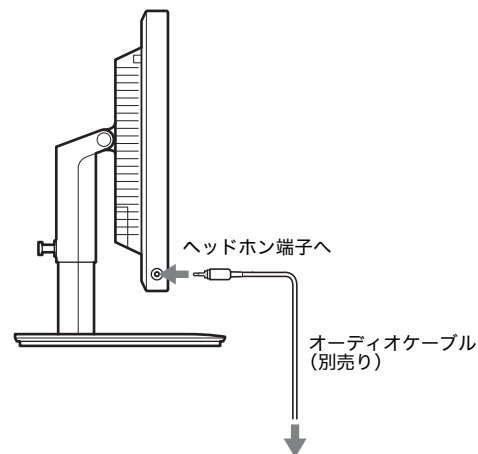
準備 4：オーディオ接続コードをつなぐ

コンピュータまたはオーディオ機器と本機の音声入力端子を、付属のオーディオ接続コードでつなぐ。



■ ヘッドホンで音声を聞くときは

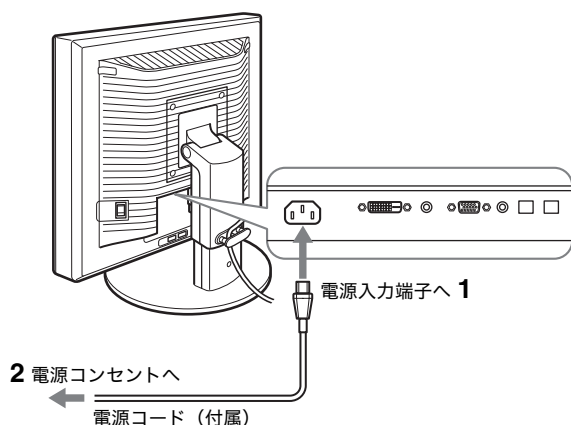
本機のヘッドホン端子に、オーディオジャックを突き当たるまで差し込む。



本機の音声入力端子と音声出力端子の接続を完了することで、音声出力を切り換えることができます。
また、本機のステレオスピーカーから音声を聞けます。詳しくは、「音量を調節する」(16 ページ) をご覧ください。

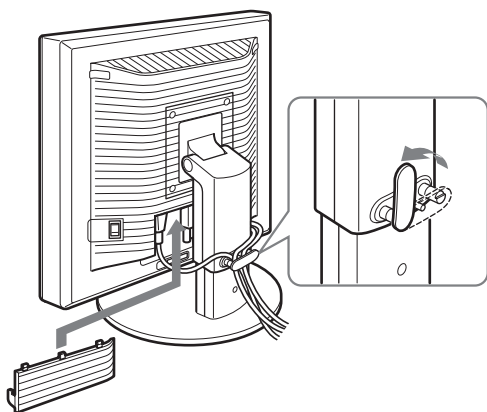
準備 5 : 電源コードをつなぐ

- 1 本機に電源コードを突き当たるまで差し込む。
- 2 電源コンセントへ突き当たるまで差し込む。



準備 6 : コード類をまとめて端子カバーを閉める

- 1 図のようにコードとケーブルをケーブルホルダーに通す。
- 2 端子カバーを閉める。

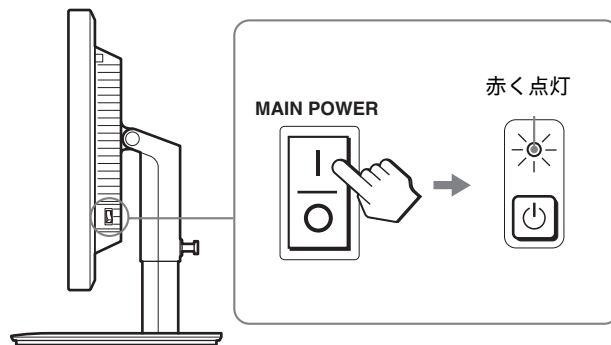


ご注意

コード類は、長さに余裕を持たせて、たるむようにまとめてください。画面の向きを変えたときに、コード類が引っ張られると、はずれたり、断線の故障の原因となることがあります。

準備 7 : 電源を入れる

- 1 (電源) ランプが赤色に点灯することを確認する。なお、お買い上げ時の状態では、I 側に設定されています。

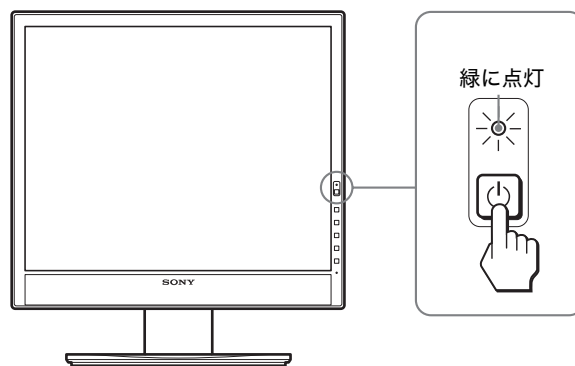


ご注意

本機右側面の MAIN POWER (主電源) スイッチがお買い上げ時に I 側になっていない場合は、スイッチを I 側に押して (電源) ランプが赤色に点灯することを確認してください。

- 2 本機正面右側の (電源) スイッチを押す。

(電源) ランプが緑色に点灯します。



- 3 コンピュータの電源を入れる。

本機の電源を入れても画面に画像が出ないときは

- ・ビデオ信号ケーブルや電源コードを正しくつないでいるか確認する。
- ・「NO INPUT SIGNAL」と表示されているとき
 - ーコンピュータが省電力状態になっている。キーボードのキーのどれかを押してみるか、マウスを動かしてみる。
 - ーOK ボタンを押して、入力切り換えが正しいか確認する（11 ページ）。
- ・「CABLE DISCONNECTED」と表示されているとき
 - ービデオ信号ケーブルを正しくつないでいるか確認する。
 - ーOK ボタンを押して、入力切り換えが正しいか確認する（11 ページ）。
- ・「OUT OF RANGE」と表示されているとき
本機をつなぐ前につないでいたディスプレイがあるときは、そのディスプレイにつなぎ換えて、画像が出るか確認する。
画像が出たら、コンピュータで以下の範囲に設定する。

	アナログ RGB	デジタル RGB
水平周波数	28 ～ 80 kHz	28 ～ 64 kHz
垂直周波数	48 ～ 75 Hz	60 Hz
解像度	1280 × 1024 以下	

詳しくは、「本機の症状と対処のしかた」（19 ページ）をご覧ください。

モニタ用のドライバは不要です

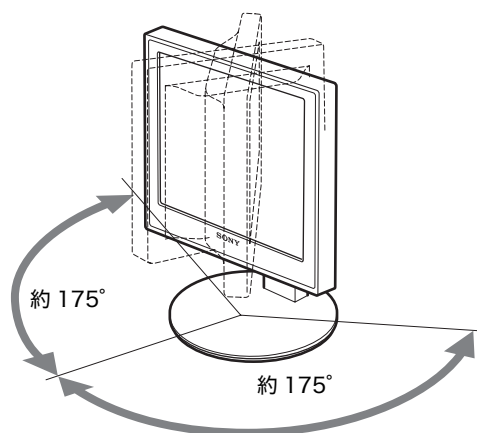
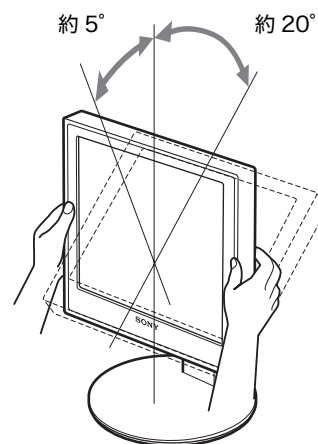
本機はプラグ & プレイ機能（DDC）を搭載しており、Windows のプラグ & プレイ機能によりモニタの情報が自動的に認識されます。このため、モニタ用の特別なドライバは通常不要です。本機とコンピュータをはじめて起動したとき、設定用のウィザードが表示される場合は、その手順に従ってください。プラグ & プレイモニタが自動的に選ばれて、使える状態になります。

これで自動的に垂直周波数は 60 Hz になります。
本機ではちらつきは目立ちませんので、このままの垂直周波数でお使いいただけます。垂直周波数を上げる必要はありません。

準備 8：ディスプレイの向きと高さを変える

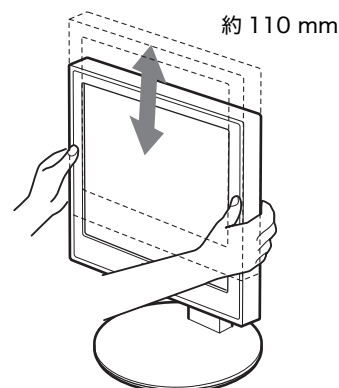
下図の範囲でディスプレイの向きを変えられます。

ディスプレイ両側を持ち、ディスプレイの向きを調整する。



下図の範囲でディスプレイの高さを変えられます。

ディスプレイ両側を持ち、ディスプレイの高さを調整する。

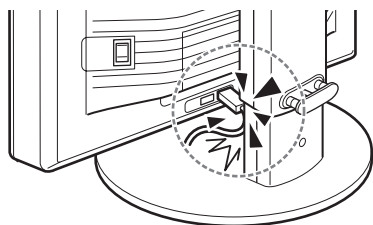


ディスプレイをより快適にお使いいただくために

机や椅子の高さに合わせて、ディスプレイが反射しない見やすい角度に調整してください。

ご注意

- ・ディスプレイの向きを調整するときは、ディスプレイやケーブル類および USB 周辺機器を周りのものにぶつけないよう、静かに動かしてください。
- ・ディスプレイの高さを調整するときは、ディスプレイの下にものを置かないでください。誤ってぶつけると破損することがあります。
- ・USB 機器または USB の周辺機器を取り付けた場合、スタンドに当たらないように注意してください。大きさによっては、ディスプレイの向きや高さを変えると破損することがあります。(USB 端子があるモデルのみ)



入力を切り換えるには (INPUT1/INPUT2)

OK ボタンを押す。

押すたびに、下表のように入力が切り換わります。



画面表示 (左上に約 5 秒表示)	以下につないだ入力に 切り換わります。
入力 1 : DVI-D	INPUT1 用 DVI-D 入力端子 (デジタル RGB)
入力 2 : HD15	INPUT2 用 HD15 入力端子 (アナログ RGB)

調整する

調整を始める前に

本機とコンピュータをつなぎ、両方の電源を入れ、30 分以上経過してから調整してください。最適な調整ができます。

メニューを使って、いろいろな調整や設定ができます。

メニュー操作のしかた

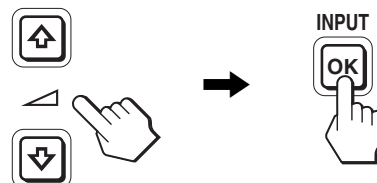
1 メニュー画面を出す。

MENU ボタンを押して、メニュー画面を出す。



2 調整したいメニューや項目を選ぶ。

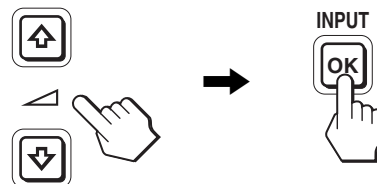
↓/↑ボタンを押して選び、OKボタンを押して決定する。



3 調整する。

↓/↑ボタンを押して調整し、OKボタンを押す。

OK ボタンを押すと、調整値が設定されて前の画面に戻ります。



4 メニューを消す。

MENU ボタン押すと、メニュー画面が消える。

ボタンを押さなくても、調整後、約 45 秒たつと自動的に消えます。



■ お買い上げ時の状態に戻す

リセット画面を使います。詳しくは、→← (リセット) (15 ページ) をご覧ください。

メニュー一覧

●のついたものは、そのモデルで使うことができる機能です。

	SDM-X75F/X95F SDM-X75K/X95K
画質調整メニュー	
MODE (ECO モード)	HIGH MIDDLE LOW AUTO ¹⁾
バックライト輝度	● ¹⁾
コントラスト	● ^{1) 2)}
ブライツネス	● ²⁾
ガンマ	● ²⁾
色温度	9300K 6500K sRGB ²⁾ ユーザー (ゲインとバイアス)
シャープネス	●
→↔ モードリセット	●
画調整メニュー	
	オート フェーズ ピッチ 水平位置 垂直位置
メニュー位置メニュー	●
自動入力センサー メニュー	オン
	入力 1
	入力 2
	オフ
LANGUAGE メニュー	ENGLISH
	FRANÇAIS
	DEUTSCH
	ESPAÑOL
	ITALIANO
	NEDERLANDS
	SVENSKA
	РУССКИЙ
	日本語 中文
→↔ リセットメニュー	OK
	キャンセル
メニューロックメニュー	オン
	オフ

- 1) ECO モードが「AUTO」に設定されているときは、バックライト輝度、コントラストは調整できません。
- 2) (色温度) で sRGB が選択されているときは、コントラスト、ブライツネスおよびガンマは調整できません。

画質調整メニュー

メニュー項目	↑ ボタンを押す	↓ ボタンを押す
MODE	ECO モードを設定します。	
HIGH	画面の明るさを HIGH、MIDDLE、LOW、AUTO から選べ、消費電力を節約できます。さらに、入力ごとに異なるモードを設定できます。	
MIDDLE		
LOW		
AUTO		
バックライト輝度	画面が明るくなります。	画面が暗くなります。
コントラスト	画像の明暗の差が強くなります。	画像の明暗の差が弱くなります。
ブライツネス	画像 (黒レベル) が明るくなります。	画像 (黒レベル) が暗くなります。
ガンマ	機能 画像の色合いを、オリジナル画像の色合いに近づけられます。	

ご注意

- ・ (色温度) で sRGB が選択されているときは、コントラスト、ブライツネスおよびガンマは調整できません。
- ・ ECO モードが「AUTO」に設定されているときは、バックライト輝度、コントラストは調整できません。

メニュー項目	
色温度	
選択項目	機能
9300K	青みがかった白色
6500K	赤みがかった白色
sRGB ¹⁾	「sRGB」を選ぶと、色合いは sRGB カラー設定に調整されます。(sRGB カラー設定は、業界標準のコンピュータ機器用色空間プロトコルです。)
	「sRGB」を選んだ場合、お使いのコンピュータも sRGB プロファイルにしてください。
ユーザー	画面の明るい部分 (ゲイン: 白レベル) と暗い部分 (バイアス: 黒レベル) を微調整できます。また、調整した値は記憶されます。

- 1) つかないでいるコンピュータやその他の機器が sRGB に対応していないときは、sRGB カラー設定に調整されません。
- 「sRGB」を選ぶと、コントラスト、ブライツネス、ガンマは調整できません。
- ECO モードが「AUTO」に設定されていると、「sRGB」は選べません。

メニュー項目	↓/↑ ボタンを押す
シャープネス	画像の輪郭の鋭さを調整します。

メニュー項目	
↔ モードリセット	
選択項目	機能
OK	バックライト輝度、コントラスト、ブライトネス、ガンマ、色温度およびシャープネスをお買い上げ時の設定に戻します。
キャンセル	リセットが実行されないまま、メニュー画面に戻ります。

AA 画調整メニュー（アナログ RGB 信号のみ）

■ 自動画質調整機能

本機は、信号を受信したときに、自動的に画像の位置と鮮明さ（フェーズ / ピッチ）を調整して、最適な画像を表示します（17 ページ）。

ご注意

自動画質調整機能が働いている間は、⏻（電源）スイッチ以外は操作できません。

自動画質調整機能で完全に調整されていないと感じたときは

現在入力中の信号に合わせて再度自動で調整し直せます（下記のオート）。

さらに微調整したいときは

手動で、鮮明さ（フェーズ / ピッチ）や位置（水平位置 / 垂直位置）を調整し直せます。

「オート」や「フェーズ / ピッチ」、「水平位置 / 垂直位置」で設定した調整値は記憶されて、同じ信号が入力されると、記憶した調整値になります。

コンピュータをつなぎ換えるなどで入力信号を変えたときには、もう一度調整が必要になることがあります。

メニュー項目	機能
オート	フェーズ、ピッチ、水平位置、垂直位置の設定を、現在入力されている信号に最適な調整値にして、その調整値を記憶します。

■ 手動で鮮明さや画像の位置を調整し直す

文字や画像が鮮明でないとき、画像が真ん中に出ないときに調整します。この調整は、コンピュータがディスプレイの HD15 入力端子（アナログ RGB）に接続されているときに有効です。

- 1 解像度をコンピュータ側で 1280 × 1024 に設定する。
- 2 CD-ROM を入れる。
- 3 CD-ROM を起動して、テストパターンを表示する。

Windows の場合

CD-ROM が自動で起動したとき

- ① 地域とモデルを選んで、「ディスプレイアジャストメントツール（Utility）」をクリックする。
- ② 「Adjust」をクリックし、解像度を確認して「Next」をクリックする。

ピッチ、フェーズ、水平位置・垂直位置の順にテストパターンが出ます。

CD-ROM が自動で起動しないとき

- ① マイ・コンピュータを開き、CD-ROM アイコンを右クリックして「エクスプローラ」から CD-ROM を開く。
 - ② [Utility] を開いて、[Windows] を選ぶ。
 - ③ [Win_Utility.exe] を起動する。
- テストパターンが出ます。

Macintosh の場合

- ① [Utility] を開き、[Mac] を選ぶ。
 - ② [Mac_Utility.exe] を起動する。
- テストパターンが出ます。

メニュー項目	↓/↑ ボタンを押す
フェーズ	横縞を最少になるように調整します。
ピッチ	縦縞を最少になるように調整します。
水平位置	テストパターンの外周の枠が全部、画面に入るように調整します。
垂直位置	

☐ メニュー位置メニュー

メニュー項目	↓/↑ ボタンを押す
メニュー位置	メニューの表示位置を変えられます。9 か所があらかじめ設定されています。

☐ 自動入力センサーメニュー

デジタル入力のあるモデルでは、入力信号の有無を検知して、自動的に入力を切り換えることができます。

メニュー項目	機能
オン	選んでいる入力端子への入力信号がないときや、OK ボタンで入力信号がない入力端子を選んだときは、画面に表示メッセージが出て（18 ページ）、他の入力端子への入力信号があるかを自動的に確認し、入力を自動的に切り換えます。 入力が切り換わると、切り換わった入力が画面の左上に表示されます。 入力信号がない場合は、本機は省電力状態になります。
入力 1 入力 2	電源を入れたときに、入力 1 または入力 2 が優先的に表示されます（自動入力センサーは働きません）。
オフ	入力は自動的に切り替わりません。 OK ボタンを押して、入力を切り換えてください。

🗨 LANGUAGE メニュー

メニュー項目	↓/↑ ボタンを押す
ENGLISH	英語
FRANÇAIS	フランス語
DEUTSCH	ドイツ語
ESPAÑOL	スペイン語
ITALIANO	イタリア語
NEDERLANDS	オランダ語
SVENSKA	スウェーデン語
РУССКИЙ	ロシア語
日本語	
中文	中国語

↔ リセットメニュー（お買い上げ時の設定に戻す）

メニュー項目	機能
OK	すべての調整値をお買い上げ時の設定に戻します。ただし、🗨 (LANGUAGE メニュー) の設定はリセットされません。
キャンセル	リセットが実行されないまま、メニュー画面に戻ります。

🔒 メニューロック

メニュー項目	機能
オン	⏻ (電源) スイッチ以外の操作は、「🔒」マークが出て操作できなくなります。
オフ	「オン」を解除するときに選びます。 「オン」のときに MENU ボタンを押すと、🔒 (メニューロック) が自動的に選択されます。

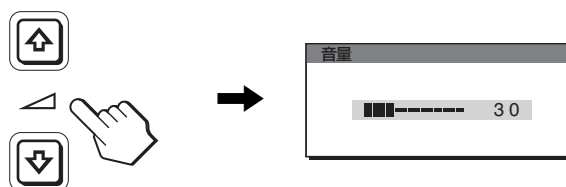
機能

音量を調節する

本機の音声入力端子につないだコンピュータや他のオーディオ機器の音声を、本機のスピーカーやヘッドホンで楽しめます。

メニュー画面とは別の音量画面で、音量を調節します。

1 メニュー画面が出ていないときに、↓/↑ ボタンを押す。



2 ↓/↑ ボタンを押して音量を調節する。

約 5 秒後に、自動的に調節画面は消えます。

ご注意

- ・メニュー画面を表示しているときは、音量は調節できません。
- ・本機が省電力状態になると、スピーカーおよびヘッドホンからの音声は聞こえなくなります。

省電力機能（パワーセーブ機能）

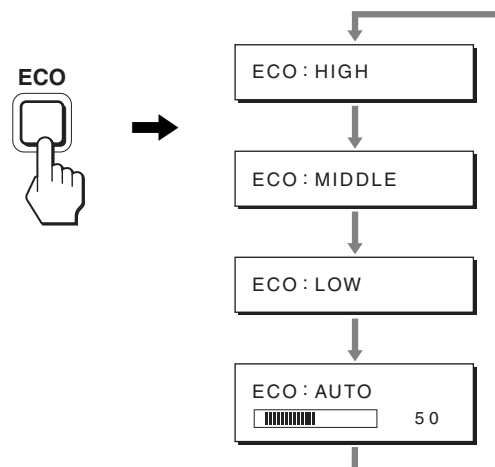
本機は、VESA、NUTEK および ENERGY STAR のパワーセービングガイドラインに対応しています。アナログ入力では DPMS(Display Power Management Standard)、デジタル入力では DMPM (DVI Digital Monitor Power Management) に対応しているコンピュータやグラフィックボードにつながると、操作をしていないときは自動的に次のような省電力状態になります。

本機の状態	⏻（電源）ランプ
通常動作時	緑点灯
アクティブオフ ¹⁾ (ディープスリープ)	オレンジ点灯
⏻（電源）：切	赤点灯
主電源：切	消灯

¹⁾ コンピュータが省電力状態になると、信号が入力されなくなるため、アクティブオフ状態になる前に「NO INPUT SIGNAL」と表示が出ます。約 5 秒後、本機も省電力状態になります。「ディープスリープ」は、EPA (Environmental Protection Agency) の定めた待機時の消費電力抑制状態です。

節電しながら使う（ECO モード）

本機前面にある ECO ボタンをくり返し押すと、画面の明るさが変わります。



各設定が表示されて、画面の明るさが変わります。表示は約 5 秒後に消えます。

HIGH → MIDDLE → LOW の順番に画面の明るさが落ち、消費電力を節約できます。

お買い上げ時の状態では、画面の明るさは「HIGH」に設定されています。

自動輝度調整機能 (ライトセンサー)

本機には、周囲の明るさに応じて画面の明るさを自動調整する機能があります。本機前面の ECO ボタン、または MENU の画質調整メニューで、ECO モードを「AUTO」にすることにより、画面の明るさを自動的に最適な状態に調整します。お買い上げ時の状態では、画面の明るさは「HIGH」に設定されています。さらに、本機前面の ECO ボタンから、ECO モードを「AUTO」に設定したときに表示される調節バーを ↓/↑ ボタンで変更することにより、お好みに応じた自動調整のレベル（明るめ、暗めなど）を調整可能範囲内において設定することができます。

自動画質調整機能 (アナログ RGB 信号のみ)

本機は、信号を受信したときに、自動的に画像の位置と鮮明さ（フェーズ / ピッチ）を調整して、最適な画像を表示します。

お買い上げ時に設定されている表示モード

本機には、入力信号に合わせて最適な画質で表示できるように、代表的な表示モードがお買い上げ時に設定されています。信号が表示モードと同じであれば、自動的にあらかじめ設定された最適な調整値で表示されます。

表示モード以外の信号のときは

下記の周波数の間であれば、信号を初めて受信したときに自動画質調整機能が働いて、きれいな画像を表示します。

水平周波数： 28 ～ 80 kHz

垂直周波数： 48 ～ 75 Hz

信号を初めて受信したときには、画面表示までに通常より時間がかかることがあります。この調整値は自動的に本機に記憶され、次からは表示モードの信号と同様に動作するようになります。

手動でフェーズやピッチ、画像の位置を調整したときは

入力信号によって自動調整機能だけでは完全に調整できないときは、手動で調整できます（15 ページ）。手動で調整すると、すべての表示モードにおいて、手動で調整した調整値がユーザーモードとして記憶され、同じ信号が入力されるたびに、その調整値が選ばれるようになります。

ご注意

自動画質調整機能が働いている間は、（電源）スイッチ以外は操作できません。

- ・ 本機の USB 端子は、USB Full-Speed (Max 12 Mbps) に対応しています。

ご注意

- ・ INPUT/OK ボタンを押しても、すぐにコンピュータが切り換わらない場合があります。
- ・ 最新の USB ドライバをインストールして使用してください。古いドライバのままでは、USB 機器が動作しないことがあります。
- ・ USB ハブを使用するときは、自動入力センサーメニューでオフに設定してください。

KVM 機能 (Keyboard-Video-Mouse 機能)*

USB マウスと USB キーボードを本機につなぐことにより、2 台までのコンピュータを INPUT/OK ボタン（8 ページ）で切り換えながら使うことができます。

USB 端子について

- ・ 本機の USB 端子には、USB マウスと USB キーボードをつなぐことを推奨します。それ以外の機器を本機につないでも、正しく動作しない場合があります。また、Bluetooth 対応の機器は、正しく動作しないことがあります。

故障かな？と思ったら

お買い上げ店などにご相談いただく前に、次の事項をご確認ください。

表示メッセージについて

入力信号が正しくないときは、画面に次のような表示メッセージが出ます。この場合は、「本機の症状と対処のしかた」（19 ページ）に従ってください。

「OUT OF RANGE」と表示されている場合

入力信号の周波数が、本機の仕様に合っていません。以下を確認してください。

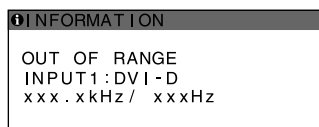
詳しくは、「本機の症状と対処のしかた」（19 ページ）をご覧ください。

xxx.x kHz / xxx Hz と表示されている場合

水平または垂直周波数が、本機の仕様に合っていません。

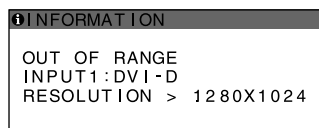
数字の部分に現在入力されている信号の水平 / 垂直周波数が表示されます。

例：



RESOLUTION > 1280 × 1024 と表示されている場合
解像度が、本機の仕様（1280 × 1024 以下）に合っていない。

例：

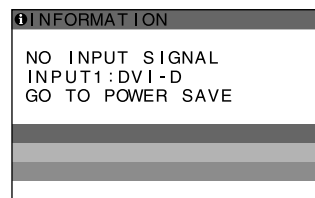


「NO INPUT SIGNAL」と表示されている場合

現在選んでいる入力端子の入力信号がありません。

自動入力センサー（15 ページ）がオンに設定されているときは、他の入力端子からの入力信号をさがし、自動的に入力を切り換えます。

例：



入力信号が見つからないときは、

「GO TO POWER SAVE」

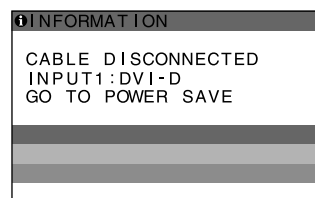
というメッセージが表示されてから約 5 秒後に省電力状態に入ります。

「CABLE DISCONNECTED」と表示されている場合

現在選んでいる入力端子のビデオ信号ケーブルがはずれています。

自動入力センサー（15 ページ）がオンに設定されているときは、他の入力端子からの入力信号をさがし、自動的に入力を切り換えます。

例：



入力信号が見つからないときは、

「GO TO POWER SAVE」

というメッセージが表示されてから約45秒後に省電力状態に入ります。

本機の症状と対処のしかた

本機以外（コンピュータなど）が原因の場合は、接続機器の取扱説明書をご覧ください。

こんなときは	原因と対処のしかた
画像が出ない。	⏻（電源）ランプが点灯していない。または、⏻（電源）スイッチを押しても⏻（電源）ランプが点灯しない。 ・電源コードをつなぎ直す。 ・主電源を入れる（10 ページ） ⏻（電源）ランプが赤色またはオレンジ色に点灯している。 ・⏻（電源）スイッチで電源を入れる。 「CABLE DISCONNECTED」という警告表示が出ている。 ・ビデオ信号ケーブルを正しくつなぐ（7 ページ）。 ・ビデオ信号ケーブルのピンが曲がっている。まっすぐに直すか、別のケーブルを使う。 ・入力切り換えが正しいか確認する（11 ページ）。 ・付属品ではないビデオ信号ケーブルを使っている。付属品ではないビデオ信号ケーブルを使っていると、「CABLE DISCONNECTED」と表示が出る場合があります。故障ではありません。 「NO INPUT SIGNAL」という警告表示が出ている。または⏻（電源）ランプがオレンジ色に点灯している。 ・ビデオ信号ケーブルを正しくつなぐ（7 ページ）。 ・ビデオ信号ケーブルのピンが曲がっている。まっすぐに直すか、別のケーブルを使う。 ・入力切り換えが正しいか確認する（11 ページ）。 ■本機以外（コンピュータなど）が原因の場合 ・コンピュータが省電力状態になっている。キーボードのキーのどれかを押してみるか、マウスを動かしてみる。 ・コンピュータのグラフィックボードが正しくバススロットに差し込まれているか確認する。 ・コンピュータの電源を入れる。 ・コンピュータを再起動する。
「OUT OF RANGE」という警告表示が出ている（18 ページ）。	■本機以外（コンピュータなど）が原因の場合 ・入力信号の周波数が、本機の仕様に合っていない。本機をつなぐ前につないでいたディスプレイがあるときは、そのディスプレイにつなぎ換えて、画像が出るか確認する。画像が出たら、コンピュータで以下の範囲に設定する。 水平周波数：28 ～ 80 kHz（アナログ RGB）、28 ～ 64 kHz（デジタル RGB） 垂直周波数：48 ～ 75 Hz（アナログ RGB）、60 Hz（デジタル RGB） 解像度：1280 × 1024 以下
Windows を使用している。	・本機をつなぐ前につないでいたディスプレイがあるときは、そのディスプレイにつなぎ換えて、画像が出るか確認する。画像が出たら、以下を行う。Windows のデバイス選択画面で製造元に SONY を選び、本機の型名を選ぶ。本機の型名が表示されないときは、「プラグ アンド プレイ」を選ぶ。
Macintosh とつないでいる。	・必要に応じて市販のアダプタをお使いください。アダプタは、先にコンピュータに差し込んでから、ビデオ信号ケーブルにつなぎます。
画像が乱れる、ゆれる、ちらつく。	・ピッチとフェーズを調整する（アナログ RGB 信号のみ）（15 ページ）。 ・離れたところにある他の電源につないでみる。 ■本機以外（コンピュータなど）が原因の場合 ・コンピュータのグラフィックボードで、本機が正しく設定されているかを確認する。 ・入力信号のグラフィックモード（VESA、Macintosh19" カラーなど）と周波数が、本機で使用できる範囲かを確認する。ただし本機で使用できる範囲でも、グラフィックボードによっては同期パルス幅が合わないため、きれいに画像を映せないことがあります。 ・本機はインターレース信号には対応していません。プログレッシブ信号になるように設定してください。 ・コンピュータのリフレッシュレート（垂直周波数）を、最適な画面になるように設定する。

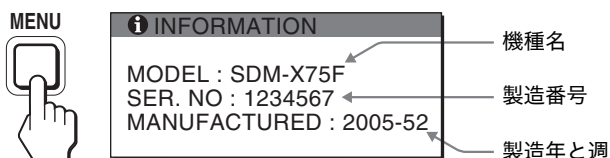
こんなときは	原因と対処のしかた
画像がくっきりしていない。	・ コントラストやブライトネスを調整する（14 ページ）。 ・ ピッチとフェーズを調整する（アナログ RGB 信号のみ）（15 ページ）。 ■本機以外（コンピュータなど）が原因の場合 ・ コンピュータで解像度を 1280 × 1024 に設定する。
画像が二重、三重になる。	・ ビデオ信号ケーブルの延長コードやスイッチャーボックスの使用をやめる。 ・ 接続ケーブルを端子にしっかりと差し込む。
画像の位置がずれている、または画像の大きさが正しくない。（アナログ RGB 信号のみ）	・ ピッチとフェーズを調整する（15 ページ）。 ・ 画像の位置を調整する（15 ページ）。入力信号やグラフィックボードによっては、画像が画面全体に広がらないことがあります。
画像が小さい。	■本機以外（コンピュータなど）が原因の場合 ・ コンピュータで解像度を 1280 × 1024 に設定する。
画像が暗い。	・ バックライトを調整する（14 ページ）。 ・ ブライトネスを調整する（14 ページ）。 ・ ガンマを調整する（14 ページ）。 ・ 電源を入れたあと、画面が明るくなるまでしばらく時間がかかります。 ・ ECO ボタンを押した後は、ECO モードの設定によっては、画面が暗くなることもあります。
画面に波模様や縦縞が出る。	・ ピッチとフェーズを調整する（アナログ RGB 信号のみ）（15 ページ）。
色むらがある。	・ ピッチとフェーズを調整する（アナログ RGB 信号のみ）（15 ページ）。
白色が白く見えない。	・ 色温度を調整する（14 ページ）。
本機のボタンが働かない。 ( マークが画面に出る)	・ 「メニューロック」が「オン」になっている。「オフ」にする（16 ページ）。
USB ケーブルでつないだ機器が動作しない。	・ USB ケーブル（付属）を正しくつないでいるか確認する（8 ページ）。 ・ 主電源スイッチおよび （電源）スイッチを押して、本機の電源を入れる。 ■コンピュータなど本機につないでいる機器が原因の場合 ・ つないでいる機器の電源が入っているか確認する。 ・ 最新の USB ドライバをコンピュータにインストールし直す。詳しくは、つないだ機器のメーカーにお問い合わせください。 ・ キーボードやマウスでコンピュータを操作できないときは、キーボードやマウスをコンピュータに直接つなぎ、コンピュータを再起動してから USB 接続の設定をする。その後、本機につなぎ直す。本機の USB 端子を経由してコンピュータ、キーボード、マウスをつなぐと、最初にコンピュータを起動したときに、コンピュータをマウスやキーボードから操作できないことがあります。
しばらくすると、ディスプレイの電源が切れてしまう。	■コンピュータなど本機につないでいる機器が原因の場合 ・ コンピュータの省電力設定をオフにする。
メニュー画面上の解像度表示が正しくない。	・ グラフィックボードの設定によっては、メニュー画面上の解像度表示とコンピュータでの設定が一致しないことがあります。
主電源を切っても、  （電源）ランプがしばらく点灯している。	・ 主電源が入っていて （電源）スイッチを押していない状態、または省電力状態のときに、MAIN POWER（主電源）スイッチを切ると、（電源）ランプがすぐに消灯しない場合があります。故障ではありません。

本機の情報（インフォメーション）を表示する

信号を入力しているときに、INFORMATION 画面が出るまで MENU ボタンを 5 秒以上押したままにする。

もう一度、MENU ボタンを押すと消えます。

例：



本機の安全規格上の型名は SDM-X75*/X95*ですが、販売上の型名および取扱説明書での型名は SDM-X75F/X95F/X75K/X95K となります。

故障のときは、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご連絡ください。また、お問い合わせのときは次のことをお知らせください。

- ・ 型名：
- ・ 製造番号：
- ・ 故障の状態：できるだけ詳しく
- ・ 購入年月日：
- ・ つないでいるコンピュータ、およびグラフィックボードの仕様と名前：
- ・ 入力信号の種類（アナログ RGB/ デジタル RGB）：

保証書とアフターサービス

保証書

- ・この製品は保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お買い上げ店でお受け取りください。
- ・所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- ・保証期間は、お買い上げ日より 3 年間です。

アフターサービスについて

調子が悪いときはまずチェックを

- ➡「故障かな？と思ったら」の項を参考にして、故障かどうかをお調べください。

それでも具合が悪いときはサービス窓口へ

- ➡ お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にある、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

- ➡ 保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。くわしくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

- ➡ 修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、コンピュータディスプレイの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後 8 年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。

保有期間が経過した後も、故障箇所によっては、修理可能な場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

型名:ディスプレイが梱包されていた箱や本体後面の ID ラベルをご覧になり、お使いのディスプレイの型名をご確認ください。

製造番号:

故障の状態:できるだけ詳しく

購入年月日:

お買い上げ店 TEL.
お近くのサービスステーション TEL.

This display is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

主な仕様

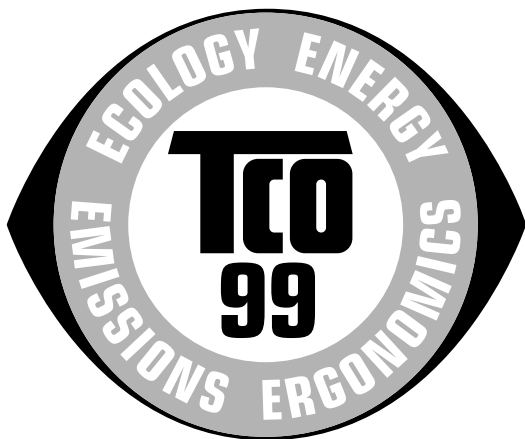
型名	SDM-X75F	SDM-X95F	SDM-X75K	SDM-X95K
LCD パネル	a-Si TFT アクティブマトリックス			
画面サイズ	17 インチ (43 cm)	19 インチ (48 cm)	17 インチ (43 cm)	19 インチ (48 cm)
入力信号フォーマット	RGB 動作周波数 ¹⁾ 水平：28 ～ 80 kHz (アナログ RGB) 28 ～ 64 kHz (デジタル RGB) 垂直：48 ～ 75 Hz (アナログ RGB) 60 Hz (デジタル RGB)			
解像度	水平：最大 1280 ドット 垂直：最大 1024 ライン			
入力信号の種類	デジタル×1 アナログ×1			
入力信号レベル	アナログ RGB 信号：0.7 Vp-p、75 Ω、正極性 同期信号：TTL レベル、2.2 kΩ、極性自由 デジタル RGB (DVI) 信号：TMDS (Single link)			
音声入力	ステレオミニジャック、0.5 Vrms、47 k Ω			
スピーカー出力	1W × 2			
USB 端子	-		USB Full-Speed (Max12 Mbps) A ポート×2、B ポート×2、	
ヘッドホン端子	× 1			
電源	AC100 ～ 240 V/50-60 Hz 最大 1.0 A			
消費電力量	最大 45 W	最大 50 W		最大 55 W
動作温度	5 ～ 35 °C			
スタンドの種類	高さ調整スタンド			
最大外形寸法 (幅 / 高さ / 奥行き)	約 369 × 393.5 - 503.5 × 253 mm (スタンド付) 約 369 × 337 × 66 mm (スタンドなし)	約 414 × 409.5 - 519.5 × 277.5 mm (スタンド付) 約 414 × 370 × 69 mm (スタンドなし)	約 369 × 393.5 - 503.5 × 253 mm (スタンド付) 約 369 × 337 × 66 mm (スタンドなし)	約 414 × 409.5 - 519.5 × 277.5 mm (スタンド付) 約 414 × 370 × 69 mm (スタンドなし)
質量	約 7.6 kg (スタンド付) 約 4.4 kg (スタンドなし)	約 8.9 kg (スタンド付) 約 5.4 kg (スタンドなし)	約 7.6 kg (スタンド付) 約 4.4 kg (スタンドなし)	約 8.9 kg (スタンド付) 約 5.4 kg (スタンドなし)
プラグ & プレイ機能	DDC2B			
付属品	6 ページをご覧ください。			

¹⁾ 推奨周波数タイミング

- ・ 水平同期幅率：水平周波数のタイミングの合計の 4.8% 以上、
または 0.8 mμs のどちらか大きい方
- ・ 水平ブランキング幅：2.5 μs 以上
- ・ 垂直ブランキング幅：450 μs 以上

本機の使用および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

TCO'99 Eco-document (for the black model)



■ Congratulations!

You have just purchased a TCO'99 approved and labelled product! Your choice has provided you with a product developed for professional use. Your purchase has also contributed to reducing the burden on the environment and also to the further development of environmentally adapted electronics products.

■ Why do we have environmentally labelled computers?

In many countries, environmental labelling has become an established method for encouraging the adaptation of goods and services to the environment. The main problem, as far as computers and other electronics equipment are concerned, is that environmentally harmful substances are used both in the products and during their manufacture. Since it is not so far possible to satisfactorily recycle the majority of electronics equipment, most of these potentially damaging substances sooner or later enter nature.

There are also other characteristics of a computer, such as energy consumption levels, that are important from the viewpoints of both the work (internal) and natural (external) environments. Since all methods of electricity generation have a negative effect on the environment (e.g. acidic and climate-influencing emissions, radioactive waste), it is vital to save energy. Electronics equipment in offices is often left running continuously and thereby consumes a lot of energy.

■ What does labelling involve?

This product meets the requirements for the TCO'99 scheme which provides for international and environmental labelling of personal computers. The labelling scheme was developed as a joint effort by the TCO (The Swedish Confederation of Professional Employees), Svenska Naturskyddsforeningen (The Swedish Society for Nature Conservation) and Statens Energimyndighet (The Swedish National Energy Administration).

Approval requirements cover a wide range of issues: environment, ergonomics, usability, emission of electric and magnetic fields, energy consumption and electrical and fire safety.

The environmental demands impose restrictions on the presence and use of heavy metals, brominated and chlorinated flame retardants, CFCs (freons) and chlorinated solvents, among other things. The product must be prepared for recycling and the manufacturer is obliged to have an environmental policy which must be adhered to in each country where the company implements its operational policy.

The energy requirements include a demand that the computer and/or display, after a certain period of inactivity, shall reduce its power consumption to a lower level in one or more stages. The length of time to reactivate the computer shall be reasonable for the user.

Labelled products must meet strict environmental demands, for example, in respect of the reduction of electric and magnetic fields, physical and visual ergonomics and good usability.

Below you will find a brief summary of the environmental requirements met by this product. The complete environmental criteria document may be ordered from:

TCO Development

SE-114 94 Stockholm, Sweden

Fax: +46 8 782 92 07

Email (Internet): development@tco.se

Current information regarding TCO'99 approved and labelled products may also be obtained via the Internet, using the address: <http://www.tco-info.com/>

■ Environmental requirements

Flame retardants

Flame retardants are present in printed circuit boards, cables, wires, casings and housings. Their purpose is to prevent, or at least to delay the spread of fire. Up to 30% of the plastic in a computer casing can consist of flame retardant substances. Most flame retardants contain bromine or chloride, and those flame retardants are chemically related to another group of environmental toxins, PCBs. Both the flame retardants containing bromine or chloride and the PCBs are suspected of giving rise to severe health effects, including reproductive damage in fish-eating birds and mammals, due to the bio-accumulative* processes. Flame retardants have been found in human blood and researchers fear that disturbances in foetus development may occur.

The relevant TCO'99 demand requires that plastic components weighing more than 25 grams must not contain flame retardants with organically bound bromine or chlorine. Flame retardants are allowed in the printed circuit boards since no substitutes are available.

Cadmium**

Cadmium is present in rechargeable batteries and in the colour-generating layers of certain computer displays. Cadmium damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries, the colour-generating layers of display screens and the electrical or electronics components must not contain any cadmium.

Mercury**

Mercury is sometimes found in batteries, relays and switches. It damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries may not contain any mercury. It also demands that mercury is not present in any of the electrical or electronics components associated with the labelled unit.

CFCs (freons)

The relevant TCO'99 requirement states that neither CFCs nor HCFCs may be used during the manufacture and assembly of the product. CFCs (freons) are sometimes used for washing printed circuit boards. CFCs break down ozone and thereby damage the ozone layer in the stratosphere, causing increased reception on earth of ultraviolet light with e.g. increased risks of skin cancer (malignant melanoma) as a consequence.

Lead**

Lead can be found in picture tubes, display screens, solders and capacitors. Lead damages the nervous system and in higher doses, causes lead poisoning. The relevant TCO'99 requirement permits the inclusion of lead since no replacement has yet been developed.

* Bio-accumulative is defined as substances which accumulate within living organisms.

** Lead, Cadmium and Mercury are heavy metals which are Bio-accumulative.

TCO'03 Eco-document (for the silver model)



■ Congratulations!

The display you have just purchased carries the TCO'03 Displays label. This means that your display is designed, manufactured and tested according to some of the strictest quality and environmental requirements in the world. This makes for a high performance product, designed with the user in focus that also minimizes the impact on our natural environment.

■ Ergonomics

- Good visual ergonomics and image quality in order to improve the working environment for the user and to reduce sight and strain problems. Important parameters are luminance, contrast, resolution, reflectance, colour rendition and image stability.

■ Energy

- Energy-saving mode after a certain time – beneficial both for the user and the environment
- Electrical safety

■ Emissions

- Electromagnetic fields
- Noise emissions

■ Ecology

- The product must be prepared for recycling and the manufacturer must have a certified environmental management system such as EMAS or ISO 14 001
- Restrictions on
 - chlorinated and brominated flame retardants and polymers
 - heavy metals such as cadmium, mercury and lead.

The requirements included in this label have been developed by TCO Development in co-operation with scientists, experts, users as well as manufacturers all over the world. Since the end of the 1980s TCO has been

involved in influencing the development of IT equipment in a more user-friendly direction. Our labelling system started with displays in 1992 and is now requested by users and IT-manufacturers all over the world.

For more information, please visit
www.tcodevelopment.com

Recycling Information

■ Customer in Europe

The collection and recycling of this product has been planned according to your country's relevant legislation. To ensure that this product will be collected and recycled in way that minimizes the impact on the environment, please do the following:

1. If you purchased this product for private use, contact your municipality or the waste collection system and bring the product to this collection point / have the product be picked up by the waste collection system. Alternatively, your retailer might take back this if you purchase new equivalent equipment; please check with your retailer whether he will take back this product before bringing it. For information on your country's recycling arrangements, please contact the Sony representation in your country (contact details at: www.sony-europe.com). Further details on specific recycling systems can be found at the following addresses:
 - Belgium: www.recupel.be
 - Netherlands: www.nvmp.nl (consumer electronics)
www.ictmilieu.nl (IT equipment)
 - Norway: www.elretur.no
 - Sweden: www.el-kretsen.se
 - Switzerland: www.swico.ch
2. If you use this product professionally, check the product's delivery contract for take back / recycling arrangements and follow the procedures described therein. Alternatively, follow the procedures described under point 1.

■ Customer in USA

We Sony as a member of EIA recommends to visit URL below
<http://www.eiae.org/>

■ Customer in Asia

<http://www.sony.co.jp/SonyInfo/Environment/recycle/3R.html>

TFT LCD Color Computer Display

SDM-X75 *
SDM-X95 *

Owner's Record

The model and serial numbers are located at the rear of the unit. Record these numbers in the spaces provided below. Refer to them whenever you call upon your dealer regarding this product.

Model No. _____ Serial No. _____

WARNING

To reduce the risk of fire or electric shock, do not expose this apparatus to rain or moisture.

Dangerously high voltages are present inside the unit. Do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

FCC Notice

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

IMPORTANTE

Para prevenir cualquier mal funcionamiento y evitar daños, por favor, lea detalladamente este manual de instrucciones antes de conectar y operar este equipo.

If you have any questions about this product, you may call; Sony Customer Information Services Center 1-800-222-7669 or <http://www.sony.com/>

Declaration of Conformity

Trade Name : SONY
Model : SDM-X75*/X95*
Note : * means any number or alphanumeric character.
Responsible Party : Sony Electronics Inc.
Address : 16530 Via Esprillo, San Diego, CA 92127 U.S.A.
Telephone Number : 858-942-2230

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Be sure to confirm the carton that came with your display. The ID label of your display model is located at the rear of the display.

NOTICE

This notice is applicable for USA/Canada only. If shipped to USA/Canada, install only a UL LISTED/CSA LABELLED power supply cord meeting the following specifications:

SPECIFICATIONS

Plug Type	Nema-Plug 5-15p
Cord	Type SVT or SJT, minimum 3 × 18 AWG
Length	Maximum 15 feet
Rating	Minimum 7 A, 125 V

NOTICE

Cette notice s'applique aux Etats-Unis et au Canada uniquement.

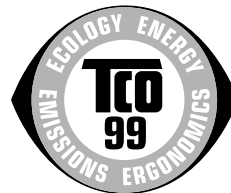
Si cet appareil est exporté* aux Etats-Unis ou au Canada, utiliser le cordon d'alimentation portant la mention UL LISTED/CSA LABELLED et remplissant les conditions suivantes:

SPECIFICATIONS

Type de fiche	Fiche Nema 5-15 broches
Cordon	Type SVT ou SJT, minimum 3 × 18 AWG
Longueur	Maximum 15 pieds
Tension	Minimum 7 A, 125 V



As an ENERGY STAR Partner, Sony Corporation has determined that this product meets the ENERGY STAR guidelines for energy efficiency.



This monitor complies with the TCO'99 guidelines.

(for the black model)



This monitor complies with the TCO'03 guidelines.

(for the silver model)

Table of Contents

Precautions	4
Checking the model name of the display	5
Identifying parts and controls	5
Setup	6
Setup 1: Assemble the stand	6
Setup 2: Connect the video signal cables	7
Setup 3: Connect the USB mouse or the USB keyboard or other devices (USB port-equipped models only)	8
Setup 4: Connect the audio cords	9
Setup 5: Connect the power cord	10
Setup 6: Secure the cords and close the connector cover	10
Setup 7: Turn on the display and computer	10
Setup 8: Adjust the tilt and height	11
Selecting the input signal (INPUT1/INPUT2)	12
Customizing Your Display	13
Navigating the menu	13
Menu options list	14
PICTURE ADJUST menu	14
SCREEN menu (analog RGB signal only)	15
MENU POSITION menu	15
INPUT SENSING menu	15
LANGUAGE menu	16
RESET menu (reset to the default setting)	16
MENU LOCK menu	16
Technical Features	16
Controlling the volume	16
Power saving function	16
Reducing the power consumption (ECO mode)	17
Automatic brightness adjustment function (light sensor)	17
Automatic picture quality adjustment function (analog RGB signal only)	17
KVM function (Keyboard-Video-Mouse function)	17
Troubleshooting.	18
On-screen messages	18
Trouble symptoms and remedies	19
Specifications.	22
TCO'99 Eco-document (for the black model)	i
TCO'03 Eco-document (for the silver model)	ii

GB

- Macintosh is a trademark licensed to Apple Computer, Inc., registered in the U.S.A. and other countries.
- Windows® is registered trademarks of Microsoft Corporation in the United States and other countries.
- IBM PC/AT and VGA are registered trademarks of IBM Corporation of the U.S.A.
- VESA and DDC™ are trademarks of the Video Electronics Standards Association.
- ENERGY STAR is a U.S. registered mark.
- Adobe and Acrobat are trademarks of Adobe Systems Incorporated.
- All other product names mentioned herein may be the trademarks or registered trademarks of their respective companies.
- Furthermore, “™” and “®” are not mentioned in each case in this manual.

Precautions

Warning on power connections

- Use the supplied power cord. If you use a different power cord, be sure that it is compatible with your local power supply.

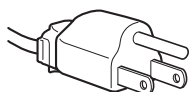
For the customers in the U.S.A.

If you do not use the appropriate cord, this display will not conform to mandatory FCC standards.

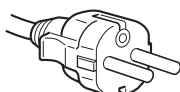
For the customers in the UK

If you use the display in the UK, be sure to use the appropriate UK power cord.

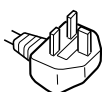
Example of plug types



for 100 to 120 V AC



for 200 to 240 V AC



for 240 V AC only

The equipment should be installed near an easily accessible outlet.

Installation

Do not install or leave the display:

- In places subject to extreme temperatures, for example near a radiator, heating vent, or in direct sunlight. Subjecting the display to extreme temperatures, such as in an automobile parked in direct sunlight or near a heating vent, could cause deformations of the casing or malfunctions.
- In places subject to mechanical vibration or shock.
- Near any equipment that generates a strong magnetic field, such as a TV or various other household appliances.
- In places subject to inordinate amounts of dust, dirt, or sand, for example near an open window or an outdoor exit. If setting up temporarily in an outdoor environment, be sure to take adequate precautions against airborne dust and dirt. Otherwise irreparable malfunctions could occur.

Be careful not to touch the air vents on the upper rear of the display, since they become heated.

Handling the LCD screen

- Do not leave the LCD screen facing the sun as it can damage the LCD screen. Take care when you place the display by a window.
- Do not push on or scratch the LCD screen. Do not place a heavy object on the LCD screen. This may cause the screen to lose uniformity or cause LCD panel malfunctions.
- If the display is used in a cold place, a residual image may appear on the screen. This is not a malfunction. The screen returns to normal as the temperature rises to a normal operating level.
- If a still picture is displayed for a long time, a residual image may appear for a while. The residual image will eventually disappear.
- The LCD panel becomes warm during operation. This is not a malfunction.

Note on the LCD (Liquid Crystal Display)

Please note that the LCD screen is made with high-precision technology. However, black points or bright points of light (red, blue, or green) may appear constantly on the LCD screen, and irregular colored stripes or brightness may appear on the LCD screen. This is not malfunction.
(Effective dots: more than 99.99%)

Maintenance

- Be sure to unplug the power cord from the power outlet before cleaning your display.
- Clean the LCD screen with a soft cloth. If you use a glass cleaning liquid, do not use any type of cleaner containing an anti-static solution or similar additive as this may scratch the LCD screen's coating.
- Clean the cabinet, panel, and controls with a soft cloth lightly moistened with a mild detergent solution. Do not use any type of abrasive pad, scouring powder, or solvent, such as alcohol or benzene.
- Do not rub, touch, or tap the surface of the screen with sharp or abrasive items such as a ballpoint pen or screwdriver. This type of contact may result in a scratched picture tube.
- Note that material deterioration or LCD screen coating degradation may occur if the display is exposed to volatile solvents such as insecticide, or if prolonged contact is maintained with rubber or vinyl materials.

Transportation

- Disconnect all the cables from the display. If you use a height adjustable stand adjust its height to the highest position and hold both sides of the LCD display securely. Be careful not to scratch the screen when transporting. If you drop the display, you may injured or the display may be damaged.
- When you transport this display for repair or shipment, use the original carton and packing materials.
- Replace the stopper pin for the height adjustable stand to fix the stand during the transportation.

Disposal of the display

- **Do not dispose of this display with general household waste.**
- **The fluorescent tube used in this display contains mercury. Disposal of this display must be carried out in accordance to the regulations of your local sanitation authority.**

For customers in the United States

This product contains mercury. Disposal of this product may be regulated if sold in the United States. For disposal or recycling information, please contact your local authorities or the Electronics Industries Alliance (<http://www.eiae.org>).

Checking the model name of the display

Check the model name of the display first.

The model name is located at the rear of the display (Example: SDM-X75F).

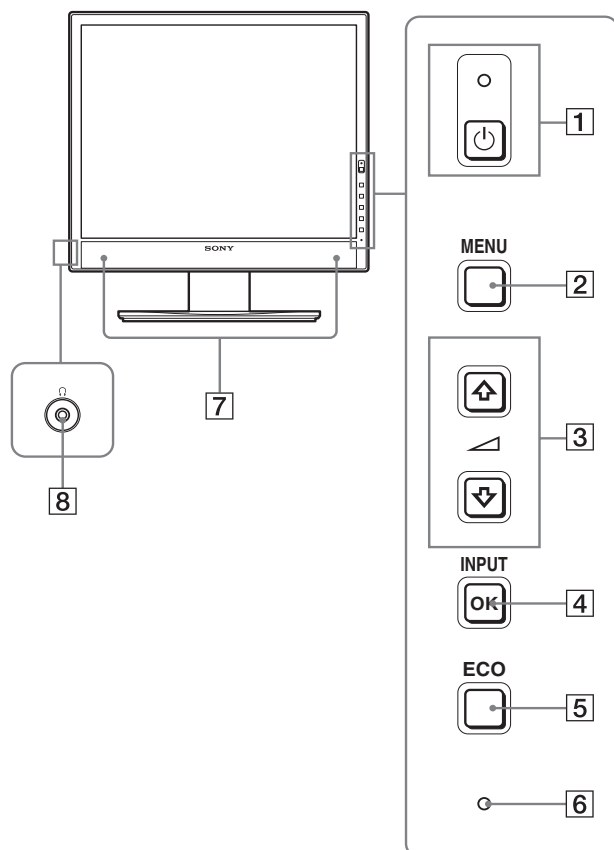
You cannot use some of the functions or menu options for certain display models.

Identifying parts and controls

See the pages in parentheses for further details.

The illustration only shows one of all the models that are available for this display.

Front of the display



The contents with * mark for specifications vary depending on the models. For details, see "Specifications" (page 22).

1 (Power) switch and (power) indicator (pages 10, 16)

This switch turns the display on when  (power) indicator is red. To turn the display off, press this switch again.

If the  (power) indicator fails to light, press the MAIN POWER switch ().

2 MENU button (page 12)

This button turns the menu screen on and off.

3 / and (volume control) buttons (page 12)

These buttons are used to select the menu items and make adjustments.

4 OK button (page 12)

This button activates the selected menu item and adjustments made using the /  buttons ().

INPUT (page 11)

These buttons switch the video input signal between INPUT1 and INPUT2 when two computers are connected to the display. (Only available when menu is turned off.)

5 ECO button (page 16)

This button is used to reduce the power consumption. When the menu screen is not displayed, you can also automatically adjust the picture quality for the current input signal while keeping pressing this button for more than 3 seconds (One touch Auto adjust). (analog RGB signal only)

6 Light sensor (page 16)

This sensor measures the brightness of the area surrounding the display. Be sure not to cover the sensor with paper, etc.

7 Stereo speakers (pages 9, 16)

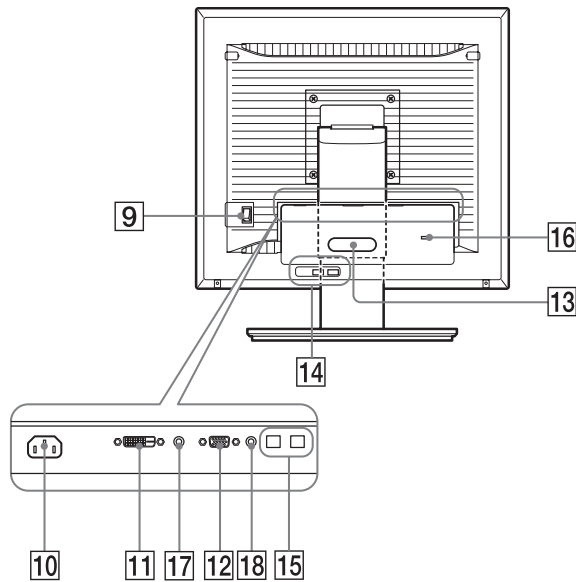
These speakers output audio signals as sound.

8 Headphone jack (pages 9, 16)

This jack outputs audio signals to your headphones.

GB

Rear of the display



9 MAIN POWER switch (page 10)

This switch is to turn the MAIN POWER button of the display on and off.

10 AC IN connector (page 9)

This connector connects the power cord (supplied).

11 DVI-D input connector (digital RGB) (page 8)

This connector inputs digital RGB video signals that comply with DVI Rev.1.0.

12 HD15 input connector (analog RGB) (page 8)

This connector inputs analog RGB video signals (0.700 Vp-p, positive) and sync signals.

13 Cable holder (page 9)

This part secures cables and cords to the display.

14 USB downstream port (page 8) (USB port-equipped models only)*

Connecting the USB mouse and USB keyboard to the display, you can connect up to two computers to the display switching the input back and forth.

15 USB upstream port (USB port-equipped models only)*

Connect the USB cable to your computer and display.

16 Security lock hole

The Kensington Micro Saver Security System should be used for the security lock hole.

Micro Saver Security System is a trademark of Kensington.

17 Audio Jack for INPUT1

This jack inputs audio signals when connected to the audio output jack of a computer or other audio equipment connected to INPUT1.

18 Audio Jack for INPUT2

This jack inputs audio signals when connected to the audio output jack of a computer or other equipment connected to INPUT2.

Setup

Before using your display, check that the following items are included in your carton:

- LCD display
- Power cord
- Stand Base
- HD15-HD15 video signal cable (analog RGB)
- DVI-D video signal cable (digital RGB)
- Audio cord (stereo miniplug)
- USB cable*
- CD-ROM (utility software for Windows/Macintosh, Operating Instructions, etc.)
- Warranty card
- Quick Setup Guide

The contents with * mark for specifications vary depending on the models. For details, see "Specifications" (page 22).

Setup 1: Assemble the stand

Do not press the LCD screen when placing or raising the display straight on a desk or a like. It may affect the uniformity of the screen or damage the LCD display.

■ When using supplied stand

1 Open the carton and take out the stand base.

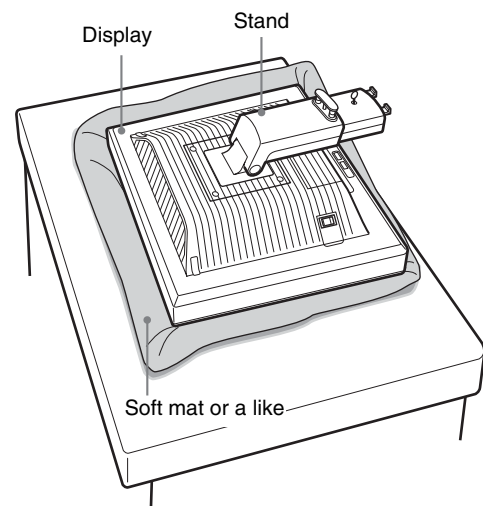
2 Confirm the supplied items.

- With a screw attached to the bottom of Stand Base.

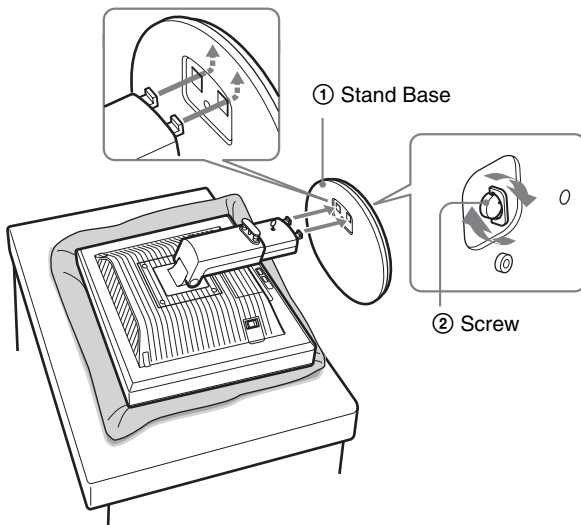
3 Put a soft mat or a like on a desk or a like.

You may damage the LCD screen and the display itself, if putting the display directly on the desk.

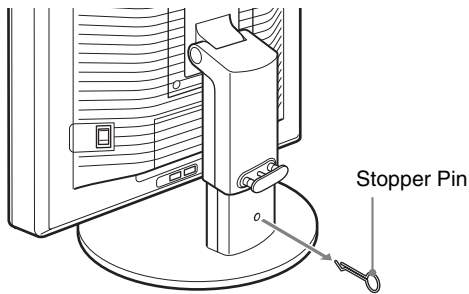
4 Take the display out from the carton and then place the frame of the laid display along the edge of the desk.



- 5 Hook the Stand Base holes onto the prongs of stand to attach. ①
Lift the handle of screw to screw the stand base securely. ②
Be sure that the screw is secured and turn the screw handle back.



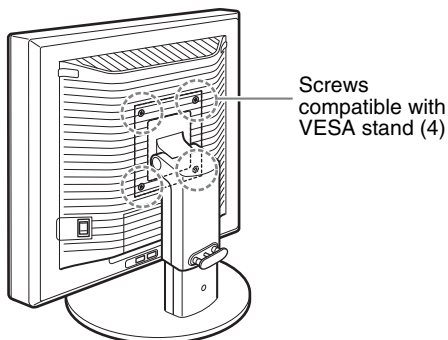
- 6 Remove the stopper pin after raising the height adjustable stand straight.



Note

Do not remove the stopper pin while the stand is laid. It may fall or injure you by the stand neck coming off from the Stand Base impetuously.

■ **When using VESA Stand**



You can attach a VESA stand in other brand by removing the supplied stand attached to the display.

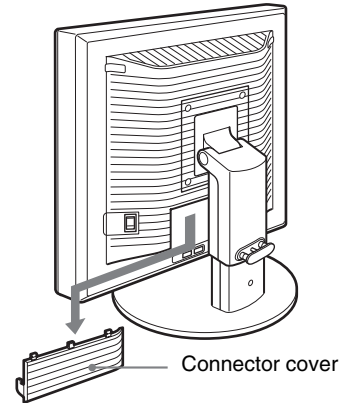
Setup 2: Connect the video signal cables

- Turn off the display and computer before connecting.

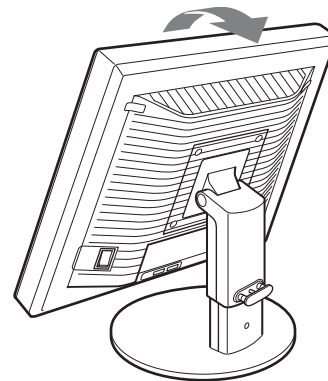
Notes

- Do not touch the pins of the video signal cable connector as this might bend the pins.
- Check the alignment of the connector to avoid bending the pins of the video signal cable connector.

- 1 Slide down the connector cover.



- 2 Tilt the display up.
And then move the display's angle higher.

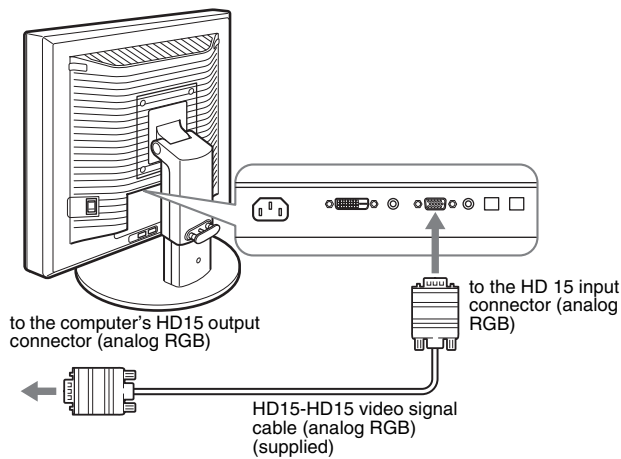


GB

3 Connect the video signal cables to the display.

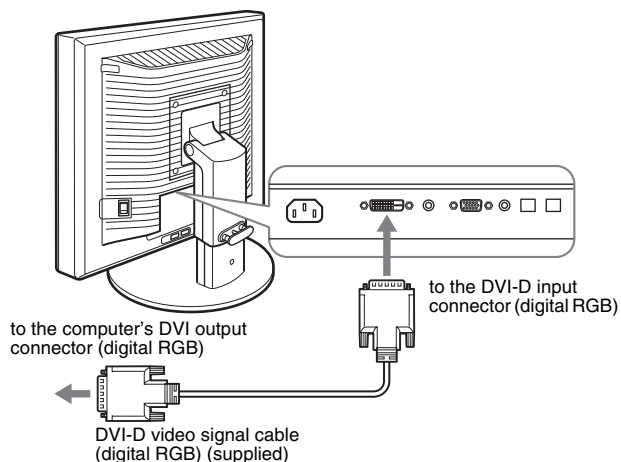
■ Connect a computer equipped with an HD15 output connector (analog RGB)

Using the supplied HD15-HD15 video signal cable (analog RGB), connect the computer to the display's HD 15 input connector (analog RGB).



■ Connect a computer equipped with a DVI output connector (digital RGB)

Using the supplied DVI-D video signal cable (digital RGB), connect the computer to the display's DVI-D input connector (digital RGB).



Setup 3: Connect the USB mouse or the USB keyboard or other devices (USB port-equipped models only)*

By connecting the USB mouse or the USB keyboard or other devices, you can switch inputs back and forth (KVM function). For more details, see "KVM function" (page 17).

If you are not using the USB mouse or the USB keyboard or other devices on your display, go to Setup 4.

1 Connect the supplied cable between the display and the computer.

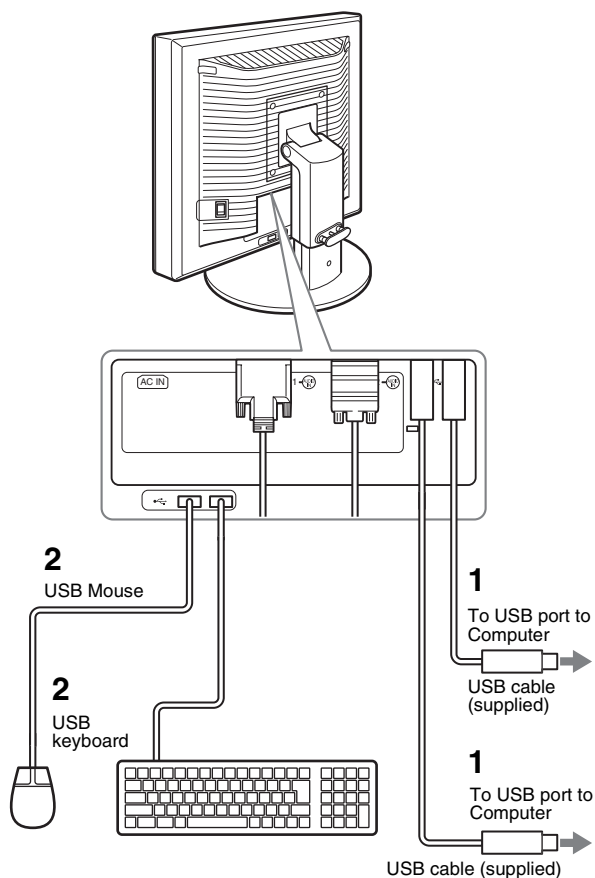
2 Connect the USB mouse or the USB keyboard or other devices to the display.

For Macintosh User:

If you connect the USB Downstream port to a Macintosh keyboard with a power button, the power button on the keyboard may fail to turn on. Turn on the power button on your computer or connect the keyboard directly to your computer and turn it on, and then connect the USB Downstream port to the keyboard.

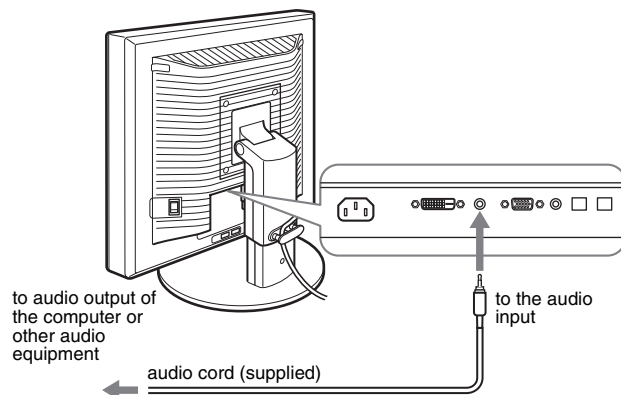
Notes

- The USB port of this display is compatible with Windows 2000 / Windows XP Professional / Windows XP Home edition / Macintosh.
- If the USB mouse or the USB keyboard or other devices have already connected to your computer, remove them once.
- This Setup is only designed for those computers and OS that are USB compatible. For more details, refer to the operating instruction of your computer or OS.



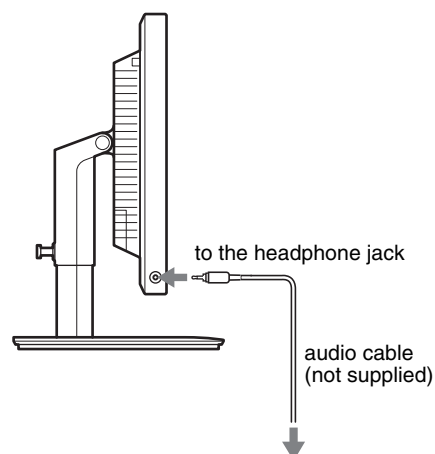
Setup 4: Connect the audio cords

Connect the display's audio input jack and audio output jack of the computer or other audio equipment using the supplied audio cord.



■ When you hear sound with your headphones

Connect the audio cable (not supplied) securely to the display's headphone jack.



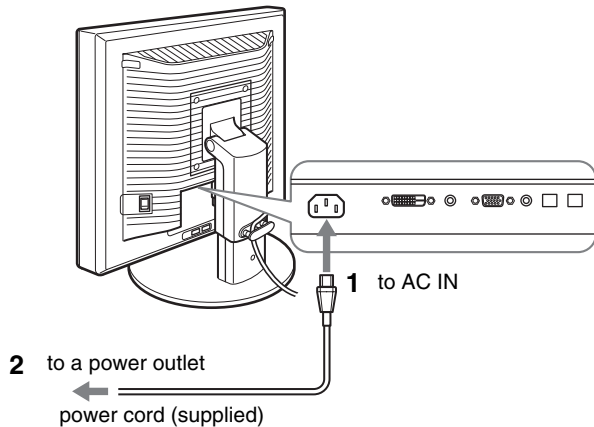
Audio output will be changed when the display's audio input and audio output connection has been completed.

Using the display-speakers or headphones, you can also listen to sound from your computer or other audio equipment connected to the display-audio input jacks. For more details, see "Controlling the volume" on page 16.

GB

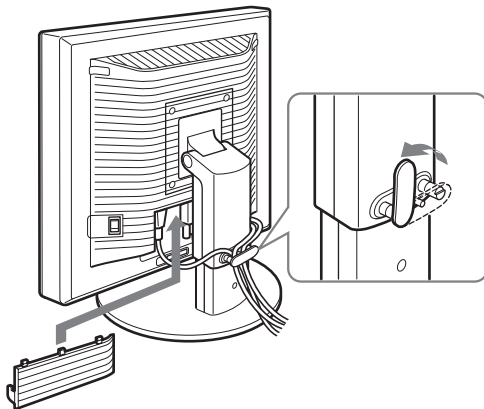
Setup 5: Connect the power cord

- 1 Connect the supplied power cord securely to the display's AC IN connector.
- 2 Connect the other end securely to a power outlet.



Setup 6: Secure the cords and close the connector cover

- 1 Draw the cords and cables through the cable holder as illustrated.
- 2 Close the connector cover.

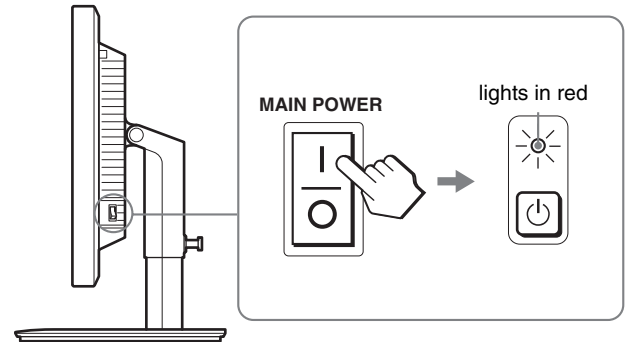


Note

When bounding the cords and cables, be sure to loosen them a little. If they get pulled hard they may come off from the connectors/plugs as you adjust the screen angle. If you stretch the cords and cables too hard they may get damaged.

Setup 7: Turn on the display and computer

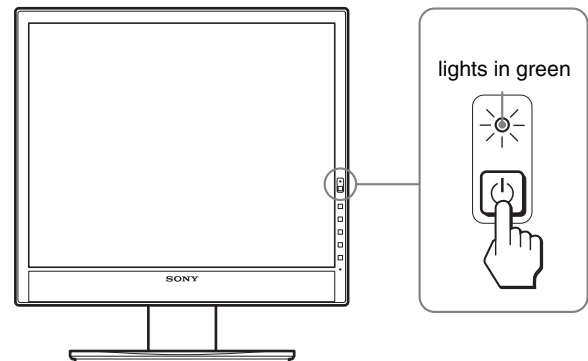
- 1 Make sure that the ⏻ (power) Indicator blinks red. At the time of your purchase, the MAIN POWER switch is set to the I side.



Note

When the MAIN POWER switch on the right side of your display is not set to the I side, press the I side and check that the ⏻ (power) indicator blinks red.

- 2 Press the ⏻ (power) switch located on the front right of the display.
The ⏻ (power) indicator lights up in green.



- 3 Turn on the computer.

If no picture appears on your screen

- Check that the power cord and the video signal cables are properly connected.
- If “NO INPUT SIGNAL” appears on the screen:
 - The computer is in the power saving mode. Try pressing any key on the keyboard or moving the mouse.
 - Check that the input signal setting is correct by pressing the OK button (page 11).
- If “CABLE DISCONNECTED” appears on the screen:
 - Check that the video signal cables are properly connected.
 - Check that the input signal setting is correct by pressing the OK button (page 11).
- If “OUT OF RANGE” appears on the screen:
Reconnect the old display. Then adjust the computer’s graphics board within the following ranges.

	Analog RGB	Digital RGB
Horizontal frequency	28–80 kHz	28–64 kHz
Vertical frequency	48–75 Hz	60 Hz
Resolution	1280 × 1024 or less	

For more information about the on-screen messages, see “Trouble symptoms and remedies” on page 19.

No need for specific drivers

The display complies with the “DDC” Plug & Play standard and automatically detects all the display’s information. No specific driver needs to be installed to the computer.

The first time you turn on your computer after connecting the display, the setup Wizard may appear on the screen. If this is the case, follow the on-screen instructions. The Plug & Play display is automatically selected so that you can use this display.

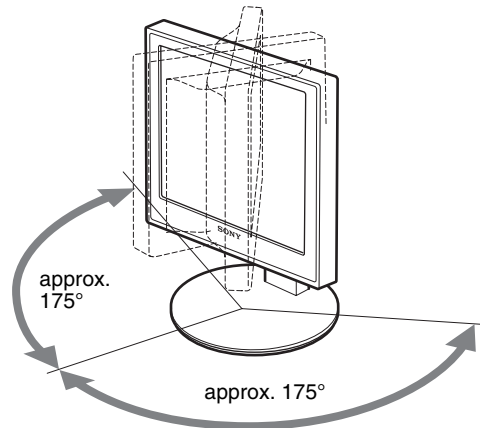
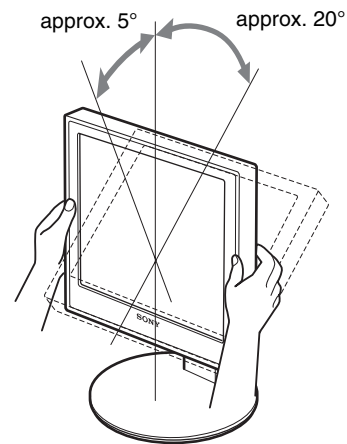
The vertical frequency turns to 60 Hz.

Since flickers are unobtrusive on the display, you can use it as is. You do not need to set the vertical frequency to any particular high value.

Setup 8: Adjust the tilt and height

This display can be adjusted within the angles shown below.

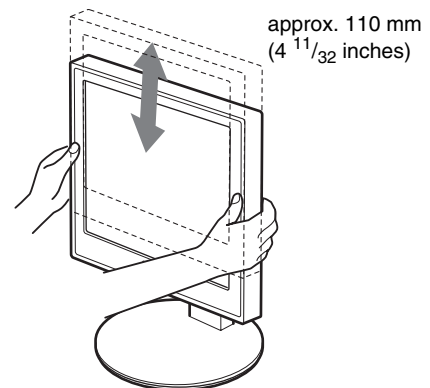
Hold both sides of the LCD display, then adjust display angles.



GB

When you use the height adjustable stand, the height adjust is also available as below.

Hold both sides of the LCD display, and then adjust the display height.

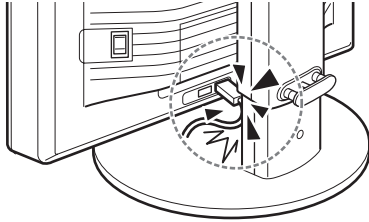


To use the display comfortably

Adjust the viewing angle of your display according to the height of your desk and chair so that light is not reflected from the display to your eyes.

Notes

- When you adjust the display position, do not crash the display or cables or other USB devices against objects around it. Be sure to move the display quietly.
- Do not put any objects under the display when you adjust the height of stand. It may get damaged by accident.
- When connecting USB products or USB devices to the display, be sure not to crash them against the Stand Base. As adjusting the tilt and height of the display, the display might get damaged depending on the size of the products or devices. (USB port-equipped models only)



Selecting the input signal (INPUT1/INPUT2)

Press the OK button.

The input signal changes every time you press the OK button.



On-screen message (Appears about 5 seconds on the upper left corner.)	Input signal configuration
INPUT1 : DVI-D	DVI-D input connector (digital RGB) for INPUT1
INPUT2 : HD15	HD15 input connector (analog RGB) for INPUT2

Customizing Your Display

Before making adjustments

Connect the display and the computer, and turn them on.
For the best results, wait for at least 30 minutes before making any adjustments after display is connected to the computer and turned on.

You can make numerous adjustments to your display using the on-screen menu.

Navigating the menu

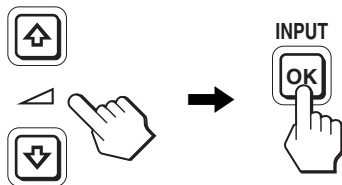
1 Display the main menu.

Press the MENU button to display the main menu on your screen.



2 Select the menu you want to adjust.

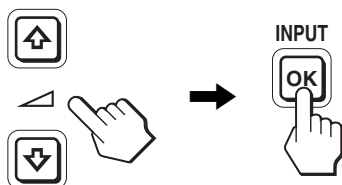
Press the ↓/↑ buttons to display the desired menu. Press the OK button to select the menu item.



3 Adjust the item.

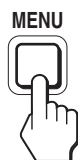
Press the ↓/↑ buttons to make an adjustment, then press the OK button.

When you press the OK button, the setting is stored, then the display returns to the previous menu.



4 Close the menu.

Press the MENU button once to return to normal viewing. If no buttons are pressed, the menu closes automatically after about 45 seconds.



Resetting the adjustments to the default settings

You can reset the adjustments using the RESET menu. For more information about resetting the adjustments, see →← (RESET) on page 15.

GB

Menu options list

	SDM-X75F/X95F SDM-X75K/X95K
PICTURE ADJUST menu	
MODE (ECO mode)	HIGH MIDDLE LOW AUTO ¹⁾
BACKLIGHT	☒ ¹⁾
CONTRAST	☒ ^{1) 2)}
BRIGHTNESS	☒ ²⁾
GAMMA	☒ ²⁾
COLOR	9300K 6500K sRGB ²⁾ USER (GAIN and BIAS)
SHARPNESS	☒
MODE RESET	☒
SCREEN	AUTO PHASE PITCH H CENTER V CENTER
MENU POSITION	☒
INPUT SENSING	AUTO ON INPUT1 INPUT2 AUTO OFF
LANGUAGE	ENGLISH FRANÇAIS DEUTSCH ESPAÑOL ITALIANO NEDERLANDS SVENSKA РУССКИЙ 日本語 中文
RESET	OK CANCEL
MENU LOCK	ON OFF

¹⁾ When the ECO mode is set to "AUTO," you cannot adjust BACKLIGHT and CONTRAST.

²⁾ CONTRAST, BRIGHTNESS, and GAMMA are not adjustable when "sRGB" selected.

PICTURE ADJUST menu

Items	Press the ↑ button	Press the ↓ button
MODE	Set the ECO mode.	
HIGH	Select the brightness of your display from HIGH, MIDDLE, LOW, and AUTO to save power consumption.	
MIDDLE		
LOW	You can set a variety of mode by setting an input.	
AUTO		
BACKLIGHT	Brightens the screen.	Darkens the screen.
CONTRAST	Sharpens the picture contrasts.	Blurs the picture contrasts.
BRIGHTNESS	Brightens the picture (Black level).	Darkens the picture (Black level).
GAMMA	Features You can adjust your pictures on the screen to the original coloring.	

Notes

- If you select "sRGB," you cannot adjust CONTRAST, BRIGHTNESS, and GAMMA.
- When the ECO mode is set to "AUTO," you cannot adjust BACKLIGHT and CONTRAST.

Items	
COLOR	
Options	Features
9300K	Bluish hue
6500K	Reddish hue
sRGB ¹⁾	When you select "sRGB" your coloring is adjusted to the sRGB profile. (The sRGB color setting is an industry-standard color space protocol designed for computer products.) When you select "sRGB," the color settings of your computer must be set to the sRGB profile.
USER	You can make additional adjustments to lighter areas (GAIN: white level) and darker areas (BIAS: black level). Also, you can store the set color in memory.

¹⁾ If a computer or other equipment connected to the display is not sRGB-compliant, color cannot be adjusted to the sRGB profile. When you select "sRGB," you cannot adjust CONTRAST, BRIGHTNESS, and GAMMA. If you have set the ECO mode to "AUTO," you cannot select "sRGB."

Items	Press the ↓/↑ buttons
SHARPNESS	Adjust to sharpen the edge of images, etc.

Items	
↔ MODE RESET	
Options	Features
OK	You can reset BACKLIGHT, CONTRAST, BRIGHTNESS, GAMMA, COLOR, and SHARPNESS to the default setting.
CANCEL	To cancel resetting and return to the menu.

SCREEN menu (analog RGB signal only)

■ Automatic picture quality adjustment function

When the display receives an input signal, it automatically adjusts the picture's position and sharpness (phase/pitch). This ensures that a clear picture appears on the screen (page 16).

Note

While the automatic picture quality adjustment function is activated, only the ⏻ (power) switch is operable.

If the automatic picture quality adjustment function of this display did not seem to adjust the picture completely

You can make further automatic adjustment of the picture quality for the current input signal. (See AUTO below.)

If you still need to make subtle adjustments to your picture quality

You can manually adjust the picture's sharpness (phase/pitch) and position (horizontal/vertical position).

These adjustments are stored in memory and automatically recalled when the display receives the same input signal. These settings may have to be repeated if you change the input signal after reconnecting your computer.

Items	Features
AUTO	Make the appropriate adjustments of the screen's phase, pitch and horizontal/vertical position for the current input signal and save them.

■ Adjust the picture's sharpness and position manually (PHASE/PITCH/H CENTER/V CENTER)

You can adjust the picture's sharpness and position as follows.

- 1 Set the resolution to 1280 × 1024, on the computer.
- 2 Load the CD-ROM.
- 3 Start the CD-ROM and display the test pattern.

For Windows User

When Auto run operates:

- ① Click "DISPLAY ADJUSTMENT TOOL (UTILITY)."

- ② Click "Adjust" and confirm the resolution and then click "Next".

Test pattern for PITCH, PHASE, H CENTER and V CENTER appears in order.

When Auto run fails to operate:

- ① Open "My Computer" and right click the CD-ROM icon. Go to "Explorer" and open the CD-ROM icon.
- ② Open [Utility] and then select [Windows].
- ③ Start [Win_Utility.exe].

Test pattern appears.

For Macintosh user

- ① Open [Utility] and then select [Mac].
- ② Start [Mac_Utility.exe]

Test pattern appears.

Items	Press the ↓/↑ buttons
PHASE	Minimize the horizontal stripes on the screen.
PITCH	Vertical stripes become vanished.
H CENTER	Adjust the picture position when your picture does not appear on the center of the screen.
V CENTER	

MENU POSITION menu

Items	Press the ↓/↑ buttons
MENU POSITION	You can change the menu displayed position on the screen. You can choose one of 9 positions.

INPUT SENSING menu

Those models of digital input search any input signals. You can switch the signals back and forth automatically.

Items	Features
AUTO ON	When the selected input has no signal, or when you select an input with the OK button and if it has no input signal, an on-screen message appears (page 18). Then the display checks the input signal and switch to other input automatically. When an input is changed, the selected input is displayed on the upper left corner of the screen. When there still is no input signal, the display goes into the power saving mode.
INPUT 1	When turning on the display, INPUT1 or INPUT2 will be displayed as priority setting (INPUT SENSING will not function).
INPUT 2	
AUTO OFF	The input is not changed automatically. Press the OK button to change the input.

LANGUAGE menu

Items	Press the ↓/↑ buttons
ENGLISH	
FRANÇAIS	French
DEUTSCH	German
ESPAÑOL	Spanish
ITALIANO	Italian
NEDERLANDS	Dutch
SVENSKA	Swedish
РУССКИЙ	Russian
日本語	Japanese
中文	Chinese

⏮⏪ RESET menu (reset to the default setting)

Items	Features
OK	To reset all the adjustment data to the default setting except for the  (LANGUAGE) menu setting.
CANCEL	To cancel resetting and return to the menu screen.

MENU LOCK menu

Items	Features
ON	Only the  (power) switch will operate. If you attempt any other operation, the  (MENU LOCK) icon appears on the screen.
OFF	Set  (MENU LOCK) to off. If  (MENU LOCK) has been set to ON, when you press the MENU button,  (MENU LOCK) is automatically selected.

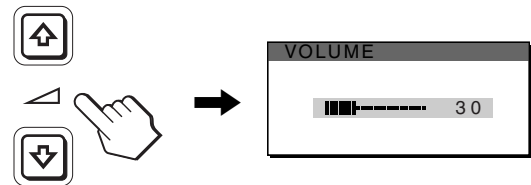
Technical Features

Controlling the volume

Using the display's speakers or headphones, you can listen to sound from your computer or other audio equipment connected to the display's audio input jacks.

You can control the volume by using a separate "Volume" menu from the main menu.

- 1 Press the ↓/↑ buttons when no menu appears on the screen.



- 2 Press the ↓/↑ buttons to control the volume.

The menu automatically disappears after about 5 seconds.

Notes

- You cannot adjust the volume when the main menu is displayed on the screen.
- When your display is in power saving mode, no sound comes out of the speakers or the headphones.

Power saving function

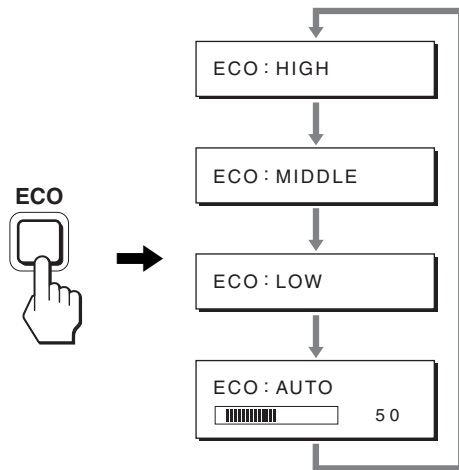
This display meets the power saving guidelines set by VESA, ENERGY STAR, and NUTEK. If the display is connected to a computer or video graphics board that is DPMS (Display Power Management Standard) for Analog input / DMPM (DVI Digital Monitor Power Management) for Digital input compliant, the display will automatically reduce power consumption as shown below.

Power mode	 (power) indicator
normal operation	green
active off ¹⁾ (deep sleep)	orange
power off	red
main power off	off

¹⁾ When your computer enters the "active off" mode, the input signal is cut and NO INPUT SIGNAL appears on the screen. After 5 seconds, the display enters the power saving mode. "deep sleep" is the power saving mode defined by the Environmental Protection Agency.

Reducing the power consumption (ECO mode)

If you press the ECO button on the front of the display repeatedly, you can select the screen brightness.



Each mode appears on the screen and the screen brightness is reduced according to the mode. The menu automatically disappears after about 5 seconds.

Screen brightness and power consumption are reduced as the mode changes from HIGH to MIDDLE to LOW.

The default setting of the screen brightness is set to HIGH.

Automatic brightness adjustment function (light sensor)

This display is provided with a feature to automatically adjust the screen brightness according to the brightness of the surroundings. The brightness of the screen is set to the most appropriate level by setting the ECO mode to AUTO with the ECO button on the front of the display, or in the PICTURE ADJUST menu. The default setting of the brightness of the screen is set to HIGH. Also, when you set the ECO mode to “AUTO” with the ECO button on the front of the display, the adjustment bar is also displayed. You can adjust the bar with the ↓/↑ buttons. Screen brightness changes according to the level you set.

Automatic picture quality adjustment function (analog RGB signal only)

When the display receives an input signal, it automatically adjusts the picture’s position and sharpness (phase/pitch), and ensures that a clear picture appears on the screen.

The factory preset mode

When the display receives an input signal, it automatically matches the signal to one of the factory preset modes stored in the display’s memory to provide a high quality picture at the center of the screen. If the input signal matches the factory preset mode, the picture appears on the screen automatically with the appropriate default adjustments.

If input signals do not match one of the factory preset modes

When the display receives an input signal that does not match one of the factory preset modes, the automatic picture quality adjustment function of this display is activated to ensure that a clear picture always appears on the screen (within the following display frequency ranges):

Horizontal frequency: 28–80 kHz

Vertical frequency: 48–75 Hz

Consequently, the first time the display receives input signals that do not match one of the factory preset modes, the display may take a longer time than normal to display the picture on the screen. This adjustment data is automatically stored in memory so that, the display will function in the same way as when the display receives the signals that match one of the factory preset modes next time.

If you adjust the phase, pitch, and picture position manually

For some input signals, the automatic picture quality adjustment function of this display may not completely adjust the picture position, phase, and pitch. In this case, you can set these adjustments manually (page 15). If you set these adjustments manually, they are stored in memory as user modes and automatically recalled whenever the display receives the same input signals.

Note

While the automatic picture quality adjustment function is activated, only the ⏻ (power) switch will operate.

GB

KVM function (Keyboard-Video-Mouse function)*

You can use up to two computers connecting between the USB mouse and USB keyboard switching INPUT/OK button (page 8) back and forth.

About USB port

- We recommend that you connect the USB mouse and the USB keyboard to the USB port of the display. If you connect the devices other than the above, the display might fail to operate properly. Or, the devices that are compatible with Bluetooth might fail to operate properly.
- The USB port on the display is compatible with USB Full-Speed (Max 12 Mbps).

Notes

- Even when you press INPUT/OK button, the computers may not be able to switch back and forth promptly.
- Install the latest USB driver to use the USB devices. The older USB driver may not operate properly.
- When using a USB hub, set the input signals to the AUTO OFF with INPUT SENSING menu.

Troubleshooting

Before contacting technical support, refer to this section.

On-screen messages

If there is something wrong with the input signal, one of the following messages appears on the screen. To solve the problem, see “Trouble symptoms and remedies” on page 19.

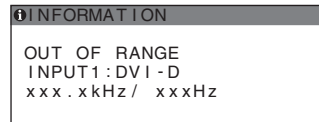
If “OUT OF RANGE” appears on the screen

This indicates the input signal is not supported by the display’s specifications. Check the following items.
For more information about on-screen messages, see “Trouble symptoms and remedies” on page 19.

If “xxx.x kHz/xxx Hz” is displayed

This indicates either the horizontal or vertical frequency is not supported by the display’s specifications.
The figures indicate the horizontal and vertical frequencies of the current input signal.

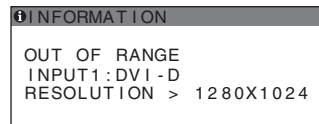
Example



If “RESOLUTION > 1280 × 1024” is displayed

This indicates that the resolution is not supported by the display’s specifications (1280 × 1024 or less).

Example

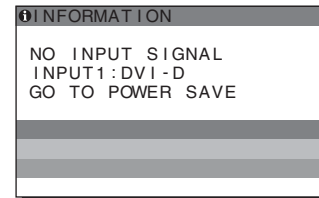


If “NO INPUT SIGNAL” appears on the screen

This indicates that no signal is being input via the currently selected connector.

When INPUT SENSING (page 15) is set to ON, the display finds another input signal and changes the input automatically.

Example



When input signals cannot be found,

“GO TO POWER SAVE”

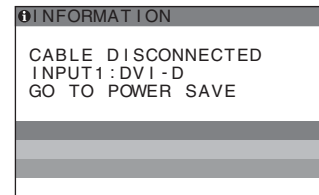
message appears. About 5 seconds later, the power saving mode starts.

If “CABLE DISCONNECTED” appears on the screen

This indicates that the video signal cable has been disconnected from the currently selected connector.

When INPUT SENSING (page 15) is set to ON, the display finds another input signal and changes the input automatically.

Example



When input signals cannot be found,

“GO TO POWER SAVE”

message appears. About 45 seconds later, the power saving mode starts.

Trouble symptoms and remedies

If a problem occurs as a result of a connected computer or other equipment, refer to the connected computer/equipment's instruction manual.

Symptom	Check these items
No picture	
If the  (power) indicator is not lit, or if the  (power) indicator will not light up when the  (power) switch is pressed:	• Check that the power cord is properly connected. • Check that the MAIN POWER switch on the display is turned on (page 10).
If the  (power) indicator turns on in red:	• Check that the  (power) switch is on.
If CABLE DISCONNECTED appears on the screen:	• Check that the video signal cable is properly connected and all plugs are firmly seated in their sockets (page 7). • Check that the video input connector's pins are not bent or pushed in. • Check that the input select setting is correct (page 11). • A non-supplied video signal cable is connected. If you connect a non-supplied video signal cable, CABLE DISCONNECTED may appear on the screen. This is not a malfunction.
"NO INPUT SIGNAL" warning message appears on the screen, or  (power) indicator turns orange:	• Check that the video signal cable is properly connected and all plugs are firmly seated in their sockets (page 7). • Check that the video input connector's pins are not bent or pushed in. • Check that the input select setting is correct (page 11). ■ Problems caused by a computer or other equipment connected, and not caused by the display • The computer is in the power saving mode. Try pressing any key on the keyboard or moving the mouse. • Check that your graphics board is installed properly. • Check that the computer's power is on. • Restart the computer.
If OUT OF RANGE appears on the screen (page 18):	■ Problems caused by a computer or other equipment connected, and not caused by the display • Check that the video frequency range is within that specified for the display. If you replaced an old display with this display, reconnect the old display and adjust the computer's graphics board within the following ranges: Horizontal: 28 – 80 kHz (analog RGB), 28 – 64 kHz (digital RGB) Vertical: 48 – 75 Hz (analog RGB), 60 Hz (digital RGB) Resolution: 1280 × 1024 or less
If using Windows:	• If you replaced an old display with this display, reconnect the old display and do the following. Select "SONY" from the "Manufacturers" list and select the desired model name from the "Models" list in the Windows device selection screen. If the model name of this display does not appear in the "Models" list, try "Plug & Play."
If using a Macintosh system:	• When connecting a Macintosh computer, use an adapter (not supplied) if necessary. Connect that adapter to the computer before connecting the video signal cable.
Picture flickers, bounces, oscillates, or is scrambled	• Adjust the pitch and phase (analog RGB signal only) (page 15). • Try plugging the display into a different AC outlet, preferably on a different circuit. ■ Problems caused by a computer or other equipment connected, and not caused by the display • Check your graphics board manual for the proper display setting. • Confirm that the graphics mode (VESA, Macintosh 19" Color, etc.) and the frequency of the input signal are supported by this display. Even if the frequency is within the proper range, some graphics boards may have a sync pulse that is too narrow for the display to sync correctly. • This display does not process interlace signals. Set for progressive signals. • Adjust the computer's refresh rate (vertical frequency) to obtain the best possible picture.

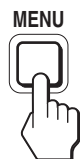
GB

Symptom	Check these items
Picture is fuzzy	- Adjust the brightness and contrast (page 14). - Adjust the pitch and phase (analog RGB signal only) (page 15). ■ Problems caused by a computer or other equipment connected, and not caused by the display - Set the resolution to 1280 × 1024 on your computer.
Picture is ghosting	- Eliminate the use of video cable extensions and/or video switch boxes. - Check that all plugs are firmly seated in their sockets.
Picture is not centered or sized properly (analog RGB signal only)	- Adjust the pitch and phase (page 15). - Adjust the picture position (page 15). Note that some video modes do not fill the screen to the edges.
Picture is too small	■ Problems caused by a computer or other equipment connected, and not caused by the display Set the resolution to 1280 × 1024 on your computer.
Picture is dark	- Adjust the backlight (page 14). - Adjust the brightness (page 14). - Adjust the gamma using GAMMA menu (page 14). - It takes a few minutes for the display to become bright after turning on the display. - The screen might turn darker, depends on ECO mode you selected.
Wavy or elliptical pattern (moire) is visible	Adjust the pitch and phase (analog RGB signal only) (page 15).
Color is not uniform	Adjust the pitch and phase (analog RGB signal only) (page 15).
White does not look white	Adjust the color temperature (page 14).
Display buttons do not operate (On appears on the screen)	If MENU LOCK is set to ON, set it to OFF (page 15).
The device connecting through the USB cable fails to operate.	- Check the USB cable (supplied) is connected properly (page 8). - Press the MAIN POWER switch and the (power) indicator to turn on the display. ■ Problems caused by your computer or other connected device - Check if your device has been turned on. - Reinstall the updated USB driver. For more information, contact the manufacture of your product. - If you fail to operate your computer with the keyboard or mouse attached to the display, connect the keyboard or mouse to your computer directly. After restarting your computer, reset the USB connection. After having completed this process, connect the keyboard or mouse back to the display. When the display is connected to a computer, keyboard, or mouse via the USB port, you might not be able to operate your computer with them as you restart the computer.
The display turns off after a while	■ Problems caused by the connected computer or other equipment Set the computer's power saving setting to off.
Resolution displayed on the menu screen is incorrect.	Depending on the graphics board setting, the resolution displayed on the menu screen may not coincide with the one set on the computer.
After turning off the main power, the (power) indicator stays bright for a while	When the main power is on but the (power) switch is not pressed, or when the display is in the power saving mode, if you turn the MAIN POWER switch off, the (power) indicator may not turn off right away. This is not a malfunction.

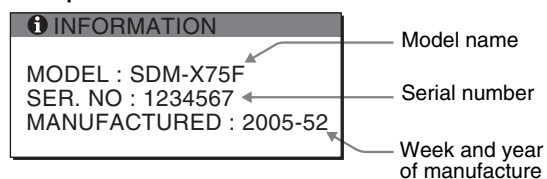
Displaying this display's information

While the display is receiving a video signal, press and hold the MENU button for more than 5 seconds until the information box appears.

Press the MENU button again to make the box disappear.



Example



Although the safety standard registered model name of this display is SDM-X75*/X95*, the name of SDM-X75F/X95F/X75K/X95K is used on sale.

If any problem persists, call your authorized Sony dealer and give the following information:

- Model name
- Serial number
- Detailed description of the problem
- Date of purchase
- Name and specifications of your computer and graphics board
- Type of input signals (analog RGB/digital RGB)

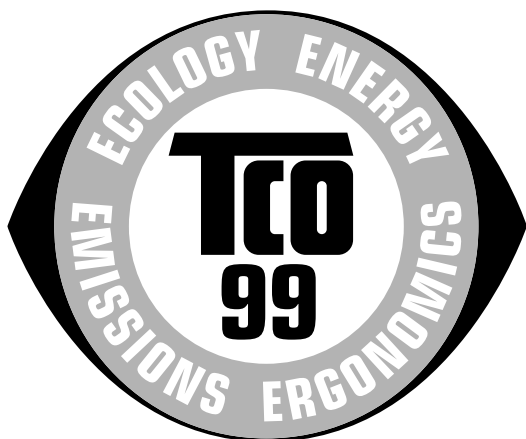
Specifications

Model name	SDM-X75F	SDM-X95F	SDM-X75K	SDM-X95K
LCD panel	Panel type: a-Si TFT Active Matrix			
Picture size: inch	17.0	19.0	17.0	19.0
Input signal format	RGB operating frequency ¹⁾ Horizontal: 28 – 80 kHz (analog RGB) 28 – 64 kHz (digital RGB) Vertical: 48 – 75 Hz (analog RGB) 60 Hz (digital RGB)			
Resolution	Horizontal: Max.1280 dots Vertical: Max.1024 lines			
Type of input signal (Digital/Analog)	Digital × 1/Analog × 1			
Input signal levels	Analog RGB video signal 0.7 Vp-p, 75 Ω positive SYNC signal TTL level, 2.2 kΩ positive or negative Digital RGB (DVI) signal TMDS (single link)			
Audio input	Stereo minijack, 0.5Vrms, 47 kΩ			
Speaker output	1 W × 2			
USB port	–		USB Full-Speed (Max12 Mbps) A Port × 2, B Port × 2	
Headphone jack	× 1			
Power requirements	100 – 240 V, 50 – 60 Hz, Max. 1.0 A			
Power consumption	Max. 45 W	Max. 50 W		Max. 55 W
Operating temperature	5 – 35 °C			
Type of the stand	Height adjust			
Dimensions (width/height/ depth)	Approx. 369 × 393.5 – 503.5 × 253 mm (14 ⁵ / ₈ × 15 ¹ / ₂ – 19 ⁷ / ₈ × 10 inches) (with stand) Approx. 369 × 337 × 66 mm (14 ⁵ / ₈ × 13 ¹ / ₄ × 2 ⁵ / ₈ inches) (without stand)	Approx. 414 × 409.5 – 519.5 × 277.5 mm (16 ³ / ₈ × 16 ¹ / ₈ – 20 ¹ / ₂ × 11 inches) (with stand) Approx. 414 × 370 × 69 mm (16 ³ / ₈ × 14 ⁵ / ₈ × 2 ³ / ₄ inches) (without stand)	Approx. 369 × 393.5 – 503.5 × 253 mm (14 ⁵ / ₈ × 15 ¹ / ₂ – 19 ⁷ / ₈ × 10 inches) (with stand) Approx. 369 × 337 × 66 mm (14 ⁵ / ₈ × 13 ¹ / ₄ × 2 ⁵ / ₈ inches) (without stand)	Approx. 414 × 409.5 – 519.5 × 277.5 mm (16 ³ / ₈ × 16 ¹ / ₈ – 20 ¹ / ₂ × 11 inches) (with stand) Approx. 414 × 370 × 69 mm (16 ³ / ₈ × 14 ⁵ / ₈ × 2 ³ / ₄ inches) (without stand)
Mass	Approx. 7.6 kg (16 lb 12 ¹ / ₈ oz) (with stand) Approx. 4.4 kg (9 lb 11 ¹ / ₄ oz) (without stand)	Approx. 8.9 kg (19 lb 9 ⁷ / ₈ oz) (with stand) Approx. 5.4 kg (11 lb 14 ¹ / ₂ oz) (without stand)	Approx. 7.6 kg (16 lb 12 ¹ / ₈ oz) (with stand) Approx. 4.4 kg (9 lb 11 ¹ / ₄ oz) (without stand)	Approx. 8.9 kg (19 lb 9 ⁷ / ₈ oz) (with stand) Approx. 5.4 kg (11 lb 14 ¹ / ₂ oz) (without stand)
Plug & Play	DDC2B			
Accessories	See page 6.			

- ¹⁾ Recommended horizontal and vertical timing condition
- Horizontal sync width duty should be more than 4.8% of total horizontal time or 0.8 μs, whichever is larger.
 - Horizontal blanking width should be more than 2.5 μsec.
 - Vertical blanking width should be more than 450 μsec.

Design and specifications are subject to change without notice.

TCO'99 Eco-document (for the black model)



■ Congratulations!

You have just purchased a TCO'99 approved and labelled product! Your choice has provided you with a product developed for professional use. Your purchase has also contributed to reducing the burden on the environment and also to the further development of environmentally adapted electronics products.

■ Why do we have environmentally labelled computers?

In many countries, environmental labelling has become an established method for encouraging the adaptation of goods and services to the environment. The main problem, as far as computers and other electronics equipment are concerned, is that environmentally harmful substances are used both in the products and during their manufacture. Since it is not so far possible to satisfactorily recycle the majority of electronics equipment, most of these potentially damaging substances sooner or later enter nature.

There are also other characteristics of a computer, such as energy consumption levels, that are important from the viewpoints of both the work (internal) and natural (external) environments. Since all methods of electricity generation have a negative effect on the environment (e.g. acidic and climate-influencing emissions, radioactive waste), it is vital to save energy. Electronics equipment in offices is often left running continuously and thereby consumes a lot of energy.

■ What does labelling involve?

This product meets the requirements for the TCO'99 scheme which provides for international and environmental labelling of personal computers. The labelling scheme was developed as a joint effort by the TCO (The Swedish Confederation of Professional Employees), Svenska Naturskyddsforeningen (The Swedish Society for Nature Conservation) and Statens Energimyndighet (The Swedish National Energy Administration).

Approval requirements cover a wide range of issues: environment, ergonomics, usability, emission of electric and magnetic fields, energy consumption and electrical and fire safety.

The environmental demands impose restrictions on the presence and use of heavy metals, brominated and chlorinated flame retardants, CFCs (freons) and chlorinated solvents, among other things. The product must be prepared for recycling and the manufacturer is obliged to have an environmental policy which must be adhered to in each country where the company implements its operational policy.

The energy requirements include a demand that the computer and/or display, after a certain period of inactivity, shall reduce its power consumption to a lower level in one or more stages. The length of time to reactivate the computer shall be reasonable for the user.

Labelled products must meet strict environmental demands, for example, in respect of the reduction of electric and magnetic fields, physical and visual ergonomics and good usability.

Below you will find a brief summary of the environmental requirements met by this product. The complete environmental criteria document may be ordered from:

TCO Development

SE-114 94 Stockholm, Sweden

Fax: +46 8 782 92 07

Email (Internet): development@tco.se

Current information regarding TCO'99 approved and labelled products may also be obtained via the Internet, using the address: <http://www.tco-info.com/>

■ Environmental requirements

Flame retardants

Flame retardants are present in printed circuit boards, cables, wires, casings and housings. Their purpose is to prevent, or at least to delay the spread of fire. Up to 30% of the plastic in a computer casing can consist of flame retardant substances. Most flame retardants contain bromine or chloride, and those flame retardants are chemically related to another group of environmental toxins, PCBs. Both the flame retardants containing bromine or chloride and the PCBs are suspected of giving rise to severe health effects, including reproductive damage in fish-eating birds and mammals, due to the bio-accumulative* processes. Flame retardants have been found in human blood and researchers fear that disturbances in foetus development may occur.

The relevant TCO'99 demand requires that plastic components weighing more than 25 grams must not contain flame retardants with organically bound bromine or chlorine. Flame retardants are allowed in the printed circuit boards since no substitutes are available.

Cadmium**

Cadmium is present in rechargeable batteries and in the colour-generating layers of certain computer displays. Cadmium damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries, the colour-generating layers of display screens and the electrical or electronics components must not contain any cadmium.

Mercury**

Mercury is sometimes found in batteries, relays and switches. It damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries may not contain any mercury. It also demands that mercury is not present in any of the electrical or electronics components associated with the labelled unit.

CFCs (freons)

The relevant TCO'99 requirement states that neither CFCs nor HCFCs may be used during the manufacture and assembly of the product. CFCs (freons) are sometimes used for washing printed circuit boards. CFCs break down ozone and thereby damage the ozone layer in the stratosphere, causing increased reception on earth of ultraviolet light with e.g. increased risks of skin cancer (malignant melanoma) as a consequence.

Lead**

Lead can be found in picture tubes, display screens, solders and capacitors. Lead damages the nervous system and in higher doses, causes lead poisoning. The relevant TCO'99 requirement permits the inclusion of lead since no replacement has yet been developed.

* Bio-accumulative is defined as substances which accumulate within living organisms.

** Lead, Cadmium and Mercury are heavy metals which are Bio-accumulative.

TCO'03 Eco-document (for the silver model)



■ Congratulations!

The display you have just purchased carries the TCO'03 Displays label. This means that your display is designed, manufactured and tested according to some of the strictest quality and environmental requirements in the world. This makes for a high performance product, designed with the user in focus that also minimizes the impact on our natural environment.

■ Ergonomics

- Good visual ergonomics and image quality in order to improve the working environment for the user and to reduce sight and strain problems. Important parameters are luminance, contrast, resolution, reflectance, colour rendition and image stability.

■ Energy

- Energy-saving mode after a certain time – beneficial both for the user and the environment
- Electrical safety

■ Emissions

- Electromagnetic fields
- Noise emissions

■ Ecology

- The product must be prepared for recycling and the manufacturer must have a certified environmental management system such as EMAS or ISO 14 001
- Restrictions on
 - chlorinated and brominated flame retardants and polymers
 - heavy metals such as cadmium, mercury and lead.

The requirements included in this label have been developed by TCO Development in co-operation with scientists, experts, users as well as manufacturers all over the world. Since the end of the 1980s TCO has been

involved in influencing the development of IT equipment in a more user-friendly direction. Our labelling system started with displays in 1992 and is now requested by users and IT-manufacturers all over the world.

For more information, please visit
www.tcodevelopment.com

Recycling Information

■ Customer in Europe

The collection and recycling of this product has been planned according to your country's relevant legislation. To ensure that this product will be collected and recycled in way that minimizes the impact on the environment, please do the following:

1. If you purchased this product for private use, contact your municipality or the waste collection system and bring the product to this collection point / have the product be picked up by the waste collection system. Alternatively, your retailer might take back this if you purchase new equivalent equipment; please check with your retailer whether he will take back this product before bringing it. For information on your country's recycling arrangements, please contact the Sony representation in your country (contact details at: www.sony-europe.com). Further details on specific recycling systems can be found at the following addresses:
 - Belgium: www.recupel.be
 - Netherlands: www.nvmp.nl (consumer electronics)
www.ictmilieu.nl (IT equipment)
 - Norway: www.elretur.no
 - Sweden: www.el-kretsen.se
 - Switzerland: www.swico.ch
2. If you use this product professionally, check the product's delivery contract for take back / recycling arrangements and follow the procedures described therein. Alternatively, follow the procedures described under point 1.

■ Customer in USA

We Sony as a member of EIA recommends to visit URL below
<http://www.eiae.org/>

■ Customer in Asia

<http://www.sony.co.jp/SonyInfo/Environment/recycle/3R.html>

TFT LCD Color Computer Display

SDM-X75 *
SDM-X95 *

Owner's Record

The model and serial numbers are located at the rear of the unit. Record these numbers in the spaces provided below. Refer to them whenever you call upon your dealer regarding this product.

Model No. _____ Serial No. _____

WARNING

To reduce the risk of fire or electric shock, do not expose this apparatus to rain or moisture.

Dangerously high voltages are present inside the unit. Do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

FCC Notice

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

IMPORTANTE

Para prevenir cualquier mal funcionamiento y evitar daños, por favor, lea detalladamente este manual de instrucciones antes de conectar y operar este equipo.

If you have any questions about this product, you may call; Sony Customer Information Services Center 1-800-222-7669 or <http://www.sony.com/>

Declaration of Conformity

Trade Name : SONY
Model : SDM-X75*/X95*
Note : *means any number or alphanumeric character.
Responsible Party : Sony Electronics Inc.
Address : 16530 Via Esprillo, San Diego, CA 92127 U.S.A.
Telephone Number : 858-942-2230

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

N'oubliez pas de vérifier le carton fourni avec votre écran.
L'étiquette d'identification du modèle de votre écran figure à l'arrière de celui-ci.

NOTICE

This notice is applicable for USA/Canada only.
If shipped to USA/Canada, install only a UL LISTED/CSA LABELLED power supply cord meeting the following specifications:

SPECIFICATIONS

Plug Type	Nema-Plug 5-15p
Cord	Type SVT or SJT, minimum 3 × 18 AWG
Length	Maximum 15 feet
Rating	Minimum 7 A, 125 V

NOTICE

Cette notice s'applique aux Etats-Unis et au Canada uniquement.

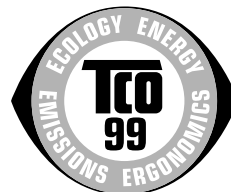
Si cet appareil est exporté* aux Etats-Unis ou au Canada, utiliser le cordon d'alimentation portant la mention UL LISTED/CSA LABELLED et remplissant les conditions suivantes:

SPECIFICATIONS

Type de fiche	Fiche Nema 5-15 broches
Cordon	Type SVT ou SJT, minimum 3 × 18 AWG
Longueur	Maximum 15 pieds
Tension	Minimum 7 A, 125 V



As an ENERGY STAR Partner, Sony Corporation has determined that this product meets the ENERGY STAR guidelines for energy efficiency.



This monitor complies with the TCO'99 guidelines.

(for the black model)



This monitor complies with the TCO'03 guidelines.

(for the silver model)

Table des matières

Précautions	4
Vérification du nom du modèle de l'écran	5
Identification des composants et des commandes	5

Installation 6

Étape 1 : Assemblez le support	6
Étape 2 : Raccordez les câbles de signal vidéo	7
Étape 3 : Raccordez la souris USB ou le clavier USB ou d'autres périphériques (modèles équipés de ports USB uniquement)	8
Étape 4 : Raccordez les cordons audio	9
Étape 5 : Branchez le cordon d'alimentation	9
Étape 6 : Fixez les cordons et refermez le couvercle des connecteurs	9
Étape 7 : Mettez l'écran et l'ordinateur sous tension	10
Étape 8 : Réglez l'inclinaison et la hauteur	11
Sélection du signal d'entrée (INPUT1/INPUT2)	11

Personnalisation de votre écran 12

Pilotage par menu	12
Liste des options de menu	13
 Menu RÉGLAGE IMAGE	14
 Menu ÉCRAN (signal RVB analogique uniquement)	14
 Menu POSITION MENU	15
 Menu DÉTECTE ENTRÉE	15
 Menu LANGUAGE	15
 Menu RÉINITIALISATIO (réinitialisation aux valeurs par défaut)	15
 Menu VERROU DU MENU	15

Spécifications techniques 16

Contrôle du volume	16
Fonction d'économie d'énergie	16
Réduction de la consommation électrique (Mode-ECO)	16
Fonction de réglage automatique de la luminosité (capteur de lumière)	16
Fonction de réglage automatique de la qualité de l'image (signal RVB analogique uniquement)	17
Fonction KVM (Fonction Clavier-Vidéo-Souris)	17

Dépannage 18

Messages affichés	18
Symptômes de défaillances et remèdes	19

Spécifications 22

TCO'99 Eco-document (for the black model)	i
TCO'03 Eco-document (for the silver model)	ii

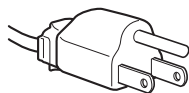
- Macintosh est une marque commerciale sous licence d'Apple Computer, Inc., déposée aux Etats-Unis et dans d'autres pays.
- Windows® est une marque commerciale déposée de Microsoft Corporation aux Etats-Unis et dans d'autres pays.
- IBM PC/AT et VGA sont des marques commerciales déposées d'IBM Corporation aux Etats-Unis.
- VESA et DDC™ sont des marques commerciales de Video Electronics Standards Association.
- ENERGY STAR est une marque déposée aux Etats-Unis.
- Adobe et Acrobat sont des marques commerciales de Adobe Systems Incorporated.
- Tous les autres noms de produit mentionnés dans le présent mode d'emploi peuvent être des marques commerciales ou des marques commerciales déposées de leurs entreprises respectives.
- De plus, les symboles "™" et "®" ne sont pas systématiquement mentionnés dans ce mode d'emploi.

Précautions

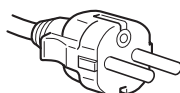
Avertissement sur les connexions d'alimentation

- Utilisez le cordon d'alimentation fourni. Si vous utilisez un câble d'alimentation différent, assurez-vous qu'il est compatible avec la tension secteur locale.
Pour les clients résidant aux Etats-Unis
Si vous n'employez pas le câble approprié, ce moniteur ne sera pas conforme aux normes FCC obligatoires.
Pour les clients résidant au Royaume-Uni
Si vous utilisez le moniteur au Royaume-Uni, veuillez utiliser le cordon d'alimentation adapté au Royaume-Uni.

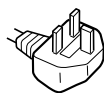
Exemples de types de fiches



pour 100 à 120 V CA



pour 200 à 240 V CA



pour 240 V CA
uniquement

L'appareil doit être installé à proximité d'une prise de courant aisément accessible.

Installation

N'installez pas et ne laissez pas le moniteur :

- A des endroits exposés à des températures extrêmes, par exemple à proximité d'un radiateur, d'un conduit de chauffage ou le rayonnement direct du soleil. L'exposition du moniteur à des températures extrêmes, comme dans l'habitacle d'une voiture garée en plein soleil ou à proximité d'un conduit de chauffage, risque d'entraîner des déformations du châssis ou des dysfonctionnements.
- A des endroits soumis à des vibrations mécaniques ou à des chocs.
- A proximité d'appareils générant de puissants champs magnétiques, comme un téléviseur ou d'autres appareils électroménagers.
- A des endroits soumis à des quantités inhabituelles de poussière, de saletés ou de sable, par exemple à côté d'une fenêtre ouverte ou d'une porte donnant sur l'extérieur. En cas d'installation temporaire à l'extérieur, veillez à prendre les précautions requises contre la poussière et les saletés en suspension dans l'air. Faute de quoi des dommages irréparables risquent de se produire.

Les orifices de ventilation, situés sur le dessus à l'arrière de l'écran, chauffent. Veillez donc à ne pas les toucher.

Manipulation de l'écran LCD

- Ne laissez pas l'écran LCD face au soleil, car vous risquez sinon de l'endommager. Faites donc attention si vous installez le moniteur à côté d'une fenêtre.
- N'appuyez pas sur et veillez à ne pas érafler la surface de l'écran LCD. Ne posez pas d'objets lourds sur l'écran LCD. Vous risquez sinon d'altérer l'uniformité de l'écran ou de provoquer un dysfonctionnement de l'écran LCD.
- Lorsque le moniteur est employé dans un environnement froid, il est possible qu'une image rémanente apparaisse sur l'écran. Il ne s'agit pas d'un dysfonctionnement. L'écran recouvre sa condition normale dès que la température est revenue à un niveau normal.

- Si une image fixe reste affichée pendant une longue durée, il se peut qu'une image rémanente apparaisse pendant un certain temps. Cette image rémanente finira par disparaître.
- Le panneau LCD chauffe en cours d'utilisation. Il ne s'agit pas d'un dysfonctionnement.

Remarque sur l'affichage à cristaux liquides (LCD - Liquid Crystal Display)

Veuillez noter que l'écran LCD est issu d'une technologie de haute précision. Toutefois, il est possible que des points noirs ou des points brillants de lumière (rouge, bleu ou vert) apparaissent constamment sur l'écran LCD, ainsi que des bandes de couleurs irrégulières ou une certaine luminosité. Il ne s'agit pas d'un dysfonctionnement. (Pixels actifs : supérieurs à 99,99%)

Entretien

- Débranchez le cordon d'alimentation de la prise secteur avant de procéder au nettoyage de votre moniteur.
- Nettoyez l'écran LCD avec un chiffon doux. Si vous utilisez un liquide de nettoyage pour le verre, n'utilisez pas de nettoyeur contenant une solution antistatique ou tout autre additif similaire, car vous risquez sinon de griffer le revêtement de l'écran LCD.
- Nettoyez le châssis, le panneau et les commandes à l'aide d'un chiffon doux légèrement imprégné d'une solution détergente neutre. N'utilisez aucun type de tampon abrasif, de poudre à récurer ou de solvant tel que de l'alcool ou de l'essence.
- Ne frottez pas, ne touchez pas et ne tapotez pas la surface de l'écran avec des objets pointus ou abrasifs comme un stylo à bille ou un tournevis. Ce type de contact risque de rayer le tube image.
- Sachez qu'une détérioration des matériaux ou du revêtement de l'écran LCD risque de se produire si le moniteur est exposé à des solvants volatils comme des insecticides ou en cas de contact prolongé avec des objets en caoutchouc ou en vinyle.

Transport

- Débranchez tous les câbles de l'écran. Si vous utilisez un support à hauteur réglable, réglez-le sur la position la plus élevée et tenez convenablement l'écran LCD par les deux côtés. Veillez à ne pas griffer l'écran pendant le transport. Si vous laissez tomber l'écran, vous risquez de vous blesser ou de l'endommager.
- Pour transporter ce moniteur en vue de réparations ou de son expédition, utilisez le carton et les matériaux de conditionnement originaux.
- Remplacez la goupille d'arrêt du support à hauteur réglable pour immobiliser le support pendant le transport.

Elimination du moniteur

- N'éliminez pas ce moniteur avec les ordures ménagères.**
- Le tube fluorescent utilisé dans ce moniteur contient du mercure. L'élimination de ce moniteur doit être effectuée conformément aux réglementations des administrations compétentes en matière de propreté publique.**

Vérification du nom du modèle de l'écran

Commencez par vérifier le nom du modèle de l'écran.

Le nom du modèle se trouve à l'arrière de l'écran

(Exemple : SDM-X75F).

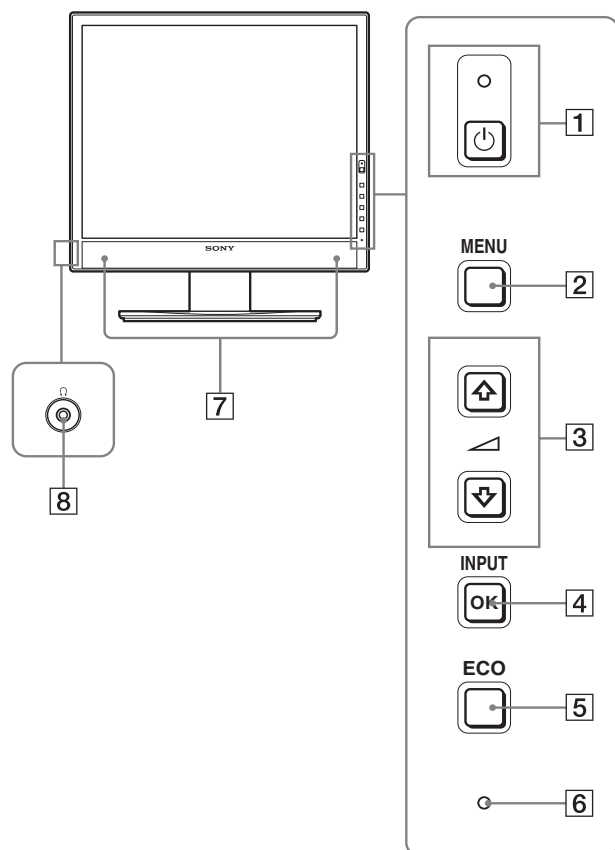
Vous ne pouvez pas utiliser certaines fonctions et certains menus avec certains modèles de l'écran.

Identification des composants et des commandes

Pour plus de détails, reportez-vous aux pages indiquées entre parenthèses.

L'illustration représente uniquement l'un des modèles disponibles pour cet écran.

Avant de l'affichage



La marque * indique des informations de spécifications diverses selon les modèles. Pour plus de détails, reportez-vous à la section « Spécifications » (page 22).

1 Commutateur (alimentation) et indicateur (alimentation) (pages 10, 16)

Ce commutateur met l'écran sous tension lorsque l'indicateur  (alimentation) est rouge. Appuyez de nouveau sur ce commutateur pour mettre l'écran hors tension.

Si l'indicateur  (alimentation) ne s'allume pas, appuyez sur l'interrupteur MAIN POWER  (9).

2 Touche MENU (page 12)

Cette touche permet d'activer et de désactiver l'écran de menu.

3 Touches et (commande du volume) (page 12)

Ces touches permettent de sélectionner les options de menu et d'effectuer des réglages.

4 Touche OK (page 12)

Cette touche active les réglages et les options de menu sélectionnés à l'aide des touches   (3).

INPUT (page 11)

Ces touches permettent de commuter le signal d'entrée vidéo entre INPUT1 et INPUT2 lorsque deux ordinateurs sont raccordés à l'écran. (Disponible uniquement lorsque le menu est désactivé.)

5 Touche ECO (page 16)

Cette touche permet de réduire la consommation d'énergie. Lorsque l'écran de menu n'est pas affiché, vous pouvez aussi régler automatiquement la qualité de l'image du signal d'entrée en cours en maintenant cette touche enfoncée pendant plus de 3 secondes (Réglage automatique par touche unique). (signal RVB analogique uniquement)

6 Capteur de lumière (page 16)

Ce capteur mesure la luminosité autour de l'écran. Veillez à ne pas recouvrir le capteur avec du papier, etc.

7 Haut-parleurs stéréos (pages 9, 16)

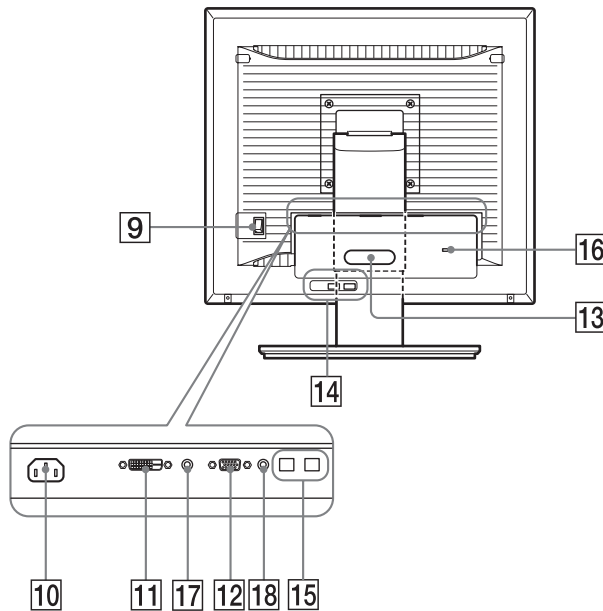
Ces haut-parleurs diffusent les signaux audio sous forme de sons.

8 Prise casque (pages 9, 16)

Cette prise transmet les signaux audio vers votre casque.

FR

Arrière de l'écran



9 Interrupteur MAIN POWER (page 10)

Cet interrupteur active et désactive le commutateur MAIN POWER de l'écran.

10 Connecteur AC IN (page 9)

Ce connecteur raccorde le cordon d'alimentation (fourni).

11 Connecteur d'entrée DVI-D (RVB numérique) (page 8)

Ce connecteur transmet des signaux vidéo RVB numériques conformes à la DVI Rév. 1.0.

12 Connecteur d'entrée HD15 (RVB analogique) (page 8)

Ce connecteur transmet des signaux vidéo RVB analogiques (0,700 Vc-c, positifs) et des signaux de synchronisation.

13 Support de câble (page 9)

Cette pièce permet de maintenir les câbles et les cordons contre l'écran.

14 Port de téléchargement (réception) USB (page 8) (modèles équipés de ports USB uniquement)*

En raccordant la souris USB et le clavier USB à l'écran, vous pouvez raccorder jusqu'à deux ordinateurs à l'écran en permutant l'entrée.

15 Port de téléchargement (envoi) USB (modèles équipés d'un port USB uniquement)*

Raccordez le câble USB à votre ordinateur et à l'écran.

16 Orifice de verrouillage de sécurité

Le Kensington Micro Saver Security System doit être utilisé pour l'orifice de verrouillage de sécurité. Micro Saver Security System est une marque commerciale de Kensington.

17 Prise audio pour INPUT1

Cette prise capte des signaux audio lorsqu'elle est raccordée à la prise de sortie audio d'un ordinateur ou d'un autre appareil audio raccordé à INPUT1.

18 Prise audio pour INPUT2

Cette prise capte des signaux audio lorsqu'elle est raccordée à la prise de sortie audio d'un ordinateur ou d'un autre appareil audio raccordé à INPUT2.

Installation

Avant d'utiliser votre écran, vérifiez si les accessoires suivants se trouvent bien dans le carton d'emballage :

- Écran LCD
- Cordon d'alimentation
- Base du support
- Câble de signal vidéo HD15-HD15 (RVB analogique)
- Câble de signal vidéo DVI-D (RVB numérique)
- Câble audio (minifiche stéréo)
- Câble USB*
- CD-ROM (logiciel utilitaire pour Windows et Macintosh, mode d'emploi, etc.)
- Carte de garantie
- Guide de configuration rapide

La marque * indique des informations de spécifications diverses selon les modèles. Pour plus de détails, reportez-vous à la section « Spécifications » (page 22).

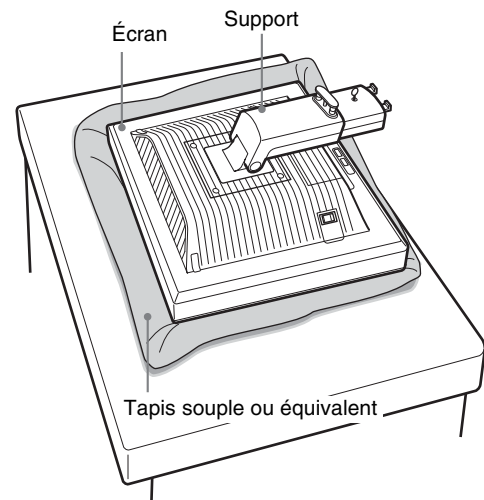
Étape 1 : Assemblez le support

N'appuyez pas sur l'écran LCD lorsque vous placez ou soulevez l'écran proprement dit sur un bureau ou une surface similaire. Cela peut endommager l'écran LCD ou affecter son uniformité.

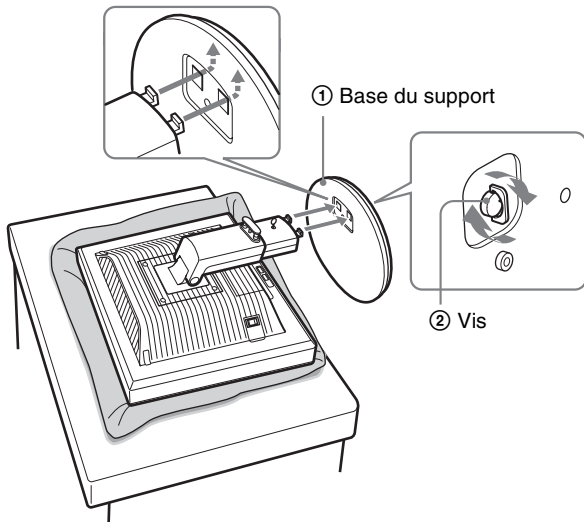
■ En cas d'utilisation du support fourni- Support fixe

- 1 Ouvrez le carton et retirez la base du support.
- 2 Vérifiez les pièces fournies.
 - Avec une vis fixée sur le dessous de la base du support.
- 3 Posez un tapis souple ou équivalent sur un bureau, par exemple.

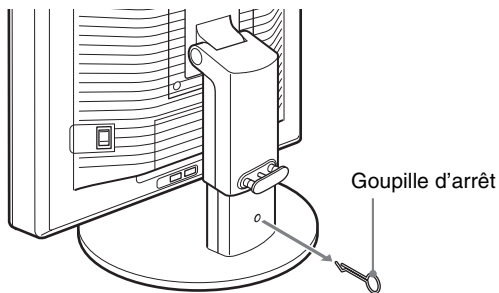
Vous risquez d'endommager l'écran LCD et l'écran proprement dit si vous le déposez directement sur le bureau.
- 4 Retirez l'écran du carton et posez le cadre de l'écran le long du bord du bureau.



- 5 Encliquez les parties en saillie du support sur les orifices de la base du support afin de fixer cette dernière. ①
 Soulevez la poignée de la vis pour visser correctement la base du support. ②
 Assurez-vous que la vis est serrée et retournez la poignée de la vis.



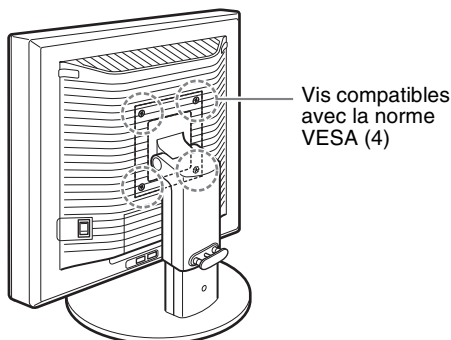
- 6 Retirez la goupille d'arrêt après avoir levé verticalement le support à hauteur réglable.



Remarque

Ne retirez pas la goupille d'arrêt aussi longtemps que le support demeure couché. Il risquerait de tomber ou de vous blesser si son attache venait à se détacher de la base de manière imprévue.

■ En cas d'utilisation du support VESA



Vous pouvez fixer un support VESA d'une autre marque en retirant le support fourni qui est déjà fixé à l'écran.

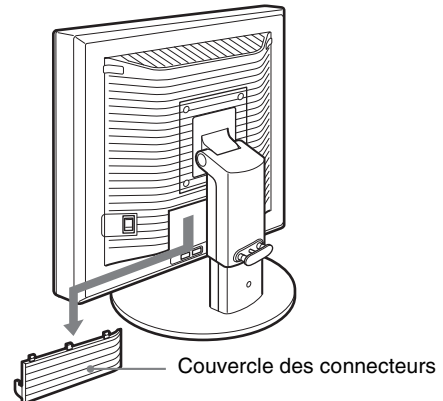
Étape 2 : Raccordez les câbles de signal vidéo

- Mettez l'écran et l'ordinateur hors tension avant de procéder au raccordement.

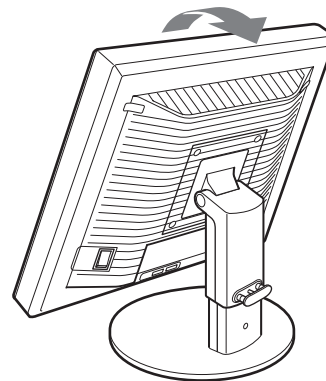
Remarques

- Ne touchez pas les broches du connecteur du câble de signal vidéo, car vous risquez de les plier.
- Vérifiez l'alignement du connecteur pour ne pas tordre les broches du connecteur du câble de signal vidéo.

- 1 Abaissez le couvercle des connecteurs en le faisant glisser.



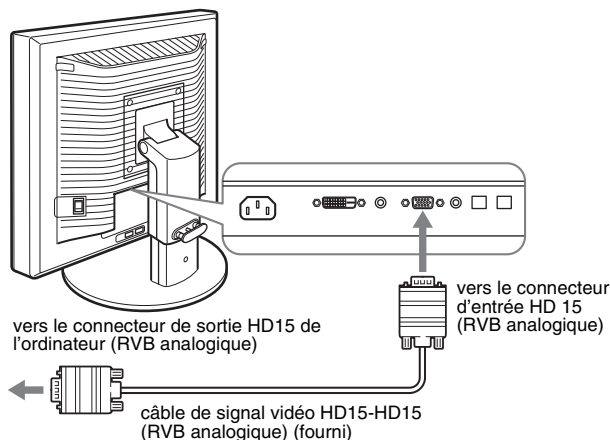
- 2 Inclinez l'écran vers le haut.
 Ensuite, relevez l'angle de l'écran.



3 Raccordez les câbles de signal vidéo à l'écran.

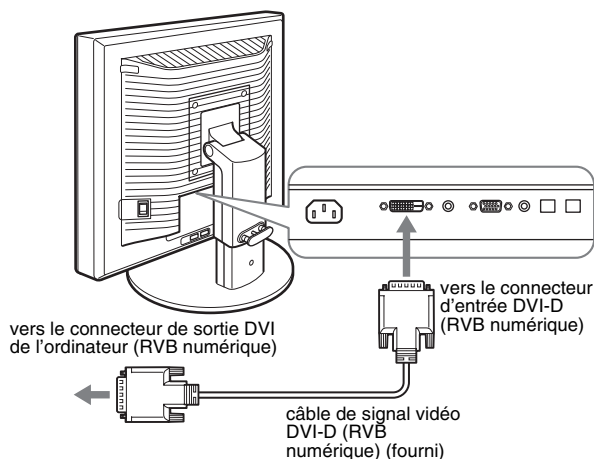
■ Raccordez un ordinateur équipé d'un connecteur de sortie HD15 (RVB analogique)

À l'aide du câble de signal vidéo HD15-HD15 fourni (RVB analogique), raccordez l'ordinateur au connecteur d'entrée HD 15 de l'écran (RVB analogique).



■ Raccordez un ordinateur équipé d'un connecteur de sortie DVI (RVB numérique)

Raccordez l'ordinateur au connecteur d'entrée DVI-D de l'écran (RVB numérique) à l'aide du câble de signal vidéo DVI-D (RVB numérique) fourni.



Étape 3 : Raccordez la souris USB ou le clavier USB ou d'autres périphériques (modèles équipés de ports USB uniquement)*

En raccordant la souris USB ou le clavier USB ou d'autres périphériques, vous pouvez permuter les entrées (fonction KVM). Pour plus d'informations, reportez-vous à la section « Fonction KVM » (page 17).

Si vous n'utilisez pas de souris USB ou de clavier USB ou d'autres périphériques avec votre écran, passez à l'Étape 4.

1 Raccordez le câble fourni entre l'écran et l'ordinateur.

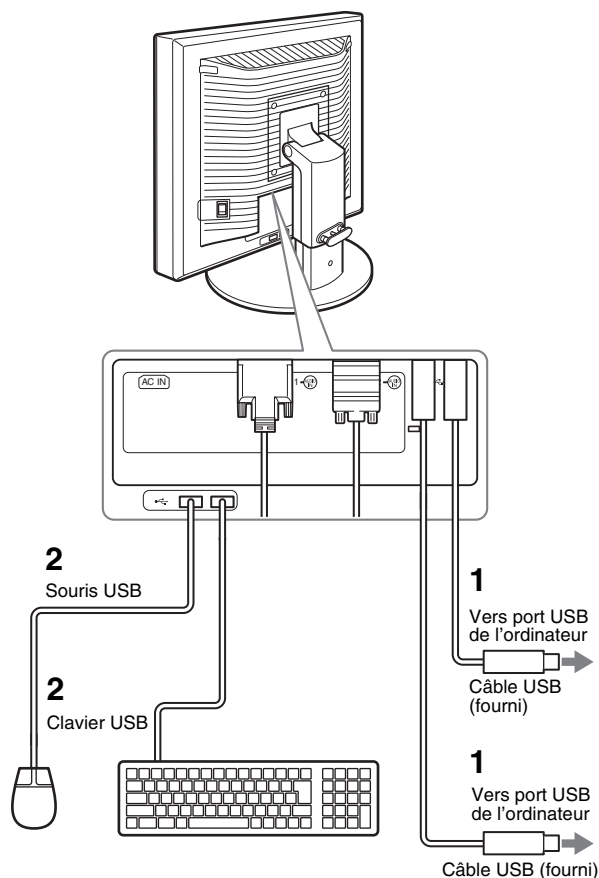
2 Raccordez la souris USB ou le clavier USB ou d'autres périphériques à l'écran.

Pour l'utilisateur Macintosh :

Si vous raccordez le port USB Downstream au clavier d'un Macintosh équipé d'un bouton de marche, celui-ci risque de ne plus commander la mise sous tension. Actionnez le bouton de marche de votre ordinateur ou raccordez directement le clavier à l'ordinateur, puis mettez-le sous tension et raccordez ensuite le port USB Downstream au clavier.

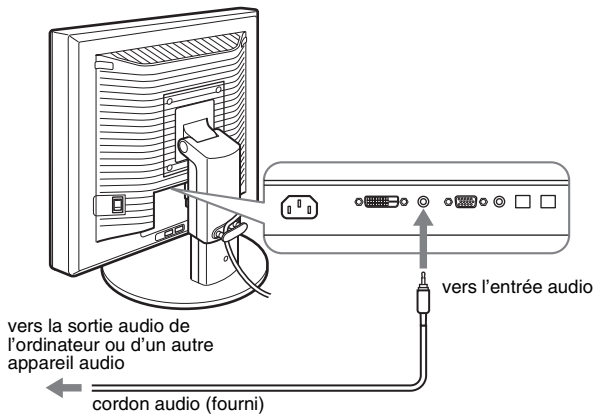
Remarques

- Le port USB de cet écran est compatible avec Windows 2000 / Windows XP Professionnel / Windows XP Édition familiale / Macintosh.
- Si la souris USB ou le clavier USB ou d'autres périphériques sont déjà raccordés à votre ordinateur, débranchez une fois la souris USB ou le clavier USB ou les autres périphériques.
- Cette procédure est réservée aux ordinateurs et aux systèmes d'exploitation compatibles USB. Pour plus d'informations, reportez-vous au mode d'emploi de votre ordinateur ou de votre système d'exploitation.



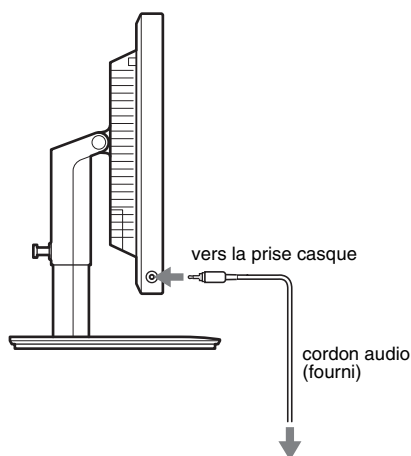
Étape 4 : Raccordez les cordons audio

Raccordez la prise d'entrée audio de l'écran et la prise de sortie audio de l'ordinateur ou d'un autre appareil audio à l'aide du cordon audio fourni.



■ Lorsque le casque reproduit du son

Raccordez solidement le câble audio (non fourni) à la prise casque de l'écran.

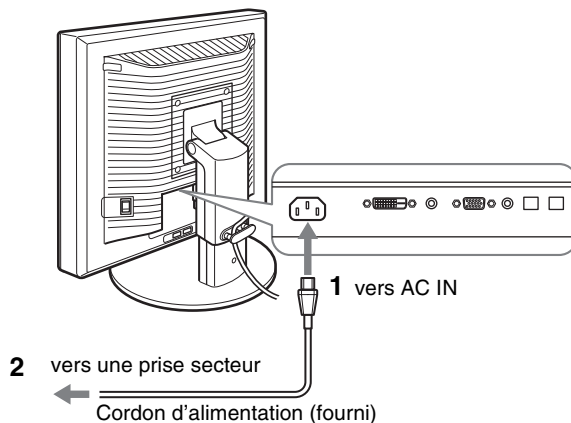


La sortie audio sera modifiée dès que le raccordement de la sortie audio et de l'entrée audio de l'écran sera terminé.

Avec les haut-parleurs de l'écran ou le casque, vous pouvez aussi écouter le son provenant de l'ordinateur ou de tout autre appareil audio raccordé aux prises d'entrée audio de l'écran. Pour plus d'informations, reportez-vous à la section « Contrôle du volume » (page 16).

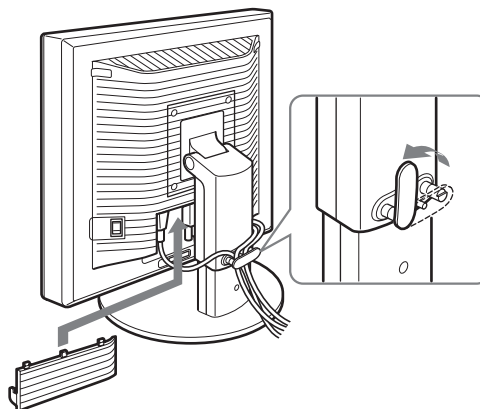
Étape 5 : Branchez le cordon d'alimentation

- 1 Raccordez solidement le cordon d'alimentation fourni au connecteur AC IN de l'écran.
- 2 Raccordez solidement l'autre extrémité du cordon à une prise secteur.



Étape 6 : Fixez les cordons et refermez le couvercle des connecteurs

- 1 Faites passer les cordons et les câbles à travers le support de câble, de la manière illustrée.
- 2 Refermez le couvercle des connecteurs.

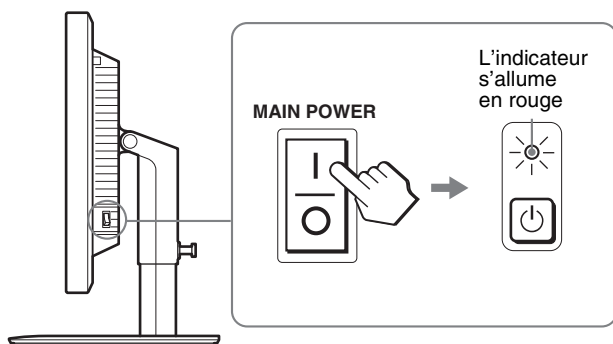


Remarque

Lorsque vous rassemblez les cordons et les câbles, veillez à laisser un peu de jeu. S'ils sont trop tendus, ils risquent de se détacher des connecteurs ou des prises quand vous réglez l'angle de l'écran. Si vous tirez trop fort sur les cordons et les câbles, vous risquez de les endommager.

Étape 7 : Mettez l'écran et l'ordinateur sous tension

- 1 Assurez-vous que l'indicateur  (alimentation) clignote en rouge. Au moment de l'achat, le côté I de l'interrupteur MAIN POWER est enfoncé.

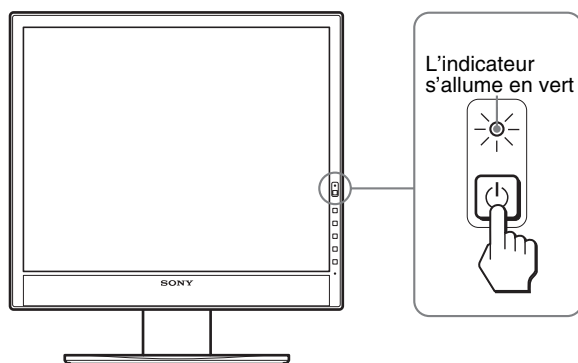


Remarque

Si le côté I de l'interrupteur MAIN POWER situé sur le côté droit de l'écran n'est pas enfoncé, appuyez dessus et assurez-vous que le témoin  (alimentation) clignote en rouge.

- 2 Appuyez sur le commutateur  (alimentation) situé à droite, à l'avant de l'écran.

L'indicateur  (alimentation) s'allume en vert.



- 3 Mettez l'ordinateur sous tension.

Si aucune image n'apparaît sur l'écran

- Vérifiez que le cordon d'alimentation et le câble du signal vidéo sont correctement raccordés.
- Si l'indication « D'ENTRÉE VIDÉO » apparaît sur l'écran :
 - L'ordinateur est en mode d'économie d'énergie. Essayez d'appuyer sur n'importe quelle touche du clavier ou déplacez la souris.
 - Vérifiez que le réglage du signal d'entrée est correct en appuyant sur la touche OK (page 11).
- Si l'indication « CABLE NON CONNECTÉ » apparaît sur l'écran :
 - Vérifiez que les câbles vidéo sont bien raccordés.
 - Vérifiez que le réglage du signal d'entrée est correct en appuyant sur la touche OK (page 11).
- Si l'indication « HORS PLAGE FRÉQUENCES » apparaît sur l'écran :
Reconnectez l'ancien écran. Réglez ensuite la carte graphique de l'ordinateur dans les pages suivantes.

	RVB analogique	RVB numérique
Fréquence horizontale	28 – 80 kHz	28 – 64 kHz
Fréquence verticale	48 – 75 Hz	60 Hz
Résolution	1 280 × 1 024 ou moins	

Pour des informations plus détaillées sur les messages à l'écran, voir « Symptômes de défaillances et remèdes » à la page 19.

Vous n'avez besoin d'aucun pilote pour cet écran

L'écran prend en charge la fonction Plug & Play « DDC » et détecte automatiquement toutes les autres informations relatives à l'écran. Il n'est pas nécessaire d'installer de pilote pour cet ordinateur.

La première fois que vous mettez l'ordinateur sous tension après avoir raccordé l'écran, l'assistant d'installation peut s'afficher sur l'écran. Dans ce cas, suivez les indications affichées à l'écran. L'écran Plug & Play est automatiquement sélectionné afin que vous puissiez l'utiliser.

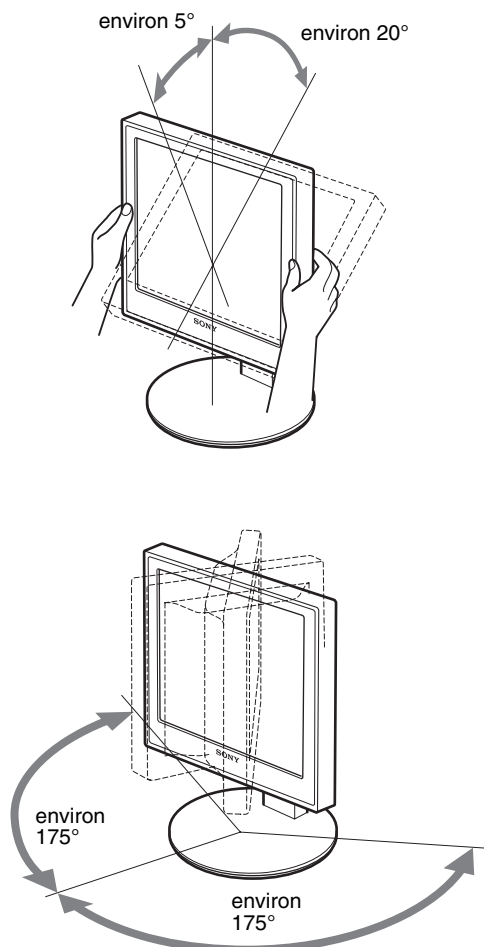
La fréquence verticale devient 60 Hz.

Etant donné que les scintillements sur l'écran ne sont pas gênants, vous pouvez l'utiliser tel quel. Vous n'avez pas besoin de régler la fréquence verticale sur une valeur particulièrement élevée.

Étape 8 : Réglez l'inclinaison et la hauteur

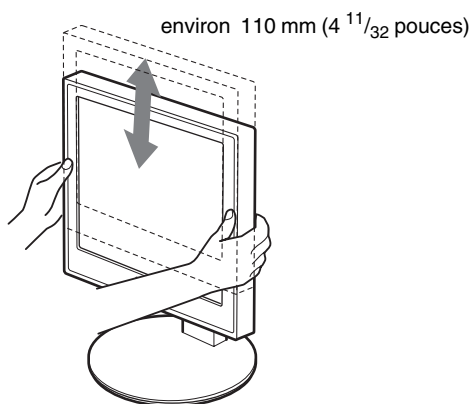
Cet écran peut être ajusté selon les angles illustrés ci-dessous.

Maintenez le panneau LCD par les deux côtés puis réglez les angles d'inclinaison de l'écran.



Lorsque vous utilisez le support à hauteur réglable, la hauteur peut aussi être réglée de la manière décrite ci-dessous.

Saisissez l'écran LCD des deux côtés, puis réglez sa hauteur.

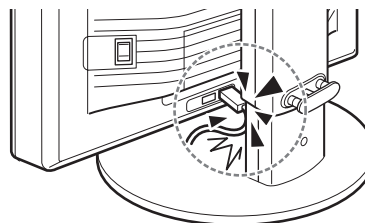


Pour une utilisation confortable de l'écran

Ajustez l'angle de vision de votre écran selon la hauteur de votre bureau et de votre siège de sorte que l'écran ne réfléchisse pas la lumière dans les yeux.

Remarques

- Lorsque vous réglez la position de l'écran, veillez à ne heurter aucun écran, câble ou périphérique USB environnant. Veillez à déplacer délicatement l'écran.
- Ne placez aucun objet sous l'écran lorsque vous réglez la hauteur du support. Il risquerait d'être endommagé accidentellement.
- Lorsque vous raccordez des produits USB ou des périphériques USB à l'écran, veillez à ce qu'ils ne heurtent pas la base du support. En fonction de leur taille, les produits et périphériques risquent d'endommager l'écran lorsque vous réglez son inclinaison et sa hauteur. (modèles équipés de ports USB uniquement)



Sélection du signal d'entrée (INPUT1/INPUT2)

FR

Appuyez sur la touche OK.

Le signal d'entrée change chaque fois que vous appuyez sur la touche OK.



Message à l'écran (s'affiche pendant environ 5 secondes dans le coin supérieur gauche).	Configuration du signal en entrée
ENTRÉE1 : DVI-D	Connecteur d'entrée DVI-D (RVB numérique) pour INPUT1
ENTRÉE2 : HD15	Connecteur d'entrée HD15 (RVB analogique) pour INPUT2

Personnalisation de votre écran

Avant de procéder aux réglages

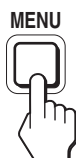
Raccordez l'écran et l'ordinateur, puis mettez-les sous tension. Pour obtenir des résultats optimaux, attendez au moins 30 minutes avant d'effectuer des réglages après avoir raccordé l'écran à l'ordinateur et l'avoir mis sous tension.

Vous pouvez effectuer de nombreux réglages de votre écran à l'aide des menus affichés.

Pilotage par menu

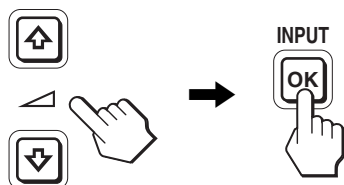
1 Affichez le menu principal.

Appuyez sur la touche MENU pour afficher le menu principal sur votre écran.



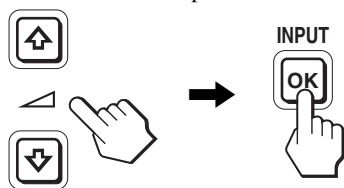
2 Sélectionnez le menu que vous souhaitez régler.

Appuyez sur les touches ↓/↑ pour afficher le menu de votre choix. Appuyez sur la touche OK pour sélectionner un paramètre.



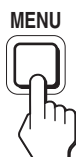
3 Réglez l'option.

Appuyez sur les touches ↓/↑ pour effectuer votre réglage, puis appuyez sur la touche OK. Lorsque vous appuyez sur OK, le réglage est mémorisé et l'appareil revient au menu précédent.



4 Refermez le menu.

Appuyez une fois sur la touche MENU pour revenir en mode de visualisation normale. Si vous n'actionnez aucune touche, le menu se ferme automatiquement au bout d'environ 45 secondes.



■ Réinitialisation des réglages à leurs valeurs par défaut

Vous pouvez réinitialiser les réglages à l'aide du menu RÉINITIALISATIO.

Pour plus d'informations sur la réinitialisation des réglages, voir →← (RÉINITIALISATIO) à la page 15.

Liste des options de menu

	SDM-X75F/X95F SDM-X75K/X95K
 Menu RÉGLAGE IMAGE	
MODE (Mode-ECO)	HAUT
	MOYEN
	BAS
	AUTOMATIQUE ¹⁾
 RETROÉCLAIRAGE	☒ ¹⁾
 CONTRASTE	☒ ^{1) 2)}
 LUMINOSITÉ	☒ ²⁾
 GAMMA	☒ ²⁾
 COULEUR	9300K
	6500K
	sRGB ²⁾
	UTILISATEUR (GAIN et BIAS)
 NETTETE	☒
 REINIT. DU MODE	☒
 ÉCRAN	AUTOMATIQUE
	PHASE
	HORLOGE
	CENTRAGE H
	CENTRAGE V
 POSITION MENU	☒
 DÉTECTE ENTRÉE	AUTO ACTIVÉE
	ENTRÉE1
	ENTRÉE2
	AUTO DESACTIV
 LANGUAGE	ENGLISH
	FRANÇAIS
	DEUTSCH
	ESPAÑOL
	ITALIANO
	NEDERLANDS
	SVENSKA
	РУССКИЙ
	日本語
	中文
 RÉINITIALISATIO	OK
	ANNULER
 VERROU DU MENU	ACTIF
	INACTIF

¹⁾ Lorsque le mode ECO est réglé sur « AUTOMATIQUE », vous ne pouvez pas régler le RETROÉCLAIRAGE et le CONTRASTE.

²⁾ CONTRASTE, LUMINOSITÉ et GAMMA ne peuvent pas être sélectionnés lorsque « sRGB » est sélectionné.

Menu RÉGLAGE IMAGE

Options	Appuyez sur la touche ↑	Appuyez sur la touche ↓
MODE	Réglez le mode ECO.	
HAUT	Sélectionnez la luminosité de l'écran en choisissant HAUT, MOYEN, BAS et AUTOMATIQUE pour économiser l'énergie.	
MOYEN		
BAS		
AUTOMATIQUE	Vous pouvez régler divers modes en sélectionnant une entrée.	
 RETROÉCLAIRAGE	Éclaircit l'écran.	Assombrit l'écran.
 CONTRASTE	Accentue le contraste de l'image.	Réduit le contraste de l'image.
 LUMINOSITÉ	Illumine l'image (niveau de noir).	Assombrit l'image (niveau de noir).
 GAMMA	Caractéristiques Vous pouvez ajuster vos images à l'écran en fonction des couleurs d'origine.	

Remarques

- Si vous sélectionnez « sRGB », vous ne pouvez pas régler les options CONTRASTE, LUMINOSITÉ et GAMMA.
- Lorsque le mode ECO est réglé sur « AUTOMATIQUE », vous ne pouvez pas régler le RETROÉCLAIRAGE et le CONTRASTE.

Options

COULEUR

Options	Caractéristiques
9300K	Teinte bleutée
6500K	Teinte rougeâtre
sRGB ¹⁾	Lorsque vous sélectionnez « sRGB », les couleurs sont ajustées en fonction du profil sRGB. (Le réglage des couleurs sRGB est un protocole d'espace colorimétrique conforme aux normes industrielles.) Lorsque vous sélectionnez « sRGB », les réglages des couleurs de votre ordinateur doivent être ajustés sur le profil sRGB.
UTILISATEUR	Vous pouvez effectuer des réglages supplémentaires afin d'éclaircir certaines zones (GAIN : niveau de blanc) et en assombrir d'autres (BIAS : niveau de noir). Vous pouvez également mémoriser la couleur définie.

¹⁾ Si un ordinateur ou un autre appareil raccordé à l'écran n'est pas compatible sRGB, les couleurs ne peuvent pas être ajustées sur le profil sRGB. Lorsque vous sélectionnez « sRGB », vous ne pouvez pas ajuster CONTRASTE, LUMINOSITÉ et GAMMA. Si vous avez réglé le mode ECO sur « AUTOMATIQUE », vous ne pouvez pas sélectionner « sRGB ».

Options	Appuyez sur les touches ↓/↑
 NETTÉTÉ	Effectuez ce réglage pour augmenter la netteté des bords des images, etc.

Options

→← RÉINIT. DU MODE

Options	Caractéristiques
OK	Vous pouvez réinitialiser les réglages RÉTROÉCLAIRAGE, CONTRASTE, LUMINOSITÉ, GAMMA, COULEUR et NETTÉTÉ en rétablissant leur valeur par défaut.
ANNULER	Annule la réinitialisation et revient au menu.

Menu ÉCRAN (signal RVB analogique uniquement)

■ Fonction de réglage automatique de la qualité de l'image

Lorsque l'affichage reçoit un signal d'entrée, il ajuste automatiquement la position et la netteté de l'image (phase/horloge). Il garantit ainsi la qualité de l'image qui apparaît sur l'écran (page 17).

Remarque

Lorsque la fonction de réglage automatique de la qualité de l'image est activée, seul le commutateur  (alimentation) fonctionne.

Si la fonction de réglage automatique de la qualité de l'image de cet écran semble ne pas régler complètement l'image

Vous pouvez effectuer un autre réglage automatique de la qualité de l'image pour le signal d'entrée réglé. (Voir « AUTOMATIQUE » ci-dessous.)

Si vous souhaitez encore effectuer d'autres réglages fins de la qualité de l'image

Vous pouvez régler manuellement la netteté (phase/horloge) et la position (horizontale/verticale) de l'image.

Ces réglages sont mémorisés et apparaissent automatiquement lorsque l'écran reçoit le même signal d'entrée. Ces réglages doivent éventuellement être répétés si vous changez de signal d'entrée après avoir rebranché votre ordinateur.

Options	Caractéristiques
AUTOMATIQUE	Procédez aux réglages appropriés de la phase de l'horloge et de la position verticale de l'écran pour le signal d'entrée en cours et enregistrez-les.

■ Ajustez la netteté et la position de l'image manuellement (PHASE/HORLOGE/ CENTRAGE H/CENTRAGE V)

Vous pouvez ajuster la netteté et la position de l'image, comme suit.

- Réglez la résolution sur 1280 x 1024 sur l'ordinateur.
- Chargez le CD-ROM.
- Démarrez le CD-ROM et affichez la mire de test.

Pour l'utilisateur Windows

Si le démarrage automatique est activé :

- ① Cliquez sur « Outil de réglage d'affichage (UTILITY) ».
- ② Cliquez sur « Adjust » et vérifiez la résolution, puis cliquez sur « Next ».

Les mires de test de PHASE/HORLOGE/CENTRAGE H/CENTRAGE V s'affichent successivement.

Si le démarrage automatique échoue :

- ① Ouvrez « Poste de travail » et cliquez avec le bouton droit sur l'icône du CD-ROM. Cliquez sur « Explorer » et ouvrez l'icône du CD-ROM.
- ② Ouvrez [Utility], puis sélectionnez [Windows].
- ③ Démarrez [Win_Utility.exe].

La mire de test s'affiche.

Pour l'utilisateur Macintosh

- ① Ouvrez [Utility], puis sélectionnez [Mac].
- ② Démarrez [Mac_Utility.exe]

La mire de test s'affiche.

Options	Appuyez sur les touches ↓/↑
PHASE	Réduisez les rayures horizontales à l'écran.
HORLOGE	Les rayures verticales disparaissent.
CENTRAGE H	Ajustez la position de l'image lorsque votre image n'apparaît pas au centre de l'écran.
CENTRAGE V	

Menu POSITION MENU

Options	Appuyez sur les touches ↓/↑
POSITION MENU	Vous pouvez modifier la position d'affichage du menu à l'écran. Vous avez le choix entre l'une des 9 positions.

Menu DÉTECTE ENTRÉE

Ces modèles d'entrée numérique recherchent n'importe quels signaux d'entrée. Vous pouvez commuter automatiquement les signaux.

Options	Caractéristiques
AUTO ACTIVÉE	Si l'entrée sélectionnée n'a pas de signal ou si vous sélectionnez une entrée avec la touche OK et qu'elle n'a pas de signal d'entrée, un message s'affiche sur l'écran (page 18). L'écran vérifie alors le signal d'entrée et bascule automatiquement vers l'autre entrée. Lorsque l'entrée est commutée, l'entrée sélectionnée est affichée dans le coin supérieur gauche de l'écran. Lorsque aucun signal n'est capté, l'écran passe en mode de veille.
ENTRÉE 1	A la mise sous tension de l'écran, ENTRÉE1 ou ENTRÉE 2 apparaît comme réglage prioritaire (DÉTECTE ENTRÉE ne fonctionne pas).
ENTRÉE 2	
AUTO DESACTIV	L'entrée n'est pas changée automatiquement. Appuyez sur la touche OK pour changer l'entrée.

Menu LANGUAGE

Options	Appuyez sur les touches ↓/↑
ENGLISH	Anglais
FRANÇAIS	
DEUTSCH	Allemand
ESPAÑOL	Espagnol
ITALIANO	Italien
NEDERLANDS	Néerlandais
SVENSKA	Suédois
РУССКИЙ	Russe
日本語	Japonais
中文	Chinois

Menu RÉINITIALISATION (réinitialisation aux valeurs par défaut)

Options	Caractéristiques
OK	Réinitialise toutes les données de réglage à leurs valeurs par défaut sauf celles du  (LANGUAGE).
ANNULER	Annule la réinitialisation et revient à l'écran de menu.

Menu VERROU DU MENU

Options	Caractéristiques
ACTIF	Seul le  commutateur d'alimentation est actif. Si vous tentez de lancer une autre opération, l'icône  (VERROU DU MENU) apparaît sur l'écran.
INACTIF	Réglez  (VERROU DU MENU) sur INACTIF. Si  (VERROU DU MENU) est réglé sur ACTIF, lorsque vous appuyez sur la touche MENU,  (VERROU DU MENU) est automatiquement sélectionné.

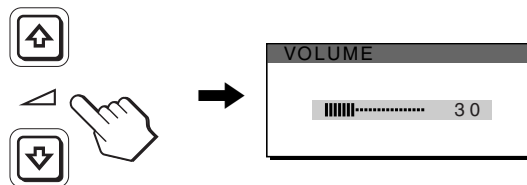
Spécifications techniques

Contrôle du volume

Avec les haut-parleurs de l'écran ou les écouteurs, vous pouvez écouter le son à partir de l'ordinateur ou d'un autre appareil audio raccordé aux prises d'entrée audio de l'écran.

Vous pouvez contrôler le volume à l'aide d'un menu « Volume » distinct dans le menu principal.

- 1 Appuyez sur les touches ↓/↑ lorsqu'aucun menu n'apparaît sur l'écran.



- 2 Appuyez sur les touches ↓/↑ pour ajuster le volume.

Le menu disparaît automatiquement au bout d'environ 5 secondes.

Remarques

- Vous ne pouvez pas régler le volume lorsque le menu principal est affiché sur l'écran.
- Lorsque votre écran est en mode d'économie d'énergie, aucun son n'est émis par les haut-parleurs ou le casque d'écoute.

Fonction d'économie d'énergie

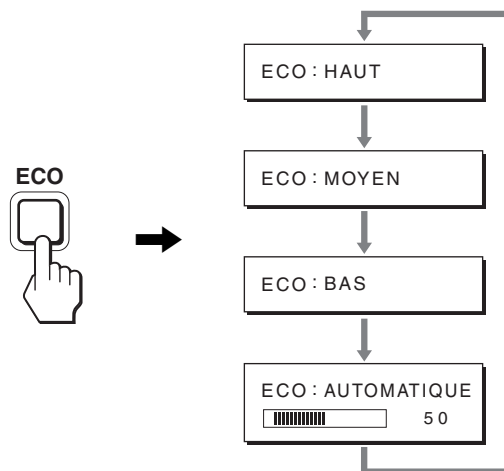
Cet écran satisfait aux critères d'économie d'énergie VESA, ENERGY STAR et NUTEK. Si l'écran est raccordé à un ordinateur ou à une carte graphique vidéo compatible DPMS (Display Power Management Standard) pour une entrée analogique/compatible DMPM (DVI Digital Monitor Power Management) pour une entrée numérique, l'écran réduit automatiquement sa consommation d'énergie comme indiqué ci-dessous.

Mode d'alimentation	Indicateur  (alimentation)
fonctionnement normal	vert
inactif ¹⁾ (sommeil profond)	orange
hors tension	rouge
alimentation principale hors tension	éteint

¹⁾ Lorsque votre ordinateur passe en mode « inactif », le signal d'entrée est coupé et l'indication D'ENTRÉE VIDÉO apparaît sur l'écran. Au bout de 5 secondes, l'écran passe en mode d'économie d'énergie. « sommeil profond » est un mode d'économie d'énergie défini par l'Environmental Protection Agency.

Réduction de la consommation électrique (Mode-ECO)

Si vous appuyez à plusieurs reprises sur la touche ECO située à l'avant de l'écran, vous pouvez sélectionner la luminosité de l'écran.



Chaque mode apparaît sur l'écran et la luminosité de celui-ci est réduite en fonction du mode. Le menu disparaît automatiquement dans les cinq secondes.

La luminosité de l'écran et la consommation électrique sont réduites suivant le changement de mode, de HAUT à MOYEN et à BAS.

Le réglage par défaut de la luminosité de l'écran est fixé à HAUT.

Fonction de réglage automatique de la luminosité (capteur de lumière)

Cet écran est doté d'une fonction de réglage automatique de la luminosité de l'écran, en fonction de la luminosité ambiante. La luminosité de l'écran est réglée au niveau le plus approprié par réglage du mode ECO sur AUTOMATIQUE avec la touche ECO située à l'avant de l'écran ou avec le menu RÉGLAGE IMAGE. Par défaut, la luminosité de l'écran est réglée sur HAUT. De même, lorsque vous réglez le mode ECO sur « AUTOMATIQUE » avec la touche ECO située sur le panneau avant de l'écran, la barre de réglages s'affiche également. Vous pouvez régler la barre avec les touches ↓/↑. La luminosité de l'écran change selon le niveau que vous réglez.

Fonction de réglage automatique de la qualité de l'image (signal RVB analogique uniquement)

Lorsque l'écran reçoit un signal d'entrée, il ajuste automatiquement la position et la précision de l'image (phase/horloge) et garantit la qualité de l'image qui apparaît sur l'écran.

Le mode préréglé par défaut

Lorsque l'écran reçoit un signal d'entrée, il fait automatiquement correspondre le signal à l'un des modes préréglés par défaut, enregistrés dans la mémoire de l'écran afin de produire une image de haute qualité au centre de l'écran. Si le signal d'entrée correspond au mode préréglé par défaut, l'image apparaît automatiquement sur l'écran, avec le réglage par défaut approprié.

Si certains signaux d'entrée ne correspondent à aucun mode préréglé par défaut

Lorsque l'écran reçoit un signal d'entrée qui ne correspond à aucun mode préréglé par défaut, la fonction de réglage automatique de la qualité de l'image de cet écran est activée et garantit l'affichage permanent d'une image claire sur l'écran (dans les plages de fréquences suivantes de l'écran) :

Fréquence horizontale : 28–80 kHz

Fréquence verticale : 48–75 Hz

En conséquence, la première fois que l'écran reçoit des signaux d'entrée qui ne correspondent pas à l'un des modes préréglés par défaut, il se peut que l'affichage de l'image à l'écran prenne plus de temps. Ces données de réglages sont automatiquement enregistrées dans la mémoire de sorte que l'écran fonctionnera de la même manière la prochaine fois qu'il recevra des signaux correspondants à l'un des modes préréglés par défaut.

Si vous ajustez la phase, l'horloge et la position des images manuellement

Pour certains signaux d'entrée, la fonction de réglage automatique de la qualité de l'image de cet écran peut ne pas ajuster complètement la position, la phase et l'horloge de l'image. Dans ce cas, vous pouvez effectuer ces réglages manuellement (page 14). Si vous effectuez ces réglages manuellement, ils sont mémorisés comme des modes utilisateurs et sont automatiquement rappelés lorsque l'écran reçoit les mêmes signaux d'entrée.

Remarque

Pendant que la fonction de réglage de la qualité d'image automatique est activée, seul le commutateur  (alimentation) fonctionnera.

Fonction KVM (Fonction Clavier-Vidéo-Souris)*

Vous pouvez utiliser jusqu'à deux ordinateurs et permuter leur souris USB et leur clavier USB (page 8) à l'aide de la touche INPUT/OK.

À propos du port USB

- Nous vous recommandons de connecter la souris USB et le clavier USB au port USB de l'écran. Si vous connectez d'autres périphériques que ceux-ci, l'écran risque de ne pas fonctionner correctement. Ou les périphériques compatibles Bluetooth risquent de ne pas fonctionner correctement.
- Le port USB de l'écran est compatible USB Full-Speed (12 Mbits/s max.).

Remarques

- Même si vous appuyez sur la touche INPUT/OK, vous risquez de ne pas pouvoir basculer assez rapidement entre les ordinateurs.
- Pour utiliser les périphériques USB, installez le pilote USB le plus récent. Un pilote USB obsolète risque de ne pas fonctionner correctement.
- Lorsque vous utilisez un concentrateur USB, réglez les signaux d'entrée sur AUTO DESACTIV dans le menu DÉTECTE ENTRÉE.

Dépannage

Avant de prendre contact avec l'assistance technique, parcourez les informations présentées dans cette section.

Messages affichés

S'il se produit une anomalie au niveau du signal d'entrée, l'un des messages suivants apparaît sur l'écran. Pour résoudre le problème, voir « Symptômes de défaillances et remèdes » à la page 19.

Si l'indication « HORS PLAGE FRÉQUENCES » apparaît sur l'écran

Cela signifie que le signal transmis n'est pas pris en charge par les spécifications de l'écran. Vérifiez les éléments suivants.

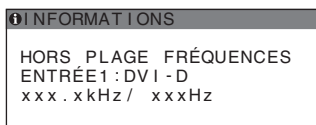
Pour des informations détaillées sur les messages à l'écran, voir « Symptômes de défaillances et remèdes » à la page 19.

Si « xxx.xkHz/ xxxHz » est affiché

Cela signifie que la fréquence horizontale ou verticale n'est pas prise en charge par les spécifications de l'écran.

Les chiffres indiquent les fréquences horizontales et verticales du signal d'entrée en cours

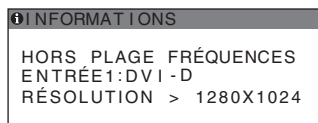
Exemple



Si « RÉOLUTION > 1280 × 1024 » est affiché

Cela signifie que la résolution n'est pas prise en charge par les spécifications de l'écran (1 280 × 1 024 ou moins).

Exemple

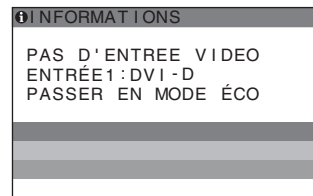


Si l'indication « D'ENTRÉE VIDÉO » apparaît sur l'écran

Cela signifie qu'aucun signal n'est détecté en entrée via le connecteur actuellement sélectionné.

Lorsque DÉTECTE ENTRÉE (page 15) est réglé sur ACTIF, l'écran détecte un autre signal d'entrée et commute automatiquement la source d'entrée.

Exemple



En l'absence de signaux d'entrée, le message

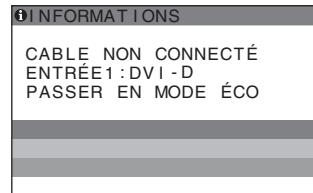
« **PASSER EN MODE ECO** » s'affiche. Le passage en mode d'économie d'énergie intervient 5 secondes plus tard environ.

Si l'indication « CABLE NON CONNECTÉ » apparaît sur l'écran

Cela signifie que le câble de signal vidéo a été déconnecté du connecteur actuellement sélectionné.

Lorsque DÉTECTE ENTRÉE (page 15) est réglé sur ACTIF, l'écran détecte un autre signal d'entrée et commute automatiquement la source d'entrée.

Exemple



En l'absence de signaux d'entrée, le message

« **PASSER EN MODE ECO** » s'affiche. Le passage en mode d'économie d'énergie intervient 45 secondes plus tard environ.

Symptômes de défaillances et remèdes

Si un problème est causé par un ordinateur ou un autre appareil raccordé, reportez-vous aux modes d'emploi de l'appareil ou de l'ordinateur concerné.

Symptôme	Vérifiez ces éléments
Pas d'image	
Si l'indicateur  (alimentation) n'est pas allumé ou si l'indicateur  (alimentation) ne s'allume pas lorsque vous appuyez sur le commutateur  (alimentation) :	• Vérifiez que le cordon d'alimentation est correctement raccordé. • Assurez-vous que l'interrupteur MAIN POWER de l'écran est bien sous tension (page 10).
Si l'indicateur  (alimentation) s'allume en rouge :	• Vérifiez que le commutateur  (alimentation) est activé.
Si CABLE NON CONNECTÉ apparaît sur l'écran :	• Vérifiez que le câble de signal vidéo est correctement raccordé et que toutes les fiches sont correctement branchées dans leur prise (page 7). • Vérifiez que les broches du connecteur d'entrée vidéo ne sont pas pliées ou enfoncées. • Vérifiez que le réglage de sélection d'entrée est correct (page 11). • Un câble de signal vidéo non fourni est raccordé. Si vous raccordez un câble de signal vidéo non fourni, l'indication CABLE NON CONNECTÉ peut apparaître sur l'écran. Il ne s'agit pas d'un problème de fonctionnement.
Si le message d'avertissement « PAS D'ENTRÉE VIDÉO » apparaît sur l'écran, ou, si l'indicateur  (alimentation) vire à l'orange :	• Vérifiez que le câble de signal vidéo est correctement raccordé et que toutes les fiches sont correctement branchées dans leur prise (page 7). • Vérifiez que les broches du connecteur d'entrée vidéo ne sont pas pliées ou enfoncées. • Vérifiez que le réglage de sélection d'entrée est correct (page 11). ■ Problèmes causés par un ordinateur ou un autre appareil raccordé et non par l'écran • L'ordinateur est en mode d'économie d'énergie. Appuyez sur une touche quelconque du clavier ou déplacez la souris. • Vérifiez que votre carte graphique est correctement installée. • Vérifiez que l'alimentation de l'ordinateur est activée. • Redémarrez l'ordinateur.
Si HORS PLAGE FRÉQUENCES apparaît sur l'écran (page 18) :	■ Problèmes causés par un ordinateur ou un autre appareil raccordé et non par l'écran • Vérifiez que la plage de fréquence vidéo est comprise dans la plage spécifiée pour l'écran. Si vous avez remplacé un ancien écran par cet écran, rebranchez l'ancien, puis ajustez la carte graphique de l'ordinateur dans les plages suivantes : Horizontale : 28 à 80 kHz (RVB analogique), 28 à 64 kHz (RVB numérique) Verticale : 48 à 75 Hz (RVB analogique), 60 Hz (RVB numérique) Résolution : 1 280 × 1 024 ou moins
Si vous utilisez Windows :	• Si vous avez remplacé votre ancien écran par cet écran, rebranchez l'ancien écran et suivez la procédure suivante. Sélectionnez « SONY » dans la liste « Fabricants », puis sélectionnez le nom de modèle souhaité dans la liste « Modèles » dans l'écran de sélection de périphériques Windows. Si le nom de modèle de cet écran n'apparaît pas dans la liste « Modèles », essayez « Plug & Play ».
Si vous utilisez un système Macintosh :	• En cas de raccordement d'un ordinateur Macintosh, utilisez si nécessaire un adaptateur (non fourni). Raccordez l'adaptateur à l'ordinateur avant de raccorder le câble du signal vidéo.
L'image scintille, sautille, oscille ou est brouillée	• Ajustez l'horloge et la phase (signal RVB analogique uniquement) (page 14). • Branchez l'écran sur une autre prise secteur, de préférence reliée à un autre circuit. ■ Problèmes causés par un ordinateur ou un autre appareil raccordé et non par l'écran • Consultez le mode d'emploi de votre carte graphique pour le réglage approprié de l'écran. • Assurez-vous que le mode graphique (VESA, Macintosh 19" Color, etc.) et la fréquence du signal d'entrée sont pris en charge par cet écran. Même si la fréquence est comprise dans la plage appropriée, il se peut que certaines cartes vidéo offrent une impulsion de synchronisation trop étroite pour que l'écran se synchronise correctement. • Cet écran ne traite pas les signaux entrelacés. Utilisez des signaux progressifs. • Ajustez le taux de régénération de l'ordinateur (fréquence verticale) de manière à obtenir la meilleure image possible.

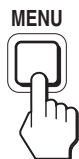
FR

Symptôme	Vérifiez ces éléments
L'image est floue	• Ajustez la luminosité et le contraste (page 14). • Ajustez l'horloge et la phase (signal RVB analogique uniquement) (page 14). ■ Problèmes causés par un ordinateur ou un autre appareil raccordé et non par l'écran • Réglez la résolution sur votre ordinateur à 1 280 × 1 024.
Apparition d'images fantômes	• N'utilisez pas de prolongateurs de câble vidéo et/ou de boîtiers de commutation vidéo. • Vérifiez si toutes les fiches sont correctement branchées sur leur prise.
L'image n'est ni centrée correctement, ni au bon format (signal RVB analogique uniquement)	• Ajustez l'horloge et la phase (page 14). • Ajustez la position de l'image (page 14). Notez que certains modes vidéo ne remplissent pas l'écran jusqu'aux bords.
L'image est trop petite	■ Problèmes causés par un ordinateur ou un autre appareil raccordé et non par l'écran • Réglez la résolution sur votre ordinateur à 1 280 × 1 024.
L'image est sombre	• Réglez le rétroéclairage (page 14). • Réglez la luminosité (page 14). • Ajustez le réglage gamma à l'aide du menu GAMMA (page 14). • Plusieurs minutes sont nécessaires avant que l'écran ne devienne lumineux après sa mise sous tension. • L'écran peut s'assombrir en fonction du mode ECO sélectionné.
Apparition d'un motif ondulatoire ou elliptique (moiré)	• Ajustez l'horloge et la phase (signal RVB analogique uniquement) (page 14).
Les couleurs ne sont pas uniformes	• Ajustez l'horloge et la phase (signal RVB analogique uniquement) (page 14).
Le blanc ne semble pas blanc	• Réglez la température des couleurs (page 14).
Les touches de l'écran sont inopérantes ( apparaît sur l'écran)	• Si VERROU DU MENU est réglé sur ACTIF, réglez-le sur INACTIF (page 15).
Le périphérique raccordé par l'intermédiaire du câble USB ne fonctionne pas.	• Vérifiez que le câble USB (fourni) est correctement raccordé (page 8). • Appuyez sur l'interrupteur MAIN POWER et l'indicateur  (alimentation) pour mettre l'écran sous tension. ■ Problèmes provoqués par votre ordinateur ou d'autres périphériques raccordés • Vérifiez que votre périphérique est bien sous tension. • Réinstallez le pilote USB mis à jour. Pour plus d'informations, contactez le fabricant du produit. • Si vous ne parvenez pas à utiliser l'ordinateur avec le clavier ou la souris raccordés à l'écran, raccordez-les directement à l'ordinateur. Après avoir redémarré votre ordinateur, réinitialisez la connexion USB. Une fois cette procédure terminée, rebranchez le clavier et la souris sur l'écran. Lorsque l'écran est raccordé à un ordinateur, un clavier ou une souris via le port USB, vous risquez de ne pas pouvoir commander votre ordinateur à partir de ceux-ci lorsque vous le redémarrez.
L'écran se met hors tension au bout d'un moment	■ Problèmes causés par l'ordinateur ou tout autre équipement connecté • Désactivez le mode d'économie d'énergie de l'ordinateur.
La résolution affichée dans l'écran de menu est incorrecte.	• Selon le paramétrage de la carte graphique, il est possible que la résolution affichée dans l'écran de menu ne corresponde pas à celle de l'ordinateur.
Après avoir mis l'écran hors tension, l'indicateur  (alimentation) reste allumé pendant un moment	• Lorsque l'écran est sous tension mais que le commutateur  (alimentation) n'est pas enfoncé ou lorsque l'écran est en mode d'économie d'énergie, si vous désactivez le commutateur MAIN POWER, il se peut que l'indicateur  (alimentation) ne s'éteigne pas immédiatement. Il ne s'agit pas d'un dysfonctionnement.

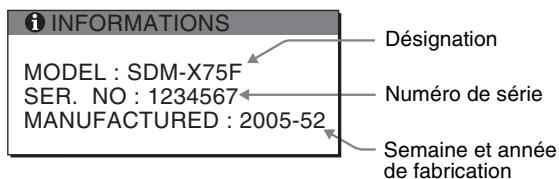
Affichage des informations de l'écran

Lorsque l'écran reçoit un signal vidéo, appuyez sur la touche MENU et maintenez-la enfoncée pendant plus de 5 secondes jusqu'à ce que la boîte de dialogue d'informations s'affiche.

Appuyez de nouveau sur la touche MENU pour faire disparaître la boîte de dialogue.



Exemple



Bien que le nom de modèle enregistré pour les normes de sécurité soit SDM-X75*/X95*, les noms SDM-X75F/X95F/X75K/X95K sont utilisés lors de la vente.

Si le problème persiste, appelez votre revendeur Sony agréé et fournissez-lui les informations suivantes :

- Désignation
- Numéro de série
- Description détaillée du problème
- Date d'achat
- Nom et spécifications de votre ordinateur et de votre carte graphique
- Types de signaux d'entrée (RVB analogique/RVB numérique)

Spécifications

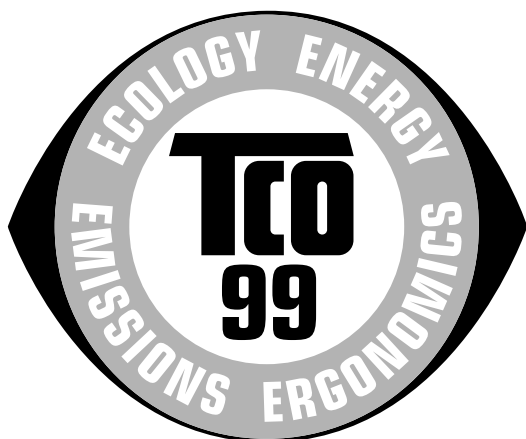
Nom du modèle	SDM-X75F	SDM-X95F	SDM-X75K	SDM-X95K
Panneau LCD	Type de panneau : a-Si TFT à matrice active			
Taille de l'image : pouces	17,0	19,0	17,0	19,0
Format du signal d'entrée	Fréquence opérationnelle RVB ¹⁾ Horizontale : 28 – 80 kHz (RVB analogique) 28 – 64 kHz (RVB numérique) Verticale : 48 – 75 Hz (RVB analogique) 60 Hz (RVB numérique)			
Résolution	Horizontale : Max. 1 280 points Verticale : Max. 1 024 lignes			
Type de signal d'entrée (Numérique/Analogique)	Numérique × 1/Analogique × 1			
Niveaux des signaux d'entrée	Signal vidéo RVB 0,7 Vp-p, 75 Ω, positif Signal SYNC Niveau TTL, 2,2 kΩ, positif ou négatif Signal RVB numérique (DVI) : TMDS (lien simple)			
Entrée audio	Mini-prise stéréo, 0,5 V eff., 47 kΩ			
Sortie haut-parleurs	1 W × 2			
Port USB	–		USB Full-Speed (12 Mbits/s max.) Port A × 2, Port B × 2	
Prise casque	× 1			
Puissance de raccordement	100 – 240 V, 50 – 60 Hz, Max. 1.0 A			
Consommation électrique	Max. 45 W	Max. 50 W		Max. 55 W
Température de fonctionnement	5 – 35 °C			
Type de support	Hauteur réglable			
Dimensions (largeur/ hauteur/profondeur)	environ 369 × 393,5 – 503,5 × 253 mm (14 ⁵ / ₈ × 15 ¹ / ₂ – 19 ⁷ / ₈ × 10 pouces) (avec support) environ 369 × 337 × 66 mm (14 ⁵ / ₈ × 13 ¹ / ₄ × 2 ⁵ / ₈ pouces) (sans support)	environ 414 × 409,5 – 519,5 × 277,5 mm (16 ³ / ₈ × 16 ¹ / ₈ – 20 ¹ / ₂ × 11 pouces) (avec support) environ 414 × 370 × 69 mm (16 ³ / ₈ × 14 ⁵ / ₈ × 2 ³ / ₄ pouces) (sans support)	environ 369 × 393,5 – 503,5 × 253 mm (14 ⁵ / ₈ × 15 ¹ / ₂ – 19 ⁷ / ₈ × 10 pouces) (avec support) environ 369 × 337 × 66 mm (14 ⁵ / ₈ × 13 ¹ / ₄ × 2 ⁵ / ₈ pouces) (sans support)	environ 414 × 409,5 – 519,5 × 277,5 mm (16 ³ / ₈ × 16 ¹ / ₈ – 20 ¹ / ₂ × 11 pouces) (avec support) environ 414 × 370 × 69 mm (16 ³ / ₈ × 14 ⁵ / ₈ × 2 ³ / ₄ pouces) (sans support)
Masse	environ 7,6 kg (16 lb 12 ¹ / ₈ oz) (avec support) environ 4,4 kg (9 lb 11 ¹ / ₄ oz) (sans support)	environ 8,9 kg (19 lb 9 ⁷ / ₈ oz) (avec support) environ 5,4 kg (11 lb 14 ¹ / ₂ oz) (sans support)	environ 7,6 kg (16 lb 12 ¹ / ₈ oz) (avec support) environ 4,4 kg (9 lb 11 ¹ / ₄ oz) (sans support)	environ 8,9 kg (19 lb 9 ⁷ / ₈ oz) (avec support) environ 5,4 kg (11 lb 14 ¹ / ₂ oz) (sans support)
Plug & Play	DDC2B			
Accessoires	Voir page 6.			

¹⁾ Condition de synchronisation horizontale et verticale recommandée

- La largeur de synchronisation horizontale doit être supérieure de plus de 4,8% à la durée horizontale totale ou 0,8 µs, suivant la plus grande valeur.
- La largeur de suppression horizontale doit être supérieure à 2,5 µs.
- La largeur de suppression verticale doit être supérieure à 450 µs.

La conception et les spécifications sont sujettes à modifications sans préavis.

TCO'99 Eco-document (for the black model)



■ Congratulations!

You have just purchased a TCO'99 approved and labelled product! Your choice has provided you with a product developed for professional use. Your purchase has also contributed to reducing the burden on the environment and also to the further development of environmentally adapted electronics products.

■ Why do we have environmentally labelled computers?

In many countries, environmental labelling has become an established method for encouraging the adaptation of goods and services to the environment. The main problem, as far as computers and other electronics equipment are concerned, is that environmentally harmful substances are used both in the products and during their manufacture. Since it is not so far possible to satisfactorily recycle the majority of electronics equipment, most of these potentially damaging substances sooner or later enter nature.

There are also other characteristics of a computer, such as energy consumption levels, that are important from the viewpoints of both the work (internal) and natural (external) environments. Since all methods of electricity generation have a negative effect on the environment (e.g. acidic and climate-influencing emissions, radioactive waste), it is vital to save energy. Electronics equipment in offices is often left running continuously and thereby consumes a lot of energy.

■ What does labelling involve?

This product meets the requirements for the TCO'99 scheme which provides for international and environmental labelling of personal computers. The labelling scheme was developed as a joint effort by the TCO (The Swedish Confederation of Professional Employees), Svenska Naturskyddsforeningen (The Swedish Society for Nature Conservation) and Statens Energimyndighet (The Swedish National Energy Administration).

Approval requirements cover a wide range of issues: environment, ergonomics, usability, emission of electric and magnetic fields, energy consumption and electrical and fire safety.

The environmental demands impose restrictions on the presence and use of heavy metals, brominated and chlorinated flame retardants, CFCs (freons) and chlorinated solvents, among other things. The product must be prepared for recycling and the manufacturer is obliged to have an environmental policy which must be adhered to in each country where the company implements its operational policy.

The energy requirements include a demand that the computer and/or display, after a certain period of inactivity, shall reduce its power consumption to a lower level in one or more stages. The length of time to reactivate the computer shall be reasonable for the user.

Labelled products must meet strict environmental demands, for example, in respect of the reduction of electric and magnetic fields, physical and visual ergonomics and good usability.

Below you will find a brief summary of the environmental requirements met by this product. The complete environmental criteria document may be ordered from:

TCO Development

SE-114 94 Stockholm, Sweden

Fax: +46 8 782 92 07

Email (Internet): development@tco.se

Current information regarding TCO'99 approved and labelled products may also be obtained via the Internet, using the address:

<http://www.tco-info.com/>

■ Environmental requirements

Flame retardants

Flame retardants are present in printed circuit boards, cables, wires, casings and housings. Their purpose is to prevent, or at least to delay the spread of fire. Up to 30% of the plastic in a computer casing can consist of flame retardant substances. Most flame retardants contain bromine or chloride, and those flame retardants are chemically related to another group of environmental toxins, PCBs. Both the flame retardants containing bromine or chloride and the PCBs are suspected of giving rise to severe health effects, including reproductive damage in fish-eating birds and mammals, due to the bio-accumulative* processes. Flame retardants have been found in human blood and researchers fear that disturbances in foetus development may occur.

The relevant TCO'99 demand requires that plastic components weighing more than 25 grams must not contain flame retardants with organically bound bromine or chlorine. Flame retardants are allowed in the printed circuit boards since no substitutes are available.

Cadmium**

Cadmium is present in rechargeable batteries and in the colour-generating layers of certain computer displays. Cadmium damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries, the colour-generating layers of display screens and the electrical or electronics components must not contain any cadmium.

Mercury**

Mercury is sometimes found in batteries, relays and switches. It damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries may not contain any mercury. It also demands that mercury is not present in any of the electrical or electronics components associated with the labelled unit.

CFCs (freons)

The relevant TCO'99 requirement states that neither CFCs nor HCFCs may be used during the manufacture and assembly of the product. CFCs (freons) are sometimes used for washing printed circuit boards. CFCs break down ozone and thereby damage the ozone layer in the stratosphere, causing increased reception on earth of ultraviolet light with e.g. increased risks of skin cancer (malignant melanoma) as a consequence.

Lead**

Lead can be found in picture tubes, display screens, solders and capacitors. Lead damages the nervous system and in higher doses, causes lead poisoning. The relevant TCO'99 requirement permits the inclusion of lead since no replacement has yet been developed.

* Bio-accumulative is defined as substances which accumulate within living organisms.

** Lead, Cadmium and Mercury are heavy metals which are Bio-accumulative.

TCO'03 Eco-document (for the silver model)



■ Congratulations!

The display you have just purchased carries the TCO'03 Displays label. This means that your display is designed, manufactured and tested according to some of the strictest quality and environmental requirements in the world. This makes for a high performance product, designed with the user in focus that also minimizes the impact on our natural environment.

■ Ergonomics

- Good visual ergonomics and image quality in order to improve the working environment for the user and to reduce sight and strain problems. Important parameters are luminance, contrast, resolution, reflectance, colour rendition and image stability.

■ Energy

- Energy-saving mode after a certain time – beneficial both for the user and the environment
- Electrical safety

■ Emissions

- Electromagnetic fields
- Noise emissions

■ Ecology

- The product must be prepared for recycling and the manufacturer must have a certified environmental management system such as EMAS or ISO 14 001
- Restrictions on
 - chlorinated and brominated flame retardants and polymers
 - heavy metals such as cadmium, mercury and lead.

The requirements included in this label have been developed by TCO Development in co-operation with scientists, experts, users as well as manufacturers all over the world. Since the end of the 1980s TCO has been

involved in influencing the development of IT equipment in a more user-friendly direction. Our labelling system started with displays in 1992 and is now requested by users and IT-manufacturers all over the world.

For more information, please visit
www.tcodevelopment.com

Recycling Information

■ Customer in Europe

The collection and recycling of this product has been planned according to your country's relevant legislation. To ensure that this product will be collected and recycled in way that minimizes the impact on the environment, please do the following:

1. If you purchased this product for private use, contact your municipality or the waste collection system and bring the product to this collection point / have the product be picked up by the waste collection system. Alternatively, your retailer might take back this if you purchase new equivalent equipment; please check with your retailer whether he will take back this product before bringing it. For information on your country's recycling arrangements, please contact the Sony representation in your country (contact details at: www.sony-europe.com). Further details on specific recycling systems can be found at the following addresses:
 - Belgium: www.recupel.be
 - Netherlands: www.nvmp.nl (consumer electronics)
www.ictmilieu.nl (IT equipment)
 - Norway: www.elretur.no
 - Sweden: www.el-kretsen.se
 - Switzerland: www.swico.ch
2. If you use this product professionally, check the product's delivery contract for take back / recycling arrangements and follow the procedures described therein. Alternatively, follow the procedures described under point 1.

■ Customer in USA

We Sony as a member of EIA recommends to visit URL below
<http://www.eiae.org/>

■ Customer in Asia

<http://www.sony.co.jp/SonyInfo/Environment/recycle/3R.html>

TFT LCD Color Computer Display

SDM-X75 *
SDM-X95 *

Owner's Record

The model and serial numbers are located at the rear of the unit. Record these numbers in the spaces provided below. Refer to them whenever you call upon your dealer regarding this product.

Model No. _____ Serial No. _____

WARNING

To reduce the risk of fire or electric shock, do not expose this apparatus to rain or moisture.

Dangerously high voltages are present inside the unit. Do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

FCC Notice

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

IMPORTANTE

Para prevenir cualquier mal funcionamiento y evitar daños, por favor, lea detalladamente este manual de instrucciones antes de conectar y operar este equipo.

If you have any questions about this product, you may call; Sony Customer Information Services Center 1-800-222-7669 or <http://www.sony.com/>

Declaration of Conformity

Trade Name : SONY
Model : SDM-X75*/X95*
Note : *means any number or alphanumeric character.
Responsible Party : Sony Electronics Inc.
Address : 16530 Via Esprillo, San Diego, CA 92127 U.S.A.
Telephone Number : 858-942-2230

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Bitte prüfen Sie den Lieferumfang des Bildschirms. Das Typenschild Ihres Bildschirmmodells befindet sich an der Rückseite des Bildschirms.

NOTICE

This notice is applicable for USA/Canada only. If shipped to USA/Canada, install only a UL LISTED/CSA LABELLED power supply cord meeting the following specifications:

SPECIFICATIONS

Plug Type	Nema-Plug 5-15p
Cord	Type SVT or SJT, minimum 3 × 18 AWG
Length	Maximum 15 feet
Rating	Minimum 7 A, 125 V

NOTICE

Cette notice s'applique aux Etats-Unis et au Canada uniquement.

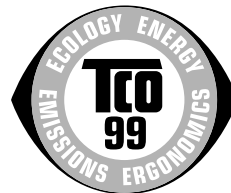
Si cet appareil est exporté* aux Etats-Unis ou au Canada, utiliser le cordon d'alimentation portant la mention UL LISTED/CSA LABELLED et remplissant les conditions suivantes:

SPECIFICATIONS

Type de fiche	Fiche Nema 5-15 broches
Cordon	Type SVT ou SJT, minimum 3 × 18 AWG
Longueur	Maximum 15 pieds
Tension	Minimum 7 A, 125 V



As an ENERGY STAR Partner, Sony Corporation has determined that this product meets the ENERGY STAR guidelines for energy efficiency.



This monitor complies with the TCO'99 guidelines.

(for the black model)



This monitor complies with the TCO'03 guidelines.

(for the silver model)

Inhalt

Sicherheitsmaßnahmen	4
Welches Modell haben Sie erworben?	5
Lage und Funktion der Teile und Bedienelemente	5

Installation 6

Schritt 1: Zusammenbauen des Ständers	6
Schritt 2: Anschließen der Videosignalkabel	7
Schritt 3: Anschließen von USB-Maus, USB-Tastatur oder anderen Geräten (nur bei Modellen mit USB-Anschluss)	8
Schritt 4: Anschließen der Audiokabel	9
Schritt 5: Anschließen des Netzkabels	9
Schritt 6: Befestigen der Kabel und Schließen der Anschlussabdeckung	9
Schritt 7: Einschalten von Bildschirm und Computer	10
Schritt 8: Einstellung von Neigung und Höhe	11
Auswählen des Eingangssignals (INPUT1/INPUT2)	11

Einstellen des Bildschirms 12

Navigieren in den Menüs	12
Liste der Menüoptionen	13
 Menü BILD EINSTELLEN	14
 Menü BILDSCHIRM (nur bei analogem RGB-Signal)	14
 Menü POSITION MENÜ	15
 Menü EINGANGSERKENN.	15
 Menü LANGUAGE	15
 Menü ZURÜCKSETZEN (zum Zurücksetzen auf die Standardeinstellungen)	15
 Menü MENÜ-SPERRE	15

Technische Merkmale 16

Einstellen der Lautstärke	16
Die Energiesparfunktion	16
Verringern der Leistungsaufnahme (ECO-Modus)	16
Automatische Helligkeitseinstellung (Lichtsensor)	16
Automatische Einstellung der Bildqualität (nur analoges RGB-Signal)	17
Die KVM-Funktion (Keyboard-Video-Mouse - Tastatur-Video-Maus)	17

Störungsbehebung 18

Bildschirmmeldungen	18
Fehlersymptome und Abhilfemaßnahmen	19

Technische Daten 22

TCO'99 Eco-document (for the black model)	i
TCO'03 Eco-document (for the silver model)	ii

- Macintosh ist ein Warenzeichen der Apple Computer, Inc., in den USA und anderen Ländern.
- Windows® ist ein eingetragenes Warenzeichen der Microsoft Corporation in den USA und anderen Ländern.
- IBM PC/AT und VGA sind eingetragene Warenzeichen der IBM Corporation in den USA.
- VESA und DDC™ sind Warenzeichen der Video Electronics Standards Association.
- ENERGY STAR ist ein eingetragenes Warenzeichen in den USA.
- Adobe und Acrobat sind Warenzeichen von Adobe Systems Incorporated.
- Alle anderen in diesem Handbuch erwähnten Produktnamen können Warenzeichen oder eingetragene Warenzeichen der jeweiligen Eigentümer sein.
- Im Handbuch sind die Warenzeichen und eingetragenen Warenzeichen nicht überall ausdrücklich durch "™" und "®" gekennzeichnet.

Sicherheitsmaßnahmen

Warnhinweis zum Netzanschluss

- Verwenden Sie ausschließlich das mitgelieferte Netzkabel. Wenn Sie ein anderes Netzkabel verwenden, achten Sie darauf, dass es für die Stromversorgung in Ihrem Land geeignet ist.

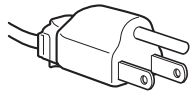
Für Kunden in den USA

Wenn Sie kein geeignetes Netzkabel verwenden, entspricht dieser Monitor nicht den obligatorischen FCC-Standards.

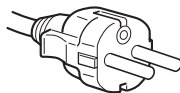
Für Kunden in Großbritannien

Wenn Sie den Monitor in Großbritannien verwenden, benutzen Sie bitte das Kabel mit dem für Großbritannien geeigneten Stecker.

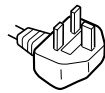
Beispiele für Steckertypen



für 100 bis 120 V Wechselstrom



für 200 bis 240 V Wechselstrom



nur für 240 V Wechselstrom

Die Netzsteckdose sollte sich in der Nähe des Geräts befinden und leicht zugänglich sein.

Aufstellort

Achten Sie darauf, dass der Monitor am Aufstell- oder Lagerort vor folgenden Bedingungen geschützt ist:

- Vor extremen Temperaturen wie sie zum Beispiel in der Nähe eines Heizkörpers, eines Warmluftauslasses oder in direktem Sonnenlicht auftreten. Extreme Temperaturen, zum Beispiel in einem in der Sonne geparkten Auto oder in der Nähe eines Warmluftauslasses, können bei dem Monitor zu einer Verformung des Gehäuses oder zu Fehlfunktionen führen.
- Vor mechanischen Vibrationen oder Stößen.
- Vor starken Magnetfeldern. Stellen Sie den Monitor daher nicht in der Nähe von Geräten auf, die solche Magnetfelder erzeugen, zum Beispiel Fernsehgeräten oder Haushaltsgeräten.
- Vor übermäßig viel Staub, Schmutz oder Sand, wie sie zum Beispiel an einem offenen Fenster oder einer Tür ins Freie auftreten können. Wenn Sie den Monitor vorübergehend im Freien benutzen müssen, treffen Sie geeignete Vorsorgemaßnahmen gegen Staub- und Schmutzpartikel in der Luft. Andernfalls kann es zu irreparablen Schäden am Gerät kommen.

Achten Sie darauf, die Lüftungsöffnungen oben an der Rückseite des Bildschirms nicht zu berühren, da diese sich erhitzen können.

Hinweise zum LCD-Bildschirm

- Stellen Sie das Gerät nicht so auf, dass der LCD-Bildschirm auf die Sonne gerichtet ist. Andernfalls könnte der LCD-Bildschirm beschädigt werden. Achten Sie darauf besonders, wenn Sie den Monitor in der Nähe eines Fensters aufstellen.
- Stoßen Sie nicht gegen den LCD-Bildschirm und zerkratzen Sie ihn nicht. Stellen Sie keine schweren Gegenstände auf den LCD-Bildschirm. Dadurch könnte die Gleichmäßigkeit des Bildes beeinträchtigt werden oder am LCD-Bildschirm könnten Fehlfunktionen auftreten.
- Wenn Sie den Monitor in einer kalten Umgebung benutzen, kann ein Nachbild auf dem LCD-Bildschirm zu sehen sein. Dies ist keine Fehlfunktion. Das Phänomen verschwindet, sobald wieder eine normale Umgebungstemperatur erreicht ist.

- Wenn Sie über längere Zeit ein Standbild anzeigen lassen, kann eine Zeit lang ein Nachbild zu sehen sein. Dieses Nachbild verschwindet nach einer Weile wieder.
- Der Bildschirm erwärmt sich bei Betrieb. Dies ist keine Fehlfunktion.

Hinweis zum LCD-Bildschirm (Flüssigkristallbildschirm)

Bitte beachten Sie, dass der LCD-Bildschirm in einer Hochpräzisionstechnologie hergestellt wird. Schwarze oder helle Lichtpunkte (rot, blau oder grün) können jedoch permanent auf dem LCD-Bildschirm zu sehen sein und unregelmäßige Farbstreifen oder helle Bereiche können auf dem LCD-Bildschirm erscheinen. Dies ist keine Fehlfunktion.

(Effektive Bildpunkte: über 99,99 %)

Wartung

- Trennen Sie unbedingt das Netzkabel von der Netzsteckdose, bevor Sie den Monitor reinigen.
- Reinigen Sie den LCD-Bildschirm mit einem weichen Tuch. Wenn Sie ein Glasreinigungsmittel verwenden, achten Sie darauf, dass es keine Antistatik-Lösung oder ähnliche Zusätze enthält, da diese zu Kratzern auf der Beschichtung des LCD-Bildschirms führen könnten.
- Reinigen Sie Gehäuse, Bedienfeld und Bedienelemente mit einem weichen Tuch, das Sie leicht mit einer milden Reinigungslösung angefeuchtet haben. Verwenden Sie keine Scheuermittel, Scheuerschwämme oder Lösungsmittel wie Alkohol oder Benzin.
- Berühren Sie die LCD-Bildschirmoberfläche nicht mit scharfen, rauen oder spitzen Gegenständen wie zum Beispiel Kugelschreibern oder Schraubenziehern. Andernfalls könnte die LCD-Bildschirmoberfläche zerkratzt werden.
- Beachten Sie bitte, dass es zu Materialschäden oder zu Schäden an der LCD-Bildschirmbeschichtung kommen kann, wenn der Monitor flüchtigen Lösungsmitteln wie zum Beispiel Insektiziden ausgesetzt ist oder wenn er längere Zeit mit Gummi- oder Vinylmaterialien in Berührung kommt.

Transport

- Trennen Sie alle Kabel vom Display ab. Wenn Sie einen höhenverstellbaren Ständer verwenden, stellen Sie diesen auf die höchste Position ein und halten das LCD-Display an beiden Seiten gut fest. Achten Sie darauf, dass der Bildschirm beim Transport nicht verkratzt wird. Ein Fall des Displays kann eine Verletzung oder eine Beschädigung verursachen.
- Wenn Sie den Monitor zur Reparatur oder bei einem Umzug transportieren müssen, verpacken Sie ihn mithilfe der Originalverpackungsmaterialien wieder im Originalkarton.
- Bringen Sie den Anschlagstift des höhenverstellbaren Ständers wieder an, damit der Ständer während des Transports in der aktuellen Position fixiert ist.

Entsorgen des Monitors

- **Entsorgen Sie den Monitor nicht im normalen Hausmüll.**
- **Die Leuchtstoffröhre in diesem Monitor enthält Quecksilber. Der Monitor muss in Übereinstimmung mit den Vorschriften der lokalen Umwelt- und Entsorgungsbehörden entsorgt werden.**

Welches Modell haben Sie erworben?

Überprüfen Sie bitte als Erstes, welches Modell Sie erworben haben.

Den Modellnamen finden Sie an der Rückseite des Bildschirms. (Beispiel: SDM-X75F)

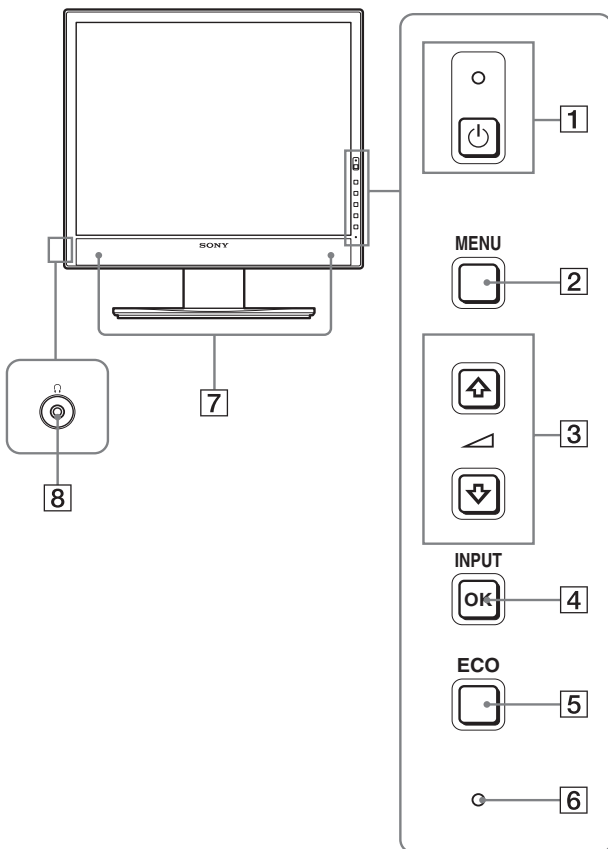
Nicht bei allen Bildschirmmodellen stehen alle Geräte- bzw. Menüfunktionen zur Verfügung.

Lage und Funktion der Teile und Bedienelemente

Weitere Informationen finden Sie auf den in Klammern angegebenen Seiten.

Die Abbildung zeigt nur eins der lieferbaren Bildschirmmodelle.

Vorderseite des Bildschirms



Bei den mit * gekennzeichneten Merkmalen gibt es hinsichtlich der Spezifikationen Unterschiede zwischen den Modellen. Näheres dazu finden Sie unter „Technische Daten“ (Seite 22).

1 Netzschalter und Netzanzeige (Seite 10, 16)

Wenn die Netzanzeige  rot leuchtet, dient dieser Schalter zum Einschalten des Bildschirms. Drücken Sie diesen Schalter erneut, um den Bildschirm wieder auszuschalten. Wenn die Netzanzeige  nicht leuchtet, drücken Sie den Hauptnetzschalter MAIN POWER ().

2 Menütaste MENU (Seite 12)

Diese Taste dient zum Ein- bzw. Ausblenden des Menüs.

3 Tasten / und (Lautstärkeregelung) (Seite 12)

Diese Tasten dienen zum Auswählen von Menüoptionen und Vornehmen von Einstellungen.

4 Taste OK (Seite 12)

Diese Taste dient zum Aktivieren der Menüoptionen bzw. Einstellungen, die mit den Tasten / () ausgewählt wurden.

INPUT (Seite 11)

Diese Tasten dienen zum Umschalten des Videoeingangssignals zwischen INPUT1 und INPUT2, wenn zwei Computer an den Bildschirm angeschlossen sind. Diese Funktion ist nur verfügbar, wenn das Menü ausgeblendet ist.

5 Taste ECO (Seite 16)

Mit dieser Taste kann der Stromverbrauch reduziert werden. Solange die Menüanzeige nicht eingeblendet ist, dient die Taste außerdem zum automatischen Optimieren der Bildqualität für das aktuelle Eingangssignal. Die Taste wird hierzu mindestens 3 Sekunden lang gedrückt gehalten (automatische Einstellung auf Tastendruck) (nur bei analogem RGB-Signal).

6 Lichtsensor (Seite 16)

Dieser Sensor misst die Helligkeit in der Umgebung des Bildschirms. Decken Sie den Sensor auf keinen Fall mit Papier o. ä. ab.

7 Stereolautsprecher (Seite 9, 16)

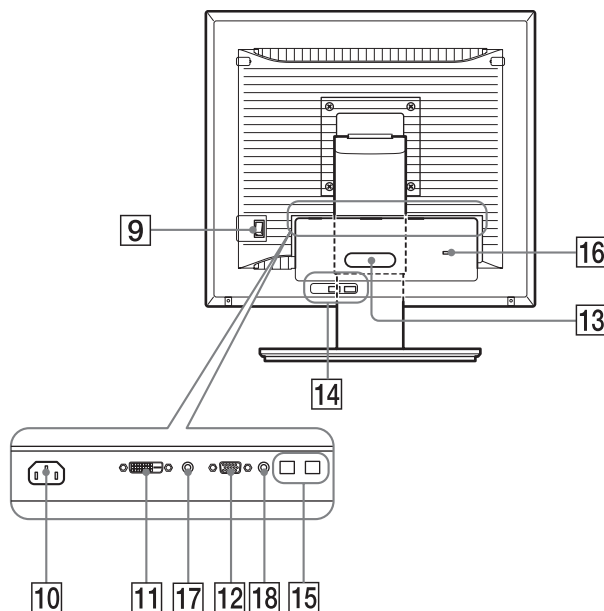
Diese Lautsprecher geben Tonsignale aus.

8 Kopfhörerbuchse (Seite 9, 16)

Hier werden Tonsignale an Kopfhörer ausgegeben.

DE

Rückseite des Bildschirms



- 9 Hauptnetzschalter MAIN POWER (Seite 10)**
Mit diesem Schalter schalten Sie die Hauptstromversorgung (MAIN POWER) des Bildschirms ein bzw. aus.
- 10 Netzeingang AC IN (Seite 9)**
Mit diesem Anschluss verbinden Sie das Netzkabel (mitgeliefert).
- 11 DVI-D-Eingangsanschluss (digitales RGB) (Seite 8)**
An diesem Anschluss werden digitale RGB-Videosignale eingespeist, die DVI Rev. 1.0 entsprechen.
- 12 HD15-Eingang (analoges RGB) (Seite 8)**
Dieser Anschluss dient zum Einspeisen von analogen RGB-Videosignalen (0,700 Vp-p, positiv) und Synchronisationssignalen.
- 13 Kabelhalter (Seite 9)**
Mit diesem Halter können Sie Kabel sicher am Bildschirm befestigen.
- 14 USB-Anschluss für nachgeschaltete Geräte (Seite 8) (nur bei Modellen mit USB-Anschluss)***
Wenn Sie eine USB-Maus, eine USB-Tastatur und zwei Computer an den Monitor anschließen, können Sie zwischen den Eingangssignalen von den beiden Computern wechseln.
- 15 USB-Anschluss für vorgeschaltete Geräte (nur Modelle mit USB-Anschluss)***
Schließen Sie das USB-Kabel an den Computer und den Bildschirm an.
- 16 Diebstahlschutzbohrung**
Die Diebstahlschutzbohrung ist für ein Micro Saver Security System von Kensington gedacht. Micro Saver Security System ist ein Markenzeichen von Kensington.
- 17 Audiobuchse für INPUT1**
Diese Buchse kann für die Eingabe des Tonsignals mit der Audioausgangsbuchse eines an INPUT1 angeschlossenen Computers bzw. Audiogeräts verbunden werden.
- 18 Audiobuchse für INPUT2**
Diese Buchse kann für die Eingabe des Tonsignals mit der Audioausgangsbuchse eines an INPUT2 angeschlossenen Computers bzw. Audiogeräts verbunden werden.

Installation

Bevor Sie mit dem Bildschirm arbeiten, überprüfen Sie bitte, ob folgende Teile mitgeliefert wurden:

- LCD-Bildschirm
- Netzkabel
- Ständerfuß
- HD15-HD15-Videosignalkabel (analoges RGB)
- DVI-D-Videosignalkabel (digitales RGB)
- Audiokabel (Stereo-Ministecker)
- USB-Kabel*
- CD-ROM (Dienstprogramm für Windows/Macintosh, Bedienungsanleitung usw.)
- Garantiekarte
- Kurzreferenz

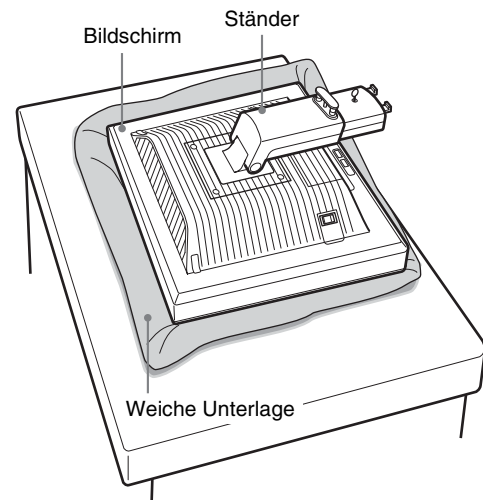
Bei den mit * gekennzeichneten Merkmalen gibt es hinsichtlich der Spezifikationen Unterschiede zwischen den Modellen. Näheres dazu finden Sie unter „Technische Daten“ (Seite 22).

Schritt 1: Zusammenbauen des Ständers

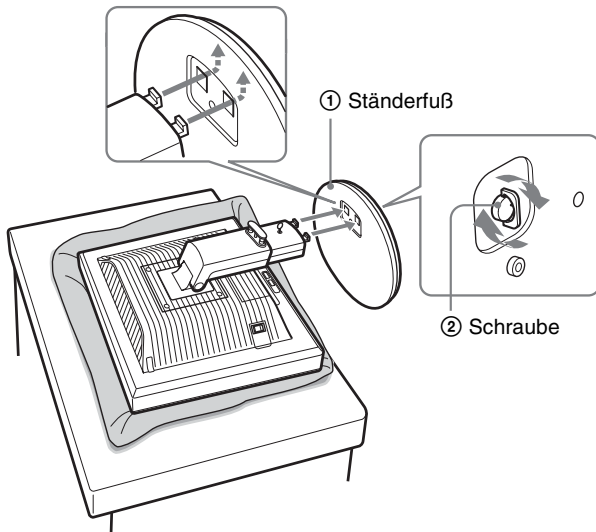
Drücken Sie nicht auf den LCD-Bildschirm, wenn Sie den Bildschirm auf einen Schreibtisch oder eine ähnliche Ablagefläche legen oder darauf aufstellen. Andernfalls könnte die Gleichmäßigkeit des Bildes auf dem Bildschirm beeinträchtigt oder der LCD-Bildschirm beschädigt werden.

■ Wenn Sie den mitgelieferten Ständer verwenden

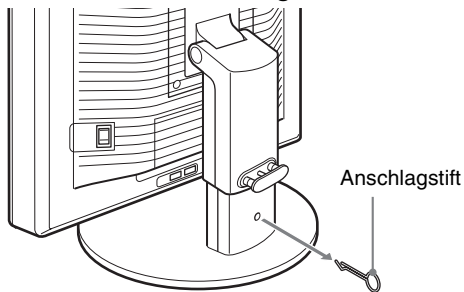
- 1 Öffnen Sie den Karton und nehmen Sie den Ständerfuß heraus.**
- 2 Überprüfen Sie, ob die aufgelisteten Teile mitgeliefert wurden.**
 - An der Unterseite des Ständerfußes ist eine Schraube angebracht.
- 3 Legen Sie eine weiche Decke o. ä. auf einen Schreibtisch oder eine ähnliche Ablagefläche.**
Der LCD-Bildschirm und die Bildschirmoberfläche können beschädigt werden, wenn Sie den Bildschirm ohne Unterlage auf den Schreibtisch legen.
- 4 Nehmen Sie den Bildschirm aus dem Karton und legen Sie ihn auf den Schreibtisch. Richten Sie dabei den Rahmen des Bildschirms an der Tischkante aus.**



- 5 Hängen Sie zum Anbringen des Ständerfußes die Aussparungen am Ständerfuß in die Vorsprünge am Ständer ein. ①
 Heben Sie den Griff der Schraube an und schrauben Sie den Ständerfuß gut fest. ②
 Achten Sie darauf, dass die Schraube gut fixiert ist und bringen Sie den Schraubengriff in die Ausgangsposition.



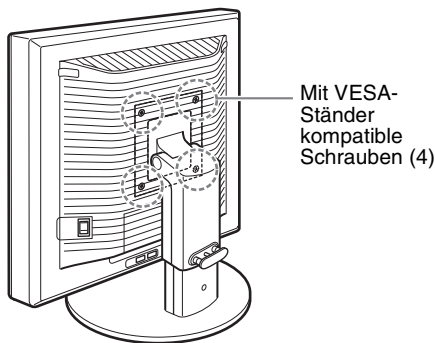
- 6 Entfernen Sie den Anschlagstift, nachdem Sie den höhenverstellbaren Ständer aufgestellt haben.



Hinweis

Entfernen Sie den Anschlagstift nicht, während der Ständer waagrecht liegt. Der Ständerfuß könnte sonst herausrutschen, herunterfallen und Verletzungen verursachen.

■ Wenn Sie den VESA-Ständer verwenden



Sie können den am Bildschirm montierten mitgelieferten Ständer abnehmen und einen VESA-Ständer eines anderen Herstellers anbringen.

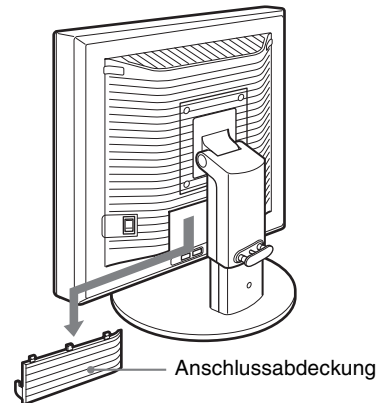
Schritt 2: Anschließen der Videosignalkabel

- Schalten Sie vor dem Anschließen den Bildschirm und den Computer aus.

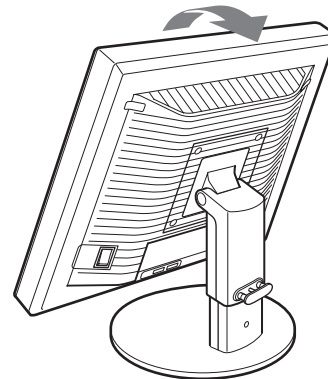
Hinweise

- Berühren Sie die Stifte des Videosignalkabelanschlusses nicht. Sie könnten die Stifte sonst möglicherweise verbiegen.
- Achten Sie darauf, den Stecker des Videosignalkabels korrekt am Anschluss auszurichten, damit die Stifte am Stecker des Videosignalkabels nicht verbogen werden.

- 1 Schieben Sie die Anschlussabdeckung nach unten.



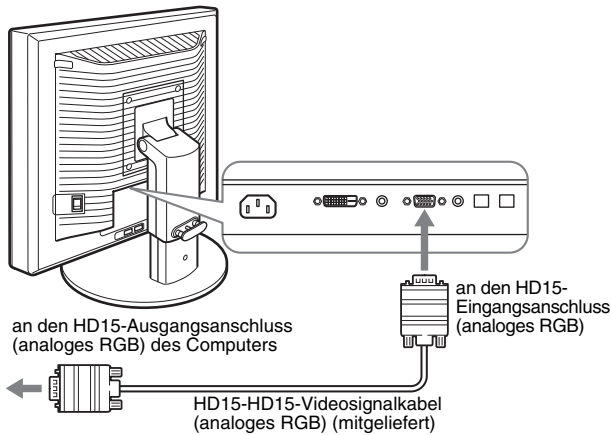
- 2 Neigen Sie den Bildschirm nach oben. Und stellen Sie den Bildschirmwinkel größer ein.



3 Schließen Sie die Videosignalkabel an den Bildschirm an.

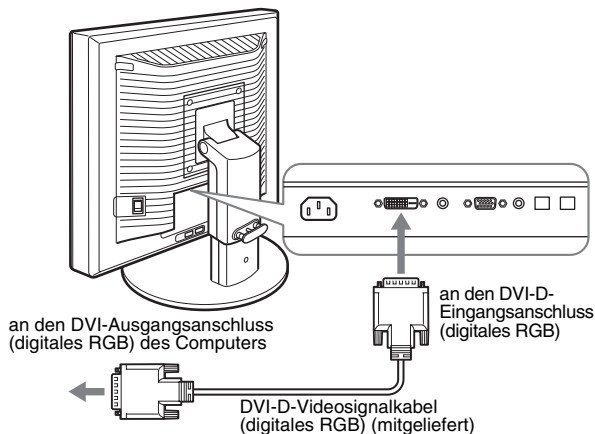
■ Anschließen eines Computers mit einem HD15-Ausgangsanschluss (analoges RGB)

Schließen Sie den Computer mit dem mitgelieferten HD15-HD15-Videosignalkabel (analoges RGB) an den HD15-Eingangsanschluss (analoges RGB) am Bildschirm an.



■ Anschließen eines Computers mit einem DVI-Ausgangsanschluss (digitales RGB)

Schließen Sie den Computer mit dem mitgelieferten DVI-D-Videosignalkabel (digitales RGB) an den DVI-D-Eingangsanschluss (digitales RGB) am Bildschirm an.



Schritt 3: Anschließen von USB-Maus, USB-Tastatur oder anderen Geräten (nur bei Modellen mit USB-Anschluss)*

Wenn Sie eine USB-Maus, eine USB-Tastatur oder andere Geräte anschließen, können Sie zwischen den Eingängen wechseln (KVM-Funktion).

Einzelheiten dazu finden Sie unter „Die KVM-Funktion“ (Seite 17). Wenn Sie den Bildschirm ohne USB-Maus, USB-Tastatur und andere Geräte verwenden, fahren Sie mit Schritt 4 fort.

1 Verbinden Sie den Bildschirm und den Computer mit dem mitgelieferten Kabel.

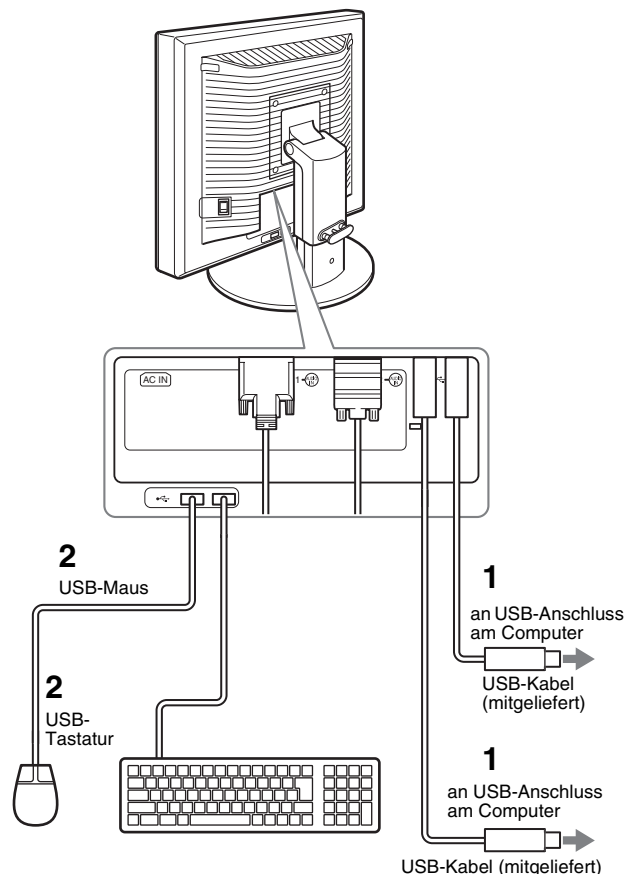
2 Schließen Sie die USB-Maus, die USB-Tastatur oder andere Geräte an den Bildschirm an.

Für Macintosh:

Wenn Sie eine Macintosh-Tastatur mit Netztaaste an den USB-Anschluss für nachgeschaltete Geräte anschließen, funktioniert die Netztaaste an der Tastatur unter Umständen nicht. Benutzen Sie zum Einschalten entweder die Netztaaste am Computer oder verbinden Sie die Tastatur direkt mit dem Computer, schalten Sie diesen ein und verbinden Sie dann den USB-Anschluss für nachgeschaltete Geräte mit der Tastatur.

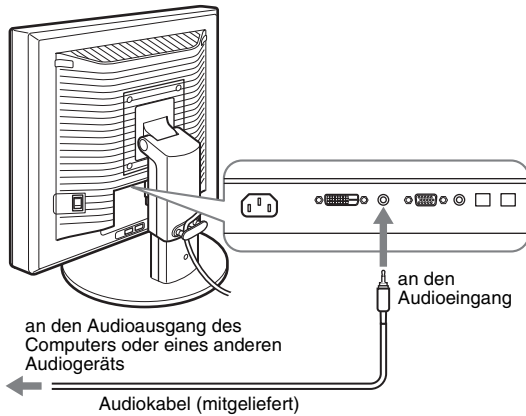
Hinweise

- Der USB-Anschluss dieses Bildschirms ist mit Windows 2000/Windows XP Professional/Windows XP Home Edition und Macintosh kompatibel.
- Wenn an den Computer bereits eine USB-Maus, eine USB-Tastatur oder andere Geräte angeschlossen sind, lösen Sie die USB-Maus, die USB-Tastatur bzw. die anderen Geräte und schließen Sie sie erneut an.
- Diese Konfiguration ist ausschließlich für USB-kompatible Computer und Betriebssysteme gedacht. Weitere Erläuterungen finden Sie in der Bedienungsanleitung zum Computer oder Betriebssystem.



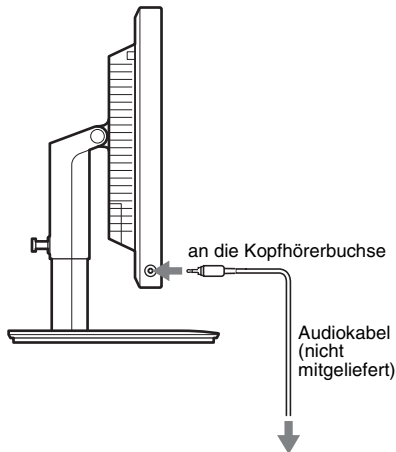
Schritt 4: Anschließen der Audiokabel

Verbinden Sie die Audioeingangsbuchse am Bildschirm über das mitgelieferte Audiokabel mit der Audioausgangsbuchse am Computer oder an einem anderen Audiogerät.



■ Wenn Sie Ton über die Kopfhörer wiedergeben möchten

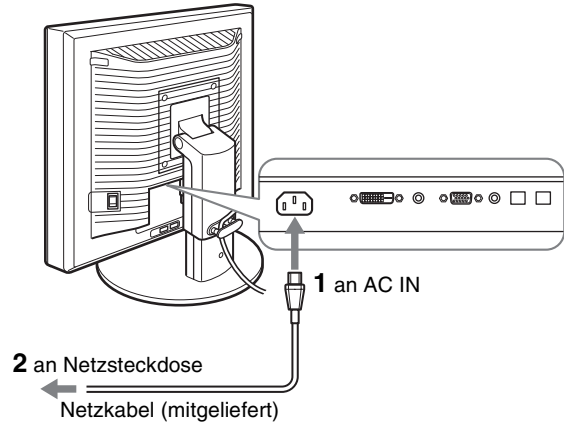
Schließen Sie ein Audiokabel (nicht mitgeliefert) fest an die Kopfhörerbuchse am Bildschirm an.



Die Audioausgabe ändert sich, wenn der Audioeingangs- und Audioausgangsanschluss des Bildschirms angeschlossen wurden. Über die Lautsprecher des Bildschirms oder über Kopfhörer können Sie Ton vom Computer oder anderen Audiogeräten, die an die Audioeingangsbuchsen des Bildschirms angeschlossen sind, wiedergeben lassen. Weitere Informationen dazu finden Sie unter „Einstellen der Lautstärke“ auf Seite 16.

Schritt 5: Anschließen des Netzkabels

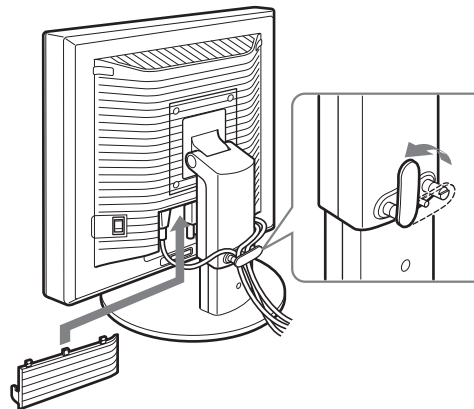
- 1 Schließen Sie das mitgelieferte Netzkabel fest an den Netzeingang AC IN des Bildschirms an.
- 2 Schließen Sie das andere Ende fest an eine Netzsteckdose an.



Schritt 6: Befestigen der Kabel und Schließen der Anschlussabdeckung

DE

- 1 Führen Sie die Kabel durch den Kabelhalter, wie auf der Abbildung zu sehen.
- 2 Schließen Sie die Anschlussabdeckung.

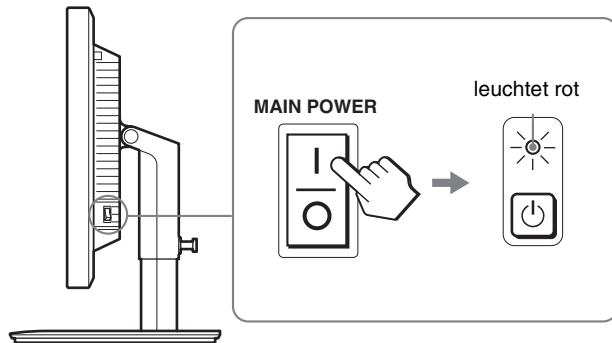


Hinweis

Achten Sie beim Bündeln der Kabel darauf, dass diese noch etwas Spiel haben. Andernfalls lösen sie sich möglicherweise von den Anschlüssen bzw. Steckern, wenn Sie den Bildschirmwinkel einstellen. Wenn Sie die Kabel zu straff ziehen, können sie beschädigt werden.

Schritt 7: Einschalten von Bildschirm und Computer

- 1 Vergewissern Sie sich, dass die Netzanzeige  rot blinkt. Bei Lieferung ist der Hauptnetzschalter MAIN POWER auf I eingestellt.

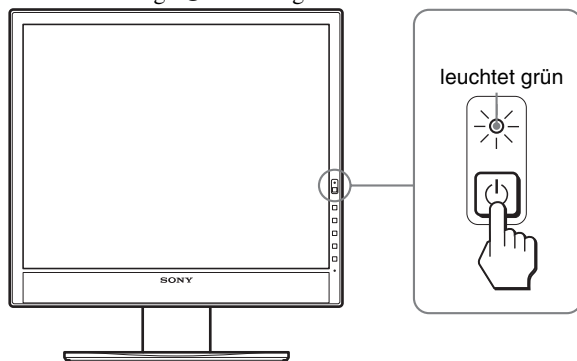


Hinweis

Wenn der Hauptnetzschalter MAIN POWER an der rechten Seite des Bildschirms nicht auf I steht, drücken Sie die Seite I. Vergewissern Sie sich, dass die Netzanzeige  rot blinkt.

- 2 Drücken Sie den Netzschalter  vorne rechts am Bildschirm.

Die Netzanzeige  leuchtet grün auf.



- 3 Schalten Sie den Computer ein.

Wenn auf dem Bildschirm kein Bild erscheint

- Das Netzkabel und die Videosignalkabel müssen richtig angeschlossen sein.
- Wenn „KEIN EING SIGNAL“ auf dem Bildschirm erscheint:
 - Der Computer befindet sich im Stromsparmodus. Drücken Sie eine beliebige Taste auf der Computertastatur oder bewegen Sie die Maus.
 - Vergewissern Sie sich, dass das Eingangssignal korrekt eingestellt ist, indem Sie die Taste OK drücken (Seite 11).
- Wenn „KABEL NICHT VERBUNDEN“ auf dem Bildschirm erscheint:
 - Überprüfen Sie, ob die Videosignalkabel richtig angeschlossen sind.
 - Vergewissern Sie sich, dass das Eingangssignal korrekt eingestellt ist, indem Sie die Taste OK drücken (Seite 11).
- Wenn „UNZULÄSSIGER BEREICH“ erscheint: Schließen Sie wieder Ihren alten Bildschirm an. Stellen Sie dann die Grafikkarte des Computers auf folgende Werte ein.

	Analoges RGB	Digitales RGB
Horizontal-frequenz	28–80 kHz	28–64 kHz
Vertikal-frequenz	48–75 Hz	60 Hz
Auflösung	1280 × 1024 oder weniger	

Schlagen Sie bitte unter den weiteren Informationen über Bildschirmmeldungen nach (siehe „Fehlersymptome und Abhilfemaßnahmen“ auf Seite 19).

Spezielle Treiber werden nicht benötigt

Dieser Monitor entspricht dem Plug-and-Play-Standard „DDC“, so dass alle Daten des Monitors automatisch erkannt werden. Daher muss kein spezifischer Treiber auf dem Computer installiert werden. Wenn Sie den Monitor an den Computer anschließen und diesen dann zum ersten Mal starten, wird möglicherweise der Hardware-Assistent auf dem Bildschirm angezeigt. Gehen Sie in diesem Fall nach den Anweisungen auf dem Bildschirm vor. Der Plug-and-Play-Monitor ist automatisch ausgewählt, so dass Sie ohne weitere Vorbereitungen mit diesem Monitor arbeiten können.

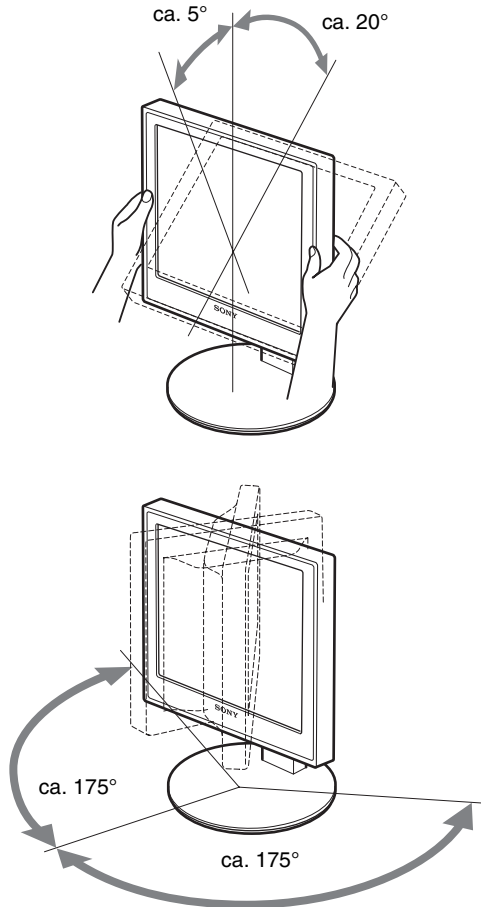
Die Vertikalfrequenz wechselt zu 60 Hz.

Da das Flimmern auf dem Monitor fast nicht sichtbar ist, können Sie die Einstellung unverändert lassen. Sie brauchen die Vertikalfrequenz nicht auf einen besonders hohen Wert einzustellen.

Schritt 8: Einstellung von Neigung und Höhe

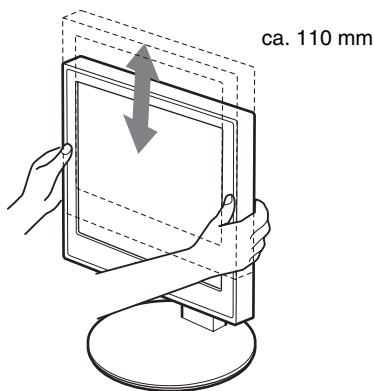
Mit dem Ständer können Sie den Bildschirm innerhalb der unten abgebildeten Winkel nach Bedarf einstellen.

Fassen Sie den LCD-Bildschirm an beiden Seiten und stellen Sie den Bildschirm wie gewünscht ein.



Wenn Sie den höhenverstellbaren Ständer verwenden, können Sie wie unten dargestellt auch die Höhe des Bildschirms einstellen.

Fassen Sie den LCD-Bildschirm an beiden Seiten und stellen Sie ihn auf die gewünschte Höhe ein.

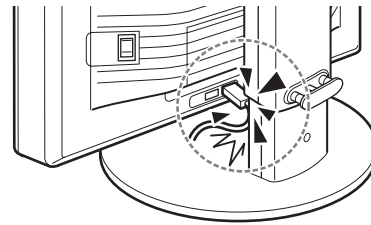


So können Sie ergonomisch mit dem Bildschirm arbeiten

Berücksichtigen Sie beim Einstellen des Bildschirmwinkels die Höhe von Schreibtisch und Stuhl und achten Sie darauf, dass auf dem Bildschirm keine Lichtreflexe auftreten.

Hinweise

- Stoßen Sie den Bildschirm, die Kabel und andere USB-Geräte beim Einstellen der Bildschirmposition nicht gegen irgendwelche Gegenstände. Bewegen Sie den Bildschirm vorsichtig.
- Achten Sie darauf, dass keine Gegenstände unter dem Bildschirm liegen, wenn Sie die Höhe des Ständers einstellen. Andernfalls kann der Bildschirm beschädigt werden.
- Achten Sie beim Anschließen von USB-Produkten oder USB-Geräten an den Bildschirm darauf, diese nicht gegen den Ständerfuß zu stoßen. Beim Einstellen von Neigung und Höhe des Bildschirms kann dieser je nach Größe der Produkte bzw. Geräte beschädigt werden. (nur bei Modellen mit USB-Anschluss)



Auswählen des Eingangssignals (INPUT1/INPUT2)

DE

Drücken Sie die Taste OK.

Das Eingangssignal wechselt mit jedem Tastendruck auf OK.



Bildschirmmeldung (erscheint ca. 5 Sekunden lang oben links)	Konfiguration des Eingangssignals
EINGANG1 : DVI-D	DVI-D-Eingangsanschluss (digitales RGB) für INPUT1
EINGANG2 : HD15	HD15-Eingangsanschluss (analoges RGB) für INPUT2

Einstellen des Bildschirms

Vor dem Einstellen

Verbinden Sie den Bildschirm mit dem Computer und schalten Sie beide Geräte ein.

Die besten Ergebnisse erzielen Sie, wenn Sie nach dem Anschließen des Bildschirms an den Computer und dem Einschalten des Geräts mindestens 30 Minuten warten, bevor Sie irgendwelche Einstellungen vornehmen.

Mit den Bildschirmmenüs können Sie eine Vielzahl von Einstellungen vornehmen.

Navigieren in den Menüs

1 Rufen Sie das Hauptmenü auf.

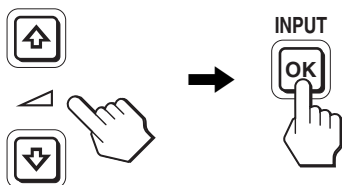
Drücken Sie die Taste MENU, um das Hauptmenü auf dem Bildschirm aufzurufen.



2 Wählen Sie das Menü aus, in dem Sie Einstellungen vornehmen wollen.

Wählen Sie mit den Tasten ↓/↑ das gewünschte Menü aus.

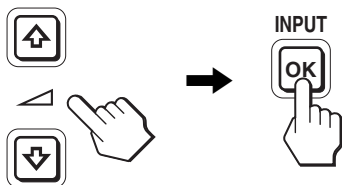
Wählen Sie mit der Taste OK die gewünschte Menüoption aus.



3 Wählen Sie einen Wert für die Option.

Nehmen Sie die Einstellung mit den Tasten ↓/↑ vor und drücken Sie dann die Taste OK.

Sobald Sie die Taste OK drücken, wird die Einstellung gespeichert und das vorherige Menü wird wieder angezeigt.



4 Schließen Sie das Menü.

Wenn Sie die Taste MENU einmal drücken, erscheint wieder die normale Anzeige. Wenn Sie keine weitere Taste drücken, wird das Bildschirmmenü nach etwa 45 Sekunden automatisch ausgeblendet.



■ Zurücksetzen der Werte auf die Standardeinstellungen

Sie können die Einstellungen über das Menü ZURÜCKSETZEN zurücksetzen. Weitere Informationen zum Zurücksetzen der Einstellungen finden Sie unter → (ZURÜCKSETZEN) auf Seite 15.

Liste der Menüoptionen

	SDM-X75F/X95F SDM-X75K/X95K
 Menü BILD EINSTELLEN	
MODUS (ECO-Modus)	HELL MITTEL DUNKEL AUTOMATISCH ¹⁾
 HINTERGRUNDBEL	☒ ¹⁾
 KONTRAST	☒ ^{1) 2)}
 HELBIGKEIT	☒ ²⁾
 GAMMA	☒ ²⁾
 FARBE	9300K 6500K sRGB ²⁾ BENUTZER (GAIN und BIAS)
 SCHÄRFE	☒
→← MODUS ZURÜCK	☒
 BILDSCHIRM	AUTOMATISCH PHASE PITCH H CENTER V CENTER
 POSITION MENÜ	☒
 EINGANGSERKENN	AUTOMATIK EIN EINGANG1 EINGANG2 AUTOMATIK AUS
 LANGUAGE	ENGLISH FRANÇAIS DEUTSCH ESPAÑOL ITALIANO NEDERLANDS SVENSKA РУССКИЙ 日本語 中文
→← ZURÜCKSETZEN	OK ABBRECHEN
 MENÜ-SPERRE	EIN AUS

¹⁾ Wenn der ECO-Modus auf „AUTOMATISCH“ gesetzt ist, können Sie HINTERGRUNDBEL und KONTRAST nicht einstellen.

²⁾ KONTRAST, HELBIGKEIT und GAMMA können nicht eingestellt werden, wenn „sRGB“ ausgewählt ist.

Menü BILD EINSTELLEN

Optionen	Taste ↑	Taste ↓
MODUS	Stellen Sie den ECO-Modus ein. Wählen Sie für die Helligkeit des Bildschirms HELL, MITTEL, DUNKEL oder AUTOMATISCH, um Energie zu sparen.	
HELL	Sie können einen Eingang festlegen und verschiedene Modi einstellen.	
MITTEL		
DUNKEL		
AUTOMATISCH		
 HINTERGRUNDBEL	Der Bildschirm wird heller.	Der Bildschirm wird dunkler.
 KONTRAST	Der Bildkontrast wird schärfer.	Der Bildkontrast wird weicher.
 HELLIGKEIT	Das Bild wird heller (Schwarzwert).	Das Bild wird dunkler (Schwarzwert).
 GAMMA	Funktionen Sie können das Bild auf dem Bildschirm so einstellen, dass die Farben dem Original entsprechen.	

Hinweise

- Wenn Sie „sRGB“ auswählen, lassen sich KONTRAST, HELLIGKEIT und GAMMA nicht einstellen.
- Wenn der ECO-Modus auf „AUTOMATISCH“ gesetzt ist, können Sie HINTERGRUNDBEL und KONTRAST nicht einstellen.

Optionen

FARBE

Optionen	Funktionen
9300K	Die Blaukomponente wird verstärkt.
6500K	Die Rotkomponente wird verstärkt.
sRGB ¹⁾	Wenn Sie „sRGB“ wählen, werden die Farben an das sRGB-Profil angepasst. Die sRGB-Farbeinstellung beruht auf einem Farbraumprotokoll nach Industriestandard für Computer-Produkte. Wenn Sie „sRGB“ wählen, muss als Farbeinstellung für den Computer das sRGB-Profil ausgewählt sein.
BENUTZER	Sie können weitere Einstellungen für hellere Bereiche (GAIN: Weißwert) und dunklere Bereiche (BIAS: Schwarzwert) vornehmen. Außerdem können Sie die Farbeinstellungen speichern.

¹⁾ Ist ein Computer oder ein anderes Gerät, den/das Sie an den Bildschirm anschließen, nicht sRGB-konform, können Sie die Farben nicht auf das sRGB-Profil einstellen.

Wenn Sie „sRGB“ auswählen, lassen sich KONTRAST, HELLIGKEIT und GAMMA nicht einstellen.

Wenn Sie den ECO-Modus auf „AUTOMATISCH“ gesetzt haben, können Sie „sRGB“ nicht auswählen.

Optionen	Tasten ↓/↑
 SCHÄRFE	Sie können die Bildkonturen schärfer einstellen.

Optionen

→←MODUS ZURÜCK

Optionen	Funktionen
OK	Sie können HINTERGRUNDBEL, KONTRAST, HELLIGKEIT, GAMMA, FARBE und SCHÄRFE auf die Standardwerte zurücksetzen.
ABBRECHEN	Das Zurücksetzen wird abgebrochen und das Menü wird wieder angezeigt.

Menü BILDSCHIRM (nur bei analogem RGB-Signal)

■ Automatische Einstellung der Bildqualität

Wenn am Bildschirm ein Eingangssignal eingeht, werden automatisch die Bildposition und die Schärfe (Phase/Pitch) eingestellt. So ist gewährleistet, dass das Bild auf dem Bildschirm scharf und in guter Qualität angezeigt wird (Seite 17).

Hinweis

Wenn die automatische Einstellung der Bildqualität aktiviert ist, funktioniert nur noch der Netzschalter .

Wenn das Bild mit der automatischen Einstellung der Bildqualität dieses Bildschirms nicht gut genug eingestellt wird

Sie können eine weitere automatische Einstellung der Bildqualität für das aktuelle Eingangssignal vornehmen. Näheres dazu finden Sie unter AUTOMATISCH weiter unten.

Wenn Sie darüber hinaus weitere Feineinstellungen der Bildqualität vornehmen müssen

Sie können die Schärfe (PHASE/PITCH) und die Position (horizontal/vertikal) des Bildes auch manuell einstellen.

Diese Einstellungen werden automatisch im Speicher festgehalten und wieder abgerufen, wenn dasselbe Eingangssignal erneut am Bildschirm eingeht. Eine Neueinstellung kann erforderlich werden, wenn Sie nach dem erneuten Anschluss des Computers das Eingangssignal ändern.

Optionen	Funktionen
AUTOMATISCH	Hiermit nehmen Sie für das aktuelle Eingangssignal die geeigneten Einstellungen für Phase und Pitch des Bildschirms sowie für die horizontale bzw. vertikale Position vor und speichern die Einstellungen.

■ Manuelles Einstellen der Bildschärfe und -position (PHASE/PITCH/H CENTER/V CENTER)

Sie können Bildschärfe und -position folgendermaßen einstellen.

- 1 Stellen Sie am Computer die Auflösung auf 1280 × 1024 ein.
- 2 Legen Sie die CD-ROM ein.
- 3 Starten Sie die CD-ROM und rufen Sie das Testmuster auf.

Für Windows-Benutzer

Wenn die Auto-Run-Funktion eingeschaltet ist:

- ① Klicken Sie auf „Display Einstellung (UTILITY)“.
- ② Klicken Sie auf „Adjust“, um die Auflösung zu überprüfen, und klicken Sie dann auf „Next“.

Die Testmuster für PITCH, PHASE, H CENTER und V CENTER erscheinen nacheinander.

Wenn die Auto-Run-Funktion versagt:

- ① Öffnen Sie „Arbeitsplatz“ und klicken Sie mit der rechten Maustaste auf das CD-ROM-Symbol. Gehen Sie zu „Explorer“ und öffnen Sie das CD-ROM-Symbol.
 - ② Öffnen Sie [Utility] und wählen Sie dann [Windows].
 - ③ Starten Sie [Win_Utility.exe].
- Das Testmuster erscheint.

Für Macintosh-Benutzer

- ① Öffnen Sie [Utility] und wählen Sie dann [Mac].
 - ② Starten Sie [Mac_Utility.exe].
- Das Testmuster erscheint.

Optionen	Tasten ↓/↑
PHASE	Minimiert Horizontalstreifen auf dem Bildschirm.
PITCH	Eliminiert Vertikalstreifen auf dem Bildschirm.
H CENTER	Dient zum Korrigieren der Bildposition, wenn das Bild nicht in der Mitte des Bildschirms angezeigt wird.
V CENTER	

☐ Menü POSITION MENÜ

Optionen	Tasten ↓/↑
POSITION MENÜ	Sie können die Position des Menüs auf dem Bildschirm ändern. Dabei haben Sie die Wahl zwischen 9 Positionen.

➡ Menü EINGANGSERKENN

Modelle mit Digitaleingängen suchen nach jedem beliebigen Eingangssignal. Zwischen den Signalen kann automatisch umgeschaltet werden.

Optionen	Funktionen
AUTOMATIK EIN	Wenn am ausgewählten Eingang kein Signal eingeht oder wenn Sie mit der Taste OK einen Eingang auswählen, an dem kein Signal eingeht, erscheint eine Bildschirrmeldung (Seite 18). Dann prüft der Bildschirm, ob ein anderes Eingangssignal vorhanden ist, und schaltet automatisch zu dem betreffenden Eingang um. Wenn zu einem anderen Eingang umgeschaltet wird, erscheint der ausgewählte Eingang oben links auf dem Bildschirm. Wenn auch an diesem Eingang keine Signale eingespeist werden, wechselt der Bildschirm in den Energiesparmodus.

Optionen	Funktionen
EINGANG1	Beim Einschalten des Bildschirms wird EINGANG1 oder EINGANG2 als
EINGANG2	vorrangige Einstellung angezeigt (EINGANGSERKENN funktioniert nicht).
AUTOMATIK AUS	Der Eingang wird nicht automatisch gewechselt. Drücken Sie die Taste OK, wenn Sie den Eingang wechseln möchten.

🗂 Menü LANGUAGE

Optionen	Tasten ↓/↑
ENGLISH	Englisch
FRANÇAIS	Französisch
DEUTSCH	
ESPAÑOL	Spanisch
ITALIANO	Italienisch
NEDERLANDS	Niederländisch
SVENSKA	Schwedisch
РУССКИЙ	Russisch
日本語	Japanisch
中文	Chinesisch

DE

↶↷ Menü ZURÜCKSETZEN (zum Zurücksetzen auf die Standardeinstellungen)

Optionen	Funktionen
OK	Alle Einstellungen werden auf die Standardwerte zurückgesetzt, mit Ausnahme der Einstellungen im Menü 🗂 (LANGUAGE).
ABBRECHEN	Das Zurücksetzen wird abgebrochen und das Menü wird wieder angezeigt.

🔑 Menü MENÜ-SPERRE

Optionen	Funktionen
EIN	Nur der Netzschalter ⏻ funktioniert. Wenn Sie versuchen, eine andere Funktion auszuführen, erscheint das Symbol 🔑 (MENÜ-SPERRE) auf dem Bildschirm.
AUS	Damit schalten Sie 🔑 (MENÜ-SPERRE) aus. Wenn 🔑 (MENÜ-SPERRE) eingeschaltet ist und Sie die Taste MENU drücken, wird 🔑 (MENÜ-SPERRE) automatisch ausgewählt.

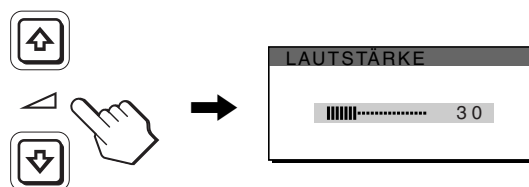
Technische Merkmale

Einstellen der Lautstärke

Über die Lautsprecher des Monitors oder über Kopfhörer können Sie Ton vom Computer oder anderen Audiogeräten, die an die Audioeingangsbuchsen des Monitors angeschlossen sind, wiedergeben lassen.

Die Lautstärke lässt sich über ein separates Menü „Lautstärke“ einstellen, das Sie nicht über das Hauptmenü aufrufen können.

- 1 Drücken Sie die Tasten ↓/↑, wenn kein Menü auf dem Bildschirm angezeigt wird.



- 2 Stellen Sie die Lautstärke mit den Tasten ↓/↑ ein. Nach etwa 5 Sekunden wird das Menü automatisch ausgeblendet.

Hinweise

- Wenn das Hauptmenü auf dem Bildschirm angezeigt wird, lässt sich die Lautstärke nicht einstellen.
- Wenn sich der Monitor im Stromsparmodus befindet, wird über die Lautsprecher oder die Kopfhörer kein Ton ausgegeben.

Die Energiesparfunktion

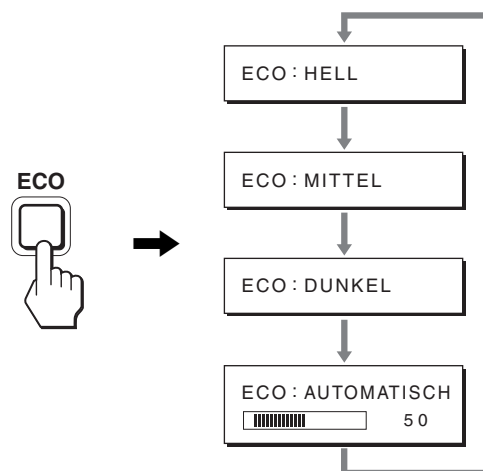
Dieser Bildschirm erfüllt die Energiesparrichtlinien der VESA, des ENERGY STAR-Programms und des NUTEK-Standards. Wenn der Bildschirm an einen Computer oder eine Grafikkarte angeschlossen ist, der bzw. die DPMS-konform (Display Power Management Standard) für Analogeingangssignale/DMPM-konform (DVI Digital Monitor Power Management) für Digitaleingangssignale ist, wird der Stromverbrauch des Bildschirms wie unten erläutert reduziert.

Betriebsmodus	Netzanzeige ⏻
Normalbetrieb	grün
Deaktiviert ¹⁾ (Tiefschlaf)	orange
Ausgeschaltet	rot
Hauptstromversorgung ausgeschaltet	aus

¹⁾ Wenn der Computer in den Modus „Deaktiviert“ wechselt, geht kein Eingangssignal mehr ein und KEIN EING SIGNAL erscheint auf dem Bildschirm. Nach 5 Sekunden schaltet der Bildschirm in den Energiesparmodus.
„Tiefschlaf“ ist ein Energiesparmodus, der von der EPA (Environmental Protection Agency - Umweltbehörde der USA) definiert wurde.

Verringern der Leistungsaufnahme (ECO-Modus)

Durch mehrmaliges Drücken der Taste ECO an der Vorderseite des Bildschirms können Sie die Bildschirmhelligkeit auswählen.



Der Modus wird auf dem Bildschirm angezeigt und die Bildhelligkeit wird je nach dem ausgewählten Modus eingestellt. Nach etwa 5 Sekunden wird das Menü automatisch ausgeblendet. Mit dem Wechsel des Modus von HELL zu MITTEL zu DUNKEL wird der Bildschirm immer dunkler und die Leistungsaufnahme immer geringer.

Standardmäßig ist die Bildschirmhelligkeit auf HELL eingestellt.

Automatische Helligkeitseinstellung (Lichtsensor)

Der Monitor kann die Helligkeit des Bildschirms automatisch auf die Umgebungshelligkeit einstellen. Die Bildschirmhelligkeit wird auf den geeignetsten Wert eingestellt, wenn Sie den ECO-Modus mit der Taste ECO an der Vorderseite des Monitors auf AUTOMATISCH stellen oder wenn Sie den Modus im Menü BILD EINSTELLEN einstellen. Standardmäßig ist die Bildschirmhelligkeit auf „HELL“ eingestellt. Wenn Sie den ECO-Modus mit der Taste ECO vorn am Monitor auf „AUTOMATISCH“ setzen, wird der Einstellbalken angezeigt. Sie können die Helligkeit anhand des Balkens mit den Tasten ↓/↑ einstellen. Die Bildschirmhelligkeit ändert sich je nach dem Pegel, den Sie hier einstellen.

Automatische Einstellung der Bildqualität (nur analoges RGB-Signal)

Wenn am Bildschirm ein Eingangssignal eingeht, werden automatisch die Bildposition und die Schärfe (Phase/Pitch) eingestellt, so dass ein klares Bild auf dem Bildschirm erscheint.

Werkseitig vordefinierter Modus

Wenn ein Eingangssignal in den Bildschirm eingespeist wird, vergleicht der Bildschirm dieses Signal mit den werkseitig vordefinierten Modi im Speicher des Bildschirms und wählt automatisch den Modus aus, bei dem sich in der Bildschirmmitte eine hohe Bildqualität erzielen lässt. Wenn das Eingangssignal einem werkseitig vordefinierten Modus entspricht, wird das Bild automatisch mit den entsprechenden Standardeinstellungen angezeigt.

Wenn die Eingangssignale keinem der werkseitig vordefinierten Modi entsprechen

Wenn am Bildschirm ein Eingangssignal eingeht, das keinem der werkseitig vordefinierten Modi entspricht, wird an diesem Bildschirm die automatische Einstellungsfunktion für die Bildqualität aktiviert. Diese sorgt dafür, dass das Bild immer scharf und in guter Qualität auf dem Bildschirm angezeigt wird (innerhalb der folgenden Bildschirmfrequenzbereiche):

Horizontalfrequenz: 28–80 kHz

Vertikalfrequenz: 48–75 Hz

Wenn der Bildschirm zum ersten Mal Eingangssignale empfängt, die nicht einem der werkseitig voreingestellten Modi entsprechen, dauert es daher in der Regel länger als im Normalfall, bis ein Bild auf dem Bildschirm erscheint. Die bei diesem Prozess eingestellten Daten werden automatisch im Gerät gespeichert, so dass der Bildschirm beim nächsten Mal, wenn das entsprechende Signal eingeht, genauso schnell reagiert wie bei einem werkseitig voreingestellten Signal.

Wenn Sie Phase, Pitch und Bildposition manuell einstellen

Bei einigen Eingangssignalen werden mit der automatischen Einstellung der Bildqualität dieses Bildschirms Bildposition, Phase und Pitch möglicherweise nicht zufrieden stellend eingestellt. In diesem Fall können Sie die Einstellungen manuell vornehmen (Seite 14). Wenn Sie diese Einstellungen manuell vornehmen, werden sie als Benutzermodi im Gerät gespeichert und automatisch abgerufen, wenn am Bildschirm wieder die gleichen Eingangssignale eingehen.

Hinweis

Wenn die automatische Einstellung der Bildqualität aktiviert ist, funktioniert nur noch der Netzschalter .

Die KVM-Funktion (Keyboard-Video-Mouse - Tastatur-Video-Maus)*

Sie können bis zu zwei Computer sowie eine USB-Maus und eine USB-Tastatur an den Bildschirm anschließen und mit der Taste INPUT/OK (Seite 8) zwischen den Eingangssignalen von den beiden Computern wechseln.

Der USB-Anschluss

- Es empfiehlt sich, die USB-Maus und die USB-Tastatur an den USB-Anschluss des Bildschirms anzuschließen. Wenn Sie andere Geräte als die oben genannten anschließen, funktioniert der Bildschirm möglicherweise nicht mehr einwandfrei. Eventuell funktionieren auch Bluetooth-kompatible Geräte nicht einwandfrei.
- Der USB-Anschluss am Bildschirm unterstützt USB Full-Speed (max. 12 Mbps).

Hinweise

- Wenn Sie die Taste INPUT/OK drücken, wird möglicherweise nicht sofort zwischen den Computern umgeschaltet.
- Installieren Sie den neuesten USB-Treiber für die USB-Geräte. Ein älterer USB-Treiber funktioniert möglicherweise nicht einwandfrei.
- Wenn Sie einen USB-Hub verwenden, setzen Sie die Eingangssignalerkennung im Menü EINGANGSERKENN auf AUTOMATIK AUS.

DE

Störungsbehebung

Lesen Sie bitte im folgenden Abschnitt nach, bevor Sie sich an den Kundendienst wenden.

Bildschirmmeldungen

Wenn am Eingangssignal ein Fehler vorliegt, erscheint eine der folgenden Warnmeldungen auf dem Bildschirm. Schlagen Sie bitte die zugehörige Abhilfemaßnahme nach (siehe „Fehlersymptome und Abhilfemaßnahmen“ auf Seite 19).

Wenn „UNZULÄSSIGER BEREICH“ auf dem Bildschirm erscheint

Diese Meldung gibt an, dass das Eingangssignal nicht den technischen Daten des Bildschirms entspricht. Überprüfen Sie Folgendes.

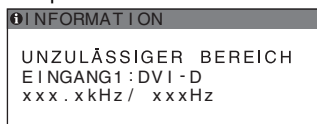
Weitere Informationen zu den Bildschirmmeldungen finden Sie unter „Fehlersymptome und Abhilfemaßnahmen“ auf Seite 19.

Wenn „xxx.xkHz/ xxxHz“ auf dem Bildschirm erscheint

Diese Meldung gibt an, dass der Bildschirm die Horizontal- oder Vertikalfrequenz nicht unterstützt.

Die Zahlen geben die Horizontal- und Vertikalfrequenz des aktuellen Eingangssignals an.

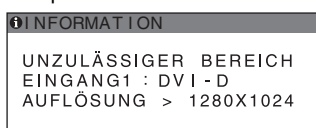
Beispiel



Wenn „AUFLÖSUNG > 1280 × 1024“ auf dem Bildschirm erscheint

Diese Meldung gibt an, dass der Bildschirm die Auflösung nicht unterstützt (1280 × 1024 oder weniger).

Beispiel

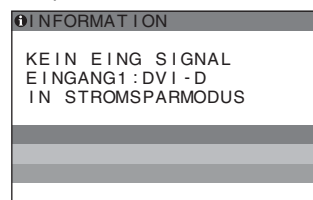


Wenn „KEIN EING SIGNAL“ auf dem Bildschirm erscheint

Diese Meldung gibt an, dass am zurzeit ausgewählten Eingang kein Eingangssignal eingeht.

Wenn EINGANGSERKENN (Seite 15) auf EIN gesetzt ist, sucht der Bildschirm ein anderes Eingangssignal und wechselt den Eingang automatisch.

Beispiel



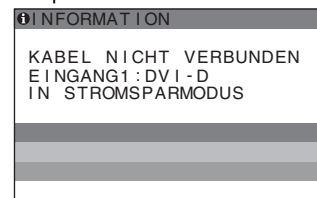
Wenn keine Eingangssignale eingeht, erscheint die Meldung „**IN STROMSPARMODUS**“. Nach etwa 5 Sekunden wechselt der Bildschirm in den Energiesparmodus.

Wenn „KABEL NICHT VERBUNDEN“ auf dem Bildschirm erscheint

Diese Meldung gibt an, dass das Videosignalkabel nicht mehr an den zurzeit ausgewählten Eingang angeschlossen ist.

Wenn EINGANGSERKENN (Seite 15) auf EIN gesetzt ist, sucht der Bildschirm ein anderes Eingangssignal und wechselt den Eingang automatisch.

Beispiel



Wenn keine Eingangssignale eingeht, erscheint die Meldung „**IN STROMSPARMODUS**“. Nach etwa 45 Sekunden wechselt der Bildschirm in den Energiesparmodus.

Fehlersymptome und Abhilfemaßnahmen

Wenn ein Problem auf den angeschlossenen Computer oder andere Geräte zurückzuführen ist, schlagen Sie bitte in der Bedienungsanleitung zu dem angeschlossenen Computer bzw. Gerät nach.

Symptom	Überprüfen Sie bitte Folgendes
Es wird kein Bild angezeigt	
Die Netzanzeige  leuchtet nicht auf, wenn der Netzschalter  gedrückt wird.	• Überprüfen Sie, ob das Netzkabel korrekt angeschlossen ist. • Überprüfen Sie, ob der Bildschirm am Hauptnetzschalter MAIN POWER eingeschaltet ist (Seite 10).
Die Netzanzeige  leuchtet rot.	• Überprüfen Sie, ob der Netzschalter  eingeschaltet ist.
KABEL NICHT VERBUNDEN erscheint auf dem Bildschirm.	• Überprüfen Sie, ob das Videosignalkabel korrekt angeschlossen ist und alle Stecker fest in den Buchsen sitzen (Seite 7). • Achten Sie darauf, dass am Videoeingangsanschluss keine Stifte verbogen oder eingedrückt sind. • Überprüfen Sie, ob das richtige Eingangssignal ausgewählt ist (Seite 11). • Ein nicht mitgeliefertes Videosignalkabel ist angeschlossen. Wenn Sie ein nicht mitgeliefertes Videosignalkabel anschließen, erscheint unter Umständen KABEL NICHT VERBUNDEN am Bildschirm. Dabei handelt es sich nicht um eine Fehlfunktion.
Die Meldung „KEIN EING SIGNAL“ erscheint auf dem Bildschirm oder die Netzanzeige  leuchtet orange.	• Überprüfen Sie, ob das Videosignalkabel korrekt angeschlossen ist und alle Stecker fest in den Buchsen sitzen (Seite 7). • Achten Sie darauf, dass am Videoeingangsanschluss keine Stifte verbogen oder eingedrückt sind. • Überprüfen Sie, ob das richtige Eingangssignal ausgewählt ist (Seite 11). ■ Durch den Computer oder andere angeschlossene Geräte, aber nicht durch den Bildschirm verursachte Probleme • Der Computer befindet sich im Stromsparmodus. Drücken Sie eine beliebige Taste auf der Computertastatur oder bewegen Sie die Maus. • Überprüfen Sie, ob die Grafikkarte korrekt eingebaut ist. • Überprüfen Sie, ob der Computer eingeschaltet ist. • Starten Sie den Computer neu.
UNZULÄSSIGER BEREICH erscheint auf dem Bildschirm (Seite 18).	■ Durch den Computer oder andere angeschlossene Geräte, aber nicht durch den Bildschirm verursachte Probleme • Überprüfen Sie, ob die Videofrequenz im für den Bildschirm angegebenen Bereich liegt. Wenn Sie einen älteren Bildschirm durch diesen Bildschirm ersetzt haben, schließen Sie den alten Bildschirm wieder an und stellen Sie dann die Grafikkarte des Computers auf folgende Werte ein: Horizontal: 28 – 80 kHz (analoges RGB), 28 – 64 kHz (digitales RGB) Vertikal: 48 – 75 Hz (analoges RGB), 60 Hz (digitales RGB) Auflösung: 1280 × 1024 oder weniger
Sie arbeiten mit Windows.	• Wenn Sie einen älteren Bildschirm durch diesen Bildschirm ersetzt haben, schließen Sie den alten Bildschirm wieder an und gehen folgendermaßen vor: Wählen Sie in der Liste „Hersteller“ die Option „SONY“ und wählen Sie dann in der Liste „Modelle“ im Windows-Geräteauswahlbildschirm das gewünschte Modell. Wenn der Modellname Ihres Geräts nicht in der Liste „Modelle“ angezeigt wird, versuchen Sie es mit „Plug & Play“.
Sie arbeiten mit einem Macintosh-System.	• Wenn Sie einen Macintosh anschließen wollen, verwenden Sie gegebenenfalls einen Adapter (nicht mitgeliefert). Schließen Sie den Adapter an den Computer an, bevor Sie das Videosignalkabel anschließen.
Das Bild flimmert, springt, oszilliert oder ist gestört	• Stellen Sie Pitch und Phase ein (nur analoges RGB-Signal) (Seite 14). • Schließen Sie das Netzkabel des Bildschirms an eine andere Netzsteckdose, möglichst an einem anderen Stromkreis, an. ■ Durch den Computer oder andere angeschlossene Geräte, aber nicht durch den Bildschirm verursachte Probleme • Schlagen Sie in der Anleitung zur Grafikkarte die korrekte Bildschirmeinstellung nach. • Überprüfen Sie, ob der Grafikmodus (VESA, Macintosh 19 Zoll Farbe usw.) und die Frequenz des Eingangssignals von diesem Bildschirm unterstützt werden. Auch wenn die Frequenz innerhalb des unterstützten Bereichs liegt, arbeiten einige Grafikkarten möglicherweise mit einem Synchronisationsimpuls, der für eine korrekte Synchronisation des Bildschirms zu kurz ist. • Dieser Bildschirm kann Signale im Zeilensprungmodus nicht verarbeiten. Stellen Sie progressive Signale ein. • Stellen Sie die Auffrischungsrate am Computer (Vertikalfrequenz) auf den Wert ein, mit dem Sie die besten Bilder erzielen.

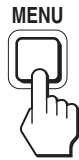
DE

Symptom	Überprüfen Sie bitte Folgendes
Das Bild ist verschwommen	• Stellen Sie Helligkeit und Kontrast ein (Seite 14). • Stellen Sie Pitch und Phase ein (nur analoges RGB-Signal) (Seite 14). ■ Durch den Computer oder andere angeschlossene Geräte, aber nicht durch den Bildschirm verursachte Probleme • Stellen Sie die Auflösung am Computer auf 1280 × 1024 ein.
Doppelbilder sind zu sehen	• Verwenden Sie keine Bildschirmverlängerungskabel und/oder Videoschaltboxen, wenn dieses Phänomen auftritt. • Überprüfen Sie, ob alle Stecker fest in den jeweiligen Buchsen sitzen.
Das Bild ist nicht zentriert oder die Bildgröße ist nicht korrekt (nur analoges RGB-Signal)	• Stellen Sie Pitch und Phase ein (Seite 14). • Stellen Sie die Bildposition ein (Seite 14). Beachten Sie, dass bei bestimmten Videomodi die Anzeige nicht den gesamten Bildschirm füllt.
Das Bild ist zu klein	■ Durch den Computer oder andere angeschlossene Geräte, aber nicht durch den Bildschirm verursachte Probleme • Stellen Sie die Auflösung am Computer auf 1280 × 1024 ein.
Das Bild ist dunkel	• Stellen Sie die Hintergrundbeleuchtung ein (Seite 14). • Stellen Sie die Helligkeit ein (Seite 14). • Stellen Sie über das Menü GAMMA den Gammawert ein (Seite 14). • Nach dem Einschalten des Bildschirms dauert es einige Minuten, bis der Bildschirm hell wird. • Je nach dem ausgewählten ECO-Modus wird der Bildschirm möglicherweise dunkler.
Wellenförmige oder elliptische Moiré-Effekte sind sichtbar	• Stellen Sie Pitch und Phase ein (nur analoges RGB-Signal) (Seite 14).
Die Farbe ist nicht gleichmäßig	• Stellen Sie Pitch und Phase ein (nur analoges RGB-Signal) (Seite 14).
Weiß sieht nicht weiß aus	• Stellen Sie die Farbtemperatur ein (Seite 14).
Die Bedienelemente am Bildschirm funktionieren nicht (O _{ff} erscheint auf dem Bildschirm)	• Wenn MENÜ-SPERRE auf „EIN“ gesetzt ist, setzen Sie die Option auf „AUS“ (Seite 15).
Das über das USB-Kabel angeschlossene Gerät funktioniert nicht.	• Überprüfen Sie, ob das USB-Kabel (mitgeliefert) richtig angeschlossen ist (Seite 8). • Schalten Sie den Bildschirm am Hauptnetzschalter MAIN POWER und am Netzschalter  ein. ■ Durch den Computer oder andere angeschlossene Geräte verursachte Probleme • Überprüfen Sie, ob das Gerät eingeschaltet ist. • Installieren Sie die neueste Version des USB-Treibers. Weitere Informationen dazu erhalten Sie beim Hersteller des jeweiligen Produkts. • Wenn sich der Computer mit der an den Bildschirm angeschlossenen Tastatur bzw. Maus nicht bedienen lässt, schließen Sie die Tastatur bzw. Maus direkt an den Computer an. Starten Sie den Computer neu und setzen Sie die USB-Verbindung zurück. Schließen Sie danach die Tastatur bzw. die Maus wieder an den Bildschirm an. Wenn der Bildschirm über den USB-Anschluss mit einem Computer, einer Tastatur oder einer Maus verbunden wird, können Sie den Computer damit nach einem Neustart möglicherweise nicht bedienen.
Der Bildschirm schaltet sich nach einer Weile aus	■ Durch den angeschlossenen Computer oder andere Geräte verursachte Probleme • Deaktivieren Sie die Stromsparfunktion des Computers.
Die auf dem Menübildschirm angezeigte Auflösung ist nicht korrekt.	• Je nach Grafikkarteneinstellung entspricht die auf dem Menübildschirm angezeigte Auflösung nicht der Auflösung, die am Computer eingestellt ist.
Wenn die Hauptstromversorgung ausgeschaltet wird, leuchtet die Netzanzeige  noch eine Weile	• Wenn die Hauptstromversorgung eingeschaltet ist, aber der Netzschalter  nicht gedrückt wurde, oder wenn sich der Monitor im Energiesparmodus befindet, schaltet sich die Netzanzeige  möglicherweise nicht sofort aus, wenn Sie das Gerät am Schalter MAIN POWER ausschalten. Dies ist keine Fehlfunktion.

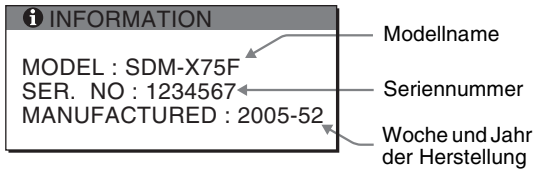
Anzeigen von Informationen zu diesem Bildschirm

Während Videosignale am Bildschirm eingehen, halten Sie die Taste **MENU** mehr als 5 Sekunden lang gedrückt, bis ein Feld mit Informationen erscheint.

Drücken Sie erneut die Taste **MENU**, um das Feld auszublenden.



Beispiel



Der für den Sicherheitsstandard registrierte Modellname dieses Geräts lautet SDM-X75*/X95*. Im Vertrieb werden jedoch die Namen SDM-X75F/X95F/X75K/X95K verwendet.

Lässt sich ein Problem mit den oben angegebenen Maßnahmen nicht beheben, wenden Sie sich an einen autorisierten Sony-Händler. Halten Sie die folgenden Informationen bereit:

- Modellname
- Seriennummer
- Detaillierte Beschreibung des Problems
- Kaufdatum
- Modellbezeichnung und technische Daten des Computers und der Grafikkarte
- Typ der eingespeisten Signale (analoge RGB-Signale/digitale RGB-Signale)

Technische Daten

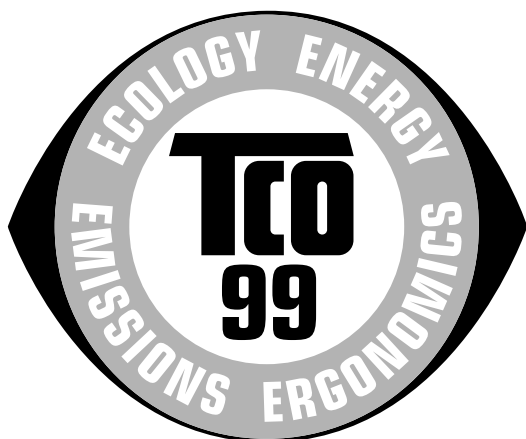
Modellname	SDM-X75F	SDM-X95F	SDM-X75K	SDM-X95K
LCD-Bildschirm	Bildschirmtyp: a-Si-TFT-Aktivmatrix			
Bildgröße: Zoll	17,0	19,0	17,0	19,0
Eingangssignalformat	RGB-Betriebsfrequenz ¹⁾ Horizontal: 28 – 80 kHz (Analoges RGB) 28 – 64 kHz (Digitales RGB) Vertikal: 48 – 75 Hz (Analoges RGB) 60 Hz (Digitales RGB)			
Auflösung	Horizontal: bis zu 1280 Punkte Vertikal: bis zu 1024 Zeilen			
Art des Eingangssignals (digital/analog)	1 × digital/1 × analog			
Eingangssignalpegel	Analoges RGB-Videosignal 0,7 Vp-p, 75 Ω, positiv SYNC-Signal TTL-Pegel, 2,2 kΩ, positiv oder negativ Digitales RGB-Signal (DVI): TMDS (einfache Verbindung)			
Audioeingang	Stereo-Minibuchse, 0,5 V effektiver Mittelwert, 47 kΩ			
Lautsprecherausgang	1 W × 2			
USB-Anschluss	–		USB Full-Speed (max. 12 Mbps) A-Anschluss × 2, B-Anschluss × 2	
Kopfhörerbuchse	× 1			
Betriebsspannung	100 – 240 V, 50 – 60 Hz, bis zu 1,0 A			
Leistungsaufnahme	bis zu 45 W	bis zu 50 W		bis zu 55 W
Betriebstemperatur	5 – 35 °C			
Art des Ständers	Höhenverstellbar			
Abmessungen (B/H/T)	ca. 369 × 393,5 – 503,5 × 253 mm (mit Ständer) ca. 369 × 337 × 66 mm (ohne Ständer)	ca. 414 × 409,5 – 519,5 × 277,5 mm (mit Ständer) ca. 414 × 370 × 69 mm (ohne Ständer)	ca. 369 × 393,5 – 503,5 × 253 mm (mit Ständer) ca. 369 × 337 × 66 mm (ohne Ständer)	ca. 414 × 409,5 – 519,5 × 277,5 mm (mit Ständer) ca. 414 × 370 × 69 mm (ohne Ständer)
Gewicht	ca. 7,6 kg (mit Ständer) ca. 4,4 kg (ohne Ständer)	ca. 8,9 kg (mit Ständer) ca. 5,4 kg (ohne Ständer)	ca. 7,6 kg (mit Ständer) ca. 4,4 kg (ohne Ständer)	ca. 8,9 kg (mit Ständer) ca. 5,4 kg (ohne Ständer)
Plug & Play	DDC2B			
Zubehör	Erläuterungen dazu finden Sie auf Seite 6.			

1) Empfohlene Werte für das horizontale und vertikale Timing

- Das horizontale Synchronbreitenverhältnis sollte bei mehr als 4,8 % des horizontalen Gesamt-Timing oder bei 0,8 µSek. liegen, je nachdem, welcher Wert höher ist.
- Die horizontale Austastbreite sollte über 2,5 µSek. liegen.
- Die vertikale Austastbreite sollte über 450 µSek. liegen.

Änderungen, die dem technischen Fortschritt dienen, bleiben vorbehalten.

TCO'99 Eco-document (for the black model)



■ Congratulations!

You have just purchased a TCO'99 approved and labelled product! Your choice has provided you with a product developed for professional use. Your purchase has also contributed to reducing the burden on the environment and also to the further development of environmentally adapted electronics products.

■ Why do we have environmentally labelled computers?

In many countries, environmental labelling has become an established method for encouraging the adaptation of goods and services to the environment. The main problem, as far as computers and other electronics equipment are concerned, is that environmentally harmful substances are used both in the products and during their manufacture. Since it is not so far possible to satisfactorily recycle the majority of electronics equipment, most of these potentially damaging substances sooner or later enter nature.

There are also other characteristics of a computer, such as energy consumption levels, that are important from the viewpoints of both the work (internal) and natural (external) environments. Since all methods of electricity generation have a negative effect on the environment (e.g. acidic and climate-influencing emissions, radioactive waste), it is vital to save energy. Electronics equipment in offices is often left running continuously and thereby consumes a lot of energy.

■ What does labelling involve?

This product meets the requirements for the TCO'99 scheme which provides for international and environmental labelling of personal computers. The labelling scheme was developed as a joint effort by the TCO (The Swedish Confederation of Professional Employees), Svenska Naturskyddsforeningen (The Swedish Society for Nature Conservation) and Statens Energimyndighet (The Swedish National Energy Administration).

Approval requirements cover a wide range of issues: environment, ergonomics, usability, emission of electric and magnetic fields, energy consumption and electrical and fire safety.

The environmental demands impose restrictions on the presence and use of heavy metals, brominated and chlorinated flame retardants, CFCs (freons) and chlorinated solvents, among other things. The product must be prepared for recycling and the manufacturer is obliged to have an environmental policy which must be adhered to in each country where the company implements its operational policy.

The energy requirements include a demand that the computer and/or display, after a certain period of inactivity, shall reduce its power consumption to a lower level in one or more stages. The length of time to reactivate the computer shall be reasonable for the user.

Labelled products must meet strict environmental demands, for example, in respect of the reduction of electric and magnetic fields, physical and visual ergonomics and good usability.

Below you will find a brief summary of the environmental requirements met by this product. The complete environmental criteria document may be ordered from:

TCO Development

SE-114 94 Stockholm, Sweden

Fax: +46 8 782 92 07

Email (Internet): development@tco.se

Current information regarding TCO'99 approved and labelled products may also be obtained via the Internet, using the address: <http://www.tco-info.com/>

■ Environmental requirements

Flame retardants

Flame retardants are present in printed circuit boards, cables, wires, casings and housings. Their purpose is to prevent, or at least to delay the spread of fire. Up to 30% of the plastic in a computer casing can consist of flame retardant substances. Most flame retardants contain bromine or chloride, and those flame retardants are chemically related to another group of environmental toxins, PCBs. Both the flame retardants containing bromine or chloride and the PCBs are suspected of giving rise to severe health effects, including reproductive damage in fish-eating birds and mammals, due to the bio-accumulative* processes. Flame retardants have been found in human blood and researchers fear that disturbances in foetus development may occur.

The relevant TCO'99 demand requires that plastic components weighing more than 25 grams must not contain flame retardants with organically bound bromine or chlorine. Flame retardants are allowed in the printed circuit boards since no substitutes are available.

Cadmium**

Cadmium is present in rechargeable batteries and in the colour-generating layers of certain computer displays. Cadmium damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries, the colour-generating layers of display screens and the electrical or electronics components must not contain any cadmium.

Mercury**

Mercury is sometimes found in batteries, relays and switches. It damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries may not contain any mercury. It also demands that mercury is not present in any of the electrical or electronics components associated with the labelled unit.

CFCs (freons)

The relevant TCO'99 requirement states that neither CFCs nor HCFCs may be used during the manufacture and assembly of the product. CFCs (freons) are sometimes used for washing printed circuit boards. CFCs break down ozone and thereby damage the ozone layer in the stratosphere, causing increased reception on earth of ultraviolet light with e.g. increased risks of skin cancer (malignant melanoma) as a consequence.

Lead**

Lead can be found in picture tubes, display screens, solders and capacitors. Lead damages the nervous system and in higher doses, causes lead poisoning. The relevant TCO'99 requirement permits the inclusion of lead since no replacement has yet been developed.

* Bio-accumulative is defined as substances which accumulate within living organisms.

** Lead, Cadmium and Mercury are heavy metals which are Bio-accumulative.

TCO'03 Eco-document (for the silver model)



■ Congratulations!

The display you have just purchased carries the TCO'03 Displays label. This means that your display is designed, manufactured and tested according to some of the strictest quality and environmental requirements in the world. This makes for a high performance product, designed with the user in focus that also minimizes the impact on our natural environment.

■ Ergonomics

- Good visual ergonomics and image quality in order to improve the working environment for the user and to reduce sight and strain problems. Important parameters are luminance, contrast, resolution, reflectance, colour rendition and image stability.

■ Energy

- Energy-saving mode after a certain time – beneficial both for the user and the environment
- Electrical safety

■ Emissions

- Electromagnetic fields
- Noise emissions

■ Ecology

- The product must be prepared for recycling and the manufacturer must have a certified environmental management system such as EMAS or ISO 14 001
- Restrictions on
 - chlorinated and brominated flame retardants and polymers
 - heavy metals such as cadmium, mercury and lead.

The requirements included in this label have been developed by TCO Development in co-operation with scientists, experts, users as well as manufacturers all over the world. Since the end of the 1980s TCO has been

involved in influencing the development of IT equipment in a more user-friendly direction. Our labelling system started with displays in 1992 and is now requested by users and IT-manufacturers all over the world.

For more information, please visit
www.tcodevelopment.com

Recycling Information

■ Customer in Europe

The collection and recycling of this product has been planned according to your country's relevant legislation. To ensure that this product will be collected and recycled in way that minimizes the impact on the environment, please do the following:

1. If you purchased this product for private use, contact your municipality or the waste collection system and bring the product to this collection point / have the product be picked up by the waste collection system. Alternatively, your retailer might take back this if you purchase new equivalent equipment; please check with your retailer whether he will take back this product before bringing it. For information on your country's recycling arrangements, please contact the Sony representation in your country (contact details at: www.sony-europe.com). Further details on specific recycling systems can be found at the following addresses:
 - Belgium: www.recupel.be
 - Netherlands: www.nvmp.nl (consumer electronics)
www.ictmilieu.nl (IT equipment)
 - Norway: www.elretur.no
 - Sweden: www.el-kretsen.se
 - Switzerland: www.swico.ch
2. If you use this product professionally, check the product's delivery contract for take back / recycling arrangements and follow the procedures described therein. Alternatively, follow the procedures described under point 1.

■ Customer in USA

We Sony as a member of EIA recommends to visit URL below
<http://www.eiae.org/>

■ Customer in Asia

<http://www.sony.co.jp/SonyInfo/Environment/recycle/3R.html>

Monitor de computador en color LCD TFT

SDM-X75 *

SDM-X95 *

Registro del propietario

Los números de serie y de modelo están situados en la parte posterior de la unidad.

Anote dichos números en los espacios suministrados a continuación. Téngalos a mano siempre que se ponga en contacto con su proveedor en relación con este producto.

Nº de modelo _____ Nº de serie _____

ADVERTENCIA

Para reducir el riesgo de incendios o electrocución, no exponga este aparato a la lluvia ni a la humedad.

Dentro de la unidad existen voltajes peligrosamente altos. No abra la carcasa. Solicite asistencia técnica únicamente a personal cualificado.

Aviso de FCC

Este equipo ha sido probado y cumple con los límites para un dispositivo digital de Clase B, de acuerdo con el Apartado 15 del reglamento de la FCC. Dichos límites se establecieron para proporcionar una protección razonable contra interferencias dañinas en una instalación residencial. Este equipo genera, utiliza y puede emitir energía de radiofrecuencia y, si no se instala y utiliza según las instrucciones, puede causar interferencias dañinas a las radiocomunicaciones. No obstante, no se garantiza que no se producirá interferencias en una instalación en particular.

Si este equipo causa interferencias dañinas a la recepción de radio o televisión, que se pueden determinar encendiendo y apagando el equipo, se recomienda al usuario que intente corregirlas mediante una o varias de las siguientes medidas:

- Cambiar la orientación o la ubicación de la antena de recepción.
- Incrementar la distancia entre el equipo y el receptor.
- Conectar el equipo a un tomacorriente situado sobre un circuito distinto al que utiliza el receptor.
- Ponerse en contacto con el proveedor o con un técnico especialista en radio y televisión para obtener ayuda.

Se le advierte de que la realización de cambios o modificaciones no aprobados explícitamente en este manual puede anular su autorización para utilizar este equipo.

IMPORTANTE

Para prevenir cualquier mal funcionamiento y evitar daños, por favor, lea detalladamente este manual de instrucciones antes de conectar y operar este equipo.

Si desea realizar alguna pregunta acerca de este producto, puede llamar al número siguiente:

Sony Customer Information Services Center 1-800-222-7669 o visitar el sitio Web <http://www.sony.com/>

Declaración de conformidad

Nombre comercial: SONY
Modelo: SDM-X75*/X95*
Nota: *hace referencia a un número cualquiera o a un carácter alfanumérico.
Entidad responsable: Sony Electronics Inc.
Dirección: 16530 Via Esprillo, San Diego, CA 92127 U.S.A.
Número de teléfono: 858-942-2230

Este dispositivo cumple con el Apartado 15 del reglamento de la FCC. Su funcionamiento está sujeto a las dos condiciones siguientes: (1) Este dispositivo no debe causar interferencias perjudiciales, y (2) este dispositivo debe aceptar cualquier interferencia que reciba, incluidas las interferencias que puedan causar un mal funcionamiento.

Compruebe la caja de cartón que venía con la pantalla. La etiqueta identificativa del modelo de la pantalla se encuentra en la parte posterior de la pantalla.

AVISO

Este aviso sólo es aplicable para Estados Unidos y Canadá. Si se envía a Estados Unidos y/o Canadá, sólo debe instalarse un cable de suministro de alimentación UL LISTED/CSA LABELLED que cumpla las especificaciones siguientes:

ESPECIFICACIONES

Tipo de enchufe	Enchufe Nema de 5-15 patillas
Cable	Tipo SVT o SJT, 3 x 18 AWG mínimo
Longitud	4,5 metros máximo
Clasificación	7 A, 125 V mínimo

NOTICE

Cette notice s'applique aux Etats-Unis et au Canada uniquement.

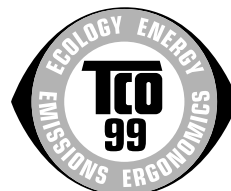
Si cet appareil est exporté* aux Etats-Unis ou au Canada, utiliser le cordon d'alimentation portant la mention UL LISTED/CSA LABELLED et remplissant les conditions suivantes:

SPECIFICATIONS

Type de fiche	Fiche Nema 5-15 broches
Cordon	Type SVT ou SJT, minimum 3 x 18 AWG
Longueur	Maximum 15 pieds
Tension	Minimum 7 A, 125 V



Como asociada de ENERGY STAR, Sony Corporation ha determinado que este producto cumple las directrices ENERGY STAR de uso eficiente de la energía eléctrica.



Este monitor cumple con las directrices TCO'99.

(para el modelo negro)



Este monitor cumple con las directrices TCO'03.

(para el modelo plateado)

Precauciones	4
Comprobación del nombre de modelo de la pantalla	5
Identificación de componentes y controles	5

Configuración.....6

Configuración 1: Montaje del soporte	6
Configuración 2: Conexión de los cables de señal de vídeo	7
Configuración 3: Conexión del ratón USB, el teclado USB u otros dispositivos (sólo para modelos equipados con puerto USB)	8
Configuración 4: Conexión de los cables de audio	9
Configuración 5: Conexión del cable de alimentación	9
Configuración 6: Fijación de los cables y cierre de la cubierta del conector	9
Configuración 7: Encendido de la pantalla y el ordenador	10
Configuración 8: Ajuste de la inclinación y la altura	11
Selección de la señal de entrada (INPUT1/INPUT2)	11

Personalización de la pantalla 12

ES

Navegación por el menú	12
Lista de opciones de menú	13
 Menú AJUSTE IMAGEN	14
 Menú PANTALLA (sólo para señales RVA analógicas)	14
 Menú POSICIÓN MENÚ	15
 Menú SIN SEÑAL ENTR	15
 Menú LANGUAGE	15
 Menú REST (restablece los valores predeterminados)	15
 Menú BLOQ DE AJUSTES	15

Características técnicas 16

Control del volumen	16
Función de ahorro de energía	16
Reducción del consumo de energía (modo ECO)	16
Función de ajuste automático del brillo (sensor de luz)	16
Función de ajuste automático de la calidad de imagen (sólo para señales RVA analógicas)	16
Función KVM (Función Teclado-Vídeo-Ratón)	17

Solución de problemas 18

Mensajes en pantalla	18
Problemas y soluciones	19

Especificaciones 22

REFERENCIA DE TERMINOLOGÍA	23
TCO'99 Eco-document (for the black model)	i
TCO'03 Eco-document (for the silver model)	ii

- Macintosh es una marca comercial con licencia de Apple Computer, Inc., registrada en EE.UU. y en otros países.
- Windows® es una marca comercial registrada de Microsoft Corporation en Estados Unidos y otros países.
- IBM PC/AT y VGA son marcas comerciales registradas de IBM Corporation de EE.UU.
- VESA y DDC™ son marcas comerciales de Video Electronics Standards Association.
- ENERGY STAR es una marca registrada de EE.UU.
- Adobe y Acrobat son marcas comerciales de Adobe Systems Incorporated.
- El resto de nombres de productos mencionados pueden ser marcas comerciales o marcas comerciales registradas de sus respectivas compañías.
- Además, “™” y “®” no se mencionan en cada caso en este manual.

Precauciones

Advertencia sobre las conexiones de la alimentación

- Utilice el cable de alimentación suministrado. Si utiliza un cable de alimentación diferente, asegúrese de que es compatible con el suministro eléctrico local.

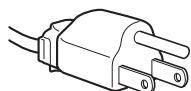
Para los usuarios en EE.UU.

Si no utiliza el cable adecuado, este monitor no cumplirá las normas obligatorias de la FCC.

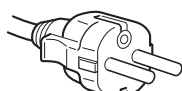
Para los usuarios en el Reino Unido

Si emplea el monitor en el Reino Unido, utilice el cable de alimentación apropiado para dicho país.

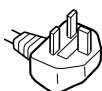
Ejemplo de tipos de enchufe



para 100 a 120 V de ca



para 200 a 240 V de ca



para 240 V de
ca solamente

El equipo debe instalarse cerca de una toma de corriente de fácil acceso.

Instalación

No instale ni deje el monitor:

- En lugares sujetos a temperaturas extremas como, por ejemplo, cerca de un radiador, de una salida de aire caliente o bajo la luz solar directa. Si se expone a temperaturas extremas, como en un automóvil aparcado bajo la luz solar directa o cerca de una salida de aire caliente, podrían producirse deformaciones del exterior o fallos de funcionamiento.
- En lugares sujetos a vibraciones mecánicas o golpes.
- Cerca de equipos que generan campos magnéticos intensos, como un televisor o demás electrodomésticos.
- En lugares expuestos a grandes cantidades de polvo, suciedad o arena como, por ejemplo, cerca de una ventana abierta o de una salida al exterior. Si lo instala temporalmente en un lugar exterior, asegúrese de tomar las precauciones adecuadas contra polvo y suciedad. En caso contrario, podrían producirse fallos de funcionamiento irreparables.

Asegúrese de no tocar las aberturas de ventilación situadas en la parte superior posterior del monitor, ya que éstas se calientan.

Manejo de la pantalla LCD

- No deje la pantalla LCD orientada al sol, ya que puede dañarse. Tenga cuidado cuando coloque el monitor cerca de una ventana.
- No presione ni arañe la pantalla LCD. No sitúe objetos pesados sobre la pantalla LCD. Si lo hace, la pantalla puede perder uniformidad o podrían producirse fallos de funcionamiento en el panel LCD.
- Si utiliza el monitor en un lugar frío, es posible que aparezca una imagen residual en la pantalla. Esto no es un fallo de funcionamiento. La pantalla recuperará el nivel de funcionamiento normal al aumentar la temperatura.
- Si una imagen fija permanece en pantalla durante mucho tiempo, es posible que aparezca una imagen residual durante un tiempo. Dicha imagen residual desaparecerá eventualmente.
- El panel LCD se calienta durante el funcionamiento. Esto no es un fallo de funcionamiento.

Nota sobre la pantalla LCD (Pantalla de cristal líquido)

Tenga en cuenta que la pantalla LCD está fabricada con tecnología de alta precisión. No obstante, pueden aparecer de forma constante en la misma puntos negros o brillantes de luz (rojos, azules o verdes) y ocasionalmente brillos o rayas de color irregular. Esto no es un fallo de funcionamiento. (Puntos efectivos: más del 99,99%)

Mantenimiento

- Asegúrese de desenchufar el cable de alimentación de la toma de corriente antes de limpiar el monitor.
- Limpie la pantalla LCD con un paño suave. Si utiliza un producto líquido de limpieza de cristales, no emplee ningún producto que contenga soluciones antiestáticas ni aditivos similares, ya que puede dañar el revestimiento de la pantalla.
- Limpie el exterior, el panel y los controles con un paño suave ligeramente humedecido con una solución detergente poco concentrada. No utilice estropajos abrasivos, detergente en polvo ni disolventes, como alcohol o bencina.
- No frote, toque ni golpee la superficie de la pantalla LCD con objetos afilados o abrasivos, como un bolígrafo o un destornillador. Este tipo de contacto puede rayar el tubo de imagen.
- Tenga en cuenta que el material podría deteriorarse o el revestimiento de la pantalla LCD degradarse si expone el monitor a disolventes volátiles, como insecticidas, o si está en contacto durante mucho tiempo con materiales de caucho o de vinilo.

Transporte

- Desconecte todos los cables de la pantalla. Si utiliza un soporte de altura regulable, ajuste la altura lo más arriba posible y sujete firmemente ambos lados de la pantalla LCD. Asegúrese de no rayar la pantalla al transportarla. Si la pantalla se cae, ésta puede dañarse o usted puede sufrir daños.
- Cuando transporte este monitor para su reparación o desplazamiento, utilice la caja de cartón y los materiales de embalaje originales.
- Sustituya el retén del pasador por el soporte de altura regulable para fijar el soporte durante el traslado.

Desecho del monitor

- **No deseché este monitor en basuras domésticas ordinarias.**
- **El tubo fluorescente utilizado en este monitor contiene mercurio. El desecho de este monitor debe realizarse de acuerdo con las normas de las autoridades sanitarias locales.**

Comprobación del nombre de modelo de la pantalla

Compruebe primero el nombre de modelo de la pantalla que encontrará en la parte posterior de la misma (Ejemplo: SDM-X75F).

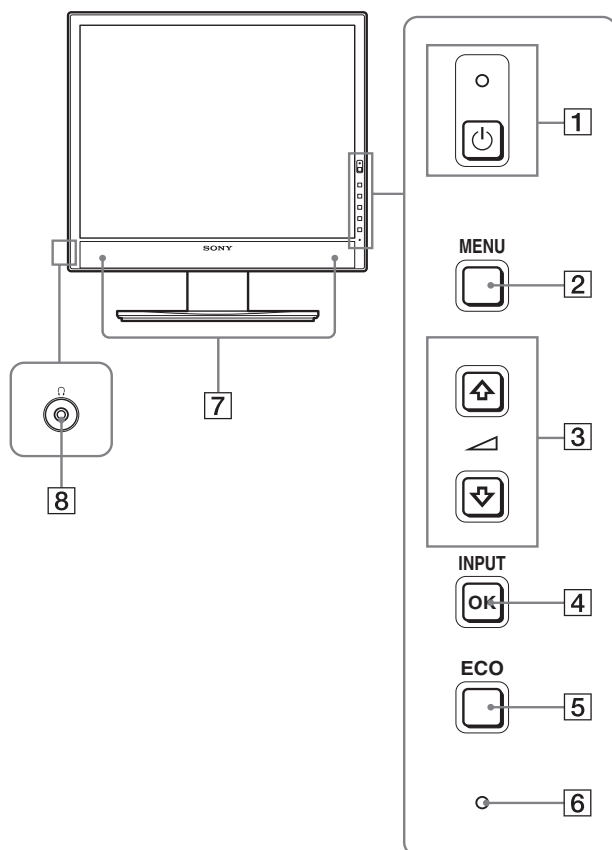
Con algunos modelos de la pantalla no podrá utilizar determinadas funciones o menús.

Identificación de componentes y controles

Consulte las páginas que aparecen entre paréntesis para obtener información detallada.

La ilustración sólo muestra uno de los modelos de la pantalla disponibles.

Parte frontal de la pantalla



El contenido de las especificaciones con la marca * variará en función de los modelos. Para obtener más información, consulte la sección “Especificaciones” (página 22).

1 Interruptor e indicador (alimentación) (páginas 10, 16)

Este interruptor enciende la pantalla cuando el indicador  (alimentación) está en rojo. Vuelva a pulsarlo para apagar la pantalla.

Si el indicador  (alimentación) no se enciende, pulse el interruptor MAIN POWER ([9]).

2 Botón MENU (página 12)

Este botón activa y desactiva la pantalla del menú.

3 Botones / y (control de volumen) (página 12)

Estos botones se utilizan para seleccionar los elementos del menú y realizar ajustes.

4 Botón OK (página 12)

Este botón activa el elemento de menú seleccionado y los ajustes realizados con los botones  /  ([3]).

INPUT (página 11)

Estos botones alternan la señal de entrada de vídeo entre INPUT1 e INPUT2 cuando se conectan dos ordenadores a la pantalla. (Sólo está disponible cuando el menú está desactivado.)

5 Botón ECO (página 16)

Este botón se utiliza para reducir el consumo de energía. Cuando no se muestra la pantalla del menú, también se puede ajustar automáticamente la calidad de imagen de la señal de entrada actual manteniendo pulsado este botón durante más de 3 segundos (ajuste automático inmediato). (Únicamente señal RVA analógica)

6 Sensor de luz (página 16)

Este sensor mide el brillo del área alrededor de la pantalla. Asegúrese de no taparlo con papel, etc.

7 Altavoces estéreo (páginas 9, 16)

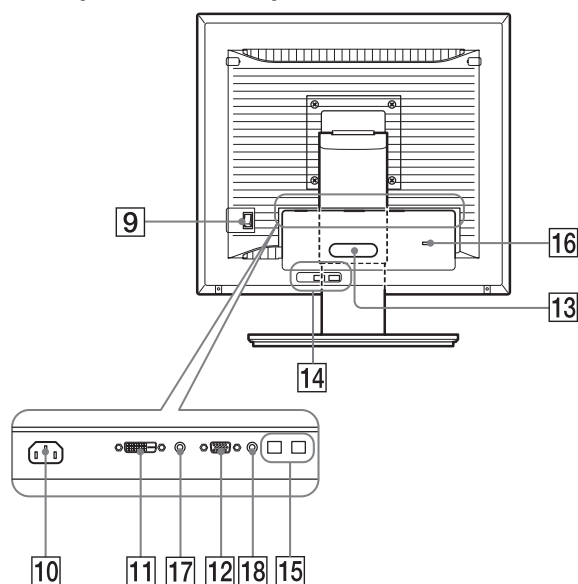
Estos altavoces emiten señales de audio como sonido.

8 Toma de auriculares (páginas 9, 16)

Esta toma emite señales de audio a los auriculares.

ES

Parte posterior de la pantalla



- 9 Interruptor MAIN POWER (página 10)**
Este interruptor es para encender y apagar el botón MAIN POWER de la pantalla.
- 10 Conector AC IN (página 9)**
Conecta el cable de alimentación (suministrado).
- 11 Conector de entrada DVI-D (RVA digital) (página 8)**
Este conector recibe señales de vídeo RVA digitales que cumplen con DVI Rev.1.0.
- 12 Conector de entrada HD15 (RVA analógico) (página 8)**
Este conector recibe señales de vídeo RVA analógicas (0,700 Vp-p, positivas) y señales de sincronización.
- 13 Portacables (página 9)**
Esta pieza fija los cables a la pantalla.
- 14 Puerto USB de entrada (página 8) (sólo para modelos equipados con puerto USB)***
Al conectar el ratón y el teclado USB a la pantalla, podrá conectar hasta dos ordenadores al monitor alternando la entrada hacia adelante y hacia atrás.
- 15 Puerto USB de salida (sólo para modelos equipados con puerto USB)***
Conecte el cable USB al ordenador y a la pantalla.
- 16 Orificio de bloqueo de seguridad**
El orificio de bloqueo de seguridad debe utilizarse con el sistema Micro Saver Security System de Kensington. Micro Saver Security System es una marca comercial de Kensington.
- 17 Toma de audio para INPUT1**
Esta toma recibe señales de audio si se conecta a la toma de salida de audio de un ordenador u otro equipo de audio conectado a INPUT1.
- 18 Toma de audio para INPUT2**
Esta toma recibe señales de audio si se conecta a la toma de salida de audio de un ordenador u otro equipo de audio conectado a INPUT2.

Configuración

Antes de utilizar la pantalla, compruebe que los siguientes artículos se incluyen en la caja:

- Pantalla LCD
- Cable de alimentación
- Base del soporte
- Cable de señal de vídeo HD15-HD15 (RVA analógico)
- Cable de señal de vídeo DVI-D (RVA digital)
- Cable de audio (miniclavija estéreo)
- Cable USB*
- CD-ROM (software de utilidades para Windows/Macintosh, manual de instrucciones, etc.)
- Tarjeta de garantía
- Guía de instalación rápida

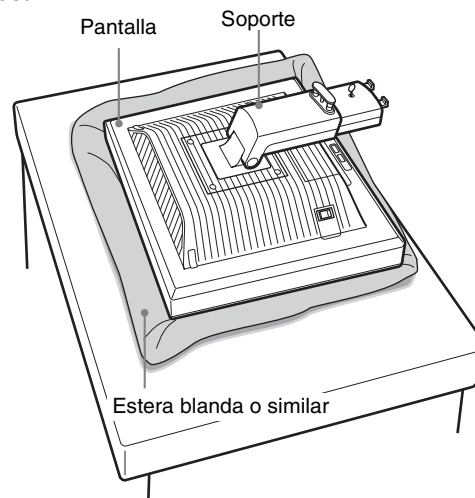
El contenido de las especificaciones con la marca * variará en función de los modelos. Para obtener más información, consulte la sección "Especificaciones" (página 22).

Configuración 1: Montaje del soporte

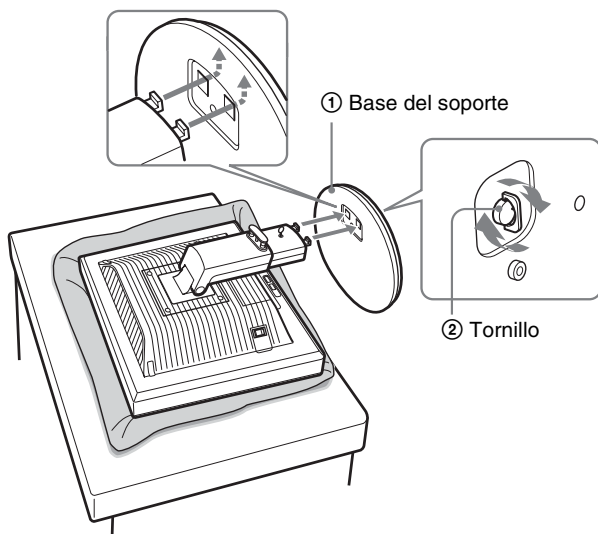
No presione la pantalla LCD al ajustar la altura del monitor o colocarlo directamente sobre una mesa o similar.
Esto puede afectar a la uniformidad de la pantalla o dañar el monitor LCD.

■ Si utiliza el soporte suministrado

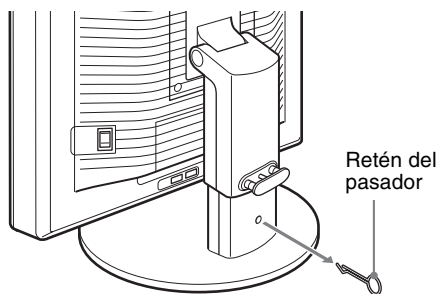
- 1 Abra la caja de cartón y extraiga la base del soporte.**
- 2 Compruebe todos los componentes suministrados.**
 - Con un tornillo fijado en la parte inferior de la base del soporte.
- 3 Coloque una estera blanda o similar sobre una mesa o similar.**
Si coloca la unidad directamente sobre la mesa, la pantalla LCD y la unidad en sí pueden resultar dañadas.
- 4 Extraiga la pantalla de la caja de cartón. Apoye el marco de la pantalla contra la mesa y coloque la pantalla en posición paralela respecto al borde de la mesa.**



- 5 Para colocar la base del soporte, enganche las partes que sobresalen del soporte en los orificios de dicha base. ①
Levante el asa del tornillo para atornillar la base del soporte firmemente. ②
Asegúrese de que el tornillo queda fijado y vuelva a girar el asa del tornillo.



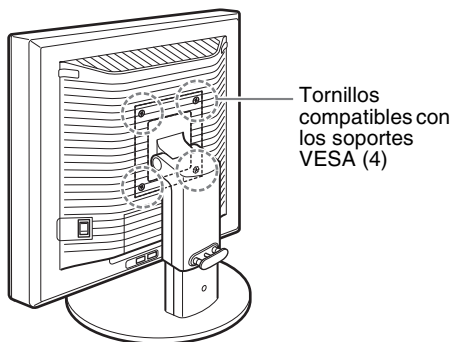
- 6 Extraiga el retén del pasador después de ajustar la altura del soporte.



Nota

No extraiga el retén del pasador mientras el soporte se encuentre en posición horizontal. Éste podría caerse o provocar lesiones debido a la caída repentina del cuello del soporte desde la base del mismo.

■ Si utiliza el soporte VESA



Puede ajustar un soporte VESA en otras marcas retirando el soporte suministrado instalado con la pantalla.

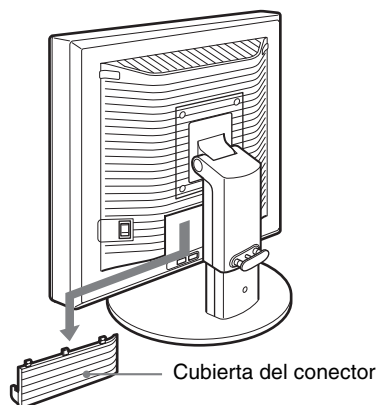
Configuración 2: Conexión de los cables de señal de vídeo

- Apague la pantalla y el ordenador antes de conectarlos.

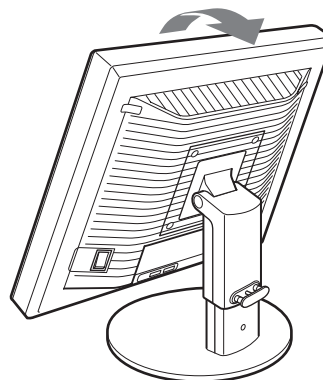
Notas

- No toque los terminales del conector del cable de señal de vídeo, ya que podrían doblarse.
- Compruebe la alineación del conector para evitar que se doblen los terminales del conector del cable de señal de vídeo.

- 1 Deslice hacia abajo la cubierta del conector.



- 2 Incline la pantalla hacia arriba.
A continuación, ajuste el ángulo de la pantalla más arriba.

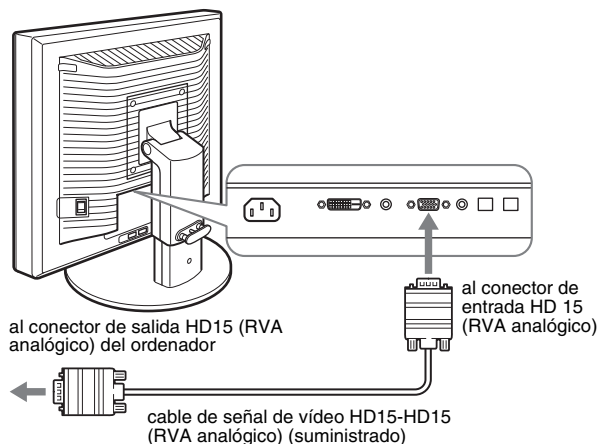


ES

3 Conecte los cables de señal de vídeo a la pantalla.

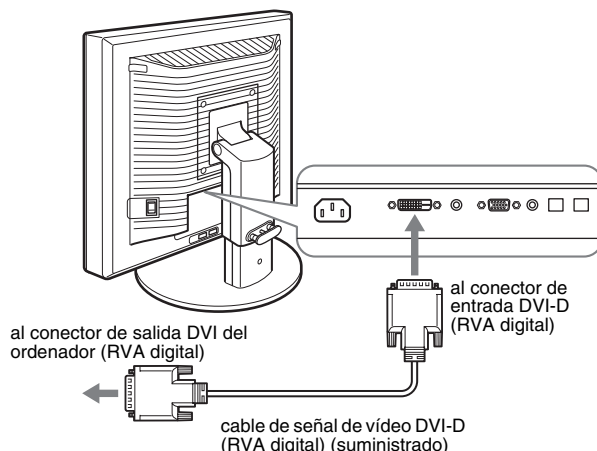
■ Conexión de un ordenador equipado con un conector de salida HD15 (RVA analógico)

Utilice el cable de señal de vídeo HD15-HD15 (RVA analógico) suministrado para conectar el ordenador al conector de entrada HD 15 (RVA analógico) de la pantalla.



■ Conexión de un ordenador equipado con un conector de salida DVI (RVA digital)

Utilice el cable de señal de vídeo DVI-D (RVA digital) suministrado para conectar el ordenador al conector de entrada DVI-D (RVA digital) de la pantalla.



Configuración 3: Conexión del ratón USB, el teclado USB u otros dispositivos (sólo para modelos equipados con puerto USB)*

Al conectar el ratón USB, el teclado USB u otros dispositivos, podrá alternar entre las entradas (función KVM). Para obtener más información, consulte la sección "Función KVM" (página 17).

Si no utiliza el ratón USB, el teclado USB ni ningún otro dispositivo con la pantalla, vaya al apartado Configuración 4.

1 Utilice el cable suministrado para conectar la pantalla y el ordenador.

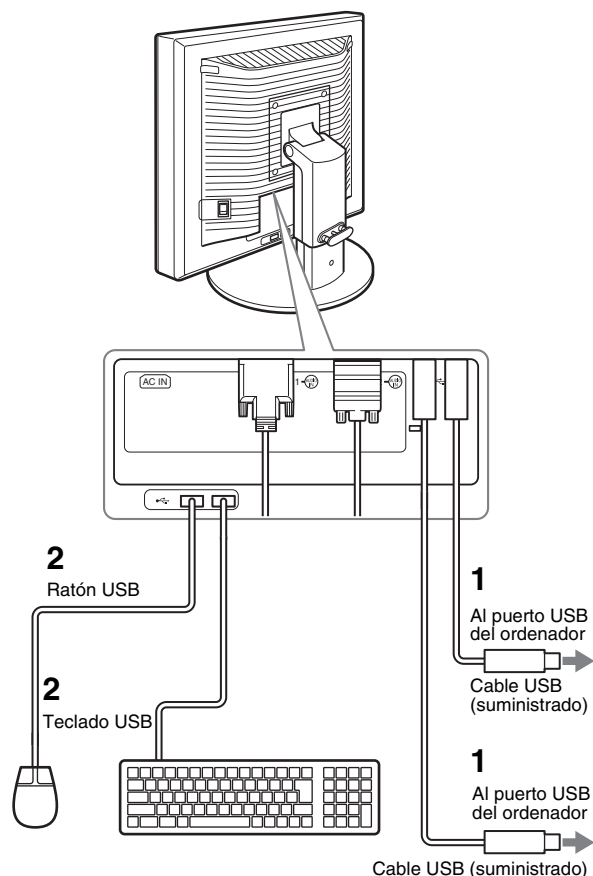
2 Conecte el ratón USB, el teclado USB u otros dispositivos a la pantalla.

Para usuarios de Macintosh:

Si conecta el puerto USB de entrada a un teclado de Macintosh con un botón de encendido, es posible que éste no se encienda. Pulse el botón de encendido del ordenador, o bien conecte el teclado directamente al mismo y enciéndalo y, a continuación, conecte el puerto USB de entrada al teclado.

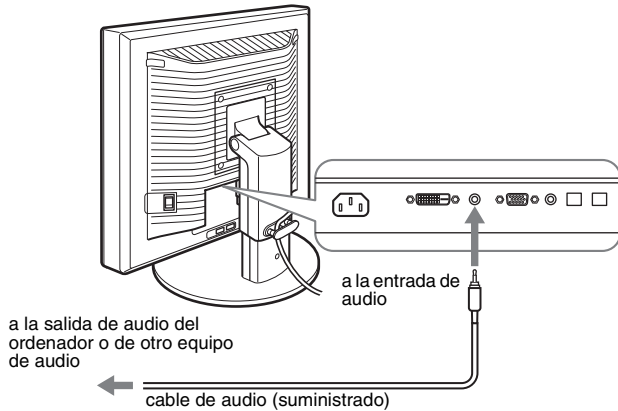
Notas

- El puerto USB de este monitor es compatible con Windows 2000, Windows XP Professional, Windows XP Home edition y Macintosh.
- Si el ratón USB, el teclado USB u otros dispositivos ya se encuentran conectados al ordenador, retírelos.
- Esta instalación sólo se ha diseñado para ordenadores y sistemas operativos compatibles con USB. Para obtener más información, consulte el manual de instrucciones de su ordenador o sistema operativo.



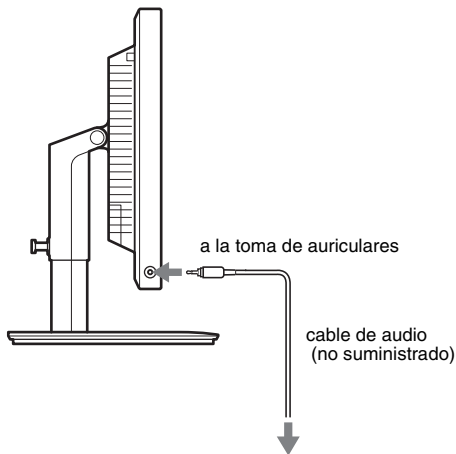
Configuración 4: Conexión de los cables de audio

Conecte la toma de entrada de audio de la pantalla y la toma de salida de audio del ordenador o de cualquier otro equipo de audio mediante el cable de audio suministrado.



■ Cuando oiga sonido con los auriculares

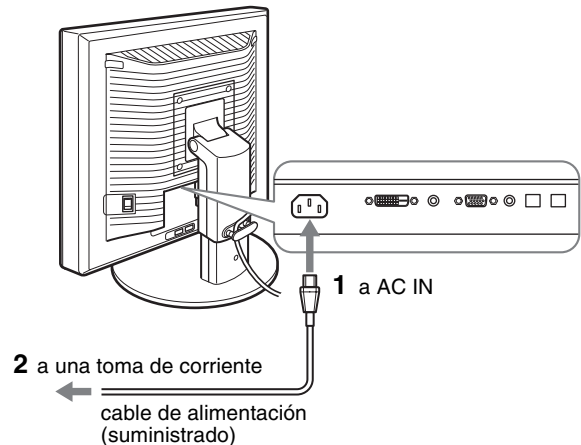
Conecte el cable de audio (no suministrado) firmemente a la toma de auriculares de la pantalla.



La salida de audio cambiará cuando la conexión entre la entrada y la salida de audio de la pantalla se haya realizado. Si utiliza los altavoces o auriculares de la pantalla, también podrá escuchar sonido del ordenador o de otro equipo de audio conectado a las tomas de entrada de audio de la pantalla. Para obtener más información, consulte la sección "Control del volumen" en la página 16.

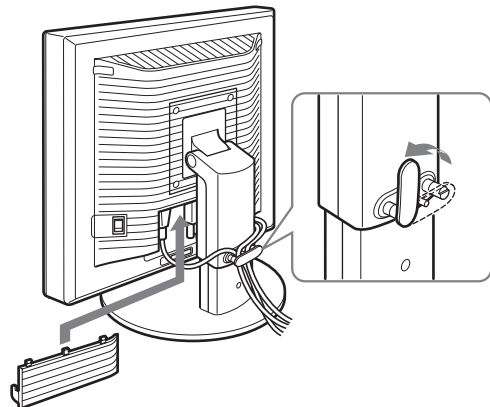
Configuración 5: Conexión del cable de alimentación

- 1 Conecte firmemente el cable de alimentación suministrado al conector AC IN de la pantalla.
- 2 Conecte firmemente el otro extremo a una toma de corriente.



Configuración 6: Fijación de los cables y cierre de la cubierta del conector

- 1 Pase los cables por el portacables como se muestra en la ilustración.
- 2 Cierre la cubierta del conector.



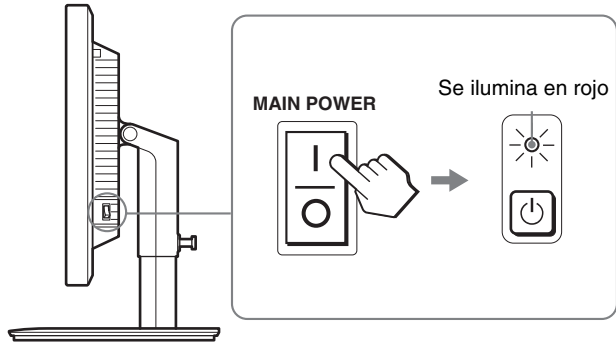
Nota

Cuando agrupe los cables, asegúrese de dejarlos ligeramente flojos. Si se tira con fuerza de ellos, puede que se salgan de sus conectores o enchufes mientras ajusta el ángulo de la pantalla. Si estira demasiado los cables, éstos pueden resultar dañados.

ES

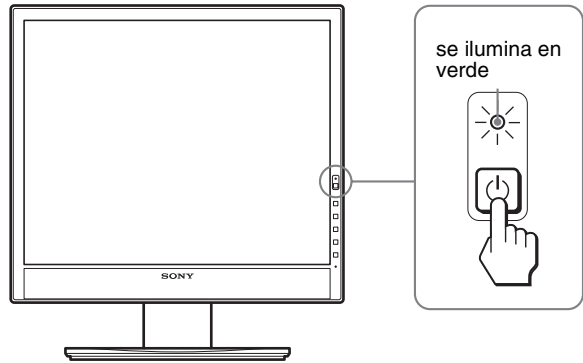
Configuración 7: Encendido de la pantalla y el ordenador

1 Asegúrese de que el indicador  (alimentación) parpadea en rojo. En el momento de la compra, el interruptor MAIN POWER se encuentra ajustado en la posición I.



Nota
Si el interruptor MAIN POWER situado en lateral derecho del monitor no se encuentra ajustado en la posición I, pulse el lado I y compruebe que el indicador  (alimentación) parpadea en rojo.

2 Pulse el interruptor  (alimentación) situado en la parte frontal derecha de la pantalla.
El indicador  (alimentación) se ilumina en verde.



3 Encienda el ordenador.

- Si no aparece ninguna imagen en pantalla**
- Compruebe que el cable de alimentación y el cable de señal de vídeo están conectados correctamente.
 - Si aparece “NO SEÑAL” en la pantalla:
 - El ordenador está en el modo de ahorro de energía. Pulse cualquier tecla del teclado o mueva el ratón.
 - Pulse el botón OK para comprobar que el ajuste de la señal de entrada es correcto (página 11).
 - Si aparece “CABLE DESCONECTADO” en la pantalla:
 - Compruebe que los cables de señal de vídeo están conectados correctamente.
 - Pulse el botón OK para comprobar que el ajuste de la señal de entrada es correcto (página 11).
 - Si aparece “FUERA DEL ALCANCE” en la pantalla:
Vuelva a conectar la antigua pantalla. A continuación, ajuste la tarjeta gráfica del ordenador en los siguientes rangos.

	RVA analógico	RVA digital
Frecuencia horizontal	28 – 80 kHz	28 – 64 kHz
Frecuencia vertical	48 – 75 Hz	60 Hz
Resolución	1.280 × 1.024 o inferior	

Para obtener más información sobre los mensajes en pantalla, consulte “Problemas y soluciones” en la página 19.

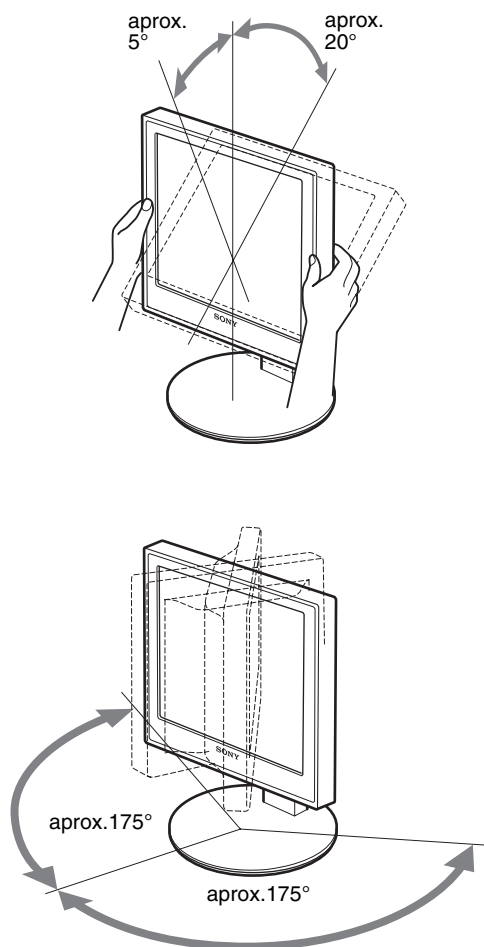
No es necesario instalar controladores específicos
El monitor cumple con el estándar Plug & Play “DDC” y detecta automáticamente toda la información de dicho monitor. No es preciso instalar ningún controlador específico en el ordenador.
La primera vez que encienda el ordenador después de conectar el monitor, puede aparecer en la pantalla el Asistente de configuración. En tal caso, siga las instrucciones en pantalla. El monitor Plug & Play se selecciona automáticamente para que pueda utilizarlo.

La frecuencia vertical se ajusta en 60 Hz.
Ya que los parpadeos del monitor son discretos, puede utilizarlo tal como está. No es necesario ajustar la frecuencia vertical en ningún valor alto específico.

Configuración 8: Ajuste de la inclinación y la altura

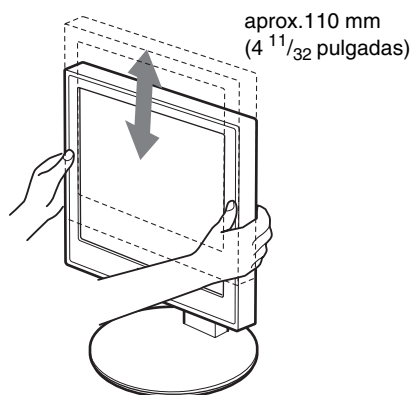
Esta pantalla puede ajustarse en los ángulos que se muestran a continuación.

Sujete el panel LCD por ambos lados y, a continuación, ajuste los ángulos de la pantalla.



Si utiliza el soporte de altura regulable, también puede ajustar la altura como se indica a continuación.

Sostenga ambos lados de la pantalla LCD y, a continuación, ajuste la altura de la pantalla.

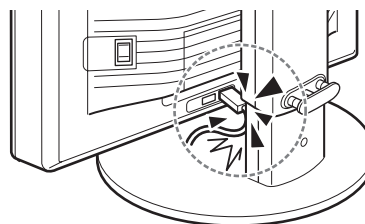


Para un uso cómodo de la pantalla

Ajuste el ángulo de visualización de la pantalla en función de la altura del escritorio y de la silla, de forma que la luz no se refleje de la pantalla a los ojos.

Notas

- Cuando ajuste la posición de la pantalla, procure que ésta o los cables y los dispositivos USB no se golpeen con los objetos situados a su alrededor. Asegúrese de mover la pantalla lentamente.
- No coloque objetos debajo de la pantalla cuando ajuste la altura del soporte, ya que podría dañarse accidentalmente.
- Cuando conecte productos o dispositivos USB a la pantalla, asegúrese de que no se golpeen con la base del soporte. Cuando ajuste la inclinación y la altura de la pantalla, ésta podría dañarse según el tamaño de los productos o dispositivos. (sólo para modelos equipados con puerto USB)



Selección de la señal de entrada (INPUT1/INPUT2)

ES

Pulse el botón OK.

La señal de entrada cambia cada vez que pulsa el botón OK.



Mensaje en pantalla (aparece durante unos 5 segundos en la esquina superior izquierda).	Configuración de la señal de entrada
INPUT1 : DVI-D	Conector de entrada DVI-D (RVA digital) para INPUT1
INPUT2 : HD15	Conector de entrada HD15 (RVA analógico) para INPUT2

Personalización de la pantalla

Antes de realizar ajustes

Conecte la pantalla y el ordenador, y enciéndalos.
Para obtener resultados óptimos, espere al menos 30 minutos antes de realizar cualquier ajuste después de conectar la pantalla al ordenador y encenderlo.

Es posible realizar diversos ajustes en la pantalla mediante el menú en pantalla.

■ Restauración de los ajustes a los valores predeterminados

Puede restablecer los ajustes mediante el menú REST.
Para obtener más información sobre la restauración de los ajustes, consulte →← (REST) en la página 15.

Navegación por el menú

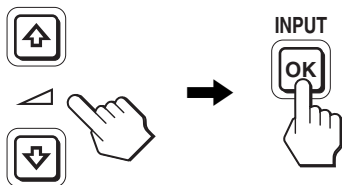
1 Muestre el menú principal.

Pulse el botón MENU para que el menú principal aparezca en pantalla.



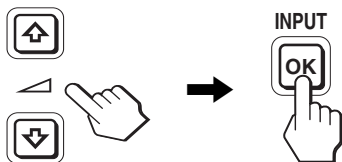
2 Seleccione el menú que desee ajustar.

Pulse los botones ↓/↑ para que aparezca el menú deseado.
Pulse el botón OK para seleccionar el elemento de menú.



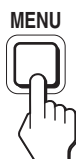
3 Ajuste el elemento.

Pulse los botones ↓/↑ para realizar el ajuste y, a continuación, pulse el botón OK.
Al pulsar el botón OK, el ajuste se almacena y, a continuación, la unidad vuelve al menú anterior.



4 Cierre el menú.

Pulse el botón MENU una vez para recuperar la visualización normal. Si no pulsa ningún botón, el menú se cerrará automáticamente después de unos 45 segundos.



Lista de opciones de menú

	SDM-X75F/X95F SDM-X75K/X95K
 Menú AJUSTE IMAGEN	
MODO (modo ECO)	ALTO MEDIO BAJO AUTOMÁTICA ¹⁾
 RETROILUMIN	☒ ¹⁾
 CONTRASTE	☒ ^{1) 2)}
 BRILLO	☒ ²⁾
 GAMMA	☒ ²⁾
 COLOR	9300K 6500K sRGB ²⁾ USUARIO (GAIN y BIAS)
 NITIDEZ	☒
 MODO RESTAB.	☒
 PANTALLA	AUTOMÁTICA FASE ANCHO CENTRADO H CENTRADO V
 POSICIÓN MENÚ	☒
 SIN SEÑAL ENTR	ENTR AUTO ACT ENTRADA1 ENTRADA2 ENTR AUTO DES
 LANGUAGE	ENGLISH FRANÇAIS DEUTSCH ESPAÑOL ITALIANO NEDERLANDS SVENSKA РУССКИЙ 日本語 中文
 REST	ACEPTAR CANCELAR
 BLOQ DE AJUSTES	SÍ NO

¹⁾ Si el modo ECO está ajustado en “AUTOMÁTICA”, no podrá ajustar RETROILUMIN y CONTRASTE.

²⁾ CONTRASTE, BRILLO y GAMMA no se pueden ajustar si se ha seleccionado “sRGB”.

Menú AJUSTE IMAGEN

Elementos	Si pulsa el botón ↑	Si pulsa el botón ↓
MODO	Establezca el modo ECO.	
ALTO	Seleccione el brillo de la pantalla entre las opciones “ALTO”, “MEDIO”, “BAJO” y “AUTOMÁTICA” para ahorrar en el consumo de energía.	
MEDIO		
BAJO		
AUTOMATICA	Puede establecer un tipo de modo mediante el ajuste de una entrada.	
 RETROILUMIN	Aumenta el brillo de la pantalla.	Se oscurece la pantalla.
 CONTRASTE	Aumenta la nitidez del contraste de la imagen.	El contraste de la imagen aparece borroso.
 BRILLO	Aumenta el brillo de la imagen (nivel de negro).	Oscurece la imagen (nivel de negro).
 GAMMA	Características Puede ajustar las imágenes de la pantalla al color original.	

Nota

- Si el modo ECO está ajustado en “AUTOMÁTICA”, no podrá ajustar RETROILUMIN y CONTRASTE.
- Si selecciona “sRGB”, no podrá ajustar CONTRASTE, BRILLO ni GAMMA.

Elementos

COLOR

Opciones	Características
9300K	Tono azulado
6500K	Tono rojizo
sRGB ¹⁾	Si selecciona “sRGB”, los colores se ajustarán según el perfil sRGB. (El ajuste de color sRGB es un protocolo estándar de espacio de color para productos informáticos.) Si selecciona “sRGB”, los ajustes de color del ordenador deben establecerse según el perfil sRGB.
USUARIO	Puede realizar ajustes adicionales en áreas más claras (GAIN: nivel de blanco) y más oscuras (BIAS: nivel de negro). Asimismo, puede almacenar el color establecido en la memoria.

¹⁾ Si un ordenador u otro equipo conectado a la pantalla no es compatible con sRGB, no se puede ajustar el color según el perfil sRGB. Si selecciona “sRGB”, no podrá ajustar CONTRASTE, BRILLO ni GAMMA. Si ha ajustado el modo ECO en “AUTOMÁTICA”, no podrá seleccionar “sRGB”.

Elementos	Si pulsa los botones ↓/↑
 NITIDEZ	Podrá ajustar el aumento de la nitidez de los bordes de las imágenes, etc.

Elementos

→←MODOS RESTAB.

Opciones	Características
ACEPTAR	Puede restablecer RETROILUMIN, CONTRASTE, BRILLO, GAMMA, COLOR y NITIDEZ a los ajustes predeterminados.
CANCELAR	Para cancelar la restauración y regresar al menú.

Menú PANTALLA (sólo para señales RVA analógicas)

■ Función de ajuste automático de la calidad de imagen

Cuando la pantalla recibe una señal de entrada, ajusta automáticamente la posición y la nitidez de la imagen (fase/ancho) con el fin de garantizar la visualización de una imagen nítida en la pantalla (página 16).

Nota

Si la función de ajuste automático de la calidad de imagen está activada, sólo funcionará el interruptor  (alimentación).

Si la función de ajuste automático de la calidad de imagen de esta pantalla parece no ajustar la imagen completamente

Es posible realizar ajustes automáticos adicionales de la calidad de imagen para la señal de entrada actual. (Consulte la opción AUTOMÁTICA a continuación.)

Si todavía debe realizar otros ajustes a la calidad de imagen

Es posible ajustar manualmente la nitidez (fase/ancho) y la posición (horizontal/vertical) de la imagen.

Estos ajustes quedan almacenados en la memoria y se recuperan automáticamente cuando la pantalla recibe la misma señal de entrada. Deberá repetir los ajustes si cambia la señal de entrada tras volver a conectar el ordenador.

Elementos	Características
AUTOMÁTICA	Realice los ajustes necesarios de la fase, el ancho y la posición horizontal o vertical de la pantalla para la señal de entrada actual y almacénelos.

■ Ajuste manual de la nitidez y la posición de la imagen (FASE/ANCHO/ CENTRADO H / CENTRADO V)

Puede ajustar la nitidez y la posición de la imagen según se indica a continuación.

- 1 Establezca la resolución a 1280 × 1024 en el ordenador.
- 2 Cargue el CD-ROM.
- 3 Inicie el CD-ROM y visualice la imagen de prueba.

Para usuarios de Windows

Si funciona la ejecución automática:

- ① Haga clic en “Mostrar herramienta de ajuste (UTILITY)” (Herramienta de ajuste de pantalla) (Utilidad).
- ② Haga clic en “Adjust” (Ajustar), confirme la resolución y, a continuación, haga clic en “Next” (Siguiente).

Aparecerá en orden la imagen de prueba de ANCHO, FASE, CENTRADO H y CENTRADO V.

Si la ejecución automática no funciona:

- ① Abra “Mi PC” y haga clic con el botón derecho en el icono de CD-ROM. Vaya a “Explorar” y abra el icono del CD-ROM.
- ② Abra [Utility] (Utilidades) y seleccione [Windows] .
- ③ Inicie [Win_Utility.exe].

Aparecerá la imagen de prueba.

Para usuarios de Macintosh

- ① Abra [Utility] (Utilidades) y seleccione [Mac] .
- ② Inicie [Mac_Utility.exe]

Aparecerá la imagen de prueba.

Elementos	Si pulsa los botones ↓/↑
FASE	Minimiza las rayas horizontales de la pantalla.
ANCHO	Elimina las rayas verticales.
CENTRADO H	Ajusta la posición de la imagen cuando la imagen no aparece en el centro de la pantalla.
CENTRADO V	

Menú POSICIÓN MENÚ

Elementos	Si pulsa los botones ↓/↑
POSICIÓN MENÚ	Puede cambiar la posición del menú que aparece en la pantalla. Elija una de las 9 posiciones.

Menú SIN SEÑAL ENTR

Estos modelos de entrada digital localizan cualquier señal de entrada. Es posible alternar entre las señales automáticamente.

Elementos	Características
ENTR AUTO ACT	Si el terminal de entrada seleccionado no recibe ninguna señal o si selecciona un terminal de entrada con el botón OK y éste no recibe ninguna señal, aparecerá un mensaje en pantalla (página 18). A continuación, la pantalla comprobará la señal de entrada y cambiará a otro terminal de entrada automáticamente. Al cambiar la entrada, el terminal de entrada seleccionado aparecerá en la esquina superior izquierda de la pantalla. Si sigue sin recibirse ninguna señal, la pantalla pasará automáticamente al modo de ahorro de energía.

Elementos	Características
ENTRADA1	Al encender la pantalla, se visualizará ENTRADA1 o ENTRADA2 como ajuste prioritario (la opción SIN SEÑAL ENTR no funcionará).
ENTRADA2	
ENTR AUTO DES	La entrada no se cambia automáticamente. Pulse el botón OK para cambiar la entrada.

Menú LANGUAGE

Elementos	Si pulsa los botones ↓/↑
ENGLISH	Inglés
FRANÇAIS	Francés
DEUTSCH	Alemán
ESPAÑOL	
ITALIANO	Italiano
NEDERLANDS	Holandés
SVENSKA	Sueco
РУССКИЙ	Ruso
日本語	Japonés
中文	Chino

Menú REST (restablece los valores predeterminados)

Elementos	Características
ACEPTAR	Para restaurar todos los datos de ajuste a los valores predeterminados excepto el ajuste de  (LANGUAGE).
CANCELAR	Para cancelar la restauración y regresar a la pantalla de menú.

Menú BLOQ DE AJUSTES

Elementos	Características
SÍ	Sólo funcionará el interruptor  (alimentación). Si intenta realizar cualquier otra operación, el icono  (BLOQ DE AJUSTES) aparecerá en la pantalla.
NO	Ajuste  (BLOQ DE AJUSTES) en NO. Si  (BLOQ DE AJUSTES) se ha ajustado en SÍ, al pulsar el botón MENU, (BLOQ DE AJUSTES) se seleccionará automáticamente.

ES

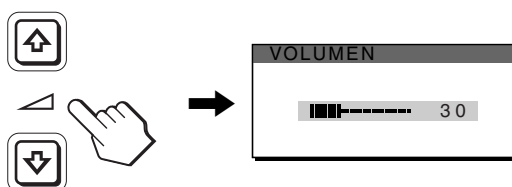
Características técnicas

Control del volumen

Puede utilizar los altavoces del monitor o unos auriculares para escuchar el sonido del ordenador o de otro equipo de audio conectado a las tomas de entrada de audio del monitor.

El volumen se puede controlar mediante el menú “Volumen” distinto del menú principal.

- 1 Pulse los botones ↓/↑ cuando no aparezca ningún menú en la pantalla.



- 2 Pulse los botones ↓/↑ para controlar el volumen.

El menú desaparece automáticamente transcurridos aproximadamente 5 segundos.

Notas

- No es posible ajustar el volumen cuando el menú principal aparece en pantalla.
- Cuando el monitor se encuentra en modo de ahorro de energía, no se emite ningún sonido por los altavoces ni los auriculares.

Función de ahorro de energía

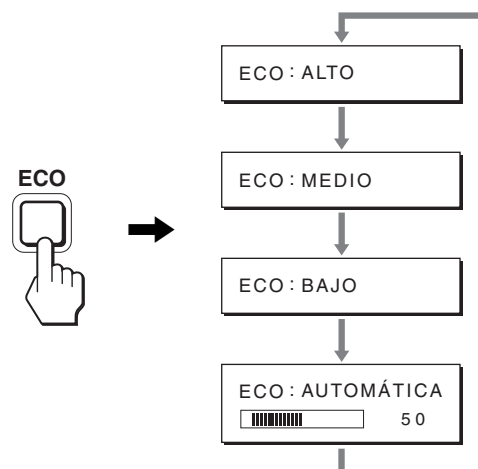
Esta pantalla cumple las directrices de ahorro de energía establecidas por VESA, ENERGY STAR y NUTEK. Si la pantalla está conectada a un ordenador o a una tarjeta gráfica de vídeo compatible con DPMS (Display Power Management Standard) para entradas analógicas o con DMPM (DVI Digital Monitor Power Management) para entradas digitales, el consumo de energía de la pantalla se reducirá automáticamente tal como se muestra a continuación.

Modo de alimentación	Indicador  (alimentación)
funcionamiento normal	verde
activo inactivo ¹⁾ (deep sleep)	naranja
alimentación desactivada	rojo
alimentación principal desactivada	apagado

- 1) Cuando el ordenador entra en el modo “activo inactivo”, la señal de entrada se interrumpe y la pantalla muestra NO SEÑAL. Transcurridos 5 segundos, la pantalla entra en el modo de ahorro de energía. “deep sleep” corresponde al modo de ahorro de energía definido por la Agencia de protección del medio ambiente (Environmental Protection Agency).

Reducción del consumo de energía (modo ECO)

Si pulsa varias veces el botón ECO situado en la parte frontal de la pantalla, podrá seleccionar el brillo de la pantalla.



Cada modo aparece en la pantalla y el brillo de la misma se reduce en función del modo. El menú desaparece de forma automática transcurridos aproximadamente 5 segundos. El brillo de la pantalla y el consumo de energía se reducen a medida que el modo cambia de ALTO a MEDIO y a BAJO.

El valor predeterminado del brillo de la pantalla se ajusta en ALTO.

Función de ajuste automático del brillo (sensor de luz)

Este monitor incluye una función de ajuste automático del brillo de la pantalla en función del brillo del entorno. El brillo de la pantalla se ajusta en el nivel más adecuado ajustando el modo ECO en AUTOMÁTICA mediante el botón ECO de la parte frontal del monitor o bien mediante el menú AJUSTE IMAGEN. El valor predeterminado para el brillo de la pantalla es ALTO. Asimismo, al establecer el modo ECO en “AUTOMÁTICA” con el botón ECO de la parte frontal de monitor, aparece la barra de ajuste. Para ajustar la barra utilice los botones ↓/↑. El brillo de la pantalla cambiará al nivel definido.

Función de ajuste automático de la calidad de imagen (sólo para señales RVA analógicas)

Cuando la pantalla recibe una señal de entrada, ajusta automáticamente la posición y la nitidez (fase/paso) de la imagen con el fin de garantizar la visualización de una imagen nítida en la pantalla.

Modo predefinido en fábrica

Cuando la pantalla recibe una señal de entrada, la hace coincidir automáticamente con uno de los modos predefinidos en fábrica y almacenados en la memoria de la pantalla para mostrar una imagen de alta calidad en el centro de la pantalla. Si la señal de entrada coincide con el modo predefinido en fábrica, la imagen aparecerá automáticamente en la pantalla con los ajustes predefinidos adecuados.

Si las señales de entrada no coinciden con uno de los modos predefinidos en fábrica

Cuando la pantalla recibe una señal de entrada que no coincide con ninguno de los modos predefinidos en fábrica, su función de ajuste automático de la calidad de imagen se activa con el fin de garantizar la visualización constante de una imagen nítida en la pantalla (dentro de los siguientes rangos de frecuencia de la pantalla):

Frecuencia horizontal: 28–80 kHz

Frecuencia vertical: 48–75 Hz

En consecuencia, la primera vez que la pantalla recibe señales de entrada que no coinciden con los modos predefinidos en fábrica, es posible que tarde más tiempo de lo normal en mostrar la imagen en la pantalla. Estos datos de ajuste se almacenan automáticamente en la memoria, de modo que la próxima vez que se reciban las señales, la pantalla funcionará del mismo modo que cuando recibe señales que coinciden con uno de los modos predefinidos en fábrica.

Si ajusta la fase, el paso y la posición de la imagen manualmente

Para algunas señales de entrada, es posible que la función de ajuste automático de la calidad de imagen de esta pantalla no ajuste la posición, la fase y el paso de la imagen completamente. En tal caso, estos valores pueden ajustarse manualmente (página 14). Si estos valores se ajustan manualmente, se almacenarán en la memoria como modos de usuario y se recuperarán automáticamente cada vez que la pantalla reciba las mismas señales de entrada.

Nota

Mientras la función de ajuste automático de la calidad de imagen esté activada, sólo funcionará el interruptor  (alimentación).

Función KVM (Función Teclado-Vídeo-Ratón)*

Puede utilizar hasta dos ordenadores para conectar el ratón y el teclado USB (página 8), cambiando el botón INPUT/OK hacia adelante y hacia atrás.

Acerca del puerto USB

- Se recomienda conectar el ratón y el teclado USB al puerto USB de la pantalla. Si conecta otros dispositivos distintos de los mencionados, es posible que la pantalla no funcione correctamente. Además, es posible que los dispositivos compatibles con Bluetooth tampoco funcionen correctamente.
- El puerto USB de la pantalla es compatible con USB a toda velocidad (Máx. 12 Mbps).

Notas

- Aunque pulse el botón INPUT/OK, es posible que no se pueda alternar inmediatamente entre un ordenador y otro.
- Para utilizar los dispositivos USB, instale el controlador USB más reciente. Si instala un controlador USB anterior, es posible que no funcione correctamente.
- Si utiliza un concentrador USB, ajuste las señales de entrada en ENTR AUTO DES del menú SIN SEÑAL ENTR.

Solución de problemas

Antes de ponerse en contacto con el soporte técnico, consulte esta sección.

Mensajes en pantalla

Si la señal de entrada presenta algún problema, la pantalla mostrará uno de los siguientes mensajes. Para solucionar el problema, consulte “Problemas y soluciones” en la página 19.

Si “FUERA DEL ALCANCE” aparece en pantalla

Esto indica que la señal de entrada no cumple las especificaciones de la pantalla. Compruebe lo siguiente.

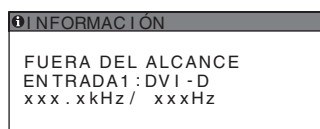
Para obtener más información acerca de los mensajes en pantalla, consulte “Problemas y soluciones” en la página 19.

Si aparece “xxx.xkHz/ xxxHz”

Esto indica que la frecuencia horizontal o la vertical no cumple las especificaciones de la pantalla.

Las cifras indican las frecuencias horizontal y vertical de la señal de entrada actual.

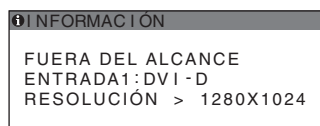
Ejemplo



Si aparece “RESOLUCIÓN > 1280×1024”

Esto indica que la resolución no cumple las especificaciones de la pantalla (1.280 × 1.024 o inferior).

Ejemplo

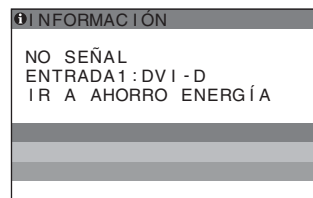


Si “NO SEÑAL” aparece en pantalla

Esto indica que el conector seleccionado no recibe ninguna señal.

Si SIN SEÑAL ENTR (página 15) se ajusta en ACT, la pantalla buscará y cambiará automáticamente a otra señal de entrada.

Ejemplo



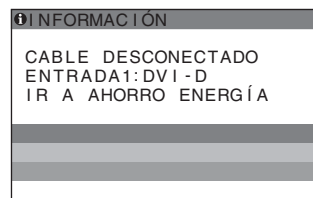
Cuando no se encuentren las señales de entrada, aparecerá el mensaje “IR A AHORRO ENERGÍA”. Transcurridos aproximadamente 5 segundos, se iniciará el modo de ahorro de energía.

Si “CABLE DESCONECTADO” aparece en pantalla

Esto indica que el cable de señal de vídeo se ha desconectado del conector seleccionado.

Si SIN SEÑAL ENTR (página 15) se ajusta en ACT, la pantalla buscará y cambiará automáticamente a otra señal de entrada.

Ejemplo



Cuando no se encuentren las señales de entrada, aparecerá el mensaje “IR A AHORRO ENERGÍA”. Transcurridos aproximadamente 45 segundos, se iniciará el modo de ahorro de energía.

Problemas y soluciones

Si se produce algún problema debido a la conexión de un ordenador u otro equipo, consulte el manual de instrucciones de dicho equipo.

Problema	Compruebe lo siguiente
No hay imagen	
Si el indicador  (alimentación) no está encendido o si el indicador  (alimentación) no se enciende al pulsar el interruptor  (alimentación):	• Compruebe que el cable de alimentación esté conectado correctamente. • Compruebe que el interruptor MAIN POWER de la pantalla esté activado (página 10).
Si el indicador  (alimentación) se ilumina en rojo:	• Compruebe que el interruptor  (alimentación) esté activado.
Si CABLE DESCONECTADO aparece en la pantalla:	• Compruebe que el cable de señal de vídeo esté conectado correctamente y que todos los enchufes estén colocados en sus receptáculos (página 7). • Compruebe que los terminales del conector de entrada de vídeo no estén doblados o hundidos. • Compruebe que el ajuste de selección de entrada sea correcto (página 11). • Se ha conectado un cable de señal de vídeo no suministrado. Si conecta un cable de señal de vídeo no suministrado con el equipo, es posible que aparezca el mensaje CABLE DESCONECTADO en pantalla. No se trata de un fallo de funcionamiento.
El mensaje de advertencia “NO SEÑAL” aparece en la pantalla o el indicador  (alimentación) se ilumina en naranja:	• Compruebe que el cable de señal de vídeo esté conectado correctamente y que todos los enchufes estén colocados en sus receptáculos (página 7). • Compruebe que los terminales del conector de entrada de vídeo no estén doblados o hundidos. • Compruebe que el ajuste de selección de entrada sea correcto (página 11). ■ Problemas causados por un ordenador u otro equipo conectado, y no por la pantalla • El ordenador se encuentra en el modo de ahorro de energía. Pulse cualquier tecla del teclado o mueva el ratón. • Compruebe que la tarjeta gráfica esté instalada correctamente. • Compruebe que el ordenador esté encendido. • Reinicie el ordenador.
Si FUERA DEL ALCANCE aparece en la pantalla (página 18):	■ Problemas causados por un ordenador u otro equipo conectado, y no por la pantalla • Compruebe que el rango de frecuencia de vídeo se encuentre dentro del rango especificado para la pantalla. Si ha sustituido una antigua pantalla por ésta, vuelva a conectar la antigua y ajuste la tarjeta gráfica del ordenador a los siguientes valores: Horizontal: 28 – 80 kHz (RVA analógico), 28 – 64 kHz (RVA digital) Vertical: 48 – 75 Hz (RVA analógico), 60 Hz (RVA digital) Resolución: 1.280 × 1.024 o inferior
Si utiliza Windows:	• Si ha sustituido una antigua pantalla por ésta, vuelva a conectar la antigua y realice los pasos siguientes. Seleccione “SONY” de la lista “Fabricantes” y elija el nombre de modelo que desea de la lista “Modelos” en la pantalla de selección de dispositivos de Windows. Si el nombre de modelo de esta pantalla no aparece en la lista “Modelos”, inténtelo con “Plug & Play”.
Si utiliza un sistema Macintosh:	• Si conecta un ordenador Macintosh, utilice un adaptador (no suministrado) si es necesario. Conecte el adaptador al ordenador antes de conectar el cable de señal de vídeo.
La imagen parpadea, se ondula, oscila o aparece codificada	• Ajuste el paso y la fase (sólo para señales RVA analógicas) (página 14). • Enchufe la pantalla a una toma de ca diferente, preferiblemente de un circuito diferente. ■ Problemas causados por un ordenador u otro equipo conectado, y no por la pantalla • Consulte el manual de la tarjeta gráfica para obtener información sobre el ajuste adecuado para la pantalla. • Compruebe que esta pantalla admite el modo gráfico (VESA, Macintosh 19" Color, etc.) y la frecuencia de la señal de entrada. Aunque la frecuencia se encuentre dentro del margen adecuado, algunas tarjetas de vídeo pueden tener un impulso de sincronización demasiado estrecho para que la pantalla se sincronice correctamente. • Esta pantalla no procesa las señales de entrelazado. Ajústelo para señales progresivas. • Ajuste la frecuencia de barrido (frecuencia vertical) del ordenador para obtener la mejor imagen posible.

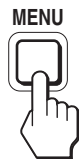
ES

Problema	Compruebe lo siguiente
La imagen es borrosa	• Ajuste el brillo y el contraste (página 14). • Ajuste el paso y la fase (sólo para señales RVA analógicas) (página 14). ■ Problemas causados por un ordenador u otro equipo conectado, y no por la pantalla • Ajuste la resolución del ordenador en 1.280×1.024.
Aparecen imágenes fantasma	• Deje de utilizar cables prolongadores de vídeo y/o dispositivos de conmutación de vídeo. • Compruebe que todos los enchufes estén firmemente insertados en sus receptáculos.
La imagen no está centrada o su tamaño no es correcto (sólo para señales RVA analógicas)	• Ajuste el paso y la fase (página 14). • Ajuste la posición de la imagen (página 14). Tenga en cuenta que algunos modos de vídeo no llenan la pantalla hasta los bordes.
La imagen es demasiado pequeña	■ Problemas causados por un ordenador u otro equipo conectado, y no por la pantalla • Ajuste la resolución del ordenador en 1.280×1.024.
La imagen es oscura	• Ajuste la luz de fondo (página 14). • Ajuste el brillo (página 14). • Ajuste el valor de gamma utilizando el menú GAMMA (página 14). • La pantalla tarda unos minutos en iluminarse tras encender la unidad. • En función del modo ECO que haya seleccionado, es posible que la pantalla se vuelva más oscura.
Aparece un patrón ondulado o elíptico (muaré)	• Ajuste el paso y la fase (sólo para señales RVA analógicas) (página 14).
El color no es uniforme	• Ajuste el paso y la fase (sólo para señales RVA analógicas) (página 14).
El blanco no parece blanco	• Ajuste la temperatura del color (página 14).
Los botones de la pantalla no funcionan ( aparece en pantalla)	• Si BLOQ DE AJUSTES está ajustado en SÍ, ajústelo en NO (página 15).
El dispositivo que se conecta a través del cable USB no funciona.	• Compruebe que el cable USB (suministrado) está conectado correctamente (página 8). • Pulse el interruptor MAIN POWER y el indicador  (alimentación) para encender la pantalla. ■ Problemas causados por un ordenador u otro equipo conectado • Compruebe que el equipo está encendido. • Vuelva a instalar el controlador USB actualizado. Para obtener más información, póngase en contacto con el fabricante del producto. • Si no puede utilizar el ordenador con el teclado o el ratón instalados con la pantalla, conecte el teclado y el ratón al ordenador directamente. Después de reiniciar el ordenador, restablezca la conexión USB. Cuando haya completado este proceso, vuelva a conectar el teclado o el ratón a la pantalla. Cuando la pantalla esté conectada a un ordenador, teclado o ratón a través del puerto USB, es posible que el ordenador no funcione con ellos cuando lo reinicie.
La pantalla se apaga tras un tiempo	■ Problemas causados por el ordenador u otro equipo conectado • Desactive el ajuste de ahorro de energía del ordenador.
La resolución que aparece en la pantalla del menú es incorrecta.	• Dependiendo del ajuste de la tarjeta gráfica, es posible que la resolución que aparece en la pantalla del menú no coincida con la del ordenador.
Después de apagar la alimentación principal, el indicador  (alimentación) brilla durante un tiempo	• Cuando la alimentación principal está encendida, pero el interruptor  (alimentación) no está pulsado o cuando el monitor está en el modo de ahorro de energía, si desactiva el interruptor MAIN POWER, el indicador  (alimentación) puede no apagarse inmediatamente. Esto no es un fallo de funcionamiento.

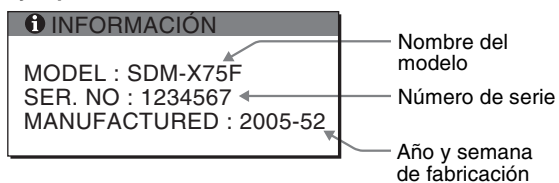
Visualización de la información de la pantalla

Mientras la pantalla recibe una señal de vídeo, mantenga pulsado el botón MENU durante más de 5 segundos hasta que aparezca el cuadro de información.

Para que desaparezca el cuadro, vuelva a pulsar el botón MENU.



Ejemplo



Aunque el nombre de modelo de esta pantalla registrado según el estándar de seguridad es SDM-X75*/X95*, en la venta al público se utiliza la denominación SDM-X75F/X95F/X75K/X95K.

Si algún problema no se soluciona, póngase en contacto con un distribuidor Sony autorizado y proporcione la siguiente información:

- Nombre del modelo
- Número de serie
- Descripción detallada del problema
- Fecha de compra
- Nombre y especificaciones del ordenador y la tarjeta gráfica
- Tipo de señales de entrada (RVA analógico/RVA digital)

ES

Especificaciones

Nombre del modelo	SDM-X75F	SDM-X95F	SDM-X75K	SDM-X95K
Panel LCD	Tipo de panel: Matriz activa a-Si TFT			
Tamaño de imagen:	43,18 cm (17,0 pulgadas)	48,26 cm (19,0 pulgadas)	43,18 cm (17,0 pulgadas)	48,26 cm (19,0 pulgadas)
Formato de la señal de entrada	Frecuencia de funcionamiento RVA ¹⁾ Horizontal: 28 – 80 kHz (RVA analógico) 28 – 64 kHz (RVA digital) Vertical: 48 – 75 Hz (RVA analógico) 60 Hz (RVA digital)			
Resolución	Horizontal: Máx. 1.280 puntos Vertical: Máx. 1.024 líneas			
Tipo de señal de entrada (digital/analógica)	Digital × 1/analógica × 1			
Niveles de señal de entrada	Señal de vídeo RVA analógica 0,7 Vp-p, 75 Ω, positiva Señal SYNC Nivel TTL, 2,2 kΩ, positiva o negativa Señal RVA (DVI) digital: TMDS (enlace único)			
Entrada de audio	Minitoma estéreo, 0,5 Vrms, 47 kΩ			
Salida del altavoz	1 W × 2			
Puerto USB	–		USB a toda velocidad (Máx. 12 Mbps) Puerto A × 2, Puerto B × 2	
Toma de auriculares	× 1			
Requisitos de alimentación	ca de 100 a 240 V, de 50 a 60 Hz, Máx. 1,0 A			
Consumo de energía	Máx. 45 W	Máx. 50 W		Máx. 55 W
Temperatura de funcionamiento	De 5 a 35 °C			
Tipo de soporte	Ajuste de altura			
Dimensiones (ancho/alto/profundidad)	Aprox. 369 × 393,5 – 503,5 × 253 mm (14 ⁵ / ₈ × 15 ¹ / ₂ – 19 ⁷ / ₈ × 10 pulgadas) (con soporte) Aprox. 369 × 337 × 66 mm (14 ⁵ / ₈ × 13 ¹ / ₄ × 2 ⁵ / ₈ pulgadas) (sin soporte)	Aprox. 414 × 409,5 – 519,5 × 277,5 mm (16 ³ / ₈ × 16 ¹ / ₈ – 20 ¹ / ₂ × 11 pulgadas) (con soporte) Aprox. 414 × 370 × 69 mm (16 ³ / ₈ × 14 ⁵ / ₈ × 2 ³ / ₄ pulgadas) (sin soporte)	Aprox. 369 × 393,5 – 503,5 × 253 mm (14 ⁵ / ₈ × 15 ¹ / ₂ – 19 ⁷ / ₈ × 10 pulgadas) (con soporte) Aprox. 369 × 337 × 66 mm (14 ⁵ / ₈ × 13 ¹ / ₄ × 2 ⁵ / ₈ pulgadas) (sin soporte)	Aprox. 414 × 409,5 – 519,5 × 277,5 mm (16 ³ / ₈ × 16 ¹ / ₈ – 20 ¹ / ₂ × 11 pulgadas) (con soporte) Aprox. 414 × 370 × 69 mm (16 ³ / ₈ × 14 ⁵ / ₈ × 2 ³ / ₄ pulgadas) (sin soporte)
Peso	Aprox. 7,6 kg (16 lb 12 ¹ / ₈ oz) (con soporte) Aprox. 4,4 kg (9 lb 11 ¹ / ₄ oz) (sin soporte)	Aprox. 8,9 kg (19 lb 9 ⁷ / ₈ oz) (con soporte) Aprox. 5,4 kg (11 lb 14 ¹ / ₂ oz) (sin soporte)	Aprox. 7,6 kg (16 lb 12 ¹ / ₈ oz) (con soporte) Aprox. 4,4 kg (9 lb 11 ¹ / ₄ oz) (sin soporte)	Aprox. 8,9 kg (19 lb 9 ⁷ / ₈ oz) (con soporte) Aprox. 5,4 kg (11 lb 14 ¹ / ₂ oz) (sin soporte)
Plug & Play	DDC2B			
Accesorios	Consulte la página 6.			

¹⁾ Condición de temporización horizontal y vertical recomendada

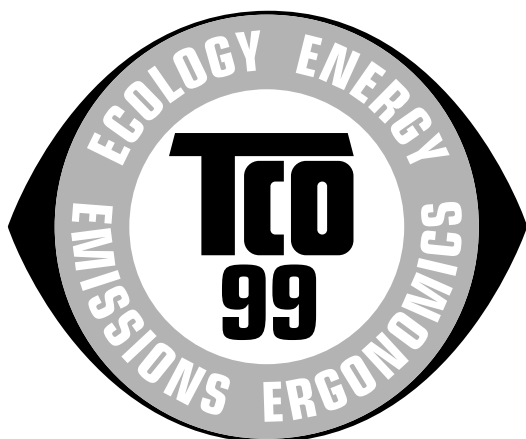
- La anchura de sincronización horizontal de empleo debe ser superior al 4,8% del tiempo total horizontal o 0,8 μs, según el que sea mayor.
- La anchura de supresión horizontal debe ser superior a 2,5 μs
- La anchura de supresión vertical debe ser superior a 450 μs.

Diseño y especificaciones sujetos a cambios sin previo aviso.

REFERENCIA DE TERMINOLOGÍA

AC IN (entrada de ca)
CD-ROM (disco compacto de memoria de sólo lectura)
COMPUTER (computador)
DDC (Display Data Channel, Canal de datos de la pantalla)
DISPLAY (monitor)
deep sleep (modo desactivado)
DPMS (Estándar de administración de alimentación de la pantalla)
DMPM (Administración de alimentación de la pantalla digital DVI)
DVI-D (el interfaz visual digital para digital)
END (Finalizar)
Environment Protection Agency (Agencia de protección del medio ambiente)
GAMMA (Gamma)
INPUT (entrada)
LANGUAGE (idioma)
LCD (pantalla de cristal líquido)
MAIN POWER (alimentación principal)
MENU (Menú)
Micro Saver Security System (Sistema de seguridad de Micro Saver)
OK (aceptar)
PC (computadora personal)
PLUG & PLAY (conectar y listo)
RGB (Rojo, verde, azul)
RVA (volt ampere reactivo)
SYNC (Sincronizada)
TFT (transistor de película fina)
TMDS (señal diferencial minimizada de transición)
TTL (lógica de transistor a transistor)
USB (bus serie universal)
VESA (Asociación de estándares de vídeo y electrónica)

TCO'99 Eco-document (for the black model)



■ Congratulations!

You have just purchased a TCO'99 approved and labelled product! Your choice has provided you with a product developed for professional use. Your purchase has also contributed to reducing the burden on the environment and also to the further development of environmentally adapted electronics products.

■ Why do we have environmentally labelled computers?

In many countries, environmental labelling has become an established method for encouraging the adaptation of goods and services to the environment. The main problem, as far as computers and other electronics equipment are concerned, is that environmentally harmful substances are used both in the products and during their manufacture. Since it is not so far possible to satisfactorily recycle the majority of electronics equipment, most of these potentially damaging substances sooner or later enter nature.

There are also other characteristics of a computer, such as energy consumption levels, that are important from the viewpoints of both the work (internal) and natural (external) environments. Since all methods of electricity generation have a negative effect on the environment (e.g. acidic and climate-influencing emissions, radioactive waste), it is vital to save energy. Electronics equipment in offices is often left running continuously and thereby consumes a lot of energy.

■ What does labelling involve?

This product meets the requirements for the TCO'99 scheme which provides for international and environmental labelling of personal computers. The labelling scheme was developed as a joint effort by the TCO (The Swedish Confederation of Professional Employees), Svenska Naturskyddsforeningen (The Swedish Society for Nature Conservation) and Statens Energimyndighet (The Swedish National Energy Administration).

Approval requirements cover a wide range of issues: environment, ergonomics, usability, emission of electric and magnetic fields, energy consumption and electrical and fire safety.

The environmental demands impose restrictions on the presence and use of heavy metals, brominated and chlorinated flame retardants, CFCs (freons) and chlorinated solvents, among other things. The product must be prepared for recycling and the manufacturer is obliged to have an environmental policy which must be adhered to in each country where the company implements its operational policy.

The energy requirements include a demand that the computer and/or display, after a certain period of inactivity, shall reduce its power consumption to a lower level in one or more stages. The length of time to reactivate the computer shall be reasonable for the user.

Labelled products must meet strict environmental demands, for example, in respect of the reduction of electric and magnetic fields, physical and visual ergonomics and good usability.

Below you will find a brief summary of the environmental requirements met by this product. The complete environmental criteria document may be ordered from:

TCO Development

SE-114 94 Stockholm, Sweden

Fax: +46 8 782 92 07

Email (Internet): development@tco.se

Current information regarding TCO'99 approved and labelled products may also be obtained via the Internet, using the address: <http://www.tco-info.com/>

■ Environmental requirements

Flame retardants

Flame retardants are present in printed circuit boards, cables, wires, casings and housings. Their purpose is to prevent, or at least to delay the spread of fire. Up to 30% of the plastic in a computer casing can consist of flame retardant substances. Most flame retardants contain bromine or chloride, and those flame retardants are chemically related to another group of environmental toxins, PCBs. Both the flame retardants containing bromine or chloride and the PCBs are suspected of giving rise to severe health effects, including reproductive damage in fish-eating birds and mammals, due to the bio-accumulative* processes. Flame retardants have been found in human blood and researchers fear that disturbances in foetus development may occur.

The relevant TCO'99 demand requires that plastic components weighing more than 25 grams must not contain flame retardants with organically bound bromine or chlorine. Flame retardants are allowed in the printed circuit boards since no substitutes are available.

Cadmium**

Cadmium is present in rechargeable batteries and in the colour-generating layers of certain computer displays. Cadmium damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries, the colour-generating layers of display screens and the electrical or electronics components must not contain any cadmium.

Mercury**

Mercury is sometimes found in batteries, relays and switches. It damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries may not contain any mercury. It also demands that mercury is not present in any of the electrical or electronics components associated with the labelled unit.

CFCs (freons)

The relevant TCO'99 requirement states that neither CFCs nor HCFCs may be used during the manufacture and assembly of the product. CFCs (freons) are sometimes used for washing printed circuit boards. CFCs break down ozone and thereby damage the ozone layer in the stratosphere, causing increased reception on earth of ultraviolet light with e.g. increased risks of skin cancer (malignant melanoma) as a consequence.

Lead**

Lead can be found in picture tubes, display screens, solders and capacitors. Lead damages the nervous system and in higher doses, causes lead poisoning. The relevant TCO'99 requirement permits the inclusion of lead since no replacement has yet been developed.

* Bio-accumulative is defined as substances which accumulate within living organisms.

** Lead, Cadmium and Mercury are heavy metals which are Bio-accumulative.

TCO'03 Eco-document (for the silver model)



■ Congratulations!

The display you have just purchased carries the TCO'03 Displays label. This means that your display is designed, manufactured and tested according to some of the strictest quality and environmental requirements in the world. This makes for a high performance product, designed with the user in focus that also minimizes the impact on our natural environment.

■ Ergonomics

- Good visual ergonomics and image quality in order to improve the working environment for the user and to reduce sight and strain problems. Important parameters are luminance, contrast, resolution, reflectance, colour rendition and image stability.

■ Energy

- Energy-saving mode after a certain time – beneficial both for the user and the environment
- Electrical safety

■ Emissions

- Electromagnetic fields
- Noise emissions

■ Ecology

- The product must be prepared for recycling and the manufacturer must have a certified environmental management system such as EMAS or ISO 14 001
- Restrictions on
 - chlorinated and brominated flame retardants and polymers
 - heavy metals such as cadmium, mercury and lead.

The requirements included in this label have been developed by TCO Development in co-operation with scientists, experts, users as well as manufacturers all over the world. Since the end of the 1980s TCO has been

involved in influencing the development of IT equipment in a more user-friendly direction. Our labelling system started with displays in 1992 and is now requested by users and IT-manufacturers all over the world.

For more information, please visit
www.tcodevelopment.com

Recycling Information

■ Customer in Europe

The collection and recycling of this product has been planned according to your country's relevant legislation. To ensure that this product will be collected and recycled in way that minimizes the impact on the environment, please do the following:

1. If you purchased this product for private use, contact your municipality or the waste collection system and bring the product to this collection point / have the product be picked up by the waste collection system. Alternatively, your retailer might take back this if you purchase new equivalent equipment; please check with your retailer whether he will take back this product before bringing it. For information on your country's recycling arrangements, please contact the Sony representation in your country (contact details at: www.sony-europe.com). Further details on specific recycling systems can be found at the following addresses:
 - Belgium: www.recupel.be
 - Netherlands: www.nvmp.nl (consumer electronics)
www.ictmilieu.nl (IT equipment)
 - Norway: www.elretur.no
 - Sweden: www.el-kretsen.se
 - Switzerland: www.swico.ch
2. If you use this product professionally, check the product's delivery contract for take back / recycling arrangements and follow the procedures described therein. Alternatively, follow the procedures described under point 1.

■ Customer in USA

We Sony as a member of EIA recommends to visit URL below
<http://www.eiae.org/>

■ Customer in Asia

<http://www.sony.co.jp/SonyInfo/Environment/recycle/3R.html>

TFT LCD Color Computer Display

SDM-X75 *
SDM-X95 *

Owner's Record

The model and serial numbers are located at the rear of the unit. Record these numbers in the spaces provided below. Refer to them whenever you call upon your dealer regarding this product.

Model No. _____ Serial No. _____

WARNING

To reduce the risk of fire or electric shock, do not expose this apparatus to rain or moisture.

Dangerously high voltages are present inside the unit. Do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

FCC Notice

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

IMPORTANTE

Para prevenir cualquier mal funcionamiento y evitar daños, por favor, lea detalladamente este manual de instrucciones antes de conectar y operar este equipo.

If you have any questions about this product, you may call; Sony Customer Information Services Center 1-800-222-7669 or <http://www.sony.com/>

Declaration of Conformity

Trade Name : SONY
Model : SDM-X75*/X95*
Note : *means any number or alphanumeric character.
Responsible Party : Sony Electronics Inc.
Address : 16530 Via Esprillo, San Diego, CA 92127 U.S.A.
Telephone Number : 858-942-2230

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Verificare che siano presenti tutti i componenti forniti in dotazione con il display. L'etichetta di identificazione del modello si trova nella parte posteriore del display.

NOTICE

This notice is applicable for USA/Canada only. If shipped to USA/Canada, install only a UL LISTED/CSA LABELLED power supply cord meeting the following specifications:

SPECIFICATIONS

Plug Type	Nema-Plug 5-15p
Cord	Type SVT or SJT, minimum 3 × 18 AWG
Length	Maximum 15 feet
Rating	Minimum 7 A, 125 V

NOTICE

Cette notice s'applique aux Etats-Unis et au Canada uniquement.

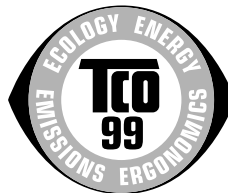
Si cet appareil est export* aux Etats-Unis ou au Canada, utiliser le cordon d'alimentation portant la mention UL LISTED/CSA LABELLED et remplissant les conditions suivantes:

SPECIFICATIONS

Type de fiche	Fiche Nema 5-15 broches
Cordon	Type SVT ou SJT, minimum 3 × 18 AWG
Longueur	Maximum 15 pieds
Tension	Minimum 7 A, 125 V



As an ENERGY STAR Partner, Sony Corporation has determined that this product meets the ENERGY STAR guidelines for energy efficiency.



This display complies with the TCO'99 guidelines.

(for the black model)



This monitor complies with the TCO'03 guidelines.

(for the silver model)

Precauzioni	4
Verifica del nome del modello del display	5
Identificazione delle parti e dei comandi	5
Installazione	6
Installazione 1: Montaggio del supporto	6
Installazione 2: Collegamento dei cavi del segnale video	7
Installazione 3: Collegamento del mouse USB, della tastiera USB o di altre periferiche (solo per i modelli dotati di porta USB)	8
Installazione 4: Collegamento dei cavi audio	9
Installazione 5: Collegamento del cavo di alimentazione	9
Installazione 6: Fissaggio dei cavi e chiusura del coperchio	9
Installazione 7: Accensione del display e del computer	10
Installazione 8: Regolazione dell'inclinazione e dell'altezza	11
Selezione del segnale di ingresso (INPUT1/INPUT2)	11
Personalizzazione del display	12
Come spostarsi all'interno del menu	12
Elenco delle opzioni di menu	13
 Menu REGOLAZ IMMAG	14
 Menu SCHERMO (solo segnale RVB analogico)	14
 Menu POSIZIONE MENU	15
 Menu RILEV INGRESSO	15
 Menu LANGUAGE	15
 Menu RIPRISTINO (ripristino sui valori predefiniti)	15
 Menu BLOCCO MENU	15
Funzioni	16
Controllo del volume	16
Funzione di risparmio energetico	16
Riduzione del consumo energetico (Modo ECO)	16
Funzione di regolazione automatica della luminosità (sensore di luce)	16
Funzione di regolazione automatica della qualità dell'immagine (solo segnale RVB analogico)	16
Funzione KVM (Funzione Tastiera-Video-Mouse)	17
Guida alla soluzione dei problemi	18
Messaggi a schermo	18
Sintomi e soluzioni dei problemi	19
Caratteristiche tecniche	22
TCO'99 Eco-document (for the black model)	i
TCO'03 Eco-document (for the silver model)	ii

- Macintosh è un marchio di fabbrica concesso in licenza a Apple Computer, Inc., registrato negli Stati Uniti e in altri paesi.
- Windows® è un marchio di fabbrica registrati di Microsoft Corporation negli Stati Uniti e in altri paesi.
- IBM PC/AT e VGA sono marchi di fabbrica registrati di IBM Corporation degli Stati Uniti.
- VESA e DDC™ sono marchi di fabbrica della Video Electronics Standards Association.
- ENERGY STAR è un marchio registrato degli Stati Uniti.
- Adobe e Acrobat sono marchi di fabbrica di Adobe Systems Incorporated.
- Tutti gli altri nomi di prodotti citati nel presente manuale potrebbero essere i marchi di fabbrica o i marchi di fabbrica registrati delle rispettive società.
- Inoltre, “™” e “®” non sempre vengono citati nel presente manuale.

Precauzioni

Avvertimento sui collegamenti dell'alimentazione

- Utilizzare il cavo di alimentazione in dotazione. In caso contrario, assicurarsi che il cavo utilizzato sia compatibile con la tensione operativa locale.

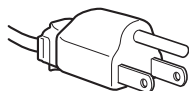
Per gli utenti negli Stati Uniti

Se non viene utilizzato il cavo adeguato, il monitor non sarà conforme agli standard FCC.

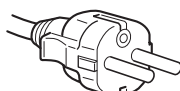
Per gli utenti nel Regno Unito

Se il monitor viene utilizzato nel Regno Unito, utilizzare il cavo di alimentazione appropriato per il Regno Unito.

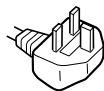
Esempio di tipi di spine



da 100 a 120 V CA



da 200 a 240 V CA



solo 240 V CA

L'apparecchio deve essere installato vicino ad una presa facilmente accessibile.

Installazione

Non installare né lasciare il monitor:

- in luoghi soggetti a temperature eccessivamente elevate, ad esempio in prossimità di radiatori, condotti d'aria calda o alla luce solare diretta. L'esposizione del monitor a temperature elevate, come in prossimità di condotti d'aria calda o all'interno di un'auto parcheggiata al sole, potrebbe causare la deformazione del rivestimento del monitor o problemi di funzionamento.
- in luoghi soggetti a scosse o vibrazioni meccaniche.
- in prossimità di apparecchiature che generano forti campi magnetici, quali televisori o altri apparecchi ad uso domestico.
- in luoghi soggetti a sporco, polvere o sabbia eccessivi, ad esempio in prossimità di finestre aperte o di uscite. Se il monitor viene installato temporaneamente in un luogo aperto, assicurarsi di prendere le adeguate precauzioni contro sporco e polvere. Diversamente, è possibile che si verifichino problemi di funzionamento irreparabili.

Non toccare le ventole dell'aria nella parte superiore del retro del display, dal momento che si surriscaldano.

Manutenzione dello schermo LCD

- Non lasciare lo schermo LCD rivolto verso il sole poiché potrebbe venire danneggiato. Prendere le dovute precauzioni se il monitor viene posizionato in prossimità di una finestra.
- Non esercitare alcuna pressione sullo schermo LCD né graffiarlo. Non appoggiare oggetti pesanti sullo schermo LCD, onde evitare che perda uniformità o che si verifichino problemi di funzionamento.
- Se il monitor viene utilizzato in un luogo freddo, è possibile che sullo schermo appaia un'immagine residua. Ciò non indica un problema di funzionamento, lo schermo torna alle condizioni normali non appena la temperatura raggiunge un livello di utilizzo normale.

- Se un fermo immagine viene visualizzato per un periodo prolungato, potrebbe apparire momentaneamente un'immagine residua che sparirà in poco tempo.
- Durante il funzionamento, il pannello LCD si scalda. Ciò non indica un problema di funzionamento.

Nota sullo schermo LCD (display a cristalli liquidi)

Nonostante lo schermo LCD sia stato costruito seguendo una tecnologia ad alta precisione, è possibile che presenti costantemente piccoli punti neri o luminosi (rossi, blu o verdi) oppure strisce colorate irregolari o fenomeni di luminosità. Non si tratta di un problema di funzionamento. (Punti effettivi: oltre 99,99%)

Manutenzione

- Prima di pulire il monitor, assicurarsi di scollegare il cavo di alimentazione dalla presa di rete.
- Per pulire lo schermo LCD, utilizzare un panno morbido. Se viene utilizzata una soluzione detergente per vetri, assicurarsi che non contenga soluzioni antistatiche o additivi simili onde evitare di graffiare il rivestimento dello schermo LCD.
- Per pulire il rivestimento, il pannello e i comandi, utilizzare un panno morbido leggermente inumidito con una soluzione detergente neutra. Non utilizzare alcun tipo di polvere o spugna abrasiva né solventi come alcool o benzene.
- Non strofinare, toccare o tamburellare sulla superficie dello schermo LCD con oggetti abrasivi o appuntiti come una penna a sfera o un cacciavite onde evitare di graffiare il cinescopio a colori.
- Si noti che i materiali impiegati e il rivestimento dello schermo LCD potrebbero deteriorarsi se il monitor viene esposto a solventi volatili quali gli insetticidi o se rimane in contatto a lungo con gomma o materiali in vinile.

Trasporto

- Scollegare tutti i cavi dal display. Se si utilizza un supporto ad altezza regolabile, regolare l'altezza nella posizione più alta e fissare entrambi i lati del display LCD in modo sicuro. Non graffiare lo schermo durante il trasporto. L'eventuale caduta del display potrebbe provocare lesioni o danneggiare il display.
- Per trasportare il monitor o inviarlo in riparazione, utilizzare il materiale di imballaggio originale.
- Ricollocare il perno di tenuta del supporto ad altezza regolabile per fissare il supporto durante il trasporto.

Smaltimento del monitor

- **Non smaltire il monitor insieme ai normali rifiuti domestici.**
- **Il tubo a fluorescenza utilizzato per questo monitor contiene mercurio. Lo smaltimento del monitor deve quindi essere effettuato in conformità alle norme sanitarie locali.**

Verifica del nome del modello del display

Innanzitutto, verificare il nome del modello del display.

Il nome del modello si trova nella parte posteriore del display (esempio: SDM-X75F).

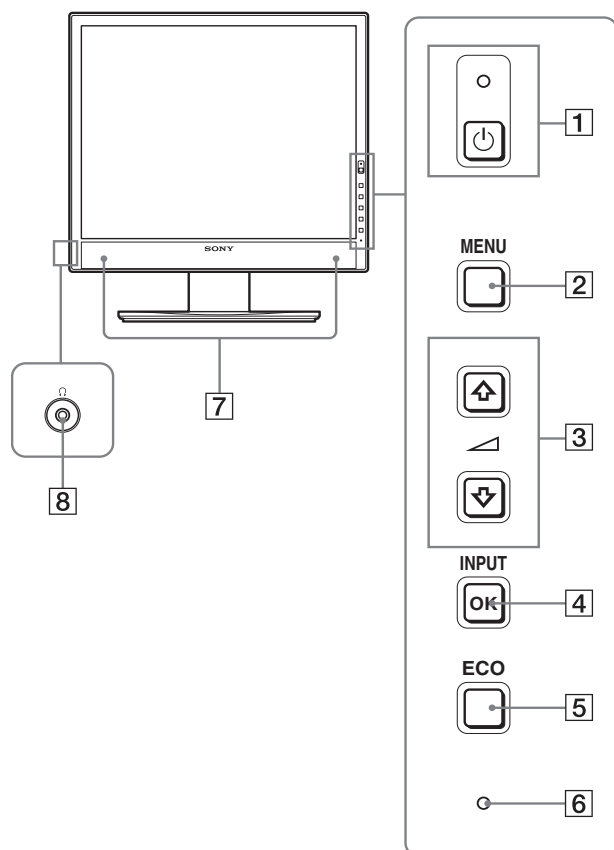
Non è possibile utilizzare alcune funzioni e alcuni menu di determinati modelli di display.

Identificazione delle parti e dei comandi

Per ulteriori informazioni, consultare le pagine indicate tra parentesi.

L'illustrazione si riferisce solo a uno dei modelli disponibili per il presente display.

Parte anteriore del display



Le caratteristiche tecniche delle voci contrassegnate con il simbolo * variano in base ai modelli. Per ulteriori informazioni, consultare la sezione "Caratteristiche tecniche" (pagina 22).

1 Interruttore (alimentazione) e indicatore (alimentazione) (pagine 10, 16)

Questo interruttore consente di accendere il display quando l'indicatore  (alimentazione) è rosso.

Per spegnere il display, premere nuovamente l'interruttore.

Se l'indicatore  (alimentazione) non si accende, premere l'interruttore MAIN POWER ().

2 Tasto MENU (pagina 12)

Questo tasto consente di attivare e disattivare la schermata del menu.

3 Pulsanti / e (regolazione volume) (pagina 12)

Utilizzare questi tasti per selezionare le voci di menu e per effettuare le regolazioni.

4 Tasto OK (pagina 12)

Utilizzare questo tasto per attivare la voce di menu e le regolazioni selezionate mediante i tasti  /  ().

INPUT (pagina 11)

Questi tasti consentono di impostare il segnale di ingresso video su INPUT1 e su INPUT2, quando al display sono collegati due computer (disponibili solo quando il menu è disattivato).

5 Tasto ECO (pagina 16)

Questo pulsante viene utilizzato per ridurre il consumo energetico.

Quando la schermata del menu non viene visualizzata, è possibile regolare automaticamente la qualità dell'immagine secondo il segnale di ingresso corrente tenendo premuto questo pulsante per più di 3 secondi (autoregolazione one touch) (solo segnale RVB analogico).

6 Sensore luminosità (pagina 16)

Questo sensore misura la luminosità dell'area intorno allo schermo. Accertarsi di non coprire il sensore con carta, ecc.

7 Altoparlanti stereo (pagine 9, 16)

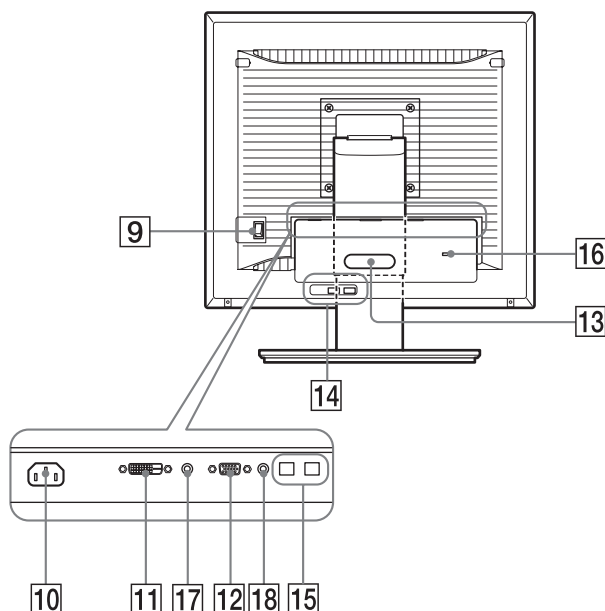
Questi altoparlanti emettono segnali audio sotto forma di suono.

8 Jack cuffie (pagine 9, 16)

Questo jack emette segnali audio alle cuffie.

IT

Parte posteriore del display



- 9 Interruttore MAIN POWER (pagina 10)**
Questo interruttore serve ad attivare e disattivare il pulsante MAIN POWER dello schermo.
- 10 Connettore AC IN (pagina 9)**
Questo connettore consente di collegare il cavo di alimentazione (in dotazione).
- 11 Connettore di ingresso DVI-D (RVB digitale) (pagina 8)**
Questo connettore trasmette i segnali video RVB digitali conformi allo standard DVI Rev. 1.0.
- 12 Connettore di ingresso HD15 (RVB analogico) (pagina 8)**
Questo connettore trasmette i segnali video RVB analogici (0,700 Vp-p, positivo) e i segnali SYNC.
- 13 Fermacavo (pagina 9)**
Utilizzare questo accessorio per fissare cavi e fili al display.
- 14 Porta USB downstream (pagina 8) (solo per i modelli con porta USB)***
Collegando il mouse USB e la tastiera USB allo schermo, è possibile collegare un max. di due computer allo schermo passando da un segnale all'altro.
- 15 Porta USB upstream (solo per i modelli dotati di porta USB)***
Collegare il cavo USB al computer e al display.
- 16 Foro per bloccaggio di sicurezza**
Nel foro di bloccaggio di sicurezza, utilizzare Micro Saver Security System di Kensington.
Micro Saver Security System è un marchio registrato di Kensington.
- 17 Jack audio per INGRESSO1**
Questo jack immette segnali audio quando è collegato al jack di uscita audio di un computer o di altri dispositivi audio collegati a INGRESSO1.
- 18 Jack audio per INGRESSO2**
Questo jack immette segnali audio quando è collegato al jack di uscita audio di un computer o di altri dispositivi audio collegati a INGRESSO2.

Installazione

Prima di utilizzare il display, controllare che nella confezione siano contenuti i seguenti articoli:

- Display LCD
- Cavo di alimentazione
- Base del supporto
- Cavo del segnale video HD15-HD15 (RVB analogico)
- Cavo del segnale video DVI-D (RVB digitale)
- Cavo audio (minijack stereo)
- Cavo USB*
- CD-ROM (software di utilità per Windows/Macintosh, istruzioni per l'uso e così via)
- Garanzia
- Guida all'installazione rapida

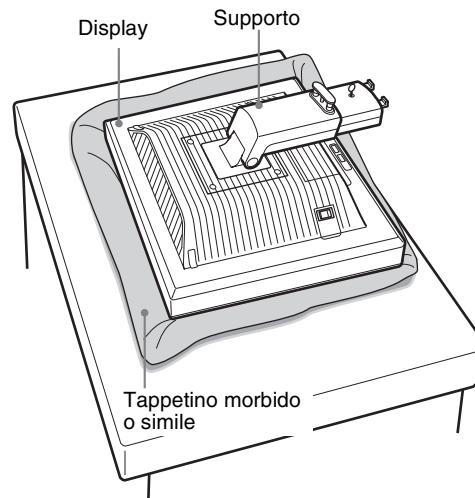
Le caratteristiche tecniche delle voci contrassegnate con il simbolo * variano in base ai modelli. Per ulteriori informazioni, consultare la sezione "Caratteristiche tecniche" (pagina 22).

Installazione 1: Montaggio del supporto

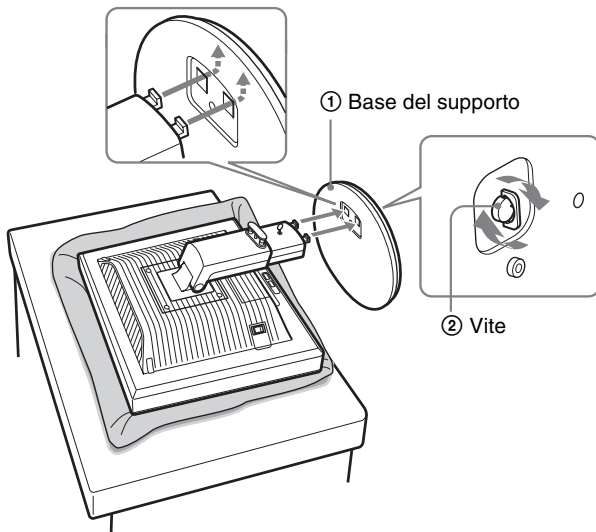
Quando si posiziona o si alza lo schermo in posizione verticale sopra una scrivania o simile, evitare di esercitare pressione sullo schermo LCD. Una pressione eccessiva potrebbe pregiudicare l'uniformità dello schermo o danneggiare il display LCD.

■ Se viene utilizzato il supporto in dotazione

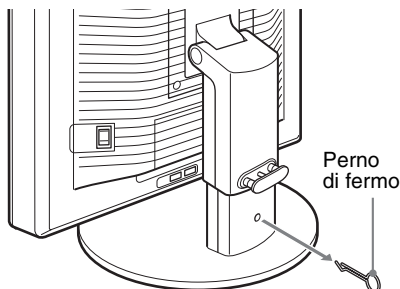
- 1 Aprire la confezione ed estrarre la base del supporto.**
- 2 Controllare che siano presenti gli articoli in dotazione.**
 - Con una vite posta sul fondo della base del supporto.
- 3 Posizionare un tappetino morbido o simile su una scrivania o simile.**
Lo schermo LCD e lo stesso display potrebbero danneggiarsi se quest'ultimo viene collocato direttamente sulla scrivania.
- 4 Estrarre il display dalla confezione, quindi posizionare il telaio del display lungo il bordo della scrivania.**



- 5 Inserire le sporgenze del braccio del supporto nei fori presenti sulla base del supporto per installare quest'ultima. ①
Sollevare la maniglia della vite, in modo tale da serrare saldamente la base del supporto. ②
Verificare che la vite sia ben serrata e ruotare nuovamente la maniglia della vite.



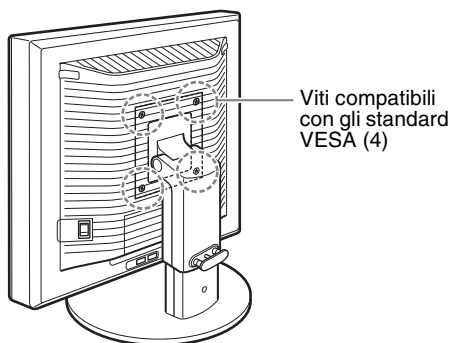
- 6 Rimuovere il perno di fermo dopo aver sollevato completamente il supporto ad altezza regolabile.



Nota

Non togliere il perno di fermo finché il supporto è in posizione orizzontale. Se il collo del supporto si stacca improvvisamente, potrebbe cadere o provocare lesioni personali.

■ Quando si utilizza un supporto VESA



Per utilizzare un supporto VESA per altre marche, rimuovere il supporto collegato allo schermo e fornito in dotazione.

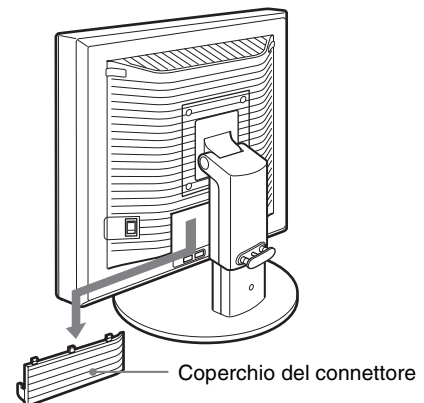
Installazione 2: Collegamento dei cavi del segnale video

- Prima di effettuare i collegamenti, spegnere il display e il computer.

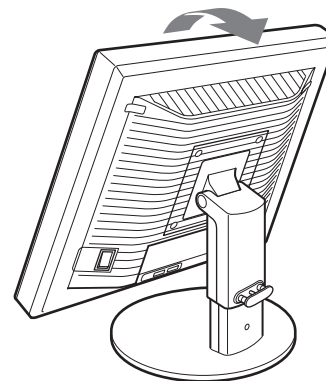
Note

- Non toccare i piedini del connettore del cavo del segnale video onde evitare di piegarli.
- Controllare l'allineamento del connettore onde evitare il piegamento dei piedini del connettore del cavo del segnale video.

- 1 Fare scorrere il coperchio del connettore verso il basso.



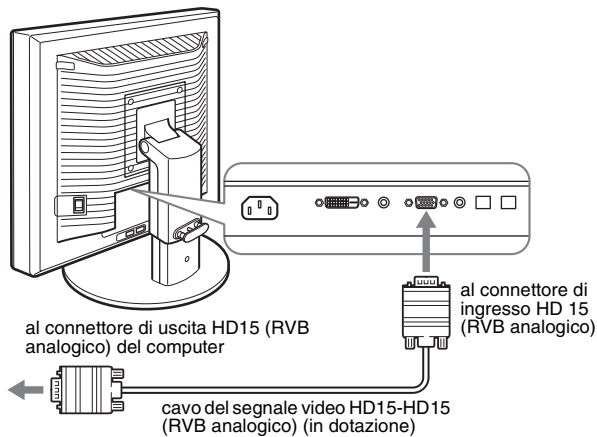
- 2 Inclinare il display in avanti.
Fatto ciò, inclinare il display più verso l'alto.



3 Collegare i cavi del segnale video al display.

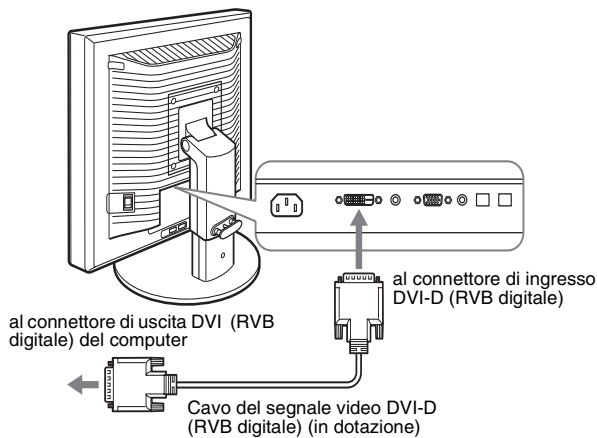
■ Collegamento a un computer dotato di connettore di uscita HD15 (RVB analogico)

Utilizzando il cavo del segnale video HD15-HD15 (RVB analogico) in dotazione, collegare il computer al connettore di ingresso HD 15 del display (RVB analogico).



■ Collegamento a un computer dotato di connettore di uscita DVI (RVB digitale)

Collegare il computer al connettore di ingresso DVI-D del display (RVB digitale) utilizzando il cavo del segnale video DVI-D (RVB digitale) in dotazione.



Installazione 3: Collegamento del mouse USB, della tastiera USB o di altre periferiche (solo per i modelli dotati di porta USB)*

Collegando il mouse USB, la tastiera USB o altre periferiche, è possibile passare da un ingresso all'altro (funzione KVM). Per ulteriori informazioni, consultare "Funzione KVM" (pagina 17). Se sul display non si utilizzano il mouse USB, la tastiera USB o altre periferiche, passare a Installazione 4.

1 Collegare lo schermo al computer utilizzando il cavo in dotazione.

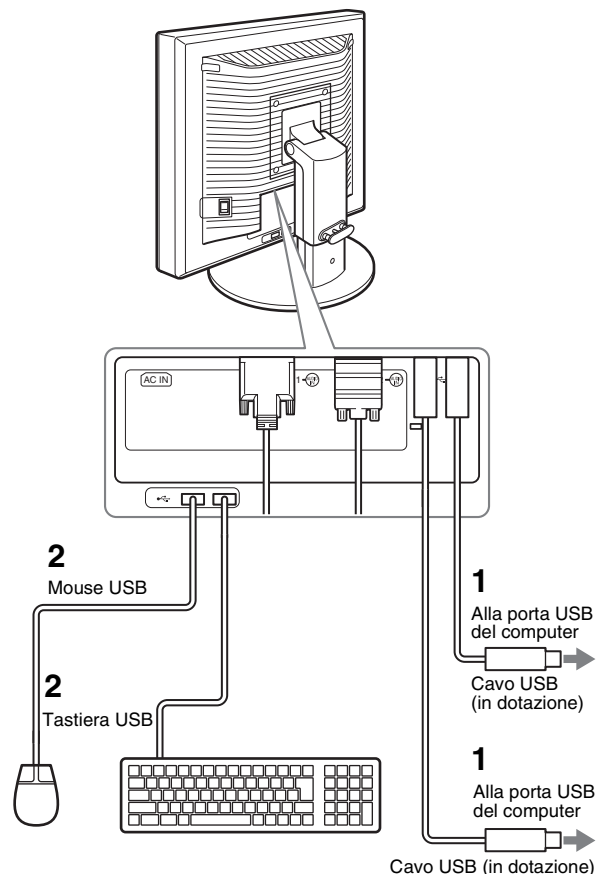
2 Collegare il mouse USB, la tastiera USB o altre periferiche al display.

Utenti Macintosh:

Se si collega la porta USB Downstream a una tastiera Macintosh con pulsante di accensione, il pulsante sulla tastiera potrebbe non riuscire ad avviare il sistema. Utilizzare il pulsante di accensione sul computer, oppure collegare la tastiera direttamente al computer e accenderla, quindi collegare la porta USB Downstream alla tastiera.

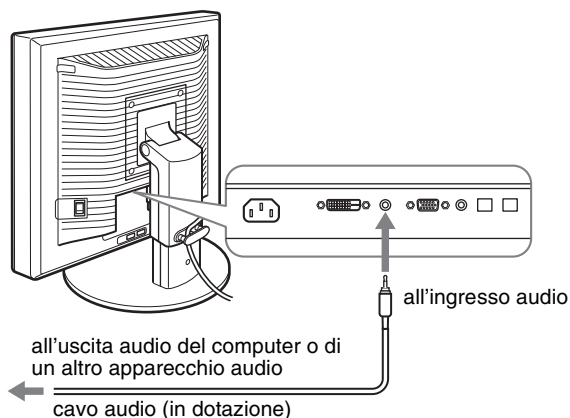
Nota

- La porta USB del display è compatibile con Windows 2000 / Windows XP Professional / Windows XP Home Edition / Macintosh.
- Se il mouse USB, la tastiera USB o altre periferiche sono già collegati al computer, rimuoverli una volta.
- Questa impostazione è destinata solamente ai computer e ai sistemi operativi compatibili con USB. Per ulteriori informazioni, consultare le istruzioni operative del computer o del sistema operativo.

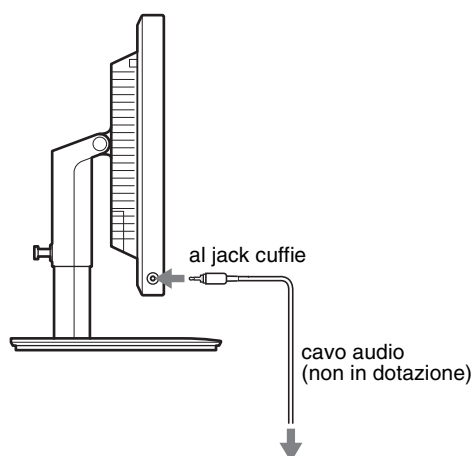


Installazione 4: Collegamento dei cavi audio

Collegare la presa di ingresso audio del display e la presa di uscita audio del computer o di un altro apparecchio utilizzando il cavo audio in dotazione.



■ **Se si ascoltano segnali audio con le cuffie**
Collegare correttamente il cavo audio (non in dotazione) al jack cuffie del display.

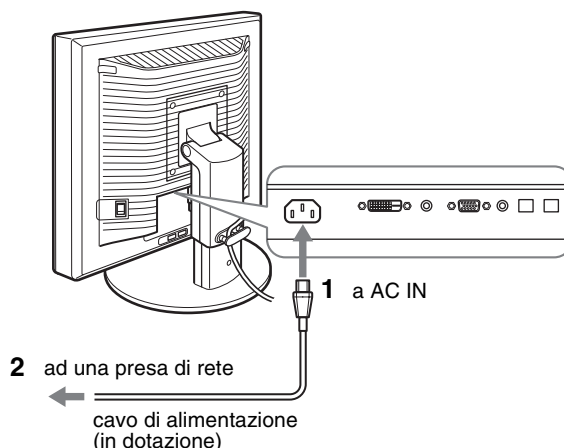


La potenza audio sarà modificata quando sarà stato completato il collegamento tra la presa di ingresso audio e l'uscita audio del display.

Utilizzando gli altoparlanti dello schermo o le cuffie è possibile ascoltare l'audio dal computer o da altri dispositivi audio collegati ai jack ingresso schermo-audio. Per ulteriori informazioni, consultare "Controllo del volume" a pagina 16.

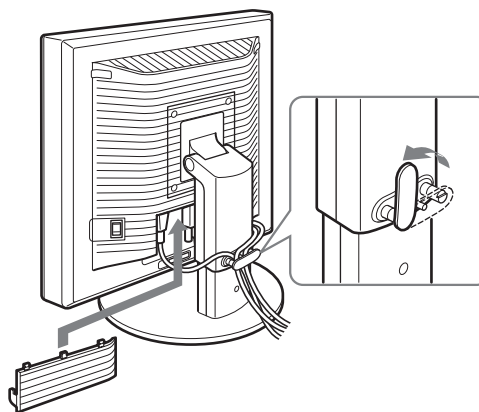
Installazione 5: Collegamento del cavo di alimentazione

- 1 Collegare saldamente il cavo di alimentazione in dotazione al connettore AC IN del display.
- 2 Collegare saldamente l'altra estremità ad una presa di rete.



Installazione 6: Fissaggio dei cavi e chiusura del coperchio

- 1 Far passare i fili e i cavi attraverso il fermacavo come illustrato in figura.
- 2 Chiudere il coperchio del connettore.

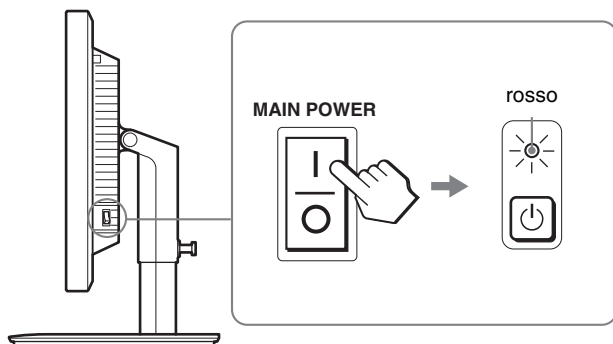


Nota

Quando si fissano i fili e i cavi, lasciarli sempre leggermente lenti. Se sono troppo tirati, potrebbero staccarsi dai connettori o dalle prese quando si regola l'angolazione dello schermo. Inoltre, se i fili e i cavi sono troppo tirati, potrebbero danneggiarsi.

Installazione 7: Accensione del display e del computer

- 1 Accertarsi che l'indicatore  (alimentazione) lampeggi in rosso. Al momento dell'acquisto, l'interruttore MAIN POWER è impostato sul lato (I).

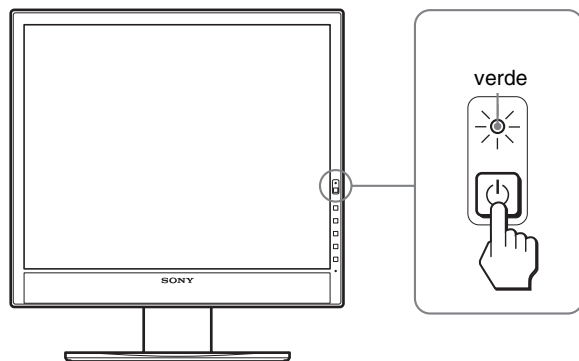


Nota

Se l'interruttore MAIN POWER sul lato destro del display non è impostato sul lato (I), premere il lato (I) e accertarsi che l'interruttore  (alimentazione) lampeggi in rosso.

- 2 Premere l'interruttore  (alimentazione) sulla parte anteriore destra del display.

L'indicatore  (alimentazione) si illumina in verde.



- 3 Accendere il computer.

Se sullo schermo non appare alcuna immagine

- Verificare che il cavo di alimentazione e il cavo del segnale video siano collegati in modo corretto.
- Se sullo schermo appare il messaggio "NO SEGNALE IN INGRESSO":
 - Il computer si trova nel modo di risparmio energetico. Premere un tasto qualsiasi sulla tastiera o spostare il mouse.
 - Controllare che l'impostazione del segnale di ingresso sia corretta premendo il tasto OK (pagina 11).
- Se sullo schermo appare il messaggio "CAVO SCOLLEGATO":
 - Verificare che i cavi del segnale video siano collegati in modo corretto.
 - Controllare che l'impostazione del segnale di ingresso sia corretta premendo il tasto OK (pagina 11).
- Se sullo schermo appare il messaggio "FUORI GAMMA":

Collegare di nuovo il display utilizzato in precedenza. Quindi, regolare la scheda grafica del computer come indicato di seguito.

	RVB analogico	RVB digitale
Frequenza orizzontale	28 – 80 kHz	28 – 64 kHz
Frequenza verticale	48 – 75 Hz	60 Hz
Risoluzione	1280 × 1024 o inferiore	

Per ulteriori informazioni sui messaggi a schermo, vedere "Sintomi e soluzioni dei problemi" a pagina 19.

Non sono richiesti driver specifici

Il monitor supporta lo standard Plug & Play "DDC" e rileva automaticamente tutte le informazioni video. Non è richiesta l'installazione di driver specifici sul computer.

Alla prima accensione del computer dopo il collegamento del monitor, è possibile che venga visualizzata la procedura guidata di configurazione. In tal caso, seguire le istruzioni a schermo. Viene selezionato automaticamente il monitor Plug & Play in modo che sia possibile utilizzarlo.

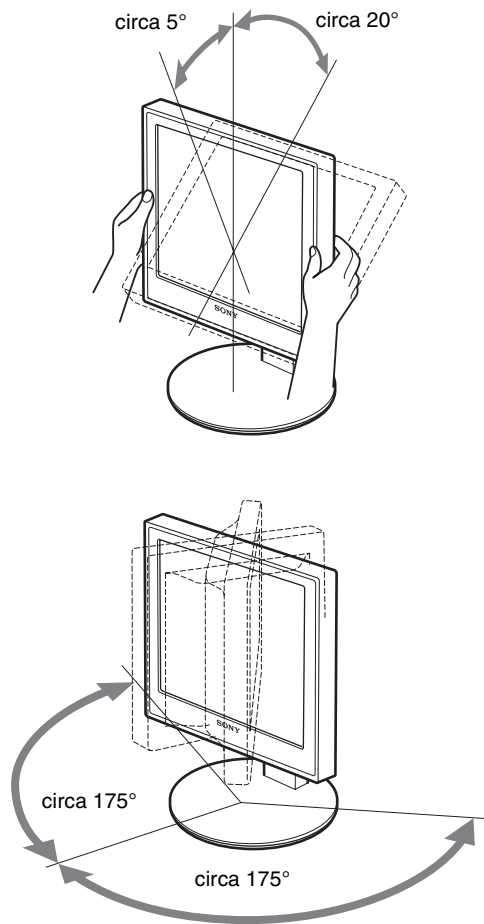
La frequenza verticale passa a 60 Hz.

Poiché un eventuale sfarfallio dell'immagine non indica problemi di funzionamento del display, è possibile procedere all'utilizzo.

Installazione 8: Regolazione dell'inclinazione e dell'altezza

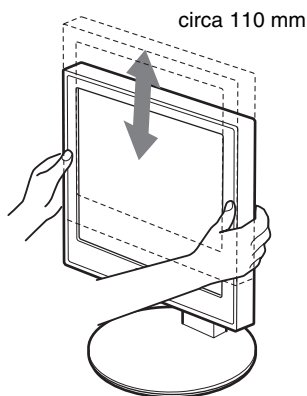
È possibile regolare il display entro gli angoli mostrati di seguito.

Tenere il pannello LCD da entrambi i lati, quindi regolare l'angolazione dello schermo.



Se si utilizza il supporto ad altezza regolabile, le altezze disponibili sono indicate di seguito.

Tenere il pannello LCD da entrambi i lati e regolare l'altezza dello schermo.

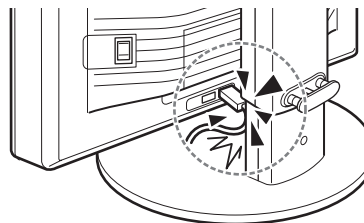


Utilizzo ottimale del display

Regolare l'angolazione visiva del display in base all'altezza della scrivania e della sedia, in modo da non avere il riflesso della luce direttamente negli occhi.

Note

- Quando si regola la posizione del display, evitare di far urtare il display, i cavi o altre periferiche USB contro gli oggetti posti nelle vicinanze. Maneggiare il display con cura.
- Quando si regola l'altezza del supporto non collocare oggetti sotto il display perché potrebbero danneggiarlo.
- Mentre si collegano prodotti USB o dispositivi USB al display, evitare di farli urtare contro la base del supporto. Nel regolare l'inclinazione e l'altezza del display, esso potrebbe infatti subire danni a seconda della dimensione dei prodotti o dei dispositivi. (solo per i modelli dotati di porta USB)



Selezione del segnale di ingresso (INPUT1/INPUT2)

IT

Premere il tasto OK.

Il segnale di entrata cambia ogni volta che si preme il pulsante OK.



Messaggio a schermo
(visualizzato per circa 5
secondi nell'angolo superiore
sinistro).

Configurazione del segnale di
ingresso

INGRESSO1 : DVI-D

Connettore di ingresso DVI-D
(RVB digitale) per INPUT1

INGRESSO2 : HD15

Connettore di ingresso HD15
(RVB analogico) per INPUT2

Personalizzazione del display

Prima di procedere alle regolazioni

Collegare il display e il computer, quindi accenderli. Per ottenere risultati ottimali, dopo che il display è stato collegato al computer e acceso, attendere circa 30 minuti prima di effettuare eventuali regolazioni.

Tramite il menu a schermo è possibile effettuare numerose regolazioni.

■ Ripristino delle regolazioni sui valori predefiniti

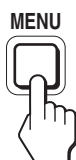
È possibile ripristinare le regolazioni mediante il menu RIPRISTINO.

Per ulteriori informazioni sulle modalità di ripristino delle regolazioni, vedere → (RIPRISTINO) a pagina 15.

Come spostarsi all'interno del menu

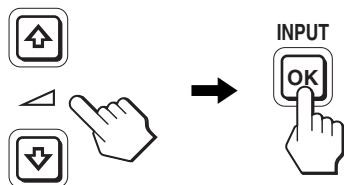
1 Visualizzazione del menu principale.

Per visualizzare il menu principale, premere il tasto MENU.



2 Selezione del menu che si desidera regolare.

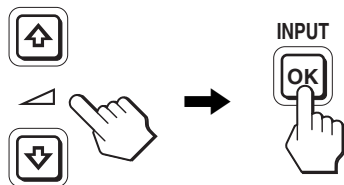
Per visualizzare il menu desiderato, premere i tasti ↓/↑. Per selezionare la voce di menu, premere OK.



3 Regolazione del menu.

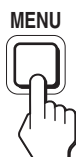
Per effettuare le regolazioni, premere i tasti ↓/↑, quindi premere il tasto OK.

Quando viene premuto il tasto OK, l'impostazione viene memorizzata, quindi l'apparecchio torna al menu precedente.



4 Chiusura del menu.

Per tornare alla visualizzazione normale, premere una volta il tasto MENU. Se non viene premuto alcun tasto il menu si chiude automaticamente dopo circa 45 secondi.



Elenco delle opzioni di menu

	SDM-X75F/X95F SDM-X75K/X95K
 Menu REGOLAZ IMMAG	
MODO (Modo ECO)	ALTO MEDIO BASSO AUTO ¹⁾
 RETROILLUMINAZ	☒ ¹⁾
 CONTRASTO	☒ ^{1) 2)}
 LUMINOSITÀ	☒ ²⁾
 GAMMA	☒ ²⁾
 COLORE	9300K 6500K sRGB ²⁾ UTENTE (GAIN e BIAS)
 NITIDEZZA	☒
 AZZERA MODO	☒
 SCHERMO	AUTO FASE PIXEL CENTRO ORIZ CENTRO VERT
 POSIZIONE MENU	☒
 RILEV INGRESSO	RIL AUTO ATT INGRESSO1 INGRESSO2 RIL AUTO DIS
 LANGUAGE	ENGLISH FRANÇAIS DEUTSCH ESPAÑOL ITALIANO NEDERLANDS SVENSKA РУССКИЙ 日本語 中文
 RIPRISTINO	OK ANNULLA
 BLOCCO MENU	SÌ NO

¹⁾ Se la modalità ECO è impostata su “AUTO”, non è possibile regolare RETROILLUMINAZ e CONTRASTO.

²⁾ Se è selezionato “sRGB”, non è possibile regolare le voci CONTRASTO, LUMINOSITÀ e GAMMA.

Menu REGOLAZ IMMAG

Voci	Premere il tasto ↑	Premere il tasto ↓
MODO	Impostare la modalità ECO.	
ALTO	Selezionare la luminosità del display tra “ALTO”, “MEDIO”, “BASSO” e	
MEDIO	“AUTO” per ridurre il consumo	
BASSO	energetico.	
AUTO	Impostando un ingresso è possibile	
	selezionare diverse modalità.	
 RETROILLUMINAZ	Per aumentare la luminosità dello schermo.	Per diminuire la luminosità dello schermo.
 CONTRASTO	Per aumentare il contrasto delle immagini.	Per diminuire il contrasto delle immagini.
 LUMINOSITÀ	Per aumentare la luminosità dell'immagine (livello nero).	Per diminuire la luminosità dell'immagine (livello nero).
 GAMMA	Funzioni È possibile ripristinare il colore originale delle immagini visualizzate sullo schermo.	

Note

- Se viene selezionato “sRGB”, non è possibile regolare le voci CONTRASTO, LUMINOSITÀ e GAMMA.
- Se la modalità ECO è impostata su “AUTO”, non è possibile regolare RETROILLUMINAZ e CONTRASTO.

Voci

COLORE

Opzioni	Funzioni
9300K	Tonalità bluastro
6500K	Tonalità rossastra
sRGB ¹⁾	Selezionando “sRGB” i colori vengono adattati al profilo sRGB (l'impostazione del colore sRGB è un protocollo dello spazio colori di standard industriale appositamente ideato per i computer). Se viene selezionato “sRGB”, le impostazioni di colore del computer devono essere regolate sul profilo sRGB.
UTENTE	È possibile eseguire dei successivi aggiustamenti alle zone più chiare (GAIN: livello del bianco) e alle zone più scure (BIAS: livello del nero). È inoltre possibile memorizzare il colore impostato.

¹⁾ Se il computer o un altro apparecchio collegato al display non è compatibile con sRGB, non è possibile regolare il colore sul profilo sRGB. Se viene selezionato “sRGB”, non è possibile regolare le voci CONTRASTO, LUMINOSITÀ e GAMMA. Se si imposta la modalità ECO su “AUTO”, non è possibile selezionare “sRGB.”

Voci	Premere i tasti ↓/↑
 NITIDEZZA	Consente di regolare la nitidezza dei contorni dell'immagine e così via.

Voci

→←AZZERA MODO

Opzioni	Funzioni
OK	È possibile ripristinare RETROILLUMINAZ, CONTRASTO, LUMINOSITÀ, GAMMA, COLORE e NITIDEZZA all'impostazione predefinita.
ANNULLA	Consente di annullare il ripristino e di tornare al menu.

Menu SCHERMO (solo segnale RVB analogico)

■ Funzione di regolazione automatica della qualità dell'immagine

Quando lo schermo riceve un segnale di ingresso, adatta automaticamente la posizione e la nitidezza dell'immagine (fase/pixel), garantendo la nitidezza dell'immagine (pagina 16).

Nota

Mentre è attivata la funzione di regolazione automatica della qualità dell'immagine, è operativo solo l'interruttore  (alimentazione).

Se la funzione di regolazione automatica della qualità dell'immagine di questo monitor non è in grado di regolare completamente l'immagine

È possibile effettuare manualmente ulteriori regolazioni della qualità dell'immagine per il segnale di ingresso corrente (vedere AUTO di seguito).

In caso sia necessario effettuare altri lievi aggiustamenti della qualità dell'immagine

È possibile regolare manualmente la nitidezza (fase/pixel) e la posizione (orizzontale/verticale) dell'immagine.

Le presenti regolazioni vengono memorizzate e vengono visualizzate automaticamente quando il display riceve lo stesso segnale di ingresso. Potrebbe essere necessario ripetere l'installazione delle impostazioni se il segnale di ingresso viene modificato dopo avere ricollegato il computer.

Voci	Funzioni
AUTO	Eseguire le dovute regolazioni della fase dello schermo, del passo e della posizione verticale e orizzontale del segnale di ingresso corrente e salvarle.

■ Regolazione manuale della nitidezza e della posizione dell'immagine (FASE/PIXEL/CENTRO ORIZ/CENTRO VERT)

È possibile regolare la nitidezza e la posizione dell'immagine come descritto di seguito.

- 1 Impostare la risoluzione su 1280 × 1024 sul computer.
- 2 Caricare il CD-ROM.
- 3 Avviare il CD-ROM e visualizzare lo schema di prova.

Per gli utenti Windows

Se l'autorun è attivo:

- ① Fare clic su Strumento di regolazione monitor (UTILITY).
- ② Fare clic su "Adjust" (regola), confermare la risoluzione e fare clic su "Next" (avanti).
Viene visualizzato lo schema di prova nell'ordine PIXEL, FASE, CENTRO ORIZ e CENTRO VERT.

Se l'autorun non è attivo:

- ① Aprire "Risorse del computer" e fare clic con il pulsante destro del mouse sull'icona CD-ROM. Selezionare "Esplora" e aprire l'icona CD-ROM.
- ② Aprire [Utility] e selezionare [Windows].
- ③ Avviare [Win_Utility.exe].
Viene visualizzato lo schema di prova.

Per gli utenti Macintosh

- ① Aprire [Utility] e selezionare [Mac].
- ② Avviare [Mac_Utility.exe].
Viene visualizzato lo schema di prova.

Voci	Premere i tasti ↓/↑
FASE	Per ridurre al minimo le strisce orizzontali visualizzate sullo schermo.
PIXEL	Per disattivare la visualizzazione delle strisce verticali.
CENTRO ORIZ	Per regolare la posizione dell'immagine nel caso in cui quest'ultima non sia visualizzata al centro dello schermo.
CENTRO VERT	

Menu POSIZIONE MENU

Voci	Premere i tasti ↓/↑
POSIZIONE MENU	È possibile modificare la posizione del menu visualizzato sullo schermo. Sono disponibili 9 posizioni.

Menu RILEV INGRESSO

I modelli ad ingresso digitale cercano eventuali segnali di ingresso. È possibile passare automaticamente da un segnale all'altro.

Voci	Funzioni
RIL AUTO ATT	Se per l'ingresso selezionato non è presente alcun segnale o se viene selezionato un ingresso privo di segnale mediante il tasto OK, viene visualizzato un messaggio a schermo (pagina 18). Quindi, il display procede al controllo del segnale di ingresso e imposta in modo automatico un altro ingresso. Quando un ingresso viene modificato, l'ingresso selezionato viene visualizzato nell'angolo superiore sinistro dello schermo. In assenza di segnale di ingresso, il display passa al modo di risparmio energetico.

Voci	Funzioni
INGRESSO1	Quando si accende il display, INGRESSO1 o INGRESSO2 vengono visualizzati come impostazioni prioritarie (RILEV INGRESSO non funziona).
INGRESSO2	
RIL AUTO DIS	L'ingresso non cambia automaticamente. Per cambiare l'ingresso, premere il pulsante OK.

Menu LANGUAGE

Voci	Premere i tasti ↓/↑
ENGLISH	Inglese
FRANÇAIS	Francese
DEUTSCH	Tedesco
ESPAÑOL	Spagnolo
ITALIANO	
NEDERLANDS	Olandese
SVENSKA	Svedese
РУССКИЙ	Russo
日本語	Giapponese
中文	Cinese

Menu RIPRISTINO (ripristino sui valori predefiniti)

Voci	Funzioni
OK	Per ripristinare tutti i dati di regolazione sui valori predefiniti, ad eccezione dell'impostazione del menu  (LANGUAGE).
ANNULLA	Per annullare il ripristino e tornare alla schermata del menu.

Menu BLOCCO MENU

Voci	Funzioni
SI	È possibile utilizzare solo l'interruttore  (alimentazione). Se si tenta di effettuare altre operazioni, sullo schermo viene visualizzata l'icona  (BLOCCO MENU).
NO	Per disattivare  (BLOCCO MENU). Se  (BLOCCO MENU) è stato impostato su SI, premendo il tasto MENU viene selezionato automaticamente  (BLOCCO MENU).

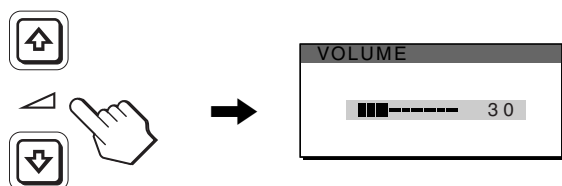
Funzioni

Controllo del volume

Utilizzando i diffusori o le cuffie del monitor, è possibile ascoltare l'audio emesso dal computer o da un altro apparecchio audio collegato alle prese di ingresso audio del monitor.

È possibile regolare il volume utilizzando un menu "Volume" separato dal menu principale.

- 1 Premere i tasti ↓/↑ quando sullo schermo non viene visualizzato alcun menu.



- 2 Premere i tasti ↓/↑ per controllare il volume. Il menu scompare automaticamente dopo circa 5 secondi.

Note

- Non è possibile regolare il volume se sullo schermo è visualizzato il menu principale.
- Se il monitor si trova nel modo di risparmio energetico, i diffusori o le cuffie non emettono alcun suono.

Funzione di risparmio energetico

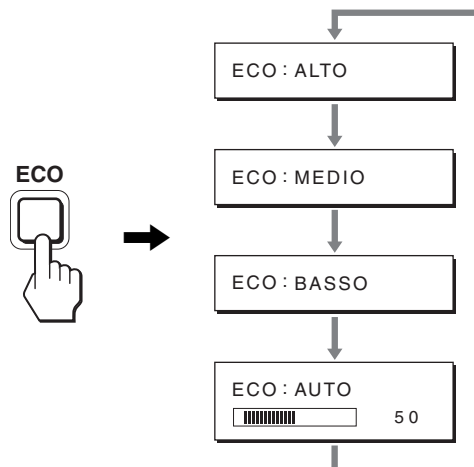
Questo display è conforme alle direttive sul risparmio energetico di VESA, ENERGY STAR e NUTEK. Se collegato ad un computer o ad una scheda grafica conforme allo standard DPMS (Display Power Management Standard) per ingresso analogico/ DMPM (DVI Digital Monitor Power Management) per ingresso digitale, il display è in grado di ridurre automaticamente il consumo energetico come mostrato di seguito.

Modo di alimentazione	Indicatore di accensione (alimentazione)
Funzionamento normale	verde
attivo-spento ¹⁾ (deep sleep)	arancione
spento	rosso
alimentazione principale disattivata	spento

¹⁾ Quando il computer entra nel modo "attivo-spento", il segnale di ingresso viene interrotto e sullo schermo appare il messaggio NO SEGNALE IN INGRESSO. Dopo circa 5 secondi, il display entra nel modo di risparmio energetico. "deep sleep" è la modalità di risparmio energetico definita dalla Environmental Protection Agency.

Riduzione del consumo energetico (Modo ECO)

Premendo più volte il tasto ECO sulla parte anteriore del display è possibile selezionare la luminosità dello schermo.



Ciascun modo viene visualizzato sullo schermo e la luminosità dello schermo viene ridotta in base al modo. Il menu scompare automaticamente dopo circa 5 secondi.

La luminosità dello schermo e il consumo energetico risultano ridotti passando da ALTO a MEDIO e infine a BASSO.

L'impostazione predefinita della luminosità dello schermo è impostata su ALTO.

Funzione di regolazione automatica della luminosità (sensore di luce)

Il monitor è dotato di una funzione che consente di regolare automaticamente la luminosità dello schermo in base alla luminosità dell'ambiente circostante. La luminosità dello schermo viene regolata sul livello più appropriato impostando il modo ECO su AUTO mediante il tasto ECO situato nella parte anteriore del monitor o il menu REGOLAZ IMMAG. L'impostazione predefinita della luminosità dello schermo è "ALTO". Inoltre, se il modo ECO viene impostato su "AUTO" mediante il tasto ECO situato sulla parte anteriore del monitor, viene visualizzata anche la barra di regolazione. È possibile regolare la barra mediante i tasti ↓/↑. La luminosità dello schermo varia in base al livello impostato.

Funzione di regolazione automatica della qualità dell'immagine (solo segnale RVB analogico)

Quando il display riceve un segnale di ingresso, la posizione e la nitidezza dell'immagine (fase/pixel) vengono regolate automaticamente, assicurando che sullo schermo appaia un'immagine nitida.

Modo predefinito in fabbrica

Quando viene trasmesso un segnale di ingresso al display, tale segnale viene fatto corrispondere automaticamente a uno dei modi preimpostati in fabbrica e memorizzati nel display, in modo da fornire un'immagine di alta qualità al centro dello schermo. Se il segnale di ingresso corrisponde al modo predefinito in fabbrica, l'immagine viene automaticamente visualizzata sullo schermo con le regolazioni predefinite.

Se i segnali trasmessi non corrispondono ai modi predefiniti in fabbrica

Quando il display riceve un segnale di ingresso non corrispondente ad alcuno dei modi predefiniti in fabbrica, viene attivata la funzione di regolazione automatica della qualità dell'immagine, assicurando che sullo schermo appaia sempre un'immagine nitida entro le gamme di frequenza che seguono.

Frequenza orizzontale: 28–80 kHz

Frequenza verticale: 48–75 Hz

Di conseguenza, la prima volta che il display riceve segnali di ingresso che non corrispondono ad alcuno dei modi preimpostati in fabbrica, è possibile che l'apparecchio impieghi più tempo del normale per visualizzare l'immagine. Tali dati di regolazione vengono memorizzati automaticamente, in modo che, all'utilizzo successivo del display, queste funzioni come quando vengono ricevuti i segnali che corrispondono a uno dei modi preimpostati in fabbrica.

Se la fase, i pixel e la posizione dell'immagine vengono regolati manualmente

Per alcuni segnali di ingresso, la funzione di regolazione automatica della qualità dell'immagine del display potrebbe non essere sufficiente a impostare completamente fase, pixel e posizione. In tal caso, è possibile effettuare tali regolazioni manualmente (pagina 14). Le regolazioni verranno memorizzate come modi utente e richiamate automaticamente ogni volta che il display riceve gli stessi segnali di ingresso.

Nota

Mentre è attivata la funzione di regolazione automatica della qualità dell'immagine, l'unico interruttore attivo è  (alimentazione).

Funzione KVM (Funzione Tastiera-Video-Mouse)*

È possibile utilizzare un massimo di due computer con lo stesso mouse USB e la stessa tastiera USB passando da un computer all'altro premendo di volta in volta il pulsante INPUT/OK (pagina 8).

Informazioni sulla porta USB

- Consigliamo di collegare il mouse USB e la tastiera USB alla porta USB del display. Se si collegano periferiche diverse da quelle summenzionate, il display potrebbe non funzionare correttamente. Oppure, le periferiche compatibili con Bluetooth potrebbero non funzionare correttamente.
- La porta USB dello schermo è compatibile con USB Full-Speed (max 12 Mbps).

Note

- Anche quando si preme il pulsante INPUT/OK, i computer potrebbero non passare prontamente dall'uno all'altro.
- Installare il driver USB più recente per utilizzare le periferiche USB. I driver USB precedenti potrebbero non funzionare correttamente.
- Se si utilizza un hub USB, impostare i segnali di ingresso su RIL AUTO DIS con il menu RILEV INGRESSO.

Guida alla soluzione dei problemi

Prima di contattare l'assistenza tecnica, consultare la seguente sezione.

Messaggi a schermo

Se si presenta qualche problema relativo al segnale di ingresso, sullo schermo appare uno dei seguenti messaggi. Per risolvere il problema, vedere "Sintomi e soluzioni dei problemi" a pagina 19.

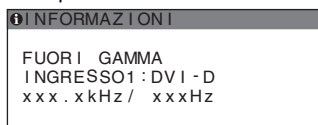
Se sullo schermo appare il messaggio "FUORI GAMMA"

Significa che il segnale di ingresso non è supportato dalle caratteristiche tecniche del display. Controllare le seguenti voci. Per ulteriori informazioni sui messaggi a schermo, vedere "Sintomi e soluzioni dei problemi" a pagina 19.

Se viene visualizzato "xxx.xkHz/ xxxHz"

Significa che la frequenza orizzontale o la frequenza verticale non sono supportate dalle caratteristiche tecniche del display. Le cifre indicano le frequenze orizzontali e verticali del segnale di ingresso corrente.

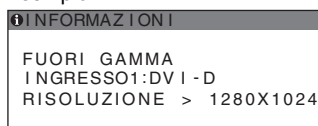
Esempio



Se viene visualizzato "RISOLUZIONE > 1280 × 1024"

Significa che la risoluzione non è supportata dalle caratteristiche tecniche del display (1280 × 1024 o inferiore).

Esempio

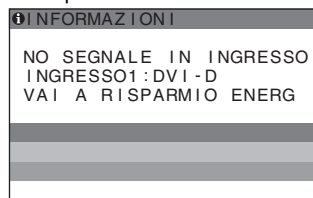


Se sullo schermo appare il messaggio "NO SEGNALE IN INGRESSO"

Significa che non viene immesso alcun segnale tramite il connettore correntemente selezionato.

Se RILEV INGRESSO (pagina 15) è attivato, il display rileva un altro segnale di ingresso e modifica automaticamente l'ingresso.

Esempio



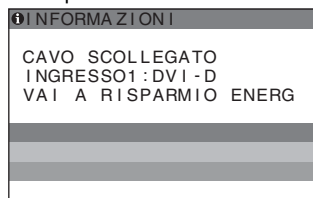
Se non è possibile trovare i segnali in ingresso, viene visualizzato il messaggio "VAI A RISPARMIO ENERG". Dopo circa 5 secondi il display entrerà nella modalità di risparmio energetico.

Se sullo schermo appare il messaggio "CAVO SCOLLEGATO"

Significa che il cavo del segnale video è stato scollegato dal connettore correntemente selezionato.

Se RILEV INGRESSO (pagina 15) è impostato su "ATT", il display rileva un altro segnale di ingresso e modifica automaticamente l'ingresso.

Esempio



Se non è possibile trovare i segnali in ingresso, viene visualizzato il messaggio "VAI A RISPARMIO ENERG". Dopo circa 45 secondi il display entrerà nella modalità di risparmio energetico.

Sintomi e soluzioni dei problemi

Se si verifica un problema causato dal computer o da altri apparecchi collegati, fare riferimento al relativo manuale delle istruzioni.

Sintomo	Controllare quanto segue
L'immagine non viene visualizzata	
Se l'indicatore  (alimentazione) non è acceso o se l'indicatore  (alimentazione) non si accende quando l'interruttore  (alimentazione) viene premuto:	• Verificare che l'interruttore  (alimentazione) sia acceso. • Assicurarsi che l'interruttore di MAIN POWER sullo schermo sia acceso (pagina 10).
Se l'indicatore  (alimentazione) diventa rosso:	• Verificare che il cavo di alimentazione sia collegato correttamente.
Se sullo schermo viene visualizzato CAVO SCOLLEGATO	• Verificare che il cavo del segnale video sia collegato correttamente e che tutte le spine siano inserite saldamente nelle relative prese (pagina 7). • Verificare che i piedini del connettore di ingresso video non siano piegati o inseriti forzatamente. • Verificare che la selezione di ingresso sia correttamente impostata (pagina 11). • È collegato un cavo del segnale video non in dotazione. Se viene collegato un cavo del segnale video diverso da quello in dotazione, è possibile che sullo schermo venga visualizzato CAVO SCOLLEGATO. Non si tratta di un problema di funzionamento.
Sullo schermo viene visualizzato il messaggio di allarme "NO SEGNALE IN INGRESSO", oppure l'indicatore  (alimentazione) diventa arancione:	• Verificare che il cavo del segnale video sia collegato correttamente e che tutte le spine siano inserite saldamente nelle relative prese (pagina 7). • Verificare che i piedini del connettore di ingresso video non siano piegati o inseriti forzatamente. • Verificare che la selezione dell'ingresso sia correttamente impostata (pagina 11). ■ Problemi causati dal computer o da altri apparecchi collegati e non dal display • Il computer è impostato sul modo di risparmio energetico. Premere un tasto qualsiasi della tastiera o spostare il mouse. • Controllare che la scheda grafica sia installata correttamente. • Verificare che l'alimentazione del computer sia attivata. • Riavviare il computer.
Se sullo schermo viene visualizzato FUORI GAMMA (pagina 18)	■ Problemi causati dal computer o da altri apparecchi collegati e non dal display • Verificare che la gamma di frequenza video rientri in quella specificata per il display. Se con questo display è stato sostituito un vecchio display, ricollegare il vecchio display e regolare la scheda grafica del computer entro le gamme riportate di seguito: Orizzontale: 28 – 80 kHz (RVB analogico), 28 – 64 kHz (RVB digitale) Verticale: 48 – 75 Hz (RVB analogico), 60 Hz (RVB digitale) Risoluzione: 1280 × 1024 o inferiore
Se viene utilizzato Windows	• Se con questo display è stato sostituito un vecchio display, ricollegare quello vecchio ed eseguire le seguenti operazioni. Selezionare "SONY" dall'elenco "Produttori", quindi il nome del modello desiderato dall'elenco "Modelli" nella schermata di selezione delle periferiche di Windows. Qualora il nome del modello del presente display non fosse visualizzato nell'elenco "Modelli", provare "Plug & Play".
Se si utilizza un sistema Macintosh	• Se si collega un computer Macintosh, utilizzare un adattatore (non in dotazione), se necessario. Collegare l'adattatore al computer prima di connettere il cavo del segnale video.
L'immagine è tremolante, salta, oscilla o non è chiara	
	• Regolare i pixel e la fase (solo segnale RVB analogico) (pagina 14). • Tentare collegando il display ad un'altra presa di rete CA, preferibilmente su un circuito diverso. ■ Problemi causati dal computer o da altri apparecchi collegati e non dal display • Per l'impostazione più adatta del display, consultare il manuale della scheda grafica. • Assicurarsi che il modo grafico (VESA, Macintosh 19" Color, ecc.) e la frequenza del segnale di ingresso siano supportati dal display. Anche se la frequenza rientra nella gamma adatta, alcune schede video potrebbero avere un impulso sincronico troppo basso perché il display possa sincronizzarsi correttamente. • Questo display non è in grado di elaborare i segnali di interlacciamento. Impostare i segnali progressivi. • Regolare la frequenza di refresh del computer (frequenza verticale) per ottenere la migliore immagine possibile.

IT

Sintomo	Controllare quanto segue
L'immagine è sfocata	- Regolare la luminosità e il contrasto (pagina 14). - Regolare i pixel e la fase (solo segnale RVB analogico) (pagina 14). ■ Problemi causati dal computer o da altri apparecchi collegati e non dal display - Impostare la risoluzione su 1280 × 1024 sul computer.
L'immagine è sdoppiata	- Eliminare eventuali prolunghe del cavo video e/o di scatole di commutazione video. - Controllare che tutte le spine siano inserite saldamente nelle rispettive prese.
L'immagine non è centrata o non è delle dimensioni corrette (solo segnale RVB analogico)	- Regolare i pixel e la fase (pagina 14). - Regolare la posizione dell'immagine (pagina 14). Si noti che alcuni modi video non riempiono lo schermo fino ai bordi.
L'immagine è troppo piccola	■ Problemi causati dal computer o da altri apparecchi collegati e non dal display Impostare la risoluzione su 1280 × 1024 sul computer.
L'immagine è scura	- Regolare la retroilluminazione (pagina 14). - Regolare la luminosità (pagina 14). - Regolare la gamma utilizzando il menu GAMMA (pagina 14). - Dopo l'accensione, occorrono alcuni minuti prima che il display si illumini. - Lo schermo potrebbe diventare più scuro, a seconda del modo ECO selezionato.
Sono visibili disturbi ondulati o ellittici (effetto moiré)	Regolare i pixel e la fase (solo segnale RVB analogico) (pagina 14).
Il colore non è uniforme	Regolare i pixel e la fase (solo segnale RVB analogico) (pagina 14).
Il colore bianco non è perfetto	Regolare la temperatura di colore (pagina 14).
I tasti del display non sono operativi (sullo schermo appare il simbolo )	Se BLOCCO MENU è impostato su SI, impostarlo su NO (pagina 15).
Il dispositivo che collega il cavo USB non funziona.	- Verificare che il cavo USB (in dotazione) sia collegato correttamente (pagina 8). - Premere l'interruttore MAIN POWER e la spia  (dell'alimentazione) per accendere il display. ■ Problemi causati dal proprio computer o da altri dispositivi ad esso collegati - Controllare che il dispositivo sia acceso. - Installare nuovamente il driver USB aggiornato. Per maggiori informazioni, contattare il produttore del prodotto. - Se non si riesce ad utilizzare il computer con la tastiera o il mouse collegati al display, collegare la tastiera o il mouse direttamente al computer. Dopo aver riavviato il computer, ripristinare la connessione USB. Al termine di questa operazione, collegare la tastiera o il mouse nella parte posteriore del display. Se il display è collegato ad un computer, ad una tastiera o ad un mouse attraverso una porta USB, al momento del riavvio questi dispositivi potrebbero non rispondere al computer.
Il display si spegne dopo poco	■ Problemi causati dal computer o da altri apparecchi collegati Disattivare l'impostazione di risparmio energetico del computer.
La risoluzione visualizzata nella schermata del menu non è corretta.	A seconda dell'impostazione della scheda grafica, è possibile che la risoluzione visualizzata nella schermata del menu non corrisponda a quella impostata sul computer.
Dopo avere disattivato l'alimentazione principale, l'indicatore  (alimentazione) si illumina per qualche istante	Se l'alimentazione principale è attivata, ma l'interruttore  (alimentazione) non viene premuto o se il monitor si trova nel modo di risparmio energetico, disattivando l'interruttore MAIN POWER, è possibile che l'indicatore  (alimentazione) non si spenga immediatamente. Non si tratta di un problema di funzionamento.

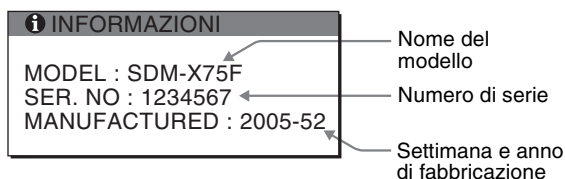
Visualizzazione delle informazioni relative al display

Durante la ricezione del segnale video da parte del display, tenere premuto il pulsante MENU per più di 5 secondi finché non viene visualizzata la finestra informativa.

Premere di nuovo il tasto MENU per far scomparire la finestra.



Esempio



Sebbene il nome di modello registrato per lo standard di sicurezza del presente display sia SDM-X75*/X95*, per la vendita viene utilizzato il nome SDM-X75F/X95F/X75K/X95K.

Se il problema persiste, consultare un rivenditore Sony autorizzato e fornire le seguenti informazioni:

- Nome del modello
- Numero di serie
- Descrizione dettagliata del problema
- Data di acquisto
- Nome e caratteristiche tecniche del computer e della scheda grafica in uso
- Tipo di segnali di ingresso (RVB analogico/RVB digitale)

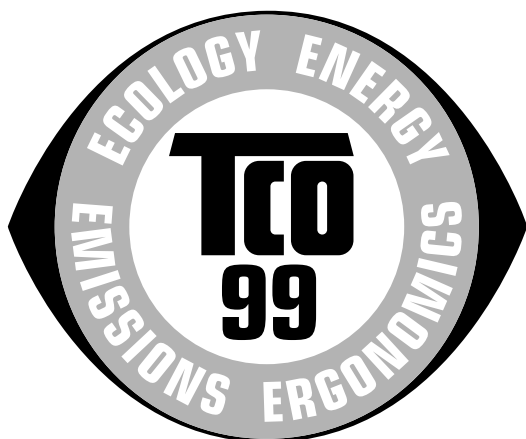
Caratteristiche tecniche

Nome modello	SDM-X75F	SDM-X95F	SDM-X75K	SDM-X95K
Pannello LCD	Tipo di pannello: a-Si TFT Active Matrix			
Dimensioni dell'immagine: pollici	17,0	19,0	17,0	19,0
Formato del segnale di ingresso	Frequenza di utilizzo RVB ¹⁾ Orizzontale: tra 28 e 80 kHz (RVB analogico) tra 28 e 64 kHz (RVB digitale) Verticale: tra 48 e 75 Hz (RVB analogico) 60 Hz (RVB digitale)			
Risoluzione	Orizzontale: massimo 1280 punti Verticale: massimo 1024 linee			
Tipo di segnale d'ingresso (Digitale/Analogico)	Digitale × 1/Analogico × 1			
Livelli dei segnali di ingresso	Segnale video RVB analogico 0,7 Vp-p, 75 Ω, positivo Segnale SYNC Livello TTL, 2,2 kΩ, positivo o negativo Segnale RVB (DVI) digitale : TMDS (collegamento singolo)			
Ingresso audio	Minijack stereo, 0,5 Vrms, 47 kΩ			
Uscita altoparlanti	1 W × 2			
Porta USB	–		USB Full-Speed (Max 12 Mbps) Porta A × 2, porta B × 2	
Jack cuffie	× 1			
Requisiti di alimentazione	100 – 240 V, 50 – 60 Hz, massimo 1,0 A			
Consumo energetico	massimo 45 W	massimo 50 W		massimo 55 W
Temperatura di utilizzo	da 5 a 35 °C			
Tipo di supporto	Altezza regolabile			
Dimensioni (larghezza/altezza/profondità)	Circa 369 × 393,5 – 503,5 × 253 mm (con supporto) Circa 369 × 337 × 66 mm (senza supporto)	Circa 414 × 409,5 – 519,5 × 277,5 mm (con supporto) Circa 414 × 370 × 69 mm (senza supporto)	Circa 369 × 393,5 – 503,5 × 253 mm (con supporto) Circa 369 × 337 × 66 mm (senza supporto)	Circa 414 × 409,5 – 519,5 × 277,5 mm (con supporto) Circa 414 × 370 × 69 mm (senza supporto)
Peso	Circa 7,6 kg (con supporto) Circa 4,4 kg (senza supporto)	Circa 8,9 kg (con supporto) Circa 5,4 kg (senza supporto)	Circa 7,6 kg (con supporto) Circa 4,4 kg (senza supporto)	Circa 8,9 kg (con supporto) Circa 5,4 kg (senza supporto)
Plug & Play	DDC2B			
Accessori	Vedere pagina 6.			

- ¹⁾ Condizione di sincronizzazione orizzontale e verticale consigliata
- L'ampiezza della sincronizzazione orizzontale dovrebbe essere superiore al 4,8% della sincronizzazione orizzontale totale oppure 0,8 μs, a seconda di qual è più ampia.
 - L'ampiezza di oscuramento orizzontale dovrebbe essere superiore a 2,5 μsec.
 - L'ampiezza di oscuramento verticale dovrebbe essere superiore a 450 μsec.

Il design e le caratteristiche tecniche sono soggetti a modifiche senza preavviso.

TCO'99 Eco-document (for the black model)



■ Congratulations!

You have just purchased a TCO'99 approved and labelled product! Your choice has provided you with a product developed for professional use. Your purchase has also contributed to reducing the burden on the environment and also to the further development of environmentally adapted electronics products.

■ Why do we have environmentally labelled computers?

In many countries, environmental labelling has become an established method for encouraging the adaptation of goods and services to the environment. The main problem, as far as computers and other electronics equipment are concerned, is that environmentally harmful substances are used both in the products and during their manufacture. Since it is not so far possible to satisfactorily recycle the majority of electronics equipment, most of these potentially damaging substances sooner or later enter nature.

There are also other characteristics of a computer, such as energy consumption levels, that are important from the viewpoints of both the work (internal) and natural (external) environments. Since all methods of electricity generation have a negative effect on the environment (e.g. acidic and climate-influencing emissions, radioactive waste), it is vital to save energy. Electronics equipment in offices is often left running continuously and thereby consumes a lot of energy.

■ What does labelling involve?

This product meets the requirements for the TCO'99 scheme which provides for international and environmental labelling of personal computers. The labelling scheme was developed as a joint effort by the TCO (The Swedish Confederation of Professional Employees), Svenska Naturskyddsforeningen (The Swedish Society for Nature Conservation) and Statens Energimyndighet (The Swedish National Energy Administration).

Approval requirements cover a wide range of issues: environment, ergonomics, usability, emission of electric and magnetic fields, energy consumption and electrical and fire safety.

The environmental demands impose restrictions on the presence and use of heavy metals, brominated and chlorinated flame retardants, CFCs (freons) and chlorinated solvents, among other things. The product must be prepared for recycling and the manufacturer is obliged to have an environmental policy which must be adhered to in each country where the company implements its operational policy.

The energy requirements include a demand that the computer and/or display, after a certain period of inactivity, shall reduce its power consumption to a lower level in one or more stages. The length of time to reactivate the computer shall be reasonable for the user.

Labelled products must meet strict environmental demands, for example, in respect of the reduction of electric and magnetic fields, physical and visual ergonomics and good usability.

Below you will find a brief summary of the environmental requirements met by this product. The complete environmental criteria document may be ordered from:

TCO Development

SE-114 94 Stockholm, Sweden

Fax: +46 8 782 92 07

Email (Internet): development@tco.se

Current information regarding TCO'99 approved and labelled products may also be obtained via the Internet, using the address: <http://www.tco-info.com/>

■ Environmental requirements

Flame retardants

Flame retardants are present in printed circuit boards, cables, wires, casings and housings. Their purpose is to prevent, or at least to delay the spread of fire. Up to 30% of the plastic in a computer casing can consist of flame retardant substances. Most flame retardants contain bromine or chloride, and those flame retardants are chemically related to another group of environmental toxins, PCBs. Both the flame retardants containing bromine or chloride and the PCBs are suspected of giving rise to severe health effects, including reproductive damage in fish-eating birds and mammals, due to the bio-accumulative* processes. Flame retardants have been found in human blood and researchers fear that disturbances in foetus development may occur.

The relevant TCO'99 demand requires that plastic components weighing more than 25 grams must not contain flame retardants with organically bound bromine or chlorine. Flame retardants are allowed in the printed circuit boards since no substitutes are available.

Cadmium**

Cadmium is present in rechargeable batteries and in the colour-generating layers of certain computer displays. Cadmium damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries, the colour-generating layers of display screens and the electrical or electronics components must not contain any cadmium.

Mercury**

Mercury is sometimes found in batteries, relays and switches. It damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries may not contain any mercury. It also demands that mercury is not present in any of the electrical or electronics components associated with the labelled unit.

CFCs (freons)

The relevant TCO'99 requirement states that neither CFCs nor HCFCs may be used during the manufacture and assembly of the product. CFCs (freons) are sometimes used for washing printed circuit boards. CFCs break down ozone and thereby damage the ozone layer in the stratosphere, causing increased reception on earth of ultraviolet light with e.g. increased risks of skin cancer (malignant melanoma) as a consequence.

Lead**

Lead can be found in picture tubes, display screens, solders and capacitors. Lead damages the nervous system and in higher doses, causes lead poisoning. The relevant TCO'99 requirement permits the inclusion of lead since no replacement has yet been developed.

* Bio-accumulative is defined as substances which accumulate within living organisms.

** Lead, Cadmium and Mercury are heavy metals which are Bio-accumulative.

TCO'03 Eco-document (for the silver model)



■ Congratulations!

The display you have just purchased carries the TCO'03 Displays label. This means that your display is designed, manufactured and tested according to some of the strictest quality and environmental requirements in the world. This makes for a high performance product, designed with the user in focus that also minimizes the impact on our natural environment.

■ Ergonomics

- Good visual ergonomics and image quality in order to improve the working environment for the user and to reduce sight and strain problems. Important parameters are luminance, contrast, resolution, reflectance, colour rendition and image stability.

■ Energy

- Energy-saving mode after a certain time – beneficial both for the user and the environment
- Electrical safety

■ Emissions

- Electromagnetic fields
- Noise emissions

■ Ecology

- The product must be prepared for recycling and the manufacturer must have a certified environmental management system such as EMAS or ISO 14 001
- Restrictions on
 - chlorinated and brominated flame retardants and polymers
 - heavy metals such as cadmium, mercury and lead.

The requirements included in this label have been developed by TCO Development in co-operation with scientists, experts, users as well as manufacturers all over the world. Since the end of the 1980s TCO has been

involved in influencing the development of IT equipment in a more user-friendly direction. Our labelling system started with displays in 1992 and is now requested by users and IT-manufacturers all over the world.

For more information, please visit
www.tcodevelopment.com

Recycling Information

■ Customer in Europe

The collection and recycling of this product has been planned according to your country's relevant legislation. To ensure that this product will be collected and recycled in way that minimizes the impact on the environment, please do the following:

1. If you purchased this product for private use, contact your municipality or the waste collection system and bring the product to this collection point / have the product be picked up by the waste collection system. Alternatively, your retailer might take back this if you purchase new equivalent equipment; please check with your retailer whether he will take back this product before bringing it. For information on your country's recycling arrangements, please contact the Sony representation in your country (contact details at: www.sony-europe.com). Further details on specific recycling systems can be found at the following addresses:
 - Belgium: www.recupel.be
 - Netherlands: www.nvmp.nl (consumer electronics)
www.ictmilieu.nl (IT equipment)
 - Norway: www.elretur.no
 - Sweden: www.el-kretsen.se
 - Switzerland: www.swico.ch
2. If you use this product professionally, check the product's delivery contract for take back / recycling arrangements and follow the procedures described therein. Alternatively, follow the procedures described under point 1.

■ Customer in USA

We Sony as a member of EIA recommends to visit URL below
<http://www.eiae.org/>

■ Customer in Asia

<http://www.sony.co.jp/SonyInfo/Environment/recycle/3R.html>

TFT LCD Color Computer Display

SDM-X75 *
SDM-X95 *

Owner's Record

The model and serial numbers are located at the rear of the unit. Record these numbers in the spaces provided below. Refer to them whenever you call upon your dealer regarding this product.

Model No. _____ Serial No. _____

WARNING

To reduce the risk of fire or electric shock, do not expose this apparatus to rain or moisture.

Dangerously high voltages are present inside the unit. Do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

FCC Notice

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

IMPORTANTE

Para prevenir cualquier mal funcionamiento y evitar daños, por favor, lea detalladamente este manual de instrucciones antes de conectar y operar este equipo.

If you have any questions about this product, you may call; Sony Customer Information Services Center 1-800-222-7669 or <http://www.sony.com/>

Declaration of Conformity

Trade Name : SONY
Model : SDM-X75*/X95*
Note : *means any number or alphanumeric character.
Responsible Party : Sony Electronics Inc.
Address : 16530 Via Esprillo, San Diego, CA 92127 U.S.A.
Telephone Number : 858-942-2230

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Não se esqueça de confirmar a caixa fornecida com o seu monitor. A etiqueta de identificação do seu modelo de monitor está localizada na parte de trás do monitor.

NOTICE

This notice is applicable for USA/Canada only. If shipped to USA/Canada, install only a UL LISTED/CSA LABELLED power supply cord meeting the following specifications:

SPECIFICATIONS

Plug Type	Nema-Plug 5-15p
Cord	Type SVT or SJT, minimum 3 × 18 AWG
Length	Maximum 15 feet
Rating	Minimum 7 A, 125 V

NOTICE

Cette notice s'applique aux Etats-Unis et au Canada uniquement.

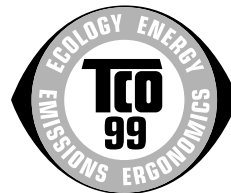
Si cet appareil est export* aux Etats-Unis ou au Canada, utiliser le cordon d'alimentation portant la mention UL LISTED/CSA LABELLED et remplissant les conditions suivantes:

SPECIFICATIONS

Type de fiche	Fiche Nema 5-15 broches
Cordon	Type SVT ou SJT, minimum 3 × 18 AWG
Longueur	Maximum 15 pieds
Tension	Minimum 7 A, 125 V



As an ENERGY STAR Partner, Sony Corporation has determined that this product meets the ENERGY STAR guidelines for energy efficiency.



This monitor complies with the TCO'99 guidelines.

(for the black model)



This monitor complies with the TCO'03 guidelines.

(for the silver model)

Precauções	4
Verificar o nome do modelo do monitor	5
Identificação das peças e comandos	5

Configuração 6

Configuração 1: Monte o suporte	6
Configuração 2: Ligar os cabos do sinal de vídeo	7
Configuração 3: Ligar o rato USB e o teclado USB (porta USB, apenas em modelos equipados)	8
Configuração 4: Ligar os cabos de áudio	9
Configuração 5: Ligar o cabo de alimentação	9
Configuração 6: Prenda os fios e feche a tampa dos conectores	9
Configuração 7: Ligar o monitor e o computador	10
Configuração 8: Ajustar a inclinação e a altura	11
Seleccionar o sinal de entrada (INPUT1/INPUT2)	11

Personalizar o Monitor 12

PT

Navegar o menu	12
Lista de opções de menu	13
 menu PICTURE ADJUST	14
 menu SCREEN (apenas sinal RGB analógico)	14
 menu MENU POSITION	15
 menu INPUT SENSING	15
 menu LANGUAGE	15
 menu RESET (repor na predefinição)	15
 menu MENU LOCK	15

Características Técnicas 16

Controlar o volume	16
Função de economia de energia	16
Reduzir o consumo de energia (modo ECO)	16
Função de ajuste da luminosidade automático (sensor de luz)	16
Função de regulação automática da qualidade da imagem (apenas sinal RGB analógico)	16
Função KVM (função Teclado-Vídeo-Rato)	17

Resolução de problemas 18

Mensagens no ecrã	18
Sintomas e soluções dos problemas	19

Especificações 22

TCO'99 Eco-document (for the black model)	i
TCO'03 Eco-document (for the silver model)	ii

- Macintosh é uma marca comercial, cuja licença pertence à Apple Computer, Inc., registada nos E.U.A e em outros países.
- Windows® é uma marca comercial registada da Microsoft Corporation nos Estados Unidos e em outros países.
- IBM PC/AT e VGA são marcas comerciais registadas da IBM Corporation nos E.U.A.
- VESA e DDC™ são marcas comerciais da Video Electronics Standards Association.
- ENERGY STAR é uma marca registada da U.S.
- Adobe e Acrobat são marcas comerciais da Adobe Systems Incorporated.
- Todos os outros nomes de produtos mencionados no presente documento podem ser marcas comerciais ou marcas comerciais registadas das respectivas empresas proprietárias.
- Além disso, os símbolos “™” e “®” não são mencionados em nenhum caso no presente manual.

Precauções

Aviso sobre ligações eléctricas

- Utilize o cabo de alimentação fornecido. Se utilizar um cabo de alimentação diferente, certifique-se de que é compatível com a sua rede eléctrica local.

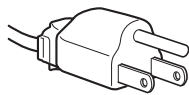
Para os clientes nos E.U.A

Se não utilizar o cabo adequado, este monitor não estará em conformidade com as normas FCC.

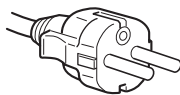
Para os clientes no Reino Unido

Se utilizar o monitor no Reino Unido, certifique-se de que utiliza o cabo de alimentação para o Reino Unido.

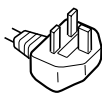
Exemplo de tipos de fichas



para 100 a 120 V
CA



para 200 a 240 V
CA



apenas para 240 V
CA

O equipamento deve ser instalado próximo de uma tomada facilmente acessível

Instalação

Não instale ou deixe o monitor:

- Em locais sujeitos a temperaturas extremas, por exemplo próximo de um aquecedor, grelha de ventilação ou luz solar directa. Ao sujeitar o monitor a temperaturas extremas, como num automóvel estacionado à luz solar directa ou próximo de um respirador de aquecimento, pode provocar deformações na caixa ou avarias.
- Em locais sujeitos a vibrações mecânicas ou embates.
- Próximo de qualquer equipamento que gere um campo magnético forte, como um televisor ou diversos outros electrodomésticos.
- Em locais sujeitos a níveis excessivos de pó, sujidade ou areia, por exemplo próximo de uma janela aberta ou numa saída para o exterior. Se o instalar temporariamente num ambiente externo, certifique-se de que toma as precauções adequadas contra pó e sujidade transportados pelo vento. Caso contrário, poderão ocorrer avarias irreparáveis.

Tenha cuidado para não tocar nas grelhas de ventilação na parte superior traseira do monitor, já que estas aquecem.

Manuseamento do ecrã LCD.

- Não deixe o ecrã LCD voltado para o sol, uma vez que isso pode danificar o ecrã LCD. Tenha cuidado quando colocar o monitor próximo de uma janela.
- Não pressione ou risque o ecrã LCD. Não coloque objectos pesados sobre o ecrã LCD. Isso pode provocar a perda de uniformidade do ecrã ou provocar avarias no painel LCD.
- Se o ecrã for utilizado num local fresco, pode aparecer no ecrã uma imagem residual. Isso não é uma avaria. O ecrã regressa ao normal à medida que a temperatura vai subindo até ao nível de funcionamento normal.
- Se uma imagem parada for visualizada durante um período de tempo prolongado, pode aparecer durante algum tempo uma imagem residual. A imagem residual acabará por desaparecer.
- O painel de LCD aquece durante o funcionamento. Isso não é uma avaria.

Nota sobre o LCD (Monitor de Cristais Líquidos)

Lembre-se de que o ecrã LCD é fabricado com tecnologia de elevada precisão. No entanto, podem surgir constantemente pontos pretos ou pontos de luz brilhante (vermelhos, azuis ou verdes) no ecrã e podem surgir faixas coloridas ou brilho irregular no ecrã LCD. Isso não é uma avaria.

(Pontos eficazes: mais de 99.99%)

Manutenção

- Certifique-se de que desliga a ficha do cabo de alimentação da tomada eléctrica antes de limpar o monitor.
- Limpe o ecrã LCD com um pano macio. Se utilizar um líquido de limpeza de vidros, não utilize qualquer tipo de produto de limpeza que contenha uma solução anti-estática ou aditivo semelhante, uma vez que isso pode riscar o revestimento do ecrã LCD.
- Limpe a caixa, painel e controlos com um pano macio humedecido ligeiramente com uma solução de detergente suave. Não utilize qualquer tipo de superfície abrasiva, pó para arear ou solvente, como álcool ou benzina.
- Não raspe, toque ou bata na superfície do ecrã com itens aguçados ou abrasivos como canetas esferográficas ou chaves de parafusos. Este tipo de contacto pode resultar num tubo de imagem riscado.
- De referir que pode ocorrer deterioração de material ou degradação do revestimento do ecrã LCD se o ecrã for exposto a solventes voláteis, tais como insecticidas, ou se for mantido um contacto prolongado com borracha ou materiais em vinil.

Transporte

- Desligue todos os cabos do monitor. Se utilizar um suporte de altura ajustável, ajuste a sua altura para a posição mais elevada e segure ambos os lados do ecrã LCD cuidadosamente. Tenha cuidado para não riscar o ecrã quando o transportar. Uma queda do monitor poderá provocar ferimentos e o monitor poderá ficar danificado.
- Quando transportar este monitor para reparações ou envio, utilize a caixa de cartão e os materiais de embalagem originais.
- Substitua os pinos de travão para suporte de altura ajustável para corrigir o suporte durante o transporte.

Eliminação do monitor

- Não elimine este monitor com os resíduos domésticos gerais.
- O tubo fluorescente utilizado neste monitor contém mercúrio. A eliminação deste monitor deve ser realizada em conformidade com os regulamentos da sua autoridade de sanidade pública local.

Verificar o nome do modelo do monitor

Verificar primeiro o nome do modelo do monitor

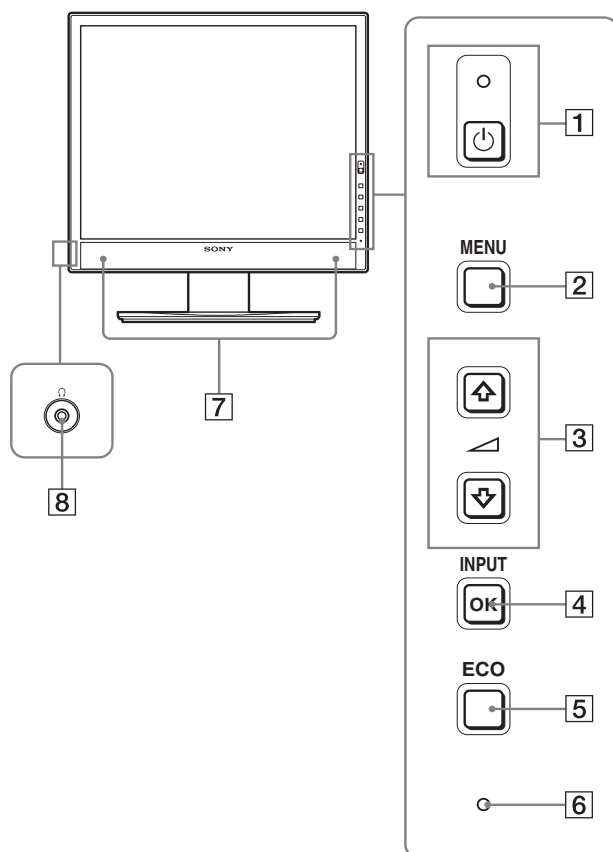
O nome do modelo está localizado na parte de trás do monitor (Exemplo: SDM-X75F).

Não pode utilizar algumas das funções ou opções de menu para determinados modelos de monitor.

Identificação das peças e comandos

Consulte as páginas entre parêntesis para obter mais informações. A ilustração mostra apenas um dos modelos que estão disponíveis para este monitor.

Parte da frente do monitor

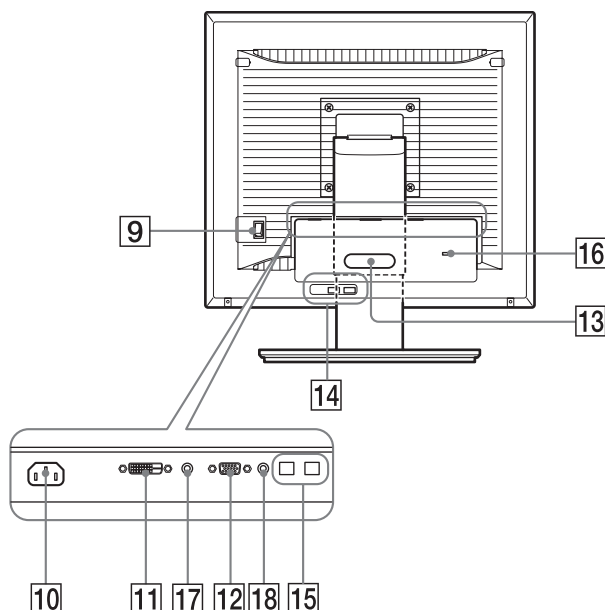


Os conteúdos com a marca * para especificações variam de acordo com os modelos. Para mais informações, ver “Especificações” (página 22).

- 1** **Interruptor (de alimentação) e indicador (de alimentação) (páginas 10, 16)**
O interruptor permite ligar o monitor quando o indicador (de alimentação) é apresentado a vermelho. Para desligar o monitor, prima novamente no interruptor.
Se o indicador (de alimentação) não acender, prima o interruptor MAIN POWER (9).
- 2** **Botão MENU (páginas 12)**
Este botão liga e desliga o ecrã do menu.
- 3** **Botões ↓/↑ e △ (controlo do volume) (página 12)**
Estes botões são utilizados para seleccionar os itens de menu e para efectuar ajustes.
- 4** **Botão OK (página 12)**
Este botão activa o item de menu seleccionado e as regulações efectuadas utilizando os botões ↓/↑ (3).
INPUT (página 11)
Estes botões comutam o sinal de entrada de vídeo entre INPUT1 e INPUT2 quando estão ligados dois computadores ao monitor. (Apenas disponível quando o menu está desactivado.)
- 5** **Botão ECO (página 16)**
Este botão é utilizado para reduzir o consumo de energia. Quando o ecrã de menu não é visualizado, pode também ajustar automaticamente a qualidade de imagem para o sinal de entrada actual enquanto mantém este botão premido durante mais de 3 segundos (ajuste Automático de Um toque). (apenas sinal RGB analógico)
- 6** **Sensor de luz (página 16)**
Este sensor mede a luminosidade da área em redor do monitor. Certifique-se de que não é colocado nada sobre o sensor, p. ex. papel, etc.
- 7** **Colunas estéreo (páginas 9, 16)**
Estas colunas emitem o sinal de áudio em forma de som.
- 8** **Tomada dos auscultadores (páginas 9, 16)**
Esta tomada emite os sinais de áudio para os auscultadores.

PT

Part de trás do monitor



- 9 Interruptor MAIN POWER (página 10)**
Este interruptor MAIN POWER permite ligar e desligar o monitor.
- 10 Conector AC IN (página 9)**
Este conector liga o cabo de alimentação (fornecido).
- 11 Conector de entrada DVI-D (RGB digital) (página 8)**
Este conector recebe os sinais de vídeo RGB digitais que cumprem a norma DVI Rev.1.0.
- 12 Conector de entrada HD15 (RGB analógico) (página 8)**
Este conector recebe sinais de vídeo RGB analógicos (0,700 Vp-p, positivo) e sinais de sincronia.
- 13 Suporte para cabos (página 9)**
Esta peça fixa fios e cabos ao monitor.
- 14 Porta USB a jusante (página 8) (porta USB -apenas modelos equipados)***
Se ligar um rato USB e um teclado USB ao monitor, pode ligar até dois computadores ao monitor, alternando a entrada.
- 15 Porta USB a montante (porta USB -apenas modelos equipados)***
Ligue o cabo USB ao seu computador e monitor.
- 16 Orifício de bloqueio de segurança**
O orifício de bloqueio de segurança deve ser utilizado com o Kensington Micro Saver Security System.
O Micro Saver Security System é uma marca comercial da Kensington.
- 17 Tomada áudio para INPUT1**
Esta tomada recebe sinais de áudio quando está ligada à tomada de saída de áudio de um computador ou outro equipamento de áudio ligado a INPUT1.
- 18 Tomada áudio para INPUT2**
Esta tomada recebe sinais de áudio quando está ligada à tomada de saída de áudio de um computador ou outro equipamento de áudio ligado a INPUT2.

Configuração

Antes de utilizar o seu monitor, certifique-se de que os itens seguintes estão incluídos na caixa de cartão:

- Ecrã LCD
- Cabo de alimentação
- Base do Suporte
- Cabo de sinal de vídeo HD15-HD15 (RGB analógico)
- Cabo de sinal vídeo DVI-D (RGB digital)
- Cabo de áudio (mini-ficha estéreo)
- Cabo USB*
- CD-ROM (software utilitário para Windows/Macintosh, Instruções de utilização, etc.)
- Cartão de garantia
- Guia de configuração rápida

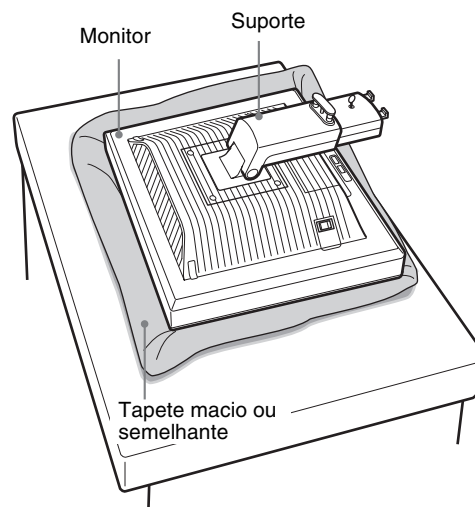
Os conteúdos com marca * para especificações variam de acordo com os modelos. Para mais informações, ver “Especificações” (página 22).

Configuração 1: Monte o suporte

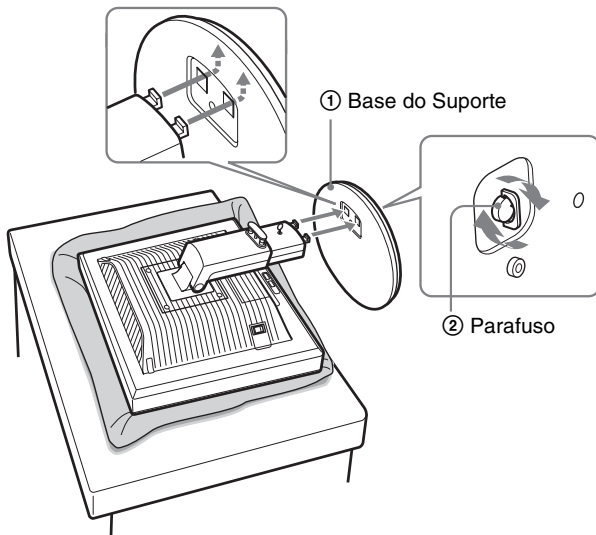
Não pressione o ecrã LCD quando colocar ou endireitar o monitor numa secretária ou superfície semelhante. Pode afectar a uniformidade do ecrã ou danificar o ecrã LCD.

■ Quando utilizar o suporte fornecido

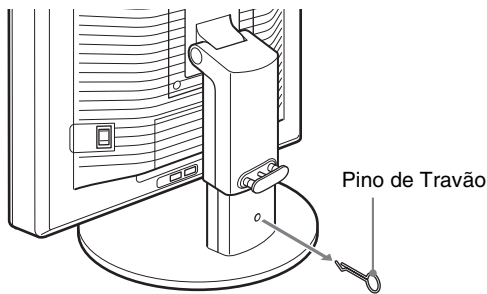
- 1 Abra a caixa de cartão e retire a base de suporte.**
- 2 Confirme os itens fornecidos.**
 - Com o parafuso localizado na parte inferior da Base do Suporte.
- 3 Coloque um tapete macio ou semelhante numa superfície plana, como uma secretária.**
Pode danificar o ecrã LCD e o próprio monitor se colocar o monitor directamente na secretária.
- 4 Retire o monitor da caixa de cartão e depois coloque a estrutura do monitor colocado ao longo da extremidade da secretária.**



- 5 Engate os orifícios da base de suporte nos dentes do suporte para prender. ①
Puxe a pega de aparafusamento para cima para aparafusar a base do suporte de forma segura. ②
Certifique-se de que o parafuso está bem fixo e rode a pega de aparafusamento de volta para trás.



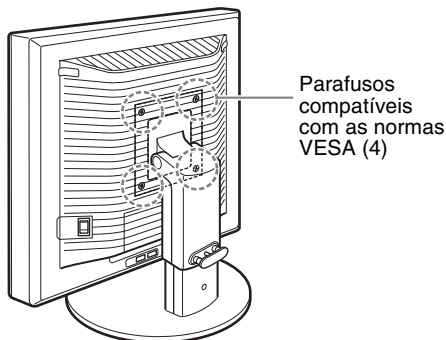
- 6 Retire o pino do travão depois de levantar o suporte de altura ajustável até este ficar direito.



Nota

Não retire o pino de travão enquanto é colocado o suporte. Pode cair e provocar ferimentos se o pescoço do suporte sair de forma impetuosa da base de suporte.

■ Quando utilizar o Suporte VESA



Pode aplicar um suporte VESA em outras marcas, removendo o suporte fornecido aplicado ao monitor.

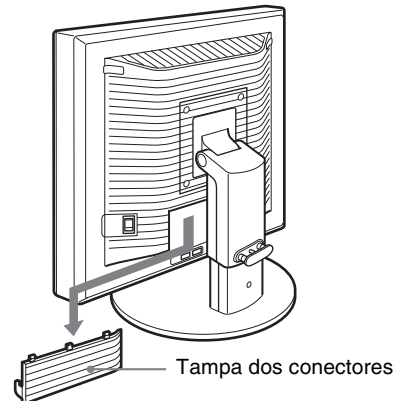
Configuração 2: Ligar os cabos do sinal de vídeo

- Desligue o monitor e o computador antes de ligar.

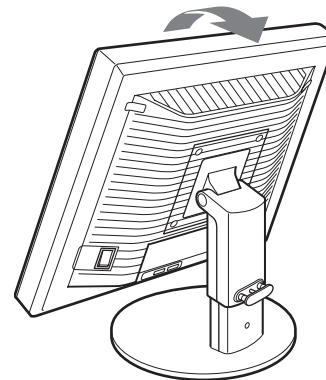
Notas

- Não toque nos pinos do conector do cabo do sinal de vídeo, uma vez que isso pode dobrar os pinos.
- Verifique o alinhamento do conector para evitar dobrar os pinos do conector do cabo de sinal vídeo.

- 1 Faça deslizar para baixo a tampa dos conectores.



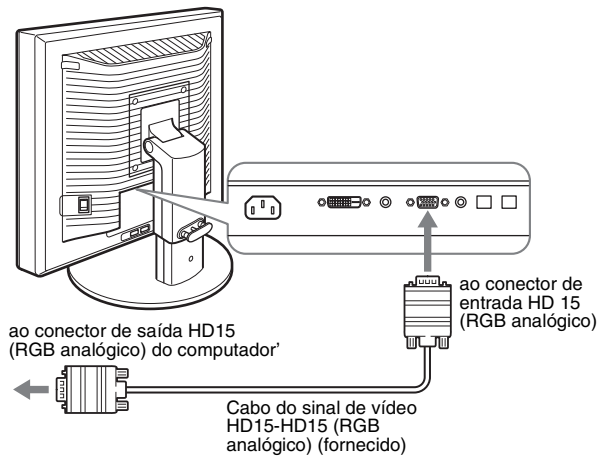
- 2 Incline o monitor para cima.
E, em seguida, desloque o monitor para um ângulo superior.



3 Ligue os cabos do sinal de vídeo ao monitor.

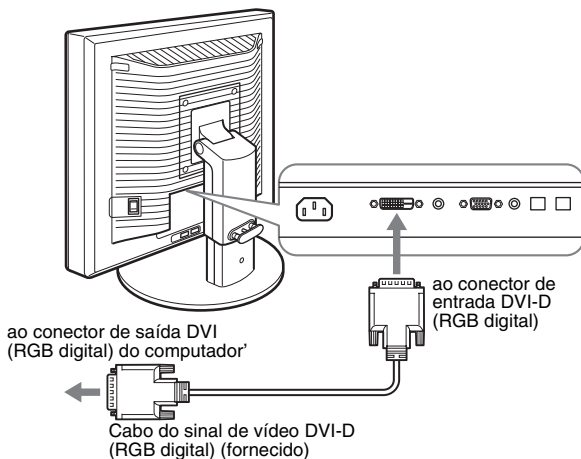
■ Ligue um computador equipado com um conector de saída HD15 (RGB analógico)

Utilizando o cabo de sinal de vídeo HD15-HD15 (RGB analógico) fornecido, ligue o computador ao conector de entrada HD 15 (RGB analógico) do monitor*.



■ Ligue um computador equipado com um conector de saída DVI (RGB digital)

Utilizando o cabo do sinal vídeo DVI-D (RGB digital) fornecido, ligue o computador ao conector de entrada DVI-D (RGB digital) do monitor*.



Configuração 3: Ligar o rato USB e o teclado USB (porta USB, apenas em modelos equipados)*

Se ligar o rato USB e o teclado USB, pode alternar entre as entradas frontais e traseiras (função KVM).

Para mais detalhes, consulte “Função KVM” (página 17).

Se não utilizar um rato USB e um teclado USB para o seu monitor, avance para a Configuração 4.

1 Ligue o cabo fornecido entre o monitor e o computador.

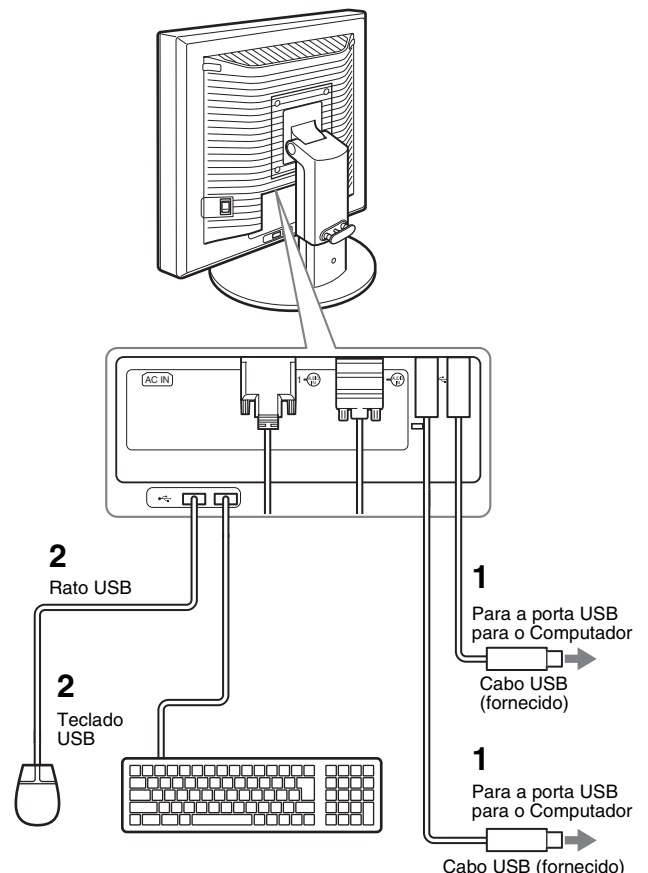
2 Ligue um rato USB e um teclado USB ao monitor.

Para Utilizadores Macintosh:

Se ligar a porta USB a jusante a um teclado Macintosh com um botão de funcionamento, é possível que o botão de funcionamento no teclado não possa ser ligado. Ligue o botão de funcionamento do seu computador ou ligue o teclado directamente ao seu computador e ligue a respectiva alimentação e, em seguida, ligue a porta USB a jusante ao teclado.

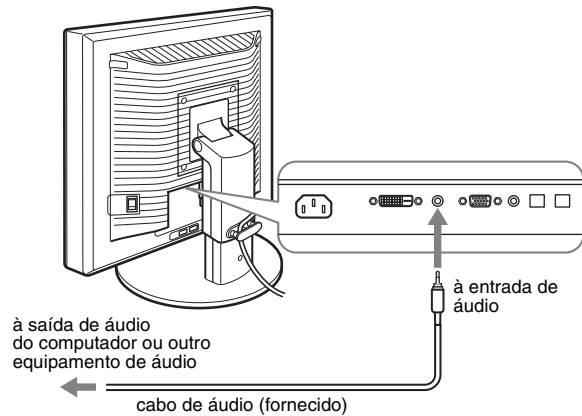
Notas

- A porta USB deste monitor é compatível com o Windows 2000 / Windows XP Professional / Windows XP Home edition / Macintosh.
- Se o rato USB e o teclado USB já estiverem ligados ao seu computador, retire o rato USB e o teclado USB em simultâneo.
- Esta Configuração destina-se apenas para computadores e SO compatíveis com USB. Para obter mais informações, consulte as instruções de funcionamento do seu computador ou SO.



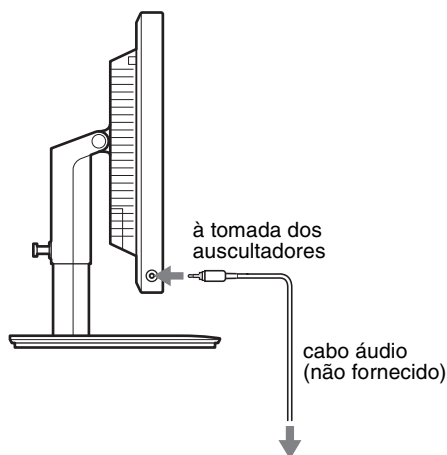
Configuração 4: Ligar os cabos de áudio

Ligar a tomada de entrada áudio do monitor e tomada de saída áudio do computador ou outro equipamento áudio, utilizando o cabo áudio fornecido.



■ Quando pretender ouvir música utilizando os auscultadores

Ligue o cabo de áudio (não fornecido) de forma segura à tomada dos auscultadores do monitor.

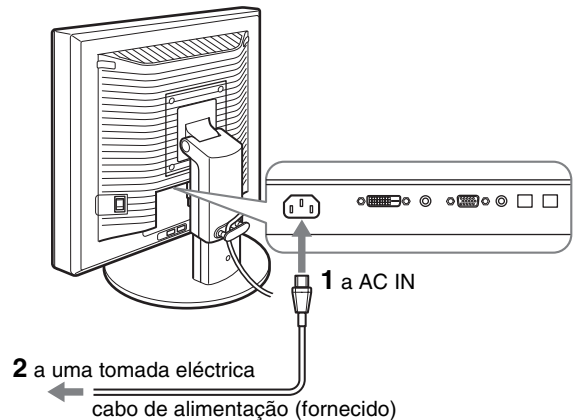


A saída áudio será modificada quando a ligação de entrada e saída áudio do monitor tiver sido completada.

Se utilizar as colunas do monitor ou os auscultadores, também pode ouvir música a partir do seu computador ou outro equipamento áudio que esteja ligado às tomadas de entrada áudio do monitor. Para mais detalhes, consulte “Controlar o volume” na página 16.

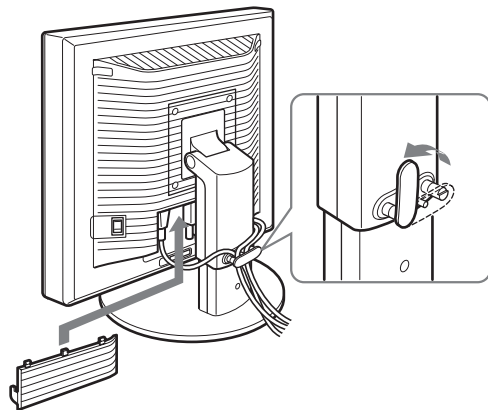
Configuração 5: Ligar o cabo de alimentação

- 1 Ligue correctamente o cabo de alimentação fornecido ao conector AC IN do monitor.
- 2 Ligue correctamente a outra extremidade a uma tomada eléctrica.



Configuração 6: Prenda os fios e feche a tampa dos conectores

- 1 Desloque os fios e os cabos através do suporte do cabo tal como ilustrado.
- 2 Feche a tampa dos conectores.

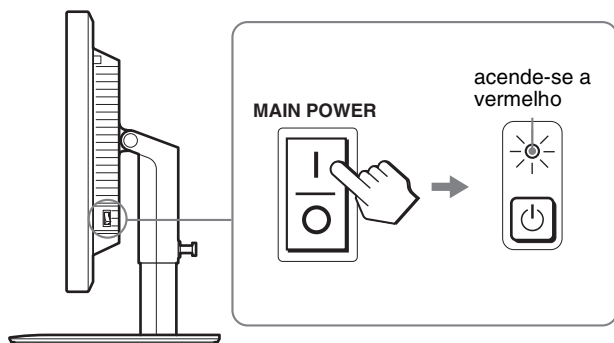


Nota

Quando juntar os fios e cabos, não se esqueça de lhes dar alguma folga. Se forem puxados com força, podem sair dos conectores ou fichas quando ajustar o ângulo de ecrã. Se esticar demasiado os fios e cabos, eles podem ficar danificados.

Configuração 7: Ligar o monitor e o computador

- 1 **Certifique-se de que o Indicador  (alimentação) pisca com luz vermelha. No momento de compra, o interruptor MAIN POWER está ligado na posição (I).**

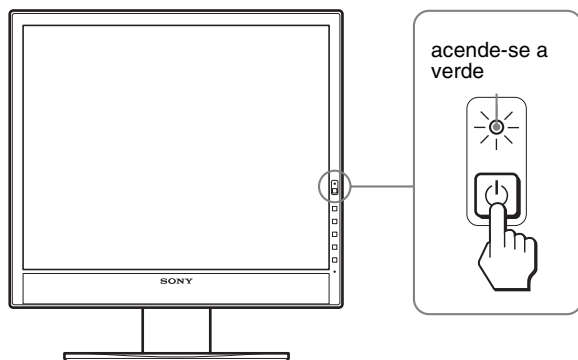


Nota

Quando o interruptor MAIN POWER do lado direito do seu monitor não está regulado para a posição (II), regule para a posição (II) e certifique-se de que o indicador  (alimentação) pisca a vermelho.

- 2 **Prima o interruptor (de alimentação)  localizado na parte direita da frente do monitor.**

O indicador (de alimentação)  acende-se a luz verde.



- 3 **Ligue o computador.**

Se não surgir qualquer imagem no ecrã

- Verifique se o cabo de alimentação e os cabos do sinal de vídeo estão correctamente ligados.
- Se surgir “NO INPUT SIGNAL” no ecrã:
 - O computador encontra-se no modo de economia de energia. Tente premir uma tecla do teclado ou movimentar o rato.
 - Verifique que a definição do sinal de entrada está correcta, premindo o Botão OK (página 11).
- Se surgir “CABLE DISCONNECTED” no ecrã:
 - Verifique se os cabos do sinal de vídeo estão correctamente ligados.
 - Verifique que a definição do sinal de entrada está correcta, premindo o Botão OK (página 11).
- Se “OUT OF RANGE” surgir no ecrã:
Ligue o ecrã antigo novamente. Em seguida, regule a placa gráfica do computador dentro das seguintes gamas.

	RGB analógico	RGB digital
Frequência horizontal	28–80 kHz	28–64 kHz
Frequência vertical	48–75 Hz	60 Hz
Resolução	1280 × 1024 ou menos	

Para mais informações sobre as mensagens no ecrã, consulte “Sintomas e soluções dos problemas” na página 19.

Não são necessários controladores específicos

O monitor está em conformidade com a norma Plug & Play “DDC” e detecta automaticamente todas as informações do monitor. Não é necessário instalar um controlador específico no computador. Na primeira vez que liga o seu computador depois de ligar o monitor, pode surgir no ecrã o Assistente de configuração. Neste caso, siga as instruções no ecrã. O monitor Plug & Play é seleccionado automaticamente para que possa utilizar este monitor.

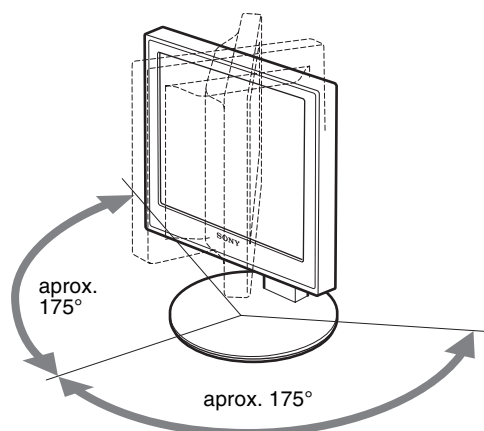
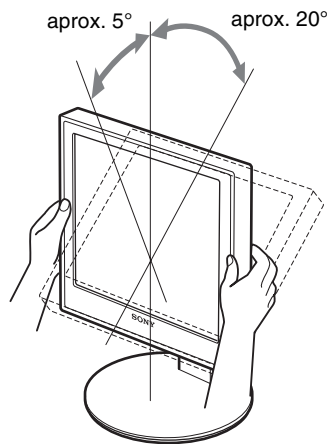
A frequência vertical é definida para 60 Hz.

Uma vez que as cintilações no monitor são discretas, pode utilizá-lo tal como está. Não é necessário definir a frequência vertical para qualquer valor elevado particular.

Configuração 8: Ajustar a inclinação e a altura

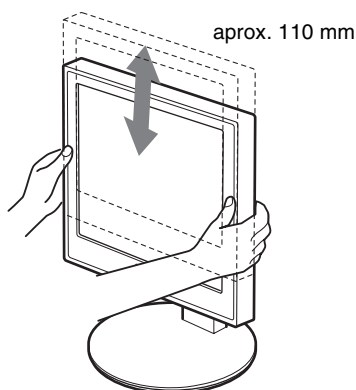
Este monitor pode ser regulado dentro dos ângulos indicados abaixo.

Agarre nas partes laterais do painel LCD e, em seguida, regule os ângulos do ecrã.



Quando utilizar o suporte de altura ajustável, a altura pode ser ajustada conforme indicado em baixo.

Segure em ambas as extremidades do ecrã LCD e, em seguida, ajuste a altura do ecrã.

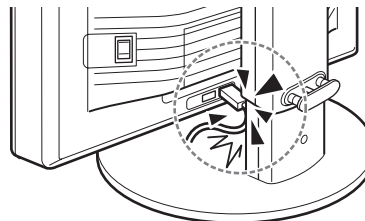


Para utilizar o monitor confortavelmente

Regule o ângulo de visualização do monitor de acordo com a altura da secretária e cadeira e de forma a que a luz não seja reflectida pelo ecrã para os olhos.

Notas

- Ao ajustar a posição do monitor, certifique-se de que não o faz embater ou os cabos ou outros dispositivos USB contra os objectos em seu redor. Certifique-se de que desloca o monitor de forma segura.
- Não coloque quaisquer objectos por baixo do monitor quando regular a altura do suporte. Pode ser danificado acidentalmente.
- Quando ligar os produtos USB ou dispositivos USB ao monitor, certifique-se de que não os embate contra a Base do Suporte. Ao ajustar a inclinação e a altura do monitor, o monitor pode ficar danificado, dependendo do tamanho dos produtos ou dispositivos. (porta USB, apenas em modelos equipados)



Seleccionar o sinal de entrada (INPUT1/INPUT2)

PT

Prima o botão OK.

O sinal de entrada é alterado cada vez que premir o botão OK.



Mensagem no ecrã
(Surge durante cerca de 5 segundos no canto superior esquerdo.)

Configuração do sinal de entrada

INPUT1 : DVI-D

Conector de entrada DVI-D (RGB digital) para INPUT1

INPUT2 : HD15

Conector de entrada HD15 (RGB analógico) para INPUT2

Personalizar o Monitor

Antes de efectuar regulações

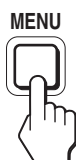
Faça a ligação do monitor e computador, depois ligue-os. Para melhores resultados, aguarde durante pelo menos 30 minutos antes de fazer quaisquer regulações depois do monitor ser ligado ao computador e de ser ligado.

Pode efectuar diversas regulações no monitor utilizando o menu no ecrã.

Navegar o menu

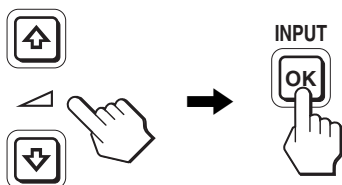
1 Visualize o menu principal.

Prima o botão MENU para visualizar o menu principal no seu ecrã.



2 Seleccione o menu que pretende regular.

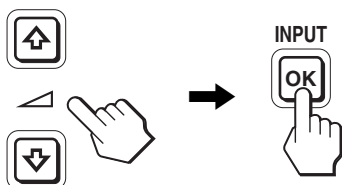
Prima os botões ↓/↑ para visualizar o menu desejado. Prima o botão OK para seleccionar o item de menu.



3 Regule o item.

Prima os botões ↓/↑ para fazer as regulações, depois prima o botão OK.

Quando prime o botão OK, a definição é memorizada, depois o monitor regressa ao menu anterior.



4 Feche o menu.

Prima o botão MENU uma vez para regressar à visualização normal. Se não forem premidos quaisquer botões, o menu fecha automaticamente após 45 segundos.



■ Repor as regulações para as predefinições

É possível repor as regulações utilizando o menu RESET. Para mais informações sobre a reposição das regulações, consulte →← (RESET) na página 15.

Lista de opções de menu

	SDM-X75F/X95F SDM-X75K/X95K
 menu PICTURE ADJUST	
MODE (ECO mode)	HIGH
	MIDDLE
	LOW
	AUTO ¹⁾
 BACKLIGHT	☒ ¹⁾
 CONTRAST	☒ ^{1) 2)}
 BRIGHTNESS	☒ ²⁾
 GAMMA	☒ ²⁾
 COLOR	9300K
	6500K
	sRGB ²⁾
	USER (GAIN e BIAS)
 SHARPNESS	☒
→← MODE RESET	☒
 SCREEN	AUTO
	PHASE
	PITCH
	H CENTER
	V CENTER
 MENU POSITION	☒
 INPUT SENSING	AUTO ON
	INPUT1
	INPUT2
	AUTO OFF
 LANGUAGE	ENGLISH
	FRANÇAIS
	DEUTSCH
	ESPAÑOL
	ITALIANO
	NEDERLANDS
	SVENSKA
	РУССКИЙ
	日本語
	中文
→← RESET	OK
	CANCEL
 MENU LOCK	ON
	OFF

¹⁾ Quando o modo ECO está definido para “AUTO,” não é possível ajustar BACKLIGHT e CONTRAST.

²⁾ CONTRAST, BRIGHTNESS, e GAMMA não são reguláveis quando “sRGB” está seleccionado.

menu PICTURE ADJUST

Itens	Prima o botão ↑	Prima o botão ↓
MODE	Selecione o modo ECO.	
HIGH	Selecione o brilho do seu monitor entre “HIGH,” “MIDDLE,” “LOW,” ou “AUTO” para reduzir o consumo de energia.	
MIDDLE		
LOW	Pode definir uma variedade do modo seleccionando uma entrada.	
AUTO		
 BACKLIGHT	Confere brilho ao ecrã.	Escurece o ecrã.
 CONTRAST	Aumenta o contraste da imagem.	Reduz o contraste da imagem.
 BRIGHTNESS	Confere brilho à imagem (etiqueta preta).	Retira brilho à imagem (etiqueta preta).
 GAMMA	Funções Pode ajustar as suas imagens no ecrã para o colorido original.	

Notas

- Quando selecciona “sRGB,” não é possível ajustar CONTRAST, BRIGHTNESS, e GAMMA.
- Quando o modo ECO está definido para “AUTO,” não é possível ajustar BACKLIGHT e CONTRAST.

Itens

 COLOR	
Opções	Funções
9300K	Tom azulado
6500K	Tom avermelhado
sRGB ¹⁾	Quando selecciona “sRGB” a cor é ajustada para o perfil sRGB. (A definição de cor sRGB é um protocolo de espaço de cor padrão da indústria concebido para produtos de informática.) Quando selecciona “sRGB,” as definições de cor do seu computador têm de estar definidas para o perfil sRGB.
USER	Pode efectuar ajustes secundários a áreas mais claras (GAIN: etiqueta branca) e áreas mais escuras (BIAS: etiqueta preta). Também pode armazenar a definição de cor na memória.

¹⁾ Se um computador ou outro equipamento ligado ao monitor não estiver em conformidade com sRGB, a cor não pode ser ajustada para o perfil sRGB.

Quando selecciona “sRGB,” não é possível ajustar CONTRAST, BRIGHTNESS, e GAMMA.

Se definiu o modo ECO para “AUTO” não é possível seleccionar “sRGB.”

Itens	Prima os botões ↓/↑
 SHARPNESS	Regular para aumentar a nitidez do contorno das imagens, etc.

Itens

→← MODE RESET

Opções	Funções
OK	As opções BACKLIGHT, CONTRAST, BRIGHTNESS, GAMMA, COLOR e SHARPNESS podem ser repostas para a pré-definição.
CANCEL	Para cancelar a reposição e regressar ao ecrã do menu.

menu SCREEN (apenas sinal RGB analógico)

■ Função de regulação automática da qualidade da imagem

Quando o monitor receber um sinal de entrada, a posição e a nitidez (fase/intensidade) da imagem são ajustadas automaticamente. Isto garante que o ecrã apresente uma imagem nítida (página 16).

Nota

Enquanto a função de regulação automática da qualidade da imagem está activada, apenas o interruptor  (de alimentação) está operacional.

Se a função de regulação automática da qualidade da imagem deste monitor parecer não ter regulado totalmente a imagem

O utilizador pode continuar a regular automaticamente a qualidade da imagem para o sinal de entrada actual. (Consulte AUTO abaixo.)

Se ainda for necessário efectuar ajustes à qualidade da imagem

O utilizador pode regular manualmente a nitidez (fase/intensidade) e posição (posição horizontal/vertical) da imagem’.

Estas regulações são guardadas na memória e recuperadas automaticamente quando o monitor recebe o mesmo sinal de entrada. Estas definições podem ter de ser repetidas se alterar o sinal de entrada, depois de ligar novamente o seu computador.

Itens	Funções
AUTO	Efectue os ajustes adequados à fase, intensidade e posição vertical e horizontal em relação ao sinal de entrada actual e guarde-os.

■ Regule a nitidez e posição da imagem’ manualmente (PHASE/PITCH/H CENTER/V CENTER)

O utilizador pode ajustar a nitidez e posição da imagem’ do seguinte modo.

- 1 Defina a resolução para 1280 × 1024 no computador.
- 2 Coloque o CD-ROM.
- 3 Inicie o CD-ROM e o padrão de teste será apresentado.

Para utilizadores do Windows

Quando a Execução automática é efectuada:

- ① Faça clique sobre “Ferramenta de Ajuste do Ecrã (Utilitário)”.
- ② Faça clique sobre “Adjust” e confirme a resolução, depois faça clique sobre “Next”.

O padrão de teste para PITCH, PHASE, H CENTER e V CENTER parece estar correcto.

Quando a Execução automática não é efectuada:

- ① Abrir “My Computer” e faça clique com o botão direito do rato sobre o ícone do CD-ROM. Ir para “Explorer” e abrir o ícone do CD-ROM.
- ② Seleccionar [Windows] e depois abrir [Utility].
- ③ Inicializar [Win_Utility.exe].

Surge o padrão de teste.

Para utilizadores de Macintosh

- ① Abrir [Utility] e depois seleccionar [Mac].
- ② Inicializar [Mac_Utility.exe]

Surge o padrão de teste.

Itens	Prima os botões ↓/↑
PHASE	Minimiza as faixas horizontais no ecrã.
PITCH	As faixas verticais ficam esbatidas.
H CENTER	Regule a posição da imagem quando a sua imagem não aparecer no centro do ecrã.
V CENTER	

↔ menu MENU POSITION

Itens	Prima os botões ↓/↑
MENU POSITION	Pode alterar a posição de visualização de menu no ecrã. Pode seleccionar uma de 9 posições.

⇒ menu INPUT SENSING

Esses modelos de entrada digital buscam quaisquer sinais de entrada. Pode alternar os sinais para a frente e para trás automaticamente.

Itens	Funções
AUTO ON	Quando a entrada seleccionada não revela qualquer sinal, ou quando selecciona uma entrada com o botão OK e se esta não tiver qualquer sinal de entrada, surge uma mensagem no ecrã (página 18). De seguida, o monitor verifica o sinal de entrada e muda para outra entrada automaticamente. Quando a entrada é alterada, a entrada seleccionada é visualizada no canto superior esquerdo do ecrã. Quando não existe sinal de entrada, o monitor entra automaticamente no modo de economia de energia.

Itens	Funções
INPUT 1	Quando ligar o monitor, INPUT1 ou INPUT2 serão seleccionadas como definição de prioridade (INPUT SENSING não irá funcionar).
INPUT 2	
AUTO OFF	A entrada não é mudada automaticamente. Prima o botão OK para mudar a entrada.

🗨 menu LANGUAGE

Itens	Prima os botões ↓/↑
ENGLISH	Inglês
FRANÇAIS	Françês
DEUTSCH	Alemão
ESPAÑOL	Espanhol
ITALIANO	Italiano
NEDERLANDS	Holandês
SVENSKA	Sueco
РУССКИЙ	Russo
日本語	Japonês
中文	Chinês

↶ menu RESET (repor na predefinição)

Itens	Funções
OK	Para repor todos os dados de regulação para a predefinição excepto a definição 🗨 (LANGUAGE).
CANCEL	Para cancelar a reposição e regressar ao ecrã do menu.

🔒 menu MENU LOCK

Itens	Funções
ON	Apenas o interruptor ⏻ (de alimentação) funciona. Se tentar qualquer outra operação, o ícone 🔒 (MENU LOCK) surge no ecrã.
OFF	Defina 🔒 (MENU LOCK) para desligado. Se 🔒 (MENU LOCK) tiver sido definido para ON, quando premir o botão MENU, 🔒 (MENU LOCK) é automaticamente seleccionado.

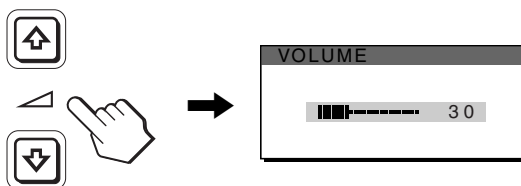
Características Técnicas

Controlar o volume

Se utilizar as colunas ou os auscultadores do monitor, pode ouvir o som do seu computador ou outro equipamento áudio ligado às tomadas de entrada de áudio do monitor.

Pode controlar o volume utilizando um menu “Volume” diferente do menu principal.

- 1 Carregue nos botões ↓/↑ quando não aparecer nenhum menu no ecrã.



- 2 Carregue nos botões ↓/↑ para controlar o volume. O menu desaparece automaticamente após 5 segundos.

Notas

- Não pode ajustar o volume enquanto o menu principal for apresentado no ecrã.
- Quando o seu monitor estiver no modo de economia de energia, não sai som das colunas nem dos auscultadores.

Função de economia de energia

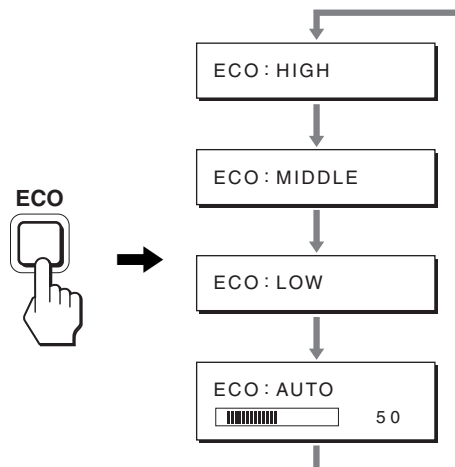
Este monitor cumpre as directrizes de economia de energia definidas por VESA, ENERGY STAR, e NUTEK. Se o monitor estiver ligado a um computador ou placa gráfica de vídeo que seja DPMS (Norma de Gestão de Energia de Ecrã) para entrada Analógica / DMPM (Gestão de Energia de Monitores Digitais DVI) para entrada Digital, o monitor irá reduzir automaticamente o consumo de energia conforme mostrado abaixo.

Modo de energia	🔌 indicador (de alimentação)
funcionamento normal	verde
não activo ¹⁾ (em espera)	laranja
desligado	vermelho
alimentação principal desligada	desligada

¹⁾ Quando o computador entra no modo “não activo”, o sinal de entrada é cortado e surge no ecrã NO INPUT SIGNAL. Após 5 segundos, o monitor entra no modo de economia de energia. “em espera” é o modo de economia de energia definido pela Environmental Protection Agency.

Reduzir o consumo de energia (modo ECO)

Se premir repetidamente o botão ECO na frente do monitor, pode seleccionar o brilho de ecrã.



Cada modo surge no ecrã e o brilho do ecrã é reduzido de acordo com o modo. O menu desaparece automaticamente após cerca de 5 segundos.

O brilho de ecrã e consumo de energia são reduzidos quando o modo muda de HIGH para MIDDLE e para LOW.

A predefinição de brilho do ecrã está definida para HIGH.

Função de ajuste da luminosidade automático (sensor de luz)

Este monitor é fornecido com uma função para ajuste automático da luminosidade do ecrã de acordo com a luminosidade ambiente. A luminosidade do ecrã é definida para o nível mais apropriado se definir o modo ECO para AUTO com o botão ECO na parte dianteira do monitor, ou no menu PICTURE ADJUST. A predefinição da luminosidade do ecrã está definida para HIGH. Além disso, quando definir o modo ECO para “AUTO” com o botão ECO na parte dianteira do monitor, a barra de regulação é apresentada. Pode regular a barra com os botões ↓/↑. A luminosidade do ecrã muda de acordo com o nível que definiu.

Função de regulação automática da qualidade da imagem (apenas sina RGB analógico)

Quando o monitor recebe um sinal de entrada, este regula automaticamente a posição e nitidez (fase/intensidade) da imagem, garantindo que surge uma imagem nítida no ecrã.

O modo de predefinição de fábrica

Quando o monitor recebe um sinal de entrada, estabelece automaticamente a correspondência entre o sinal e um dos modos predefinidos de fábrica na memória do monitor para proporcionar uma imagem de alta qualidade no centro do ecrã. Se o sinal de entrada corresponder ao modo predefinido de fábrica, a imagem aparece automaticamente no ecrã com as regulações predefinidas adequadas.

Se os sinais de entrada não corresponderem a um dos modos predefinidos de fábrica

Quando o monitor recebe um sinal de entrada que não corresponde a um dos modos predefinidos de fábrica, a função de regulação automática da qualidade da imagem deste monitor é activada para garantir que surge sempre no ecrã uma imagem nítida (dentro das gamas de frequência do monitor):

Frequência horizontal: 28–80 kHz

Frequência vertical: 48–75 Hz

Consequentemente, na primeira vez que o monitor recebe sinais de entrada que não correspondem a um dos modos predefinidos de fábrica, o monitor pode demorar mais tempo do que o normal a exibir a imagem no ecrã. Estes dados de regulação são armazenados automaticamente na memória para que, da próxima vez, o monitor funcione da mesma forma como quando o monitor recebe os sinais que correspondem a um dos modos predefinidos de fábrica.

Se o utilizador regular manualmente a fase, intensidade e posição da imagem

Para alguns sinais de entrada, a função de regulação automática da qualidade da imagem deste monitor pode não regular totalmente a posição da imagem, a fase e a intensidade. Neste caso, o utilizador pode definir estas regulações manualmente (página 14). Se definir estas regulações manualmente, estas ficam armazenadas na memória como modos de utilizador e são acedidas automaticamente sempre que o monitor recebe os mesmos sinais de entrada.

Nota

Enquanto a função de regulação automática da qualidade da imagem está activada, apenas o interruptor  (de alimentação) funciona.

Função KVM (função Teclado-Vídeo-Rato)*

Pode utilizar até dois computadores para efectuar a ligação entre um rato USB e um teclado USB, alternando o botão INPUT/OK (página 8) entre a parte frontal e posterior.

Acerca da porta USB

- Recomendamos que ligue o rato USB e o teclado USB à porta USB do monitor. Se ligar os aparelhos que são incompatíveis com o monitor, o monitor pode não funcionar correctamente. Ou os aparelhos que são compatíveis com Bluetooth podem não funcionar correctamente.
- A porta USB do monitor é compatível com Velocidade Total USB (Máx 12 Mbps).

Notas

- Mesmo quando prime o botão INPUT/OK, os computadores podem não poder mudar rapidamente entre frente e traseira.
- Instale o controlador USB mais recente para usar aparelhos USB. A versão mais antiga de controlador USB pode não funcionar correctamente.
- Quando utilizar um hub USB, defina os sinais de entrada para AUTO OFF com o menu INPUT SENSING.

Resolução de problemas

Antes de contactar a assistência técnica, consulte esta secção.

Mensagens no ecrã

Se existir algum problema com o sinal de entrada, surge no ecrã uma das seguintes mensagens. Para resolver o problema, consulte “Sintomas e soluções dos problemas” na página 19.

Se “OUT OF RANGE” surgir no ecrã

Isso indica que o sinal de entrada não é especificado pelas especificações do monitor. Verifique os seguintes itens.

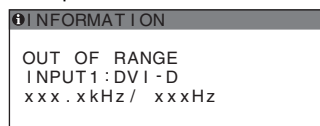
Para mais informações sobre mensagens no ecrã, consulte “Sintomas e soluções dos problemas” na página 19.

Se “xxx.x kHz/xxx Hz” for visualizado

Isso indica que a frequência horizontal ou vertical não é suportada pelas especificações do monitor.

Os valores indicam as frequências horizontais e verticais do sinal de entrada actual.

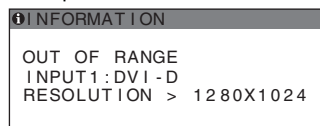
Exemplo



Se “RESOLUTION > 1280 × 1024” for visualizado

Isso indica que a resolução não é suportada pelas especificações do monitor (1280 × 1024 ou inferior).

Exemplo

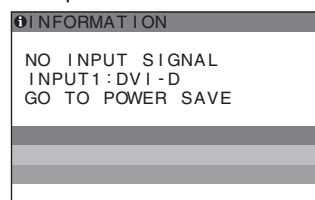


Se “NO INPUT SIGNAL” surgir no ecrã,

Isso indica que não é recebido qualquer sinal através do conector seleccionado actualmente.

Quando INPUT SENSING (página 15) está definida para ON, o monitor encontra outro sinal de entrada e muda a entrada automaticamente.

Exemplo



Quando não é possível encontrar os sinais de entrada, surge a mensagem “GO TO POWER SAVE”.

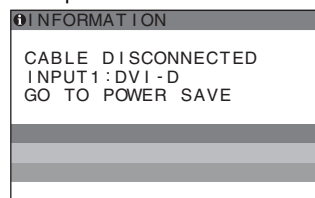
Cerca de 5 segundos mais tarde, o modo de economia de energia é iniciado.

Se “CABLE DISCONNECTED” surgir no ecrã

Isso indica que o cabo do sinal de vídeo foi desligado do conector seleccionado actualmente.

Quando INPUT SENSING (página 15) está definida para ON, o monitor encontra outro sinal de entrada e muda a entrada automaticamente.

Exemplo



Quando não é possível encontrar os sinais de entrada, surge a mensagem “GO TO POWER SAVE”.

Cerca de 45 segundos mais tarde, o modo de economia de energia é iniciado.

Sintomas e soluções dos problemas

Se ocorrer um problema como resultado de um computador ou outro equipamento ligado, consulte o manual de instruções do computador/equipamento' ligado.

Sintoma	Verifique estes itens
Sem imagem	
Se o indicador  (alimentação) não estiver ligado ou se o indicador  (alimentação) não acender quando o interruptor  (alimentação) for premido:	• Verifique se o cabo de alimentação está ligado correctamente. • Verifique se o interruptor MAIN POWER está ligado no monitor (página 10).
Se o indicador 1 (alimentação) ficar vermelho quando ligado:	• Verifique se o interruptor  (de alimentação) está ligado.
Se CABLE DISCONNECTED surgir no ecrã	• Verifique se o cabo do sinal de vídeo está ligado correctamente e se todas as fichas estão bem encaixadas nas respectivas tomadas (página 7). • Verifique se os pinos do conector de entrada de vídeo não estão dobrados ou afundados. • Verifique se a definição de selecção de entrada está correcta (página 11). • Está ligado um cabo do sinal de vídeo não fornecido. Se ligar um cabo do sinal de vídeo não fornecido, CABLE DISCONNECTED pode surgir no ecrã. Isso não é uma avaria.
Se surgir a mensagem de aviso "NO INPUT SIGNAL" no ecrã ou se o indicador  (alimentação) ficar laranja quando ligado:	• Verifique se o cabo do sinal de vídeo está ligado correctamente e se todas as fichas estão bem encaixadas nas respectivas tomadas (página 7). • Verifique se os pinos do conector de entrada de vídeo não estão dobrados ou afundados. • Verifique se a definição de selecção de entrada está correcta (página 11). ■ Problemas provocados por um computador ou outro equipamento ligado e não provocado pelo monitor • O computador encontra-se no modo de economia de energia. Tente premir uma tecla do teclado ou movimentar o rato. • Verifique se a placa gráfica está instalada correctamente. • Verifique se a alimentação do computador está ligada. • Reinicie o computador.
Se OUT OF RANGE surgir no ecrã (página 18):	■ Problemas provocados por um computador ou outro equipamento ligado e não provocado pelo monitor • Verifique se a gama de frequências de vídeo está dentro da que está especificada para o monitor. Se substituiu um monitor antigo por este monitor, ligue novamente o monitor antigo e regule a placa gráfica do computador' dentro das seguinte gamas: Horizontal: 28 – 80 kHz (RGB analógico), 28 – 64 kHz (RGB digital) Vertical: 48 – 75 Hz (RGB analógico), 60 Hz (RGB digital) Resolução: 1280 × 1024 ou inferior
Se estiver a utilizar o Windows:	• Se substituiu um monitor antigo por este monitor, volte a ligar o monitor antigo e faça o seguinte. Seleccione "SONY" a partir da lista de "Fabricantes" e seleccione o nome de modelo desejado da lista de "Modelos" no ecrã de selecção de dispositivos do Windows. Se o nome de modelo deste monitor não surgir na lista de "Modelos" , tente "Plug & Play."
Se estiver a utilizar um sistema Macintosh:	• Na ligação a um computador Macintosh, utilize um adaptador (não fornecido), se necessário. Ligue o adaptador ao computador antes de ligar o cabo do sinal de vídeo.
A imagem cintila, ressalta, oscila ou está desordenada	• Regule a intensidade e fase (apenas sinal RGB analógico) (página 14). • Tente ligar o monitor a uma tomada de CA diferente, de preferência num circuito diferente. ■ Problemas provocados por um computador ou outro equipamento ligado e não provocado pelo monitor • Verifique o manual da placa gráfica para obter a definição correcta do monitor. • Verifique se o modo gráfico (VESA, Macintosh 19" a cores, etc.) e a frequência do sinal de entrada são suportados por este monitor. Mesmo que a frequência esteja dentro da gama adequada, algumas placas gráficas podem ter um impulso de sincronia que é demasiado estreito para que o monitor efectue uma sincronia correcta. • Este monitor não processa sinais entrelaçados. Defina para sinais progressivos. • Regule a taxa de actualização do computador'(vertical frequency) para obter a melhor imagem possível.

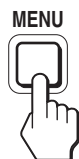
PT

Sintoma	Verifique estes itens
A imagem está indistinta.	- Regule o brilho e contraste (página 14). - Regule a intensidade e fase (apenas sinal RGB analógico) (página 14). ■ Problemas provocados por um computador ou outro equipamento ligado e não provocado pelo monitor - Defina a resolução para 1280 × 1024 no computador.
A imagem apresenta sombras.	- Elimine a utilização de extensões de cabo de vídeo e/ou caixas de comutação de vídeo. - Verifique se todas as fichas estão bem encaixadas nas respectivas tomadas.
A imagem não está centrada ou dimensionada de forma correcta (apenas sinal RGB analógico)	- Regule a intensidade e a fase (página 14). - Regule a posição da imagem (página 14). De referir que alguns modos de vídeo não enchem o ecrã até às margens.
A imagem está demasiado pequena.	■ Problemas provocados por um computador ou outro equipamento ligado e não provocado pelo monitor Defina a resolução para 1280 × 1024 no seu computador.
A imagem está escura.	- Regule a contraluz (página 14). - Regule o brilho (página 14). - Regule a gama no menu GAMMA (página 14). - Demora alguns minutos até que o ecrã fique claro depois de ligar o monitor. - O ecrã pode ficar mais escuro, dependendo no modo ECO que seleccionou.
É visível um padrão ondulado ou elíptico (moiré).	Regule a intensidade e fase (apenas sinal RGB analógico) (página 14).
A cor não é uniforme.	Regule a intensidade e fase (apenas sinal RGB analógico) (página 14).
O branco não parece branco.	Regule a temperatura da cor (página 14).
Os botões do monitor não funcionam (O  surge no ecrã)	Se MENU LOCK estiver definido para ON, defina-o para OFF (página 15).
O dispositivo ligado através do cabo USB não funciona.	- Verifique se o cabo USB (fornecido) está ligado correctamente (página 8). - Prima o interruptor MAIN POWER e o indicador  (alimentação) para ligar o monitor. ■ Problemas causados pelo computador ou outros dispositivos ligados - Verifique se o dispositivo foi ligado. - Volte a instalar o controlador USB actualizado. Para obter mais informações, contacte o fabricante do produto. - Se o computador não funcionar com o teclado ou o rato ligados ao monitor, ligue ambos directamente ao computador. Após reiniciar o computador, volte a efectuar a ligação USB. Após ter concluído este processo, ligue o teclado ou o rato novamente ao monitor. Quando o monitor estiver ligado a um computador, teclado ou rato através da porta USB, o computador poderá não funcionar quando for reiniciado.
O monitor desliga-se passado algum tempo	■ Problemas provocados pelo computador ligado ou por outro equipamento Defina a definição de economia de energia do computador para desligado.
A resolução visualizada no ecrã do menu está incorrecta.	Consoante a definição da placa gráfica, a resolução visualizada no ecrã do menu pode não coincidir com a que está definida no computador.
Depois de desligar a alimentação principal, o indicador  (alimentação) permanece acesso durante algum tempo	Quando a alimentação principal estiver desligada mas o interruptor  (alimentação) não for pressionado, ou quando o monitor estiver no modo de economia de energia, se desligar o interruptor MAIN POWER, o indicador  (alimentação) poderá não se desligar imediatamente. Isto não é uma avaria.

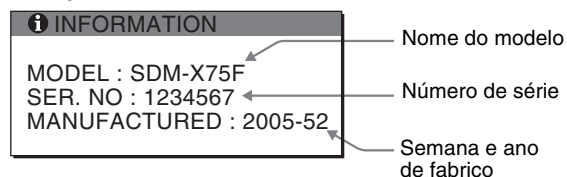
Visualizar a informação deste monitor

Enquanto o monitor estiver a receber um sinal de vídeo, prima e segure o botão MENU durante mais de 5 segundos até surgir a caixa de informações.

Volte a premir o botão MENU para fazer desaparecer a caixa.



Exemplo



Embora o nome de modelo registado padrão de segurança deste monitor seja SDM-X75*/X95*, o nome SDM-X75F/X95F/X75K/X95K é usado para comercialização.

Se algum problema persistir, contacte o revendedor autorizado Sony mais próximo e indique as seguintes informações:

- Nome do modelo
- Número de série
- Descrição detalhada do problema
- Data de aquisição
- Nome e especificações do seu computador e placa gráfica
- Tipo de sinais de entrada (RGB analógico/RGB digital)

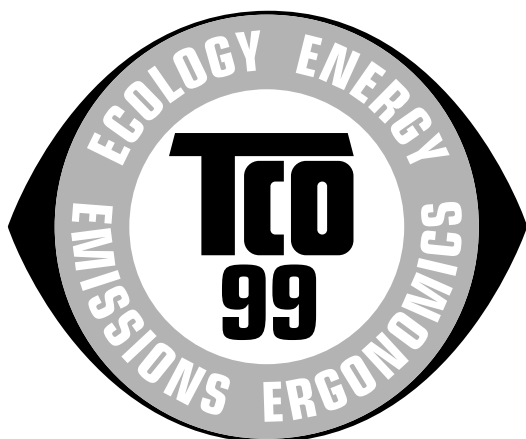
Especificações

Nome do modelo	SDM-X75F	SDM-X95F	SDM-X75K	SDM-X95K
Painel LCD	Tipo de painel: a-Si TFT, de matriz activa			
Tamanho de imagem: polegadas	17.0	19.0	17.0	19.0
Formato do sinal de entrada	Frequência de funcionamento de RGB ¹⁾ Horizontal: 28 – 80 kHz (RGB analógico) 28 – 64 kHz (RGB digital) Vertical: 48 – 75 Hz (RGB analógico) 60 Hz (RGB digital)			
Resolução	Horizontal: Máx. 1280 pontos Vertical: Máx.1024 linhas			
Tipo de sinais de entrada (Digital/Analógico)	Digital × 1/Analógico × 1			
Níveis de sinal de entrada	Sinal de vídeo RGB analógico 0.7 Vp-p, 75 Ω, positivo Sinal SYNC nível TTL, 2.2 kΩ, positivo ou negativo Sinal RGB digital (DVI) TMDS (ligação simples)			
Entrada de áudio	Mini-ficha estéreo, 0,5 Vrms, 47 kΩ			
Saída de altifalantes	1 W × 2			
porta USB	–		Velocidade Total USB (Máx 12 Mbps) Porta A × 2, Porta B × 2	
Tomada dos auscultadores	× 1			
Requisitos de alimentação	100 – 240 V, 50 – 60 Hz, Máx. 1,0 A			
Consumo de energia	Máx. 45 W	Máx. 50 W		Máx. 55 W
Temperatura de funcionamento	5 – 35 °C			
Tipo do suporte	Ajuste da altura			
Dimensões (largura/altura/profundidade)	Aprox. 369 × 393,5 – 503,5 × 253 mm (com suporte) Aprox. 369 × 337 × 66 mm (sem suporte)	Aprox. 414 × 409,5 – 519,5 × 277,5 mm (com suporte) Aprox. 414 × 370 × 69 mm (sem suporte)	Aprox. 369 × 393,5 – 503,5 × 253 mm (com suporte) Aprox. 369 × 337 × 66 mm (sem suporte)	Aprox. 414 × 409,5 – 519,5 × 277,5 mm (com suporte) Aprox. 414 × 370 × 69 mm (sem suporte)
Peso	Aprox. 7,6 kg (com suporte) Aprox. 4,4 kg (sem suporte)	Aprox. 8,9 kg (com suporte) Aprox. 5,4 kg (sem suporte)	Aprox. 7,6 kg (com suporte) Aprox. 4,4 kg (sem suporte)	Aprox. 8,9 kg (com suporte) Aprox. 5,4 kg (sem suporte)
Plug & Play	DDC2B			
Acessórios	Consulte a página 6.			

- ¹⁾ Estado recomendado de sincronização horizontal e vertical
- A capacidade de largura de sincronia horizontal deve ser superior a 4,8% da sincronia horizontal total ou 0,8 µs, o que for maior.
 - A largura de varrimento horizontal deve ser superior a 2,5 µseg.
 - A largura de varrimento vertical deve ser superior a 450 µseg.

A concepção e as especificações estão sujeitas a alterações sem aviso prévio.

TCO'99 Eco-document (for the black model)



■ Congratulations!

You have just purchased a TCO'99 approved and labelled product! Your choice has provided you with a product developed for professional use. Your purchase has also contributed to reducing the burden on the environment and also to the further development of environmentally adapted electronics products.

■ Why do we have environmentally labelled computers?

In many countries, environmental labelling has become an established method for encouraging the adaptation of goods and services to the environment. The main problem, as far as computers and other electronics equipment are concerned, is that environmentally harmful substances are used both in the products and during their manufacture. Since it is not so far possible to satisfactorily recycle the majority of electronics equipment, most of these potentially damaging substances sooner or later enter nature.

There are also other characteristics of a computer, such as energy consumption levels, that are important from the viewpoints of both the work (internal) and natural (external) environments. Since all methods of electricity generation have a negative effect on the environment (e.g. acidic and climate-influencing emissions, radioactive waste), it is vital to save energy. Electronics equipment in offices is often left running continuously and thereby consumes a lot of energy.

■ What does labelling involve?

This product meets the requirements for the TCO'99 scheme which provides for international and environmental labelling of personal computers. The labelling scheme was developed as a joint effort by the TCO (The Swedish Confederation of Professional Employees), Svenska Naturskyddsforeningen (The Swedish Society for Nature Conservation) and Statens Energimyndighet (The Swedish National Energy Administration).

Approval requirements cover a wide range of issues: environment, ergonomics, usability, emission of electric and magnetic fields, energy consumption and electrical and fire safety.

The environmental demands impose restrictions on the presence and use of heavy metals, brominated and chlorinated flame retardants, CFCs (freons) and chlorinated solvents, among other things. The product must be prepared for recycling and the manufacturer is obliged to have an environmental policy which must be adhered to in each country where the company implements its operational policy.

The energy requirements include a demand that the computer and/or display, after a certain period of inactivity, shall reduce its power consumption to a lower level in one or more stages. The length of time to reactivate the computer shall be reasonable for the user.

Labelled products must meet strict environmental demands, for example, in respect of the reduction of electric and magnetic fields, physical and visual ergonomics and good usability.

Below you will find a brief summary of the environmental requirements met by this product. The complete environmental criteria document may be ordered from:

TCO Development

SE-114 94 Stockholm, Sweden

Fax: +46 8 782 92 07

Email (Internet): development@tco.se

Current information regarding TCO'99 approved and labelled products may also be obtained via the Internet, using the address:

<http://www.tco-info.com/>

■ Environmental requirements

Flame retardants

Flame retardants are present in printed circuit boards, cables, wires, casings and housings. Their purpose is to prevent, or at least to delay the spread of fire. Up to 30% of the plastic in a computer casing can consist of flame retardant substances. Most flame retardants contain bromine or chloride, and those flame retardants are chemically related to another group of environmental toxins, PCBs. Both the flame retardants containing bromine or chloride and the PCBs are suspected of giving rise to severe health effects, including reproductive damage in fish-eating birds and mammals, due to the bio-accumulative* processes. Flame retardants have been found in human blood and researchers fear that disturbances in foetus development may occur.

The relevant TCO'99 demand requires that plastic components weighing more than 25 grams must not contain flame retardants with organically bound bromine or chlorine. Flame retardants are allowed in the printed circuit boards since no substitutes are available.

Cadmium**

Cadmium is present in rechargeable batteries and in the colour-generating layers of certain computer displays. Cadmium damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries, the colour-generating layers of display screens and the electrical or electronics components must not contain any cadmium.

Mercury**

Mercury is sometimes found in batteries, relays and switches. It damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries may not contain any mercury. It also demands that mercury is not present in any of the electrical or electronics components associated with the labelled unit.

CFCs (freons)

The relevant TCO'99 requirement states that neither CFCs nor HCFCs may be used during the manufacture and assembly of the product. CFCs (freons) are sometimes used for washing printed circuit boards. CFCs break down ozone and thereby damage the ozone layer in the stratosphere, causing increased reception on earth of ultraviolet light with e.g. increased risks of skin cancer (malignant melanoma) as a consequence.

Lead**

Lead can be found in picture tubes, display screens, solders and capacitors. Lead damages the nervous system and in higher doses, causes lead poisoning. The relevant TCO'99 requirement permits the inclusion of lead since no replacement has yet been developed.

* Bio-accumulative is defined as substances which accumulate within living organisms.

** Lead, Cadmium and Mercury are heavy metals which are Bio-accumulative.

TCO'03 Eco-document (for the silver model)



■ Congratulations!

The display you have just purchased carries the TCO'03 Displays label. This means that your display is designed, manufactured and tested according to some of the strictest quality and environmental requirements in the world. This makes for a high performance product, designed with the user in focus that also minimizes the impact on our natural environment.

■ Ergonomics

- Good visual ergonomics and image quality in order to improve the working environment for the user and to reduce sight and strain problems. Important parameters are luminance, contrast, resolution, reflectance, colour rendition and image stability.

■ Energy

- Energy-saving mode after a certain time – beneficial both for the user and the environment
- Electrical safety

■ Emissions

- Electromagnetic fields
- Noise emissions

■ Ecology

- The product must be prepared for recycling and the manufacturer must have a certified environmental management system such as EMAS or ISO 14 001
- Restrictions on
 - chlorinated and brominated flame retardants and polymers
 - heavy metals such as cadmium, mercury and lead.

The requirements included in this label have been developed by TCO Development in co-operation with scientists, experts, users as well as manufacturers all over the world. Since the end of the 1980s TCO has been

involved in influencing the development of IT equipment in a more user-friendly direction. Our labelling system started with displays in 1992 and is now requested by users and IT-manufacturers all over the world.

For more information, please visit
www.tcodevelopment.com

Recycling Information

■ Customer in Europe

The collection and recycling of this product has been planned according to your country's relevant legislation. To ensure that this product will be collected and recycled in way that minimizes the impact on the environment, please do the following:

1. If you purchased this product for private use, contact your municipality or the waste collection system and bring the product to this collection point / have the product be picked up by the waste collection system. Alternatively, your retailer might take back this if you purchase new equivalent equipment; please check with your retailer whether he will take back this product before bringing it. For information on your country's recycling arrangements, please contact the Sony representation in your country (contact details at: www.sony-europe.com). Further details on specific recycling systems can be found at the following addresses:
 - Belgium: www.recupel.be
 - Netherlands: www.nvmp.nl (consumer electronics)
www.ictmilieu.nl (IT equipment)
 - Norway: www.elretur.no
 - Sweden: www.el-kretsen.se
 - Switzerland: www.swico.ch
2. If you use this product professionally, check the product's delivery contract for take back / recycling arrangements and follow the procedures described therein. Alternatively, follow the procedures described under point 1.

■ Customer in USA

We Sony as a member of EIA recommends to visit URL below
<http://www.eiae.org/>

■ Customer in Asia

<http://www.sony.co.jp/SonyInfo/Environment/recycle/3R.html>

TFT LCD Color Computer Display

SDM-X75 *
SDM-X95 *

Owner's Record

The model and serial numbers are located at the rear of the unit. Record these numbers in the spaces provided below. Refer to them whenever you call upon your dealer regarding this product.

Model No. _____ Serial No. _____

WARNING

To reduce the risk of fire or electric shock, do not expose this apparatus to rain or moisture.

Dangerously high voltages are present inside the unit. Do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

FCC Notice

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

IMPORTANTE

Para prevenir cualquier mal funcionamiento y evitar daños, por favor, lea detalladamente este manual de instrucciones antes de conectar y operar este equipo.

If you have any questions about this product, you may call; Sony Customer Information Services Center 1-800-222-7669 or <http://www.sony.com/>

Declaration of Conformity

Trade Name : SONY
Model : SDM-X75*/X95*
Note : * means any number or alphanumeric character.
Responsible Party : Sony Electronics Inc.
Address : 16530 Via Esprillo, San Diego, CA 92127 U.S.A.
Telephone Number : 858-942-2230

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Проверьте содержимое упаковки дисплея. Бирка с указанием модели вашего дисплея находится на его задней панели.



BZ03

Изготовитель: Сони Корпорейшн
Адрес: 6-7-35 Киташинагава,
Шинагава-ку, Токио 141-0001, Япония
Страна-производитель: Корея, Китай

NOTICE

This notice is applicable for USA/Canada only. If shipped to USA/Canada, install only a UL LISTED/CSA LABELLED power supply cord meeting the following specifications:

SPECIFICATIONS

Plug Type	Nema-Plug 5-15p
Cord	Type SVT or SJT, minimum 3 × 18 AWG
Length	Maximum 15 feet
Rating	Minimum 7 A, 125 V

NOTICE

Cette notice s'applique aux Etats-Unis et au Canada uniquement.

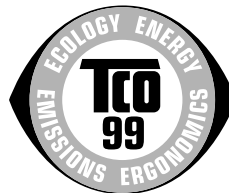
Si cet appareil est exporté aux Etats-Unis ou au Canada, utiliser le cordon d'alimentation portant la mention UL LISTED/CSA LABELLED et remplissant les conditions suivantes:

SPECIFICATIONS

Type de fiche	Fiche Nema 5-15 broches
Cordon	Type SVT ou SJT, minimum 3 × 18 AWG
Longueur	Maximum 15 pieds
Tension	Minimum 7 A, 125 V



As an ENERGY STAR Partner, Sony Corporation has determined that this product meets the ENERGY STAR guidelines for energy efficiency.



This monitor complies with the TCO'99 guidelines.

(for the black model)



This monitor complies with the TCO'03 guidelines.

(for the silver model)

Содержание

Меры предосторожности	4
Проверка названия модели монитора	5
Идентификация деталей и органов управления	5

Подготовка к работе 6

Подготовка к работе 1: Сборка подставки	6
Подготовка к работе 2: Подсоединение кабелей видеосигнала	7
Подготовка к работе 3: Подключите мышь USB или клавиатуру USB или иные устройства (только для моделей, оборудованных портом USB)	8
Подготовка к работе 4: Подсоедините аудиошнуры	9
Подготовка к работе 5: Подсоединение кабеля питания	9
Подготовка к работе 6: Закрепите кабели и закройте крышку разъема	9
Подготовка к работе 7: Включение дисплея и компьютера	10
Подготовка к работе 8: Регулировка высоты и наклона	11
Выбор входного сигнала (INPUT1/INPUT2)	11

RU

Подстройка дисплея 12

Перемещение по экранному меню	12
Список параметров меню	13
 Меню РЕГУЛИРОВКА	14
 Меню ЭКРАН (только для аналогового сигнала RGB)	14
 Меню ПОЗ МЕНЮ	15
 Меню РАСПОЗН ВХОДА	15
 Меню LANGUAGE	15
 Меню СБРОС (восстановление значения по умолчанию)	15
 Меню БЛОКИРОВКА МЕНЮ	15

Технические особенности 16

Регулировка громкости	16
Функция экономии энергии	16
Снижение потребления энергии (режим ECO)	16
Функция автоматической настройки яркости (датчик света)	16
Функция автоматической регулировки качества изображения (только аналоговый сигнал RGB)	17
Функция KVM (функция Клавиатура-видео-Мышь)	17

Устранение неисправностей 18

Экранные сообщения	18
Симптомы неполадок и действия по их устранению	19

Технические характеристики 22

TCO'99 Eco-document (for the black model)	i
TCO'03 Eco-document (for the silver model)	ii

- Macintosh является торговой Маркой Apple Computer, Inc., зарегистрированной в США и других странах.
- Windows® являются зарегистрированными торговыми марками Microsoft Corporation в США и других странах.
- IBM PC/AT и VGA являются зарегистрированными торговыми марками IBM Corporation в США.
- VESA и DDC™ являются торговыми марками Video Electronics Standards Association.
- ENERGY STAR является торговой маркой, зарегистрированной в США.
- Adobe и Acrobat являются торговыми марками Adobe Systems Incorporated.
- Остальные названия продуктов, упомянутые в этом документе, могут являться зарегистрированными торговыми марками или торговыми марками соответствующих владельцев.
- В дальнейшем символы "™" и "®" не упоминаются в этом руководстве.

Меры предосторожности

Меры предосторожности при подключении к сети электропитания

- Используйте кабель питания, поставляемый с монитором. При использовании другого кабеля питания убедитесь в том, что он подходит для использования в местной сети.

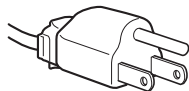
Для покупателей в США

При использовании несоответствующего кабеля питания монитор не будет отвечать обязательным стандартам FCC.

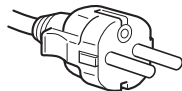
Для покупателей в Великобритании

При использовании монитора в Великобритании пользуйтесь соответствующим кабелем питания для Великобритании.

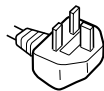
Примеры сетевых вилок



для 100 - 120 В
переменного тока



для 200 - 240 В
переменного тока



только для 240 В
переменного тока

Сетевая розетка должна находиться в легкодоступном месте вблизи от прибора.

Установка

Не устанавливайте и не оставляйте монитор:

- В местах, подверженных воздействию высоких температур, например, рядом с батареями, нагревательными воздуховодами, или в местах, где возможно попадание прямого солнечного света. Размещение монитора в местах, подверженных воздействию высоких температур, например, в автомобилях, припаркованных в солнечных местах или рядом с нагревательными воздуховодами, может привести к деформации корпуса или к неисправностям.
- В местах, где присутствует вибрация или резкие механические воздействия.
- Рядом с любым оборудованием, которое излучает сильное магнитное поле, например, телевизорами или другими домашними приборами.
- В местах, где может скапливаться много пыли, грязи или песка, например, рядом с открытым окном или выходом из помещения. Если устройство переносится по улице, обязательно примите соответствующие меры предосторожности против существующей в воздухе пыли и грязи. В противном случае устройство может быть безвозвратно повреждено.

Не касайтесь вентиляционных отверстий в верхней задней части дисплея, поскольку они сильно нагреваются.

Обращение с экраном ЖКД

- Не оставляйте экран ЖКД в местах, где на него падает солнце, так как это может привести к его повреждению. Соблюдайте осторожность при размещении монитора у окна.
- Не толкайте и не царапайте экран ЖКД. Не кладите тяжелые предметы на экран ЖКД. Это может привести к искривлению экрана или неисправности панели ЖКД.
- Если монитор используется в холодном месте, то на экране может появиться остаточное изображение. Это не является неполадкой. Экран возвращается к обычному воспроизведению, как только температура становится нормальной.

- Если в течение долгого времени отображается неподвижное изображение, то на экране может ненадолго появиться остаточное изображение. Остаточное изображение со временем исчезнет.
- Панель ЖКД нагревается во время работы. Это не является неполадкой.

Примечание по ЖКД (жидкокристаллическому дисплею)

Обратите внимание на то, что экран ЖКД изготовлен по высокоточной технологии. Однако на экране ЖКД могут постоянно появляться черные или светлые точки (красные, голубые или зеленые), а также неправильные цветные полосы или яркие пятна. Это не является неполадкой.
(Эффективное число точек: более 99,99%)

Уход

- Перед чисткой монитора обязательно отключите кабель питания из розетки.
- Протирайте экран ЖКД мягкой тканью. При использовании химических средств для чистки стекла не применяйте жидкости, содержащие антистатические или аналогичные добавки, так как они могут повредить покрытие экрана ЖКД.
- Протирайте корпус, панель и органы управления мягкой тканью, слегка смоченной в слабом растворе моющего средства. Не пользуйтесь грубыми щетками, абразивными пастами или такими растворителями, как спирт или бензин.
- Не следует прикасаться к экрану, скрести или стучать по нему острыми или шершавыми предметами (шариковой ручкой, отверткой). Это может привести к появлению царапин на поверхности экрана.
- Обратите внимание, что обработка монитора такими летучими растворителями, как инсектициды, или его длительный контакт с резиновыми или виниловыми материалами, может привести к ухудшению материалов или старению покрытия экрана ЖКД.

Транспортировка

- Отсоедините все кабели от дисплея. При использовании подставки с регулируемой высотой установите ее на максимальную высоту и крепко возьмитесь двумя руками за обе стороны ЖК-дисплея. Постарайтесь не поцарапать экран при транспортировке. Падение монитора может привести к травме или повреждению устройства.
- При перевозке монитора или его доставке в ремонтную мастерскую пользуйтесь заводской картонной коробкой и упаковочными материалами.
- При транспортировке регулируемой по высоте подставки вставьте в гнездо стопорный штифт, чтобы обеспечить ее сохранность.

Утилизация монитора

- Не выбрасывайте этот монитор вместе с другими бытовыми отходами.
- Флуоресцентная лампа, установленная в этом мониторе, содержит ртуть. Утилизация данного монитора должна проводиться в соответствии с инструкциями местных санитарных органов.

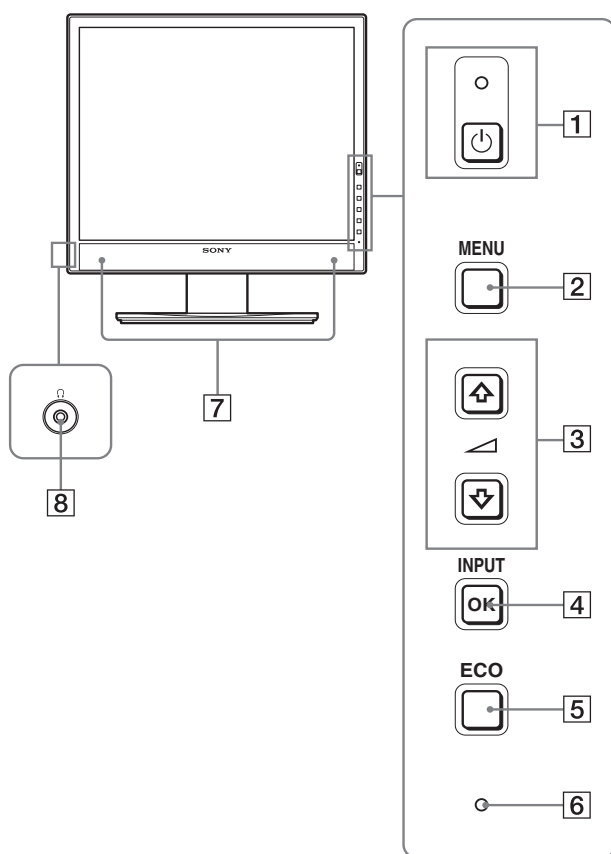
Проверка названия модели монитора

Сначала проверьте название модели монитора. Название модели находится на задней панели монитора (Пример: SDM-X75F). Некоторые функции и меню нельзя использовать для некоторых моделей мониторов.

Идентификация деталей и органов управления

См. страницы в скобках для получения подробных сведений.
На рисунке отображена только одна модель монитора из всех возможных.

Вид спереди на дисплей

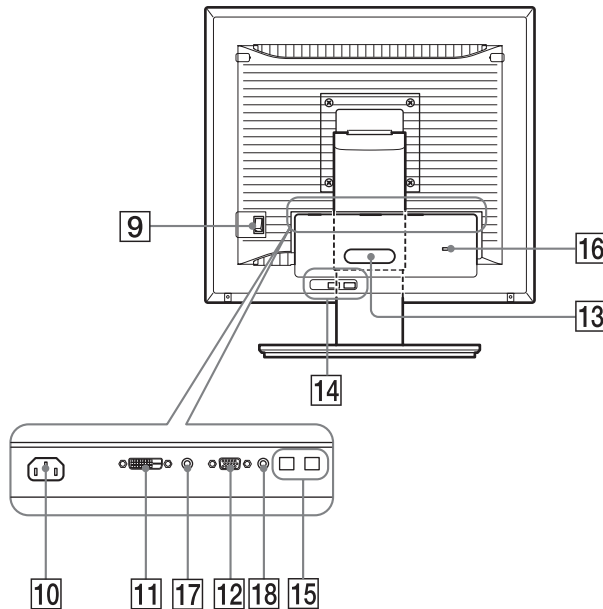


Содержание с пометкой* для технических характеристик меняется в зависимости от моделей. Для получения дополнительных сведений см. раздел “Технические характеристики” (стр. 22).

- 1 Выключатель  (питание) и индикатор  (питание) (стр. 10, 16)**
Эта кнопка включает дисплей, если индикатор  (питание) горит красным цветом. Чтобы отключить дисплей, нажмите выключатель еще раз.
Если индикатор  (питание) не загорается, нажмите кнопку MAIN POWER **9**.
- 2 Кнопка MENU (стр. 12)**
Эта кнопка включает и выключает экран меню.
- 3 Кнопки  /  и  (регулировка громкости) (стр. 12)**
Эти кнопки используются для выбора элементов меню и выполнения настроек.
- 4 Кнопка OK (стр. 12)**
Эта кнопка активизирует элемент меню и настройки, выбранные с помощью кнопок  /  (**3**).
INPUT (стр. 11)
С помощью этих кнопок можно переключать входной видеосигнал между INPUT1 и INPUT2, когда к монитору подключены два компьютера (это возможно, только когда меню отключено).
- 5 Кнопка ECO (стр. 16)**
Данная кнопка позволяет понижать энергопотребление устройства.
Если на экране не отображено меню, можно настроить качество изображения автоматически для текущего входного сигнала, нажав и удерживая эту кнопку не менее 3 секунд (Быстрая Авторегулировка) (только для аналогового сигнала RGB).
- 6 Датчик освещенности (стр. 16)**
Этот датчик измеряет степень освещенности пространства вокруг дисплея. Не закрывайте его бумагой и т.д.
- 7 Стереодинамики (стр. 9, 16)**
С помощью динамиков транслируется звук.
- 8 Гнездо для подключения наушников (стр. 9, 16)**
Через это гнездо подается звук на наушники.

RU

Вид сзади на дисплей



- 9 Выключатель MAIN POWER (стр. 10)**
Включение и выключение главного выключателя питания дисплея.
- 10 Гнездо AC IN (стр. 9)**
К этому разъему подключается кабель питания (прилагается).
- 11 Входное гнездо DVI-D (цифровой RGB) (стр. 8)**
Через это гнездо подаются цифровые видеосигналы RGB, соответствующие DVI Rev. 1.0.
- 12 Входное гнездо HD15 (аналоговый RGB) (стр. 8)**
Через это гнездо подаются аналоговые видеосигналы RGB (0,700 Vp-p, положит.) и сигналы синхронизации.
- 13 Фиксатор для кабелей (стр. 9)**
С его помощью кабели и шнуры закрепляются на дисплее.
- 14 Порт для подключения ведомых USB-устройств (стр. 8) (только для моделей, оборудованных портом USB)***
Подключив к дисплею мышь и клавиатуру USB, вы сможете подключить к монитору два компьютера и работать с ними, переключая входной сигнал.
- 15 Порт для подключения ведущих USB-устройств (только для моделей с портами USB)***
Подключите кабель USB к компьютеру и дисплею.
- 16 Отверстие защитной блокировки**
Отверстие защитной блокировки необходимо использовать для систем безопасности Kensington Micro Saver Security System.
Micro Saver Security System - товарный знак компании Kensington.
- 17 Аудиогнездо для INPUT1**
Через это гнездо поступают звуковые сигналы при подключении к выходному аудиогнезду компьютера или другого аудиоустройства, подключенного к входу INPUT1.
- 18 Аудиогнездо для INPUT2**
Через это гнездо поступают звуковые сигналы при подключении к выходному аудиогнезду компьютера или другого аудиоустройства, подключенного к входу INPUT2.

Подготовка к работе

Перед использованием дисплея проверьте наличие в коробке следующих принадлежностей:

- Дисплей ЖКД
- Кабель питания
- Основание подставки
- Кабель видеосигнала HD15-HD15 (аналоговый RGB)
- Кабель видеосигнала DVI-D (цифровой RGB)
- Аудиокабель (стерео мини-штекер)
- кабель USB*
- CD-ROM (программы для Windows и Macintosh, инструкции по эксплуатации и т.д.)
- Гарантийный талон
- Руководство по быстрой установке

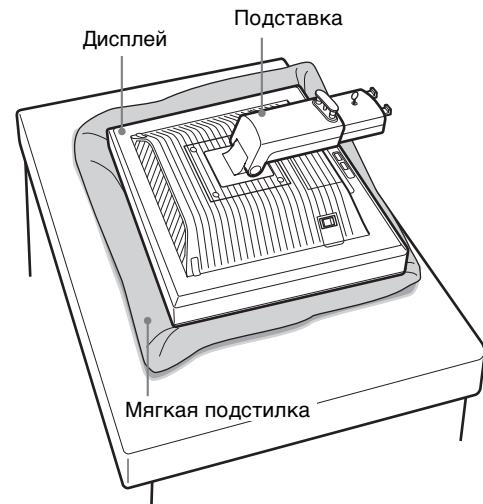
Содержание с пометкой* для технических характеристик меняется в зависимости от моделей. Для получения дополнительных сведений см. раздел "Технические характеристики" (стр. 22).

Подготовка к работе 1: Сборка подставки

Не надавливайте на ЖК-экран, опуская или выпрямляя дисплей на плоской поверхности (например, на столе). Вы можете повредить однородную структуру поверхности экрана или сам ЖК-экран.

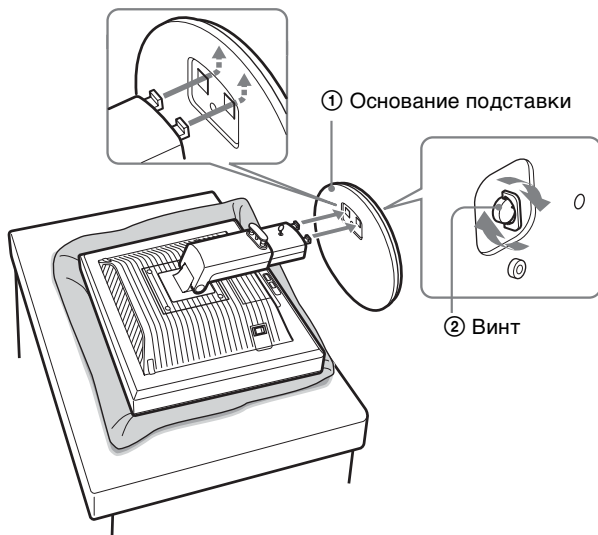
■ Использование прилагаемой подставки Фиксированная подставка

- 1 Откройте коробку и достаньте основание подставки.**
- 2 Проверьте наличие прилагаемых компонентов.**
 - С помощью винта в основании подставки.
- 3 Положите на плоскую поверхность (например, на стол) мягкую подстилку.**
Если положить дисплей непосредственно на поверхность стола, можно повредить ЖК-экран и сам дисплей.
- 4 Выньте дисплей из коробки и положите его на край стола.**

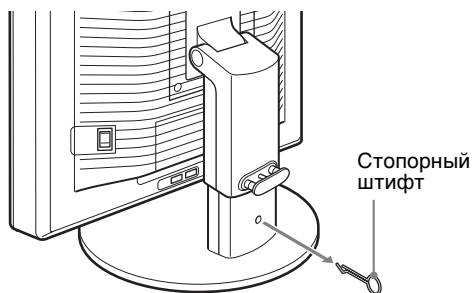


- 5 Для прикрепления основания подставки закрепите в ее отверстиях выступы подставки.

① Чтобы надежно закрепить основание подставки, поднимите барашек винта. ② Убедитесь, что винт закрунут, и откиньте барашек винта.



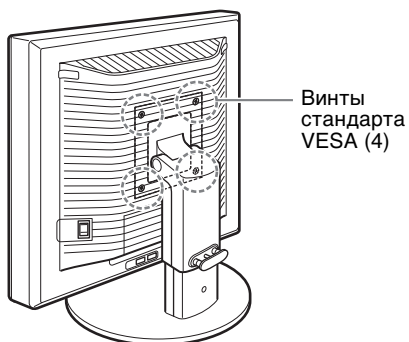
- 6 Выпрямив регулируемую по высоте подставку, извлеките стопорный штифт.



Примечание

Не вынимайте стопорный штифт, пока подставка находится в сложенном виде. Она может упасть или травмировать вас, неожиданно отсоединившись от основания.

■ **Использование подставки VESA**



Если снять штатную подставку, то можно использовать любую подставку VESA других производителей.

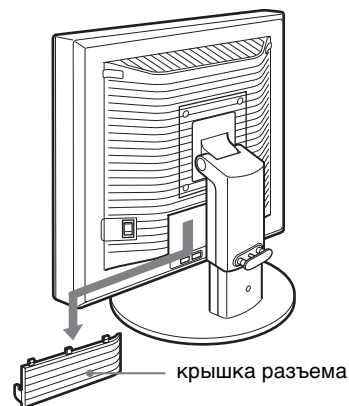
Подготовка к работе 2: Подсоединение кабелей видеосигнала

- Перед подключением дисплей и компьютер должны быть выключены.

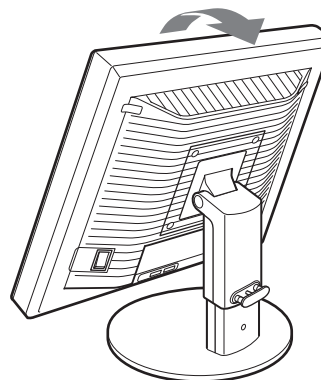
Примечания

- Не следует прикасаться к штырькам разъема кабеля видеосигнала, так как при этом их можно согнуть.
- Во избежание повреждения контактов на разъеме кабеля видеосигнала обязательно убедитесь в правильной ориентации разъема.

- 1 Закройте крышку разъема.



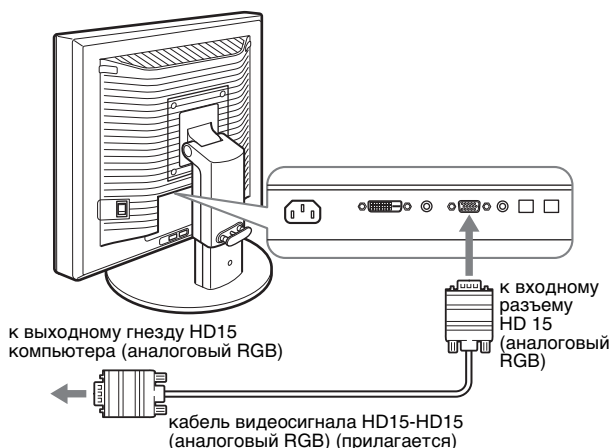
- 2 Наклоните дисплей вверх.
Затем увеличьте угол подъема дисплея.*



3 Подключите видеокабель к дисплею.

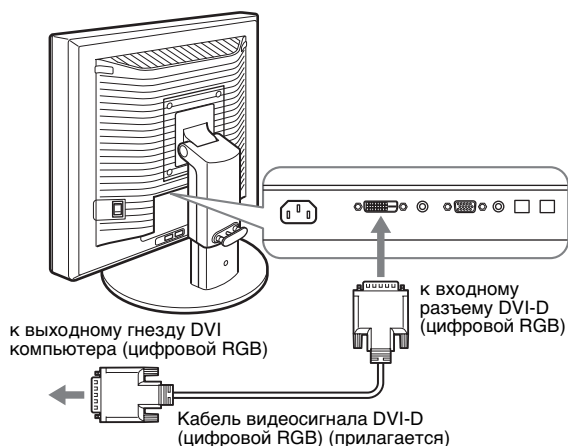
■ Подключите компьютер, оборудованный выходным гнездом HD15 (аналоговый RGB)

С помощью прилагаемого кабеля видеосигнала HD15-HD15 (аналоговый RGB) подключите компьютер к входному гнезду HD 15 дисплея (аналоговый RGB).



■ Подключите компьютер, оборудованный выходным гнездом DVI (цифровой RGB)

С помощью прилагаемого кабеля видеосигнала DVI-D (цифровой RGB) подключите компьютер к входному гнезду DVI-D дисплея (цифровой RGB).



Подготовка к работе 3:

Подключите мышь USB или клавиатуру USB или иные устройства (только для моделей, оборудованных портом USB)*

Подключив мышь USB или клавиатуру USB, вы сможете переключать входной сигнал с одного источника на другой (функция KVM).

Подробнее об этом см. в разделе “Функция KVM” (стр. 17). Если вы не подключили мышь USB или клавиатуру USB или иные устройства к дисплею, перейдите к разделу Подготовка к работе 4.

1 Соедините прилагаемым кабелем дисплей и компьютер.

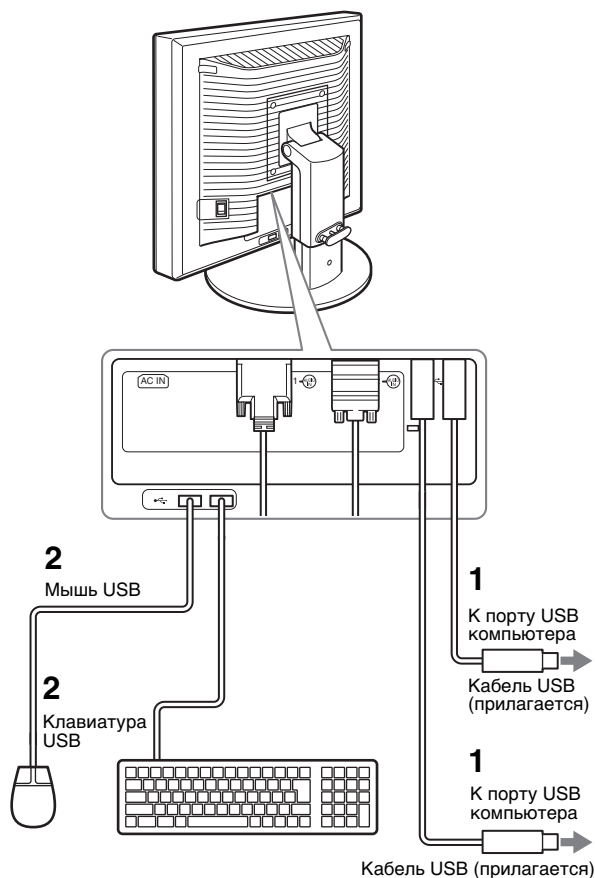
2 Подключите мышь USB или клавиатуру USB или иные устройства к дисплею.

Для пользователей Macintosh:

В случае подсоединения порта USB для ведомых устройств к клавиатуре Macintosh, оборудованной кнопкой питания, правильное функционирование этой кнопки питания не гарантируется. Нажмите кнопку включения питания на компьютере или подсоедините клавиатуру непосредственно к компьютеру и включите ее, затем подключите порт USB для ведомых устройств к клавиатуре.

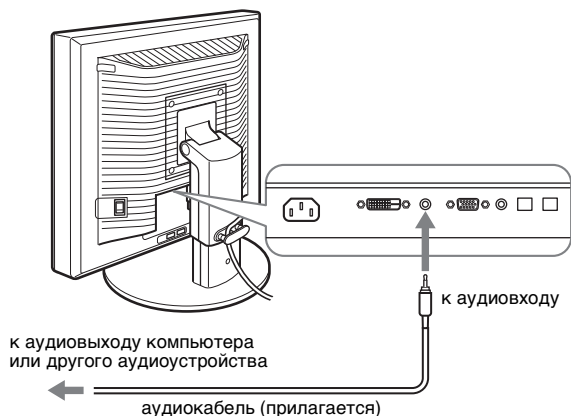
Примечания

- Порт USB дисплея поддерживает Windows 2000 / Windows XP Professional / Windows XP Home edition / Macintosh.
- Если к компьютеру уже подключены мышь USB или клавиатура USB или иные устройства, отсоедините мышь USB, клавиатуру USB или иное устройство.
- Настоящая процедура установки распространяется только на компьютеры и ОС, поддерживающие USB. Дополнительные сведения содержатся в инструкции по эксплуатации компьютера или ОС.

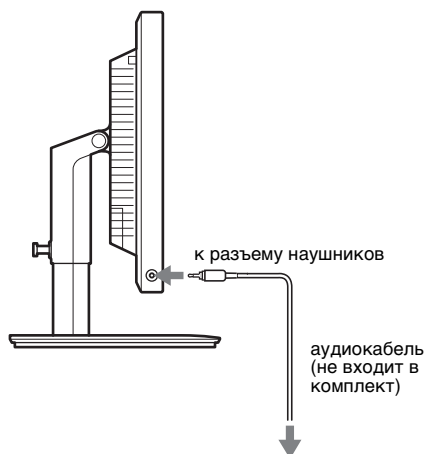


Подготовка к работе 4: Подсоедините аудиошнуры

Соедините входные аудиогнезда монитора и выходные аудиогнезда компьютера или другого оборудования, используя прилагаемый аудиокабель.



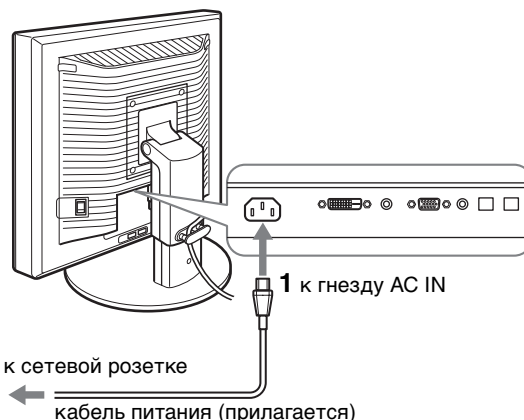
■ Если в наушники подается аудиосигнал
Подсоедините аудиокабель (приобретается отдельно)
к разъему наушников на дисплее.



Выводимый звук изменится после выполнения всех подключений для аудиовхода и аудиовыхода дисплея. При использовании громкоговорителей дисплея или наушников можно прослушивать звук от компьютера или других аудиоустройств, подключенных к входным аудиогнездам дисплея. Подробнее об этом см. в разделе "Регулирование громкости" на стр. 16.

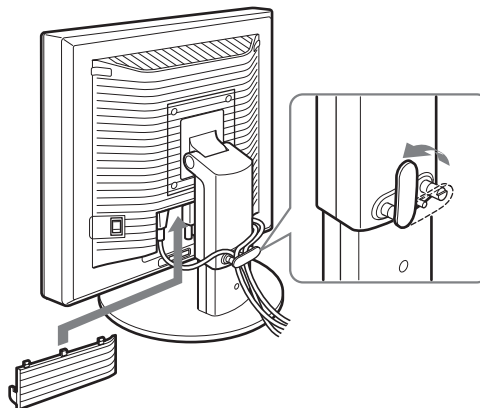
Подготовка к работе 5: Подсоединение кабеля питания

- 1 Надежно подсоедините прилагаемый кабель питания к разъему AC IN дисплея.
- 2 Надежно подсоедините другой конец кабеля к розетке электропитания.



Подготовка к работе 6: Закрепите кабели и закройте крышку разъема

- 1 Пропустите кабели через держатель, как показано на рисунке.
- 2 Закройте крышку разъема.



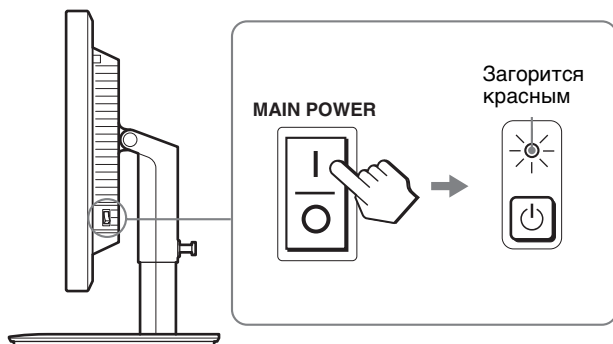
Примечание

Собирая в пучок шнуры и кабели, не затягивайте их слишком сильно. При изменении угла наклона экрана чересчур натянутые кабели могут отсоединиться от штекеров. Если кабели и шнуры чрезмерно натянуть, они могут быть повреждены.

RU

Подготовка к работе 7: Включение дисплея и компьютера

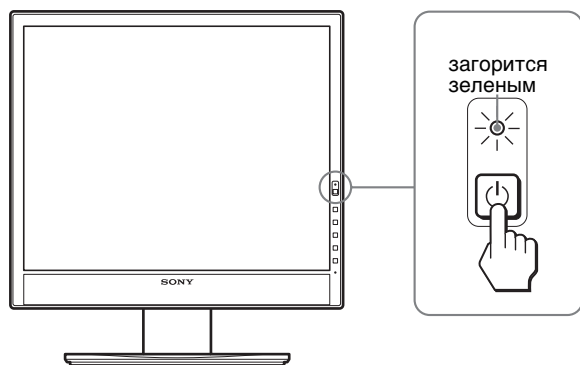
- 1 Убедитесь, что индикатор  (питание) мигает красным цветом. Заводская установка выключателя основного питания MAIN POWER - в положении (I)



Примечание

Если выключатель MAIN POWER с правой стороны монитора не установлен в положение (I), нажмите сторону (I) и убедитесь, что индикатор  (питание) мигает красным цветом.

- 2 Нажмите выключатель  (питание), расположенный на передней панели дисплея справа. Индикатор  (питание) загорится зеленым.



- 3 Включите компьютер.

Если на экране отсутствует изображение

- Убедитесь, что кабель питания и кабели видеосигнала подключены правильно.
- Если на экране появляется сообщение “НЕТ СИГНАЛА”
 - Компьютер находится в режиме экономии энергии. Попробуйте нажать любую клавишу на клавиатуре или передвинуть мышь.
 - Убедитесь, что параметр входного сигнала установлен правильно, нажав кнопку ОК (стр. 11).
- Если на экране появляется сообщение “КАБЕЛЬ НЕ ПОДКЛЮЧЕН”
 - Проверьте правильность подключения кабелей видеосигнала.
 - Убедитесь, что параметр входного сигнала установлен правильно, нажав кнопку ОК (стр. 11).
- Если на экране появилась надпись “НЕДОПУСТ ГРАФ РЕЖИМ”

Верните прежний монитор на место. Затем отрегулируйте графический адаптер компьютера в следующих диапазонах.

	аналоговый RGB	цифровой RGB
Частота горизонтальной развертки	28 – 80 кГц	28 – 64 кГц
Частота вертикальной развертки	48 – 75 Гц	60 Гц
Разрешение	1280 × 1024 или менее	

Для получения дополнительных сведений об экранных сообщениях см. раздел “Симптомы неполадок и действия по их устранению” на стр. 19.

Установка специальных драйверов не требуется

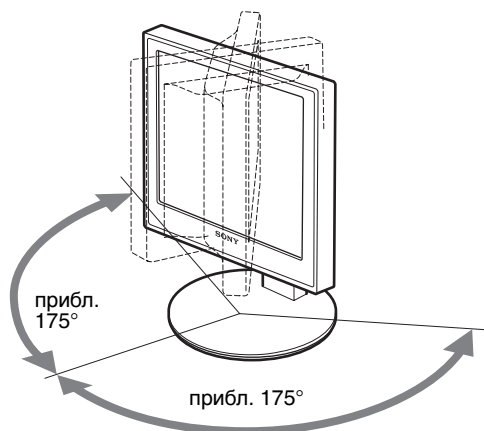
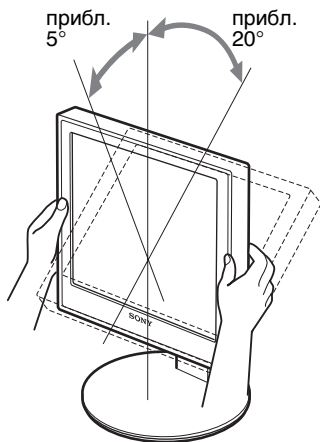
Данный монитор отвечает требованиям стандарта “DDC” Plug & Play, что позволяет компьютеру автоматически обнаружить всю информацию о мониторе. Не обязательно устанавливать на компьютере какие-либо специальные драйверы. При первом включении компьютера после подключения монитора на экране может появиться диалоговое окно программы установки. В этом случае следуйте указаниям на экране. Будет автоматически выбран Монитор Plug & Play, чтобы этот монитор можно было использовать.

Частота вертикальной развертки станет 60 Гц. Так как мерцания практически незаметны на мониторе, можно использовать этот параметр. Не нужно устанавливать для вертикальной развертки более высокое значение.

Подготовка к работе 8: Регулировка высоты и наклона

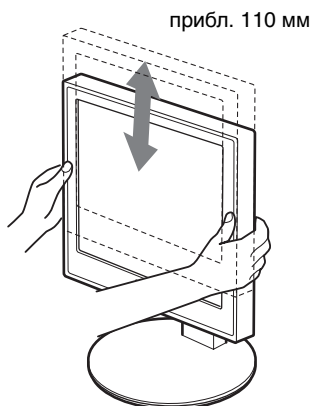
Дисплей можно устанавливать в удобное положение, изменяя углы наклона, как показано на рисунке ниже.

Возьмитесь за края панели ЖКД обеими руками и отрегулируйте угол наклон экрана.



Если используется подставка с регулируемой высотой, то можно отрегулировать высоту, как показано ниже.

Взявшись за края ЖКД-экрана, отрегулируйте высоту экрана.

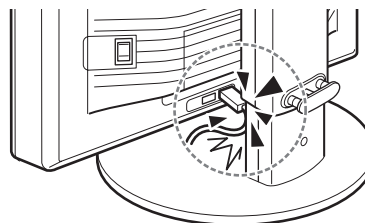


Для удобства использования дисплея

Отрегулируйте угол наклона дисплея в соответствии с высотой стола и стула таким образом, чтобы свет не попадал в глаза, отражаясь от дисплея.

Примечания

- При регулировке положения экрана постарайтесь не задеть им, кабелями или другими устройствами USB соседние предметы. Перемещайте дисплей осторожно и плавно.
- Не кладите ничего под дисплей, пока регулируете высоту подставки. Он может быть случайно поврежден.
- При подключении к дисплею USB-продуктов или USB-устройств, не ставьте их на основание подставки. В противном случае во время настройки высоты или угла наклона дисплея его можно повредить, задев эти продукты или устройства. (только для модели, оборудованной портом USB)



Выбор входного сигнала (INPUT1/INPUT2)

RU

Нажмите кнопку OK.

Входящий сигнал изменяется при каждом нажатии кнопки OK.



Экранное сообщение (появляется примерно на 5 секунд в левом верхнем углу)	Конфигурация входного сигнала
ВХОД1 : DVI-D	Входное гнездо DVI-D (цифровой RGB) для INPUT1
ВХОД2 : HD15	Входное гнездо HD15 (аналоговый RGB) для INPUT2

Подстройка дисплея

Перед выполнением регулировок

Подсоедините дисплей к компьютеру, а затем включите их.

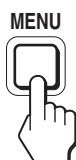
Для получения наилучших результатов, прежде чем выполнять любые регулировки, подождите не менее 30 минут после того, как компьютер будет подсоединен и включен.

Большая часть настроек дисплея производится с помощью экранного меню.

Перемещение по экранному меню

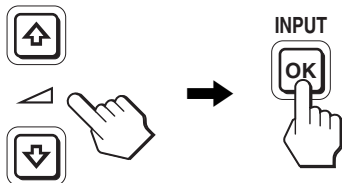
1 Отображение главного меню.

Нажмите кнопку MENU для отображения на экране главного меню.



2 Выберите меню, в котором необходимо выполнить подстройку.

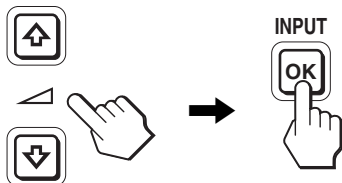
Нажмите кнопки ↓/↑ для отображения нужного меню. Нажмите кнопку OK для выбора элемента меню.



3 Настройте элемент.

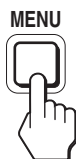
Нажмите кнопки ↓/↑ для выполнения настройки, затем нажмите кнопку OK.

При нажатии кнопки OK настройки сохраняются, а дисплей возвращается к предыдущему меню.



4 Закройте меню.

Нажмите кнопку MENU один раз для возврата в нормальный режим просмотра. Если кнопки не были нажаты, то экранное меню автоматически исчезает приблизительно через 45 секунд.



■ Восстановление значений по умолчанию для параметров

Сбросить настройки можно с помощью меню СБРОС. Для получения подробных сведений о выполнении сброса настроек см. раздел →← (СБРОС) на стр. 15.

Список параметров меню

	SDM-X75F/X95F SDM-X75K/X95K
 Меню РЕГУЛИРОВКА	
РЕЖИМ (режим ECO)	ЯРКАЯ СРЕДНЯЯ ТЁМНАЯ АВТОФОРМАТ ¹⁾
 ПОДСВЕТКА	☒ ¹⁾
 КОНТРАСТ	☒ ^{1) 2)}
 ЯРКОСТЬ	☒ ²⁾
 GAMMA	☒ ²⁾
 ЦВЕТ	9300K 6500K sRGB ²⁾ РУЧНАЯ (GAIN и BIAS)
 РЕЗКОСТЬ	☒
 СБРОС РЕЖИМА	☒
 ЭКРАН	АВТОФОРМАТ ФАЗА ШАГ ГОРИЗ ЦЕНТР ВЕРТИК ЦЕНТР
 ПОЗ МЕНЮ	☒
 РАСПОЗН ВХОДА	АВТОРАСП ВКЛ ВХОД1 ВХОД2 АВТОРАСП ВЫКЛ
 LANGUAGE	ENGLISH FRANÇAIS DEUTSCH ESPAÑOL ITALIANO NEDERLANDS SVENSKA РУССКИЙ 日本語 中文
 СБРОС	OK ОТМЕНА
 БЛОКИРОВКА МЕНЮ	ВКЛ ВЫКЛ

¹⁾ Если для режима ECO задано значение "АВТОФОРМАТ", параметры ПОДСВЕТКА и КОНТРАСТ настроить невозможно.

²⁾ КОНТРАСТ, ЯРКОСТЬ и GAMMA не регулируются при выборе режима "sRGB".

Меню РЕГУЛИРОВКА

Компоненты	Нажмите кнопку 	Нажмите кнопку 
РЕЖИМ	Выберите режим ECO. Чтобы уменьшить энергопотребление, установите нужную яркость дисплея, выбрав параметр ЯРКАЯ, СРЕДНЯЯ, ТЁМНАЯ или АВТОФОРМАТ. Выбрав входной сигнал, можно задать разнообразные режимы работы.	
ЯРКАЯ		
СРЕДНЯЯ		
ТЁМНАЯ		
АВТОФОРМАТ		
 ПОДСВЕТКА	Увеличение яркости экрана.	Уменьшение яркости экрана.
 КОНТРАСТ	Увеличение контраста изображения.	Уменьшение контраста изображения.
 ЯРКОСТЬ	Увеличение яркости изображения (уровень черного).	Уменьшение яркости изображения (уровень черного).
 GAMMA	Особенности Для изображений на экране можно настроить исходные цвета.	

Примечания

- Если выбрано значение "sRGB," будет невозможно регулировать контрастность и яркость в меню КОНТРАСТ, ЯРКОСТЬ и GAMMA.
- Если для режима ECO задано значение "АВТОФОРМАТ," параметры ПОДСВЕТКА и КОНТРАСТ настроить невозможно.

Компоненты	
 ЦВЕТ	
Параметры	Особенности
9300K	Синеватые оттенки
6500K	Красноватые оттенки
sRGB ¹⁾	Если вы выбираете значение "sRGB", профиль цветового пространства устанавливается sRGB. (Модель смещения цветов sRGB (красный-зеленый-синий) является стандартным промышленным протоколом для описания цвета изображения в компьютерной продукции.) Если выбран параметр "sRGB," цветовые настройки компьютера должны устанавливаться в соответствии с профилем sRGB.
РУЧНАЯ	Можно провести дополнительные настройки для светлых (GAIN: уровень белого) и темных областей (BIAS: уровень черного). Кроме того, заданный цвет можно сохранить в памяти.

¹⁾ Если подсоединенный к монитору компьютер или какое-либо другое оборудование не является совместимым с профилем sRGB, цвет не удастся настроить в соответствии с профилем sRGB.

Если выбрано значение "sRGB," будет невозможно регулировать контрастность и яркость в меню КОНТРАСТ, ЯРКОСТЬ и GAMMA.

Если для режима ECO установлено значение "АВТОФОРМАТ", выбрать "sRGB" невозможно.

Компоненты	Нажмите кнопку 
 РЕЗКОСТЬ	Регулировка выполняется для увеличения резкости кромок изображений и т.д.

Компоненты

→← СБРОС РЕЖИМА

Параметры	Особенности
ОК	Вы можете сбросить значения параметров ПОДСВЕТКА, КОНТРАСТ, ЯРКОСТЬ, GAMMA, ЦВЕТ, и РЕЗКОСТЬ до стандартных установок.
ОТМЕНА	Отмена сброса и возврат к меню.

Меню ЭКРАН (только для аналогового сигнала RGB)

■ Функция автоматической регулировки качества изображения

При приеме входного сигнала монитор автоматически регулирует положение и резкость изображения (фаза/шаг). Это обеспечивает четкое изображение на экране (стр. 17).

Примечание

Если активизирована функция автоматической регулировки качества изображения, работает только выключатель  (питание).

Если при использовании функции автоматической регулировки качества изображения этого монитора изображение не было настроено полностью

Можно выполнить дальнейшую автоматическую настройку качества изображения для текущего входного сигнала. (См. функцию АВТОФОРМАТ ниже.)

Если требуется выполнить тонкую регулировку качества изображения

Можно вручную отрегулировать резкость (фаза/шаг) и положение (по горизонтали/по вертикали) изображения.

Эти настройки сохраняются в памяти и автоматически вызываются каждый раз, когда монитор получает ранее вводившийся и зарегистрированный входной сигнал.

Компоненты	Особенности
АВТОФОРМАТ	Выполните соответствующие настройки фазы экрана, шага и положения по горизонтали/вертикали для текущего входного сигнала и сохраните их.

■ Отрегулировать резкость и положение изображения вручную (ФАЗА/ШАГ/ГОРИЗ ЦЕНТР/ВЕРТИК ЦЕНТР)

Резкость и положение изображения можно отрегулировать следующим образом.

- 1 Установите на компьютере разрешение 1280 x 1024.
- 2 Вставьте компакт-диск.
- 3 Запустите программу на компакт-диске и отобразите тестовый шаблон.

Для пользователя Windows

Когда работает Автопоиск:

- ① Щелкните на “Средство настройки дисплея (UTILITY)”.
- ② Щелкните “Adjust”, подтвердите разрешение и нажмите “Next”.

Поочередно выводятся тестовые таблицы для функций ШАГ, ФАЗА, ГОРИЗ ЦЕНТР и ВЕРТ ЦЕНТР.

Когда Автопоиск не работает:

- ① Откройте “Мой компьютер” и правой кнопкой мыши щелкните значок CD-ROM.
Перейдите в “Проводник” и откройте значок CD-ROM.
 - ② Откройте [Utility] и выберите [Windows].
 - ③ Запустите [Win_Utility.exe].
- Появится тестовая таблица.

Для пользователя Macintosh

- ① Откройте [Utility] и выберите [Mac].
 - ② Запустите [Mac_Utility.exe]
- Появится тестовая таблица.

Компоненты	Нажмите кнопку ↓/↑
ФАЗА	Уменьшите горизонтальные полосы на экране.
ШАГ	Вертикальные полосы исчезнут.
ГОРИЗ ЦЕНТР	Настройте положение изображения, если оно не появится в центре экрана.
ВЕРТИК ЦЕНТР	

☞ Меню ПОЗ МЕНЮ

Компоненты	Нажмите кнопку ↓/↑
ПОЗ МЕНЮ	Можно изменить положение отображения меню на экране. Можно выбрать одно из 9 положений.

☞ Меню РАСПОЗН ВХОДА

Эти модели с цифровым вводом сканируют все входные сигналы. Можно выполнять переключение сигналов с одного на другой в автоматическом режиме.

Компоненты	Особенности
АВТОРАСП ВКЛ	Если на выбранном входном разъеме отсутствует сигнал или если входной разъем выбирается с помощью кнопки “ОК” и на этом разъеме отсутствует входной сигнал, на экране появится сообщение (стр. 18). Затем монитор автоматически проверит входной сигнал и переключит вход. При изменении входа выбранный входной разъем отображается в левом верхнем углу экрана. При отсутствии входного сигнала монитор переходит в режим экономии энергии.
ВХОД1	При включении дисплея на экране в качестве приоритетного параметра выбирается ВХОД1 или ВХОД2 (опция РАСПОЗН ВХОДА недоступна).
ВХОД2	
АВТОРАСП ВЫКЛ	Автоматическое изменение входа не выполняется. Нажмите кнопку ОК для изменения входного разъема.

📖 Меню LANGUAGE

Компоненты	Нажмите кнопку ↓/↑
ENGLISH	Английский
FRANÇAIS	Французский
DEUTSCH	Немецкий
ESPAÑOL	Испанский
ITALIANO	Итальянский
NEDERLANDS	Голландский
SVENSKA	Шведский
РУССКИЙ	
日本語	Японский
中文	Китайский

↔ Меню СБРОС (восстановление значения по умолчанию)

Компоненты	Особенности
ОК	Возврат всех данных настройки к исходным значениям кроме значений меню LANGUAGE. 📖
ОТМЕНА	Отмена сброса и возврат к экрану меню.

🔒 Меню БЛОКИРОВКАМЕНЮ

Компоненты	Особенности
ВКЛ	Работает только выключатель ⏻ (питание). При выполнении других операций на экране появятся значок 🔒 (БЛОКИРОВКАМЕНЮ).
ВЫКЛ	Устанавливает для элемента 🔒 (БЛОКИРОВКАМЕНЮ) значение “Выкл”. Если для элемента 🔒 (БЛОКИРОВКАМЕНЮ) было установлено значение ВКЛ, то при нажатии кнопки MENU элемент 🔒 (БЛОКИРОВКАМЕНЮ) будет выбран автоматически.

RU

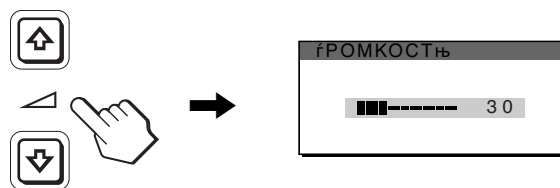
Технические особенности

Регулировка громкости

При использовании громкоговорителей или наушников можно прослушивать звук от компьютера или других аудиоустройств, подключенных к входным аудиогнездам монитора.

Громкость можно регулировать с помощью отдельного меню "Громкость", которое можно выбрать в главном меню.

- 1 Нажмите кнопки ↓/↑, когда на экране не отображается меню.



- 2 Для регулировки громкости нажмите кнопки ↓/↑.
Меню автоматически исчезнет приблизительно через 5 секунд.

Примечания

- Когда на экране отображается главное меню, регулировка громкости невозможна.
- Когда монитор находится в режиме экономии энергии, звук не выводится ни через громкоговорители, ни через наушники.

Функция экономии энергии

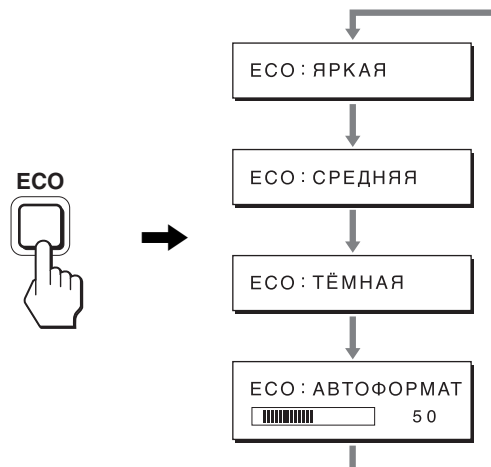
Данный дисплей соответствует нормам экономии электроэнергии, установленным VESA, ENERGY STAR и NUTEK. Если дисплей подключен к компьютеру или видеографическому адаптеру, поддерживающему стандарт совместимый с DPMS (Display Power Management Standard) для аналогового входа / DMPM (DVI Digital Monitor Power Management) для цифрового входа, дисплей будет автоматически снижать потребление энергии согласно таблице ниже.

Режим потребления энергии	Индикатор ⏻ (питание)
обычная работа	горит зеленым
выход из активного состояния ¹⁾ (спящий режим)	горит оранжевым
выключение	красный
главное питание выключено	выкл

¹⁾ Когда компьютер переходит в режим "Выход из активного состояния", подача входного сигнала прекращается, и на экране появляется сообщение "НЕТ СИГНАЛА". Через 5 секунд дисплей перейдет в режим экономии энергии. "Спящий режим" определен агентством защиты окружающей среды (EPA).

Снижение потребления энергии (режим ECO)

Если нажать кнопку ECO на передней панели дисплея несколько раз, можно выбрать необходимую яркость экрана.



Каждый режим появляется на экране, а яркость экрана уменьшается в соответствии с выбранным режимом. Меню автоматически исчезнет приблизительно через 5 секунд. Яркость экрана и потребляемая мощность уменьшаются при изменении режимов в следующей последовательности: ЯРКАЯ, СРЕДНЯЯ, ТЁМНАЯ.

По умолчанию для яркости экрана устанавливается значение ЯРКАЯ.

Функция автоматической настройки яркости (датчик света)

В данном мониторе имеется функция автоматической настройки яркости экрана в соответствии с освещенностью окружающего пространства. Чтобы установить наиболее подходящий уровень яркости экрана, выберите для режима ECO значение АВТОФОРМАТ с помощью кнопки ECO на передней панели монитора или в меню РЕГУЛИРОВКА. По умолчанию для яркости экрана устанавливается значение ЯРКАЯ. Кроме того, когда для режима ECO установлено значение "АВТОФОРМАТ" путем нажатия кнопки ECO на передней панели монитора, отображается также и шкала регулировки. Регулировку на шкале можно выполнять с помощью кнопок ↓/↑. Яркость экрана изменится в соответствии с установленным уровнем.

Функция автоматической регулировки качества изображения (только аналоговый сигнал RGB)

При приеме входного сигнала дисплей автоматически регулирует положение и резкость изображения (фаза/шаг) и обеспечивает четкое изображение на экране.

Режим дисплея, предварительно установленный на заводе

При приеме входного сигнала дисплей автоматически согласовывает его с одним из режимов, предварительно установленных на заводе и хранящихся в памяти дисплея, для обеспечения высококачественного изображения в центре экрана. Если входной сигнал соответствует предварительно установленному на заводе режиму, на экране автоматически появляется изображение с соответствующими настройками по умолчанию.

Если входные сигналы не соответствуют ни одному из предварительно установленных на заводе режимов

При приеме дисплеем входного сигнала, не соответствующего ни одному из предварительно установленных на заводе режимов, активизируется функция автоматической регулировки качества изображения дисплея, которая обеспечивает постоянно четкое изображение на экране (в следующих диапазонах частот синхронизации дисплея):

Частота горизонтальной развертки: 28-80 кГц

Частота вертикальной развертки: 48-75 Гц

Поэтому, когда на дисплей первый раз поступает входной сигнал, не соответствующий ни одному из предварительно установленных на заводе режимов, для отображения изображения требуется больше времени, чем обычно. Данные этой настройки автоматически сохраняются в памяти, поэтому в следующий раз дисплей будет работать так, как при приеме сигналов, соответствующих одному из предварительно установленных на заводе режимов.

В случае регулировки фазы, шага и положения изображения вручную

Для некоторых входных сигналов функция автоматической регулировки качества изображения этого дисплея может не до конца настроить положение изображения, фазу и шаг. В этом случае эту настройку можно выполнить вручную (стр. 15). Если настройки установлены вручную, они сохраняются в памяти как пользовательские режимы и автоматически вызываются каждый раз, когда на дисплей поступают такие же входные сигналы.

Примечание

Если активизирована функция автоматической регулировки качества изображения, работает только выключатель  (питание).

Функция KVM (функция Клавиатура-видео-Мышь)*

Вы можете подключить между мышью и клавиатурой USB два компьютера и переключать входной сигнал с одного источника на другой кнопкой INPUT/OK (стр. 8).

Порт USB

- Рекомендуется подключать мышь USB и клавиатуру USB к порту USB дисплея. При подключении других устройств в работе дисплея могут возникать сбои. Могут также возникать сбои в работе устройств, совместимых с Bluetooth.
- Порт USB на дисплее поддерживает USB Full-Speed (макс. 12 Мбит/с).

Примечания

- Даже при нажатии кнопки INPUT/OK переключение компьютеров может продолжаться некоторое время.
- Чтобы использовать устройства USB, установите новейший драйвер USB. Устаревший драйвер USB может вызвать сбои.
- При использовании концентратора USB установите входные сигналы в режим АВТОРАСП ВЫКЛ с помощью меню РАСПОЗН ВХОДА.

Устранение неисправностей

Прежде чем обратиться в службу технической поддержки, ознакомьтесь с данным разделом.

Экранные сообщения

Если что-то не в порядке со входным сигналом, на экране появляется одно из следующих сообщений. Для устранения неполадки см. раздел “Симптомы неполадок и действия по их устранению” на стр. 19.

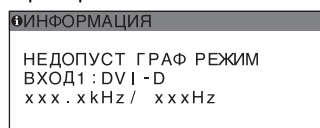
Если на экране появляется сообщение “НЕДОПУСТ ГРАФ РЕЖИМ”

Это указывает на то, что входной сигнал не соответствует характеристикам дисплея. Проверьте следующее. Для получения дополнительных сведений об экранных сообщениях см. раздел “Симптомы неполадок и действия по их устранению” на стр. 19.

Если на экране отображается “xxx.xkHz/ xxxHz”

Это указывает на то, что либо частота горизонтальной развертки, либо частота вертикальной развертки не соответствует характеристикам дисплея. Цифры означают частоты горизонтальной и вертикальной развертки текущего входного сигнала.

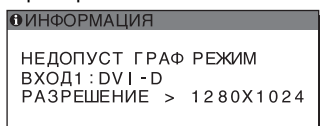
Пример



Если на экране отображается “РАЗРЕШЕНИЕ > 1280 × 1024”

Это указывает на то, что это разрешение не соответствует характеристикам дисплея (1280 × 1024 или ниже).

Пример

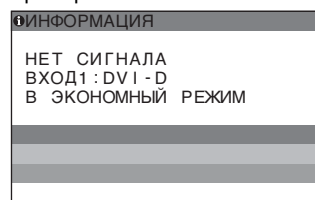


Если на экране появляется сообщение “НЕТ СИГНАЛА”

Это указывает на то, что через выбранный в настоящий момент разъем сигнал не подается.

Когда для параметра РАСПОЗН ВХОДА (стр. 15) установлено значение ВКЛ, дисплей находит другой входной сигнал и автоматически переключает вход.

Пример



Если входные сигналы не найдены, появляется сообщение

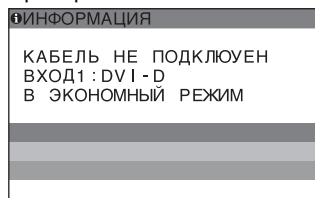
“В ЭКОНОМНЫЙ РЕЖИМ”

Примерно через 5 секунд включится режим энергосбережения.

Если на экране отображается сообщение “КАБЕЛЬ НЕ ПОДКЛЮЧЕН”

Это указывает на то, что кабель видеосигнала отключен от выбранного в настоящий момент разъема. Когда для параметра РАСПОЗН ВХОДА (стр. 15) установлено значение ВКЛ, дисплей находит другой входной сигнал и автоматически переключает вход.

Пример



Если входные сигналы не найдены, появляется сообщение

“В ЭКОНОМНЫЙ РЕЖИМ”

Примерно через 45 секунд включится режим энергосбережения.

Симптомы неполадок и действия по их устранению

Если причиной неполадок стали подсоединенный компьютер или другое оборудование, обратитесь к инструкциям по эксплуатации этого оборудования.

Симптом	Проверьте следующее
Нет изображения	
Если индикатор  (питание) не горит или индикатор  (питание) не загорается при нажатии выключателя  (питание):	- Убедитесь, что выключатель  (питание) включен. - Убедитесь, что переключатель MAIN POWER на дисплее включен (стр. 10).
Индикатор  (питание) загорается красным цветом:	Проверьте, правильно ли подключен кабель питания.
Если на экране отображается сообщение КАБЕЛЬ НЕ ПОДКЛЮЧЕН:	- Убедитесь, что кабель видеосигнала подключен правильно и все разъемы надежно вставлены в свои гнезда (стр. 7). - Убедитесь, что ни один из штырьковых контактов видеокабеля не изогнут и не утоплен внутрь вилки. - Убедитесь, что переключатель входного сигнала установлен в правильное положение (стр. 11). - Подключен кабель видеосигнала, не входящий в комплект поставки. Если подключен кабель видеосигнала, который не входил в комплект поставки, на экране может отобразиться сообщение КАБЕЛЬ НЕ ПОДКЛЮЧЕН. Это не является неполадкой.
На экране появляется сообщение “НЕТ СИГНАЛА” или индикатор  (питание) горит оранжевым цветом:	- Убедитесь, что кабель видеосигнала подключен правильно и все разъемы надежно вставлены в свои гнезда (стр. 7). - Убедитесь, что ни один из штырьковых контактов видеокабеля не изогнут и не утоплен внутрь вилки. - Убедитесь, что переключатель входного сигнала установлен в правильное положение (стр. 11). ■ Неполадки, связанные с подключением компьютера или другого оборудования, а не с дисплеем - Компьютер находится в режиме экономии энергии. Попробуйте нажать любую клавишу на клавиатуре или передвинуть мышь. - Убедитесь в том, что графический адаптер установлен правильно. - Проверьте, включено ли питание компьютера. - Перезагрузите компьютер.
Если на экране появляется сообщение НЕДОПУСТ ГРАФ РЕЖИМ (стр. 18):	■ Неполадки, связанные с подключением компьютера или другого оборудования, а не с дисплеем Проверьте, входят ли видеочастоты в заданный для дисплея диапазон. Если данная модель устанавливается вместо старого дисплея, верните прежний дисплей на место и подстройте графический адаптер компьютера в следующих диапазонах: По горизонтали: 28 – 80 кГц (аналоговый RGB), 28 – 64 кГц (цифровой RGB) По вертикали: 48 – 75 Гц (аналоговый RGB), 60 Гц (цифровой RGB) Разрешение: 1280 × 1024 или меньше
При использовании Windows:	Если данная модель устанавливается вместо старого дисплея, верните прежний дисплей на место и выполните следующее. Выберите “SONY” в списке “Изготовители”, а затем выберите необходимое название модели в списке “Модели” в окне выбора устройств Windows. Если название модели этого монитора не отображается в списке “Модели”, попробуйте воспользоваться функцией “Plug & Play”
При использовании Macintosh:	При подключении компьютера Macintosh используйте при необходимости переходник (не прилагается). Переходник необходимо подключать к компьютеру до подключения кабеля видеосигнала.

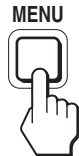
RU

Симптом	Проверьте следующее
Скачки, дрожание или волнообразные колебания изображения	- Отрегулируйте шаг и фазу (только аналоговый сигнал RGB) (стр. 15). - Попробуйте подключить дисплей к другой сетевой розетке, желательно от другого контура. ■ Неполадка, связанная с подключением компьютера или другого оборудования, а не с дисплеем - Обратитесь к руководству по графическому адаптеру, чтобы проверить, правильные ли параметры установлены для Вашего дисплея. - Удостоверьтесь в том, что графический режим (VESA, Macintosh 19" Color и др.) и частота входного сигнала соответствуют характеристикам дисплея. Даже в подходящем частотном диапазоне некоторые графические адаптеры подают слишком узкий для корректной синхронизации дисплея синхронизирующий импульс. - Этот дисплей не обрабатывает уплотненные сигналы. Установите прогрессивные сигналы. - Подстройте частоту регенерации компьютера (частоту вертикальной развертки) для получения оптимального изображения.
Нечеткое изображение	- Подстройте контрастность и яркость (стр. 14). - Отрегулируйте шаг и фазу (только аналоговый сигнал RGB) (стр. 15). ■ Неполадка, связанная с подключением компьютера или другого оборудования, а не с дисплеем - Установите на компьютере разрешение 1280 × 1024.
“Тени” на изображении	- Не используйте удлинители видеокабелей и/или коммутаторы видеосигнала. - Проверьте, надежно ли закреплены в своих гнездах все разъемы.
Неправильная центровка или размер изображения (только аналоговый сигнал RGB)	- Отрегулируйте шаг и фазу (стр. 15). - Отрегулируйте положение изображения (стр. 15). Необходимо помнить, что в некоторых видеорежимах экран не заполняется до краев.
Изображение слишком маленькое	■ Неполадка, связанная с подключением компьютера или другого оборудования, а не с дисплеем Установите на компьютере разрешение 1280 × 1024.
Темное изображение	- Отрегулируйте подсветку (стр. 14). - Отрегулируйте яркость (стр. 14). - Отрегулируйте гамму с помощью меню GAMMA (стр. 14). - После включения дисплей становится ярким через несколько минут. - Изображение может становиться темным в зависимости от выбранного режима ECO.
Волнистые или муаровые разводы на экране	Отрегулируйте шаг и фазу (только аналоговый сигнал RGB) (стр. 15).
Неравномерная окраска изображения	Отрегулируйте шаг и фазу (только аналоговый сигнал RGB) (стр. 15).
Белый цвет не выглядит белым	Подстройте цветовую температуру (стр. 14).
Кнопки дисплея не работают (на экране появляется Отп)	Если для функции БЛОКИРОВКА МЕНЮ установлено значение “ВКЛ”, установите значение “ВЫКЛ” (стр. 15).
Устройство, подключенное по кабелю USB, не работает.	- Убедитесь, что кабель USB (прилагается) подключен правильно (стр. 8). - Нажмите переключатель MAIN POWER и индикатор  (питание), чтобы включить дисплей. ■ Проблемы, связанные с компьютером или другим подключенным устройством - Убедитесь, что устройство включено. - Переустановите обновленный драйвер USB. За дополнительной информацией обращайтесь к производителю устройства. - Если не удастся управлять компьютером с помощью клавиатуры или мыши, подключенных к дисплею, подключите клавиатуру или мышь непосредственно к компьютеру. Перезапустив компьютер, снова подключите устройство USB. Завершив этот процесс, снова подключите клавиатуру или мышь к дисплею. Если дисплей подключен к компьютеру, клавиатуре или мыши через порт USB, возможно, вы не сможете управлять компьютером с помощью этих устройств после перезагрузки.
Монитор через некоторое время отключается	■ Неполадка, связанная с подключением компьютера или другого оборудования Отключите режим энергосбережения в компьютере.
На экране меню разрешение отображается неправильно.	В зависимости от настройки видеоплаты разрешение, отображаемое на экране меню, может не совпадать с тем, что настроено на компьютере.
После выключения питания индикатор  (питания) некоторое время светится	Когда выключатель питания включен, а кнопка  (питание) не нажата, или когда монитор находится в режиме экономии энергии, при выключении питания с помощью выключателя MAIN POWER индикатор  (питание) гаснет не сразу. Это не является неполадкой.

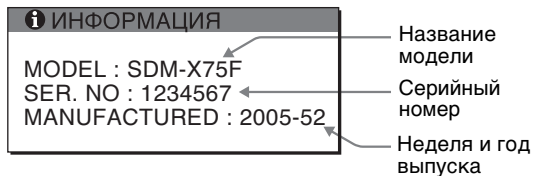
Отображение информации об этом дисплее

В момент получения дисплеем видеосигнала нажмите кнопку **MENU** и не отпускайте ее в течение не менее 5 секунд, пока не появится информационное окно.

Чтобы это окно исчезло, нажмите кнопку **MENU** еще раз.



Пример



Несмотря на то, что в стандарте безопасности этот монитор официально обозначается как SDM-X75*/X95*, в продаже будет использоваться название SDM-X75F/X95F/X75K/X95K.

При возникновении неполадок свяжитесь с местным официальным дилером Sony и предоставьте следующую информацию

- Номер модели
- Серийный номер
- Подробное описание неисправности
- Дата покупки
- Название и характеристики Вашего компьютера и графического адаптера
- Тип входных сигналов (аналоговый RGB/цифровой RGB)

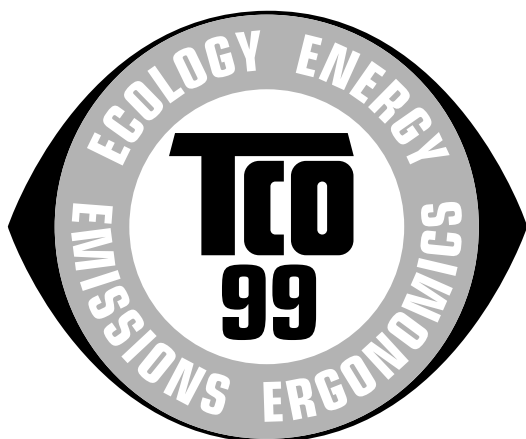
Технические характеристики

Название модели	SDM-X75F	SDM-X95F	SDM-X75K	SDM-X95K
Панель ЖКД	Тип панели: активная матрица a-Si TFT			
Размер изображения: дюймов	17,0	19,0	17,0	19,0
Формат входного сигнала	Рабочая частота RGB ¹⁾ По горизонтали: 28 – 80 кГц (аналоговый RGB) 28 – 64 кГц (цифровой RGB) По вертикали: 48 – 75 Гц (аналоговый RGB) 60 Гц (цифровой RGB)			
Разрешение	По горизонтали: макс.1280 точек По вертикали: макс.1024 строк			
Тип входного сигнала (цифровой/аналоговый)	Цифровой × 1/Аналоговый × 1			
Уровни входного сигнала	Видеосигнал RGB 0,7 Vp-p, 75 Ω, положительный Сигнал синхронизации уровень TTL, 2,2 кΩ, положительный или отрицательный Цифровой сигнал RGB (DVI): TMDS (одно соединение)			
Аудио вход	Сtereo мини разъем, 0,5 Vrms, 47 кΩ			
Выход на динамик	1 W × 2			
Порт USB	–		USB Full-Speed (макс. 12 Мбит/с) Порт A × 2, порт B × 2	
Гнездо для головных телефонов	× 1			
Требования к источнику питания	100 – 240 В, 50 – 60 Гц, макс. 1,0 А			
Потребляемая мощность	макс. 45 Вт	макс. 50 Вт		макс. 55 Вт
Рабочая температура	5 – 35 °C			
Тип подставки	С регулировкой по высоте			
Размеры (ширина/ высота/глубина)	Прибл. 369 × 393,5 – 503,5 × 253 mm (с подставкой) Прибл. 369 × 337 × 66 mm (без подставки)	Прибл. 414 × 409,5 – 519,5 × 277,5 mm (с подставкой) Прибл. 414 × 370 × 69 mm (без подставки)	Прибл. 369 × 393,5 – 503,5 × 253 mm (с подставкой) Прибл. 369 × 337 × 66 mm (без подставки)	Прибл. 414 × 409,5 – 519,5 × 277,5 mm (с подставкой) Прибл. 414 × 370 × 69 mm (без подставки)
Масса	Прибл. 7,6 kg (с подставкой) Прибл. 4,4 kg (без подставки)	Прибл. 8,9 kg (с подставкой) Прибл. 5,4 kg (без подставки)	Прибл. 7,6 kg (с подставкой) Прибл. 4,4 kg (без подставки)	Прибл. 8,9 kg (с подставкой) Прибл. 5,4 kg (без подставки)
Plug & Play	DDC2B			
Принадлежности	См. стр. 6			

- ¹⁾ Рекомендуемый режим синхронизации по горизонтали и вертикали
- Ширина импульса горизонтальной синхронизации должна быть больше 4,8% общего периода горизонтальной развертки или 0,8 мкс, в зависимости от того, которая из них больше.
 - Интервал между сигналами горизонтальной развертки должен быть больше 2,5 мкс.
 - Интервал между сигналами вертикальной развертки должен быть больше 450 мкс.

Конструкция и характеристики могут изменяться без предварительного уведомления.

TCO'99 Eco-document (for the black model)



■ Congratulations!

You have just purchased a TCO'99 approved and labelled product! Your choice has provided you with a product developed for professional use. Your purchase has also contributed to reducing the burden on the environment and also to the further development of environmentally adapted electronics products.

■ Why do we have environmentally labelled computers?

In many countries, environmental labelling has become an established method for encouraging the adaptation of goods and services to the environment. The main problem, as far as computers and other electronics equipment are concerned, is that environmentally harmful substances are used both in the products and during their manufacture. Since it is not so far possible to satisfactorily recycle the majority of electronics equipment, most of these potentially damaging substances sooner or later enter nature.

There are also other characteristics of a computer, such as energy consumption levels, that are important from the viewpoints of both the work (internal) and natural (external) environments. Since all methods of electricity generation have a negative effect on the environment (e.g. acidic and climate-influencing emissions, radioactive waste), it is vital to save energy. Electronics equipment in offices is often left running continuously and thereby consumes a lot of energy.

■ What does labelling involve?

This product meets the requirements for the TCO'99 scheme which provides for international and environmental labelling of personal computers. The labelling scheme was developed as a joint effort by the TCO (The Swedish Confederation of Professional Employees), Svenska Naturskyddsforeningen (The Swedish Society for Nature Conservation) and Statens Energimyndighet (The Swedish National Energy Administration).

Approval requirements cover a wide range of issues: environment, ergonomics, usability, emission of electric and magnetic fields, energy consumption and electrical and fire safety.

The environmental demands impose restrictions on the presence and use of heavy metals, brominated and chlorinated flame retardants, CFCs (freons) and chlorinated solvents, among other things. The product must be prepared for recycling and the manufacturer is obliged to have an environmental policy which must be adhered to in each country where the company implements its operational policy.

The energy requirements include a demand that the computer and/or display, after a certain period of inactivity, shall reduce its power consumption to a lower level in one or more stages. The length of time to reactivate the computer shall be reasonable for the user.

Labelled products must meet strict environmental demands, for example, in respect of the reduction of electric and magnetic fields, physical and visual ergonomics and good usability.

Below you will find a brief summary of the environmental requirements met by this product. The complete environmental criteria document may be ordered from:

TCO Development

SE-114 94 Stockholm, Sweden

Fax: +46 8 782 92 07

Email (Internet): development@tco.se

Current information regarding TCO'99 approved and labelled products may also be obtained via the Internet, using the address:

<http://www.tco-info.com/>

■ Environmental requirements

Flame retardants

Flame retardants are present in printed circuit boards, cables, wires, casings and housings. Their purpose is to prevent, or at least to delay the spread of fire. Up to 30% of the plastic in a computer casing can consist of flame retardant substances. Most flame retardants contain bromine or chloride, and those flame retardants are chemically related to another group of environmental toxins, PCBs. Both the flame retardants containing bromine or chloride and the PCBs are suspected of giving rise to severe health effects, including reproductive damage in fish-eating birds and mammals, due to the bio-accumulative* processes. Flame retardants have been found in human blood and researchers fear that disturbances in foetus development may occur.

The relevant TCO'99 demand requires that plastic components weighing more than 25 grams must not contain flame retardants with organically bound bromine or chlorine. Flame retardants are allowed in the printed circuit boards since no substitutes are available.

Cadmium**

Cadmium is present in rechargeable batteries and in the colour-generating layers of certain computer displays. Cadmium damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries, the colour-generating layers of display screens and the electrical or electronics components must not contain any cadmium.

Mercury**

Mercury is sometimes found in batteries, relays and switches. It damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries may not contain any mercury. It also demands that mercury is not present in any of the electrical or electronics components associated with the labelled unit.

CFCs (freons)

The relevant TCO'99 requirement states that neither CFCs nor HCFCs may be used during the manufacture and assembly of the product. CFCs (freons) are sometimes used for washing printed circuit boards. CFCs break down ozone and thereby damage the ozone layer in the stratosphere, causing increased reception on earth of ultraviolet light with e.g. increased risks of skin cancer (malignant melanoma) as a consequence.

Lead**

Lead can be found in picture tubes, display screens, solders and capacitors. Lead damages the nervous system and in higher doses, causes lead poisoning. The relevant TCO'99 requirement permits the inclusion of lead since no replacement has yet been developed.

* Bio-accumulative is defined as substances which accumulate within living organisms.

** Lead, Cadmium and Mercury are heavy metals which are Bio-accumulative.

TCO'03 Eco-document (for the silver model)



■ Congratulations!

The display you have just purchased carries the TCO'03 Displays label. This means that your display is designed, manufactured and tested according to some of the strictest quality and environmental requirements in the world. This makes for a high performance product, designed with the user in focus that also minimizes the impact on our natural environment.

■ Ergonomics

- Good visual ergonomics and image quality in order to improve the working environment for the user and to reduce sight and strain problems. Important parameters are luminance, contrast, resolution, reflectance, colour rendition and image stability.

■ Energy

- Energy-saving mode after a certain time – beneficial both for the user and the environment
- Electrical safety

■ Emissions

- Electromagnetic fields
- Noise emissions

■ Ecology

- The product must be prepared for recycling and the manufacturer must have a certified environmental management system such as EMAS or ISO 14 001
- Restrictions on
 - chlorinated and brominated flame retardants and polymers
 - heavy metals such as cadmium, mercury and lead.

The requirements included in this label have been developed by TCO Development in co-operation with scientists, experts, users as well as manufacturers all over the world. Since the end of the 1980s TCO has been

involved in influencing the development of IT equipment in a more user-friendly direction. Our labelling system started with displays in 1992 and is now requested by users and IT-manufacturers all over the world.

For more information, please visit
www.tcodevelopment.com

Recycling Information

■ Customer in Europe

The collection and recycling of this product has been planned according to your country's relevant legislation. To ensure that this product will be collected and recycled in way that minimizes the impact on the environment, please do the following:

1. If you purchased this product for private use, contact your municipality or the waste collection system and bring the product to this collection point / have the product be picked up by the waste collection system. Alternatively, your retailer might take back this if you purchase new equivalent equipment; please check with your retailer whether he will take back this product before bringing it. For information on your country's recycling arrangements, please contact the Sony representation in your country (contact details at: www.sony-europe.com). Further details on specific recycling systems can be found at the following addresses:
 - Belgium: www.recupel.be
 - Netherlands: www.nvmp.nl (consumer electronics)
www.ictmilieu.nl (IT equipment)
 - Norway: www.elretur.no
 - Sweden: www.el-kretsen.se
 - Switzerland: www.swico.ch
2. If you use this product professionally, check the product's delivery contract for take back / recycling arrangements and follow the procedures described therein. Alternatively, follow the procedures described under point 1.

■ Customer in USA

We Sony as a member of EIA recommends to visit URL below
<http://www.eiae.org/>

■ Customer in Asia

<http://www.sony.co.jp/SonyInfo/Environment/recycle/3R.html>

TFT LCD Color Computer Display

SDM-X75 *
SDM-X95 *

Owner's Record

The model and serial numbers are located at the rear of the unit. Record these numbers in the spaces provided below. Refer to them whenever you call upon your dealer regarding this product.

Model No. _____ Serial No. _____

WARNING

To reduce the risk of fire or electric shock, do not expose this apparatus to rain or moisture.

Dangerously high voltages are present inside the unit. Do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

FCC Notice

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

IMPORTANTE

Para prevenir cualquier mal funcionamiento y evitar daños, por favor, lea detalladamente este manual de instrucciones antes de conectar y operar este equipo.

If you have any questions about this product, you may call; Sony Customer Information Services Center 1-800-222-7669 or <http://www.sony.com/>

Declaration of Conformity

Trade Name : SONY
Model : SDM-X75*/X95*
Note : *means any number or alphanumeric character.
Responsible Party : Sony Electronics Inc.
Address : 16530 Via Esprillo, San Diego, CA 92127 U.S.A.
Telephone Number : 858-942-2230

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Se till att kontrollera uppgifterna på lådan som skärmen levererades i. ID-etiketten på din skärmmodell sitter baktill på skärmen.

NOTICE

This notice is applicable for USA/Canada only. If shipped to USA/Canada, install only a UL LISTED/CSA LABELLED power supply cord meeting the following specifications:

SPECIFICATIONS

Plug Type	Nema-Plug 5-15p
Cord	Type SVT or SJT, minimum 3 × 18 AWG
Length	Maximum 15 feet
Rating	Minimum 7 A, 125 V

NOTICE

Cette notice s'applique aux Etats-Unis et au Canada uniquement.

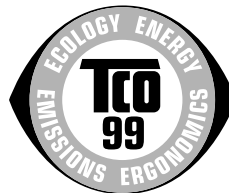
Si cet appareil est exporté* aux Etats-Unis ou au Canada, utiliser le cordon d'alimentation portant la mention UL LISTED/CSA LABELLED et remplissant les conditions suivantes:

SPECIFICATIONS

Type de fiche	Fiche Nema 5-15 broches
Cordon	Type SVT ou SJT, minimum 3 × 18 AWG
Longueur	Maximum 15 pieds
Tension	Minimum 7 A, 125 V



As an ENERGY STAR Partner, Sony Corporation has determined that this product meets the ENERGY STAR guidelines for energy efficiency.



This monitor complies with the TCO'99 guidelines.

(for the black model)



This monitor complies with the TCO'03 guidelines.

(for the silver model)

Innehållsförteckning

Försiktighetsåtgärder	4
Kontrollera bildskärmens modellbeteckning	5
Delar och kontroller.	5

Installation 6

Installation 1: Montera stativet	6
Installation 2: Anslut bildskärmskablar	7
Installation 3: Anslut USB-musen, USB-tangentbordet eller andra enheter (endast modeller utrustade med USB-port)	8
Installation 4: Anslut ljudkablar	9
Installation 5: Ansluta nätkabeln.	9
Installation 6: Fäst sladdarna och stäng anslutningshöljet.	9
Installation 7: Slå på strömmen till bildskärm och dator	10
Installation 8: Justera lutning och höjd	11
Välja insignal (INPUT1/INPUT2).	11

Anpassa bildskärmen 12

Hitta i menyn.	12
Lista med menyalternativen	13
 Menyn BILDJUSTERING	14
 Menyn BILD (endast för analoga RGB-signaler)	14
 Menyn MENYPOSITION	15
 Menyn INGÅNGSSÖKNING	15
 Menyn LANGUAGE	15
 Menyn ÅTERSTÄLL (för återställning av inställningarna till sina ursprungliga värden)	15
 Menyn MENYLÅS	15

Tekniska funktioner 16

Ställa in volymen.	16
Energisparfunktion	16
Minska strömförbrukningen (ECO läge)	16
Automatisk ljusstyrkeinställning (ljusavkänning)	16
Funktion för automatisk bildkvalitetsjustering (endast för analog RGB signal)	16
KVM-funktion (Funktionen Tangentbord-Video-Mus)	17

Felsökning 18

Skärmmeddelanden	18
Symptom och åtgärder	19

Specifikationer 22

TCO'99 Eco-document (for the black model)	i
TCO'03 Eco-document (for the silver model)	ii

- Macintosh är ett varumärke som licensierats till Apple Computer, Inc., registrerat i USA och/eller andra länder.
- Windows® är registrerade varumärken som tillhör Microsoft Corporation i USA och/eller andra länder.
- IBM PC/AT och VGA är registrerade varumärken som tillhör IBM Corporation of the U.S.A.
- VESA och DDC™ är varumärken som tillhör Video Electronics Standards Association.
- ENERGY STAR är ett registrerat varumärke i USA.
- Adobe och Acrobat är varumärken som tillhör Adobe Systems Incorporated.
- Namn på andra produkter som nämns här kan vara varumärken eller registrerade varumärken som tillhör respektive företag.
- "™" och "®" är inte utsatta i varje enskilt fall i den här bruksanvisningen.

Försiktighetsåtgärder

Varning rörande strömanslutningar

- Använd medföljande nätkabel. Om du använder en annan nätkabel måste du kontrollera att den är lämplig som kabel i det elnät du använder.

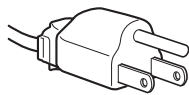
För kunder i USA.

Om du inte använder rätt kabel uppfyller inte bildskärmen föreskrivna FCC-standarder.

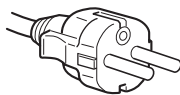
För kunder i Storbritannien.

Om du använder bildskärmen i Storbritannien måste du se till att du använder den typ av kabel som används i Storbritannien.

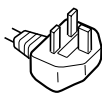
Exempel på kontaktyper



för 100 till 120 V
växelström (AC)



för 200 till 240 V
växelström (AC)



endast 240 V
växelström (AC)

Utrustningen bör installeras nära ett lättåtkomligt vägguttag.

Installation

Bildskärmen ska inte installeras eller lämnas:

- På platser där det råder extrem temperatur, t.ex. nära ett värmeelement, värmeutsläpp eller i direkt solljus. Om bildskärmen utsätts för extrema temperaturer, t.ex. i en bil parkerad i direkt solljus eller i närheten av ett värmeelement, kan det orsaka formförändringar i bildskärmens hölje och/eller funktionsstörningar.
- På platser som är utsatta för mekaniska vibrationer eller stötar.
- Nära utrustning som genererar starka magnetfält, t.ex. TV-apparater eller olika hushållsapparater.
- På platser där det finns stora mängder damm, smuts eller sand, t.ex. nära ett öppet fönster eller intill en ytterdörr. Om du tillfälligt använder bildskärmen utomhus måste du skydda bildskärmen mot kringflygande damm och smuts. Annars kan det uppstå funktionsfel som inte kan åtgärdas.

Var försiktig så att du inte rör vid luftventilerna på den övre delen av bildskärmens baksida, eftersom de blir varma.

Hantering av LCD-skärmen

- Låt inte LCD-skärmen stå vänd mot solen eftersom det kan skada LCD-skärmen. Var särskilt försiktig om du placerar bildskärmen vid ett fönster.
- Tryck inte på eller repa LCD-skärmen. Placera inte tunga föremål på LCD-skärmen. Då kan skärmen slå sig vilket i sin tur kan leda till funktionsstörningar hos LCD-panelen.
- Om bildskärmen används där det är kallt kan det hända att bilderna "släpar efter" på skärmen. Det är inte ett tecken på att något är fel. Bilden kommer att visas som vanligt när temperaturen stigit till normal driftstemperatur igen.
- Om en stillbild visas under en längre tid kan rester av bilden dröja sig kvar under en kortare tid. Restbilden försvinner till slut.
- LCD-panelen blir varm när du använder den. Det är inte ett tecken på att något är fel.

Information om LCD (flytande kristallskärm, Liquid Crystal Display)

Observera att LCD-skärmen är en produkt som tillverkas med hög precision. Trots det kan svarta eller ljusa punkter (röda, blå eller gröna) ständigt visas på LCD-skärmen. Dessutom kan oregelbundet färgade band eller oregelbunden ljusstyrka förekomma på LCD-skärmen. Det är inte ett tecken på att något är fel. (Effektiva bildpunkter: över 99,99%)

Underhåll

- Koppla bort nätkabeln från vägguttaget innan du rengör bildskärmen.
- Rengör LCD-skärmen med en mjuk duk. Om du använder ett glasrengöringsmedel måste du kontrollera att det inte innehåller någon typ av antistatiskt medel eller liknande tillsatser eftersom det kan repa LCD-skärmens ytskikt.
- Rengör chassi, panel och reglage med en mjuk duk, lätt fuktad med ett mildt rengöringsmedel. Använd inga typer av skurdugor med slipmedel, skurpulver eller lösningsmedel som t.ex. alkohol eller bensin.
- Gnugga, vidrör eller knacka inte på skärmens yta med vassa eller sträva föremål som t.ex. pennor eller skruvmejslar. Det kan leda till att bildröret repas.
- Observera att det material som bildskärmen är konstruerad av, liksom ytbeläggningen på LCD-skärmen, kan slitas ned och försämrats om bildskärmen utsätts för flyktiga lösningsmedel t.ex. insektsgift, likaså vid en längre tids kontakt med gummi eller vinylmaterial.

Transport

- Koppla ur alla kablar från skärmen. Om du använder ett stativ med justerbar höjd, justerar du höjden till det högsta läget och håller ordentligt i LCD-skärmens sidor. Se till att du inte repar skärmen när du transporterar den. Om du tappar bildskärmen kan både du och bildskärmen skadas.
- Om du behöver frakta bildskärmen i samband med reparation eller flytt rekommenderas du att använda originalkartongen med dess förpackningsmaterial.
- Sätt tillbaka spärrtappen till stativet med justerbar höjd för att fixera det under transport.

Skrotning av bildskärmen

- Kasta inte bildskärmen med hushållssoporna.
- Lysröret som används i den här bildskärmen innehåller kvicksilver. Skrotning av bildskärmen måste utföras enligt de lokala regler och förordningar som gäller.

Kontrollera bildskärmens modellbeteckning

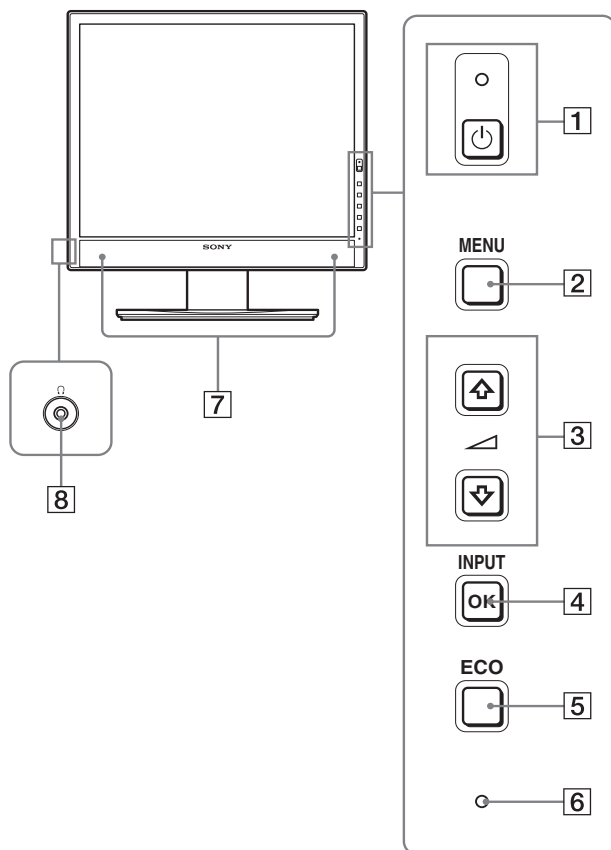
Börja med att kontrollera bildskärmens modellbeteckning. Modellbeteckningen sitter på bildskärmens baksida (Exempel: SDM-X75F).

Vissa funktioner och menyalternativ är inte tillgängliga för alla bildskärmsmodeller.

Delar och kontroller

Mer information finns på de sidor som anges inom parenteserna. Illustrationen visar bara en av alla de modeller som finns för den här bildskärmen.

Skärmens framsida

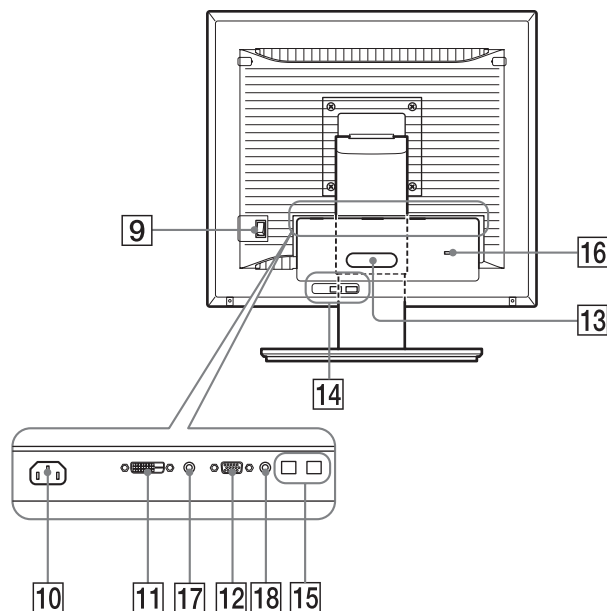


Sådant i specifikationerna som är modellberoende har markerats med en asterisk (*). Mer information finns under "Specifikationer" (sid. 22).

- 1** **Strömbrytare och strömindikator (sid. 10, 16)**
Denna brytare startar bildskärmen när indikatorn (ström) lyser rött. Du stänger av bildskärmen genom att trycka på samma knapp en gång till.
Om (ström)-indikatorn inte tänds ska man trycka på huvudströmbrytaren (MAIN POWER)(**9**).
- 2** **MENU-knapp (sid. 12)**
Med den här knappen öppnar och stänger du menyskärmen.
- 3** **Knapparna / och (volymkontroll)(sid. 12)**
Med de här knapparna väljer du menyalternativ och gör justeringar.
- 4** **OK-knapp (sid. 12)**
Men den här knappen aktiverar du det valda menyalternativet och de justeringar som du gjort med knapparna / (**3**).
INPUT(sid. 11)
Med de här knapparna växlar du videoinsignal mellan INPUT1 och INPUT2 när två datorer är anslutna till bildskärmen. (Kan bara användas när menyn är avstängd.)
- 5** **ECO-knapp (sid. 16)**
Denna knapp används för att minska energiförbrukningen. När menyskärmen inte visas kan du även automatiskt justera bildkvaliteten för den aktuella ingångssignalen samtidigt som du håller knappen intryckt i mer än 3 sekunder (autojustering genom en enda knapptryckning) (endast för analoga RGB-signal).
- 6** **Ljussensor (sid. 16)**
Denna sensor mäter ljusstyrkan i området runt bildskärmen. Var noga så att du inte täcker över sensorn med ett papper eller liknande.
- 7** **Stereohögtalare (sid. 9, 16)**
Dessa högtalare matar ut ljudsignalerna som ljud.
- 8** **Uttag för hörlurar (sid. 9, 16)**
Detta uttag matar ut ljudsignalerna till dina hörlurar.

SE

Skärmens baksida



9 Huvudströmbrytare (MAIN POWER) (sid. 10)

Denna brytare används för att växla huvudströmbrytaren (MAIN POWER) mellan av och på.

10 AC IN-anslutning (sid. 9)

Här ansluter du nätkabeln (medföljer).

11 DVI-D-ingång (digital RGB) (sid. 8)

Den här ingången tar emot digitala RGB-videosignaler enligt DVI Rev. 1.0.

12 HD15-ingång (analog RGB) (sid. 8)

Den här ingången är avsedd för analoga RGB-videosignaler (0,700 Vp-p, positiv) och synksignaler.

13 Kabelhållare (sid. 9)

Med kabelhållaren fäster du kablar och kontakter på bildskärmen.

14 USB-port nedströms (sid. 8) (endast för modeller utrustade med USB-port)*

Om USB-musen och USB-tangentbordet ansluts till bildskärmen, kan du ansluta upp till två datorer till bildskärmen, genom att växla ingången fram och tillbaka.

15 USB-port uppströms (endast för modeller utrustade med USB-port)*

Anslut USB-kabeln till din dator och bildskärm.

16 Öppning för stöldskyddslås

Kensington Micro Saver Security System bör användas som säkerhetslås.

Micro Saver Security System är ett varumärke som tillhör Kensington.

17 Ljudingång för INPUT1

Den här kontakten tar emot ljudsignaler när den ansluts till ljudutgången på en dator eller annan ljudutrustning som ansluts till INPUT1.

18 Ljudingång för INPUT2

Den här kontakten tar emot ljudsignaler när den ansluts till ljudutgången på en dator eller annan ljudutrustning som ansluts till INPUT2.

Installation

Innan du använder bildskärmen bör du kontrollera att följande finns med i förpackningen.

- LCD-bildskärm
- Nätkabel
- Stativ
- HD15-HD15-videokabel (analog RGB)
- DVI-D-videokabel (digital RGB)
- Ljudkabel (stereo minikontakt)
- USB-kabel*
- CD-ROM-skiva (programvara för Windows/Macintosh, bruksanvisningar m.m.)
- Garantikort
- Snabbstartsguide

Sådant i specifikationerna som är modellberoende har markerats med en asterisk (*). Mer information finns under "Specifikationer" (sid. 22).

Installation 1: Montera stativet

Tryck inte på LCD-skärmen när du placerar eller reser bildskärmen upp på ett bord eller liknande. Den kan påverka bildskärmens form eller skada LCD-skärmen.

■ När du använder det medföljande stativet Fast stativ

1 Öppna lådan och ta ur stativets basplatta.

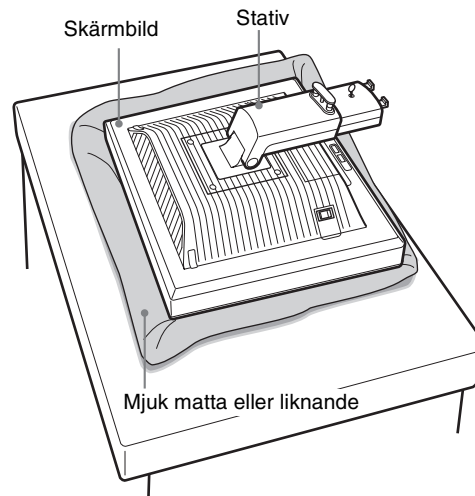
2 Kontrollera de medföljande tillbehören.

- Med en skruv i stativets basplatta.

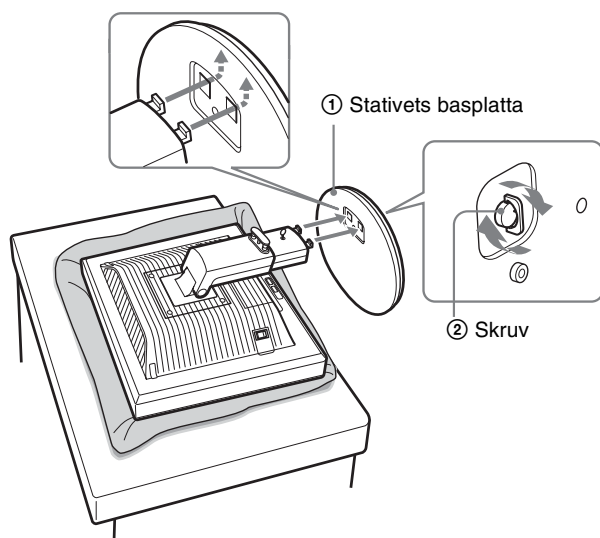
3 Lägg en mjuk matta eller liknande på ett skrivbord eller bord.

Du kan skada LCD-skärmen och själva bildskärmen om den placeras direkt på bordet.

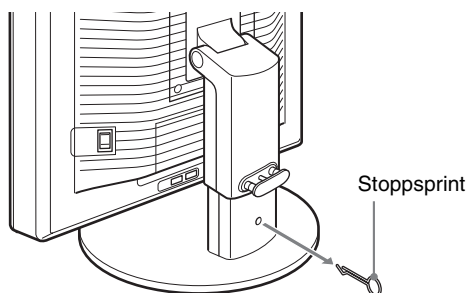
4 Plocka ut skärmen ur lådan och placera sedan den liggande skärmens kant utmed bordets kant.



- 5 Fäst stativfoten genom att haka fast de utstickande delarna på stativarmen i hålen på stativfoten. ① Lyft skruvens handtag för att skruva fast stativets basplatta. ② Se till att skruven är åtdragen och vrid tillbaka skruvhandtaget.



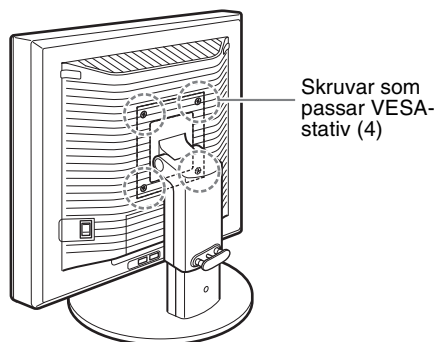
- 6 Ta bort stoppsprinten efter att det justerbara stativet höjts upp rakt upp.



Obs!

Ta inte ur stoppsprinten när stativet ligger ner. Bildskärmen kan ramla och skada dig genom att stativets hals faller av basplattan.

■ När du använder ett VESA-stativ



Du kan montera ett VESA-stativ av annat märke till bildskärmen genom att ta bort det stativ som medföljer bildskärmen.

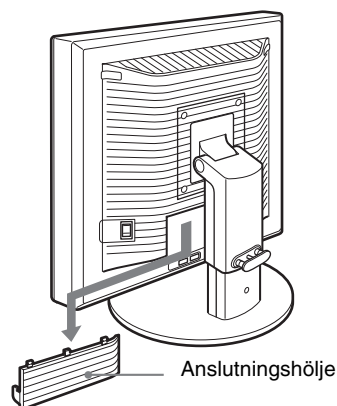
Installation 2: Anslut bildskärmskablarna

- Se till att strömmen till bildskärm och dator är avslagen innan du gör anslutningen.

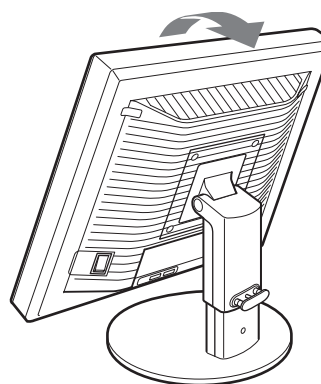
Obs!

- Vidrör inte stiften i kontakten på videokabeln; stiften böjs lätt.
- Kontrollera att anslutningen hamnar rätt när du ansluter videokabeln eftersom stiften annars kan böjas.

- 1 Dra ner anslutningshöljet.



- 2 Vippa bildskärmen uppåt.
Flytta sedan bildskärmens vinkel högre.

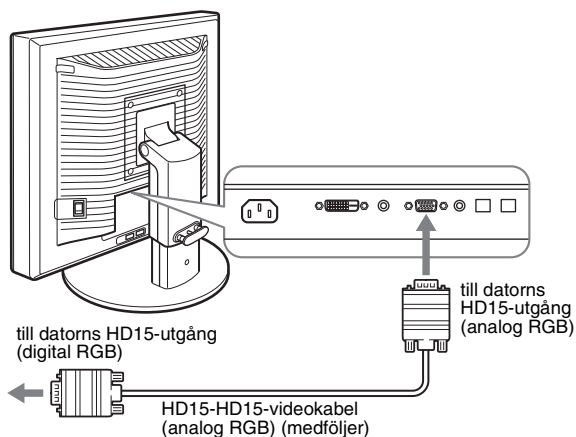


SE

3 Anslut videosignalkablarna till bildskärmen.

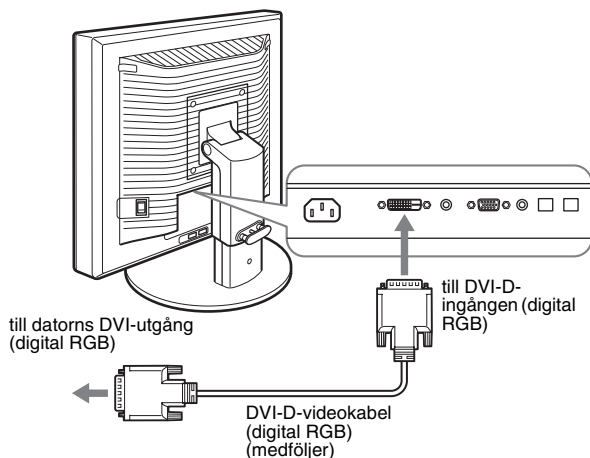
■ Anslut en dator som har en HD15-utgång (analog RGB)

Med den medföljande HD15-HD15-videokabeln (analog RGB) ansluter du datorn till bildskärmens HD 15-ingång (analog RGB).



■ Anslut en dator som har en DVI-utgång (digital RGB)

Med den medföljande DVI-D-videokabeln (digital RGB) ansluter du datorn till bildskärmens DVI-D-ingång (digital RGB).



Installation 3: Anslut USB-musen, USB-tangentbordet eller andra enheter (endast modeller utrustade med USB-port)*

Genom att ansluta USB-musen, USB-tangentbordet eller andra enheter, kan du växla inmatningarna fram och tillbaka (KVM-funktion).

Se "KVM-funktion" (sid. 17) för mer information.

Om du inte använder USB-musen, USB-tangentbordet eller andra enheter på din bildskärm, fortsätter du till Installation 4.

1 Anslut den medföljande kabeln mellan bildskärmen och datorn.

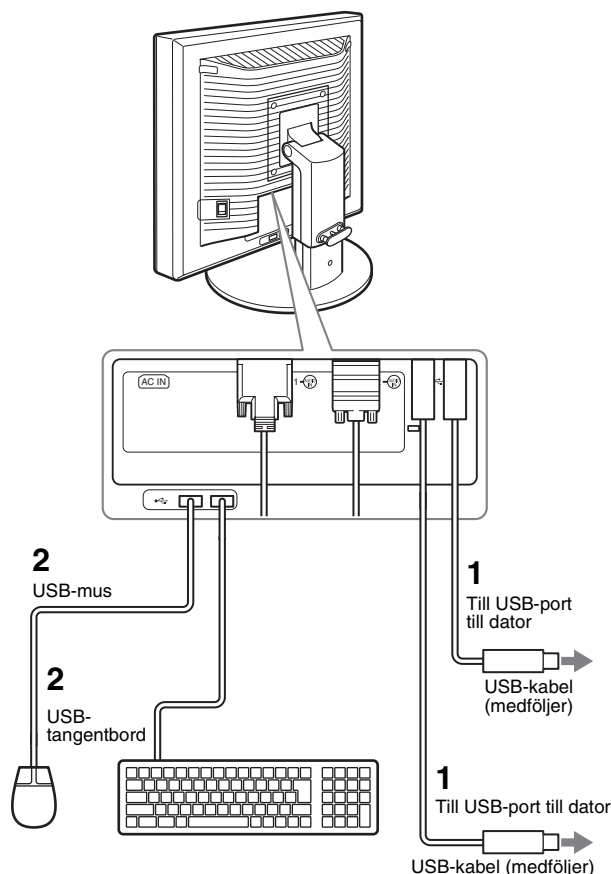
2 Anslut USB-musen, USB-tangentbordet eller andra enheter till bildskärmen.

För Macintosh-användare:

Om du ansluter USB-porten nedströms till ett Macintosh-tangentbord som har en strömbrytare, kan det hända att tangentbordets strömbrytare upphör att fungera. Tryck på datorns strömbrytare eller anslut tangentbordet direkt till din dator och starta den. Anslut sedan USB-porten nedströms till tangentbordet.

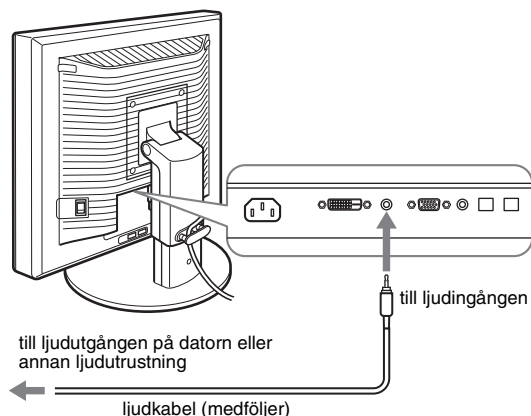
Obs!

- Denna bildskärms USB-port är kompatibel med Windows 2000/Windows XP Professional/Windows XP Home edition/Macintosh.
- Om USB-musen, USB-tangentbordet eller andra enheter redan anslutits till din dator, ska USB-musen, USB-tangentbordet eller andra enheter kopplas ur en gång.
- Denna installation gäller bara för de datorer och operativsystem som är USB-kompatibla. Referera till din dators eller ditt operativsystems bruksanvisning för mer information.



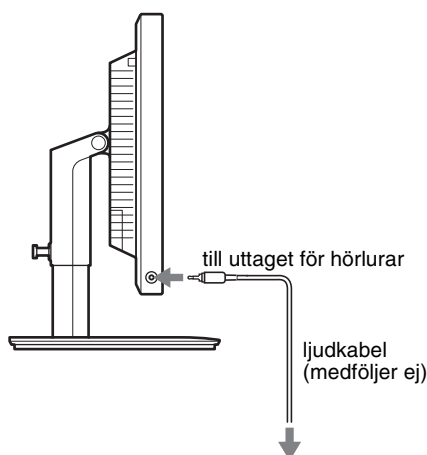
Installation 4: Anslut ljudkablarna

Anslut den medföljande ljudkabeln till ljudingången på bildskärmen och till ljudutgången på datorn eller annan ljudutrustning.



■ När du hör ljud i dina hörlurar

Anslut ljudkabeln (medföljer ej) säkert till bildskärmens uttag för hörlurar.

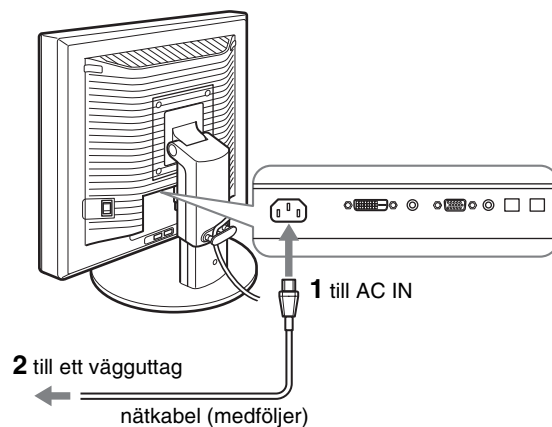


Ljudutmatningen ändras när bildskärmens anslutning för ljudingång och ljudutgång är gjord.

Via bildskärmens högtalare eller hörlurar kan du också lyssna på ljud, från din dator eller från annan ljudutrustning som finns ansluten till skärmens ljudingångar. Se ”Ställa in volymen” på sidan 16 för mer detaljerad information.

Installation 5: Ansluta nätkabeln

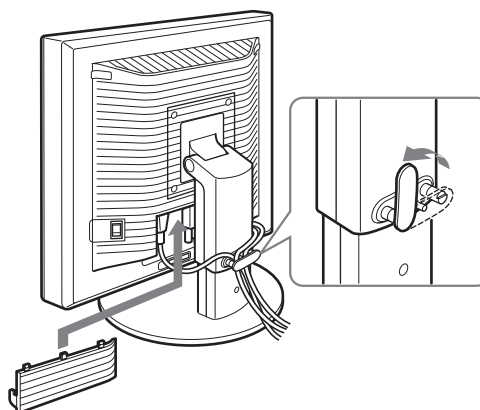
- 1 Anslut den medföljande nätkabeln till bildskärmens AC IN-anslutning och se till att den sitter ordentligt.
- 2 Anslut den andra änden till ett vägguttag och se till att den sitter ordentligt.



SE

Installation 6: Fäst sladdarna och stäng anslutningshöljet

- 1 Dra sladdar och kablar genom kabelhållaren enligt illustrationen.
- 2 Stäng anslutningshöljet.

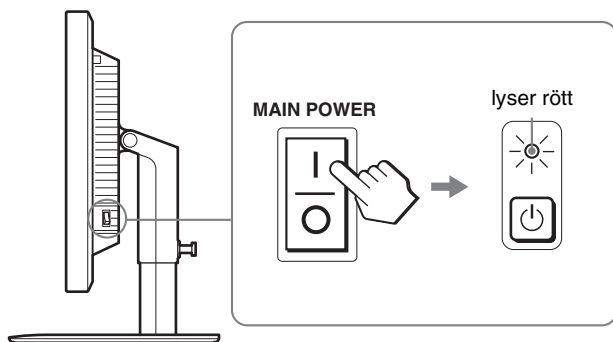


Obs!

När sladdar och kablar binds ihop ska de lösgöras något. Annars kan det hända att de lossar från sina kontakter när man justerar skärmens vinkel. Om du sträcker för hårt i sladdarna och kablar kan de skadas.

Installation 7: Slå på strömmen till bildskärm och dator

- 1 Kontrollera att  (ström)-indikatorn blinkar rött. När du köper bildskärmen är huvudströmbrytaren (MAIN POWER) ställ på (I) -sidan.

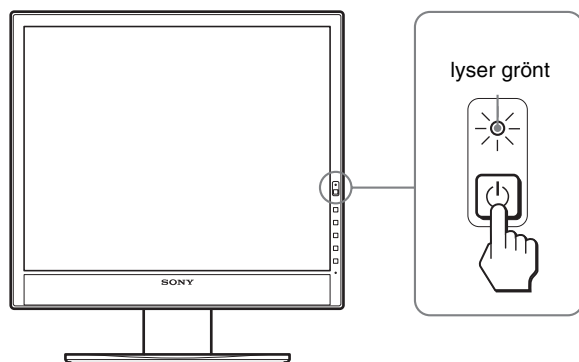


Obs!

När huvudströmbrytaren (MAIN POWER) på din bildskärms högra sida inte är ställd på (I) -sidan trycker du på (I) -sidan och kontrollerar att  (ström)-indikatorn blinkar rött.

- 2 Tryck på  strömbrytaren till höger på bildskärmens framsida.

 strömindikatorn tänds och lyser grönt.



- 3 Slå på strömmen till datorn.

Om ingen bild visas på bildskärmen

- Kontrollera att nätkabeln och videokabeln är korrekt anslutna.
- Om "INGEN INSIGNAL" visas på bildskärmen:
 - Datorn är i energisparläge. Tryck på någon av tangenterna på tangentbordet eller rör på musen.
 - Kontrollera att inställningen för signalen är korrekt genom att trycka på OK knappen (sid. 11).
- Om "KABEL EJ ANSLUTEN" visas på bildskärmen:
 - Kontrollera att bildskärmskablarna är korrekt anslutna.
 - Kontrollera att inställningen för signalen är korrekt genom att trycka på OK knappen (sid. 11).
- Om "UTANFÖR FREKVENSBOMFÅNG" visas på bildskärmen:

Ansluter du den bildskärm du använde tidigare. Ställ sedan in datorns grafikort inom följande värden.

	Analog RGB	Digital RGB
Horisontell frekvens	28 – 80 kHz	28 – 64 kHz
Vertikal frekvens	48 – 75 Hz	60 Hz
Upplösning	1280 × 1024 eller mindre	

Mer information om skärmeddelandena finns under "Symptom och åtgärder" på sidan 19.

Inga särskilda drivrutiner krävs

Bildskärmen hanterar standarden "DDC" Plug & Play och identifierar automatiskt all information om bildskärmen. Du behöver inte installera några särskilda drivrutiner på datorn. Första gången du slår på strömmen till datorn, efter det att du har anslutit bildskärmen, kan det hända att installationsguiden visas på skärmen. I så fall följer du instruktionerna på skärmen. Plug & Play-bildskärm är automatiskt valt så att du kan använda den här bildskärmen.

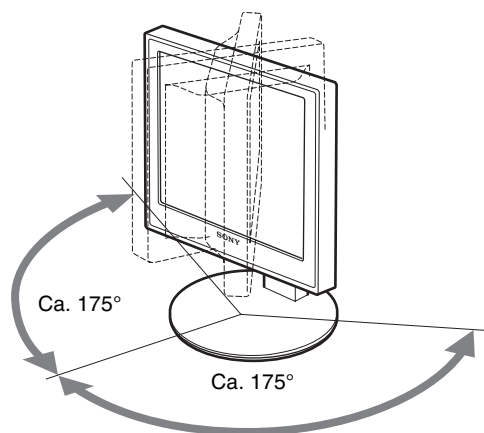
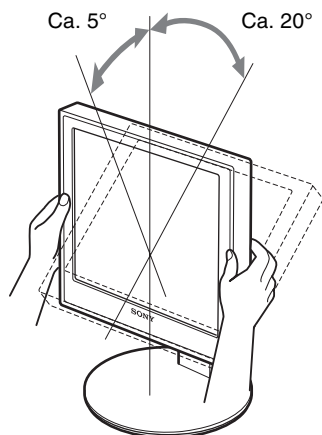
Den vertikala frekvensen ändras till 60 Hz.

Eftersom det förekommer minimalt med flimmer hos den här bildskärmen kan du använda den som den är. Du behöver inte ställa in den vertikala frekvensen på ett särskilt högt värde.

Installation 8: Justera lutning och höjd

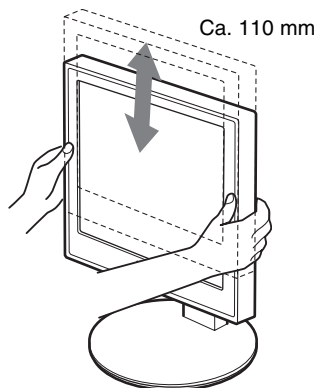
Bildskärmen kan lutas inom nedanstående vinklar.

Håll om LCD-panelens båda sidor och vinkla sedan skärmen.



När stativet för höjdjustering används finns höjdjusteringen också tillgänglig enligt nedan.

Håll i båda sidorna på LCD-skärmen och justera sedan höjden.

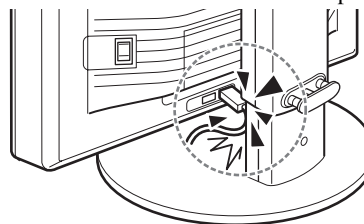


Använda bildskärmen på ett bekvämt sätt

Ställ in bildskärmens visningsvinkel efter höjden på skrivbord och arbetsstol så att du slipper störande reflexer från bildskärmen.

Obs!

- När du justerar bildskärmens läge ska du vara försiktig så att inte skärmen, kablarna eller andra USB-enheter kolliderar med objekt runt omkring. Var försiktig när du flyttar bildskärmen.
- Placera inga föremål under bildskärmen när du justerar stativets höjd. Det kan genom olyckshändelse skadas.
- När du ansluter USB-produkter eller USB-enheter till bildskärmen skall du vara försiktig så att de inte kläms mot basplattan. Vid justering av bildskärmens vinkel och höjd kan bildskärmen skadas beroende på produkternas eller enheternas storlek. (endast modeller utrustade med USB-port)



Välja insignal (INPUT1/INPUT2)

Tryck på OK-knappen.

Signalen ändras varje gång du trycker på OK-knappen.



Skärmmeddelande (visas ungefär 5 sekunder i skärmens övre vänstra hörn).

Konfiguration för insignalen

INSIGNAL1 : DVI-D

DVI-D-ingång (digital RGB) för INPUT1

INSIGNAL2 : HD15

HD15-ingång (analog RGB) för INPUT2

SE

Anpassa bildskärmen

Innan du gör några justeringar

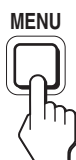
Anslut bildskärm och dator och slå sedan på strömmen till dem. För bästa resultat bör du vänta minst 30 minuter efter det att bildskärmen anslutits till datorn och slagits på innan du gör några justeringar.

Du kan göra flera olika bildskärmsjusteringar med hjälp av den meny som visas på skärmen.

Hitta i menyn

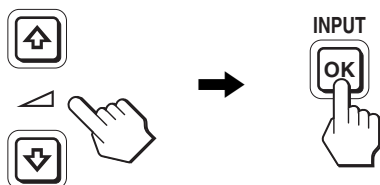
1 Visa huvudmenyn.

Visa huvudmenyn på skärmen genom att trycka på MENU-knappen.



2 Markera den meny som du tänker göra justeringarna i.

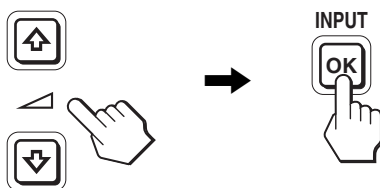
Visa önskad meny genom att trycka på ↓/↑-knapparna. Välj menyalternativ genom att trycka på OK-knappen.



3 Justera menyalternativet.

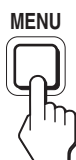
Du gör inställningen genom att trycka på ↓/↑-knapparna, tryck sedan på OK-knappen.

När du trycker på OK-knappen lagras inställningen, sedan återgår skärmen till föregående meny.



4 Stäng menyn.

Återgå till normal visning genom att trycka på MENU-knappen. Om du inte trycker på några knappar stängs menyn automatiskt efter ungefär 45 sekunder.



■ Återställa justeringarna till de ursprungliga inställningarna

Du kan återställa justeringarna via ÅTERSTÄLL-menyn. Mer information om hur du återställer justeringarna finns under →← (ÅTERSTÄLL) på sid. 15.

Lista med menyalternativen

	SDM-X75F/X95F SDM-X75K/X95K
 Menyn BILDJUSTERING	
LÄGE (ECO läge)	STARK
	MEDEL
	SVAG
	AUTO ¹⁾
 BAKGRUNDSLJUS	☒ ¹⁾
 KONTRAST	☒ ^{1) 2)}
 LJUSSTYRKA	☒ ²⁾
 GAMMA	☒ ²⁾
 FÄRG	9300K
	6500K
	sRGB ²⁾
	ANVÄNDARE (GAIN och BIAS)
 SKÄRPA	☒
 ÅTERSTÄLLA LÄGE	☒
 BILD	AUTO
	FAS
	PIXELJUSTERA
	H CENTRERING
	V CENTRERING
 MENYPOSITION	☒
 INGÅNGSSÖKNING	AUTO PÅ
	INSIGNAL1
	INSIGNAL2
	AUTO AV
 LANGUAGE	ENGLISH
	FRANÇAIS
	DEUTSCH
	ESPAÑOL
	ITALIANO
	NEDERLANDS
	SVENSKA
	РУССКИЙ
	日本語
	中文
 ÅTERSTÄLL	OK
	AVBRYT
 MENYLÅS	PÅ
	AV

¹⁾ När ECO-läge är inställt på "AUTO," kan du inte justera BAKGRUNDSLJUS och KONTRAST.

²⁾ KONTRAST, LJUSSTYRKA och GAMMA kan inte ställas in när du har valt "sRGB".

Menyn BILDJUSTERING

Alternativ	Tryck på ↑ knappen	Tryck på ↓ knappen
LÄGE	Ställ in ECO-läget.	
STARK	Välj din bildskärms ljusstyrka bland STARK, MEDEL, SVAG och AUTO för att spara ström.	
MEDEL		
SVAG	Du kan ställa in ett antal lägen genom att ställa in en inmatning.	
AUTO		
 BAKGRUNDSLJUS	Gör skärmen ljusare.	Gör skärmen mörkare.
 KONTRAST	Ökar bildkontrasten.	Minskar bildkontrasten.
 LJUSSTYRKA	Gör bilden ljusare (svart nivå).	Gör bilden mörkare (svart nivå).
 GAMMA	Funktioner Du kan justera de bilder som visas på skärmen till de ursprungliga färgerna.	

Obs!

- Om du valt "sRGB" kan du inte ställa in KONTRAST, LJUSSTYRKA eller GAMMA.
- När ECO-läge är inställt på "AUTO," kan du inte justera BAKGRUNDSLJUS och KONTRAST.

Alternativ

FÄRG

Alternativ	Funktioner
9300K	Blåaktig nyans
6500K	Rödaktig nyans
sRGB ¹⁾	När du väljer "sRGB" anpassas din färgsättning efter sRGB-profilen. (Färginställningen sRGB är en industristandard som definierar färgrymden för datorprodukter.) Om du väljer "sRGB" måste du också ställa in datorn på sRGB-profilen.
ANVÄNDARE	Du kan utföra mindre justeringar i de ljusare områdena (GAIN: mängden vitt) och de mörkare områdena (BIAS: mängden svart). Du kan även spara den inställda färgen i minnet.

¹⁾ Du kan inte ställa in färgen efter sRGB-profilen om den dator, eller annan utrustning som är ansluten till bildskärmen, inte är sRGB-kompatibel.

Om du valt "sRGB" kan du inte ställa in KONTRAST, LJUSSTYRKA eller GAMMA.

Om du ställt in ECO-läget till "AUTO" kan du inte välja "sRGB".

Alternativ	Tryck på ↓/↑ knapparna
 SKÄRPA	Med det här alternativet kan du göra bildkonturerna skarpare.

Alternativ

→↔ ÅTERSTÄLLA LÄGE

Alternativ	Funktioner
OK	Du kan återställa BAKGRUNDSLJUS, KONTRAST, LJUSSTYRKA, GAMMA, FÄRG och SKÄRPA till standardinställningen.
AVBRYT	Med det här alternativet avbryter du återställningen och återgår till menyn.

Menyn BILD (endast för analoga RGB-sigaler)

■ Automatisk justering av bildkvaliteten

När skärmen tar emot en insignal justerar den bildens position och skärpa (fas/frekvens) automatiskt. Detta garanterar en tydlig bild på skärmen (sid. 16).

Obs!

När funktionen för automatisk bildkvalitetsjustering är aktiverad kan du bara använda strömbrytaren  (ström).

Om du inte tycker att bildskärmens funktion för automatisk bildkvalitetsjustering justerar bilden ordentligt

Du kan göra ytterligare automatiska justeringar av bildkvaliteten för den aktuella signalen. (Se avsnittet AUTO nedan.)

Om du fortfarande behöver finjustera din bildkvalitet

Du kan manuellt justera bildens skärpa (fas/pixeljustera) och position (horisontellt/vertikalt).

De inställningar du gör lagras i minnet och aktiveras automatiskt när bildskärmen tar emot samma insignal. Dessa inställningar kan behöva göras om, om du ändrar signalen efter att ha anslutit datorn igen.

Alternativ	Funktioner
AUTO	Gör lämpliga justeringar av skärmens fas, frekvens och horisontellt vertikala position för aktuell insignal, och spara dem.

■ Justera bildens skärpa och position manuellt (FAS/PIXELJUSTERA/H CENTRERING/V CENTRERING)

Du kan justera bildens skärpa och position på följande sätt.

- 1 Ställ in datorn på upplösningen 1280 × 1024.
- 2 Sätt i CD-ROM-skivan.
- 3 Starta CD-ROM-skivan och visa testmönstret.

För Windows-användare

När Autorun körs:

- ① Klicka på "Verktyg för bildskärmsinställning (UTILITY)".
- ② Klicka på "Adjust" (Justera) och bekräfta upplösningen och klicka sedan på "Next" (Nästa).
Testmönster för PIXELJUSTERA, FAS, H CENTRERING och V CENTRERING visas i ordningsföljd.

När Autorun misslyckas:

- ① Öppna "Den här datorn" och högerklicka på CD-romikonen. Gå till "Utforskaren" och högerklicka på CD-romikonen.
- ② Öppna [Utility] och öppna sedan [Windows].
- ③ Starta [Win_Utility.exe].
Testmönstret visas.

För Macintosh-användare

- ① Öppna [Utility] och öppna sedan [Mac].
- ② Starta [Mac_Utility.exe]
Testmönstret visas.

Alternativ	Tryck på ↓/↑ knapparna
FAS	Minimerar horisontella ränder på skärmen.
PIXELJUSTERA	Tar bort vertikala ränder.
H CENTRERING	Om bilden inte är centrerad kan du justera bildens position.
V CENTRERING	

☐ Menyn MENYPOSITION

Alternativ	Tryck på ↓/↑ knapparna
MENYPOSITION	Om menyerna ligger i vägen för en bild på skärmen kan du ändra plats för menyvisningen. Du kan välja mellan 9 olika positioner.

☐ Menyn INGÅNGSSÖKNING

Modeller med digital ingång söker efter vilken ingångssignal som helst. Du kan växla signalerna automatiskt hur du vill.

Alternativ	Funktioner
AUTO PÅ	När den valda ingången inte tar emot någon signal, eller när du valt en ingång med OK-knappen och den inte tar emot någon signal, visas ett skärmmeddelande (sid. 18). Bildskärmen kontrollerar sedan signalen och växlar automatiskt över till en annan ingång. Efter växling av ingång visas den valda ingången på den övre vänstra delen av skärmen. Om det fortfarande inte finns någon insignal växlar bildskärmen över till energisparläge.
INSIGNAL1	När skärmen slås på visas INSIGNAL1 eller INSIGNAL2 som
INSIGNAL2	prioritetsinställning (INGÅNGSSÖKNING fungerar inte).

Alternativ	Funktioner
AUTO AV	Inmatningen ändras inte automatiskt. Tryck på OK-knappen för att ändra inmatningen.

🗖 Menyn LANGUAGE

Alternativ	Tryck på ↓/↑ knapparna
ENGLISH	Engelska
FRANÇAIS	Franska
DEUTSCH	Tyska
ESPAÑOL	Spanska
ITALIANO	Italienska
NEDERLANDS	Nederländska
SVENSKA	
РУССКИЙ	Ryska
日本語	Japanska
中文	Kinesiska

↔ Menyn ÅTERSTÄLL (för återställning av inställningarna till sina ursprungliga värden)

Alternativ	Funktioner
OK	Med det här alternativet återställer du alla justeringar till de ursprungliga värdena förutom inställningen för menyen 🗖 (LANGUAGE).
AVBRYT	Med det här alternativet avbryter du återställningen och återgår till menyskärmen.

🔑 Menyn MENYLÅS

Alternativ	Funktioner
PÅ	Du kan bara använda omkopplaren ⏻ (ström). Om du försöker göra några justeringar eller liknande visas 🔑 (MENYLÅS) på skärmen.
AV	Med det här alternativet stänger du AV menylåset 🔑 (MENYLÅS). Om du har ställt 🔑 (MENYLÅS) på PÅ och trycker på MENU-knappen väljs 🔑 (MENYLÅS) automatiskt.

SE

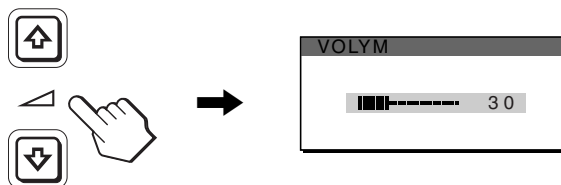
Tekniska funktioner

Ställa in volymen

Via bildskärmens högtalare eller hörlurar kan du lyssna på ljudet från datorn eller annan ljudutrustning som du har anslutit till bildskärmens ljudingångar.

Du kan ställa in volymen med hjälp av menyn "Volym" från huvudmenyn.

- 1 När ingen meny visas på skärmen trycker du på ↓/↑-knapparna.



- 2 Du reglerar ljudvolymen med ↓/↑-knapparna. Menyn stängs automatiskt efter ungefär 5 sekunder.

Obs!

- Du kan inte ställa in volymen när huvudmenyn visas på skärmen.
- När bildskärmen är i energisparläge sänds inget ljud ut till vare sig högtalare eller hörlurar.

Energisparfunktion

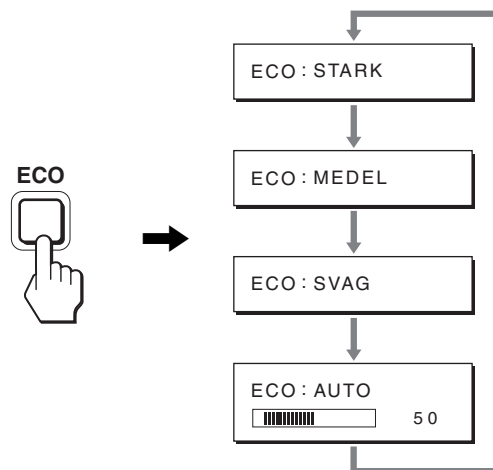
Den här bildskärmen uppfyller de riktlinjerna för energibesparing som tagits fram av VESA, ENERGY STAR och NUTEK. Om bildskärmen är ansluten till en dator eller grafikkort som hanterar standarden DPMS (Display Power Management Standard) för analoga ingångar / DMPM (DVI Digital Monitor Power Management) för digitala ingångar, minskar bildskärmen automatiskt strömförbrukningen på det sätt som visas nedan.

Energiläge	⏻ (ström) indikator
normal drift	grön
aktiv av ¹⁾ (deep sleep)	orange
ström av	röd
huvudström av	av

¹⁾ När datorn går in i läget "aktiv av" tas ingen insignal emot och INGEN INSIGNAL visas på skärmen. Efter 5 sekunder går bildskärmen in i energisparläget. "Deep sleep" är ett energisparläge som definierats av Environmental Protection Agency.

Minska strömförbrukningen (ECO läge)

Genom att trycka flera gånger på ECO-knappen på bildskärmens framsida kan du ställa in bildskärmens ljusstyrka.



De olika lägena visas på skärmen och ljusstyrkan minskar efter vilket läge du väljer. Menyn stängs automatiskt efter ungefär 5 sekunder.

Bildskärmens ljusstyrka och strömförbrukning minskar när du ändrar läget från STARK till MEDEL och från MEDEL till SVAG.

Ursprunglig inställning av bildskärmens ljusstyrka är STARK.

Automatisk ljusstyrkeinställning (ljusavkänning)

Den här bildskärmen har en funktion som automatiskt ställer in bildskärmens ljusstyrka efter belysningen i omgivningen. Skärmens ljusstyrka ställs in på en lämplig nivå om du ställer ECO-läget på AUTO med knappen ECO på bildskärmens framsida, eller via menyn BILDJUSTERING. Skärmens ljusstyrka är ursprungligen ställd på STARK. Justeringsstapeln visas också när du ställer ECO på "AUTO" med knappen ECO på bildskärmens framsida. Du kan justera stapeln med ↓/↑-knapparna. Skärmens ljusstyrka ändras enligt den nivå du ställer in.

Funktion för automatisk bildkvalitetsjustering (endast för analog RGB signal)

När bildskärmen tar emot en insignal justeras bildens position och skärpa (fas/pixeljustering) automatiskt så att en skarp bild visas på skärmen.

Det fabriksinställda läget

För att uppnå en så god bildkvalitet som möjligt i bildskärmens mitt jämförs den mottagna signalen automatiskt med de fabriksinställda lägena som finns lagrade i bildskärmens minne. Om signalen överensstämmer med något av de fabriksinställda lägena visas bilden automatiskt på skärmen med rätt inställningar.

Om insignalen inte stämmer med något av de fabriksinställda lägena

När bildskärmen tar emot en insignal som inte stämmer överens med något av de fabriksinställda lägena aktiveras funktionen för automatisk justering av bildkvaliteten. På det sättet garanteras du att alltid få en skarp skärmbild (inom följande frekvensintervall):

Horisontell frekvens: 28 – 80 kHz

Vertikal frekvens: 48 – 75 Hz

Första gången en insignal, som inte stämmer överens med något av de fabriksinställda lägena, tas emot tar det längre tid än vanligt innan bilden visas på skärmen, eftersom den automatiska inställningen tar en liten stund att utföra. Eftersom den nya inställningen lagras i bildskärmens minne visas bilden i fortsättningen lika snabbt som om signalen motsvarat något av de fabriksinställda lägena.

Om du justerar fas, pixeljustering och bildpositionen manuellt

För vissa insignaler kan det hända att bildskärmens funktion för automatiskt bildjustering inte klarar av att till hundra procent justera bildens position, fas och pixeljustering. I så fall kan du utföra dessa justeringar manuellt (sid. 14). När du har utfört dessa inställningar manuellt lagras de i minnet som ett användarläge och hämtas automatiskt in när bildskärmen tar emot samma insignal igen.

Obs!

När funktionen för automatisk bildkvalitetsjustering är aktiverad kan du bara använda ⏻ (ström)-omkopplaren.

SE

KVM-funktion (Funktionen Tangentbord-Video-Mus)*

Du kan använda upp till två datorer anslutna mellan USB-musen och USB-tangentbordet, genom att växla INPUT/OK-knappen (sid. 8) fram och tillbaka.

Om USB-port

- Vi rekommenderar att du ansluter USB-musen och USB-tangentbordet till bildskärmens USB-port. Om du ansluter andra enheter än de som nämnts ovan, kan det hända att bildskärmen inte fungerar som den ska. Det kan också hända att de enheter som är kompatibla med Bluetooth inte fungerar som de ska.
- USB-porten på bildskärmen är kompatibel med USB Full-Speed (Max 12 Mbps).

Obs!

- Även om du trycker på knappen INPUT/OK, kan det hända att det inte går att växla datorerna fram och tillbaka direkt.
- Installera den senaste USB-drivrutinen för USB-enheterna. Det kan hända att den gamla USB-drivrutinen inte fungerar.
- När en USB-hubb används ska insignalerna ställs på AUTO AV i menyn INGÅNGSSÖKNING.

Felsökning

Läs igenom följande avsnitt innan du kontaktar teknisk support.

Skärmmeddelanden

Om något är fel på signalen visas ett av följande meddelanden på skärmen. Hur du löser problemet, se "Symptom och åtgärder" på sidan 19.

Om "UTANFÖR FREKVENSBOMFÅNG" visas på skärmen

Det här är ett tecken på att signalen inte stämmer överens med specifikationerna för bildskärmen. Kontrollera följande alternativ.

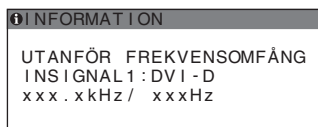
För mer information om skärmmeddelanden, se "Symptom och åtgärder" på sidan 19.

Om "xxx.xkHz/ xxxHz" visas

Det här är ett tecken på att antingen den horisontella eller den vertikala frekvensen inte stämmer överens med bildskärmens specifikationer.

Siffrorna anger den horisontella och vertikala frekvensen för den aktuella signalen.

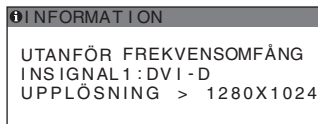
Exempel



Om "UPPLÖSNING > 1280 × 1024" visas

Det här är ett tecken på att upplösningen inte stämmer överens med bildskärmens specifikationer (1280 × 1024 eller lägre).

Exempel

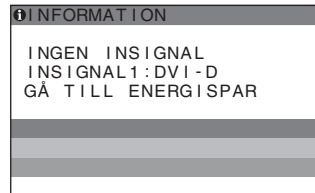


Om "INGEN IN SIGNAL" visas på skärmen

Det här meddelandet innebär att ingen signal tas emot från den valda anslutningen.

När INGÅNGSSÖKNING (sid. 15) är ställt på PÅ söker bildskärmen en annan signal och ändrar automatiskt ingången.

Exempel



När ingångssignalerna inte kan hittas visas meddelandet "GÅ TILL ENERGISPAR".

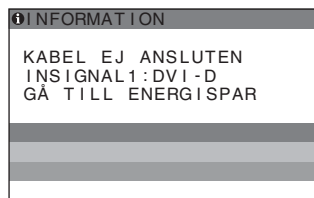
Cirka fem sekunder senare startas energisparläget.

Om "KABEL EJ ANSLUTEN" visas på skärmen

Det här meddelandet innebär att videokabeln har kopplats bort från den valda anslutningen.

När INGÅNGSSÖKNING (sid. 15) är ställt på PÅ söker bildskärmen en annan signal och ändrar automatiskt ingången.

Exempel



När ingångssignalerna inte kan hittas visas meddelandet "GÅ TILL ENERGISPAR".

Cirka 45 sekunder senare startas energisparläget.

Symptom och åtgärder

Om du kan lokalisera ett problem till en dator eller annan utrustning som är ansluten, finns mer information i bruksanvisningen till den anslutna datorn/utrustningen.

Symptom	Kontrollera följande
Ingen bild	
Om indikatorn  (ström) inte är tänd eller om indikatorn  (ström) inte tänds när  (ström)-brytaren trycks in:	• Kontrollera att nätkabeln är korrekt ansluten. • Kontrollera att bildskärmens huvudströmbrytare (MAIN POWER) är påslagen (sid. 10).
Om indikatorn  (ström) lyser rött:	• Kontrollera att  (strömbrytare) är påslagen.
Om KABEL EJ ANSLUTEN visas på skärmen:	• Kontrollera att signalkabeln är korrekt ansluten och att alla kontakter sitter som de ska (sid. 7). • Se efter så att inte stiften i kontakten till videoingången är böjda eller intryckta. • Kontrollera att rätt insignal är vald (sid. 11). • En videosignalskabel som inte medföljde är ansluten. KABEL EJ ANSLUTEN kan visas på skärmen om du ansluter en videosignalskabel som inte medföljde. Det är normalt.
Varningsmeddelandet "INGEN INSIGNAL" visas på skärmen eller indikatorn  (ström) blir orange:	• Kontrollera att signalkabeln är korrekt ansluten och att alla kontakter sitter som de ska (sid. 7). • Kontrollera att stiften i videoingången inte är böjda eller intryckta. • Kontrollera att rätt insignal är vald (sid. 11). ■ Problem orsakade av en dator eller annan ansluten utrustning och som inte orsakats av bildskärmen • Datorn är i energisparläge. Tryck på en tangent på tangentbordet eller rör på musen. • Kontrollera att grafikkortet är korrekt installerat. • Kontrollera att datorn är påslagen. • Starta om datorn.
Om UTANFÖR FREKVENSONMFÅNG visas på skärmen (sid. 18):	■ Problem orsakade av en dator eller annan ansluten utrustning och som inte orsakats av bildskärmen • Kontrollera att bildskärmsfrekvensen ligger inom det intervall bildskärmen är konstruerad för. Har du bytt ut en gammal bildskärm mot den här ansluter du den äldre bildskärmen och justerar datorns grafikkort inom följande intervall: Horisontell frekvens: 28 – 80 kHz (analog RGB), 28 – 64 kHz (digital RGB) Vertikal frekvens: 48 – 75 Hz (analog RGB), 60 Hz (digital RGB) Upplösning: 1280 × 1024 eller lägre
Om du använder Windows:	• Om du ersatte en gammal bildskärm med den här bildskärmen ansluter du den gamla bildskärmen igen och gör så här: Välj "SONY" från listan "Manufacturers" och välj önskat modellnamn från listan "Models" i fönstret för val av enheter i Windows. Om modellnamnet för den här bildskärmen inte visas i listan "Models" kan du försöka utföra installationen med hjälp av "Plug & Play".
Om du använder ett Macintosh-system	• Om du ansluter till en Macintosh använder du vid behov en adapter (medföljer ej). Anslut adaptern till datorn innan du ansluter videokabeln.
Bilden flimrar, hoppar, oscillerar eller är förvrängd	• Justera pixeljusteringen och fasen (endast för analog RGB signal) (sid. 14). • Du kan pröva att ansluta bildskärmen till ett annat vägguttag, helst på en annan el-fas. ■ Problem orsakade av en dator eller annan ansluten utrustning och som inte orsakats av bildskärmen • Ta grafikkortets bruksanvisning till hjälp för rätt bildskärmsinställning. • Bekräfta att grafikläget (VESA, Macintosh 19" Color osv.) och insignalens frekvens kan hanteras av den här bildskärmen. Även om frekvensen ligger inom rätt intervall kan vissa grafikkort ha en synkuls som är för smal för att bildskärmen ska kunna synka korrekt. • Den här bildskärmen hanterar inte signaler med radsprång (interlace). Ställ in så att signalen är progressiv. • Justera datorns uppdateringsintervall (vertikal frekvens) för att få bästa möjliga bildkvalitet.

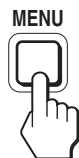
SE

Symptom	Kontrollera följande
Bilden är suddig	- Justera ljusstyrka och kontrast (sid. 14). - Justera pixeljusteringen och fasen (endast för analog RGB signal) (sid. 14). ■ Problem orsakade av en dator eller annan ansluten utrustning och som inte orsakats av bildskärmen - Ställ in upplösningen på 1280 × 1024 på datorn.
Bilden ”spökar”	- Undvik att använda videoförlängningskablar och/eller videokopplingsdosor. - Kontrollera att alla kontakter sitter som de ska i sina anslutningar.
Bilden är inte centrerad eller har inte rätt storlek (endast för analog RGB signal)	- Justera pixeljusteringen och fasen (sid. 14). - Justera bildens position (sid. 14). Tänk på att vissa videolägen inte fyller ut bildskärmen till kanterna.
Bilden är för liten	■ Problem orsakade av en dator eller annan ansluten utrustning och som inte orsakats av bildskärmen Ställ in upplösningen på 1280 × 1024 på datorn.
Bilden är mörk	- Justera bakgrundsbelysningen (sid. 14). - Justera ljusstyrkan (sid. 14). - Ändra gammainställning via menyn GAMMA (sid. 14). - Det tar några minuter för bildskärmen att bli ljus efter det att du slagit på strömmen till den. - Skärmen kanske blir mörkare beroende på det ECO-läge du valt.
Du kan se ett vågformat eller elliptiskt mönster (moaré)	Justera pixeljusteringen och fasen (endast för analog RGB signal) (sid. 14).
Färgen är inte enhetlig	Justera pixeljusteringen och fasen (endast för analog RGB signal) (sid. 14).
Vitt ser inte ut som vitt	Justera färgtemperaturen (sid. 14).
Bildskärmens knappar verkar inte fungera (Om visas på skärmen)	Om MENYLÅS är ställt på PÅ ställer du det på AV (sid. 15).
Enheten som ansluts via USB-kabeln fungerar inte.	- Kontrollera att USB-kabeln (medföljer) är ordentligt ansluten (sid. 8). - Tryck på huvudströmbrytaren (MAIN POWER) och (ström)-indikatorn för att starta bildskärmen. ■ Problem orsakade av din dator eller annan ansluten enhet - Kontrollera att din enhet är påslagen. - Installera om den uppdaterade USB-drivrutinen. Kontakta tillverkaren av din produkt för mer information. - Om du inte kan styra din dator med det tangentbord eller den mus som är ansluten till bildskärmen, ska tangentbordet eller musen anslutas direkt i datorn. Återställ USB-anslutningen efter att du startat om din dator. Anslut tangentbordet eller musen till bildskärmen igen, efter att detta förfarande utförts. När bildskärmen är ansluten till en dator, ett tangentbord eller en mus via USB-porten, kan det hända att du inte kan styra din dator med dem, när du startar om datorn.
Bildskärmen stängs av efter en stund	■ Problem orsakade av den anslutna datorn eller annan utrustning Stäng av datorns energisparläge.
Den upplösning som visas på menyskärmen är felaktig.	Beroende på grafikkortets inställningar kan det hända att den upplösning som visas på menyskärmen inte är densamma som den som är inställd på datorn.
När du slagit av huvudströmmen lyser (strömindikatorn) med ett klart sken en liten stund	Om du trycker på MAIN POWER för att stänga av strömmen när huvudströmmen är på men (strömbrytare) inte är intryckt, eller när bildskärmen är i energisparläge, kan det hända att (strömindikator) inte släcks med det samma. Det är inte ett tecken på att något är fel.

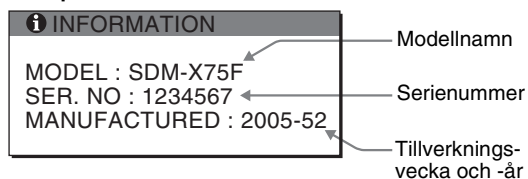
Visa informationen för den här bildskärmen

När bildskärmen tar emot en videosignal trycker du in **MENU**-knappen under mer än 5 sekunder tills informationsrutan visas.

Stäng informationsfönstret genom att trycka på MENU-knappen igen.



Exempel



Även om det säkerhetsstandardregistrerade modellnamnet för den här bildskärmen är SDM-X75*/X95* används namnen SDM-X75F/X95F/X75K/X95K vid försäljning.

Om du står inför ett problem som du inte kan lösa kontaktar du din auktoriserade Sony-återförsäljare och ger dem följande information:

- Modellnamn
- Serienummer
- Detaljerad beskrivning av problemet
- Inköpsdatum
- Namn och specifikationer för dator och grafikkort
- Typ av insignal (analog RGB/digital RGB)

SE

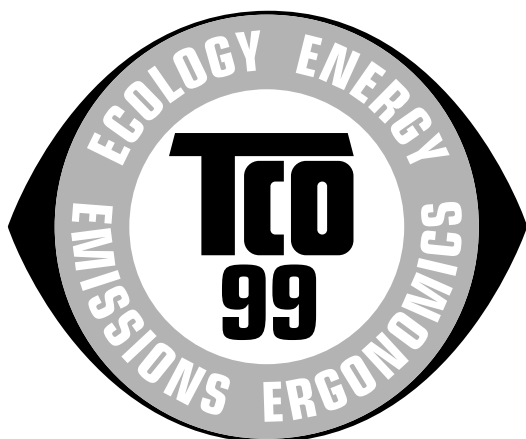
Specifikationer

Modellnamn	SDM-X75F	SDM-X95F	SDM-X75K	SDM-X95K
LCD-skärm	Paneltyp: a-Si TFT aktiv matris			
Bildstorlek:tum	17,0	19,0	17,0	19,0
Insignalens format	RGB-drivfrekvens ¹⁾ Horisontell frekvens: 28 – 80 kHz (Analog RGB) 28 - 64 kHz (Digital RGB) Vertikal frekvens: 48 – 75 Hz (Analog RGB) 60 Hz (Digital RGB)			
Upplösning	Horisontellt: Max.1280 bildpunkter Vertikalt: Max.1024 linjer			
Typ av ingångssignal (digital/analog)	Digital × 1/Analog × 1			
Insignalnivåer	RGB-videosignal 0,7 Vp-p, 75 Ω, positiv SYNC-signal TTL-nivå, 2,2 kΩ, positiv eller negativ Digital RGB-signal (DVI): TMDS (Enkel länk)			
Ljudingång	Miniuttag stereo 0,5 Vrms, 47 kΩ			
Högtalarutgång	1 W × 2			
USB-port	–		USB Full-Speed (Max 12 Mbps) A Port × 2, B Port × 2	
Uttag för hörlurar	× 1			
Strömförsörjning	100 – 240 V, 50 – 60 Hz, Max. 1,0 A			
Strömförbrukning	Max. 45 W	Max. 50W		Max. 55 W
Driftstemperatur	5 – 35 °C			
Typ av ställ	Höjdjustera			
Storlek (bredd/höjd/djup)	Ca. 369 × 393,5 – 503,5 × 253 mm (med stativ) Ca. 369 × 337 × 66 mm (utan stativ)	Ca. 414 × 409,5 – 519,5 × 277,5 mm (med stativ) Ca. 414 × 370 × 69 mm (utan stativ)	Ca. 369 × 393,5 – 503,5 × 253 mm (med stativ) Ca. 369 × 337 × 66 mm (utan stativ)	Ca. 414 × 409,5 – 519,5 × 277,5 mm (med stativ) Ca. 414 × 370 × 69 mm (utan stativ)
Vikt	Ca. 7,6 kg (med stativ) Ca. 4,4 kg (utan stativ)	Ca. 8,9 kg (med stativ) Ca. 5,4 kg (utan stativ)	Ca. 7,6 kg (med stativ) Ca. 4,4 kg (utan stativ)	Ca. 8,9 kg (med stativ) Ca. 5,4 kg (utan stativ)
Plug & Play	DDC2B			
Tillbehör	Se sid. 6.			

- ¹⁾ Rekommenderad horisontell och vertikal timing
- Horisontellt synkpulsförhållande ska vara större än 4,8% av den totala horisontella tiden eller 0,8 µs, beroende på vilket värde som är störst.
 - Horisontell släcksignalpulsbredd bör överstiga 2,5 µsek.
 - Vertikal släcksignalpulsbredd bör överstiga 450 µsek.

Utförande och specifikationer kan ändras utan föregående meddelande.

TCO'99 Eco-document (for the black model)



■ Congratulations!

You have just purchased a TCO'99 approved and labelled product! Your choice has provided you with a product developed for professional use. Your purchase has also contributed to reducing the burden on the environment and also to the further development of environmentally adapted electronics products.

■ Why do we have environmentally labelled computers?

In many countries, environmental labelling has become an established method for encouraging the adaptation of goods and services to the environment. The main problem, as far as computers and other electronics equipment are concerned, is that environmentally harmful substances are used both in the products and during their manufacture. Since it is not so far possible to satisfactorily recycle the majority of electronics equipment, most of these potentially damaging substances sooner or later enter nature.

There are also other characteristics of a computer, such as energy consumption levels, that are important from the viewpoints of both the work (internal) and natural (external) environments. Since all methods of electricity generation have a negative effect on the environment (e.g. acidic and climate-influencing emissions, radioactive waste), it is vital to save energy. Electronics equipment in offices is often left running continuously and thereby consumes a lot of energy.

■ What does labelling involve?

This product meets the requirements for the TCO'99 scheme which provides for international and environmental labelling of personal computers. The labelling scheme was developed as a joint effort by the TCO (The Swedish Confederation of Professional Employees), Svenska Naturskyddsforeningen (The Swedish Society for Nature Conservation) and Statens Energimyndighet (The Swedish National Energy Administration).

Approval requirements cover a wide range of issues: environment, ergonomics, usability, emission of electric and magnetic fields, energy consumption and electrical and fire safety.

The environmental demands impose restrictions on the presence and use of heavy metals, brominated and chlorinated flame retardants, CFCs (freons) and chlorinated solvents, among other things. The product must be prepared for recycling and the manufacturer is obliged to have an environmental policy which must be adhered to in each country where the company implements its operational policy.

The energy requirements include a demand that the computer and/or display, after a certain period of inactivity, shall reduce its power consumption to a lower level in one or more stages. The length of time to reactivate the computer shall be reasonable for the user.

Labelled products must meet strict environmental demands, for example, in respect of the reduction of electric and magnetic fields, physical and visual ergonomics and good usability.

Below you will find a brief summary of the environmental requirements met by this product. The complete environmental criteria document may be ordered from:

TCO Development

SE-114 94 Stockholm, Sweden

Fax: +46 8 782 92 07

Email (Internet): development@tco.se

Current information regarding TCO'99 approved and labelled products may also be obtained via the Internet, using the address:

<http://www.tco-info.com/>

■ Environmental requirements

Flame retardants

Flame retardants are present in printed circuit boards, cables, wires, casings and housings. Their purpose is to prevent, or at least to delay the spread of fire. Up to 30% of the plastic in a computer casing can consist of flame retardant substances. Most flame retardants contain bromine or chloride, and those flame retardants are chemically related to another group of environmental toxins, PCBs. Both the flame retardants containing bromine or chloride and the PCBs are suspected of giving rise to severe health effects, including reproductive damage in fish-eating birds and mammals, due to the bio-accumulative* processes. Flame retardants have been found in human blood and researchers fear that disturbances in foetus development may occur.

The relevant TCO'99 demand requires that plastic components weighing more than 25 grams must not contain flame retardants with organically bound bromine or chlorine. Flame retardants are allowed in the printed circuit boards since no substitutes are available.

Cadmium**

Cadmium is present in rechargeable batteries and in the colour-generating layers of certain computer displays. Cadmium damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries, the colour-generating layers of display screens and the electrical or electronics components must not contain any cadmium.

Mercury**

Mercury is sometimes found in batteries, relays and switches. It damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries may not contain any mercury. It also demands that mercury is not present in any of the electrical or electronics components associated with the labelled unit.

CFCs (freons)

The relevant TCO'99 requirement states that neither CFCs nor HCFCs may be used during the manufacture and assembly of the product. CFCs (freons) are sometimes used for washing printed circuit boards. CFCs break down ozone and thereby damage the ozone layer in the stratosphere, causing increased reception on earth of ultraviolet light with e.g. increased risks of skin cancer (malignant melanoma) as a consequence.

Lead**

Lead can be found in picture tubes, display screens, solders and capacitors. Lead damages the nervous system and in higher doses, causes lead poisoning. The relevant TCO'99 requirement permits the inclusion of lead since no replacement has yet been developed.

* Bio-accumulative is defined as substances which accumulate within living organisms.

** Lead, Cadmium and Mercury are heavy metals which are Bio-accumulative.

TCO'03 Eco-document (for the silver model)



■ Congratulations!

The display you have just purchased carries the TCO'03 Displays label. This means that your display is designed, manufactured and tested according to some of the strictest quality and environmental requirements in the world. This makes for a high performance product, designed with the user in focus that also minimizes the impact on our natural environment.

■ Ergonomics

- Good visual ergonomics and image quality in order to improve the working environment for the user and to reduce sight and strain problems. Important parameters are luminance, contrast, resolution, reflectance, colour rendition and image stability.

■ Energy

- Energy-saving mode after a certain time – beneficial both for the user and the environment
- Electrical safety

■ Emissions

- Electromagnetic fields
- Noise emissions

■ Ecology

- The product must be prepared for recycling and the manufacturer must have a certified environmental management system such as EMAS or ISO 14 001
- Restrictions on
 - chlorinated and brominated flame retardants and polymers
 - heavy metals such as cadmium, mercury and lead.

The requirements included in this label have been developed by TCO Development in co-operation with scientists, experts, users as well as manufacturers all over the world. Since the end of the 1980s TCO has been

involved in influencing the development of IT equipment in a more user-friendly direction. Our labelling system started with displays in 1992 and is now requested by users and IT-manufacturers all over the world.

For more information, please visit
www.tcodevelopment.com

Recycling Information

■ Customer in Europe

The collection and recycling of this product has been planned according to your country's relevant legislation. To ensure that this product will be collected and recycled in way that minimizes the impact on the environment, please do the following:

1. If you purchased this product for private use, contact your municipality or the waste collection system and bring the product to this collection point / have the product be picked up by the waste collection system. Alternatively, your retailer might take back this if you purchase new equivalent equipment; please check with your retailer whether he will take back this product before bringing it. For information on your country's recycling arrangements, please contact the Sony representation in your country (contact details at: www.sony-europe.com). Further details on specific recycling systems can be found at the following addresses:
 - Belgium: www.recupel.be
 - Netherlands: www.nvmp.nl (consumer electronics)
www.ictmilieu.nl (IT equipment)
 - Norway: www.elretur.no
 - Sweden: www.el-kretsen.se
 - Switzerland: www.swico.ch
2. If you use this product professionally, check the product's delivery contract for take back / recycling arrangements and follow the procedures described therein. Alternatively, follow the procedures described under point 1.

■ Customer in USA

We Sony as a member of EIA recommends to visit URL below
<http://www.eiae.org/>

■ Customer in Asia

<http://www.sony.co.jp/SonyInfo/Environment/recycle/3R.html>

TFT LCD Color Computer Display

SDM-X75 *
SDM-X95 *

Owner's Record

The model and serial numbers are located at the rear of the unit. Record these numbers in the spaces provided below. Refer to them whenever you call upon your dealer regarding this product.

Model No. _____ Serial No. _____

WARNING

To reduce the risk of fire or electric shock, do not expose this apparatus to rain or moisture.

Dangerously high voltages are present inside the unit. Do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

FCC Notice

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

IMPORTANTE

Para prevenir cualquier mal funcionamiento y evitar daños, por favor, lea detalladamente este manual de instrucciones antes de conectar y operar este equipo.

If you have any questions about this product, you may call; Sony Customer Information Services Center 1-800-222-7669 or <http://www.sony.com/>

Declaration of Conformity

Trade Name : SONY
Model : SDM-X75*/X95*
Note : *means any number or alphanumeric character.
Responsible Party : Sony Electronics Inc.
Address : 16530 Via Esprillo, San Diego, CA 92127 U.S.A.
Telephone Number : 858-942-2230

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Controleer de doos waarin uw beeldscherm is verpakt. Het ID-label van het beeldschermmodel bevindt zich op de achterzijde van het beeldscherm.

NOTICE

This notice is applicable for USA/Canada only. If shipped to USA/Canada, install only a UL LISTED/CSA LABELLED power supply cord meeting the following specifications:

SPECIFICATIONS

Plug Type	Nema-Plug 5-15p
Cord	Type SVT or SJT, minimum 3 × 18 AWG
Length	Maximum 15 feet
Rating	Minimum 7 A, 125 V

NOTICE

Cette notice s'applique aux Etats-Unis et au Canada uniquement.

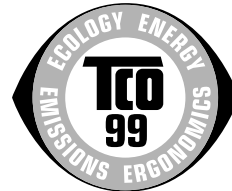
Si cet appareil est exporté* aux Etats-Unis ou au Canada, utiliser le cordon d'alimentation portant la mention UL LISTED/CSA LABELLED et remplissant les conditions suivantes:

SPECIFICATIONS

Type de fiche	Fiche Nema 5-15 broches
Cordon	Type SVT ou SJT, minimum 3 × 18 AWG
Longueur	Maximum 15 pieds
Tension	Minimum 7 A, 125 V



As an ENERGY STAR Partner, Sony Corporation has determined that this product meets the ENERGY STAR guidelines for energy efficiency.



This monitor complies with the TCO'99 guidelines.

(for the black model)



This monitor complies with the TCO'03 guidelines.

(for the silver model)

Inhoudsopgave

Voorzorgsmaatregelen	4
De modelnaam van het beeldscherm controleren	5
Onderdelen en bedieningselementen	5

Instelling 6

Instelling 1: De standaard monteren	6
Instelling 2: De videosignaalkabels aansluiten	7
Instelling 3: De USB-muis of het USB-toetsenbord of andere apparaten aansluiten (alleen modellen met een USB-poort)	8
Instelling 4: De audiokabels aansluiten	9
Instelling 5: Het netsnoer aansluiten	9
Instelling 6: Zet de kabels vast en plaats het aansluitingpaneel weer terug	9
Instelling 7: Het beeldscherm en de computer aanzetten	10
Instelling 8: Pas de stand en de hoogte aan	11
Het ingangssignaal selecteren (INPUT1/INPUT2)	11

Het beeldscherm instellen 12

Het menu gebruiken	12
Overzicht van menuopties	13
 Het menu BEELDREGELING	14
 Het menu SCHERM (alleen voor analoge RGB-signalen)	14
 Het menu POSITIE MENU	15
 Het menu INGANG ZOEKEN	15
 Het menu LANGUAGE	15
 Het menu RESET (standaardinstellingen herstellen)	15
 Het menu TOETSEN SLOT	15

Technische kenmerken 16

Het volume regelen	16
Stroomspaarfunctie	16
Het stroomverbruik verminderen (ECO modus)	16
Functie voor het automatisch aanpassen van de helderheid (lichtsensor)	16
Functie voor automatisch aanpassen van de beeldkwaliteit (alleen analoog RGB-signaal)	17
KVM-functie (Toetsenbord-Video-Muis-functie)	17

Problemen oplossen 18

Schermbberichten	18
Problemen en oplossingen	19

Technische gegevens 22

TCO'99 Eco-document (for the black model)	i
TCO'03 Eco-document (for the silver model)	ii

- Macintosh is een gedeponeerd handelsmerk van Apple Computer, Inc. in de Verenigde Staten en andere landen.
- Windows® is een gedeponeerd handelsmerk van Microsoft Corporation in de Verenigde Staten en andere landen.
- IBM PC/AT en VGA zijn gedeponeerde handelsmerken van IBM Corporation in de Verenigde Staten.
- VESA en DDC™ zijn handelsmerken van de Video Electronics Standards Association.
- ENERGY STAR is een geregistreerd beeldmerk in de Verenigde Staten.
- Adobe en Acrobat zijn handelsmerken van Adobe Systems Incorporated.
- Alle andere productnamen die hierin worden vermeld, kunnen de handelsmerken of gedeponeerde handelsmerken zijn van hun respectieve bedrijven.
- Bovendien worden "™" en "®" niet elke keer vermeld in deze gebruiksaanwijzing.

Voorzorgsmaatregelen

Waarschuwing over voedingsaansluitingen

- Gebruik het bijgeleverde netsnoer. Als u een ander netsnoer gebruikt, moet u controleren of dit compatibel is met de lokale stroomvoorziening.

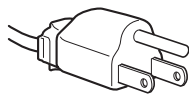
Voor klanten in de Verenigde Staten

Als u niet het juiste snoer gebruikt, voldoet de monitor niet aan de voorgeschreven FCC-normen.

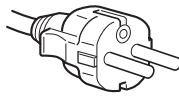
Voor klanten in het Verenigd Koninkrijk

Als u de monitor gebruikt in het Verenigd Koninkrijk, moet u het juiste netsnoer voor het Verenigd Koninkrijk gebruiken.

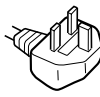
Voorbeeld van stekkertypen



voor 100 tot 120 V
wisselstroom



voor 200 tot 240 V
wisselstroom



alleen voor 240 V
wisselstroom

Het toestel moet in de buurt van een gemakkelijk bereikbaar stopcontact worden geplaatst.

Installatie

Installeer of plaats de monitor niet:

- op plaatsen waar deze wordt blootgesteld aan hoge temperaturen, bijvoorbeeld in de buurt van een verwarming, een heteluchtblazer of in direct zonlicht. Als de monitor aan extreem hoge temperaturen wordt blootgesteld, zoals in een auto die in direct zonlicht staat geparkeerd of in de buurt van een heteluchtblazer, kan de behuizing vervormen en de werking verstoren;
- op plaatsen waar deze wordt blootgesteld aan mechanische trillingen of schokken;
- in de buurt van apparatuur die een sterk magnetisch veld produceert, zoals een televisie of verscheidene andere huishoudelijke apparaten;
- op plaatsen waar deze wordt blootgesteld aan veel stof, vuil of zand, bijvoorbeeld in de buurt van een open raam of een buitendeur. Als u de monitor tijdelijk buiten plaatst, moet u de juiste voorzorgsmaatregelen treffen ter bescherming tegen stof en vuil in de lucht. Als u dit niet doet, kan het toestel onherstelbaar worden beschadigd.

Raak de ventilatieopeningen boven aan de achterkant van het beeldscherm niet aan. Deze worden namelijk warm.

Behandeling van het LCD-scherm

- Laat het LCD-scherm niet in de zon staan, omdat het LCD-scherm zo kan worden beschadigd. Wees voorzichtig als u de monitor in de buurt van een raam plaatst.
- Druk en kras niet op het LCD-scherm. Plaats geen zware voorwerpen op het LCD-scherm. Hierdoor kan de uniformiteit van het scherm afnemen of kan het LCD-scherm defect raken.
- Als u de monitor gebruikt in een koude omgeving, kunnen er nabeelden op het scherm verschijnen. Dit duidt niet op een storing. Het scherm wordt weer normaal als de temperatuur een normaal werkingsniveau bereikt.

- Als een stilstaand beeld lange tijd wordt weergegeven, kan er enige tijd een nabeeld zichtbaar zijn. Dit nabeeld verdwijnt na verloop van tijd.
- Het LCD-scherm wordt warm tijdens gebruik. Dit duidt niet op een storing.

Opmerking over het LCD-scherm (Liquid Crystal Display)

Het LCD-scherm is vervaardigd met precisietechnologie. Op het LCD-scherm kunnen echter doorlopend donkere of heldere (rood, blauw of groen) lichtpuntjes zichtbaar zijn. Bovendien kunnen ongewone gekleurde strepen of helderheid op het LCD-scherm worden weergegeven. Dit is normaal en duidt niet op storing.

(Effectieve beeldpunten: meer dan 99,99%)

Onderhoud

- Trek de stekker uit het stopcontact voordat u de monitor reinigt.
- Reinig het LCD-scherm met een zachte doek. Gebruik geen glasreinigingsmiddel dat een antistatische oplossing of soortgelijke toevoeging bevat omdat de coating van het LCD-scherm hierdoor kan worden beschadigd.
- Reinig de behuizing, het paneel en de bedieningselementen met een zachte doek die is bevochtigd met een zacht zeepsopje. Gebruik geen schuursponsje, schuurpoeder of oplosmiddelen, zoals alcohol of benzine.
- Wrijf, druk of tik niet op het scherm met een scherp of schurend voorwerp, zoals een balpen of schroevendraaier. Hierdoor kan de beeldbuis worden beschadigd.
- Houd er rekening mee dat het materiaal of de coating van het LCD-scherm kan worden aangetast door blootstelling aan vluchtige oplosmiddelen, zoals insecticide, of door langdurig contact met rubber of vinyl.

Vervoer

- Koppel alle kabels van het beeldscherm los. Als u een in hoogte verstelbaar onderstel gebruikt, verstel het onderstel dan in de hoogste stand en houd beide kanten van het LCD-display stevig vast. Let erop dat u het beeldscherm tijdens het vervoer niet bekrast. Als u het beeldscherm laat vallen, kunt u gewond raken of het beeldscherm beschadigen.
- Als u deze monitor moet vervoeren voor reparatie of verzending, moet u de oorspronkelijke doos en verpakkingsmaterialen gebruiken.
- Plaats de afsluitpin voor het in hoogte verstelbare onderstel terug om het onderstel tijdens het vervoer vast te zetten.

De monitor afvoeren

- **Gooi de monitor niet weg met gewoon huishoudelijk afval.**
- **De fluorescerende buis in de monitor bevat kwik. Deze monitor moet worden afgevoerd in overeenstemming met de plaatselijke voorschriften voor afvalverwerking.**

De modelnaam van het beeldscherm controleren

Controleer eerst de modelnaam van het beeldscherm (Voorbeeld: SDM-X75F).

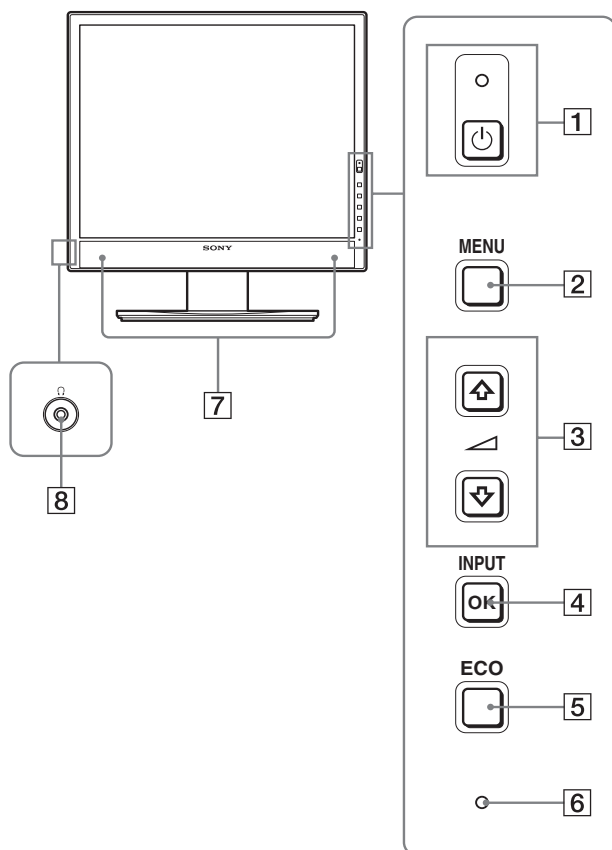
U vindt de modelnaam aan de achterkant van het beeldscherm. Voor bepaalde beeldschermmodellen zijn niet alle functies en menuopties beschikbaar.

Onderdelen en bedieningselementen

Zie de pagina's tussen haakjes voor meer informatie.

In de afbeelding wordt een van de beschikbare modellen van dit beeldscherm weergegeven.

Voorkant van het scherm



De onderdelen die met * worden aangeduid, verschillen afhankelijk van het model. Zie "Technische gegevens" (pagina 22) voor meer informatie.

1 (stroom) schakelaar en (stroom) lampje (pagina's 10, 16)

Met deze schakelaar wordt het beeldscherm ingeschakeld wanneer het  (stroom) lampje rood brandt. Druk nogmaals op de schakelaar om het beeldscherm uit te schakelen. Als het  (stroom) lampje niet brandt, drukt u op de MAIN POWER schakelaar ().

2 MENU toets (pagina 12)

Met deze toets wordt het menuscherm in- en uitgeschakeld.

3 en knoppen (volumeregeling) (pagina 12)

Met deze toetsen kunt u de menuonderdelen selecteren en wijzigingen aanbrengen.

4 OK toets (pagina 12)

Met deze toets activeert u het geselecteerde menuonderdeel en de wijzigingen die zijn aangebracht met de  toetsen ().

INPUT (pagina 11)

Met deze toetsen wordt het video-ingangssignaal geschakeld tussen INPUT1 en INPUT2 als twee computers zijn aangesloten op het beeldscherm. (Alleen beschikbaar als het menu is uitgeschakeld.)

5 ECO toets (pagina 16)

Deze knop wordt gebruikt om het stroomverbruik te verminderen.

Als het menu niet wordt weergegeven, kunt u de beeldkwaliteit voor het huidigeingangssignaal ook automatisch aanpassen door deze knop (One touch Auto adjust) meer dan 3 seconden ingedrukt te houden. (alleen analoog RGB-sigitaal)

6 Lichtsensor (pagina 16)

Deze sensor meet de helderheid van het gebied rondom het beeldscherm. Bedek de sensor niet met papier en dergelijke.

7 Stereoluidsprekers (pagina's 9, 16)

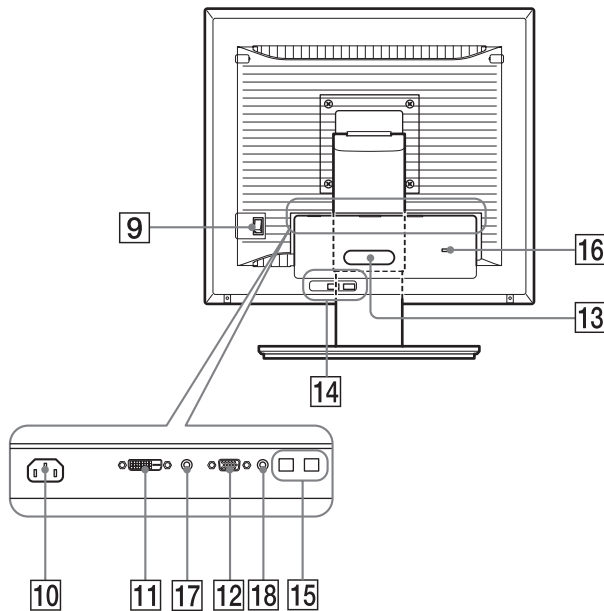
Deze luidsprekers geven audiosignalen als geluid weer.

8 Hoofdtelefoonaansluiting (pagina's 9, 16)

Deze aansluiting levert audiosignalen voor uw hoofdtelefoon.

NL

Achterkant van het beeldscherm



9 MAIN POWER schakelaar (pagina 10)

Met deze schakelaar wordt de AAN/UIT-knop van het beeldscherm in- en uitgeschakeld.

10 AC IN aansluiting (pagina 9)

Hierop sluit u het netsnoer aan (bijgeleverd).

11 DVI-D ingang (digitaal RGB) (pagina 8)

Via deze aansluiting worden digitale RGB-videosignalen ingevoerd conform DVI Rev. 1.0.

12 HD15 ingang (analoog RGB) (pagina 8)

Via deze aansluiting worden analoge RGB-videosignalen (0,700 Vp-p, positief) en synchronisatiesignalen ingevoerd.

13 Kabelhouder (pagina 9)

Met dit onderdeel kunt u kabels en snoeren bevestigen aan het beeldscherm.

14 USB-downstream-poort (pagina 8) (alleen op modellen met USB-poort)*

Wanneer u de USB-muis en het USB-toetsenbord op het beeldscherm aansluit, kunt u twee computers op de monitor aansluiten door de ingang om te schakelen.

15 USB-upstream-poort (alleen op modellen met USB-poort)*

Sluit de USB-kabel op uw computer en beeldscherm aan.

16 Opening van het veiligheidsslot

De opening van het veiligheidsslot moet worden gebruikt met het Kensington Micro Saver Security System. Micro Saver Security System is een handelsmerk van Kensington.

17 Audio-ingang voor INPUT1

Deze ingang voert audiosignalen in, indien verbonden met de audio-uitgang van een computer of andere audioapparatuur die met INPUT1 is verbonden.

18 Audio-ingang voor INPUT2

Deze ingang voert audiosignalen in, indien verbonden met de audio-uitgang van een computer of andere audioapparatuur die met INPUT2 is verbonden.

Instelling

Voordat u het beeldscherm in gebruik neemt, moet u controleren of de verpakking de volgende onderdelen bevat:

- LCD-scherm
- Netsnoer
- Voetstuk
- HD15-HD15-videosignaalkabel (analoog RGB)
- DVI-D videosignaalkabel (digitaal RGB)
- Audiosnoer (stereo-ministekker)
- USB-kabel*
- CD-ROM (hulpprogramma's voor Windows/Macintosh, gebruiksaanwijzing, enzovoort)
- Garantiekaart
- Installatiehandleiding

De onderdelen die met * worden aangeduid, verschillen afhankelijk van het model. Zie "Technische gegevens" (pagina 22) voor meer informatie.

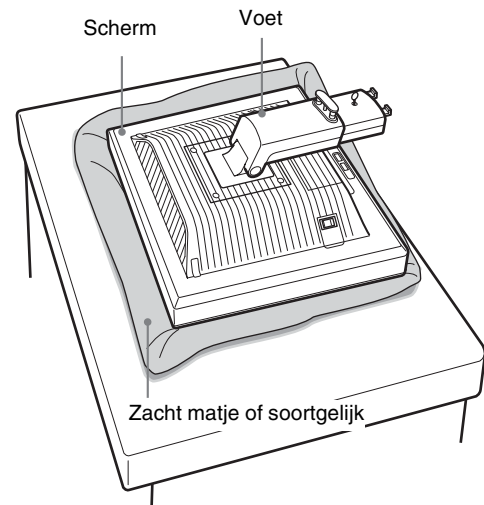
Instelling 1: De standaard monteren

Druk niet op het LCD-scherm bij het plaatsen van het beeldscherm of het rechtop zetten van het beeldscherm op een bureau of tafel. Hierdoor kan de uniformiteit van het beeldscherm afnemen of kan het LCD-scherm defect raken.

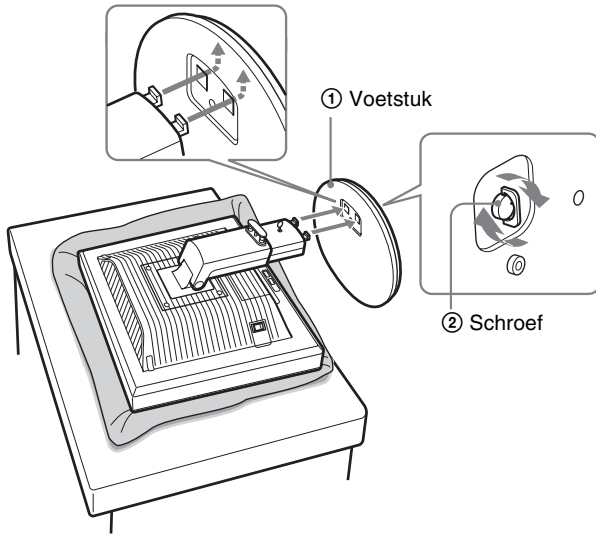
■ Als u de bijgeleverde standaard gebruikt-Gemonteerde standaard

- 1 Open de doos en neem de voet van de standaard eruit.
- 2 Controleer de bijgeleverde onderdelen.
 - Met een schroef aan de onderzijde van de standaard.
- 3 Leg een zacht matje of iets dergelijks op een bureaublad of tafel.

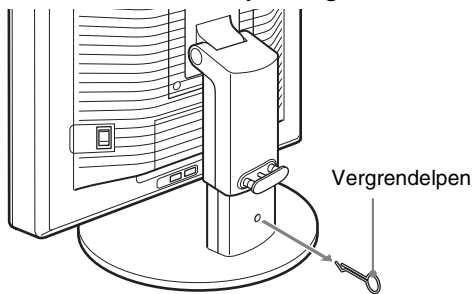
U kunt het LCD-scherm en de monitor zelf beschadigen als u het scherm rechtstreeks op het bureaublad legt.
- 4 Neem het beeldscherm uit de doos en leg het beeldscherm met de omlijsting langs de rand van het bureaublad.



- 5 Plaats de uitsparingen van de arm op de openingen van het voetstuk om het voetstuk vast te maken. ① Til het schroefhandvat op om de voet van de standaard stevig vast te kunnen schroeven. ② Zorg dat de schroef goed vast zit en klap het schroefhandvat weer terug.



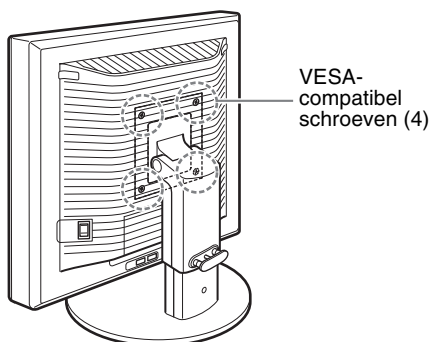
- 6 Verwijder de vergrendelpen nadat u de in hoogte verstelbare standaard rechtop hebt gezet.



Opmerking

Verwijder de vergrendelpen niet wanneer de standaard ligt. De standaard kan dan vallen of u verwonden als de hals van de standaard onverhoeds losschiet van de voet.

■ Standaard waarvan de hoogte kan worden aangepast



U kunt een VESA-standaard van een ander merk bevestigen door de meegeleverde standaard van het beeldscherm te verwijderen.

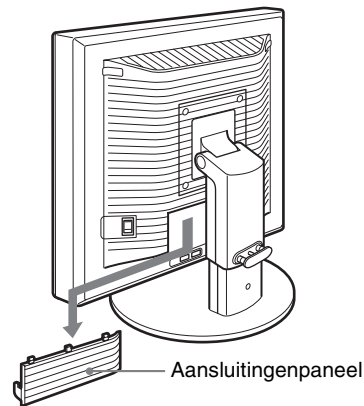
Instelling 2: De videosignaalkabels aansluiten

- Zet het beeldscherm en de computer uit voordat u deze aansluit.

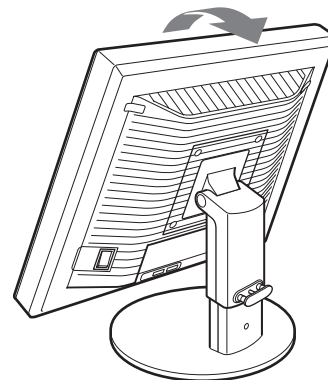
Opmerkingen

- Raak de pinnen van de videosignaalkabel niet aan omdat deze hierdoor kunnen verbuigen.
- Controleer de uitlijning van de aansluiting om te voorkomen dat de pinnen van de videosignaalkabel worden verbogen.

- 1 Schuif het aansluitingenpaneel omlaag.



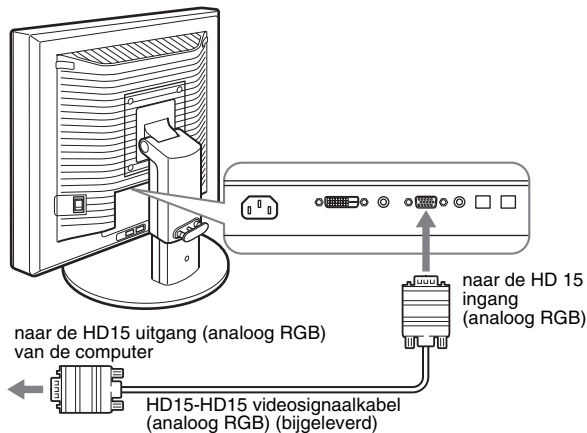
- 2 Kantel het beeldscherm omhoog. En maak de hoek van het beeldscherm zo groot mogelijk.



3 Verbind de videospaalkabels met het beeldscherm.

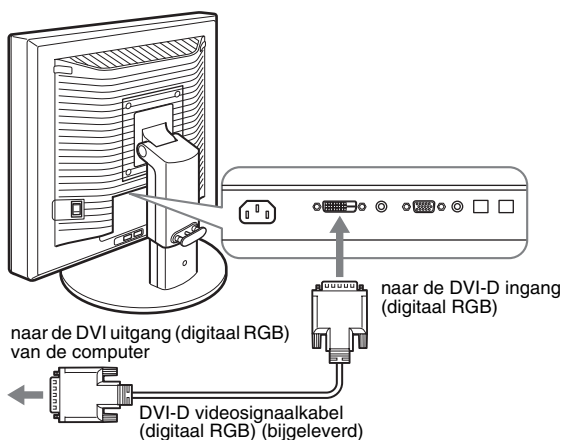
■ Een computer aansluiten die is voorzien van een HD15 uitgang (analoog RGB)

Gebruik de bijgeleverde HD15-HD15-videospaalkabel (analoog RGB) om de computer aan te sluiten op de HD15-ingang van het beeldscherm (analoog RGB).



■ Een computer aansluiten die is voorzien van een DVI uitgang (digitaal RGB)

Gebruik de bijgeleverde DVI-D-videospaalkabel (digitaal RGB) om de computer aan te sluiten op de DVI-D-ingang van het beeldscherm (digitaal RGB).



Instelling 3: De USB-muis of het USB-toetsenbord of andere apparaten aansluiten (alleen modellen met een USB-poort)*

Als u de USB-muis of het USB-toetsenbord of andere apparaten aansluit, kunt u tussen de ingangen schakelen (KVM-functie). Zie "KVM-functie" (pagina 17) voor meer informatie.

Als u geen USB-muis of USB-toetsenbord of andere apparaten met uw beeldscherm gebruikt, gaat u verder met Instelling 4.

1 Gebruik de bijgeleverde kabel om het beeldscherm met de computer te verbinden.

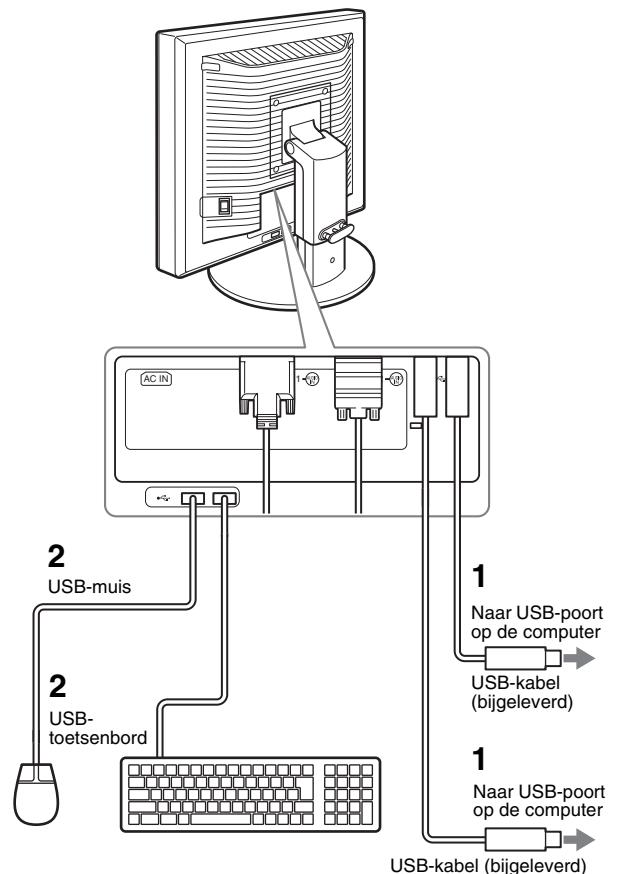
2 Sluit de USB-muis of het USB-toetsenbord of andere apparaten op het beeldscherm aan.

Voor Macintosh-gebruikers:

Als u de USB downstream-poort aansluit op een toetsenbord van Macintosh dat een aan/uit-knop heeft, kan het zijn dat de aan/uit-knop op het toetsenbord niet ingeschakeld kan worden. Schakel uw computer in of sluit het toetsenbord rechtstreeks aan op uw computer. Schakel daarna het toetsenbord in en sluit vervolgens de USB downstream-poort aan op het toetsenbord.

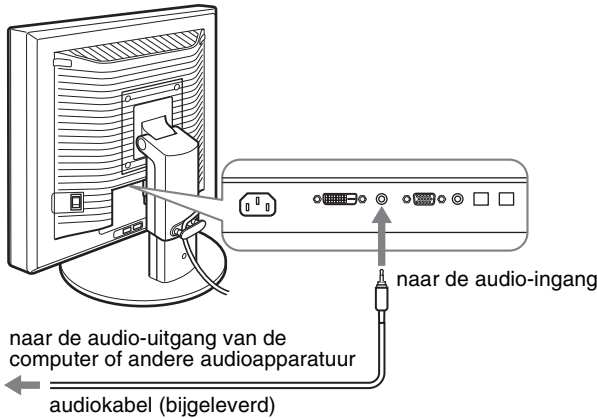
Opmerkingen

- De USB-poort van dit scherm is compatibel met Windows 2000 / Windows XP Professional / Windows XP Home Editie / Macintosh.
- Als de USB-muis of het USB-toetsenbord of andere apparaten al op uw computer zijn aangesloten, verwijdt u de USB-muis of het USB-toetsenbord of de andere apparaten.
- Deze installatie is alleen ontwikkeld voor computers en besturingssystemen die USB-compatibel zijn. Voor meer informatie zie de handleiding van uw computer of besturingssysteem.



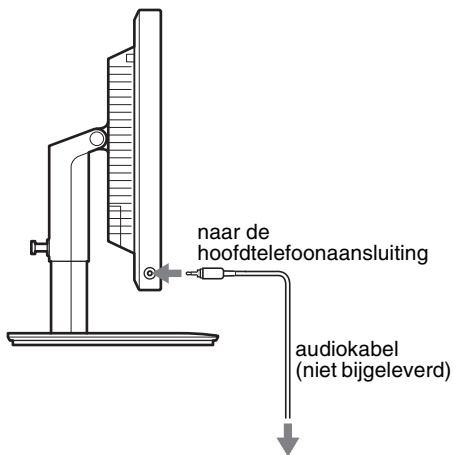
Instelling 4: De audiokabels aansluiten

Sluit de audio-ingang van het beeldscherm met de bijgeleverde audiokabel aan op de audio-uitgang van de computer of andere apparatuur.



■ Wanneer u met de hoofdtelefoon luistert

Verbind de audiokabel (niet meegeleverd) met de hoofdtelefoonaansluiting van het beeldscherm.

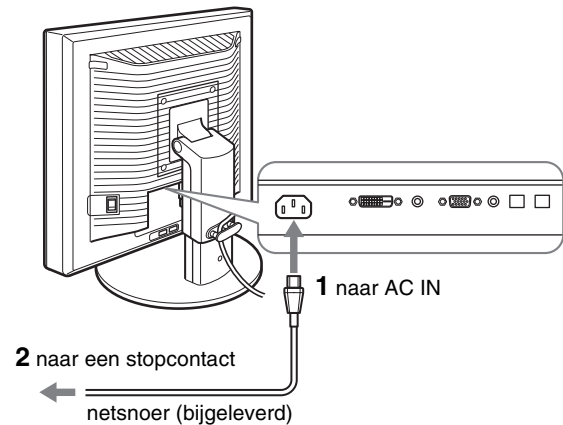


De geluidsweergave verandert, als de audio-ingang en audio-uitgang is aangesloten.

Via de luidsprekers of de hoofdtelefoon van het beeldscherm kunt u ook luisteren naar geluid van uw computer of andere audioapparatuur die is aangesloten op de audio-ingangen van het beeldscherm. Zie "Het volume regelen" op pagina 16 voor meer informatie.

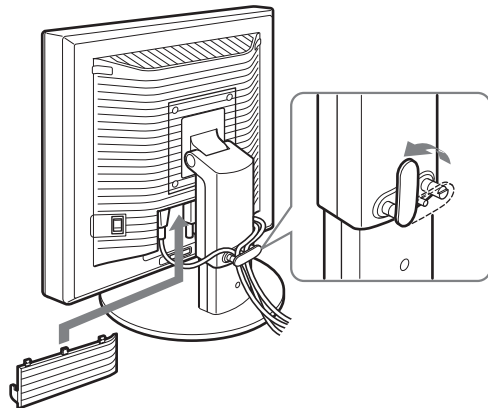
Instelling 5: Het netsnoer aansluiten

- 1 Sluit het bijgeleverde netsnoer aan op de AC IN ingang van het beeldscherm.
- 2 Sluit het andere uiteinde van het netsnoer aan op een stopcontact.



Instelling 6: Zet de kabels vast en plaats het aansluitingenpaneel weer terug

- 1 Trek de snoeren en kabels door de kabelhouder zoals aangegeven.
- 2 Plaats het aansluitingenpaneel.

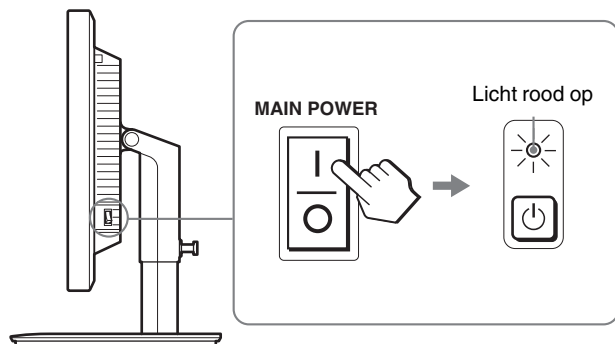


Opmerking

Laat de snoeren en kabels tijdens het samenbinden een beetje vieren. Trek niet te hard om te voorkomen dat de kabels of snoeren losraken van de aansluitingen of stekkers wanneer u de schermhoek aanpast. Als u de snoeren en kabels te strak trekt, kunnen deze beschadigd raken.

Instelling 7: Het beeldscherm en de computer aanzetten

- 1 Controleer of het  (aan/uit)-lampje rood brandt. Bij aankoop van het beeldscherm, is de MAIN POWER schakelaar ingesteld op de zijde I.

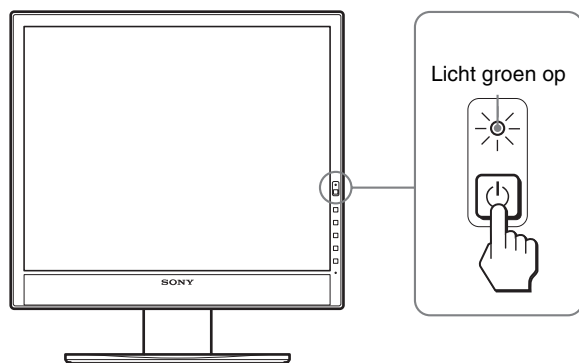


Opmerking

Als de MAIN POWER schakelaar aan de rechterkant van uw beeldscherm niet op de I zijde is ingesteld, druk dan op de zijde I en controleer of het  (aan/uit)-lampje rood brandt.

- 2 Druk op de  (stroom) schakelaar aan de voorkant van het beeldscherm.

Het  (stroom) lampje licht groen op.



- 3 Zet de computer aan.

Als er geen beeld verschijnt op het scherm

- Controleer of het netsnoer en de videosignaalkabel goed zijn aangesloten.
- Als "GEEN INPUT SIGNAAL" op het scherm verschijnt:
 - De computer staat in de stroomspaarstand. Druk op een willekeurige toets op het toetsenbord of verplaats de muis.
 - Controleer of het ingangssignaal juist is ingesteld door op de OK toets te drukken (pagina 11).
- Als "KABEL NIET AANGESLOTEN" op het scherm verschijnt:
 - Controleer of de videosignaalkabels goed zijn aangesloten.
 - Controleer of het ingangssignaal juist is ingesteld door op de OK toets te drukken (pagina 11).
- Als "BUITEN BEREIK" op het scherm verschijnt:
 - Sluit het oude beeldscherm opnieuw aan. Pas vervolgens de grafische kaart van de computer aan het volgende bereik aan.

	Analoog RGB	Digitaal RGB
Horizontale frequentie	28 – 80 kHz	28 – 64 kHz
Verticale frequentie	48 – 75 Hz	60 Hz
Resolutie	1280 × 1024 of minder	

Zie "Problemen en oplossingen" op pagina 19 voor meer informatie over berichten op het scherm.

Geen specifieke stuurprogramma's vereist

De monitor voldoet aan de "DDC" Plug & Play-norm en bepaalt automatisch alle monitorgegevens. U hoeft geen specifiek stuurprogramma op de computer te installeren.

Als u de computer de eerste keer inschakelt nadat u de monitor hebt aangesloten, wordt de installatiewizard wellicht weergegeven op het scherm. Volg in dat geval de instructies op het scherm. De Plug & Play monitor wordt automatisch geselecteerd zodat u deze monitor kunt gebruiken.

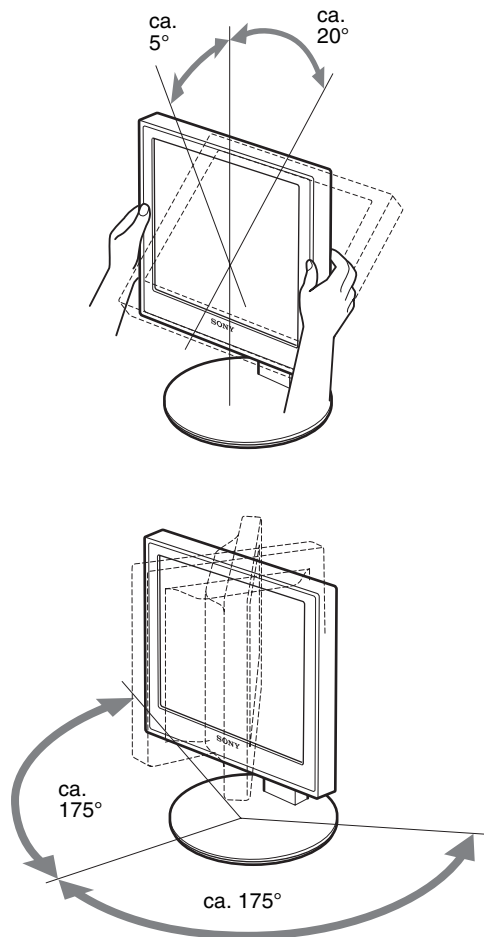
De verticale frequentie wordt ingesteld op 60 Hz.

Aangezien de monitor weinig trillingen produceert, kunt u deze meteen gebruiken. U hoeft de verticale frequentie niet hoog in te stellen.

Instelling 8: Pas de stand en de hoogte aan

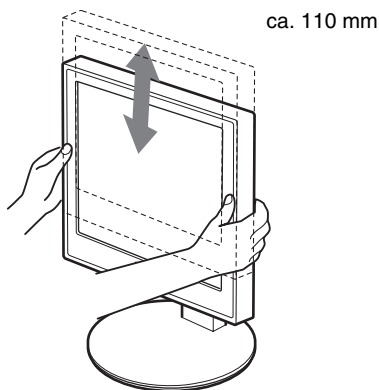
U kunt de monitor verstellen binnen de hieronder weergegeven hoeken.

Pak beide zijden van het LCD-scherm vast en stel de gewenste hoek in.



Wanneer u de in hoogte verstelbare standaard gebruikt, kunt u de hoogte verstellen zoals hierna wordt beschreven.

Houd beide zijden van het LCD-scherm vast en verstel de schermhoogte.

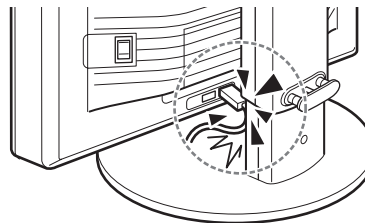


Comfortabel gebruik van het beeldscherm

Pas de kijkhoek van het beeldscherm aan op basis van de hoogte van uw bureau en stoel, zodat het licht niet wordt gereflecteerd van het scherm in uw ogen.

Opmerkingen

- Als u de positie van het beeldscherm aanpast, dient u erop te letten dat u het scherm of de kabels of USB-apparaten niet tegen voorwerpen stoot. Beweeg het scherm rustig.
- Plaats geen voorwerpen onder het beeldscherm wanneer u de hoogte van de standaard aanpast. Het beeldscherm kan dan beschadigd raken.
- Zorg bij het aansluiten van USB-producten of USB-apparaten op het beeldscherm dat deze niet tegen de voet van de standaard stoten. Bij het verstellen van de hoek en de hoogte van het beeldscherm kan het beeldscherm beschadigd raken, afhankelijk van de omvang van deze producten of apparaten. (alleen modellen met USB-poort)



Het ingangssignaal selecteren (INPUT1/INPUT2)

NL

Druk op de toets OK.

Het ingangssignaal verandert telkens wanneer u op de knop OK drukt.



Bericht op het scherm
(verschijnt ongeveer 5
seconden in de
linkerbovenhoek)

Configuratie van het
invoersignaal

INPUT1: DVI-D

DVI-D ingang (digitaal RGB)
voor INPUT1

INPUT2: HD15

HD15 ingang (analoog RGB)
voor INPUT2

Het beeldscherm instellen

Voordat u wijzigingen aanbrengt

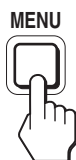
Sluit het beeldscherm op de computer aan en schakel beide apparaten in.
Voor de beste resultaten wacht u ten minste 30 minuten voordat u de instellingen gaat aanpassen nadat het beeldscherm op de computer is aangesloten en is ingeschakeld.

Met het schermmenu kunt u veel instellingen van het beeldscherm wijzigen.

Het menu gebruiken

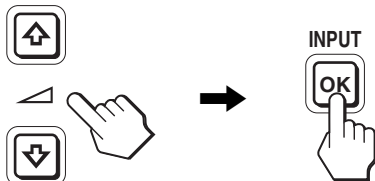
1 Geef het hoofdmenu weer.

Druk op de MENU toets om het hoofdmenu op het scherm weer te geven.



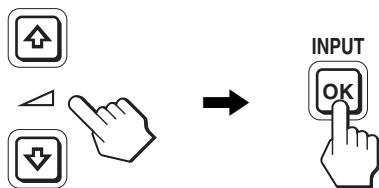
2 Selecteer het menu dat u wilt aanpassen.

Druk op de ↓/↑ toetsen om het gewenste menu weer te geven.
Druk op de OK toets om het menuonderdeel te selecteren.



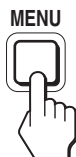
3 Pas het item aan.

Druk op de ↓/↑ toetsen om de instelling aan te passen. Druk vervolgens op de OK toets.
Wanneer u op de OK toets drukt, wordt de instelling opgeslagen en verschijnt het vorige menu op het scherm.



4 Sluit het menu.

Druk één keer op de MENU toets om naar het normale beeld terug te keren. Als er niet op een toets wordt gedrukt, wordt het menu na ongeveer 45 seconden automatisch gesloten.



■ De standaardinstellingen herstellen

U kunt de standaardinstellingen herstellen met het RESET menu. Zie →← (RESET) op pagina 15 voor meer informatie over het herstellen van de standaardinstellingen.

Overzicht van menuopties

	SDM-X75F/X95F SDM-X75K/X95K
 BEELDREGELING menu	
MODUS (ECO modus)	HOOG
	MIDDEN
	LAAG
	AUTO ¹⁾
 BACKLIGHT	☒ ¹⁾
 CONTRAST	☒ ¹⁾²⁾
 HELDERHEID	☒ ²⁾
 GAMMA	☒ ²⁾
 KLEUREN	9300K
	6500K
	sRGB ²⁾
	GEBRUIKER (GAIN en BIAS)
 SCHERPTE	☒
 MODUS HERSTEL.	☒
 SCHERM	AUTO
	FASE
	PITCH
	H CENTRERING
	V CENTRERING
 POSITIE MENU	☒
 INGANG ZOEKEN	AUTO AAN
	INGANG1
	INGANG2
	AUTO UIT
 LANGUAGE	ENGLISH
	FRANÇAIS
	DEUTSCH
	ESPAÑOL
	ITALIANO
	NEDERLANDS
	SVENSKA
	РУССКИЙ
	日本語
	中文
 RESET	OK
	ANNULEREN
 TOETSEN SLOT	AAN
	UIT

¹⁾ Als de ECO-modus is ingesteld op "AUTO," kunt u BACKLIGHT and CONTRAST niet aanpassen.

²⁾ CONTRAST, HELDERHEID en GAMMA kunt u niet aanpassen als "sRGB" is geselecteerd.

Het menu **BEELDREGELING**

Items	Druk op de ↑ toets	Druk op de ↓ toets
MODUS	Stel de ECO-modus in.	
HOOG	Selecteer de helderheid van uw beeldscherm, HOOG, MIDDEN, of	
MIDDEN	LAAG, en selecteer AUTO om te	
LAAG	besparen op het stroomverbruik.	
AUTO	U kunt allerlei modi instellen door een invoer aan te zetten.	
 BACKLIGHT	Het scherm wordt helderder.	Het scherm wordt donkerder.
 CONTRAST	Het contrast van het beeld wordt verscherpt.	Het contrast van het beeld wordt minder scherp.
 HELDERHEID	Het beeld wordt helderder (zwartniveau).	Het beeld wordt donkerder (zwartniveau).
 GAMMA	Kenmerken U kunt de oorspronkelijke kleuren van de beelden op het scherm herstellen.	

Opmerkingen

- Als u "sRGB" selecteert, kunt u CONTRAST, HELDERHEID en GAMMA niet aanpassen.
- Als de ECO-modus is ingesteld op "AUTO," kunt u BACKLIGHT and CONTRAST niet aanpassen.

Items

KLEUREN

Opties	Kenmerken
9300K	Blauwe tint
6500K	Rode tint
sRGB ¹⁾	Wanneer u "sRGB" selecteert, worden de kleuren aangepast aan het sRGB-profiel. (De sRGB-keuringstelling is een standaardprotocol voor kleurruimten die is ontworpen voor computerproducten.) Als u "sRGB" selecteert, moeten de keuringstellingen van de computer zijn ingesteld op het sRGB-profiel.
GEBRUIKER	U kunt extra aanpassingen doen in lichte gebieden (GAIN: witniveau) en donkere gebieden (BIAS: zwartniveau). U kunt de ingestelde kleur ook in het geheugen opslaan.

¹⁾ Als een aangesloten computer of ander apparaat niet geschikt is voor sRGB, kan de kleur niet worden aangepast aan het sRGB-profiel. Als u "sRGB" selecteert, kunt u CONTRAST, HELDERHEID en GAMMA niet aanpassen. Als u de ECO-modus hebt ingesteld op "AUTO", kunt u geen "sRGB" selecteren.

Items	Druk op de ↓/↑ toetsen
 SCHERPTE	Pas deze optie aan om de rand van beelden, enzovoort te verscherpen.

Items

→← MODUS HERSTEL.

Opties	Kenmerken
OK	U kunt BACKLIGHT, CONTRAST, HELDERHEID, GAMMA, KLEUREN en SCHERPTE op de standaardwaarden instellen.
ANNULEREN	Het herstellen van de standaardinstellingen wordt geannuleerd en er wordt teruggekeerd naar het menuscherm.

Het menu **SCHERM** (alleen voor analoge RGB-signalen)

■ Functie voor het automatisch aanpassen van de beeldkwaliteit

Wanneer het beeldscherm een ingangssignaal ontvangt, worden de positie en de scherpte van het beeld automatisch aangepast (fase/pitch). Dit zorgt voor een helder beeld op het scherm (pagina 17).

Opmerking

Als de functie voor het automatisch aanpassen van de beeldkwaliteit is geactiveerd, is alleen de  (stroom) schakelaar beschikbaar.

Als het beeld niet volledig wordt aangepast aan de functie voor het automatisch aanpassen van de beeldkwaliteit

U kunt de beeldkwaliteit voor het huidige invoersignaal automatisch verder aanpassen. (Zie AUTO hieronder.)

Als u nog fijnafstellingen aan de beeldkwaliteit wilt uitvoeren

U kunt de scherpte (fase/pitch) en positie (horizontaal/verticaal) van het beeld handmatig aanpassen.

Deze aanpassingen zijn in het geheugen opgeslagen en worden automatisch opgeroepen als het beeldscherm hetzelfde ingangssignaal ontvangt. De instellingen moeten eventueel weer worden aangepast als u het ingangssignaal verandert nadat u uw computer opnieuw aansluit.

Items	Kenmerken
AUTO	Voer de juiste instellingen door voor de fase, pitch en horizontale en verticale positie van het scherm voor het huidige ingangssignaal en sla deze instellingen op.

■ De scherpste en positie van het beeld handmatig aanpassen (FASE/PITCH/ H CENTRERING/V CENTRERING)

U kunt de scherpste en de positie van het beeld als volgt aanpassen.

- 1 **Stel de resolutie van het beeldscherm in op 1280 x 1024.**
- 2 **Plaats de CD-ROM in het CD-ROM-station.**
- 3 **Start de CD-ROM en geef het testpatroon weer.**

Voor gebruikers van Windows

Als Auto run werkt:

- ① Klik op "Hulpprogramma voor instellen van monitor (UTILITY)".
- ② Klik op "Aanpassen", bevestig de resolutie en klik daarna op "Volgende".

Het testpatroon voor PITCH, FASE, H CENTREING en V CENTREING verschijnen op volgorde.

Als Auto run niet werkt:

- ① Open "Mijn computer" en klik met uw rechtermuisknop op het pictogram CD-ROM. Ga naar de "Verkenner" en open het pictogram CD-ROM.
 - ② Open [Utility] en selecteer [Windows].
 - ① Start [Win_Utility.exe].
- Het testpatroon verschijnt.

Voor gebruikers van Macintosh

- ① Open [Utility] en selecteer [Mac].
 - ② Start [Mac_Utility.exe]
- Het testpatroon verschijnt.

Items	Druk op de ↓/↑ toetsen
FASE	De horizontale strepen op het scherm minimaliseren.
PITCH	De verticale strepen verdwijnen.
H CENTRERING	De beeldpositie wordt aangepast wanneer het beeld niet in het midden van het scherm wordt weergegeven.
V CENTRERING	

↔ Het menu POSITIE MENU

Items	Druk op de ↓/↑ toetsen
POSITIE MENU	U kunt de positie van het menu op het scherm wijzigen. U kunt kiezen uit 9 posities.

→ Het menu INGANG ZOEKEN

De modellen met digitale ingang zoeken naar ieder ingangssignaal. U kunt automatisch over en weer schakelen tussen de signalen.

Items	Kenmerken
AUTO AAN	Als de geselecteerde ingang geen signaal heeft of als u een ingang selecteert met de OK toets en deze ingang geen invoersignaal heeft, wordt een schermbericht weergegeven (pagina 18). Het beeldscherm zoekt automatisch naar het invoersignaal en schakelt automatisch over naar een andere ingang. Als de ingang wordt gewijzigd, wordt de geselecteerde ingang weergegeven in de linkerbovenhoek van het scherm. Wordt er geen invoersignaal ontvangen, dan wordt de energiespaarstand van de monitor automatisch geactiveerd.

Items	Kenmerken
INGANG1	Als u het scherm inschakelt, wordt INGANG1 of INGANG2 als prioriteitsinstelling weergegeven (de optie INGANG ZOEKEN zal niet werken).
INGANG2	
AUTO UIT	De ingang wordt niet automatisch aangepast. Druk op OK om de ingang te wijzigen.

🗂 Het menu LANGUAGE

Items	Druk op de ↓/↑ toetsen
ENGLISH	Engels
FRANÇAIS	Frans
DEUTSCH	Duits
ESPAÑOL	Spaans
ITALIANO	Italiaans
NEDERLANDS	
SVENSKA	Zweeds
РУССКИЙ	Russisch
日本語	Japans
中文	Chinees

↔ Het menu RESET (standaardinstellingen herstellen)

Items	Kenmerken
OK	De aangepaste instellingen terugzetten op de standaardinstellingen behalve de instelling van het menu 🗂 (LANGUAGE).
ANNULEREN	Het herstellen van de standaardinstellingen wordt geannuleerd en er wordt teruggekeerd naar het menuscherm.

🔌 Het menu TOETSEN SLOT

Items	Kenmerken
AAN	Alleen de 🔌 (stroom) schakelaar werkt. Als u een andere handeling probeert uit te voeren, verschijnt het pictogram 🔌 (TOETSEN SLOT) op het scherm.
UIT	🔌 (TOETSEN SLOT) wordt uitgeschakeld. Als 🔌 (TOETSEN SLOT) is ingesteld op AAN en u op de MENU toets drukt, wordt 🔌 (TOETSEN SLOT) automatisch geselecteerd.

NL

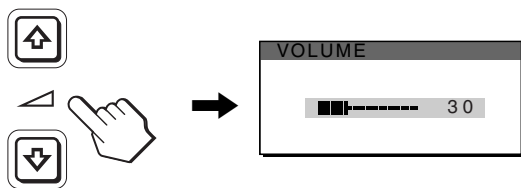
Technische kenmerken

Het volume regelen

U kunt het geluid van uw computer of andere audio-apparatuur die is aangesloten op de audio-ingangen van de monitor, beluisteren via de luidsprekers van de monitor of een hoofdtelefoon.

Het volume kan worden aangepast met een apart "Volume" menu vanuit het hoofdmenu.

- 1 Druk op de ↓/↑ toetsen wanneer er geen menu verschijnt op het scherm.



- 2 Druk op de ↓/↑ toetsen om het volume aan te passen.

Het menu verdwijnt automatisch na ongeveer 5 seconden.

Opmerkingen

- U kunt het volume niet aanpassen als het hoofdmenu wordt weergegeven op het scherm.
- Als de monitor in de energiespaarstand staat, komt er geen geluid uit de luidsprekers of de hoofdtelefoons.

Stroomspaarfunctie

Dit beeldscherm voldoet aan de richtlijnen voor stroombesparing die zijn opgesteld door VESA, ENERGY STAR en NUTEK. Als het beeldscherm is aangesloten op een computer of een videokaart die voldoet aan de DPM-norm DPMS (Display Power Management Standard) compatibele videokaart voor analoge invoer/DMPM (DVI Digital Monitor Power Management) voor digitale invoer, gaat het beeldscherm automatisch minder stroom verbruiken zoals hieronder afgebeeld.

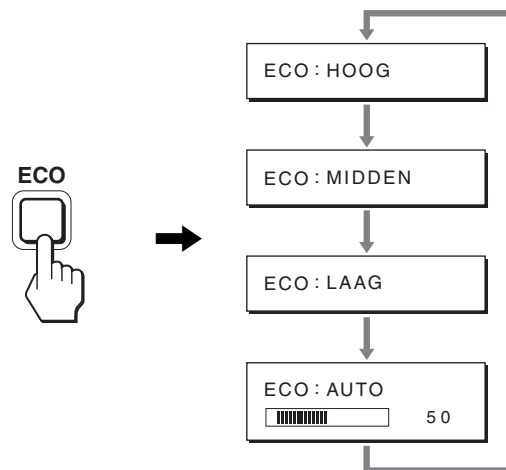
Stroomstand	⏻ (stroom) lampje
normale werking	groen
actief uit ¹⁾ (diepe sluimer)	oranje
stroom uitgeschakeld	rood
hoofdschakelaar uit	uit

¹⁾ Als de stand "actief uit" van de computer wordt geactiveerd, valt het ingangssignaal weg en verschijnt GEEN INPUT SIGNAAL op het scherm. Na 5 seconden wordt de stroomspaarstand van het beeldscherm geactiveerd.

"Diepe sluimer" is een stroomspaarstand die is gedefinieerd door de Environmental Protection Agency.

Het stroomverbruik verminderen (ECO modus)

Als u herhaaldelijk op de ECO toets aan de voorkant van het beeldscherm drukt, kunt u de helderheid van het scherm selecteren.



Elke modus wordt op het scherm weergegeven en de helderheid van het scherm wordt beperkt op basis van de modus. Het menu verdwijnt automatisch na ongeveer 5 seconden.

De helderheid van het scherm en het stroomverbruik worden beperkt als de modus wordt gewijzigd van HOOG in MIDDEN in LAAG.

De standaardinstelling voor de helderheid van het scherm is HOOG.

Functie voor het automatisch aanpassen van de helderheid (lichtsensor)

Deze monitor heeft een functie waarmee de helderheid van het scherm automatisch wordt aangepast aan de helderheid van de omgeving. De helderheid van het scherm wordt ingesteld op het meest geschikte niveau als u de ECO modus instelt op AUTO met de ECO toets aan de voorkant van de monitor of in het BEELDREGELING menu. De helderheid van het scherm is standaard ingesteld op HOOG. Als u de ECO modus op "AUTO" instelt met de ECO toets aan de voorkant van de monitor, wordt de aanpassingsbalk ook weergegeven. U kunt de balk aanpassen met de ↓/↑ toetsen. De helderheid van het scherm wordt aangepast aan het niveau dat u hebt ingesteld.

Functie voor automatisch aanpassen van de beeldkwaliteit (alleen analoog RGB-signaal)

Als het beeldscherm een ingangssignaal ontvangt, worden de beeldpositie en -scherpte (fase/pitch) automatisch aangepast zodat er een scherp beeld op het scherm verschijnt.

Fabrieksinstelling

Als het beeldscherm een ingangssignaal ontvangt, wordt dit automatisch afgestemd op een van de fabrieksinstellingen die in het geheugen van het beeldscherm zijn opgeslagen om een beeld van hoge kwaliteit in het midden van het scherm te verkrijgen. Wanneer het ingangssignaal overeenkomt met de fabrieksinstelling, wordt het beeld automatisch op het scherm weergegeven met de juiste standaardinstellingen.

Als ingangssignalen niet overeenkomen met de fabrieksinstellingen

Als het beeldscherm een ingangssignaal ontvangt dat niet overeenkomt met een van de fabrieksinstellingen, wordt de functie voor het automatisch aanpassen van de beeldkwaliteit van het beeldscherm geactiveerd waardoor er altijd een scherp beeld verschijnt op het scherm (binnen het volgende frequentiebereik):

Horizontale frequentie: 28–80 kHz

Verticale frequentie: 48–75 Hz

De eerste keer dat het beeldscherm ingangssignalen ontvangt die niet overeenkomen met een van de fabrieksinstellingen, kan het langer dan normaal duren voordat het beeld op het scherm verschijnt. De instelgegevens worden automatisch opgeslagen in het geheugen zodat het beeldscherm op dezelfde manier werkt als wanneer het beeldscherm signalen ontvangt die wel overeenkomen met een van de fabrieksinstellingen.

Fase, pitch en beeldpositie handmatig aanpassen

Voor sommige ingangssignalen kunnen beeldpositie, fase en pitch niet helemaal automatisch worden aangepast. Deze instellingen kunnen dan handmatig worden aangepast (pagina 15). Wanneer u deze instellingen handmatig aanpast, worden deze als gebruikersstanden in het geheugen opgeslagen en automatisch weer opgeroepen wanneer het beeldscherm dezelfde ingangssignalen ontvangt.

Opmerking

Als de functie voor het automatisch aanpassen van de beeldkwaliteit is geactiveerd, functioneert alleen de ⏻ (stroom) schakelaar.

KVM-functie (Toetsenbord-Video-Muis-functie)*

U kunt maximaal twee computers, die worden aangesloten op de USB-muis en het USB-toetsenbord, gebruiken door de knop INPUT/OK (pagina 8) om te schakelen.

Over de USB-poort

- Wij raden u aan de USB-muis en het USB-toetsenbord aan te sluiten op de USB-poort van het beeldscherm. Als u andere apparaten dan de bovenstaande aansluit, werkt het beeldscherm mogelijk niet correct. Het is ook mogelijk dat apparaten die compatibel zijn met Bluetooth niet correct werken.
- De USB-poort op het beeldscherm is compatibel met USB full-speed (max. 12 Mbps).

Opmerkingen

- Zelfs als u op de knop INPUT/OK drukt, kan mogelijk niet correct tussen de computers worden geschakeld.
- Installeer het nieuwste USB-stuurprogramma als u USB-apparaten wilt gebruiken. Een ouder USB-stuurprogramma werkt mogelijk niet correct.
- Als u een USB-hub gebruikt, stelt u de ingangssignalen via het menu INGANG ZOEKEN in op AUTO UIT.

Problemen oplossen

Lees dit gedeelte aandachtig door voordat u contact opneemt met de technische dienst.

Schermb berichten

Als er een probleem is met het ingangssignaal, wordt een van de volgende berichten weergegeven op het scherm. Zie "Problemen en oplossingen" op pagina 19 om dit probleem op te lossen.

Als "BUITEN BEREIK" op het scherm verschijnt

Dit geeft aan dat het ingangssignaal niet wordt ondersteund door het beeldscherm. Controleer de volgende punten.

Zie "Problemen en oplossingen" op pagina 19 voor meer informatie over schermb berichten.

Als "xxx.x kHz/xxx Hz" wordt weergegeven

Dit geeft aan dat de horizontale of verticale frequentie niet wordt ondersteund door het beeldscherm.

De cijfers staan voor de horizontale en verticale frequenties van het huidige ingangssignaal.

Voorbeeld



Als "RESOLUTIE > 1280 × 1024" wordt weergegeven

Dit geeft aan dat de resolutie niet wordt ondersteund door de monitor (1280 × 1024 of minder).

Voorbeeld

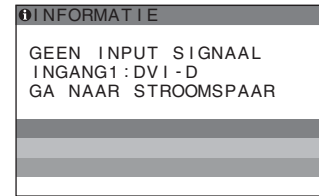


Als "GEEN INPUT SIGNAAL" op het scherm verschijnt

Dit geeft aan dat er geen signaal wordt ingevoerd via de gekozen aansluiting.

Als INGANG ZOEKEN (pagina 15) is ingesteld op AAN, zoekt het beeldscherm een ander invoersignaal en wordt de invoer automatisch gewijzigd.

Voorbeeld



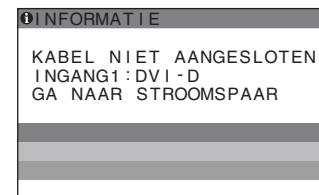
Wanneer er geen ingangssignaal wordt aangetroffen, wordt het bericht "GA NAAR STROOMSPAAR" weergegeven. Circa 5 seconden later wordt het scherm in de energiespaarstand gezet.

Als "KABEL NIET AANGESLOTEN" op het scherm verschijnt

Dit geeft aan dat de videosignaalkabel niet is aangesloten op de gekozen aansluiting.

Als INGANG ZOEKEN (pagina 15) is ingesteld op AAN, zoekt het beeldscherm een ander invoersignaal en wordt de invoer automatisch gewijzigd.

Voorbeeld



Wanneer er geen ingangssignaal wordt aangetroffen, wordt het bericht "GA NAAR STROOMSPAAR" weergegeven. Circa 45 seconden later wordt het scherm in de energiespaarstand gezet.

Problemen en oplossingen

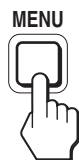
Raadpleeg de gebruiksaanwijzing van de aangesloten computer of apparatuur wanneer u problemen hebt met een aangesloten computer of andere apparatuur.

Probleem	Controleer deze punten
Geen beeld	
Als het ⏻ (aan/uit)-lampje niet brandt of als het ⏻ (aan/uit)-lampje niet gaat branden wanneer de ⏻ (aan/uit)-schakelaar wordt ingedrukt:	- Controleer of het netsnoer goed is aangesloten. - Controleer of de MAIN POWER schakelaar op het beeldscherm is ingeschakeld (pagina 10)
Als het ⏻ (aan/uit)-lampje rood gaat branden:	Controleer of de ⏻ (stroom) schakelaar aan staat.
KABEL NIET AANGESLOTEN verschijnt op het scherm.	- Controleer of de videosignaalkabel goed is aangesloten en of alle stekkers goed vastzitten (pagina 7). - Controleer of de pinnen van de video-ingang niet zijn verbogen of naar binnen zijn gedrukt. - Controleer of de instelling voor ingangselectie juist is (pagina 11). - Er is een videosignaalkabel aangesloten die niet is bijgeleverd. Als u een videosignaalkabel aansluit die niet is bijgeleverd, kan KABEL NIET AANGESLOTEN op het scherm verschijnen. Dit duidt niet op een storing.
Het waarschuwingsbericht "GEEN INPUT SIGNAAL" wordt weergegeven op het scherm of het ⏻ (aan/uit)-lampje brandt oranje:	- Controleer of de videosignaalkabel goed is aangesloten en of alle stekkers goed vastzitten (pagina 7). - Controleer of de pinnen van de video-ingang niet zijn verbogen of naar binnen zijn gedrukt. - Controleer of de instelling voor ingangselectie juist is (pagina 11). ■ Problemen die niet worden veroorzaakt door het beeldscherm, maar door de computer of andere apparatuur die is aangesloten - De computer staat in de stroomspaarstand. Druk op een willekeurige toets op het toetsenbord of verplaats de muis. - Controleer of de grafische kaart goed is geïnstalleerd. - Controleer of de computer is ingeschakeld. - Start de computer opnieuw op.
BUITEN BEREIK verschijnt op het scherm (pagina 18).	■ Problemen die niet worden veroorzaakt door het beeldscherm, maar door de computer of andere apparatuur die is aangesloten Controleer of het videofrequentiebereik binnen de specificaties van het beeldscherm valt. Als u een oud beeldscherm hebt vervangen door dit beeldscherm, moet u het oude beeldscherm opnieuw aansluiten en de grafische kaart van de computer aanpassen aan het volgende bereik: Horizontaal: 28 – 80 kHz (analoog RGB), 28 – 64 kHz (digitaal RGB) Verticaal: 48 – 75 Hz (analoog RGB), 60 Hz (digitaal RGB) Resolutie: 1280 × 1024 of minder
U gebruikt Windows.	Als u een oud beeldscherm hebt vervangen door dit beeldscherm, moet u het oude beeldscherm opnieuw aansluiten en de volgende procedure uitvoeren. Selecteer "SONY" in de lijst met "Fabrikanten" en selecteer de gewenste modelnaam in de lijst met "modellen" in het Windows-venster voor apparaatselectie. Als de modelnaam van dit beeldscherm niet in de lijst met "modellen" wordt weergegeven, moet u "Plug & Play" proberen.
Bij gebruik van een Macintosh systeem.	Gebruik desgewenst een adapter (niet meegeleverd) bij aansluiting op een Macintosh computer. Sluit de adapter aan op de computer voordat u de videosignaalkabel aansluit.
Het beeld flinkt, springt, oscilleert of is vervormd.	- Pas de pitch en fase aan (alleen analoog RGB-sigitaal) (pagina 15). - Probeer het beeldscherm aan te sluiten op een ander stopcontact, bij voorkeur op een ander circuit. ■ Problemen die niet worden veroorzaakt door het beeldscherm, maar door de computer of andere apparatuur die is aangesloten - Raadpleeg de handleiding van de grafische kaart voor de juiste instelling van het beeldscherm. - Controleer of de grafische modus (VESA, Macintosh 19" Color, enzovoort) en de frequentie van het ingangssigitaal worden ondersteund door het beeldscherm. Zelfs als de frequentie binnen het juiste bereik ligt, hebben bepaalde grafische kaarten een synchronisatiepuls die te smal is om correct te worden gesynchroniseerd door het beeldscherm. - Dit beeldscherm verwerkt geen interlace-signalen. Stel deze in op progressive-signalen. - Pas de frequentie voor vernieuwen (verticale frequentie) van de computer aan om een optimaal beeld te verkrijgen.

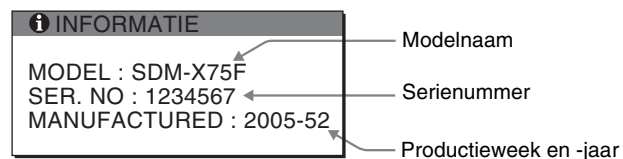
Probleem	Controleer deze punten
Het beeld is wazig.	• Pas de helderheid en het contrast aan (pagina 14). • Pas de pitch en fase aan (alleen analoog RGB-signaal) (pagina 15). ■ Problemen die niet worden veroorzaakt door het beeldscherm, maar door de computer of andere apparatuur die is aangesloten • Stel de resolutie van het beeldscherm in op 1280 x 1024.
Echobeeld (ghosting).	• Gebruik geen videoverlengsnoeren en/of videoschakeldozen. • Controleer of alle stekkers goed vastzitten.
Het beeld is niet gecentreerd of heeft niet de juiste afmetingen. (alleen analoog RGB-signaal)	• Pas de pitch en fase aan (pagina 15). • Pas de positie van het beeld aan (pagina 15). Houd er rekening mee dat in bepaalde videostanden het scherm niet volledig wordt gevuld.
Het beeld is te klein.	■ Problemen die niet worden veroorzaakt door het beeldscherm, maar door de computer of andere apparatuur die is aangesloten • Stel de resolutie van het beeldscherm in op 1280 x 1024.
Het beeld is donker.	• Pas de achtergrondverlichting aan (pagina 14). • Pas de helderheid aan (pagina 14). • Pas de gamma aan met het GAMMA menu. (pagina 14). • Na het inschakelen van het beeldscherm duurt het enkele minuten voordat het scherm oplicht. • Het scherm wordt wellicht donkerder, afhankelijk van de geselecteerde ECO modus.
Golvend of elliptisch patroon (moiré) is zichtbaar.	• Pas de pitch en fase aan (alleen analoog RGB-signaal) (pagina 15).
De kleur is niet gelijkmatig.	• Pas de pitch en fase aan (alleen analoog RGB-signaal) (pagina 15).
Onzuivere witweergave.	• Pas de kleurtemperatuur aan (pagina 14).
De toetsen van het beeldscherm werken niet (O ₁ verschijnt op het scherm).	• Als TOETSEN SLOT is ingesteld op AAN, stelt u deze in op UIT (pagina 15).
Het apparaat dat is aangesloten via de USB-kabel werkt niet.	• Controleer of de USB-kabel (bijgeleverd) op de juiste manier is aangesloten (pagina 8). • Druk op de MAIN POWER schakelaar en op het  (stroom) lampje om het beeldscherm in te schakelen. ■ Problemen die worden veroorzaakt door uw computer of een ander aangesloten apparaat • Controleer of uw apparaat is ingeschakeld. • Installeer het bijgewerkte USB-stuurprogramma opnieuw. Voor meer informatie neemt u contact op met de fabrikant van het product. • Als u de computer niet kunt bedienen met de op het beeldscherm aangesloten muis of toetsenbord, sluit u de muis of het toetsenbord rechtstreeks op de computer aan. Nadat u de computer opnieuw hebt opgestart, stelt u de USB-verbinding opnieuw in. Nadat u deze procedure hebt voltooid, sluit u het toetsenbord of de muis weer op het beeldscherm aan. Wanneer het beeldscherm via de USB-poort op een computer, toetsenbord of muis is aangesloten, kunt u de computer mogelijk niet bedienen met de muis en het toetsenbord nadat de computer opnieuw is opgestart.
Het scherm wordt na enige tijd uitgeschakeld.	■ Problemen die niet worden veroorzaakt door het beeldscherm, maar door de computer of andere apparatuur die is aangesloten • Schakel de stroomspaarstand van de computer uit.
De resolutie die op het menuscherm wordt weergegeven, is onjuist.	• Afhankelijk van de instelling van de grafische kaart, kan de resolutie die op het menuscherm wordt weergegeven, niet overeenkomen met de resolutie van het beeldscherm.
Nadat de stroom is uitgeschakeld, blijft het  (stroom) lampje enige tijd branden.	• Als de stroom is ingeschakeld maar de  (stroom) schakelaar is niet ingedrukt of als de monitor in de stroomspaarstand staat en u de MAIN POWER schakelaar uitschakelt, wordt het  (stroom) lampje wellicht niet direct uitgeschakeld. Dit duidt niet op een storing.

De gegevens van dit beeldscherm weergeven
Als het beeldscherm een videosaal ontvangt, drukt u op de toets MENU en houd deze ingedrukt tot het informatievenster verschijnt.

Als u nogmaals op de MENU knop drukt, verdwijnt het venster.



Voorbeeld



Hoewel dit beeldscherm met de modelnamen SDM-X75*/X95* is vastgelegd in de veiligheidsvoorschriften, worden de namen SDM-X75F/X95F/X75K/X95K gebruikt voor de verkoop.

Als een probleem blijft optreden, moet u contact opnemen met een erkende Sony dealer en de volgende informatie opgeven:

- Modelnaam
- Serienummer
- Gedetailleerde beschrijving van het probleem
- Datum van aanschaf
- Naam en specificaties van uw computer en grafische kaart
- Type ingangssignalen (analoog RGB/digitaal RGB)

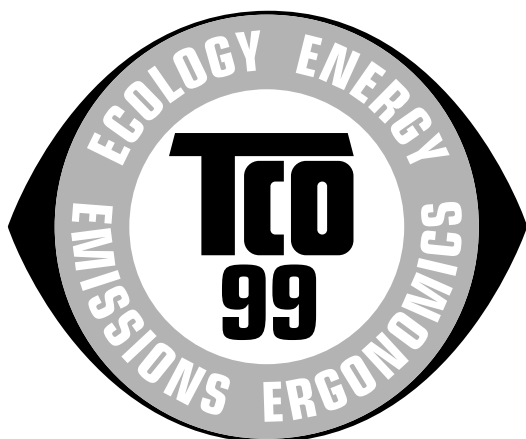
Technische gegevens

Modelnaam	SDM-X75F	SDM-X95F	SDM-X75K	SDM-X95K
LCD-scherm	Type: a-Si TFT Active Matrix			
Beeldformaat: inch	17,0	19,0	17,0	19,0
Ingangssignaalindeling	RGB-werkingsfrequentie ¹⁾ Horizontaal: 28 – 80 kHz (Analoog RGB) 28 – 64 kHz (Digitaal RGB) Verticaal: 48 – 75 Hz (Analoog RGB) 60 Hz (Digitaal RGB)			
Resolutie	Horizontaal: Max. 1280 punten Verticaal: Max. 1024 lijnen			
Type ingangssignaal (digitaal/analoog)	Digitaal × 1/Analoog × 1			
Ingangssignaalniveaus	RGB-videosignaal 0,7 Vp-p, 75 Ω, positief SYNC-signaal TTL-niveau, 2,2 kΩ, positief of negatief Digitaal RGB (DVI) signaal: TMDS (Single link)			
Audio-ingang	Stereo-mini-ingang, 0,5 Vrms, 47 kΩ			
Luidsprekeruitgang	1 W × 2			
USB-poort	–		USB full-speed (max. 12 Mbps) A-poort × 2, B-poort × 2	
Hoofdtelefoonuitgang	× 1			
Stroomvereisten	100 – 240 V, 50 – 60 Hz, Max. 1,0 A			
Elektriciteitsverbruik	Max. 45 W	Max. 50 W		Max. 55 W
Werkings temperatuur	5 – 35 °C			
Type voet	In hoogte verstelbaar			
Afmetingen (breedte/ hoogte/diepte)	Ongeveer 369 × 393,5 – 503,5 × 253 mm (met standaard) Ongeveer 369 × 337 × 66 mm (zonder standaard)	Ongeveer 414 × 409,5 – 519,5 × 277,5 mm (met standaard) Ongeveer 414 × 370 × 69 mm (zonder standaard)	Ongeveer 369 × 393,5 – 503,5 × 253 mm (met standaard) Ongeveer 369 × 337 × 66 mm (zonder standaard)	Ongeveer 414 × 409,5 – 519,5 × 277,5 mm (met standaard) Ongeveer 414 × 370 × 69 mm (zonder standaard)
Gewicht	Ongeveer 7,6 kg (met standaard) Ongeveer 4,4 kg (zonder standaard)	Ongeveer 8,9 kg (met standaard) Ongeveer 5,4 kg (zonder standaard)	Ongeveer 7,6 kg (met standaard) Ongeveer 4,4 kg (zonder standaard)	Ongeveer 8,9 kg (met standaard) Ongeveer 5,4 kg (zonder standaard)
Plug & Play	DDC2B			
Accessoires	Zie pagina 6.			

- ¹⁾ Aanbevolen horizontale en verticale synchronisatie-conditie
- Horizontale synchronisatiebreedte moet meer dan 4,8% van de totale horizontale tijd zijn of 0,8 μsec, afhankelijk van wat het grootst is.
 - Horizontale onderdrukingsbreedte moet meer dan 2,5 μsec zijn.
 - Verticale onderdrukingsbreedte moet meer dan 450 μsec zijn.

Wijzigingen in ontwerp en technische gegevens voorbehouden zonder voorafgaande kennisgeving.

TCO'99 Eco-document (for the black model)



■ Congratulations!

You have just purchased a TCO'99 approved and labelled product! Your choice has provided you with a product developed for professional use. Your purchase has also contributed to reducing the burden on the environment and also to the further development of environmentally adapted electronics products.

■ Why do we have environmentally labelled computers?

In many countries, environmental labelling has become an established method for encouraging the adaptation of goods and services to the environment. The main problem, as far as computers and other electronics equipment are concerned, is that environmentally harmful substances are used both in the products and during their manufacture. Since it is not so far possible to satisfactorily recycle the majority of electronics equipment, most of these potentially damaging substances sooner or later enter nature.

There are also other characteristics of a computer, such as energy consumption levels, that are important from the viewpoints of both the work (internal) and natural (external) environments. Since all methods of electricity generation have a negative effect on the environment (e.g. acidic and climate-influencing emissions, radioactive waste), it is vital to save energy. Electronics equipment in offices is often left running continuously and thereby consumes a lot of energy.

■ What does labelling involve?

This product meets the requirements for the TCO'99 scheme which provides for international and environmental labelling of personal computers. The labelling scheme was developed as a joint effort by the TCO (The Swedish Confederation of Professional Employees), Svenska Naturskyddsforeningen (The Swedish Society for Nature Conservation) and Statens Energimyndighet (The Swedish National Energy Administration).

Approval requirements cover a wide range of issues: environment, ergonomics, usability, emission of electric and magnetic fields, energy consumption and electrical and fire safety.

The environmental demands impose restrictions on the presence and use of heavy metals, brominated and chlorinated flame retardants, CFCs (freons) and chlorinated solvents, among other things. The product must be prepared for recycling and the manufacturer is obliged to have an environmental policy which must be adhered to in each country where the company implements its operational policy.

The energy requirements include a demand that the computer and/or display, after a certain period of inactivity, shall reduce its power consumption to a lower level in one or more stages. The length of time to reactivate the computer shall be reasonable for the user.

Labelled products must meet strict environmental demands, for example, in respect of the reduction of electric and magnetic fields, physical and visual ergonomics and good usability.

Below you will find a brief summary of the environmental requirements met by this product. The complete environmental criteria document may be ordered from:

TCO Development

SE-114 94 Stockholm, Sweden

Fax: +46 8 782 92 07

Email (Internet): development@tco.se

Current information regarding TCO'99 approved and labelled products may also be obtained via the Internet, using the address:

<http://www.tco-info.com/>

■ Environmental requirements

Flame retardants

Flame retardants are present in printed circuit boards, cables, wires, casings and housings. Their purpose is to prevent, or at least to delay the spread of fire. Up to 30% of the plastic in a computer casing can consist of flame retardant substances. Most flame retardants contain bromine or chloride, and those flame retardants are chemically related to another group of environmental toxins, PCBs. Both the flame retardants containing bromine or chloride and the PCBs are suspected of giving rise to severe health effects, including reproductive damage in fish-eating birds and mammals, due to the bio-accumulative* processes. Flame retardants have been found in human blood and researchers fear that disturbances in foetus development may occur.

The relevant TCO'99 demand requires that plastic components weighing more than 25 grams must not contain flame retardants with organically bound bromine or chlorine. Flame retardants are allowed in the printed circuit boards since no substitutes are available.

Cadmium**

Cadmium is present in rechargeable batteries and in the colour-generating layers of certain computer displays. Cadmium damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries, the colour-generating layers of display screens and the electrical or electronics components must not contain any cadmium.

Mercury**

Mercury is sometimes found in batteries, relays and switches. It damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries may not contain any mercury. It also demands that mercury is not present in any of the electrical or electronics components associated with the labelled unit.

CFCs (freons)

The relevant TCO'99 requirement states that neither CFCs nor HCFCs may be used during the manufacture and assembly of the product. CFCs (freons) are sometimes used for washing printed circuit boards. CFCs break down ozone and thereby damage the ozone layer in the stratosphere, causing increased reception on earth of ultraviolet light with e.g. increased risks of skin cancer (malignant melanoma) as a consequence.

Lead**

Lead can be found in picture tubes, display screens, solders and capacitors. Lead damages the nervous system and in higher doses, causes lead poisoning. The relevant TCO'99 requirement permits the inclusion of lead since no replacement has yet been developed.

* Bio-accumulative is defined as substances which accumulate within living organisms.

** Lead, Cadmium and Mercury are heavy metals which are Bio-accumulative.

TCO'03 Eco-document (for the silver model)



■ Congratulations!

The display you have just purchased carries the TCO'03 Displays label. This means that your display is designed, manufactured and tested according to some of the strictest quality and environmental requirements in the world. This makes for a high performance product, designed with the user in focus that also minimizes the impact on our natural environment.

■ Ergonomics

- Good visual ergonomics and image quality in order to improve the working environment for the user and to reduce sight and strain problems. Important parameters are luminance, contrast, resolution, reflectance, colour rendition and image stability.

■ Energy

- Energy-saving mode after a certain time – beneficial both for the user and the environment
- Electrical safety

■ Emissions

- Electromagnetic fields
- Noise emissions

■ Ecology

- The product must be prepared for recycling and the manufacturer must have a certified environmental management system such as EMAS or ISO 14 001
- Restrictions on
 - chlorinated and brominated flame retardants and polymers
 - heavy metals such as cadmium, mercury and lead.

The requirements included in this label have been developed by TCO Development in co-operation with scientists, experts, users as well as manufacturers all over the world. Since the end of the 1980s TCO has been

involved in influencing the development of IT equipment in a more user-friendly direction. Our labelling system started with displays in 1992 and is now requested by users and IT-manufacturers all over the world.

For more information, please visit
www.tcodevelopment.com

Recycling Information

■ Customer in Europe

The collection and recycling of this product has been planned according to your country's relevant legislation. To ensure that this product will be collected and recycled in way that minimizes the impact on the environment, please do the following:

1. If you purchased this product for private use, contact your municipality or the waste collection system and bring the product to this collection point / have the product be picked up by the waste collection system. Alternatively, your retailer might take back this if you purchase new equivalent equipment; please check with your retailer whether he will take back this product before bringing it. For information on your country's recycling arrangements, please contact the Sony representation in your country (contact details at: www.sony-europe.com). Further details on specific recycling systems can be found at the following addresses:
 - Belgium: www.recupel.be
 - Netherlands: www.nvmp.nl (consumer electronics)
www.ictmilieu.nl (IT equipment)
 - Norway: www.elretur.no
 - Sweden: www.el-kretsen.se
 - Switzerland: www.swico.ch
2. If you use this product professionally, check the product's delivery contract for take back / recycling arrangements and follow the procedures described therein. Alternatively, follow the procedures described under point 1.

■ Customer in USA

We Sony as a member of EIA recommends to visit URL below
<http://www.eiae.org/>

■ Customer in Asia

<http://www.sony.co.jp/SonyInfo/Environment/recycle/3R.html>

彩色液晶显示器

SDM-X75 *

SDM-X95 *

Owner's Record

The model and serial numbers are located at the rear of the unit. Record these numbers in the spaces provided below. Refer to them whenever you call upon your dealer regarding this product.

Model No. _____ Serial No. _____

WARNING

To reduce the risk of fire or electric shock, do not expose this apparatus to rain or moisture.

Dangerously high voltages are present inside the unit. Do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

FCC Notice

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

IMPORTANTE

Para prevenir cualquier mal funcionamiento y evitar daños, por favor, lea detalladamente este manual de instrucciones antes de conectar y operar este equipo.

If you have any questions about this product, you may call; Sony Customer Information Services Center 1-800-222-7669 or <http://www.sony.com/>

Declaration of Conformity

Trade Name : SONY
Model : SDM-X75*/X95*
Note : *means any number or alphanumeric character.
Responsible Party : Sony Electronics Inc.
Address : 16530 Via Esprillo, San Diego, CA 92127 U.S.A.
Telephone Number : 858-942-2230

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

务必确认和显示器一直提供的纸箱。显示器型号的识别标签位于显示器后部。

NOTICE

This notice is applicable for USA/Canada only. If shipped to USA/Canada, install only a UL LISTED/CSA LABELLED power supply cord meeting the following specifications:

SPECIFICATIONS

Plug Type	Nema-Plug 5-15p
Cord	Type SVT or SJT, minimum 3 × 18 AWG
Length	Maximum 15 feet
Rating	Minimum 7 A, 125 V

NOTICE

Cette notice s'applique aux Etats-Unis et au Canada uniquement.

Si cet appareil est export* aux Etats-Unis ou au Canada, utiliser le cordon d'alimentation portant la mention UL LISTED/CSA LABELLED et remplissant les conditions suivantes:

SPECIFICATIONS

Type de fiche	Fiche Nema 5-15 broches
Cordon	Type SVT ou SJT, minimum 3 × 18 AWG
Longueur	Maximum 15 pieds
Tension	Minimum 7 A, 125 V



As an ENERGY STAR Partner, Sony Corporation has determined that this product meets the ENERGY STAR guidelines for energy efficiency.



This monitor complies with the TCO'99 guidelines.

(for the black model)



This monitor complies with the TCO'03 guidelines.

(for the silver model)

目录

使用前注意事项 4
检查显示器的型号名称 5
识别部件和控制钮 5

安装 6

步骤 1: 底座装配 6
步骤 2: 连接视频信号电缆 7
步骤 3: 连接 USB 鼠标或 USB 键盘或其它设备
(仅适合配备 USB 端口的机型) 8
步骤 4: 连接音频线 9
步骤 5: 连接电源线 9
步骤 6: 牢固连接电线, 并关闭连接器盖 9
步骤 7: 打开显示器和计算机 10
步骤 8: 调节倾斜度和高度 11
选择输入信号 (INPUT1/INPUT2) 11

设定显示器 12

导航菜单 12
菜单选项列表 13
 图像调整菜单 14
 屏幕效果菜单 (仅用于模拟 RGB 信号) 14
 菜单位置菜单 15
 输入检测菜单 15
 LANGUAGE 菜单 15
 复原菜单 (复原至默认设定) 15
 菜单锁定菜单 15

技术特点 16

控制音量 16
省电功能 16
减少功耗 (ECO mode) 16
自动亮度调节功能 (光感器) 16
自动图像质量调整功能 (仅用于模拟 RGB 信号) 16
KVM 功能 (键盘 - 视频 - 鼠标功能) 17

故障排除 18

屏幕信息 18
故障现象和排除方法 19

规格 22

TCO'99 Eco-document (for the black model) i
TCO'03 Eco-document (for the silver model) ii

- Macintosh 是特许 Apple Computer, Inc. 使用的商标, 注册于美国和其它国家。
- Windows®是Microsoft Corporation 在美国和其它国家的注册商标。
- IBM PC/AT 和 VGA 是美国 IBM Corporation 的注册商标。
- VESA 和 DDC™ 是 Video Electronics Standards Association 的商标。
- ENERGY STAR 是一个美国的注册标志。
- Adobe 和 Acrobat 是 Adobe Systems Incorporated 的商标。
- 本手册中提到的其它产品名称可能是相应公司的商标或注册商标。
- 另外, 本手册中未在各处都标出“™”和“®”。

CS

使用前注意事项

有关电源连接的警告事项

- 请使用附带的电源线。如果使用其它电源线，则必须与当地的电源相匹配。

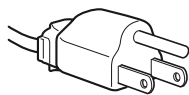
对于美国用户

如果没有使用合适的电源线，该显示器将无法遵循 FCC 的强制性标准。

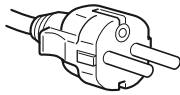
对于英国用户

如果在英国使用显示器，请务必使用适合英国的电源线。

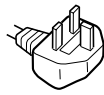
插头类型范例



用于 100V-120V
交流电



用于 200V-240V
交流电



仅限于 240V
交流电

设备必须安装在容易插拔的电源插座附近。

安装

切勿在下列场所安装或放置显示器：

- 受高温影响的地方，例如靠近暖气管、热气管道或直射阳光下。显示器若受到高温影响，如放置在直射阳光下的汽车内或靠近热气管道，会引起机壳变形或故障。
- 受到机械振动或冲击的地方。
- 靠近会产生强磁场的设备，如电视机或各种其它家用电器。
- 受大量灰尘或沙尘影响的地方，例如靠近开着的窗或门等等。如果临时放置在户外，则必须采取足够的预防措施防止空气中的灰尘。否则会产生不可修复的故障。

显示器后上方的通风孔会变热，请勿触碰。

使用液晶显示屏

- 切勿将液晶显示屏面向太阳放置，因为太阳光会损坏液晶显示屏。将显示器放置在窗口边时请当心。
- 切勿推压或刮擦液晶显示屏。切勿将重物放在液晶显示屏上。这可能导致屏幕失去均匀性或造成液晶显示板故障。
- 如果在寒冷的地方使用本显示器，屏幕上会出现残影。这并不是故障。当温度上升到正常操作温度时，屏幕恢复正常。
- 如果长时间显示静止图像，可能会暂时出现残影。残影最终会消失。
- 液晶显示板在使用时会变热。这并不是故障。

有关 LCD（液晶显示器）的注意事项

请注意，液晶显示屏是由高精密技术制成。但在液晶显示屏上可能经常出现黑点或发光亮点（红色、蓝色或绿色），还可能出现不规则的彩色条纹或亮点。这并不是故障。（有效点：99.99% 以上）

保养

- 清洁显示器之前，请先拔掉电源线。
- 请用软布清洁液晶显示屏。如果使用玻璃清洁液，切勿使用任何含有抗静电溶剂或类似添加剂的清洁剂，因为这可能损伤液晶显示屏的涂层。
- 请用软布蘸柔性洗涤剂溶液清洁机壳、面板和控制钮。切勿使用任何类型的砂纸、研磨粉或酒精、汽油等溶剂。
- 切勿用圆珠笔或螺丝起子等尖锐物体去摩擦、触碰或敲击屏幕表面。这种接触可能会导致显像管的划伤。
- 请注意，如果显示器接触到如杀虫剂等挥发性溶剂，或者长期接触到橡胶或乙烯基材料，则可能导致材料退化或液晶显示屏涂层退化。

搬运

- 断开所有与显示器连接的电缆。如果使用高度可调的底座，请将底座的高度调到最高位置并牢牢抓住液晶显示器的两侧。注意在搬运时不要划伤屏幕。如果显示器掉落，您可能受伤，显示器可能损坏。
- 送维修或搬运本显示器时，请使用原纸箱和包装材料。
- 搬运时，请将高度可调底座的止动销重新插好，以固定底座。

显示器的废弃

- 切勿将本显示器作为普通家庭废弃物处理。
- 本显示器所使用的荧光灯管含有水银。对本显示器的处理必须按照您当地卫生权力机构的法规执行。

制造商：索尼公司

日本东京都品川区北品川6-7-35

产地：中国

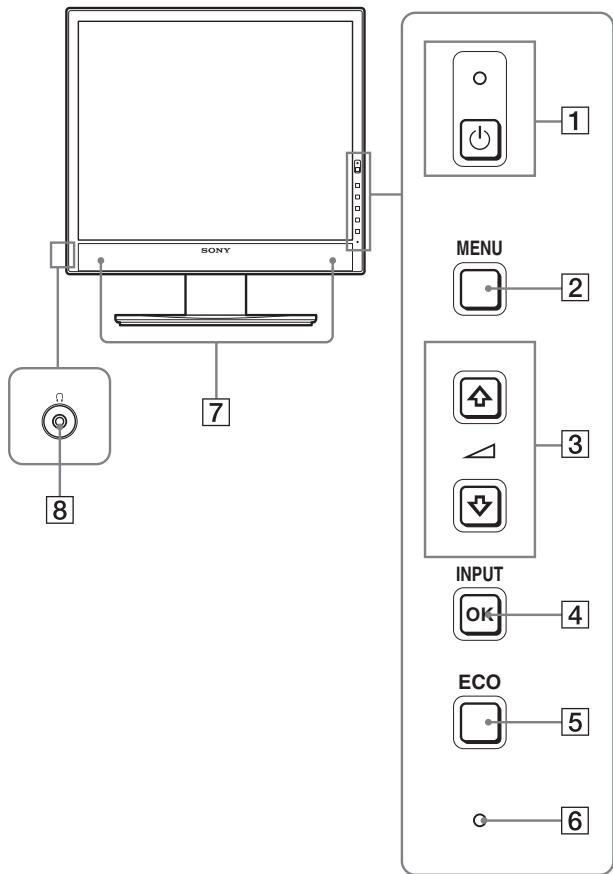
检查显示器的型号名称

首先检查显示器的型号名称。
型号名称位于显示器后部（例如：SDM-X75F）。
对某些型号的显示器，您不能使用有些功能或菜单选项。

识别部件和控制钮

详细内容请参照括弧内的页数
此图只给出了本显示器所有型号中的一种。

显示器的前面

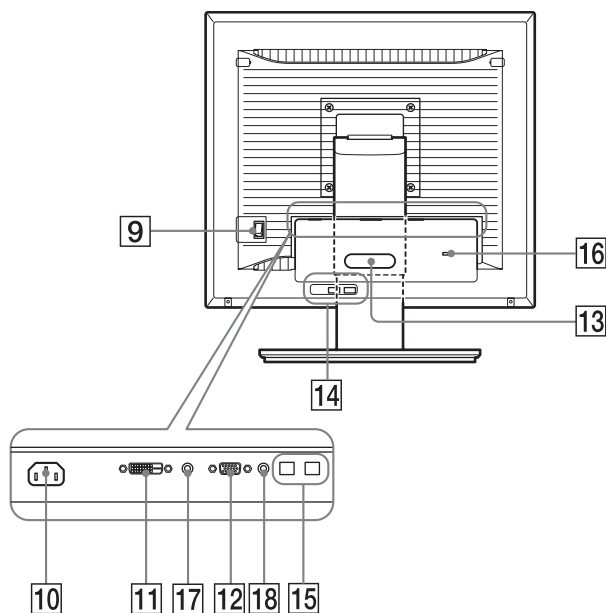


规格中带 * 标记的内容因型号而异。有关详情，请参阅“规格”（第 22 页）。

- 1 (电源) 开关和 (电源) 指示灯 (第 10, 16 页)
(电源) 指示灯为红色时，该开关打开显示器。要关闭显示器电源，请再按一次本开关。
如果 (电源) 指示灯无法点亮，请按 MAIN POWER (主电源) 开关 9。
- 2 MENU 按钮 (第 12 页)
本按钮可显示或关闭主菜单。
- 3 ↓/↑ 和 (音量控制) 按钮 (第 12 页)
这些按钮用于选择菜单选项和进行调节。
- 4 OK 按钮 (第 12 页)
本按钮可激活所选择的菜单项目和使用 ↓/↑ 按钮 (3) 所做出的调整。
INPUT (第 11 页)
当两台计算机连接到显示器时，这些按钮可在 INPUT1 和 INPUT2 之间转换视频输入信号。（仅当菜单关闭时可用。）
- 5 ECO 按钮 (第 16 页)
本按钮用于降低功耗。
不显示菜单屏幕时，按住本按钮 3 秒钟以上也可以自动调节当前输入信号的图像质量（轻按自动调节）。（仅用于模拟 RGB 信号）
- 6 光感器 (第 16 页)
本传感器可测量显示器周围环境的亮度。切勿用纸张或其它物体将其覆盖。
- 7 立体声扬声器 (第 9, 16 页)
这些扬声器将音频信号作为声音输出。
- 8 耳机插孔 (第 9, 16 页)
本插孔可向耳机输出音频信号。

CS

显示器的后视图



9 MAIN POWER（主电源）开关（第 10 页）

10 交流输入连接器（第 9 页）
本连接器可连接电源线（附带）。

11 DVI-D 输入连接器（数字 RGB）（第 8 页）
此连接器输入符合 DVI Rev.1.0 标准的数字 RGB 视频信号。

12 HD15 输入连接器（模拟 RGB）（第 8 页）
此连接器用于输入模拟 RGB 视频信号 (0.700 Vp-p, 正极) 和同步信号。

13 缆索支架（第 9 页）
此部件用于固定连接至显示器的电缆和电线。

14 USB 下行端口（第 8 页）（仅适用于配备 USB 端口的机型）*
将 USB 鼠标和 USB 键盘连接至显示器，您可以将多达两台计算机连接到显示器上，并来回切换输入信号。

15 USB 上行端口（仅适用于配备 USB 端口的机型）*
将 USB 电缆连接到计算机和显示器上。

16 安全锁定孔
Kensington Micro Saver Security System 应该用于安全锁定孔。
Micro Saver Security System 是 Kensington 的商标。

17 用于 INPUT1 的音频插孔
当连接到一台计算机的音频输出插孔或者其它音频设备连接到 INPUT1 时，本插孔输入音频信号。

18 用于 INPUT2 的音频插孔
当连接到一台计算机的音频输出插孔或者其它音频设备连接到 INPUT2 时，本插孔输入音频信号。

安装

使用显示器前，请查点一下包装纸箱内是否含有下列物品：

- 液晶显示器
- 电源线
- 底座
- HD15-HD15 视频信号电缆（模拟 RGB）
- DVI-D 视频信号电缆（数字 RGB）
- 音频电缆（立体声袖珍插头）
- USB 电缆 *
- CD-ROM（Windows/Macintosh 实用软件、操作说明等）
- 保修卡
- 快速安装指南

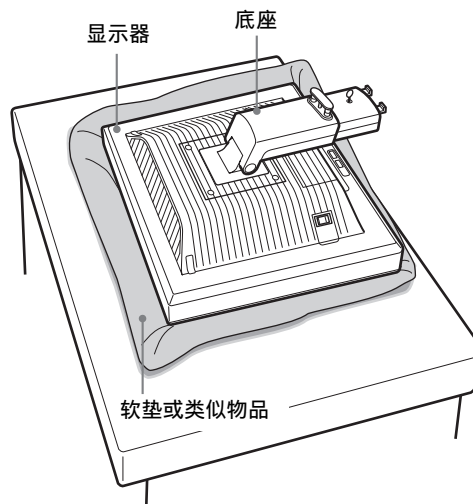
规格中带 * 标记的内容因型号而异。有关详情，请参阅“规格”（第 22 页）。

步骤 1：底座装配

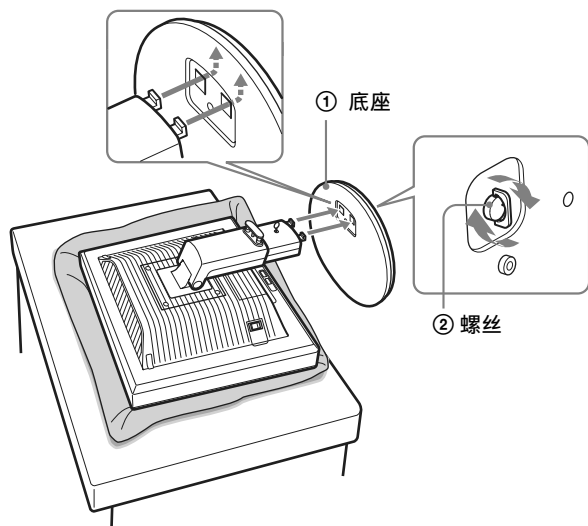
在桌子或类似平面上放置或竖直抬高显示器时，切勿按压液晶显示器。
否则可能造成显示屏液晶不均匀或损坏液晶显示器。

■ 使用附带的底座时

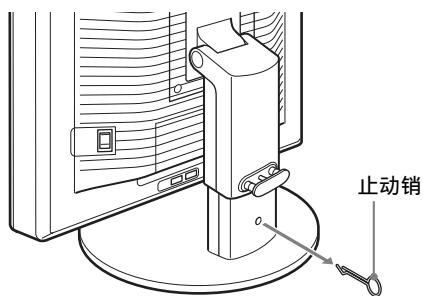
- 1 打开盒子，取出底座。
- 2 确认附带的物品。
 - 底座的底部安装有一颗螺丝。
- 3 将软垫或类似物品放在桌子等平的表面上。
如果将显示器直接放在桌子上，可能损坏液晶显示屏或显示器本身。
- 4 将显示器从纸箱中取出，然后沿桌子的边缘放置放平的显示器的边框。



- 5 将底座孔钩在底座的爪上进行装配。①
提起螺丝柄将其牢牢拧在底座上。②
务必拧紧螺丝，然后将螺丝柄放回。

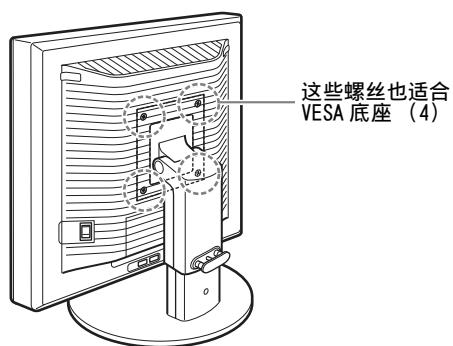


- 6 请在竖直抬高高度可调底座后拆下止动销。



注意
底座放平时不能拆下止动销。底座颈从底座弹出可能掉落或弄伤您。

■ 使用 VESA 底座时



拆下装在显示器上的附带底座后也可以安装其他品牌的 VESA 底座。

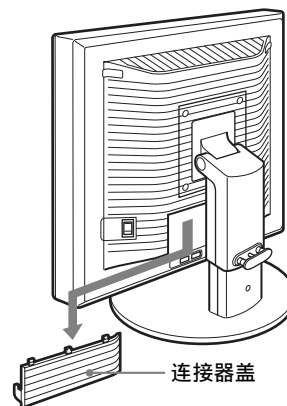
步骤 2：连接视频信号电缆

- 连接之前，必须关闭显示器和计算机电源。

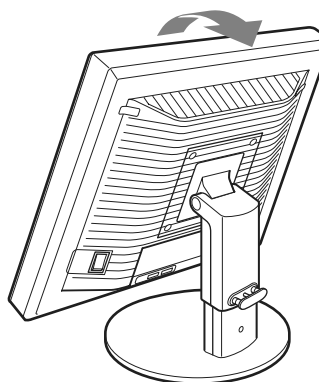
注意

- 不要接触视频信号电缆连接器内的针，因为这可能将针折弯。
- 请检查连接器是否对准，以避免弄弯视频信号电缆连接器的针脚。

- 1 向下滑动连接器盖。



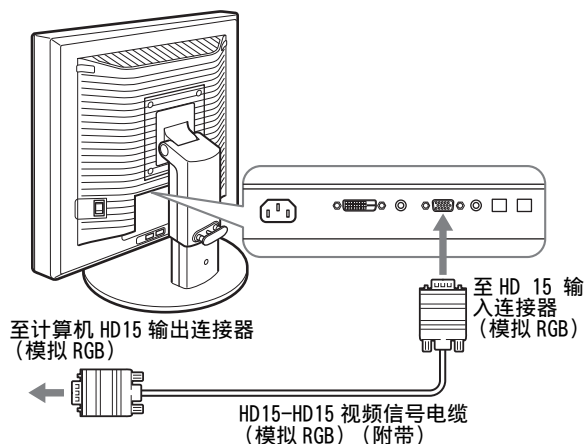
- 2 向上倾斜显示器。
然后将显示器的角度调高。



3 将视频信号电缆连接到显示器上。

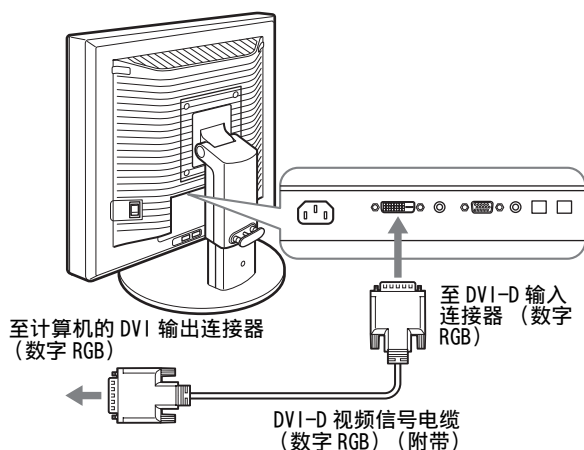
■ 连接到装有 HD15 输出连接器（模拟 RGB）的计算机

使用附带的 HD15-HD15 视频信号电缆（模拟 RGB）将计算机连接到显示器的 HD 15 输入连接器（模拟 RGB）。



■ 连接到装有 DVI 输出连接器（数字 RGB）的计算机

使用附带的 DVI-D 视频信号电缆（数字 RGB）时，请将计算机连接到显示器的 DVI-D 输入连接器（数字 RGB）。



步骤 3: 连接 USB 鼠标或 USB 键盘或其它设备（仅适合配备 USB 端口的机型）*

通过连接 USB 鼠标或 USB 键盘或其它设备，您可以来回切换输入信号（KVM 功能）。

有关详情，请参阅“KVM 功能”（第 17 页）。

如果您的显示器不使用 USB 鼠标或 USB 键盘或其它设备，请进入步骤 4。

1 在显示器和计算机之间连接附带的电缆。

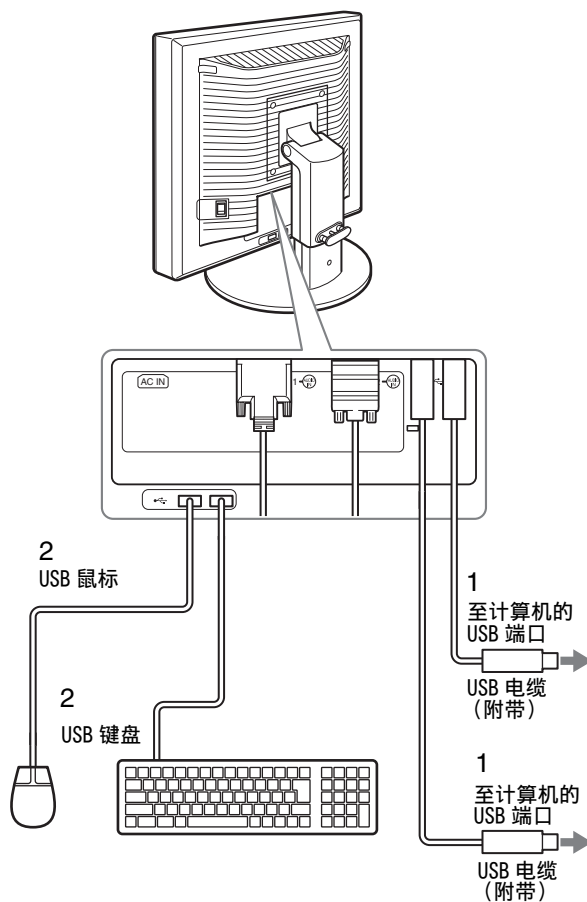
2 将 USB 鼠标或 USB 键盘或其它设备连接至显示器。

对于 Macintosh 用户：

如果您将带有电源按钮的 Macintosh 键盘连接至 USB 下行端口，则键盘上的电源按钮可能无法打开电源。请打开电脑上的电源按钮或将键盘直接连接至电脑后打开电源，接着将 USB 下游端口连接至键盘。

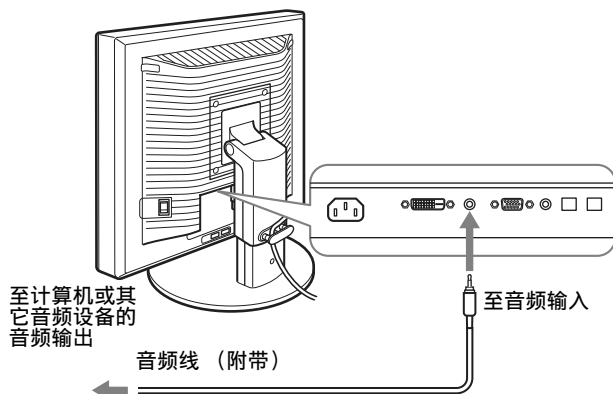
注意

- 本显示器的 USB 接口与下列系统兼容: Windows 2000/Windows XP Professional/Windows XP Home Edition/Macintosh。
- 如果 USB 鼠标或 USB 键盘或其它设备已经连接到计算机上，请断开一次连接。
- 此安装程序仅适用于那些兼容 USB 的电脑和操作系统。更多详情，请参阅电脑或操作系统的操作说明书。



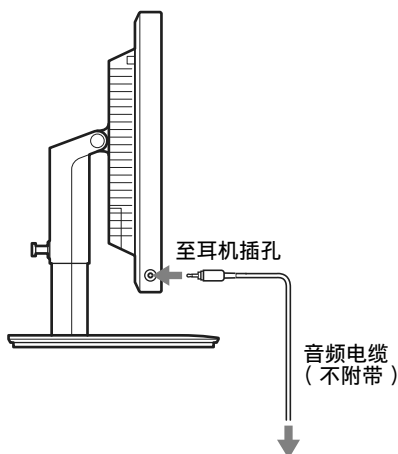
步骤 4：连接音频线

用附带的音频电缆连接显示器的音频输入插孔和计算机或其他音频设备的音频输出插孔。



■ 当您用耳机听声音时

将音频电缆（不附带）牢牢地连接到显示器的耳机插孔。

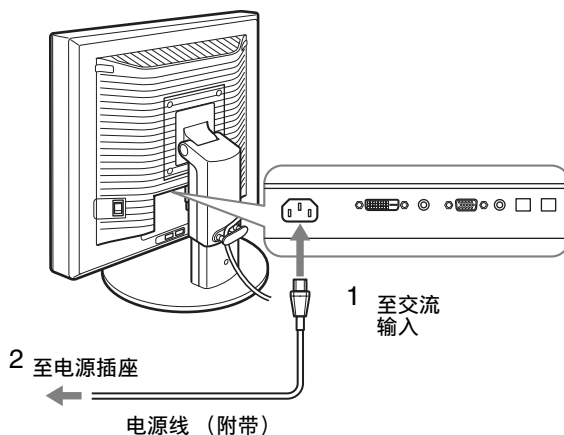


当显示器的音频输入和音频输出连接完成后，音频输出将被改变。

使用显示器的扬声器或耳机，您也可以从连接到显示器音频输入插孔的计算机或其它音频设备中听到声音。更多详情，请参阅第 16 页的“控制音量”。

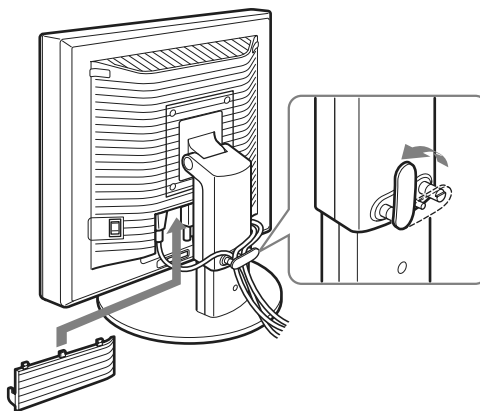
步骤 5：连接电源线

- 1 将附带的电源线牢牢地连接到显示器的交流输入连接器。
- 2 将另一端牢牢地连接到电源插座。



步骤 6：牢固连接电线，并关闭连接器盖

- 1 如图所示，将电线和电缆穿过电缆支架。
- 2 关闭连接器盖。

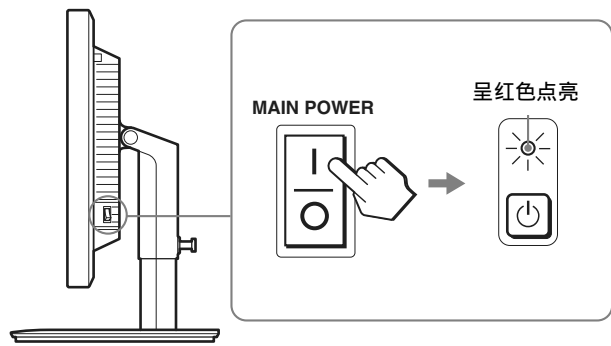


注意

弯折电线和电缆时，务必先将电线和电缆松开一点。电线和电缆如果拉得太紧，在调节屏幕角度时它们可能会从连接器或插头中掉出。如果电线和电缆拉得太紧可能会损坏。

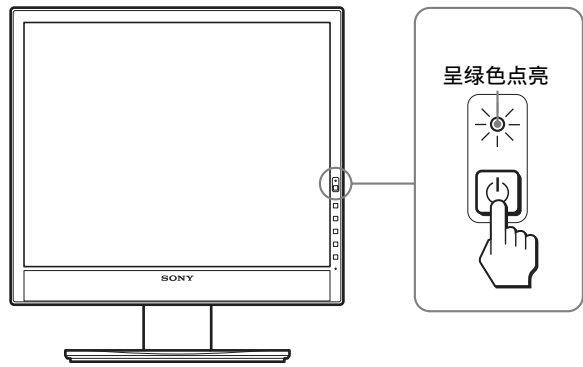
步骤 7：打开显示器和计算机

1 确认 （电源）指示灯闪烁红色。购买时，MAIN POWER（主电源）开关被设在 I 侧。



注意
如果显示器右侧的 MAIN POWER（主电源）开关没有被设在 I 侧，按 I 侧并检查 （电源）指示灯闪烁红色。

2 按显示器右前方的 （电源）开关。
（电源）指示灯以绿色点亮。



3 打开计算机。

如果屏幕上未出现图像

- 请检查电源线和视频信号电缆是否正确连接。
- 如果屏幕上出现“没有输入信号”：
 - 计算机进入节电模式。试着按键盘上任意键或移动鼠标。
 - 按 OK 按钮检查输入信号设置是否正确（第 11 页）。
- 如果屏幕上出现“未连接信号线”：
 - 检查视频信号电缆是否正确连接。
 - 按 OK 按钮检查输入信号设置是否正确（第 11 页）。
- 如果屏幕上出现“超出范围”：
 - 请重新连接旧显示器。然后将计算机的显示卡调节至以下范围内。

	模拟 RGB	数字 RGB
水平频率	28-80 kHz	28-64 kHz
垂直频率	48-75 Hz	60 Hz
分辨率	1280 × 1024 或更小	

有关屏幕信息的更多说明，请参阅第 19 页“故障现象和排除方法”。

不需要特定的驱动程序

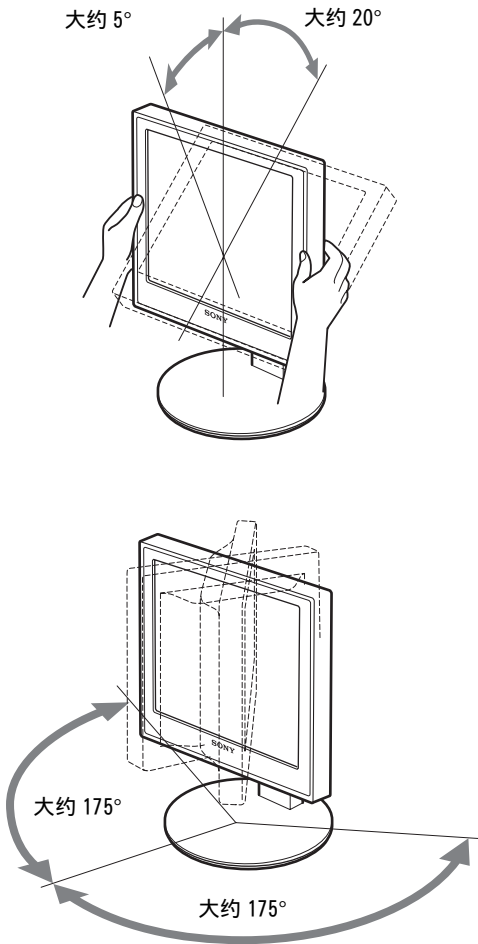
本显示器符合“DDC”即插即用标准，并自动检测所有显示器信息。计算机不需要安装特定的驱动程序。
连接显示器后第一次打开计算机时，屏幕上会出现设定向导。此时，请按照屏幕指示进行操作。即插即用显示器被自动选择，因此您可以使用显示器。

垂直频率变为 60Hz。
如果显示器上闪烁不明显，您可以就这样使用。您不需要将垂直频率设定到更高的值。

步骤 8：调节倾斜度和高度

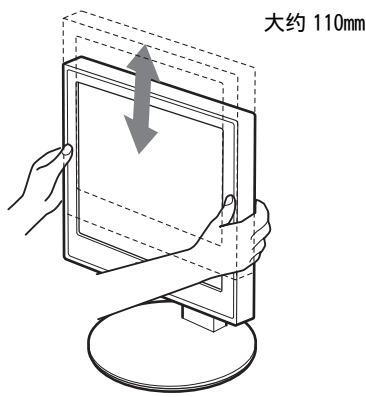
显示器可以在以下所示的角度内进行调整。

抓住液晶显示屏的两侧，然后调整屏幕角度。



使用高度可调底座时，也可以按如下方法进行高度调整。

抓住液晶显示屏的两侧，然后调整屏幕高度。

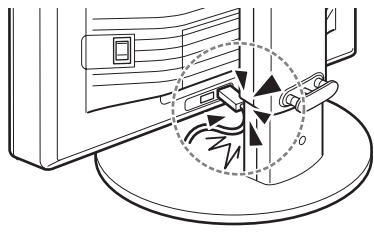


若要舒适地使用显示器

根据桌子和椅子的高度调整显示器的视角，使屏幕上的光亮不会反射到您的眼睛。

注意

- 调整显示器位置时，切勿使显示器或电缆或其它 USB 设备碰撞到其周围的物体。务必小心地移动显示器。
- 调整底座高度时，显示器下方不要放置任何物体。物品可能会意外损坏。
- 连接 USB 产品或 USB 设备至显示器时，切勿使其碰撞到底座。调整显示器的倾斜度和高度时，由于产品或设备的大小不同，显示器可能会受损（仅适用于配备 USB 端口的机型）。



选择输入信号（INPUT1/INPUT2）

按 OK 按钮。

每次按此按钮，输入信号都将发生改变。



屏幕信息 (在屏幕左上角显示 5 秒)	输入信号配置
输入 1: DVI-D	DVI-D 输入连接器 用于 INPUT1 (数字 RGB)
输入 2: HD15	HD15 输入连接器 用于 INPUT2 (模拟 RGB)

CS

设定显示器

进行调整之前

连接并开启显示器和计算机。

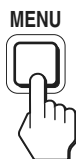
为获得最佳结果，将显示器连接到计算机并打开后，进行任何调整前至少要等 30 分钟。

可用屏幕显示菜单对显示器做许多调整。

导航菜单

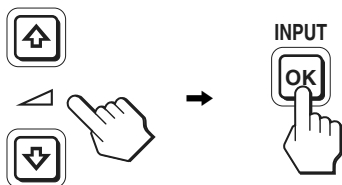
1 显示主菜单

按 MENU 按钮在屏幕上显示主菜单。



2 选择您想要调整的菜单。

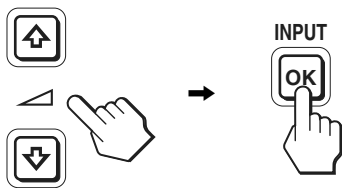
按 ↓/↑ 按钮以显示想要的菜单。按 OK 按钮选择菜单项目。



3 调整项目。

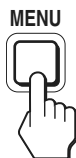
按 ↓/↑ 按钮进行调整，然后按 OK 按钮。

当您按 OK 按钮时，设置被储存，然后显示返回到上一个菜单。



4 关闭菜单。

按一次 MENU 按钮回到正常显示状态。若未按任何按钮，大约 45 秒后菜单将自动关闭。



■ 将调整复原至默认设定

您可以用复原菜单将调整复原。有关复原调整的更多信息，请参阅第 15 页上的 →← (复原)。

菜单选项列表

	SDM-X75F/X95F SDM-X75K/X95K
 图像调整菜单	
模式 (ECO mode)	高 中 低 自动 ¹⁾
 背光	☒ ¹⁾
 对比度	☒ ¹⁾²⁾
 亮度	☒ ²⁾
 GAMMA	☒ ²⁾
 色温	9300K 6500K sRGB ²⁾ 用户 (GAIN 和 BIAS)
 锐度	☒
 模式复原	☒
 屏幕效果	自动 相位 像素频率 水平中心 垂直中心
 菜单位置	☒
 输入检测	开启自动输入检测 输入 1 输入 2 关闭自动输入检测
 LANGUAGE	ENGLISH FRANÇAIS DEUTSCH ESPAÑOL ITALIANO NEDERLANDS SVENSKA РУССКИЙ 日本語 中文
 复原	确定 取消
 菜单锁定	打开 关闭

¹⁾ 如果 ECO 模式被设为“自动”，您不能调节“背光”和“对比度”。

²⁾ 选择“sRGB”时，不能调整对比度、亮度和 GAMMA。

图像调整菜单

项目	按  按钮	按  按钮
模式	选择 ECO 模式。	
高	在“高”、“中”、“低”和“自动”模式中选择显示器亮度，以减少功率消耗。通过设置输入，您可以选择各种模式。	
中		
低		
自动		
 背光	使屏幕变亮。	使屏幕变暗。
 对比度	加深图像对比度。	减弱图像对比度。
 亮度	调亮图像（黑色电平）	调暗图像（黑色电平）
 GAMMA	功能 可以将屏幕上的图像调整到原来的色彩。	

注意

- 如果选择“sRGB”，则不能调整对比度、亮度和 GAMMA。
- 如果 ECO 模式被设为“自动”，您不能调节“背光”和“对比度”。

项目	
 色温	
选项	功能
9300K	浅蓝色色调
6500K	浅红色色调
sRGB ¹⁾	选择“sRGB”时，色彩被调整到 sRGB 色彩空间。（sRGB 色彩设定是为计算机产品设计的工业标准色彩空间协议。）选择“sRGB”时，计算机的色彩设定必须设为 sRGB 色彩空间。
用户	可以对亮区（GAIN：白色电平）和暗区（BIAS：黑色电平）进一步调整。也可以将设置的色彩存储到存储器中。

- ¹⁾ 如果计算机或连接到显示器上的其他设备与 sRGB 不兼容，则色彩不能调整到 sRGB 色彩空间。
选择“sRGB”时，就不能调整对比度、亮度和 GAMMA。
如果已将 ECO 模式设为“自动”，则不能选择“sRGB”。

项目	按  /  按钮
 锐度	调整图像锐度等。

项目	
 模式复原	
选项	功能
确定	可以将背光、对比度、亮度、GAMMA、色温和锐度复原到默认设置。
取消	取消复原，并返回到菜单。

屏幕效果菜单（仅用于模拟 RGB 信号）

自动图像质量调整功能

当显示器接收到输入信号时，自动调整图像位置和锐度（相位 / 像素频率）。从而确保屏幕上出现清晰的图像（第 16 页）。

注意

当自动图像质量调整功能启用时，仅 （电源）开关可以操作。

如果本显示器的自动图像质量调整功能似乎不能完全调整图像

您可以对当前输入信号进一步进行图像质量的自动调整。（参见下面的自动）

如果仍需要对图像质量进行细微的调整

您可以手动调整图像锐度（相位 / 像素频率）和位置（水平 / 垂直位置）。

这些调整保存在存储器中，显示器接收到同样的输入信号时自动调出。重新连接计算机后，如果输入信号改变，这些设定可能需要重做。

项目	功能
自动	对于当前的输入信号，进行适当的画面相位、像素频率和水平 / 垂直位置的调整，并保存。

■ 手动调整图像的锐度和位置（相位 / 像素频率 / 水平中心 / 垂直中心）

您可以按照以下步骤调整图像锐度和位置。

- 1 在计算机上将分辨率设定至 1280 × 1024。
- 2 放入 CD-ROM。
- 3 启动 CD-ROM，显示测试图案。

对于 Windows 用户

当操作自动运行时：

- ① 点击“显示调整工具（UTILITY）”。
- ② 点击“Adjust”并确认分辨率，然后点击“Next”。依次出现像素频率、相位、水平中心和垂直中心的测试图案。

当无法自动运行时：

- ① 打开“我的电脑”并右击 CD-ROM 图标。进入“Explorer”，打开 CD-ROM 图标。
 - ② 选择 [Windows] 然后打开 [Utility]。
 - ③ 启动 [Win_Utility.exe]。
- 显示出测试图案。

对 Macintosh 用户

- ① 打开 [Utility]，然后选择 [Mac]。
 - ② 启动 [Mac_Utility.exe]
- 显示出测试图案。

项目	按 ↓/↑ 按钮
相位	减少屏幕上的水平条纹。
像素频率	垂直条纹消失。
水平中心	图像没有出现在屏幕中间时调整图像的位置。
垂直中心	

☐ 菜单位置菜单

项目	按 ↓/↑ 按钮
菜单位置	可以改变菜单在屏幕上的显示位置。 可以选择 9 个位置中的一个。

☐ 输入检测菜单

数字输入型号的显示器搜索任何输入信号。可以自动地来回切换信号。

项目	功能
开启自动输入检测	所选的输入没有信号时，或用 OK 按钮选择输入时没有输入信号，则出现屏幕显示消息（第 18 页）。然后显示器检查输入信号，并自动地切换到其他输入。 输入改变时，所选的输入显示在屏幕的左上角。 如果仍没有输入信号，则显示器进入省电模式。
输入 1	打开显示屏时，输入 1 或输入 2 将作为优先设定显示（输入检测将无效）。
输入 2	

项目	功能
关闭自动输入检测	输入不会自动改变。按 OK 按钮改变输入。

☐ LANGUAGE 菜单

项目	按 ↓/↑ 按钮
ENGLISH	英语
FRANÇAIS	法语
DEUTSCH	德语
ESPAÑOL	西班牙语
ITALIANO	意大利语
NEDERLANDS	荷兰语
SVENSKA	瑞典语
РУССКИЙ	俄语
日本語	日语
中文	

↔ 复原菜单（复原至默认设定）

项目	功能
确定	除 ☐ (LANGUAGE) 设定外，将所有的调整数据复原到默认设定。
取消	取消复原，并返回到菜单屏幕。

☐ 菜单锁定菜单

项目	功能
打开	仅 ⏻（电源）开关可以操作。如果您想进行其它操作，☐（菜单锁定）图标出现在屏幕上。
关闭	将 ☐（菜单锁定）设为关闭。如果 ☐（菜单锁定）已经设为打开，则在按菜单按钮时自动选择 ☐（菜单锁定）。

CS

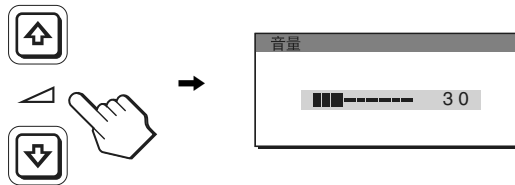
技术特点

控制音量

使用显示器的扬声器或耳机，您可以从连接到显示器音频输入插孔的计算机或其它音频设备中听到声音。

您可以使用主菜单中单独的“音量”菜单来控制音量。

1 无菜单出现在屏幕上时，按 ↓/↑ 按钮。



2 按 ↓/↑ 按钮来控制音量。
大约 5 秒钟后菜单自动消失。

注意

- 当屏幕上显示主菜单时，您不能调节音量。
- 当您的显示器处于省电模式时，扬声器或耳机不发出声音。

省电功能

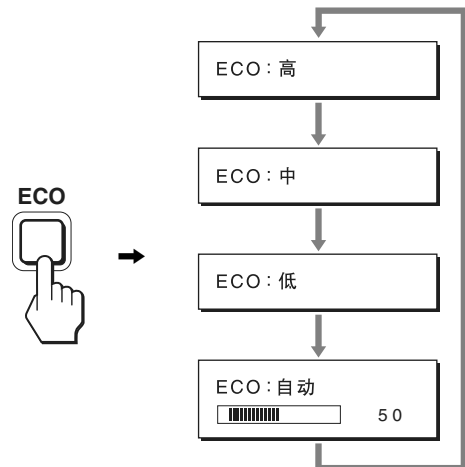
本显示器符合 VESA 、ENERGY STAR 和 NUTEK 制定的省电原则。如果将显示器连接到计算机或与适用于模拟输入的 DPMS（显示电源管理标准）/ 适用于数字输入的 DPM（DVI 数字监视器电源管理）兼容的视频显示卡，显示器将如下所示自动减少功率消耗。

电源模式	⏻（电源）指示灯
正常操作	绿色
休眠 ¹⁾ （深度睡眠）	橙色
电源关	红色
主电源关闭	关闭

¹⁾ 当计算机进入“休眠”模式时，输入信号切断，并在屏幕上出现“没有输入信号”。5 秒钟后，显示器进入省电模式。
“深度睡眠”是环境保护局定义的省电模式。

减少功耗 (ECO mode)

如果反复按显示器前面的 ECO 按钮，可以选择屏幕亮度。



每种模式显示在屏幕上，屏幕亮度按模式减弱。5 秒钟后菜单自动消失。
当模式从高变为中或低时，屏幕亮度和功耗降低。

屏幕亮度的默认设定为“高”。

自动亮度调节功能（光感器）

本显示器具有根据环境亮度自动调节屏幕亮度的功能。通过使用显示器前面的 ECO 按钮或在图像调整菜单中，将 ECO 模式设定为自动，可将屏幕的亮度设为最适合的等级。屏幕亮度的默认设定为高。此外当您用显示器前面的 ECO 按钮将 ECO 模式设定为“自动”时，也将显示调节条。您可以用 ↓/↑ 按钮调节该条。屏幕亮度随着您设定的等级而改变。

自动图像质量调整功能（仅用于模拟 RGB 信号）

当显示器接收到输入信号时，它会自动调整图像位置和锐度（相位 / 像素频率），确保屏幕上出现清晰的图像。

工厂预设模式

当显示器接收到输入信号时，它会自动将信号与存储在显示器存储器中的工厂预设模式之一相匹配，以便在屏幕中心提供高质量图像。如果输入信号与工厂预设模式相匹配，图像将以适当的默认调整自动出现在屏幕上。

如果输入信号不符合工厂预设模式

当显示器接收到不符合工厂预设模式之一的输入信号时，本显示器的自动图像质量调整功能将启动，以确保（在以下显示器频率范围内）图像清晰地出现在屏幕上：

水平频率：28-80 kHz

垂直频率：48-75 Hz

因此当显示器第一次接收到不符合工厂预设模式之一的输入信号时，显示器可能要比普通情况下更长的时间才能在屏幕上显示图像。此调整数据自动储存在存储器中，下次显示器将如同接收到符合工厂预设模式之一的输入信号一样运行。

如果您手动调整相位、像素频率和图像位置

对于某些输入信号，本显示器的自动图像质量调整功能可能无法完全调整图像位置、相位和像素频率。如果这样，您可以手动设定（第 15 页）。如果您手动设定，调整数据将作为用户模式被储存，并在任何时候显示器接收到相同输入信号时自动调用。

注意

当自动图像质量调整功能启用时，仅 （电源）开关可以操作。

KVM 功能（键盘 – 视频 – 鼠标功能）*

可以最多使用通过 USB 鼠标和 USB 键盘连接的两台计算机，并来回切换 INPUT/OK 按钮（第 8 页）。

关于 USB 端口

- 建议您将 USB 鼠标和 USB 键盘连接到显示器的 USB 端口上。如果连接的不是上述设备，则显示器可能无法正常工作。或者，与 Bluetooth 兼容的设备可能无法正常工作。
- 显示器上的 USB 端口兼容 USB 全速（最大 12 Mbps）。

注意

- 即使当您按 INPUT/OK 按钮时，计算机也有可能无法正常来回切换。
- 为了使用 USB 设备，请安装最新的 USB 驱动器。旧 USB 驱动器可能无法正常工作。
- 使用 USB 集线器时，用输入检测菜单将输入信号设定成关闭自动输入检测。

故障排除

在与技术服务部门联系之前，请参考此部分。

屏幕信息

如果输入信号有误，屏幕上会出现下列信息之一。若要解决此问题，请参阅第 19 页“故障现象和排除方法”。

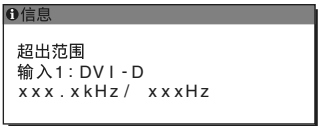
如果屏幕上出现“超出范围”。

此信息表示本显示器的规格不支持此输入信号。请检查以下项目。
有关屏幕信息的更多说明，请参阅第 19 页“故障现象和排除方法”。

如果显示“xxx.x kHz/xxx Hz”

此信息表示本显示器的规格不支持水平或垂直频率。
此图表示当前输入信号的水平和垂直频率。

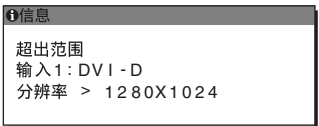
例如



如果显示“分辨率 > 1280 × 1024”

此信息表示本显示器的规格 (1280 × 1024 或更低) 不支持此分辨率。

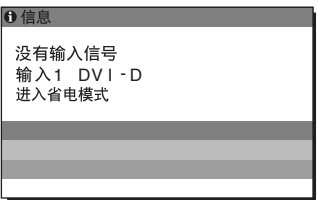
例如



如果屏幕上显示“没有输入信号”

此信息表示没有信号经当前所选的连接器输入。
当输入检测开启 / 关闭 (第 15 页) 设定为开启时，显示器将自动找到其他输入信号并改变输入。

例如



当无法找到输入信号时，
“进入省电模式”
信息出现。大约 5 秒钟后，省电模式启动。

如果屏幕上出现“未连接信号线”

此信息表示视频信号电缆与当前所选连接器已经断开。
当输入检测开启 / 关闭 (第 15 页) 设定为开启时，显示器将自动找到其他输入信号并改变输入。

例如



当无法找到输入信号时，
“进入省电模式”
信息出现。大约 45 秒钟后，省电模式启动。

故障现象和排除方法

如果问题是由所连接的计算机或其他设备引起的，请参照所连接计算机 / 设备的使用说明书。

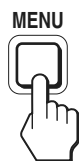
现象	检查项目
没有画面	
如果 (电源) 指示灯不亮，或当 (电源) 开关按下后 (电源) 指示灯不亮：	• 检查电源线的连接是否正确。 • 请检查显示器上的 MAIN POWER（主电源）开关是否打开（第 10 页）。
如果 (电源) 指示灯打开，并显示红色：	• 检查 (电源) 开关是否打开。
如果屏幕上出现“未连接信号线”	• 检查视频信号电缆是否连接正确，所有插头是否牢固地插在各自的插孔内（第 7 页）。 • 检查视频输入连接器的针是否被弯曲或被挤入。 • 检查输入选择设定是否正确（第 11 页）。 • 连接了非附带的视频信号电缆。如果您连接了非附带的视频信号电缆，则屏幕上显示“未连接信号线”。这并不是故障。
屏幕上出现“没有输入信号”的警告信息，或者 (电源) 指示灯变为橙色：	• 检查视频信号电缆是否连接正确，所有插头是否牢固地插在各自的插孔内（第 7 页）。 • 检查视频输入连接器的针是否被弯曲或被挤入。 • 检查输入选择设定是否正确（第 11 页）。 ■ 由所连接的计算机或其他设备引起的问题，不是由显示器引起的问题 • 计算机进入节电模式。试着按键盘上任意键或移动鼠标。 • 检查显示卡是否正确安装。 • 检查计算机电源是否打开。 • 重启计算机。
如果屏幕上出现“超出范围”（第 18 页）：	■ 由所连接的计算机或其他设备引起的问题，不是由显示器引起的问题 • 检查视频的频率范围是否在显示器制定的范围内。如果用本显示器更换旧显示器，请重新连接旧显示器，并把计算机显示卡调整到如下范围内： 水平：28 - 80 kHz（模拟 RGB），28 - 64 kHz（数字 RGB） 垂直：48 - 75 Hz（模拟 RGB），60 Hz（数字 RGB） 分辨率：1280 × 1024 或更小
如果使用 Windows：	• 如果您用本显示器更换旧显示器，请重新连接旧显示器并进行以下操作。在 Windows 设备选择画面中，从“厂家”列表中选择“SONY”，从“型号”列表中选择想要的型号名称。如果本显示器的型号名称不出现在“型号”列表中，请试一下“即插即用。”
如果使用 Macintosh 系统：	• 当连接 Macintosh 计算机时，如有必要请使用适配器（不附带）。连接视频信号电缆之前，请将适配器连接到计算机。
画面闪烁、跳动、振荡或被扰频	• 调整像素频率和相位（仅用于模拟 RGB 信号）（第 15 页）。 • 尝试将显示器电源插头插到另一个交流电源插座上，最好在不同线路上。 ■ 由所连接的计算机或其他设备引起的问题，不是由显示器引起的问题 • 查阅您的显示卡说明书以便正确地设定显示器。 • 确认本显示器是否支持图形模式（VESA Macintosh 19" Color 等等）和输入信号的频率。即使频率在适当范围内，但有些显示卡的同步脉冲可能太窄而不足以让显示器正确达成同步。 • 本显示器不处理隔行信号。设置为处理逐行信号。 • 调整计算机的刷新率（垂直频率）以获得最佳图像。
画面模糊	• 调整亮度和对比度（第 14 页） • 调整像素频率和相位（仅用于模拟 RGB 信号）（第 15 页）。 ■ 由所连接的计算机或其他设备引起的问题，不是由显示器引起的问题 • 在计算机上将分辨率设定至 1280 × 1024。
画面出现重影	• 请勿使用视频电缆延长线和 / 或视频转换开关盒。 • 检查所有插头是否牢固地插在各自的插口内。
画面未居中或尺寸不当（仅用于模拟 RGB 信号）	• 调整像素频率和相位（第 15 页）。 • 调整图像位置（第 15 页）。请注意有些视频模式不充满屏幕的边缘。

现象	检查项目
画面太小	■ 由所连接的计算机或其他设备引起的问题，不是由显示器引起的问题 • 在计算机上将分辨率设定至 1280 × 1024。
画面太暗	• 调节背光（第 14 页）。 • 调节亮度（第 14 页）。 • 用 GAMMA 菜单调节灰度系数（第 14 页）。 • 打开显示器后要经过几分钟显示器才会变亮。 • 屏幕可能变暗，这取决于您选择的 ECO 模式。
可看到波纹或椭圆形图案（摩尔效应）	• 调整像素频率和相位（仅用于模拟 RGB 信号）（第 15 页）。
色彩不均匀	• 调整像素频率和相位（仅用于模拟 RGB 信号）（第 15 页）。
白色看起来不白	• 调节色温（第 14 页）。
显示器按钮不起作用（屏幕上出现  ）	• 如果菜单锁定设为打开，请将其设为关闭（第 15 页）。
通过 USB 电缆进行连接的设备无法进行操作。	• 检查 USB 电缆（附带）连接是否正确（第 8 页）。 • 按 MAIN POWER（主电源）开关来打开显示器，（电源）指示灯亮。 ■ 由计算机或其它连接设备引起的问题 • 检查设备已打开。 • 重新安装升级后的 USB 驱动器。更多信息，请咨询您的产品的制造商。 • 如果您无法用安装到显示器上的键盘或鼠标操作您的计算机，请直接将键盘或鼠标连接至计算机。重启计算机后，重新设置 USB 连接。结束此过程后，将键盘或鼠标连接回显示器。显示器通过 USB 端口连接至计算机、键盘或鼠标时，可能无法在计算机重启时使用它们操作您的计算机。
过一会儿显示器关闭	■ 由所连接的计算机或其他设备引起的问题 • 将计算机的省电设定设为关。
显示在菜单屏幕上的分辨率是错误的。	• 根据显示卡的设定，显示菜单屏幕上的分辨率可能与计算机上的设定不符。
关闭主电源后，  （电源）指示灯会继续亮一段时间。	• 主电源打开但未按下 （电源）开关时或显示器在省电模式时，如果您关闭 MAIN POWER（主电源）开关，（电源）指示灯可能不会立即关闭。这并不是故障。

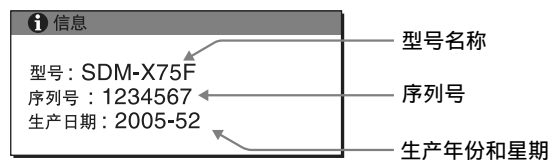
显示本显示器的信息

当显示器正在接收视频信号时，按住 MENU 按钮 5 秒钟以上，直至信息框出现。

再次按 MENU 按钮，信息框消失。



例如



虽然本显示器型号名称注册的安全标准为 SDM-X75*/X95*，但销售时使用 SDM-X75F/X95F/X75K/X95K 的名称。如果问题仍然存在，请致电授权的 Sony 经销商，并提供下列信息：

- 型号名称
- 序列号
- 故障的详细说明
- 购买日期
- 您的计算机和显示卡的名称和规格
- 输入信号种类（模拟 RGB/ 数字 RGB）

规格

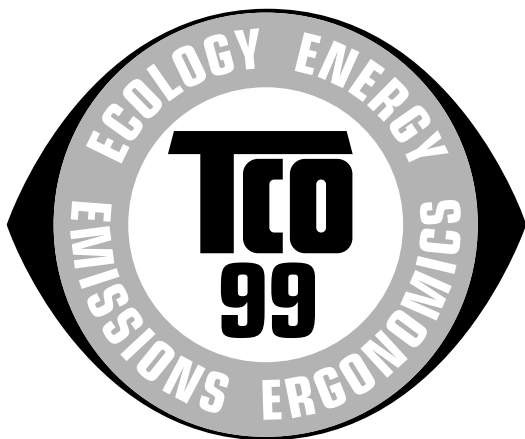
型号名称	SDM-X75F	SDM-X95F	SDM-X75K	SDM-X95K
液晶显示器面板	面板类型: a-Si TFT 有源矩阵			
画面尺寸: 英寸	17.0	19.0	17.0	19.0
输入信号格式	RGB 工作频率 ¹⁾ 水平: 28 - 80 kHz (模拟 RGB) 28 - 64 kHz (数字 RGB) 垂直: 48 - 75 Hz (模拟 RGB) 60 Hz (数字 RGB)			
分辨率	水平: 最大 1280 点 垂直: 最大 1024 线			
输入信号类型 (数字 / 模拟)	数字 × 1/ 模拟 × 1			
输入信号等级	模拟 RGB 视频信号 0.7 Vp-p, 75 Ω, 正极 SYNC 信号 TTL 级, 2.2 kΩ, 正极或负极 数字 RGB (DVI) 信号 TMDS (单独连接)			
音频输入	立体声袖珍插孔, 0.5 Vrms, 47 kΩ			
扬声器输出	1 W × 2			
USB 端口	-		USB 全速 (最大 12 Mbps) A 端口 × 2, B 端口 × 2	
耳机插孔	× 1			
电源规格	100-240 V, 50-60 Hz, 最大 1.0 A			
功率消耗	最大 45 W	最大 50 W		最大 55 W
工作温度	5 - 35 °C			
底座类型	高度可调			
尺寸 (宽 / 高 / 深)	约 369 × 393.5 - 503.5 × 253 mm (带底座) 约 369 × 337 × 66 mm (不带底座)	约 414 × 409.5 - 519.5 × 277.5 mm (带底座) 约 414 × 370 × 69 mm (不带底座)	约 369 × 393.5 - 503.5 × 253 mm (带底座) 约 369 × 337 × 66 mm (不带底座)	约 414 × 409.5 - 519.5 × 277.5 mm (带底座) 约 414 × 370 × 69 mm (不带底座)
质量	约 7.6 kg (带底座) 约 4.4 kg (不带底座)	约 8.9 kg (带底座) 约 5.4 kg (不带底座)	约 7.6 kg (带底座) 约 4.4 kg (不带底座)	约 8.9 kg (带底座) 约 5.4 kg (不带底座)
即插即用	DDC2B			
附件	参阅第 6 页。			

¹⁾ 建议的水平和垂直计时条件

- 水平同步频宽比应该大于总水平计时的 4.8% 或 0.8 μsec (取最大的一个)。
- 水平空白宽度应该大于 2.5 μsec。
- 垂直空白宽度应该大于 450 μsec。

设计和规格如有变动, 恕不另行通知。

TCO'99 Eco-document (for the black model)



■ Congratulations!

You have just purchased a TCO'99 approved and labelled product! Your choice has provided you with a product developed for professional use. Your purchase has also contributed to reducing the burden on the environment and also to the further development of environmentally adapted electronics products.

■ Why do we have environmentally labelled computers?

In many countries, environmental labelling has become an established method for encouraging the adaptation of goods and services to the environment. The main problem, as far as computers and other electronics equipment are concerned, is that environmentally harmful substances are used both in the products and during their manufacture. Since it is not so far possible to satisfactorily recycle the majority of electronics equipment, most of these potentially damaging substances sooner or later enter nature.

There are also other characteristics of a computer, such as energy consumption levels, that are important from the viewpoints of both the work (internal) and natural (external) environments. Since all methods of electricity generation have a negative effect on the environment (e.g. acidic and climate-influencing emissions, radioactive waste), it is vital to save energy. Electronics equipment in offices is often left running continuously and thereby consumes a lot of energy.

■ What does labelling involve?

This product meets the requirements for the TCO'99 scheme which provides for international and environmental labelling of personal computers. The labelling scheme was developed as a joint effort by the TCO (The Swedish Confederation of Professional Employees), Svenska Naturskyddsforeningen (The Swedish Society for Nature Conservation) and Statens Energimyndighet (The Swedish National Energy Administration).

Approval requirements cover a wide range of issues: environment, ergonomics, usability, emission of electric and magnetic fields, energy consumption and electrical and fire safety.

The environmental demands impose restrictions on the presence and use of heavy metals, brominated and chlorinated flame retardants, CFCs (freons) and chlorinated solvents, among other things. The product must be prepared for recycling and the manufacturer is obliged to have an environmental policy which must be adhered to in each country where the company implements its operational policy.

The energy requirements include a demand that the computer and/or display, after a certain period of inactivity, shall reduce its power consumption to a lower level in one or more stages. The length of time to reactivate the computer shall be reasonable for the user.

Labelled products must meet strict environmental demands, for example, in respect of the reduction of electric and magnetic fields, physical and visual ergonomics and good usability.

Below you will find a brief summary of the environmental requirements met by this product. The complete environmental criteria document may be ordered from:

TCO Development

SE-114 94 Stockholm, Sweden

Fax: +46 8 782 92 07

Email (Internet): development@tco.se

Current information regarding TCO'99 approved and labelled

products may also be obtained via the Internet, using the address:

<http://www.tco-info.com/>

■ Environmental requirements

Flame retardants

Flame retardants are present in printed circuit boards, cables, wires, casings and housings. Their purpose is to prevent, or at least to delay the spread of fire. Up to 30% of the plastic in a computer casing can consist of flame retardant substances. Most flame retardants contain bromine or chloride, and those flame retardants are chemically related to another group of environmental toxins, PCBs. Both the flame retardants containing bromine or chloride and the PCBs are suspected of giving rise to severe health effects, including reproductive damage in fish-eating birds and mammals, due to the bio-accumulative* processes. Flame retardants have been found in human blood and researchers fear that disturbances in foetus development may occur.

The relevant TCO'99 demand requires that plastic components weighing more than 25 grams must not contain flame retardants with organically bound bromine or chlorine. Flame retardants are allowed in the printed circuit boards since no substitutes are available.

Cadmium**

Cadmium is present in rechargeable batteries and in the colour-generating layers of certain computer displays. Cadmium damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries, the colour-generating layers of display screens and the electrical or electronics components must not contain any cadmium.

Mercury**

Mercury is sometimes found in batteries, relays and switches. It damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries may not contain any mercury. It also demands that mercury is not present in any of the electrical or electronics components associated with the labelled unit.

CFCs (freons)

The relevant TCO'99 requirement states that neither CFCs nor HCFCs may be used during the manufacture and assembly of the product. CFCs (freons) are sometimes used for washing printed circuit boards. CFCs break down ozone and thereby damage the ozone layer in the stratosphere, causing increased reception on earth of ultraviolet light with e.g. increased risks of skin cancer (malignant melanoma) as a consequence.

Lead**

Lead can be found in picture tubes, display screens, solders and capacitors. Lead damages the nervous system and in higher doses, causes lead poisoning. The relevant TCO'99 requirement permits the inclusion of lead since no replacement has yet been developed.

* Bio-accumulative is defined as substances which accumulate within living organisms.

** Lead, Cadmium and Mercury are heavy metals which are Bio-accumulative.

TCO'03 Eco-document (for the silver model)



■ Congratulations!

The display you have just purchased carries the TCO'03 Displays label. This means that your display is designed, manufactured and tested according to some of the strictest quality and environmental requirements in the world. This makes for a high performance product, designed with the user in focus that also minimizes the impact on our natural environment.

■ Ergonomics

- Good visual ergonomics and image quality in order to improve the working environment for the user and to reduce sight and strain problems. Important parameters are luminance, contrast, resolution, reflectance, colour rendition and image stability.

■ Energy

- Energy-saving mode after a certain time – beneficial both for the user and the environment
- Electrical safety

■ Emissions

- Electromagnetic fields
- Noise emissions

■ Ecology

- The product must be prepared for recycling and the manufacturer must have a certified environmental management system such as EMAS or ISO 14 001
- Restrictions on
 - chlorinated and brominated flame retardants and polymers
 - heavy metals such as cadmium, mercury and lead.

The requirements included in this label have been developed by TCO Development in co-operation with scientists, experts, users as well as manufacturers all over the world. Since the end of the 1980s TCO has been

involved in influencing the development of IT equipment in a more user-friendly direction. Our labelling system started with displays in 1992 and is now requested by users and IT-manufacturers all over the world.

For more information, please visit
www.tcodevelopment.com

Recycling Information

■ Customer in Europe

The collection and recycling of this product has been planned according to your country's relevant legislation. To ensure that this product will be collected and recycled in way that minimizes the impact on the environment, please do the following:

1. If you purchased this product for private use, contact your municipality or the waste collection system and bring the product to this collection point / have the product be picked up by the waste collection system. Alternatively, your retailer might take back this if you purchase new equivalent equipment; please check with your retailer whether he will take back this product before bringing it. For information on your country's recycling arrangements, please contact the Sony representation in your country (contact details at: www.sony-europe.com). Further details on specific recycling systems can be found at the following addresses:
 - Belgium: www.recupel.be
 - Netherlands: www.nvmp.nl (consumer electronics)
www.ictmilieu.nl (IT equipment)
 - Norway: www.elretur.no
 - Sweden: www.el-kretsen.se
 - Switzerland: www.swico.ch
2. If you use this product professionally, check the product's delivery contract for take back / recycling arrangements and follow the procedures described therein. Alternatively, follow the procedures described under point 1.

■ Customer in USA

We Sony as a member of EIA recommends to visit URL below
<http://www.eiae.org/>

■ Customer in Asia

<http://www.sony.co.jp/SonyInfo/Environment/recycle/3R.html>

TFT LCD Color Computer Display

SDM-X75 *
SDM-X95 *

Owner's Record

The model and serial numbers are located at the rear of the unit. Record these numbers in the spaces provided below. Refer to them whenever you call upon your dealer regarding this product.

Model No. _____ Serial No. _____

WARNING

To reduce the risk of fire or electric shock, do not expose this apparatus to rain or moisture.

Dangerously high voltages are present inside the unit. Do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

FCC Notice

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

IMPORTANTE

Para prevenir cualquier mal funcionamiento y evitar daños, por favor, lea detalladamente este manual de instrucciones antes de conectar y operar este equipo.

If you have any questions about this product, you may call; Sony Customer Information Services Center 1-800-222-7669 or <http://www.sony.com/>

Declaration of Conformity

Trade Name : SONY
Model : SDM-X75*/X95*
Note : * means any number or alphanumeric character.
Responsible Party : Sony Electronics Inc.
Address : 16530 Via Esprillo, San Diego, CA 92127 U.S.A.
Telephone Number : 858-942-2230

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Zkontrolujte krabici, ve které byl váš monitor dodán. Štítek s ID vašeho monitoru je umístěn na zadní straně monitoru.

NOTICE

This notice is applicable for USA/Canada only. If shipped to USA/Canada, install only a UL LISTED/CSA LABELLED power supply cord meeting the following specifications:

SPECIFICATIONS

Plug Type	Nema-Plug 5-15p
Cord	Type SVT or SJT, minimum 3 × 18 AWG
Length	Maximum 15 feet
Rating	Minimum 7 A, 125 V

NOTICE

Cette notice s'applique aux Etats-Unis et au Canada uniquement.

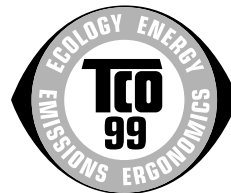
Si cet appareil est exporté aux Etats-Unis ou au Canada, utiliser le cordon d'alimentation portant la mention UL LISTED/CSA LABELLED et remplissant les conditions suivantes:

SPECIFICATIONS

Type de fiche	Fiche Nema 5-15 broches
Cordon	Type SVT ou SJT, minimum 3 × 18 AWG
Longueur	Maximum 15 pieds
Tension	Minimum 7 A, 125 V



As an ENERGY STAR Partner, Sony Corporation has determined that this product meets the ENERGY STAR guidelines for energy efficiency.



This monitor complies with the TCO'99 guidelines.

(for the black model)



This monitor complies with the TCO'03 guidelines.

(for the silver model)

Obsah

Bezpečnostní opatření	4
Kontrola názvu modelu displeje	5
Díly a ovládací prvky	5

Instalace 6

Instalace 1: Sestavte podstavec	6
Instalace 2: Zapojte kabely video signálu	7
Instalace 3: Připojte USB myš, USB klávesnici nebo jiné zařízení (pouze u modelů vybavených USB portem)	8
Instalace 4: Připojte audio přívody	9
Instalace 5: Připojte napájecí kabel	9
Instalace 6: Zabezpečte kabely a zavřete kryt konektorů	9
Instalace 7: Zapněte displej a počítač	10
Instalace 8: Nastavte náklon a výšku	11
Volba vstupního signálu (INPUT1/INPUT2)	11

Přizpůsobení vašeho displeje 12

Ovládání nabídky	12
Seznam možností nabídky	13
 Nabídka PICTURE ADJUST	14
 Nabídka SCREEN (pouze analogový signál RGB)	14
 Nabídka MENU POSITION	15
 Nabídka INPUT SENSING	15
 Nabídka LANGUAGE	15
 Nabídka RESET (vynulování na výchozí nastavení)	15
 Nabídka MENU LOCK	15

CZ

- Macintosh je ochranná známka společnosti Apple Computer, Inc., registrovaná v USA a v jiných zemích.
- Windows® je registrovaná ochranná známka společnosti Microsoft Corporation ve Spojených státech a jiných zemích.
- IBM PC/AT a VGA jsou registrované ochranné známky společnosti IBM Corporation v USA.
- VESA a DDC™ jsou ochranné známky Video Electronics Standards Association.
- ENERGY STAR je registrovaná známka v USA.
- Adobe a Acrobat jsou ochranné známky společnosti Adobe Systems Incorporated.
- Všechny ostatní uvedené názvy produktů mohou být ochrannými známkami nebo registrovanými ochrannými známkami příslušných vlastníků.
- Dále, „™“ a „®“ nejsou v této příručce u každého případu uváděny.

Technické funkce 16

Ovládání hlasitosti	16
Úsporný režim	16
Snížení spotřeby energie (ECO režim)	16
Funkce automatického nastavení jasu (světelný senzor)	16
Funkce automatického nastavení kvality obrazu (pouze u analogového signálu RGB)	16
KVM funkce (Keyboard-Video-Mouse function)	17

Odstraňování problémů 18

Zprávy na obrazovce	18
Příznaky problémů a jejich odstranění	19

Technické údaje 22

TCO'99 Eco-document (for the black model)	i
TCO'03 Eco-document (for the silver model)	ii

Bezpečnostní opatření

Upozornění týkající se napájení

- Použijte dodaný napájecí kabel. Pokud použijete jiný napájecí kabel, přesvědčte se, že je slučitelný s vaší místní rozvodnou sítí.

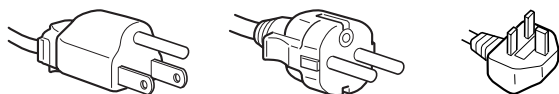
Pro zákazníky v USA

Pokud nepoužijete odpovídající kabel, tento displej nebude splňovat povinné standardy FCC.

Pro zákazníky ve Velké Británii

Pokud displej používáte ve Velké Británii, ujistěte se, že používáte odpovídající napájecí kabel pro Velkou Británii.

Příklad typů zástrček



pro 100 až 120 V stř. pro 200 až 240 V stř. pouze pro 240 V stř.

Toto zařízení by mělo být nainstalováno blízko snadno dosažitelné zásuvky.

Umístění

Neinstalujte nebo neponechávejte displej na následujících místech:

- Na místech vystavovaných extrémním teplotám, například blízko radiátorů, topení nebo na přímém slunečním světle. Vystavování displeje extrémním teplotám, například v automobilu zaparkovaném na přímém slunečním světle nebo v blízkosti topení, může způsobit deformace skříně nebo poruchy.
- Na místa vystavená mechanickým vibracím nebo otřesům.
- Blízko zařízení vytvářejících silné magnetické pole, například televizorů nebo dalších domácích spotřebičů.
- Na místa s velkým výskytem prachu, nečistot či písku, například v blízkosti otevřeného okna nebo dveří. Pokud bude monitor dočasně umístěn ve venkovním prostředí, učiňte odpovídající opatření proti prachu a nečistotám ze vzduchu. V opačném případě by mohlo dojít k neopravitelné poruše.

Nedotýkejte se větracích otvorů na horní straně zadní části, protože ty se zahřívají.

Zacházení s displejem LCD

- Displej LCD neumísťujte směrem ke slunci, mohlo by dojít k jeho poškození. Buďte opatrní při umísťování displeje v blízkosti okna.
- Netlačte na displej LCD a neškrábejte po něm. Neumisťujte na LCD žádné těžké předměty. Mohlo by dojít ke ztrátě linearitě nebo k poruchám panelu displeje LCD.
- Pokud se tento displej bude používat na chladném místě, může se na displeji objevit zbytkový obraz. Nejedná se o poruchu. Jakmile teplota vzroste na běžnou provozní hodnotu, obnoví se běžné zobrazení.
- Pokud bude na displeji zobrazen statický obraz po dlouhou dobu, může se na chvíli objevit zbytkový obraz. Tento zbytkový obraz časem zmizí.
- LCD panel se během provozu zahřívá. Nejedná se o poruchu.

Poznámka k LCD (Liquid Crystal Display)

Povšimněte si, že LCD obrazovka je vyrobena pomocí vysoce přesné technologie. Nicméně na LCD obrazovce se mohou objevovat konstantní černé body nebo svítící body (červené, modré nebo zelené) a nepravidelné barevné pruhy nebo pruhy různého jasu. Nejedná se o poruchu.
(Efektivní body: více než 99,99%)

Údržba

- Před čištěním displeje nezapomeňte vytáhnout napájecí kabel ze zásuvky.
- Čistěte LCD obrazovku pomocí jemného hadříku. Pokud používáte kapalinu na čištění skla, nepoužívejte žádný druh čistidla, které obsahuje antistatický roztok nebo podobné aditivum, jelikož by mohlo dojít k poškrábání povrchové vrstvy LCD obrazovky.
- Čistěte skříň monitoru, panel a ovládací prvky pomocí měkkého hadříku lehce navlhlého jemným čisticím roztokem. Nepoužívejte abrazivní houbičku, čisticí prášek nebo rozpouštědla jako je líh nebo benzín.
- Nejezděte po obrazovce, nedotýkejte se nebo net'ukejte na povrch obrazovky ostrými nebo drsnými předměty jako je propisovačka nebo šroubovák. Tento typ kontaktu může způsobit poškrábání obrazovky.
- Uvědomte si, že pokud je tento displej vystaven těkavým roztokům jako jsou insekticidy, nebo pokud dojde k dlouhodobému styku s gumovými materiály nebo materiály z PVC, může dojít ke změnám v materiálu nebo k degradaci ochranné vrstvy displeje LCD.

Přeprava

- Odpojte od displeje všechny kabely. Pokud používáte výškově nastavitelný podstavec, nastavte ho do nejvyšší pozice a bezpečně uchopte obě strany displeje. Dávejte si pozor, abyste během přepravy nepoškrábali obrazovku. Pokud displej upustíte, můžete se zranit nebo může dojít k poškození displeje.
- Při přepravě nebo zasílání tohoto displeje do opravy použijte původní lepenkovou krabici a balicí materiál.
- Umístěte zpět zajišťovací kolík výškově nastavitelného podstavce pro jeho upevnění během přepravy.

Likvidace displeje

- Nelikvidujte tento displej spolu s běžným domácím odpadem.
- Prosvětlovací zářivka použitá v displeji obsahuje rtuť. Likvidace displeje musí být provedena v souladu s místními předpisy pro nakládání s nebezpečným odpadem.

Kontrola názvu modelu displeje

Zkontrolujte nejdříve název modelu displeje.

Název modelu je umístěn na zadní straně displeje (Příklad: SDM-X75F).

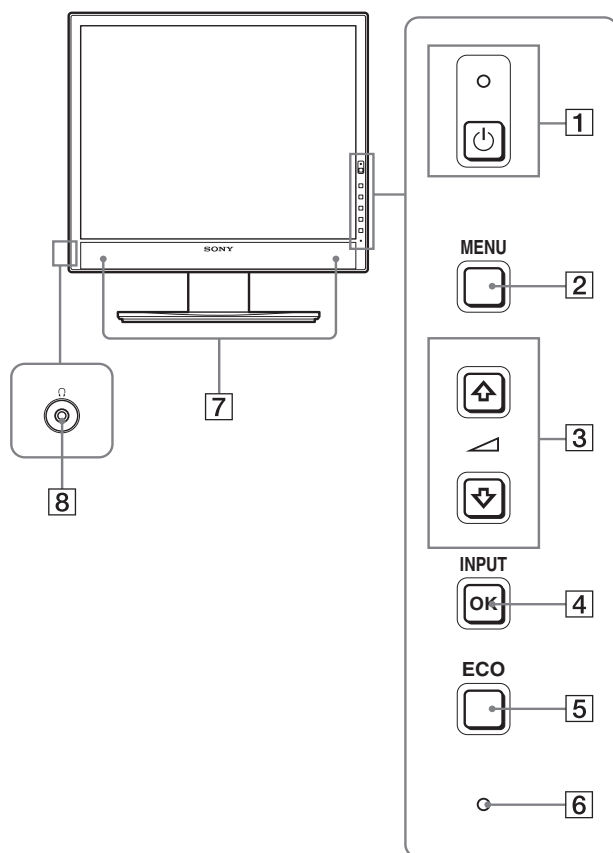
U jistých modelů displeje nemůžete použít některé funkce nebo možnosti nabídky.

Díly a ovládací prvky

Podrobné informace najdete na stranách uvedených v závorkách.

Obrázek ukazuje pouze jeden ze všech modelů, které jsou pro tento displej dostupné.

Přední strana displeje

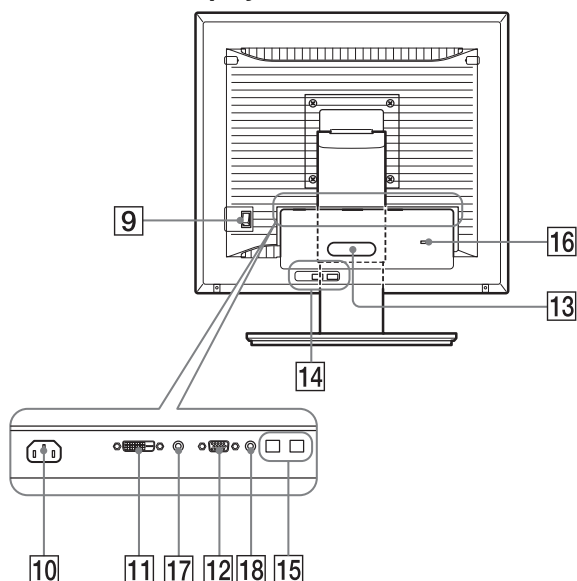


Obsah s označením * u technických specifikací se liší v závislosti na modelu. Pro podrobnosti, viz „Technické údaje“ (strana 22).

- 1 Vypínač (napájení) a indikátor (napájení) (strany 10, 16)**
Tento vypínač zapne displej, když indikátor (napájení) svítí červeně. Pro vypnutí displeje stiskněte tento vypínač znovu.
Když se indikátor (napájení) nerozsvítí, stiskněte vypínač MAIN POWER (9).
- 2 Tlačítko MENU (strana 12)**
Tímto tlačítkem se zapíná a vypíná hlavní nabídka.
- 3 Tlačítka ↓/↑ a (ovládání hlasitosti) (strana 12)**
Tato tlačítka se používají pro volbu položek nabídky a pro provedení nastavení.
- 4 Tlačítko OK (strana 12)**
Toto tlačítko aktivuje zvolenou položku nabídky a nastavení, provedená s použitím tlačítek ↓/↑ (3).
INPUT (strana 11)
Tato tlačítka přepínají vstupní video signál mezi INPUT1 a INPUT2, když jsou dva počítače připojeny k displeji. (Dostupné pouze při vypnutí nabídky.)
- 5 Tlačítko ECO (strana 16)**
Toto tlačítko se používá pro snížení spotřeby energie. Když není zobrazena hlavní nabídka, můžete též automaticky nastavit kvalitu obrazu pro aktuální vstupní signál stisknutím tohoto tlačítka na více než 3 sekundy (jednodotkové automatické nastavení). (pouze analogový signál RGB)
- 6 Světelný senzor (strana 16)**
Tento senzor měří jas okolního prostředí displeje. Ujistěte se, že senzor není zakrytý papírem atd.
- 7 Stereo reproduktory (strany 9, 16)**
Pomocí těchto reproduktorů vystupují audio signály jako zvuk.
- 8 Konektor sluchátek (strany 9, 16)**
Tento konektor slouží pro výstup audio signálů do vašich sluchátek.

CZ

Zadní strana displeje



- 9 Vypínač MAIN POWER (strana 10)**
Tento vypínač slouží k vypnutí a zapnutí tlačítka MAIN POWER displeje.
- 10 AC IN konektor (strana 9)**
Pomocí tohoto konektoru připojte napájecí kabel (dodaný).
- 11 DVI-D vstupní konektor (digitální signál RGB) (strana 8)**
Pomocí tohoto konektoru vstupuje digitální video signál RGB vyhovující DVI Rev.1.0.
- 12 Vstupní konektor HD15 (analogový signál RGB) (strana 8)**
Tento konektor slouží pro vstup analogových video signálů RGB (0,700 Vp-p, pozitivní) a synchron. signálů.
- 13 Držák kabelů (strana 9)**
Tento díl zajišťuje kabely a šňůry k displeji.
- 14 USB port pro připojení externích zařízení (strana 8) (pouze u modelů vybavených USB portem)***
Díky připojení USB myši a USB klávesnice k displeji můžete připojit k displeji až dva počítače a přepínat vstup dopředu nebo dozadu.
- 15 USB port pro spojení s počítačem (pouze u modelů vybavených USB portem)***
Připojte USB kabel k vašemu počítači a displeji.
- 16 Otvor bezpečnostního zámku**
Kensington Micro Saver Security System by měl být použit pro otvor bezpečnostního zámku. Systém Micro Saver Security je obchodní značka Kensington.
- 17 Audio konektor pro INPUT1**
Pomocí tohoto konektoru vstupuje audio signál, jestliže je do něho zapojen výstupní audio konektor počítače nebo jiného audio zařízení připojeného k INPUT1.
- 18 Audio konektor pro INPUT2**
Pomocí tohoto konektoru vstupuje audio signál, jestliže je do něho zapojen výstupní audio konektor počítače nebo jiného zařízení připojeného k INPUT2.

Instalace

Než začnete monitor používat, zkontrolujte, zda balení obsahuje následující položky:

- Displej LCD
- Napájecí kabel
- Deska podstavce
- Kabel videosignálu HD15-HD15 (analogový signál RGB)
- Kabel videosignálu DVI-D (digitální signál RGB)
- Audio přívod (stereo minikonektor)
- USB kabel*
- CD-ROM (užitkový software pro Windows/Macintosh, Provozní pokyny atd.)
- Záruční list
- Průvodce rychlým nastavením

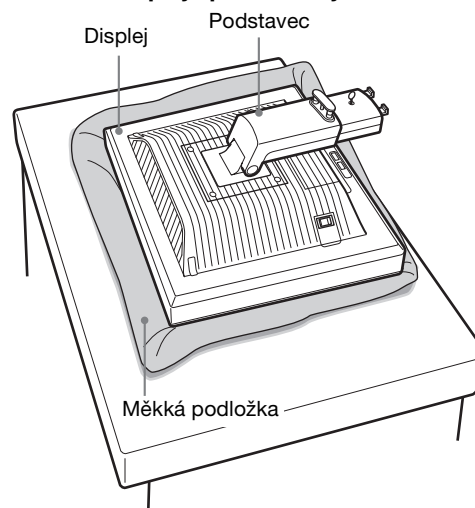
Obsah s označením * u technických specifikací se liší v závislosti na modelu. Pro podrobnosti, viz „Technické údaje“ (strana 22).

Instalace 1: Sestavte podstavce

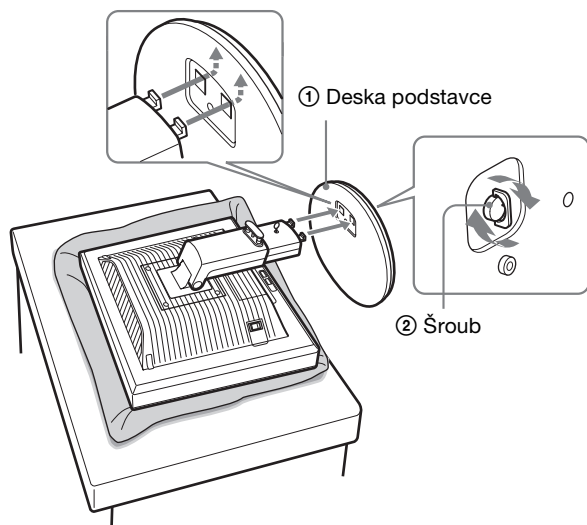
Nemačkejte LCD obrazovku při umísťování nebo zvedání přímo na desku apod. To může ovlivnit stejnoměrnost obrazovky nebo poškodit LCD displej.

■ Při použití dodávaného podstavce

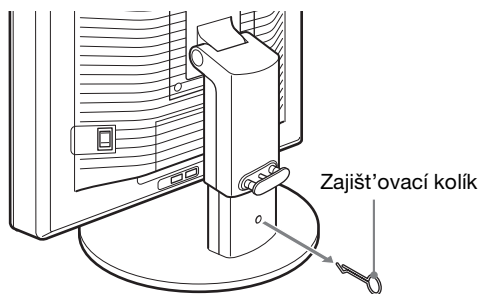
- 1 Otevřete krabici a vyjměte desku podstavce.**
- 2 Zkontrolujte dodané položky.**
 - Podstavec se šroubem na spodní straně.
- 3 Položte měkkou podložku například na psací stůl.**
Můžete poškodit LCD obrazovku a samotný displej, pokud ho položíte přímo na stůl.
- 4 Vyjměte displej z krabice a umístěte rám položeného displeje podél okraje stolu.**



- 5 Přichyt'te otvory desky podstavce na připojovací hroty podstavce. ①
Vytáhněte rukojet' šroubu a pevně přitáhněte šroub desky podstavce. ②
Ujistěte se, že je šroub pevně utažen a vrat'te rukojet' šroubu zpět.



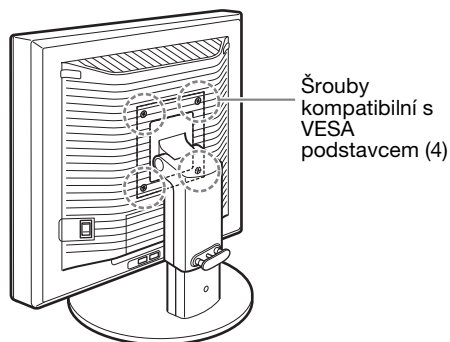
- 6 Odstraňte zajišť'ovací kolík po přímém zvednutí výškově nastavitelného podstavce.



Poznámka

Neodstraňujte zajišť'ovací kolík, když je podstavec položen. Může tak upadnout nebo vás zranit, když se podstavec prudce vysune z desky podstavce.

■ Při použití podstavce VESA



Můžete připojit VESA podstavec u jiné značky odstraněním dodávaného podstavce připojeného k displeji.

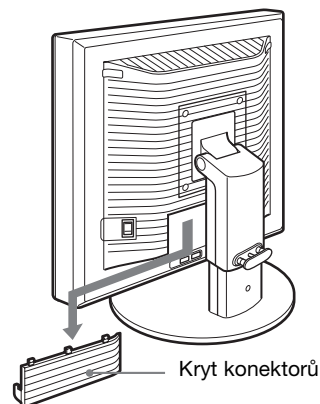
Instalace 2: Zapojte kabely video signálu

- Displej i počítač před připojením vypněte.

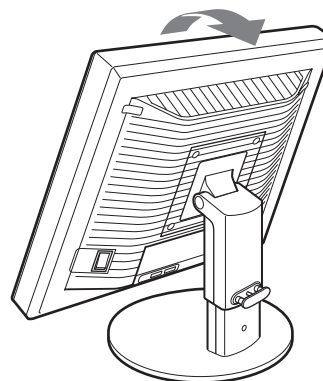
Poznámky

- Nedotýkejte se kolíků konektoru kabelu video signálu, mohlo by dojít k jejich ohnutí.
- Zkontrolujte uspořádání konektoru, abyste zamezili ohnutí konektorových kolíků kabelu video signálu.

- 1 Odsuňte kryt konektorů.



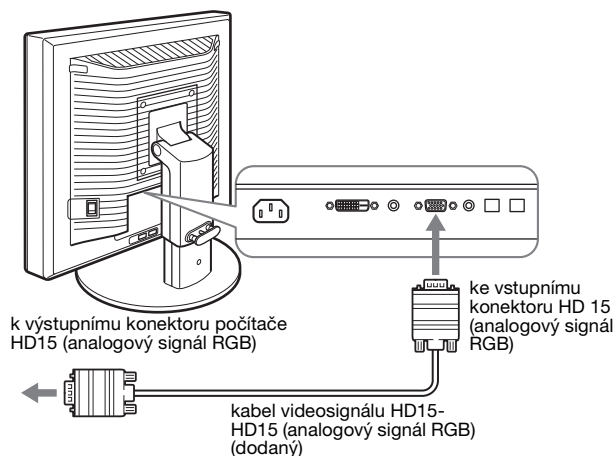
- 2 Nakloňte displej.
A potom zvyšte úhel displeje.



3 Připojte kabely video signálu k displeji.

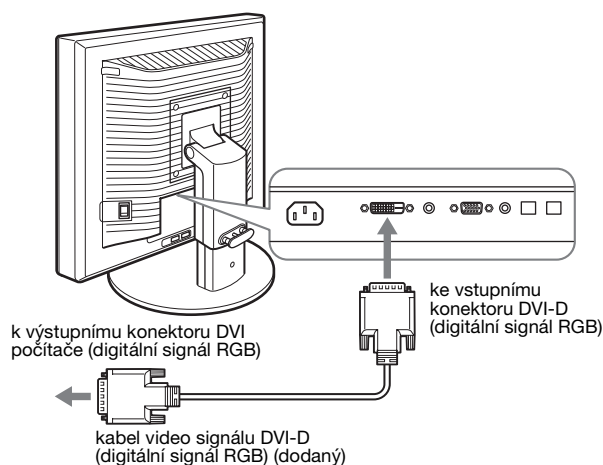
■ Připojte počítač vybavený výstupním konektorem HD15 (analogový signál RGB)

Použitím dodávaného kabelu pro video signál HD15-HD15 (analogový signál RGB) připojte počítač ke vstupnímu konektoru HD 15 displeje (analogový signál RGB).



■ Připojte počítač vybavený výstupním konektorem DVI (digitální signál RGB)

Použitím dodávaného kabelu pro video signál DVI-D (digitální signál RGB) připojte počítač ke vstupnímu konektoru DVI-D displeje (digitální signál RGB).



Instalace 3: Připojte USB myš, USB klávesnici nebo jiné zařízení (pouze u modelů vybavených USB portem)*

Připojením USB myši, USB klávesnice nebo jiného zařízení můžete různě přepínat vstup (funkce KVM). Pro podrobnosti, viz „KVM funkce“ (strana 17). Pokud USB myš, USB klávesnici nebo jiné zařízení s displejem nepoužíváte, jděte na Instalaci 4.

1 Propojte displej a počítač dodaným kabelem.

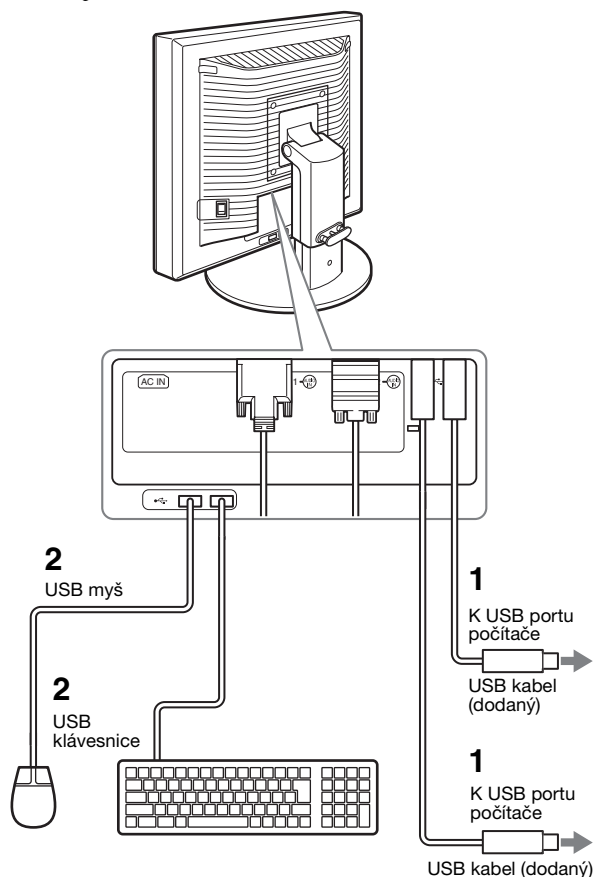
2 Připojte USB myš, USB klávesnici nebo jiné zařízení k displeji.

Pro uživatele Macintosh:

Pokud připojíte USB port pro připojení externích zařízení ke klávesnici Macintosh s tlačítkem pro zapnutí, může se stát, že se tlačítko na klávesnici nezapne. Stiskněte hlavní vypínač na počítači nebo připojte klávesnici přímo k počítači a zapněte ji, poté klávesnici připojte k USB portu pro připojení externích zařízení.

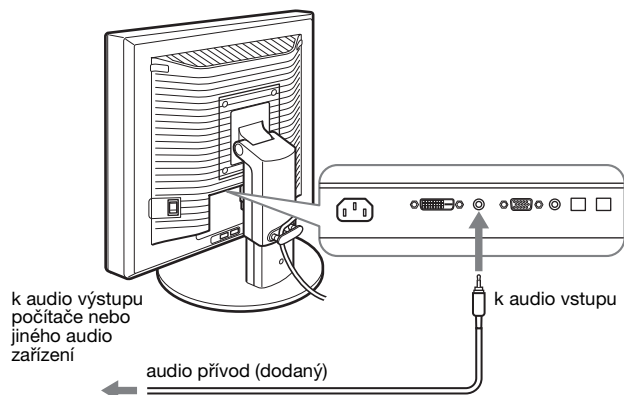
Poznámky

- USB port tohoto displeje je kompatibilní s Windows 2000 / Windows XP Professional / Windows XP Home edition / Macintosh.
- Pokud jste již USB myš, USB klávesnici nebo jiné zařízení k počítači připojili, odeberte je.
- Toto nastavení je navrženo pouze pro ty počítače a OS, které jsou kompatibilní s USB. Pro více podrobností viz provozní pokyny vašeho počítače nebo OS.



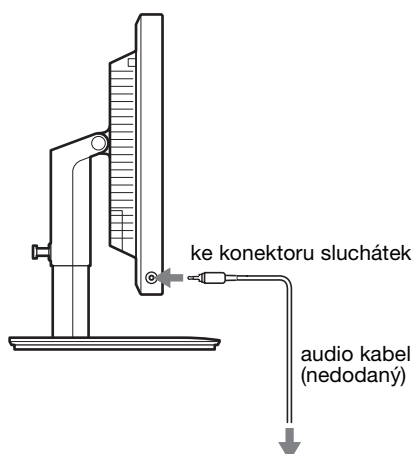
Instalace 4: Připojte audio přívody

Použitím dodávaného audio kabelu propojte vstupní audio konektor displeje a audio výstupní konektor počítače nebo jiného audio zařízení.



■ Když posloucháte zvuk sluchátky

Připojte audio kabel (nedodaný) bezpečně ke konektoru sluchátek displeje.

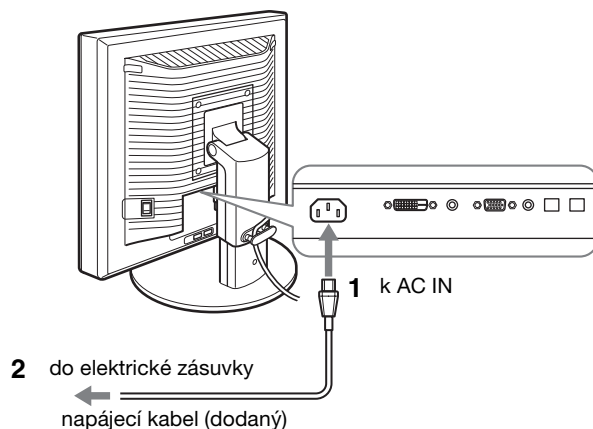


Jakmile je propojení audio vstupu a výstupu dokončeno, audio výstup bude změněn.*

Použitím sluchátek nebo reproduktorů displeje můžete též poslouchat zvuk z vašeho počítače nebo jiného audio zařízení připojeného k audio vstupním konektorům displeje. Pro podrobnosti, viz „Ovládání hlasitosti“ na straně 16.

Instalace 5: Připojte napájecí kabel

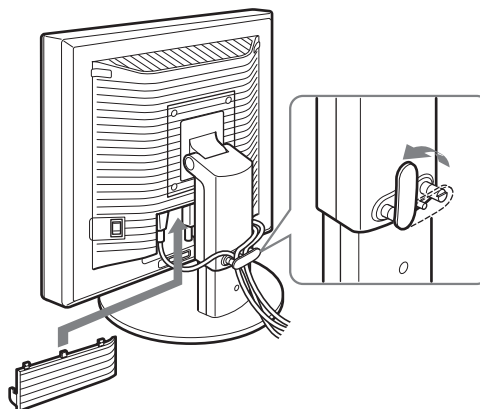
- 1 Bezpečně připojte dodaný napájecí kabel ke konektoru AC IN displeje.
- 2 Zapojte druhý konec pevně do elektrické zásuvky.



Instalace 6: Zabezpečte kabely a zavřete kryt konektorů

CZ

- 1 Protáhněte šňůry a kabely skrz držák kabelu, jak je znázorněno na obrázku.
- 2 Zavřete kryt konektorů.

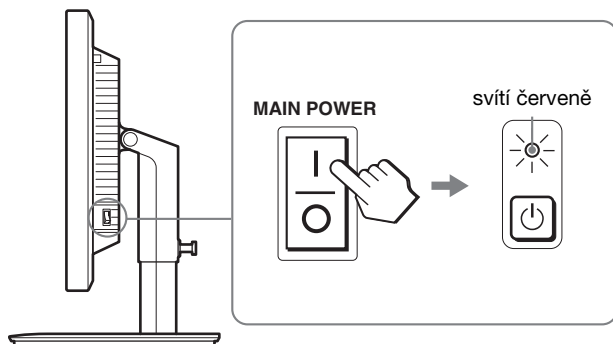


Poznámka

Při upínání šňůr a kabelů do držáku se ujistěte, že jsou trochu uvolněné. Pokud by byly silně přitaženy, mohou se vysunout z konektorů/zástrček, když budete nastavovat úhel obrazovky. Když napnete šňůry a kabely příliš, může to vést k jejich poškození.

Instalace 7: Zapněte displej a počítač

- 1 Ujistěte se, že  indikátor (napájení) bliká červeně. V okamžiku zakoupení je vypínač MAIN POWER nastaven v poloze I.

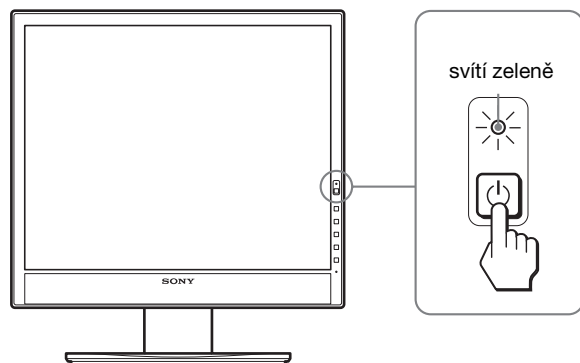


Poznámka

Když vypínač MAIN POWER na pravé straně vašeho displeje není nastaven do polohy I, stiskněte I a zkontrolujte, zda  indikátor (napájení) bliká červeně.

- 2 Stiskněte  vypínač (napájení) umístěný na přední části displeje.

 indikátor (napájení) se rozsvítí zeleně.



- 3 Zapněte počítač.

Pokud se na obrazovce neobjeví obraz

- Zkontrolujte, zda je správně připojen napájecí kabel a kabely video signálu.
- Pokud se na obrazovce objeví „NO INPUT SIGNAL“:
 - Počítač přešel do úsporného režimu. Zkuste stisknout libovolnou klávesu na klávesnici nebo pohnout myší.
 - Zkontrolujte, zda je správné nastavení vstupního signálu stisknutím tlačítka OK (strana 11).
- Pokud se na obrazovce objeví „CABLE DISCONNECTED“:
 - Zkontrolujte, zda jsou správně připojeny kabely video signálu.
 - Zkontrolujte, zda je správné nastavení vstupního signálu stisknutím tlačítka OK (strana 11).
- Pokud se na obrazovce objeví „OUT OF RANGE“:
 - Připojte znovu starý displej. Potom nastavte grafickou kartu počítače v níže uvedených rozsazích.

	Analogový signál RGB	Digitální signál RGB
Horizontální frekvence	28–80 kHz	28–64 kHz
Vertikální frekvence	48–75 Hz	60 Hz
Rozlišení	1 280 × 1 024 nebo nižší	

Pro další informace o zprávách na obrazovce viz „Příznaky problémů a jejich odstranění“ na straně 19.

Použití specifických ovladačů není nutné

Displej odpovídá normě „DDC“ Plug & Play a automaticky zjišťuje veškeré informace o displeji. Do počítače není nutné instalovat specifické ovladače.

Při prvním zapnutí počítače po připojení displeje se může na obrazovce zobrazit okno Průvodce instalací. V takovém případě postupujte dle zobrazených pokynů. Automaticky bude vybrán displej Plug & Play, takže tento displej můžete použít.

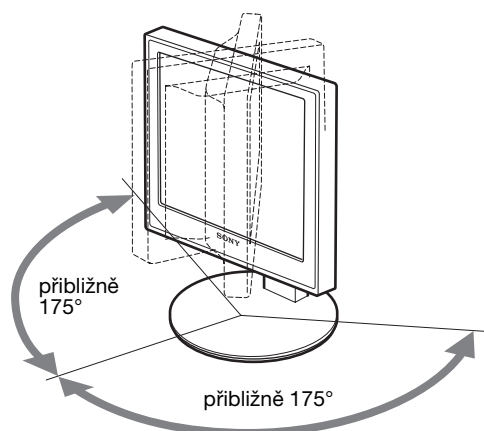
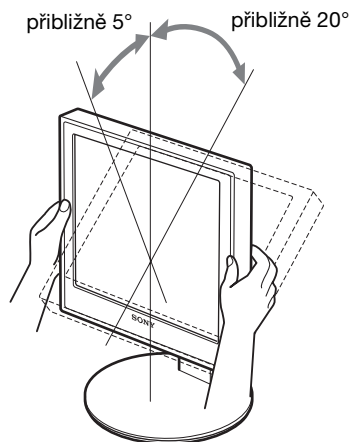
Vertikální frekvence se přepne na 60 Hz.

Vzhledem k tomu, že se na displeji neprojevuje blikání, můžete používat toto nastavení. Nemusíte nastavovat vertikální frekvenci na vysoké hodnoty.

Instalace 8: Nastavte náklon a výšku

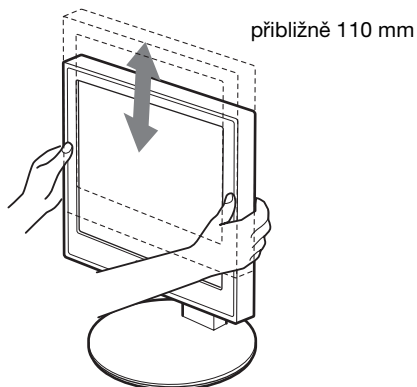
Tento displej je možné nastavit v rozsahu následujících úhlů.

Uchopte strany LCD obrazovky a nastavte úhel náklonu obrazovky.



Používáte-li výškově nastavitelný podstavec, je možné provést nastavení výšky též následovně.

Uchopte strany LCD obrazovky a nastavte výšku obrazovky.

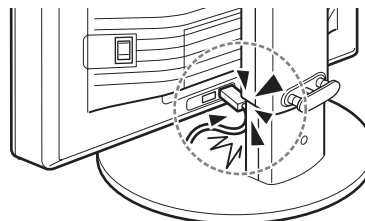


Pro pohodlné používání displeje

Nastavte sledovací úhel displeje dle výšky stolu a křesla tak, aby se vám do očí neodráželo od obrazovky okolní světlo.

Poznámky

- Pokud upravujete pozici displeje, dávejte pozor, abyste displejem, kabely nebo jiným USB zařízením nevrátili do okolních objektů. Displej se musí přemísťovat v klidu.
- Nepokládejte žádné předměty pod displej, když nastavujete výšku podstavce. Může se tak náhodně poškodit.
- Když připojujete USB produkty nebo USB zařízení k displeji, ujistěte se, že jimi nenarazíte do desky podstavce. Při nastavování náklonu a výšky displeje by se displej mohl poškodit v závislosti na velikosti produktů nebo zařízení. (pouze u modelů vybavených USB portem)



Volba vstupního signálu (INPUT1/ INPUT2)

CZ

Stiskněte tlačítko OK.

Každým stisknutím tlačítka OK se změní vstupní signál.



Zpráva na obrazovce (Objevuje se po 5 vteřinách v horním levém rohu.)	Konfigurace vstupního signálu
INPUT1 : DVI-D	Vstupní konektor DVI-D (digitální signál RGB) pro INPUT1
INPUT2 : HD15	Vstupní konektor HD15 (analogový signál RGB) pro INPUT2

Přizpůsobení vašeho displeje

Před provedením nastavení

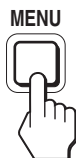
Připojte displej a počítač, a poté je zapněte.
Pro dosažení nejlepších výsledků počkejte alespoň 30 minut před provedením jakéhokoli nastavení od doby, kdy jste připojili displej k počítači a zapnuli ho.

Četná nastavení displeje můžete provádět pomocí nabídky na obrazovce.

Ovládání nabídky

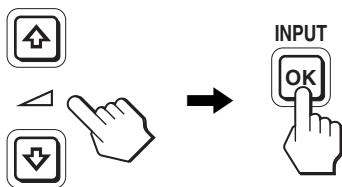
1 Zobrazte hlavní nabídku.

Stiskněte tlačítko MENU pro zobrazení hlavní nabídky na vaší obrazovce.



2 Vyberte nabídku, kterou chcete nastavit.

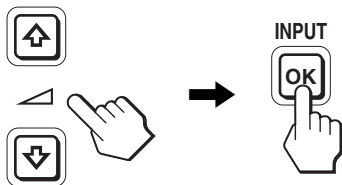
Stiskněte tlačítka ↓/↑ pro zobrazení požadované nabídky. Stiskněte tlačítko OK pro výběr položky nabídky.



3 Nastavte položku.

Stiskněte tlačítka ↓/↑ pro provedení nastavení a potom stiskněte tlačítko OK.

Stisknutím tlačítka OK se provedená nastavení uloží a displej se vrátí k předchozí nabídce.



4 Zavřete nabídku.

Jedním stisknutím tlačítka MENU se vrátíte do normálního zobrazení. Nestisknete-li žádné tlačítko, nabídka se asi po 45 sekundách automaticky zavře.



■ Obnovení výchozích hodnot nastavení

Nastavení lze obnovit pomocí nabídky RESET. Další informace o obnovení nastavení viz → (RESET) na stránce 15.

Seznam možností nabídky

	SDM-X75F/X95F SDM-X75K/X95K
 Nabídka PICTURE ADJUST	
MODE (ECO režim)	HIGH
	MIDDLE
	LOW
	AUTO ¹⁾
 BACKLIGHT	☒ ¹⁾
 CONTRAST	☒ ^{1) 2)}
 BRIGHTNESS	☒ ²⁾
 GAMMA	☒ ²⁾
 COLOR	9300K
	6500K
	sRGB ²⁾
	USER (GAIN a BIAS)
 SHARPNESS	☒
 MODE RESET	☒
 SCREEN	AUTO
	PHASE
	PITCH
	H CENTER
	V CENTER
 MENU POSITION	☒
 INPUT SENSING	AUTO ON
	INPUT1
	INPUT2
	AUTO OFF
 LANGUAGE	ENGLISH
	FRANÇAIS
	DEUTSCH
	ESPAÑOL
	ITALIANO
	NEDERLANDS
	SVENSKA
	РУССКИЙ
	日本語
	中文
 RESET	OK
	CANCEL
 MENU LOCK	ON
	OFF

¹⁾ Když je ECO režim nastaven na „AUTO“, nemůžete nastavit BACKLIGHT a CONTRAST.

²⁾ CONTRAST, BRIGHTNESS a GAMMA nelze nastavit, je-li zvoleno „sRGB“.

Nabídka PICTURE ADJUST

Položky	Stiskněte tlačítko ↑	Stiskněte tlačítko ↓
MODE	Nastavte ECO režim.	
HIGH	Zvolte jas vašeho displeje z HIGH, MIDDLE, LOW nebo AUTO pro úsporu spotřeby energie.	
MIDDLE		
LOW	Můžete nastavit různé režimy nastavením vstupu.	
AUTO		
 BACKLIGHT	Vyjasní obrazovku.	Ztmaví obrazovku.
 CONTRAST	Vyostří kontrasty obrazu.	Zastře kontrasty obrazu.
 BRIGHTNESS	Vyjasní obraz (černou úroveň).	Ztmaví obraz (černou úroveň).
 GAMMA	Funkce Můžete nastavit váš obraz na obrazovce do původního zbarvení.	

Poznámky

- Pokud zvolíte „sRGB“, nemůžete nastavit CONTRAST, BRIGHTNESS a GAMMA.
- Když je ECO režim nastaven na „AUTO“, nemůžete nastavit BACKLIGHT a CONTRAST.

Položky

 COLOR	
Možnosti	Funkce
9300K	Modravý odstín
6500K	Načervenalý odstín
sRGB ¹⁾	Pokud zvolíte „sRGB“, vaše barvy se nastaví na profil sRGB. (Nastavení barev sRGB je standardní protokol barevného prostoru navržený pro počítačové produkty.) Pokud zvolíte „sRGB“, musí být nastavení barev vašeho počítače nastavené na profil sRGB.
USER	Můžete provést dodatečná nastavení světlejších oblastí (GAIN: bílá úroveň) a tmavších oblastí (BIAS: černá úroveň). Můžete též uložit nastavení barev do paměti.

¹⁾ Pokud počítač nebo jiné zařízení připojené k displeji nevyhovuje sRGB, nelze barvy nastavit na profil sRGB.
Pokud zvolíte „sRGB“, nemůžete nastavit CONTRAST, BRIGHTNESS a GAMMA.
Pokud jste nastavili ECO režim na „AUTO“, nemůžete zvolit „sRGB“.

Položky	Stiskněte tlačítka ↓/↑
 SHARPNESS	Tímto nastavením vyostříte okraje obrázků apod.

Položky

→← MODE RESET

Možnosti	Funkce
OK	Můžete vynulovat BACKLIGHT, CONTRAST, BRIGHTNESS, GAMMA, COLOR, a SHARPNESS na výchozí nastavení.
CANCEL	Pro zrušení vynulování a návrat do nabídky.

Nabídka SCREEN (pouze analogový signál RGB)

■ Funkce automatického nastavení kvality obrazu

Když displej přijme vstupní signál, automaticky nastaví polohu obrazu a jeho ostrost (fáze/rozteč). Tím zajistí, že se na obrazovce objeví čistý obraz (strana 16).

Poznámka

Je-li aktivována funkce automatického nastavení kvality obrazu, bude funkční pouze  vypínač (napájení).

Pokud funkce automatického nastavení kvality displeje nenastaví obraz úplně

Můžete provést další automatická nastavení kvality obrazu pro aktuální vstupní signál. (Viz AUTO níže.)

Pokud je i přesto nutné provést jemné nastavení kvality vašeho obrazu

Můžete manuálně nastavit ostrost obrazu (fáze/rozteč) a polohu (horizontální/vertikální poloha).

Tato nastavení se uloží do paměti a automaticky se obnoví, přijme-li displej totožný vstupní signál. Tato nastavení se mohou zopakovat, pokud změníte vstupní signál po opětovném připojení vašeho počítače.

Položky	Funkce
AUTO	Provedte příslušná nastavení signální fáze obrazovky, rozteče a horizontální/vertikální polohy pro aktuální vstupní singál a uložte je.

■ Nastavte ostrost a polohu obrazu manuálně (PHASE/PITCH/H CENTER/V CENTER)

Ostrost obrazovky a polohu můžete nastavit následovně.

1 Nastavte na počítači rozlišení na 1280 × 1024.

2 Vložte disk CD-ROM.

3 Spust'te CD-ROM a zobrazte zkušební vzorek.

Pro uživatele Windows

Když funguje samospouštění:

- ① Klikněte na „Nástroj pro nastavení monitoru (UTILITY)“.
- ② Klikněte na „Adjust“, potvrďte rozlišení a potom klikněte na „Next“.

Zkušební vzorek pro PITCH, PHASE, H CENTER a V CENTER se objeví v uvedeném pořadí.

Když nefunguje samospouštění:

- ① Otevřete Tento počítač a klikněte pravým tlačítkem na ikonu CD-ROM. Jděte na „Explorer“ a otevřete ikonu CD-ROM.
 - ② Otevřete [Utility] a potom zvolte [Windows].
 - ③ Spust'te [Win_Utility.exe].
- Objeví se zkušební vzorek.

Pro uživatele Macintosh

- ① Otevřete [Utility] a potom zvolte [Mac].
 - ② Spust'te [Mac_Utility.exe].
- Objeví se zkušební vzorek.

Položky	Stiskněte tlačítka ↓/↑
PHASE	Minimalizujte horizontální pruhy na obrazovce.
PITCH	Vertikální pruhy zmizí.
H CENTER	Nastavte polohu obrazu, pokud se obraz neobjevuje ve středu obrazovky.
V CENTER	

⇄ Nabídka MENU POSITION

Položky	Stiskněte tlačítka ↓/↑
MENU POSITION	Můžete změnit polohu zobrazenou v nabídce na obrazovce. Můžete si zvolit z 9 poloh.

⇒ Nabídka INPUT SENSING

Tyto modely s digitálním vstupem vyhledávají jakékoliv vstupní signály. Můžete přepnout automaticky signály vzad a vpřed.

Položky	Funkce
AUTO ON	Když nemá zvolený vstup signál nebo když zvolíte vstup tlačítkem OK a ten nemá signál, na obrazovce se objeví zpráva (strana 18). Potom displej ověří vstupní signál a přepne se automaticky na další vstup. Po změně vstupního signálu se v horním levém rohu obrazovky zobrazí zvolený vstup. Pokud není vstupní signál, displej automaticky přejde do úsporného režimu.

Položky	Funkce
INPUT 1	Při zapnutí displeje se zobrazí INPUT1 nebo INPUT2 jako přednostní nastavení (INPUT SENSING nebude fungovat).
INPUT 2	
AUTO OFF	Vstup se nemění automaticky. Vstup změníte stisknutím tlačítka OK.

🗖 Nabídka LANGUAGE

Položky	Stiskněte tlačítka ↓/↑
ENGLISH	Angličtina
FRANÇAIS	Francouzština
DEUTSCH	Němčina
ESPAÑOL	Španělština
ITALIANO	Italština
NEDERLANDS	Holandština
SVENSKA	Švédština
РУССКИЙ	Ruština
日本語	Japonština
中文	Čínština

↔ Nabídka RESET (vynulování na výchozí nastavení)

Položky	Funkce
OK	Pro vynulování všech dat nastavení na výchozí nastavení kromě 🗖 nastavení nabídky (LANGUAGE).
CANCEL	Pro zrušení vynulování a návrat na obrazovku nabídky.

🔒 Nabídka MENU LOCK

Položky	Funkce
ON	Pouze 🔌 vypínač (napájení) bude fungovat. Pokud se pokusíte o jakoukoli jinou operaci, na obrazovce se objeví ikona 🔒 (MENU LOCK).
OFF	Nastavte 🔒 (MENU LOCK) na off. Pokud byl 🔒 (MENU LOCK) nastaven na ON, stisknutím tlačítka MENU se automaticky zvolí 🔒 (MENU LOCK).

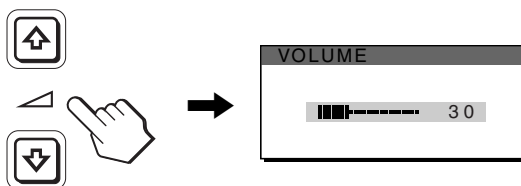
Technické funkce

Ovládání hlasitosti

Použitím sluchátek nebo reproduktorů displeje můžete též poslouchat zvuk z vašeho počítače nebo jiného audio zařízení připojeného k audio vstupním konektorům displeje.

Můžete ovládat hlasitost použitím nabídky „Hlasitost“ oddělené od hlavní nabídky.

- 1 Stiskněte tlačítka ↓/↑, když se na obrazovce neobjevuje žádná nabídka.



- 2 Stiskněte tlačítka ↓/↑ pro ovládání hlasitosti. Po 5 sekundách nabídka automaticky zmizí.

Poznámky

- Nemůžete nastavit hlasitost, pokud je zobrazeno na obrazovce hlavní menu.
- Když je váš displej v úsporném režimu, z reproduktorů ani ze sluchátek nevychází žádný zvuk.

Úsporný režim

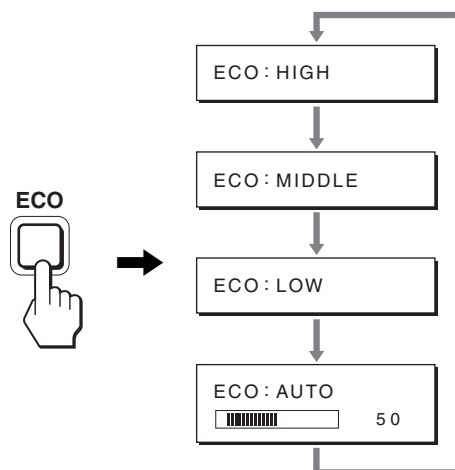
Tento displej vyhovuje směrnicím o úspoře energie VESA, ENERGY STAR a NUTEK. Pokud je displej připojen k počítačové nebo video grafické kartě standardu DPMS (Display Power Management Signaling) pro analogový vstup / DPM (DVI Digital Monitor Power Management) pro digitální vstup, bude displej automaticky snižovat spotřebu energie následujícím způsobem.

Režim spotřeby	Indikátor (napájení)
běžný provoz	zelená
active off ¹⁾ (hluboký spánek)	oranžová
napájení vypnuto	červená
hlavní napájení vypnuto	vypnuto

¹⁾ Když je váš počítač v režimu „active off“, je přerušen vstupní signál a na obrazovce se objeví NO INPUT SIGNAL. Po 5 sekundách displej přejde do úsporného režimu. „Hluboký spánek“ je úsporný režim, který je definován Agenturou pro ochranu životního prostředí.

Snížení spotřeby energie (ECO režim)

Pokud stisknete opakovaně tlačítko ECO na přední straně displeje, můžete zvolit jas obrazu.



Všechny režimy se objeví na obrazovce a jas obrazovky se sníží podle konkrétního režimu. Po 5 sekundách nabídka automaticky zmizí.

Jas obrazovky a spotřeba energie se sníží, když se změní režim z HIGH na MIDDLE nebo na LOW.

Výchozí nastavení jasu obrazovky je nastaveno na HIGH.

Funkce automatického nastavení jasu (světelný senzor)

Tento displej je dodáván s funkcí automatického nastavení jasu obrazovky podle jasu okolního prostředí. Jas obrazovky je nastaven na nejvhodnější úroveň nastavením ECO režimu na AUTO tlačítkem ECO na přední straně displeje nebo v nabídce PICTURE ADJUST. Výchozí nastavení jasu obrazovky je nastaveno na HIGH. Když nastavíte ECO režim na „AUTO“ tlačítkem ECO na přední straně displeje, zobrazí se rovněž lišta nastavení. Můžete nastavit lištu tlačítky ↓/↑. Jas obrazovky se mění podle úrovně, kterou jste nastavili.

Funkce automatického nastavení kvality obrazu (pouze u analogového signálu RGB)

Když displej přijme vstupní signál, automaticky nastaví polohu obrazu a jeho ostrost (fáze/rozteč) a zajistí, že se na obrazovce objeví čistý obraz.

Režim předvolený od výrobce

Když displej přijme vstupní signál, automaticky sladí signál na jeden z přednastavených výchozích režimů uložených v paměti displeje k zajištění vysoké kvality obrazu ve středu obrazovky. Pokud se vstupní signál shoduje s režimem předvoleným od výrobce, obraz se na obrazovce automaticky zobrazí s vhodným výchozím nastavením.

Pokud se vstupní signály neshodují s žádným z režimů předvolených od výrobce

Pokud displej přijme vstupní signál nevyhovující žádnému z režimů předvolených od výrobce, je aktivována funkce automatického nastavení kvality obrazu, která zajistí, aby se na obrazovce vždy zobrazil zřetelný obraz (v následujícím rozsahu frekvencí displeje):

Horizontální frekvence: 28–80 kHz

Vertikální frekvence: 48–75 Hz

V důsledku toho může zobrazení obrazu na obrazovce displeje trvat déle než obvykle, pokud poprvé přijímá vstupní signál, který neodpovídá žádnému z předvolených režimů. Tato informace o nastavení se automaticky uloží do paměti, takže příště bude displej reagovat stejně, jako kdyby přijímal signál, který odpovídá některému z režimů předvolených od výrobce.

Pokud ručně nastavujete fázi, rozteč a umístění obrazu

Pro určitý druh vstupních signálů nemusí funkce automatického nastavení kvality obrazu dokonale nastavit umístění obrazu, fázi a rozteč. V tomto případě lze provést tato nastavení ručně (strana 15). Pokud tato nastavení změníte ručně, uloží se do paměti jako uživatelské režimy a automaticky se obnoví, přijme-li displej totožný vstupní signál.

Poznámka

Je-li aktivována funkce automatického nastavení kvality obrazu, bude funkční pouze  vypínač (napájení).

CZ

KVM funkce (Keyboard-Video-Mouse function)*

Můžete připojit až dva počítače díky USB myši a USB klávesnici a přepínat mezi nimi tlačítkem INPUT/OK (strana 8) vpřed a vzad.

O USB portu

- Doporučujeme, abyste připojili USB myš a USB klávesnici k USB portu displeje. Pokud připojíte jiná zařízení než výše uvedená, displej nemusí pracovat správně. Případně zařízení kompatibilní s technologií Bluetooth nemusí pracovat správně.
- USB port na displeji je kompatibilní s USB Full-Speed (Max 12 Mbps).

Poznámky

- I v případě, že stisknete tlačítko INPUT/OK, počítač nemusí být schopen vstup správně přepínat.
- Nainstalujte si nejnovější ovladač USB, který má být použit s USB zařízeními. Starší ovladač USB nemusí pracovat správně.
- Pokud používáte USB rozbočovač, nastavte vstupní signály pomocí nabídky INPUT SENSING na AUTO OFF.

Odstraňování problémů

Předtím, než se obrátíte na technickou podporu, přečtěte si tuto část.

Zprávy na obrazovce

Není-li v pořádku vstupní signál, zobrazí se na obrazovce jedna z následujících zpráv. Pro vyřešení problému viz „Příznaky problémů a jejich odstranění“ na straně 19.

Pokud se na obrazovce objeví „OUT OF RANGE“

Znamená to, že vstupní signál není podporován technickými specifikacemi displeje. Ověřte následující položky.

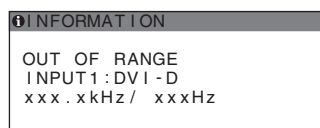
Pro další informace o zprávách na obrazovce viz „Příznaky problémů a jejich odstranění“ na straně 19.

Pokud je zobrazeno „xxx.x kHz/xxx Hz“

Znamená to, že buď horizontální nebo vertikální frekvence není podporována technickými specifikacemi displeje.

Hodnoty vyjadřují horizontální a vertikální frekvence aktuálního vstupního signálu.

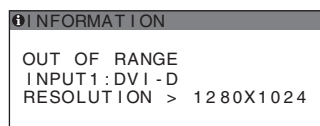
Příklad



Pokud se zobrazí „RESOLUTION > 1 280 × 1 024“

Znamená to, že rozlišení není podporováno technickými specifikacemi displeje (1 280 × 1 024 nebo nižší).

Příklad

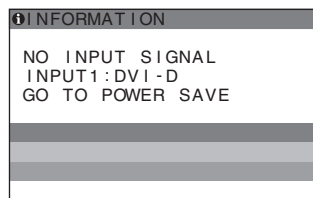


Pokud se na obrazovce objeví „NO INPUT SIGNAL“

Znamená to, že aktuálně vybraným konektorem nepřichází žádný signál.

Pokud je položka INPUT SENSING (strana 15) nastavena na hodnotu ON, displej nalezne jiný vstupní signál a automaticky změní vstup.

Příklad



Když nemohou být nalezeny vstupní signály, objeví se zpráva „GO TO POWER SAVE“.

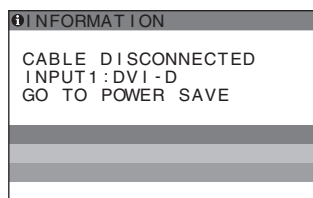
Asi po 5 sekundách se spustí úsporný režim.

Pokud se na obrazovce objeví „CABLE DISCONNECTED“:

Znamená to, že kabel video signálu byl odpojen od aktuálně vybraného konektoru.

Pokud je položka INPUT SENSING (strana 15) nastavena na hodnotu ON, displej nalezne jiný vstupní signál a automaticky změní vstup.

Příklad



Když nemohou být nalezeny vstupní signály, objeví se zpráva „GO TO POWER SAVE“.

Asi po 45 sekundách se spustí úsporný režim.

Příznaky problémů a jejich odstranění

Pokud se vyskytne problém v důsledku připojeného počítače nebo jiného zařízení, přečtěte si instruktážní příručku počítače/příslušného zařízení.

Příznak	Zkontrolujte tyto položky
Žádný obraz	
Pokud  indikátor (napájení) nesvítí nebo pokud se  indikátor napájení nerozsvítí po stisknutí  vypínače (napájení):	• Zkontrolujte, zda je správně připojen kabel napájení. • Zkontrolujte, zda je zapnutý vypínač MAIN POWER na displeji (strana 10).
Pokud  se indikátor (napájení) rozsvítí červeně:	• Zkontrolujte, zda je  vypínač (napájení) zapnutý.
Pokud se na obrazovce objeví CABLE DISCONNECTED:	• Zkontrolujte, zda je kabel video signálu správně připojen a zda jsou všechny zástrčky pevně usazeny v zásuvkách (strana 7). • Ověřte, zda kolíky konektorů vstupu video signálu nejsou ohnuté nebo nebyly zatlačeny dovnitř. • Zkontrolujte, zda je správně nastaven výběr vstupu (strana 11). • Je připojen nedodaný kabel video signálu. Pokud připojíte nedodaný kabel video signálu, může se na obrazovce objevit CABLE DISCONNECTED. Nejedná se o poruchu.
Na obrazovce se objeví varovná zpráva „NO INPUT SIGNAL“ nebo se  indikátor (napájení) rozsvítí oranžově:	• Zkontrolujte, zda je kabel video signálu správně připojen a zda jsou všechny zástrčky pevně usazeny v zásuvkách (strana 7). • Ověřte, zda kolíky konektorů vstupu video signálu nejsou ohnuté nebo nebyly zatlačeny dovnitř. • Zkontrolujte, zda je správně nastaven výběr vstupu (strana 11). ■ Problémy způsobené počítačem nebo jiným připojeným zařízením, ne displejem • Počítač přešel do úsporného režimu. Zkuste stisknout libovolnou klávesu na klávesnici nebo pohnout myš. • Zkontrolujte, zda je správně instalována grafická karta. • Ověřte, zda je počítač zapnutý. • Restartujte počítač.
Pokud se na obrazovce objeví OUT OF RANGE (strana 18):	■ Problémy způsobené počítačem nebo jiným připojeným zařízením, ne displejem • Zkontrolujte, zda je rozsah video frekvencí v rozsahu specifikovaném pro displej. Pokud jste vyměnili starý displej za tento, znovu připojte starý displej a nastavte grafickou kartu počítače v uvedených rozmezích: Horizontální: 28 – 80 kHz (analogový signál RGB), 28 – 64 kHz (digitální signál RGB) Vertikální: 48 – 75 Hz (analogový signál RGB), 60 Hz (digitální signál RGB) Rozlišení: 1 280 × 1 024 nebo nižší
Používáte-li Windows:	• Pokud jste tímto displejem nahradili starý displej, znovu připojte starý displej a proveďte následující kroky. Zvolte „SONY“ ze seznamu „Manufacturers“ a zvolte název požadovaného modelu ze seznamu „Models“ na Windows obrazovce volby zařízení. Pokud není název modelu displeje na seznamu „Models“, zkuste „Plug & Play“.
Používáte-li systém Macintosh:	• Při připojování k počítači Macintosh použijte v případě nutnosti adaptér (nedodávaný). Tento adaptér připojte k počítači před připojením kabelu video signálu.

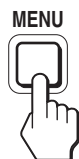
CZ

Příznak	Zkontrolujte tyto položky
Obraz bliká, skáče, chvěje se nebo je porušený	- Nastavte rozteč a fázi (pouze analogový signál RGB) (strana 15). - Zkuste displej zapojit do jiné zásuvky střídavého proudu, nejlépe v jiném okruhu. ■ Problémy způsobené počítačem nebo jiným připojeným zařízením, ne displejem - V příručce ke grafické kartě vyhledejte správné nastavení displeje. - Ujistěte se, že grafický režim (VESA, Macintosh 19" Color atd.) a frekvence vstupního signálu jsou tímto displejem podporovány. I v případě, že je frekvence ve správném rozsahu, některé grafické karty mohou využívat synchronizační pulsy, které jsou pro synchronizaci displeje příliš úzké. - Tento displej nezpracovává prokládané signály. Nastavte na progresivní signály. - Nastavte obnovovací kmitočet (vertikální frekvenci) počítače, abyste získali nejlepší možný obraz.
Obraz je rozmazaný	- Nastavte jas a kontrast (strana 14). - Nastavte rozteč a fázi (pouze analogový signál RGB) (strana 15). ■ Problémy způsobené počítačem nebo jiným připojeným zařízením, ne displejem - Nastavte na vašem počítači rozlišení na 1 280 × 1 024.
Obraz je rušen duchy	- Nepoužívejte prodlužovací kabel videa ani spínací skříňky pro video. - Zkontrolujte, zda jsou všechny zástrčky pevně usazeny v zásuvkách.
Obraz není správně vycentrován nebo nemá správné rozměry (pouze analogový signál RGB)	- Nastavte rozteč a fázi (strana 15). - Nastavte polohu obrazu (strana 15). Uvědomte si, že při některých video režimech není obrazovka vyplněna až do krajů.
Obraz je příliš malý	■ Problémy způsobené počítačem nebo jiným připojeným zařízením, ne displejem Nastavte na vašem počítači rozlišení na 1 280 × 1 024.
Obraz je tmavý	- Nastavte podsvícení (strana 14). - Nastavte jas (strana 14). - Nastavte gamma použitím nabídky GAMMA (strana 14). - Po zapnutí displeje trvá obrazovce několik minut, než se rozjasní. - Obrazovka se může ztmavit v závislosti na zvoleném ECO režimu.
Zobrazuje vlnitý nebo elipsovitý vzorek (moaré)	Nastavte rozteč a fázi (pouze analogový signál RGB) (strana 15).
Barva není stejnoměrná	Nastavte rozteč a fázi (pouze analogový signál RGB) (strana 15).
Bílá barva se nezobrazuje jako bílá	Nastavte teplotu barev (strana 14).
Tlačítka displeje nefungují (O- se objeví na obrazovce)	Pokud je MENU LOCK nastaven na ON, nastavte ho na OFF (strana 15).
Zařízení připojené přes USB kabel nefunguje.	- Zkontrolujte, zda je USB kabel (dodaný) správně připojen (strana 8). - Stiskněte vypínač MAIN POWER a  indikátor (napájení) pro zapnutí displeje. ■ Problémy způsobené vaším počítačem nebo jiným připojeným zařízením - Zkontrolujte, zda bylo vaše zařízení zapnuto. - Přeinstalujte aktualizovaný USB ovladač. Pro více informací kontaktujte výrobce vašeho produktu. - Pokud nelze ovládat váš počítač klávesnicí a myší připojenými k displeji, připojte klávesnici nebo myš k vašemu počítači přímo. Po restartování počítače znovu proveďte USB připojení. Po dokončení tohoto procesu připojte klávesnici nebo myš zpět k displeji. Když je displej připojen k počítači, klávesnici nebo myši prostřednictvím USB portu, je možné, že jimi nebudete moci ovládat váš počítač, když ho restartujete.
Displej se po chvíli vypne	■ Problémy způsobené počítačem nebo jiným připojeným zařízením Nastavte úsporné nastavení počítače na off.
Rozlišení zobrazené v hlavní nabídce není správné.	V závislosti na nastavení grafické karty se nemusí rozlišení zobrazené v hlavní nabídce shodovat s rozlišením nastaveným v počítači.
Po vypnutí hlavního napájení zůstane  indikátor (napájení) ještě chvíli svítit	Když je hlavní napájení zapnuté, ale není stisknutý  vypínač (napájení) nebo když je displej v úsporném režimu a vy vypnete vypínač MAIN POWER, nemusí se  indikátor (napájení) vypnout okamžitě. Nejedná se o poruchu.

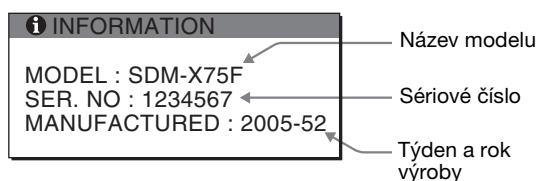
Zobrazení informací displeje

Zatímco displej přijímá video signál, držte stisknuté tlačítko MENU po dobu delší než 5 sekund, dokud se neobjeví okno s informacemi o displeji.

Opětovným stisknutím tlačítka MENU okno zmizí.



Příklad



Ačkoli je název modelu displeje, registrovaný podle bezpečnostních standardů, SDM-X75*/X95*, v prodeji se používá název SDM-X75F/X95F/X75K/X95K.

Přetrvává-li jakýkoli problém, obraťte se na autorizovaného prodejce výrobků Sony a předejte mu následující informace:

- Název modelu
- Sériové číslo
- Podrobný popis problému
- Datum zakoupení
- Název a technické parametry počítače a grafické karty
- Typ vstupního signálu (analogový RGB/digitální RGB)

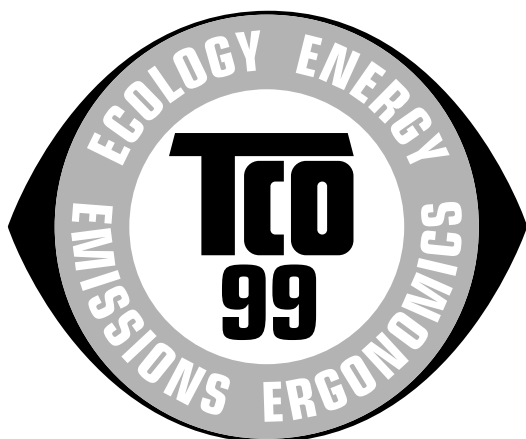
Technické údaje

Název modelu	SDM-X75F	SDM-X95F	SDM-X75K	SDM-X95K
LCD panel	Typ panelu: a-Si TFT Active Matrix			
Velikost obrazu: v palcích	17,0	19,0	17,0	19,0
Formát vstupního signálu	RGB operační frekvence ¹⁾ Horizontální: 28 – 80 kHz (analogový signál RGB) 28 – 64 kHz (digitální signál RGB) Vertikální: 48 – 75 Hz (analogový signál RGB) 60 Hz (digitální signál RGB)			
Rozlišení	Horizontální: Max.1 280 bodů Vertikální: Max.1 024 řádků			
Typ vstupního signálu (Digitální/Analogový)	Digitální × 1/Analogový × 1			
Úrovně vstupního signálu	Analogový video signál RGB 0,7 Vp-p, 75 Ω, pozitivní SYNC signál TTL úroveň, 2,2 kΩ, pozitivní nebo negativní Digitální signál RGB (DVI) TMDS (jedna linka)			
Audio vstup	Stereo minikonektor, 0,5Vrms, 47 kΩ			
Výstup reproduktoru	1 W × 2			
USB port	–		USB Full-Speed (Max12 Mbps) A Port × 2, B Port × 2	
Konektor sluchátek	× 1			
Požadavky na napájení	100 – 240 V, 50 – 60 Hz, Max. 1.0 A			
Spotřeba energie	Max. 45 W	Max. 50 W		Max. 55 W
Provozní teplota	5 – 35 °C			
Typ podstavce	Výška nastavení			
Rozměry (šířka/výška/ hloubka)	Přibližně 369 × 393,5 – 503,5 × 253 mm (s podstavcem) Přibližně 369 × 337 × 66 mm (bez podstavce)	Přibližně 414 × 409,5 – 519,5 × 277,5 mm (s podstavcem) Přibližně 414 × 370 × 69 mm (bez podstavce)	Přibližně 369 × 393,5 – 503,5 × 253 mm (s podstavcem) Přibližně 369 × 337 × 66 mm (bez podstavce)	Přibližně 414 × 409,5 – 519,5 × 277,5 mm (s podstavcem) Přibližně 414 × 370 × 69 mm (bez podstavce)
Hmotnost	Přibližně 7,6 kg (s podstavcem) Přibližně 4,4 kg (bez podstavce)	Přibližně 8,9 kg (s podstavcem) Přibližně 5,4 kg (bez podstavce)	Přibližně 7,6 kg (s podstavcem) Přibližně 4,4 kg (bez podstavce)	Přibližně 8,9 kg (s podstavcem) Přibližně 5,4 kg (bez podstavce)
Plug & Play	DDC2B			
Príslušenství	Viz strana 6.			

- ¹⁾ Doporučené nastavení horizontálního a vertikálního časování
- Horizontální synchronizační šířka by měla být větší než 4,8% celkového horizontálního časování, nebo 0,8 μs, což je delší.
 - Šířka horizontálních zatemňovacích pulsů by měla být více než 2,5 μsec.
 - Vertikální zatemňovací šířka by měla být více než 450 μsec.

Vzhled a technické údaje se mohou měnit bez předchozího upozornění.

TCO'99 Eco-document (for the black model)



■ Congratulations!

You have just purchased a TCO'99 approved and labelled product! Your choice has provided you with a product developed for professional use. Your purchase has also contributed to reducing the burden on the environment and also to the further development of environmentally adapted electronics products.

■ Why do we have environmentally labelled computers?

In many countries, environmental labelling has become an established method for encouraging the adaptation of goods and services to the environment. The main problem, as far as computers and other electronics equipment are concerned, is that environmentally harmful substances are used both in the products and during their manufacture. Since it is not so far possible to satisfactorily recycle the majority of electronics equipment, most of these potentially damaging substances sooner or later enter nature.

There are also other characteristics of a computer, such as energy consumption levels, that are important from the viewpoints of both the work (internal) and natural (external) environments. Since all methods of electricity generation have a negative effect on the environment (e.g. acidic and climate-influencing emissions, radioactive waste), it is vital to save energy. Electronics equipment in offices is often left running continuously and thereby consumes a lot of energy.

■ What does labelling involve?

This product meets the requirements for the TCO'99 scheme which provides for international and environmental labelling of personal computers. The labelling scheme was developed as a joint effort by the TCO (The Swedish Confederation of Professional Employees), Svenska Naturskyddsforeningen (The Swedish Society for Nature Conservation) and Statens Energimyndighet (The Swedish National Energy Administration).

Approval requirements cover a wide range of issues: environment, ergonomics, usability, emission of electric and magnetic fields, energy consumption and electrical and fire safety.

The environmental demands impose restrictions on the presence and use of heavy metals, brominated and chlorinated flame retardants, CFCs (freons) and chlorinated solvents, among other things. The product must be prepared for recycling and the manufacturer is obliged to have an environmental policy which must be adhered to in each country where the company implements its operational policy.

The energy requirements include a demand that the computer and/or display, after a certain period of inactivity, shall reduce its power consumption to a lower level in one or more stages. The length of time to reactivate the computer shall be reasonable for the user.

Labelled products must meet strict environmental demands, for example, in respect of the reduction of electric and magnetic fields, physical and visual ergonomics and good usability.

Below you will find a brief summary of the environmental requirements met by this product. The complete environmental criteria document may be ordered from:

TCO Development

SE-114 94 Stockholm, Sweden

Fax: +46 8 782 92 07

Email (Internet): development@tco.se

Current information regarding TCO'99 approved and labelled products may also be obtained via the Internet, using the address:

<http://www.tco-info.com/>

■ Environmental requirements

Flame retardants

Flame retardants are present in printed circuit boards, cables, wires, casings and housings. Their purpose is to prevent, or at least to delay the spread of fire. Up to 30% of the plastic in a computer casing can consist of flame retardant substances. Most flame retardants contain bromine or chloride, and those flame retardants are chemically related to another group of environmental toxins, PCBs. Both the flame retardants containing bromine or chloride and the PCBs are suspected of giving rise to severe health effects, including reproductive damage in fish-eating birds and mammals, due to the bio-accumulative* processes. Flame retardants have been found in human blood and researchers fear that disturbances in foetus development may occur.

The relevant TCO'99 demand requires that plastic components weighing more than 25 grams must not contain flame retardants with organically bound bromine or chlorine. Flame retardants are allowed in the printed circuit boards since no substitutes are available.

Cadmium**

Cadmium is present in rechargeable batteries and in the colour-generating layers of certain computer displays. Cadmium damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries, the colour-generating layers of display screens and the electrical or electronics components must not contain any cadmium.

Mercury**

Mercury is sometimes found in batteries, relays and switches. It damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries may not contain any mercury. It also demands that mercury is not present in any of the electrical or electronics components associated with the labelled unit.

CFCs (freons)

The relevant TCO'99 requirement states that neither CFCs nor HCFCs may be used during the manufacture and assembly of the product. CFCs (freons) are sometimes used for washing printed circuit boards. CFCs break down ozone and thereby damage the ozone layer in the stratosphere, causing increased reception on earth of ultraviolet light with e.g. increased risks of skin cancer (malignant melanoma) as a consequence.

Lead**

Lead can be found in picture tubes, display screens, solders and capacitors. Lead damages the nervous system and in higher doses, causes lead poisoning. The relevant TCO'99 requirement permits the inclusion of lead since no replacement has yet been developed.

* Bio-accumulative is defined as substances which accumulate within living organisms.

** Lead, Cadmium and Mercury are heavy metals which are Bio-accumulative.

TCO'03 Eco-document (for the silver model)



■ Congratulations!

The display you have just purchased carries the TCO'03 Displays label. This means that your display is designed, manufactured and tested according to some of the strictest quality and environmental requirements in the world. This makes for a high performance product, designed with the user in focus that also minimizes the impact on our natural environment.

■ Ergonomics

- Good visual ergonomics and image quality in order to improve the working environment for the user and to reduce sight and strain problems. Important parameters are luminance, contrast, resolution, reflectance, colour rendition and image stability.

■ Energy

- Energy-saving mode after a certain time – beneficial both for the user and the environment
- Electrical safety

■ Emissions

- Electromagnetic fields
- Noise emissions

■ Ecology

- The product must be prepared for recycling and the manufacturer must have a certified environmental management system such as EMAS or ISO 14 001
- Restrictions on
 - chlorinated and brominated flame retardants and polymers
 - heavy metals such as cadmium, mercury and lead.

The requirements included in this label have been developed by TCO Development in co-operation with scientists, experts, users as well as manufacturers all over the world. Since the end of the 1980s TCO has been

involved in influencing the development of IT equipment in a more user-friendly direction. Our labelling system started with displays in 1992 and is now requested by users and IT-manufacturers all over the world.

For more information, please visit
www.tcodevelopment.com

Recycling Information

■ Customer in Europe

The collection and recycling of this product has been planned according to your country's relevant legislation. To ensure that this product will be collected and recycled in way that minimizes the impact on the environment, please do the following:

1. If you purchased this product for private use, contact your municipality or the waste collection system and bring the product to this collection point / have the product be picked up by the waste collection system. Alternatively, your retailer might take back this if you purchase new equivalent equipment; please check with your retailer whether he will take back this product before bringing it. For information on your country's recycling arrangements, please contact the Sony representation in your country (contact details at: www.sony-europe.com). Further details on specific recycling systems can be found at the following addresses:
 - Belgium: www.recupel.be
 - Netherlands: www.nvmp.nl (consumer electronics)
www.ictmilieu.nl (IT equipment)
 - Norway: www.elretur.no
 - Sweden: www.el-kretsen.se
 - Switzerland: www.swico.ch
2. If you use this product professionally, check the product's delivery contract for take back / recycling arrangements and follow the procedures described therein. Alternatively, follow the procedures described under point 1.

■ Customer in USA

We Sony as a member of EIA recommends to visit URL below
<http://www.eiae.org/>

■ Customer in Asia

<http://www.sony.co.jp/SonyInfo/Environment/recycle/3R.html>

TFT LCD Color Computer Display

SDM-X75 *
SDM-X95 *

Owner's Record

The model and serial numbers are located at the rear of the unit. Record these numbers in the spaces provided below. Refer to them whenever you call upon your dealer regarding this product.
Model No. _____ Serial No. _____

WARNING

To reduce the risk of fire or electric shock, do not expose this apparatus to rain or moisture.

Dangerously high voltages are present inside the unit. Do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

FCC Notice

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

IMPORTANTE

Para prevenir cualquier mal funcionamiento y evitar daños, por favor, lea detalladamente este manual de instrucciones antes de conectar y operar este equipo.

If you have any questions about this product, you may call; Sony Customer Information Services Center 1-800-222-7669 or <http://www.sony.com/>

Declaration of Conformity

Trade Name : SONY
Model : SDM-X75*/X95*
Note : * means any number or alphanumeric character.
Responsible Party : Sony Electronics Inc.
Address : 16530 Via Esprillo, San Diego, CA
92127 U.S.A.
Telephone Number : 858-942-2230

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Ellenőrizze a csomagoló dobozt, amelyben a kijelzőt szállították. A kijelzőmodell azonosító címkeje a kijelző hátulján található.

NOTICE

This notice is applicable for USA/Canada only. If shipped to USA/Canada, install only a UL LISTED/CSA LABELLED power supply cord meeting the following specifications:

SPECIFICATIONS

Plug Type	Nema-Plug 5-15p
Cord	Type SVT or SJT, minimum 3 × 18 AWG
Length	Maximum 15 feet
Rating	Minimum 7 A, 125 V

NOTICE

Cette notice s'applique aux Etats-Unis et au Canada uniquement.

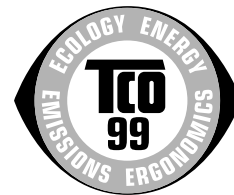
Si cet appareil est exporté aux Etats-Unis ou au Canada, utiliser le cordon d'alimentation portant la mention UL LISTED/CSA LABELLED et remplissant les conditions suivantes:

SPECIFICATIONS

Type de fiche	Fiche Nema 5-15 broches
Cordon	Type SVT ou SJT, minimum 3 × 18 AWG
Longueur	Maximum 15 pieds
Tension	Minimum 7 A, 125 V



As an ENERGY STAR Partner, Sony Corporation has determined that this product meets the ENERGY STAR guidelines for energy efficiency.



This monitor complies with the TCO'99 guidelines.

(for the black model)



This monitor complies with the TCO'03 guidelines.

(for the silver model)

Tartalomjegyzék

Óvintézkedések	4
A kijelző modellnevének leolvasása	5
Alkatrészek és kezelőelemek	5

Üzembe helyezés. 6

1. lépés: Szerelje össze a talapzatot	6
2. lépés: Csatlakoztassa a videojelkábeleket	7
3. lépés: Csatlakoztassa az USB egeret és az USB billentyűzetet vagy más eszközt (csak az USB csatlakozóval szerelt modelleken).	8
4. lépés: Csatlakoztassa az audiókábeleket	9
5. lépés: Csatlakoztassa a tápkábelt	9
6. lépés: Rögzítse a vezetékeket és csukja le a csatlakozó fedelet.	9
7. lépés: Kapcsolja be a kijelzőt és a számítógépet	10
8. lépés: Állítsa be a dőlésszöget és a magasságot	11
A bemenőjel kiválasztása (INPUT1/INPUT2)	11

A kijelző beállítása. 12

Mozgás a menüben	12
Menüpontok listája	13
 PICTURE ADJUST menü	14
 SCREEN menü (csak analóg RGB jel).	14
 MENU POSITION menü	15
 INPUT SENSING menü	15
 LANGUAGE menü	15
 RESET menü (a beállítások visszaállítása az alapértékekre). ...	15
 MENU LOCK menü.	15

Műszaki jellemzők

Hangerő szabályozás	16
Energiatakarékos funkció	16
Az energiafogyasztás csökkentése (ECO üzemmód)	16
Az automatikus fényerő szabályozó funkció (fényérzékelő)	16
Automatikus képminőség-beállítás funkció (csak analóg RGB jel esetében)	16
KVM funkció (Keyboard-Video-Mouse funkció)	17

Hibaelhárítás

Képernyőn megjelenő üzenetek	18
Hibajelenségek és elhárításuk	19

Műszaki adatok

TCO'99 Eco-document (for the black model)	i
TCO'03 Eco-document (for the silver model)	ii

- A Macintosh az Apple Computer, Inc. USA-ban és más országokban bejegyzett védjegye.
- A Windows® a Microsoft Corporation USA-ban és más országokban bejegyzett védjegye.
- Az IBM PC/AT és a VGA az IBM Corporation USA-ban bejegyzett védjegye.
- A VESA és a DDC™ a Video Electronics Standards Association védjegye.
- Az ENERGY STAR az USA-ban bejegyzett védjegye.
- Az Adobe és az Acrobat az Adobe Systems Incorporated védjegye.
- Minden más itt említett terméknev a megfelelő cégek védjegye vagy bejegyzett védjegye lehet.
- Továbbá a "™" és a "®" szimbólum nincs minden esetben feltüntetve a kézikönyvben.

Óvintézkedések

Az elektromos csatlakoztatásra vonatkozó figyelmeztetések

- Használja a tartozékként kapott hálózati tápkábelt. Ha másik tápkábelt használ, ellenőrizze, hogy az megfelel-e a helyi elektromos hálózat követelményeinek.

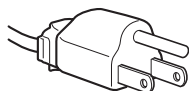
Az Egyesült Államokban élő vásárlók számára:

Ha nem a megfelelő tápkábelt használja, akkor a kijelző nem fogja kielégíteni az előírt FCC szabványokat.

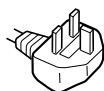
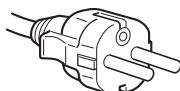
Az Egyesült Királyságban élő vásárlók számára:

Ha a kijelzőt az Egyesült Királyságban használja, akkor a helyi szabványnak megfelelő hálózati tápkábelt kell használni.

Különböző típusú hálózati dugaszok



100–120 V váltóáram



csak 240 V
váltóáram

A készüléket egy könnyen megközelíthető elektromos aljzat közelében kell elhelyezni.

Elhelyezés

Ne használja vagy tárolja a kijelzőt ott, ahol:

- Ahol a hőmérsékleti értékek szélsőségesek lehetnek, például radiátor, fűtőventilátor közelében, vagy ahol közvetlen napfény éri. Ha a kijelző szélsőséges hőmérsékletnek van kitéve, például tűző napon álló autóban vagy fűtőventilátor közelében, akkor deformálódhat a háza, vagy nem fog megfelelően működni.
- Ahol mechanikus rezgések vagy ütés érheti.
- Ahol erős mágneses mezőt keltő berendezés van a közelben, például televízió vagy egyéb háztartási gép.
- Ahol füstös, poros, homokos a környezet, például nyitott ablak vagy bejárati ajtó mellett. Ha a kijelzőt átmenetileg a szabadban használja, akkor tegye meg a szükséges óvintézkedéseket a levegőben szálló por és egyéb szennyeződés elleni védekezéshez. Ellenkező esetben javíthatatlan meghibásodások következhetnek be.

Legyen óvatos, ne érintse meg a kijelző hátoldalán található ventilátorokat, mert azok felmelegedhetnek!

Az LCD képernyő kezelése

- Ne hagyja a kijelzőt olyan pozícióban, hogy az LCD képernyő a nappal szemben álljon, mert károsodhat. Legyen körültekintő, ha a kijelzőt ablak mellé helyezi.
- Ne nyomja vagy karcolja meg az LCD képernyőt. Ne tegyen nehéz tárgyat az LCD képernyőre. Ellenkező esetben a képernyő felülete egyenetlenné válhat, illetve meghibásodhat az LCD panel.
- Ha a kijelzőt hideg helyen használja, akkor a képernyőn visszamaradó képek jelenhetnek meg. Ez nem jelent hibás működést. Ha a hőmérséklet visszaáll a szokásos üzemi értékre, a képernyő működése is helyreáll.
- Ha egy képrészlet hosszú időn keresztül mozdulatlanul jelenik meg, akkor nyomot hagyhat maga után a képernyőn. Ez a visszamaradó kép kis idő múlva eltűnik.
- Működés közben az LCD panel felmelegszik. Ez nem jelent hibás működést.

Megjegyzés az LCD képernyővel kapcsolatban

Az LCD (folyadékkristályos kijelző) képernyő gyártása nagy pontosságú technológiával történik. Előfordulhat azonban, hogy fekete vagy világos fénypontok (vörös, kék vagy zöld) és furcsa színes csíkok vagy fények láthatók tartósan az LCD képernyőn. Ez nem jelent hibás működést.

(Effektív képpontok: több, mint 99,99%)

Karbantartás

- A kijelző tisztítása előtt a tápkábelt húzza ki a konnektorból.
- Az LCD képernyőt puha törlőkendővel tisztítsa meg. Ha üvegtisztító folyadékot használ, akkor ügyeljen arra, hogy a tisztítószer ne tartalmazzon antisztatikus oldatot vagy adalékot, mert megkarcolhatja az LCD képernyő bevonatát.
- A házat, a panelt és a kezelőelemeket híg, semleges hatású tisztítószerrel enyhén megnedvesített puha törlőkendővel tisztítsa meg. Ne használjon semmilyen dörzsölő anyagot, súrolóport vagy oldószert (pl. alkoholt, benzint).
- Ne dörzsölje, érintse vagy nyomja meg a képernyő felületét éles vagy dörzshatású tárgyakkal, például golyóstollal vagy csavarhúzóval. Az ilyen tárgyak megkarcolhatják a képernyő felületét.
- Fontos megjegyezni, hogy anyagfáradás vagy az LCD képernyő védőbevonatának kopása következhet be, ha a kijelzőt illékony oldószerek, például rovarirtó szerek vagy gőzeik érik, vagy ha a kijelző tartósan gumit vagy vinilt tartalmazó anyagokkal érintkezik.

Szállítás

- Húzzon ki minden kábelt a kijelzőből. Ha állítható magasságú a talpazat, állítsa a legmagasabb állásba, és fogja meg jól kétoldalt az LCD kijelzőt. Vigyázzon, nehogy a mozgatás közben a képernyő megkarcolódjon. Ha leejti a kijelzőt, Ön és a kijelző is megsérülhet.
- Amikor a kijelzőt javításra viszi vagy szállítja, használja az eredeti dobozt és csomagolóanyagokat.
- Tegye vissza az állítható magasságú talpazat rögzítőcsapját a helyére, hogy szállítás közben a talpazat rögzítve legyen.

A feleslegessé vált kijelző elhelyezése

- Ne tegye a feleslegessé vált kijelzőt a háztartási hulladék közé.**
- A kijelzőben lévő fénycső higanyt tartalmaz. A feleslegessé vált kijelzőt a helyi környezetvédelmi hatóság előírásainak megfelelően kell elhelyezni.**

A kijelző modellnevének leolvasása

Kezdje a kijelző modellnevének leolvasásával.

A modellnév a kijelző hátulján található (példa: SDM-X75F).

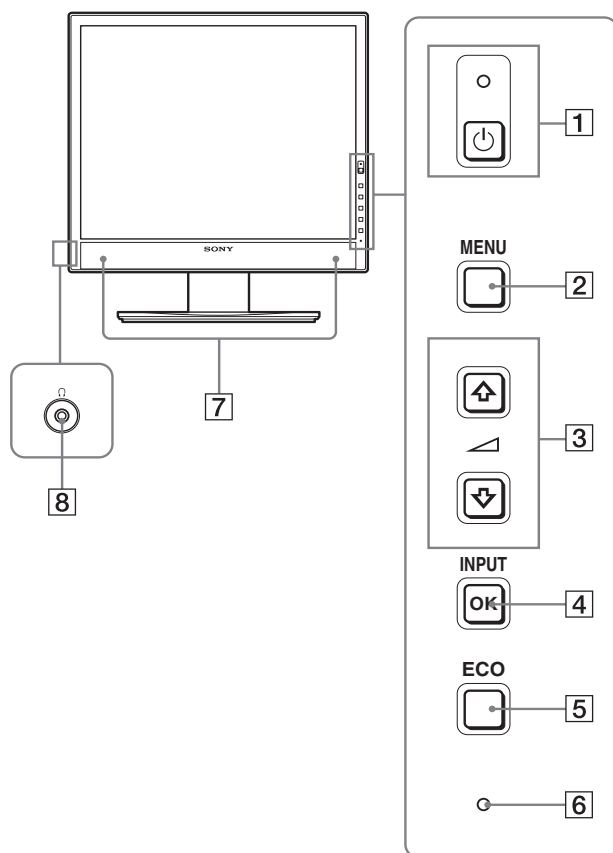
Nem minden kijelzőmodell rendelkezik az összes leírt funkcióval és menüponttal.

Alkatrészek és kezelőelemek

További részletekért lásd a zárójelek között álló oldalszámokat.

Az ábrán a kijelzőcsalád több modellje közül egy kiválasztott modell látható.

A monitor előoldala



A * jel modellenként változó műszaki adatokat tartalmazó részeket jelöl. A részleteket lásd: „Műszaki adatok” (22. oldal).

1 tápkapcsoló és feszültségjelző lámpa (10., 16. oldal)

Ezzel lehet a kijelzőt bekapcsolni, ha az  feszültségjelző lámpa pirosan világít. A kikapcsoláshoz még egyszer meg kell nyomni a kapcsolót.

Ha a  feszültségjelző lámpa nem világít, nyomja meg a MAIN POWER kapcsolót ().

2 MENU gomb (12. oldal)

Ezzel a gombbal lehet a menüképernyőt be- és kikapcsolni.

3 / és (hangerő szabályozó) gombok (12. oldal)

Ezekkel a gombokkal lehet a menüpontokat kiválasztani és megadni a beállításokat.

4 OK gomb (12. oldal)

Ez a gomb aktiválja a kijelölt menüpontot vagy beállítást, amely a / gombbal lett kiválasztva ().

INPUT (11. oldal)

Ezek a gombok váltják a videó bemenőjelet INPUT1 és INPUT2 mód között, amikor kettő számítógéphez van csatlakoztatva a kijelző. (Csak akkor működik, ha a menü ki van kapcsolva.)

5 ECO gomb (16. oldal)

A gomb az energiafogyasztás csökkentésére használható. Ha a menü nem látható, a gomb legalább 3 másodpercig tartó nyomva tartásával elvégezheti az aktuális bemenőjel képminőségének automatikus beállítását (egy gombnyomásos automatikus beállítás). (csak analóg RGB jel esetében)

6 Fényerő érzékelő (16. oldal)

Ez az érzékelő méri a kijelzőt körülvevő fény erősségét. Ne takarja le az érzékelőt papírral vagy egyéb eszközzel.

7 Sztereó hangszórók (9., 16. oldal)

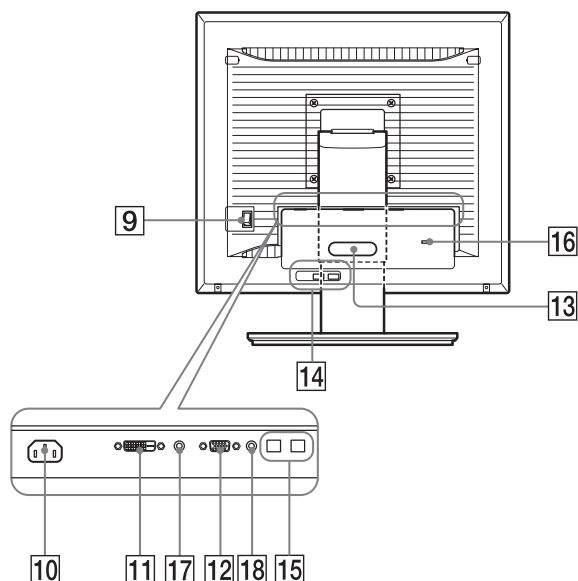
Ezek a hangszórók szóraltatják meg az audio jeleket.

8 Fejhallgató csatlakozó (9., 16. oldal)

Ez a csatlakozó továbbítja a fejhallgatóhoz az audio jeleket.

HU

A monitor hátoldala



9 MAIN POWER SWITCH (10. oldal)

Ezzel a kapcsolóval lehet a kijelzőt be és kikapcsolni.

10 AC IN csatlakozó (9. oldal)

Ide kell a tápkábelt csatlakoztatni (tartozék).

11 DVI-D bemenet csatlakozó (digitális RGB) (8. oldal)

Ezen a csatlakozón érkehetnek a DVI Rev.1.0 szabványnak megfelelő RGB videojelek.

12 HD15 (analóg RGB) bemenet csatlakozó (8. oldal)

Erre a csatlakozóra érkeznek az analóg RGB videojelek (0,700 Vp-p, pozitív) és a szinkronjelek.

13 Kábeltartó (9. oldal)

Ez az alkatrész rögzíti a kábeleket a kijelzőhöz.

14 USB downstream csatlakozó (8. oldal) (csak az USB csatlakozóval felszerelt modelleken)*

Összekapcsolja az USB egeret és az USB billentyűzetet a kijelzővel, vagy csatlakoztathat két számítógépet a kijelzőhöz, és váltogathatja a bemenő jeleket.

15 USB upstream csatlakozó (csak az USB csatlakozóval felszerelt modelleken)*

Összekapcsolja a kijelzőt és a számítógépet az USB kábel segítségével.

16 Biztonságizár-nyílás

A biztonságizár-nyílást a Kensington Micro Saver Security System nevű rendszerrel kell használni. A Micro Saver Security System a Kensington védjegye.

17 INPUT1 audió csatlakozó

Ez a csatlakozó fogadja az audiójeleket, amikor egy számítógép vagy más audiókészülék van az INPUT1 bemenetre csatlakoztatva.

18 INPUT2 audió aljzat

Ez a csatlakozó fogadja az audiójeleket, amikor egy számítógép vagy más audiókészülék van az INPUT2 bemenetre csatlakoztatva.

Üzembe helyezés

Mielőtt használatba venné a kijelzőt, ellenőrizze, hogy benne vannak-e az alábbi tételek a csomagoló dobozban:

- LCD kijelző
- Tápkábel
- Talapzat talpa
- HD15-HD15 (analóg RGB) videojelkábél
- DVI-D videojelkábél (digitális RGB)
- Audiókábel (sztereó minidugasz)
- USB kábel*
- CD-ROM (Windows/Macintosh segédprogramok, kezelési útmutató és egyéb CD-n)
- Garanciaártya
- Gyors telepítési útmutató

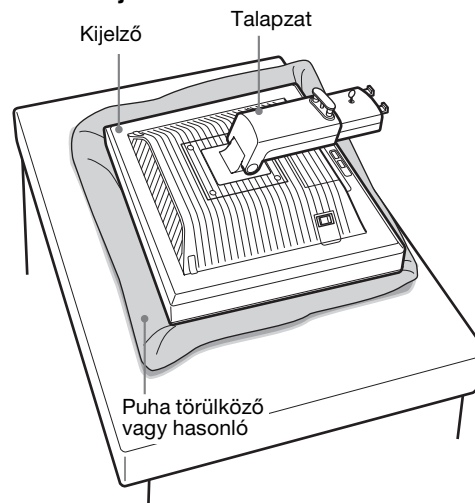
A * jel modellenként változó műszaki adatokat tartalmazó részeket jelöl. A részleteket lásd: „Műszaki adatok” (22. oldal).

1. lépés: Szerelje össze a talapzatot

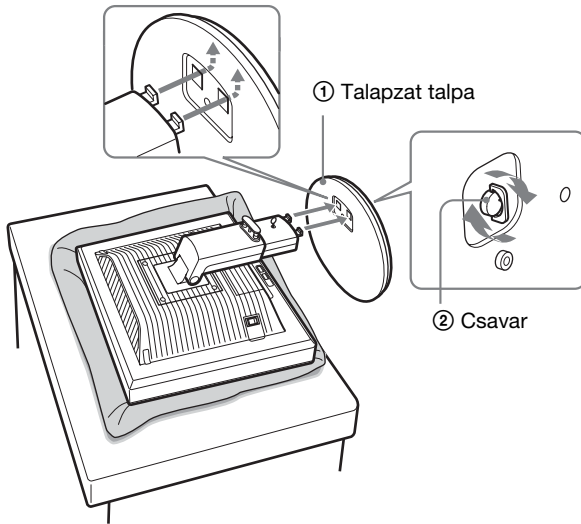
Ne nyomja meg az LCD kijelzőt, amikor asztalra vagy hasonlóra fekteti, illetve onnan felemeli. Ellenkező esetben nyomok maradhatnak a képernyőn, illetve megsérülhet az LCD kijelző.

■ A tartozékként kapott talapzat használatakor

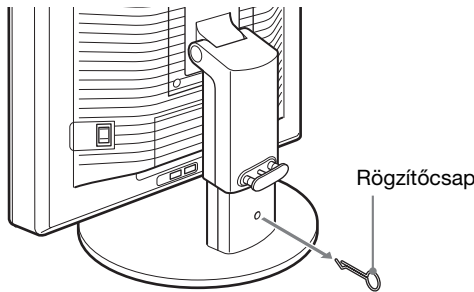
- 1 Nyissa ki a csomagoló dobozt, és vegye ki a talapzat talpát.
- 2 Ellenőrizze, hogy megvannak-e a tartozékok.
 - Csavarral van odaerősítve a talapzat aljára.
- 3 Tegyen egy puha alátétet vagy párnát az asztalra. Ha közvetlenül az asztalra helyezi, akkor megsérülhet az LCD képernyő vagy maga a kijelző.
- 4 Vegye ki a kijelzőt a csomagoló dobozból, majd a széleit az asztal széleivel párhuzamosan igazítva fektesse a kijelzőt az asztalra.



- 5 A talapzat talpán lévő lyukakat akassza a talapzat villáiba. ①
Emelje ki a csavar fogantyúját, és csavarozza fel jól a talapzat talpát. ②
Ellenőrizze, hogy a csavar megvan-e jól húzva, majd fektesse el a csavar fogantyúját.



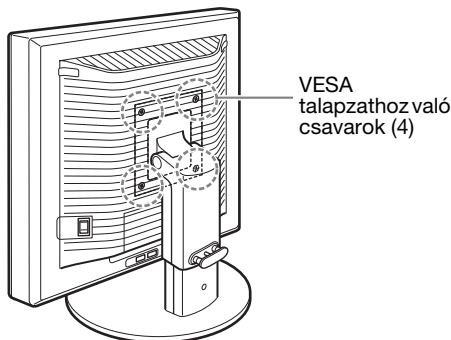
- 6 A magasság beállítása után távolítsa el a rögzítőcsapot az állványból.



Megjegyzés

Nem szabad fekvő talapzattól kivenni a rögzítőcsapot. Váratlanul szétválhat és leeshet a talapzat talpa és a karja, és ez sérülést okozhat.

■ VESA talapzat használatakor



Más márkájú VESA talpazatot is felszerelhet; ehhez szerelje le a kijelzőhöz tartozékként kapott talpazatot.

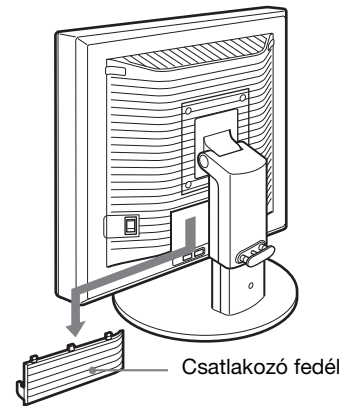
2. lépés: Csatlakoztassa a videojelkábeleket

- A csatlakoztatás előtt kapcsolja ki a kijelzőt és a számítógépet.

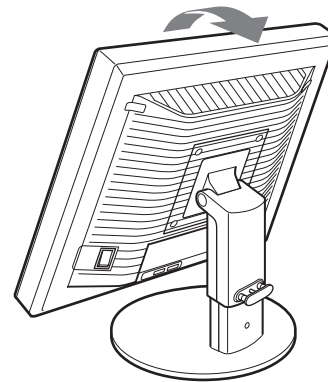
Megjegyzések

- Ne érjen hozzá a videojelkabel csatlakozójának tűihez, mert azok elferdülhetnek.
- A csatlakozót gondosan igazítsa a helyére, hogy ne hajoljanak el a videojelkabel csatlakozójának tűi.

- 1 Húzza le a csatlakozó fedelét.



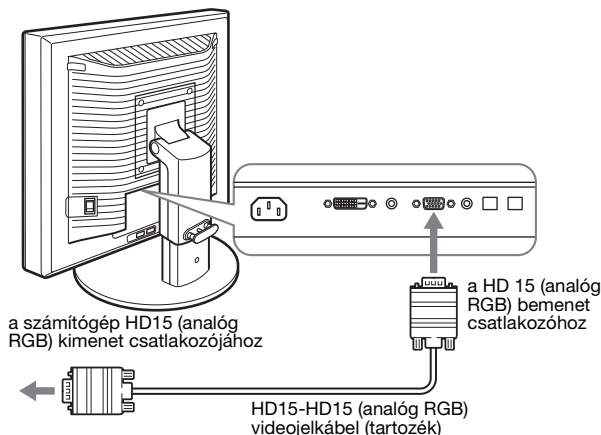
- 2 Állítsa fel a kijelzőt.
Majd állítsa be a kijelzőt a kívánt szögbe.



3 Csatlakoztassa a videojelkábeleket a kijelzőhöz.

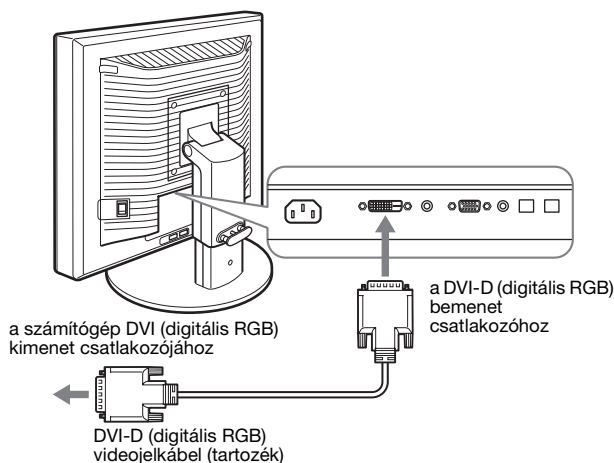
■ Csatlakoztasson egy HD15 (analóg RGB) kimeneti csatlakozóval ellátott számítógépet

A tartozékként kapott HD15-HD15 (analóg RGB) videojelkábellel csatlakoztassa a számítógépet a kijelző HD 15 (analóg RGB) bemenet csatlakozójához.



■ Csatlakoztasson egy DVI (digitális RGB) kimenet csatlakozóval ellátott számítógépet

A tartozékként kapott DVI-D (digitális RGB) videojelkábellel csatlakoztassa a számítógépet a kijelző DVI-D (digitális RGB) bemenet csatlakozójához.



3. lépés: Csatlakoztassa az USB egeret és az USB billentyűzetet vagy más eszközt (csak az USB csatlakozóval szerelt modelleken).*

Az USB eger és USB billentyűzet vagy más eszközök csatlakoztatásával, oda-vissza kapcsolhat a bemenetek között (KVM funkció).

A részleteket lásd „KVM funkció” (17. oldal).

Amennyiben nem használ USB egeret és USB billentyűzetet vagy más eszközt a kijelzőhöz, lépjen a 4. pontra.

1 Csatlakoztassa a mellékelt kábelt a kijelző és a számítógép közé.

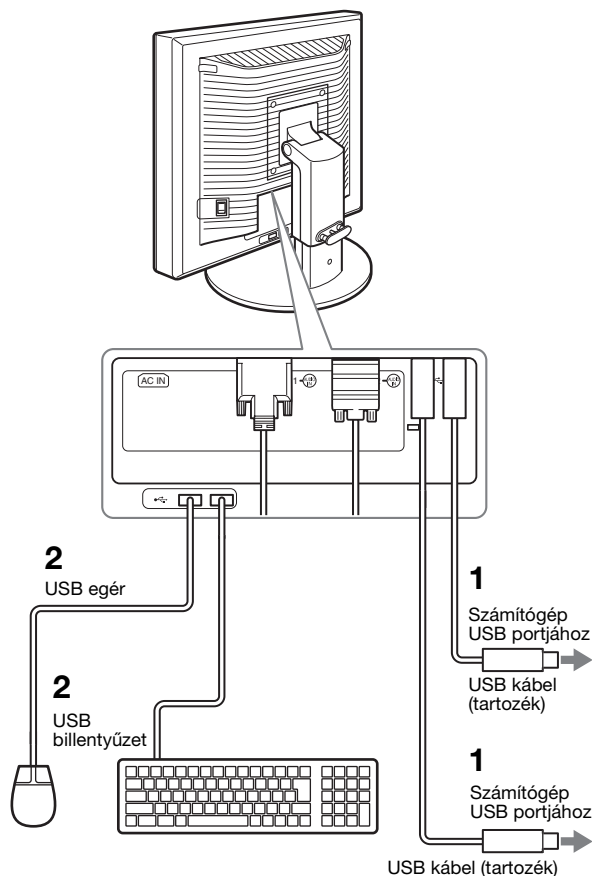
2 Csatlakoztassa az USB egeret vagy az USB billentyűzetet, vagy más eszközt a kijelzőhöz.

Macintosh felhasználók számára:

Ha az USB downstream portra bekapcsoló gombbal rendelkező Macintosh billentyűzetet csatlakoztat, a billentyűzet bekapcsoló gombja nem biztos, hogy működni fog. A számítógépen található bekapcsoló gombbal kapcsolja be a számítógépet, vagy a billentyűzetet csatlakoztassa közvetlenül a számítógéphez, majd kapcsolja be, és csatlakoztassa az USB downstream portra a billentyűzetet.

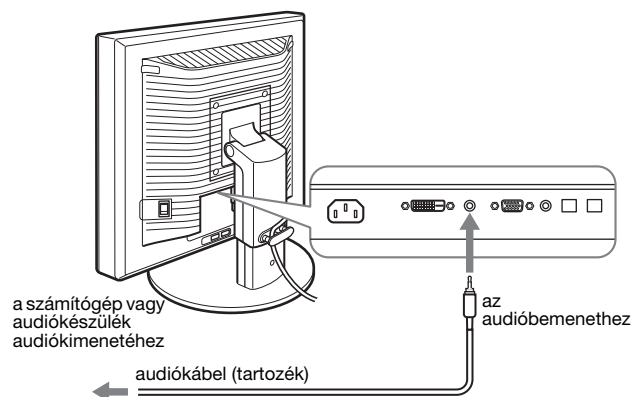
Megjegyzések

- Ennek a kijelzőnek az USB portja kompatibilis a Windows 2000 / Windows XP Professional / Windows XP Home edition / Macintosh rendszerekkel.
- Ha az USB eger vagy az USB billentyűzet vagy más eszközök már csatlakoztatva vannak a számítógéphez, egyszer távolítsa el őket.
- Ez a telepítő csak az USB kompatibilis számítógépekkel és operációs rendszerekkel való használatra lett kifejlesztve. További részletekért, nézze át az operációs rendszer vagy a számítógép leírását.



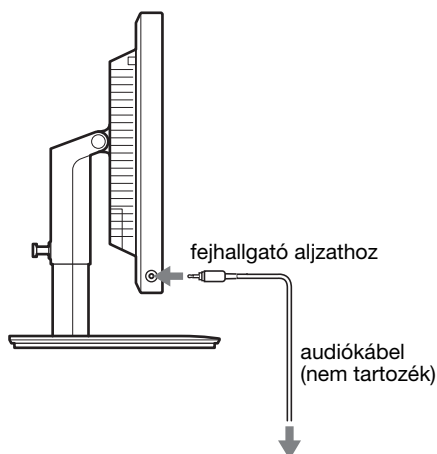
4. lépés: Csatlakoztassa az audiókábeleket

A tartozékként kapott audiókábelrel csatlakoztassa a kijelző audióbemenet aljzatát egy számítógép vagy egy audiókészülék audiókimenet aljzatához.



■ Fejhallgató használata

Csatlakoztassa az audiókábelt (nem tartozék) a kijelző fejhallgató aljzatához.

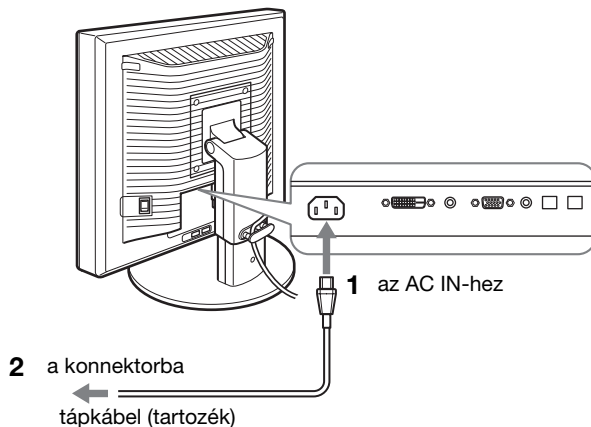


Az audiókimenet módosul, ha a kijelző audióbemenete és audiókimenete csatlakoztatva lett.

A kijelző hangszóróinak vagy a fejhallgató használata során, hallhatja a számítógép, vagy egyéb, az audió bemenetre csatlakoztatott készülék hangját. Bővebb információért, lásd „Hangerő szabályozás” 16. oldal.

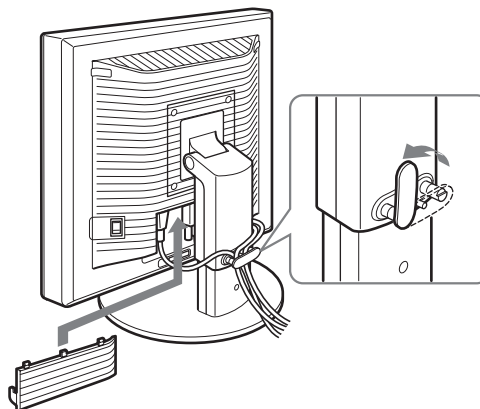
5. lépés: Csatlakoztassa a tápkábelt

- 1 Csatlakoztassa a mellékelt tápkábelt a kijelző AC IN csatlakozójához.
- 2 A másik végét dugja egy fali aljzatba.



6. lépés: Rögzítse a vezetékeket és csukja le a csatlakozó fedelet.

- 1 Vezesse át a vezetékeket és kábeleket a kábeltartón, ahogy az ábrán látható.
- 2 Csukja le a csatlakozó fedelet.

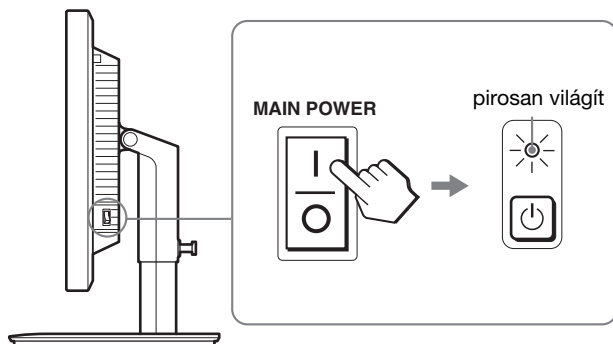


Megjegyzés

Ügyelni kell, hogy leszorításakor a vezetékek és kábelek ne feszüljenek. Ellenkező esetben a dőlésszög állításakor erős húzóerő érheti őket, és a csatlakozások meglazulhatnak. Erős húzáskor a vezetékek és kábelek meg is sérülhetnek.

7. lépés: Kapcsolja be a kijelzőt és a számítógépet

- 1 Győződjön meg arról, hogy a  feszültségjelző lámpa pirosan villog. Vásárláskor a MAIN POWER SWITCH I állásban van.

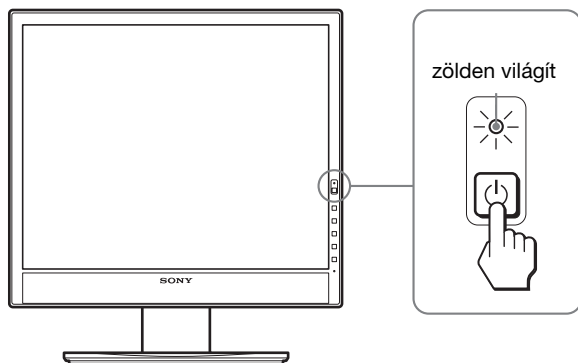


Megjegyzés

Ha a kijelző jobb oldalán található főkapcsoló nincsen I állásban, nyomja meg a I oldalt és bizonyosodjon meg arról, hogy a  feszültségjelző lámpa pirosan villog.

- 2 Nyomja meg a kijelző elején jobbra található  tápkapcsolót.

A bekapcsolt állapotot jelző  feszültségjelző lámpa zölden világít.



- 3 Kapcsolja be a számítógépet.

Ha nem jelenik meg kép a képernyőn

- Ellenőrizze, hogy a tápkábel és a videojelkábelek megfelelően vannak-e csatlakoztatva.
- Ha a „NO INPUT SIGNAL” üzenet jelenik meg a képernyőn:
 - A számítógép energiatakarékos módban működik. Nyomjon le egy billentyűt a billentyűzeten, vagy mozgassa az egeret.
 - Ellenőrizze, hogy a bemenőjel beállítása helyes-e: nyomja meg az OK gombot (11. oldal).
- Ha a „CABLE DISCONNECTED” üzenet jelenik meg a képernyőn:
 - Ellenőrizze, hogy a videojelkábelek jól vannak-e csatlakoztatva.
 - Ellenőrizze, hogy a bemenőjel beállítása helyes-e: nyomja meg az OK gombot (11. oldal).
- Ha a „OUT OF RANGE” üzenet jelenik meg a képernyőn: Csatlakoztassa ismét a régi kijelzőt. Ezután állítsa be a számítógép grafikus kártyáját az alábbi értéktartományok közé.

	Analóg RGB	Digitális RGB
Vízszintes frekvencia	28–80 kHz	28–64 kHz
Függőleges frekvencia	48–75 Hz	60 Hz
Felbontás	1280 × 1024 vagy kisebb	

A képernyőn megjelenő üzenetekkel kapcsolatos további információkért lásd: „Hibajelenségek és elhárításuk”, 19. oldal.

Nincs szükség külön illesztőprogramokra

A kijelző eleget tesz a „DDC” & Play (magától működő) szabványnak, így a számítógép automatikusan kiolvassa a szükséges adatokat. A számítógépre nem kell külön illesztőprogramot telepíteni.

Amikor a kijelző csatlakoztatását követően először kapcsolja be a számítógépet, a beállítás varázslója megjelenhet a képernyőn. Ebben az esetben járjon el a képernyőn megjelenő útmutatások szerint. A varázsló automatikusan kijelöli a Plug & Play kijelzőt, amelyet azonnal használhat is.

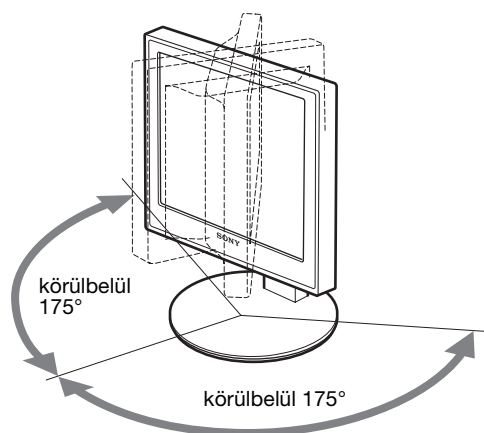
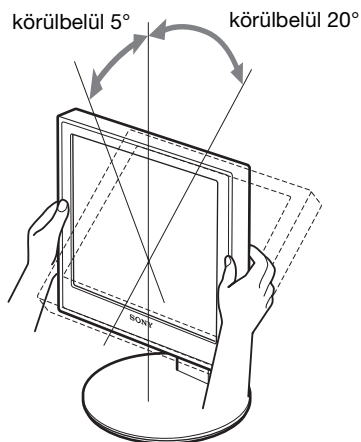
A függőleges frekvencia 60 Hz értékre áll.

Mivel a kijelző villódzása nem feltűnő, elfogadhatja ezt az értéket. Nincs szükség arra, hogy nagyobb értékre állítsa be a függőleges frekvenciát.

8. lépés: Állítsa be a dőlésszöget és a magasságot

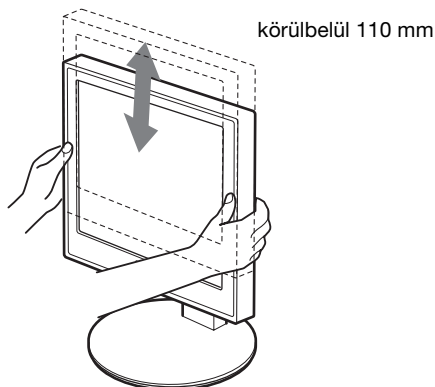
A kijelző az alább látható szögtartományban dönthető.

Fogja meg az LCD panel két szélét, és állítsa be a dőlésszöget.



Az állítható magasságú talpzat használatakor a magasságot is lehet állítani, a következőképpen.

Fogja meg az LCD panel két szélét, és állítsa be a magasságot.

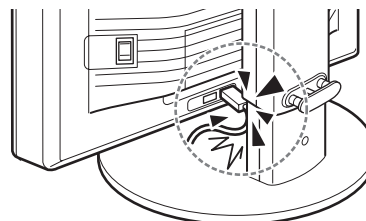


A kijelző kényelmes használata

Igazítsa a kijelző látószögét a székének és asztalának magasságához úgy, hogy ne tükrözze vissza a szemébe a ráeső fényeket.

Megjegyzések

- Amikor a kijelző helyzetét állítja be, ne törje meg a kijelző vezetékét vagy a többi USB vezetékét. Határozottan, de finoman mozgassa a kijelzőt.
- A talpzat magasságának állításakor ne legyen semmilyen tárgy a kijelző alatt. Ellenkező esetben véletlenül megsérülhetne.
- Az USB eszközök csatlakoztatása közben ügyeljünk arra, hogy ne üssük oda a talpzathoz őket. A dőlésszög és a magasság beállítása közben a kijelző az eszköz méretétől függően megsérülhet. (Csak az USB csatlakozóval szerelt modelleken)



A bemenőjel kiválasztása (INPUT1/ INPUT2)

HU

Nyomja meg az OK gombot.

A bemenőjel, az OK gomb minden megnyomásakor változik.



Képernyőn megjelenő
üzenet

(Körülbelül 5 másodpercig
látható a bal felső
sarokban.)

A bemenőjel beállítása

INPUT1 : DVI-D

DVI-D bemenet csatlakozó
(digitális RGB) INPUT1

INPUT2 : HD15

HD15 bemenet csatlakozó
(digitális RGB) INPUT2

A kijelző beállítása

Mielőtt módosítaná a beállításokat

Csatlakoztassa a kijelzőt és a számítógépet, és kapcsolja be mindkettőt.

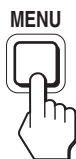
A legjobb eredmény érdekében várjon legalább 30 percig, mielőtt bármit is megváltoztatna, miután csatlakoztatta a kijelzőt és a számítógépet, és bekapcsolta mindkettőt.

A képernyőn megjelenő menü segítségével a kijelző számos jellemzőjét beállíthatja.

Mozgás a menüben

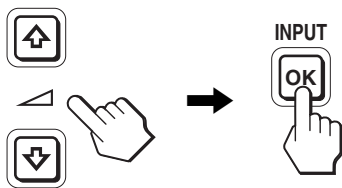
1 Jelenítse meg a főmenüt.

Nyomja meg a MENU gombot, hogy megjelenjen a főmenü a képernyőn.



2 Válassza ki azt a menüt, amelyben módosításokat szeretne végezni.

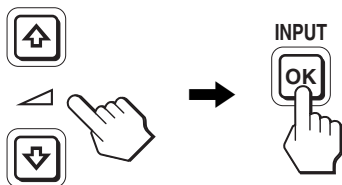
Nyomja meg a ↓/↑ gombot a kívánt menü megjelenítéséhez. Az OK gombbal lehet a kívánt menüpontot kiválasztani.



3 Állítsa be a menüpontot.

A beállításhoz nyomja meg a ↓/↑ gombot, majd nyomja meg az OK gombot.

Ha megnyomja az OK gombot, a beállítást a kijelző rögzíti, majd visszatér az előző menübe.



4 Lépjen ki a menüből.

A normál kijelzéshez való visszatéréshez nyomja meg egyszer a MENU gombot. Ha semmilyen gombot sem nyom meg, a menü kb. 45 másodperc múlva magától eltűnik.



■ A beállítások visszaállítása az alapértékekre

A RESET menü segítségével visszaállíthatja az alapértékeket. Az alapértékek visszaállításával kapcsolatban lásd: →← (RESET), 15. oldal.

Menüpontok listája

	SDM-X75F/X95F SDM-X75K/X95K
PICTURE ADJUST menü	
MODE (ECO üzemmód)	HIGH
	MIDDLE
	LOW
	AUTO ¹⁾
BACKLIGHT	☒ ¹⁾
CONTRAST	☒ ^{1) 2)}
BRIGHTNESS	☒ ²⁾
GAMMA	☒ ²⁾
COLOR	9 300K
	6 500K
	sRGB ²⁾
	USER (GAIN és BIAS)
SHARPNESS	☒
MODE RESET	☒
SCREEN	AUTO
	PHASE
	PITCH
	H CENTER
	V CENTER
MENU POSITION	☒
INPUT SENSING	AUTO ON
	INPUT1
	INPUT2
	AUTO OFF
LANGUAGE	ENGLISH
	FRANÇAIS
	DEUTSCH
	ESPAOL
	ITALIANO
	NEDERLANDS
	SVENSKA
	РУССКИЙ
	日本語
	中文
RESET	OK
	CANCEL
MENU LOCK	ON
	OFF

¹⁾ Ha az ECO mód „AUTO”, állásban van, a BACKLIGHT és a CONTRAST nem állítható.

²⁾ A CONTRAST, a BRIGHTNESS és a GAMMA nem állítható, ha az „sRGB” ki van választva .

PICTURE ADJUST menü

Menüpontok	Nyomja meg a ↑ gombot	Nyomja meg a ↓ gombot
MODE	Állítsa be az ECO üzemmódot.	
HIGH	Az energiafogyasztás csökkentése céljából állítsa be a kijelző fényerősségét a „HIGH”, a „MIDDLE”, a „LOW” vagy az „AUTO” érték kiválasztásával.	
MIDDLE		
LOW		
AUTO	A bemenetek beállításával számos üzemmódot állíthat be.	
BACKLIGHT	Világosítja a képernyőt.	Sötétíti a képernyőt.
CONTRAST	Erősíti a kép kontrasztját.	Gyengíti a kép kontrasztját.
BRIGHTNESS	Világosítja a képet (feketesztint).	Sötétíti a képet (feketesztint).
GAMMA	Funkciók A képernyőn látható kép színeit élethűre állíthatja.	

Megjegyzések

- Az „sRGB”, beállítás esetén a nem lehet a CONTRAST, BRIGHTNESS és GAMMA értékét állítani.
- Ha az ECO mód AUTO, állásban van, a BACKLIGHT és a CONTRAST nem állítható.

Menüpontok

COLOR	
Opciók	Funkciók
9 300K	Kékes színárnyalat
6 500K	Vöröses színárnyalat
sRGB ¹⁾	Az „sRGB” beállításnál a színek az sRGB profilhoz igazodnak. (Az sRGB színbeállítás egy számítógépes termékekre tervezett színtérprotokoll, ipari szabvány.) Az „sRGB”, beállítás esetén a számítógép színbeállításait is az sRGB profilnak megfelelően kell állítani.
USER	További beállítások is lehetségesek a világosabb területekre (GAIN: fehér szint) és a sötétebb területekre (BIAS: fekete szint). Valamint, a színbeállítások eltárolhatók a memóriában.

¹⁾ Ha egy kijelzőhöz csatlakoztatott számítógép vagy egyéb berendezés nem sRGB kompatibilis, akkor nem lehet sRGB színprofilt választani.
Az „sRGB”, beállítás esetén a nem lehet a CONTRAST, BRIGHTNESS és GAMMA értékét állítani.
Ha ECO módban az „AUTO”, beállítást választotta, nem választhatja az „sRGB” beállítást.

Menüpontok	Nyomja meg a ↓/↑ gombot
SHARPNESS	Itt állítható be, hogy a képen az élek jobban láthatók legyenek.

Menüpontok

MODE RESET

Opciók	Funkciók
OK	Visszaállíthatja a BACKLIGHT, a CONTRAST, a BRIGHTNESS, a GAMMA, a COLOR és a SHARPNESS menüt az alapértékekre.
CANCEL	A visszaállítás megszakítása és visszatérés a menühöz.

SCREEN menü (csak analóg RGB jel)

Automatikus képminőség-beállítás funkció

Ha a kijelző bemenetére jel érkezik, automatikusan beállítja a kép helyzetét és élességét (phase/pitch). Ez biztosítja, hogy tiszta kép jelenjen meg a képernyőn (16. oldal).

Megjegyzés

Amíg engedélyezve van az automatikus képminőség-beállítás funkció, csak a tápkapcsoló használható.

Ha a kijelző automatikus képminőség-beállítás funkciója nem állította be tökéletesen a képet

Az aktuális bemenőjel képminőségének további automatikus beállítására is lehetőség van. (Lásd alább az AUTO funkció leírását.)

Ha még mindig nem kielégítő a képminőség, és szeretné állítani

Kézzel is be lehet állítani a kép élességét (fázis/sorköz) és helyét (vízszintes/függőleges hely).

Ezek a beállítások a kijelző memóriájában eltárolódnak, és a kijelző automatikusan alkalmazza azokat, amikor ugyanilyen bemenőjelet kap. Előfordulhat, hogy a beállítást meg kell ismételni, ha a számítógép újbóli csatlakoztatása után módosítja a bemenőjelet.

Menüpontok	Funkciók
AUTO	Állítsa be az aktuális bemenőjel képére vonatkozóan a fázist, a sorközt és a vízszintes/függőleges helyet, majd tárolja el a beállításokat.

■ Állítsa be kézzel a kép élességét és helyét (PHASE/PITCH/H CENTER/V CENTER)

A kép élességének és helyének kézi beállítását az alábbiak szerint kell végezni.

1 A számítógépen állítsa 1280 × 1024 értékre a felbontást.

2 Helyezze be a CD-ROM-ot.

3 Nyissa meg a CD-ROM-ot, és jelenítse meg a tesztmintát.

Windows rendszerben

Ha elindul az automatikus indítás funkció:

① Kattintson a „Monitorbeállító segédprogram (UTILITY)” lehetőségre.

② Kattintson az „Adjust” lehetőségre, hagyja jóvá a felbontást, majd kattintson a „Next” gombra.

Sorban egymás után megjelenik a PITCH, a PHASE, a H CENTER és a V CENTER tesztminta.

Ha nem indul el az automatikus indítás funkció:

① Nyissa meg a „Sajátgép” mappát, és kattintson a jobb gombbal a CD-ROM ikonjára. Válassza az „Intéző” parancsot, és nyissa meg a CD-ROM ikonját.

② Nyissa meg a [Utility], majd a [Windows] mappát.

③ Indítsa el a [Win_Utility.exe] programot.

Megjelenik a tesztminta.

Macintosh rendszerben

① Nyissa meg a [Utility], majd a [Mac] mappát.

② Indítsa el a [Mac_Utility.exe] programot.

Megjelenik a tesztminta.

Menüpontok	Nyomja meg a ↓/↑ gombot
PHASE	Állítsa be a kijelzőt úgy, hogy a vízszintes csíkok a legkevésbé látszódjanak.
PITCH	Állítsa be úgy a kijelzőt, hogy a függőleges csíkok eltűnjenek.
H CENTER	Ha a kép nem a képernyő közepén jelenik meg, akkor állítsa be a kép középhelyzetét.
V CENTER	

⇄ MENU POSITION menü

Menüpontok	Nyomja meg a ↓/↑ gombot
MENU POSITION	A képernyőn a menü megjelenési helyét módosítani lehet. 9 hely közül lehet választani.

➡ INPUT SENSING menü

A digitális bemenet bármilyen bemenőjelének felismerésére képes m vonatkozik. Automatikusan válthat oda-vissza a jelek között.

Menüpontok	Funkciók
AUTO ON	Ha a kiválasztott bemenet nem kap jelet, illetve ha az OK gombbal olyan bemenetet választ, amely nem kap bemenőjelet, egy képernyőüzenet jelenik meg. (18. oldal). Ilyenkor a kijelző ellenőrzi a bemenőjelet, és automatikusan másik bemenetre kapcsol. Ha a bemenet módosul, a használatban levő bemenet megjelenik a képernyő bal felső sarkában. Ha nincs bemenőjel, a kijelző energiatakarékos üzemmódba kapcsol.
INPUT 1	Amikor bekapcsolja a kijelzőt, az INPUT1 vagy az INPUT2 jelenik meg a kijelzőn a prioritás beállításoknak megfelelően (az INPUT SENSING nem fog működni).
INPUT 2	
AUTO OFF	A bemenet automatikus váltása nem engedélyezett. Az OK gombot megnyomva válassza ki a kívánt bemenetet.

🗂 LANGUAGE menü

Menüpontok	Nyomja meg a ↓/↑ gombot
ENGLISH	Angol
FRANÇAIS	Francia
DEUTSCH	Német
ESPAÑOL	Spanyol
ITALIANO	Olasz
NEDERLANDS	Holland
SVENSKA	Svéd
РУССКИЙ	Orosz
日本語	Japán
中文	Kínai

↔ RESET menü (a beállítások visszaállítása az alapértékekre)

Menüpontok	Funkciók
OK	Az összes beállított érték visszaállítása az alapértelmezettre, kivéve a 🗂 (LANGUAGE) menü beállítást.
CANCEL	A visszaállítás megszakítása és visszatérés a menühöz.

🔒 MENU LOCK menü

Menüpontok	Funkciók
ON	Csak a 🔒 tápkapcsoló működik. Ha bármi más műveletet próbál végezni, a 🔒 (MENU LOCK) ikon jelenik meg a képernyőn.
OFF	Kikapcsolja a 🔒 (MENU LOCK) funkciót. Ha a 🔒 (MENU LOCK) opció beállított értéke ON, akkor a MENU gomb megnyomásakor a 🔒 (MENU LOCK) menü jelenik meg.

HU

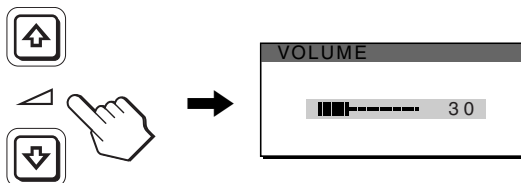
Műszaki jellemzők

Hangerő szabályozás

A kijelző hangszóróinak vagy a fejhallgató használata során, hallhatja a számítógép, vagy egyéb, az audio bemenetre csatlakoztatott készülék hangját.

A hangerőt a főmenü „Volume” menüjében lehet beállítani.

- 1 **Nyomja meg a ↓/↑ gombokat, ha a képernyőn nem látható a menü.**



- 2 **Nyomja meg a ↓/↑ gombot a hangerő szabályozáshoz.**

A menü kb. 5 másodperc múlva magától eltűnik.

Megjegyzések

- Ha a főmenü megjelenik a képernyőn, beállíthatja a hangerőt.
- Ha a kijelző energiatakarékos üzemmódba kapcsol, nem hallható hang a hangszórókból és a fejhallgatóban.

Energiatakarékos funkció

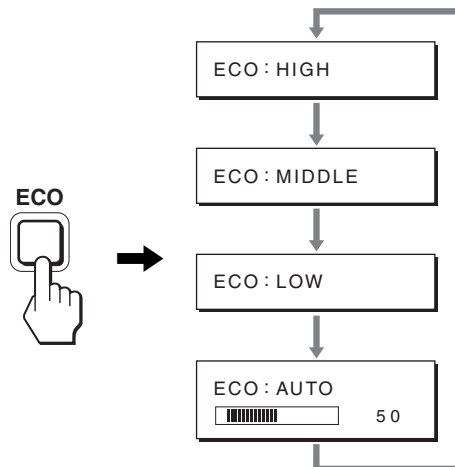
Ez a kijelző megfelel a VESA, az ENERGY STAR és a NUTEK energiatakarékoságra vonatkozó irányelveinek. Ha a kijelző olyan számítógéphez vagy grafikus kártyához van csatlakoztatva, amely analóg bemenetre vonatkozóan megfelel a DPMS (Display Power Management Standard), illetve digitális bemenetre vonatkozóan a DMPM (DVI Digital Monitor Power Management) szabvány előírásainak, akkor a kijelző automatikusan csökkenti a teljesítményfelvételt, az alábbiak szerint.

Energiagazdálkodási üzemmód	⏻ feszültségjelző lámpa
normál működés	zöld
aktív kikapcsolt ¹⁾ (mélyen alvó)	narancssárga
kikapcsolva	piros
főkapcsoló ki	nem ég

¹⁾ Amikor a számítógép „aktív kikapcsolt” üzemmódba lép, megszűnik a bemenőjel, és a NO INPUT SIGNAL üzenet jelenik meg a képernyőn. 5 másodperc elteltével a kijelző energiatakarékos üzemmódba lép. A „mélyen alvó” energiatakarékos üzemmódot az Environmental Protection Agency nevű szervezet definiálta.

Az energiafogyasztás csökkentése (ECO üzemmód)

A kijelző elején található ECO gomb nyomogatásával kiválaszthatja a képernyő fényerősségét.



Az üzemmódok egymás után jelennek meg, és a képernyő fényerőssége is az aktuális üzemmódnak megfelelően változik. A menü kb. 5 másodperc múlva magától eltűnik. A képernyő fényerőssége és az energiafogyasztás egyre csökken a következő üzemmódsorrendben: HIGH, MIDDLE, LOW.

A képernyő fényerősségének alapértelmezett beállítása HIGH.

Az automatikus fényerő szabályozó funkció (fényérzékelő)

Ez a kijelző olyan automatikával van felszerelve, amely a környezet fényerejétől függően állítja be a kijelző fényerejét. A képernyő fényessége megfelelően beállítható az ECO mód AUTO beállításával, amelyet a kijelző elején található ECO gombbal, vagy a PICTURE ADJUST menüben. A képernyő fényerősségének alapértelmezett beállítása HIGH. Ha az ECO mód „AUTO” beállítását választja az ECO gomb megnyomásával, a beállítómező szintén megjelenik. A beállítómezőt a ↓/↑ gombokkal lehet léptetni. A képernyő fényessége a beállított szintnek megfelelően változik.

Automatikus képminőség-beállítás funkció (csak analóg RGB jel esetében)

Amikor a kijelzőre bemenőjel érkezik, a kijelző automatikusan úgy állítja be a kép helyét és élességét (fázisát és sorközét), hogy tiszta kép jelenjen meg a képernyőn.

Gyári beállítás

Amikor bemenőjel érkezik a kijelzőre, a kijelző a jel alapján automatikusan kiválasztja a memóriájában gyárilag előre beállított és tárolt módok valamelyikét, hogy jó minőségű képet jelenítsen meg, a képernyő közepén. Amikor a bemenőjel megfelel a gyárilag beállított üzemmódnak, akkor a kép automatikusan megjelenik a képernyőn a megfelelő alapértelmezett beállításokkal.

Ha a bemenőjel nem felel meg a gyárilag beállított üzemmódoknak

Ha a kijelző olyan bemenőjelet kap, amelyik nem felel meg a gyárilag beállított üzemmódoknak, akkor aktiválódik a kijelző automatikus képminőség-beállítás funkciója, és megpróbálja biztosítani, hogy a képernyőn jó kép jelenjen meg (az alábbi frekvenciatartományban):

Vízszintes frekvencia: 28–80 kHz

Függőleges frekvencia: 48–75 Hz

Ebből adódóan, amikor először érkezik a kijelzőre olyan bemenőjel, amely nem felel meg a gyárilag beállított módok egyikének sem, a kijelzőnek a szokásoshoz képest hosszabb időre lehet szüksége a kép megjelenítéséhez a képernyőn. A kijelző az alkalmazkodáshoz szükséges adatokat automatikusan tárolja a memóriájában, és amikor a következő alkalommal ilyen jeleket kap, ugyanúgy fog működni, mintha a gyárilag beállított módok valamelyikének megfelelő jelet kapna.

Ha kézzel állítja be kép fázisát, sorközét és helyét

Bizonyos bemenőjelek esetén előfordulhat, hogy az automatikus képminőség-beállítás funkció nem állítja be tökéletesen a kép helyét, fázisát és sorközét. Ilyen esetben kézi úton végezhetők el ezek a beállítások (15. oldal). Ha kézzel adja meg ezeket a beállításokat, akkor a beállítások a kijelző memóriájában felhasználói módként eltárolódnak, és a kijelző automatikusan alkalmazza azokat, amikor ugyanilyen bemenőjelek érkeznek.

Megjegyzés

Amíg engedélyezve van az automatikus képminőség-beállítás funkció, csak a  tápkapcsoló használható.

Megjegyzések

- Mindig, ha megnyomja az INPUT/OK gombot, a számítógép esetleg nem lesz képes gyorsan oda-vissza váltani.
- Az USB eszközök használatához telepítse a legfrissebb USB meghajtó-programokat. A régebbi USB meghajtóprogramok nem biztos, hogy megfelelően fognak működni.
- Ha USB elosztót használ, a „INPUT SENSING menü”-ben a bemenő jelet állítsa át „AUTO OFF”-ra.

KVM funkció (Keyboard-Video-Mouse funkció)*

Az USB egér és az USB billentyűzet használható két számítógéphez is, és az INPUT/OK gomb megnyomásával (8. oldal) lehet oda-vissza kapcsolni.

Az USB csatlakozóról

- Javasoljuk, hogy az USB egeret és az USB billentyűzetet csatlakoztassa a kijelző USB portjához. Ha a fentiekől eltérő eszközt csatlakoztat a kijelzőhöz, a kijelző esetleg nem fog megfelelően működni. Vagy, a Bluetooth kompatibilis eszközök nem fognak megfelelően működni.
- Az kijelző USB csatlakozója USB Full-Speed (Max. 12 Mbps) kompatibilis.

Hibaelhárítás

Mielőtt műszaki segítséget kérne, olvassa el az alábbi részt.

Képernyőn megjelenő üzenetek

Ha valamilyen probléma van a bemenőjellel, akkor az alábbi üzenetek valamelyike jelenik meg a képernyőn. A probléma megoldásához olvassa el a „Hibajelenségek és elhárításuk” fejezetet a 19. oldalon.

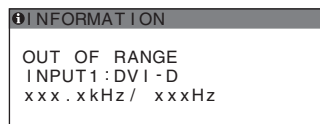
Ha az „OUT OF RANGE” üzenet jelenik meg a képernyőn

Ez azt jelzi, hogy a bemenőjel nem felel meg a kijelző paramétereinek. Ellenőrizze a következőket. A képernyőn megjelenő üzenetekkel kapcsolatos további információkért lásd: „Hibajelenségek és elhárításuk”, 19. oldal.

Ha a „xxx.x kHz/xxx Hz” üzenet jelenik meg

Ez azt jelzi, hogy a vízszintes vagy a függőleges frekvencia nem felel meg a kijelző paramétereinek. A számok az aktuális bemenőjel vízszintes és függőleges frekvenciáját mutatják.

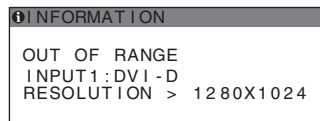
Példa



Ha a „RESOLUTION > 1280 × 1024” üzenet jelenik meg

Ez azt jelzi, hogy a felbontás nem felel meg a kijelző paramétereinek (1 280 1 024 vagy kisebb).

Példa

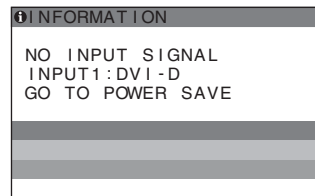


Ha a „NO INPUT SIGNAL” üzenet jelenik meg a képernyőn

Ez azt jelzi, hogy nem érkezik bemenőjel a kiválasztott csatlakozóból.

Ha az INPUT SENSING beállítás (15. oldal) ON értékre van állítva, a kijelző automatikusan megpróbálja a bemenőjelet egy másik bemeneti csatlakozóra átállítani.

Példa



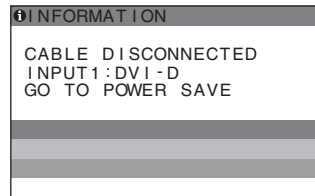
Ha a készülék nem érzékel bemenőjeleket a „GO TO POWER SAVE” üzenet látható. 5 másodperc múlva a készülék energiatakarékos üzemmódra vált.

Ha a „CABLE DISCONNECTED” üzenet jelenik meg a képernyőn

Ez azt jelzi, hogy a videojelkabel ki lett húzva a kiválasztott csatlakozóból.

Ha az INPUT SENSING beállítás (15. oldal) ON értékre van állítva, a kijelző automatikusan megpróbálja a bemenőjelet egy másik bemeneti csatlakozóra átállítani.

Példa



Ha a készülék nem érzékel bemenőjeleket a „GO TO POWER SAVE” üzenet látható. 45 másodperc múlva a készülék energiatakarékos üzemmódra vált.

Hibajelenségek és elhárításuk

Ha a problémát a csatlakoztatott számítógép vagy egyéb készülék okozza, akkor nézze át a csatlakoztatott készülék használati útmutatóját.

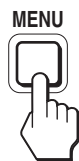
Jelenség	Ellenőrizze az alábbiakat
Nincs kép	
Ha a  feszültség jelző nem világít, vagy a  feszültségjelző nem villan fel, amikor megnyomja a  főkapcsolót:	- Ellenőrizze, hogy a tápkábel jól van-e csatlakoztatva. - Ellenőrizze, hogy a MAIN POWER kapcsoló be van kapcsolva (10. oldal).
Ha a  feszültség jelző pirosan világít:	Ellenőrizze, hogy a  tápkapcsoló be van-e kapcsolva.
Ha a CABLE DISCONNECTED üzenet jelenik meg a képernyőn:	- Ellenőrizze, hogy a videojelkábel jól van-e csatlakoztatva, és az összes csatlakozó stabilan van-e bedugva a foglalatába (7. oldal). - Ellenőrizze, hogy a bemenő videojel csatlakozójának tűi nincsenek-e elhajolva vagy benyomódva. - Ellenőrizze, hogy a bemenőjel forrása jól van-e kiválasztva (11. oldal). - A tartozékként kapott videojelkábel van csatlakoztatva? Ha nem a tartozékként kapott videojelkábel csatlakoztatja, akkor a CABLE DISCONNECTED üzenet jelenhet meg a képernyőn. Ez nem jelent hibás működést.
„NO INPUT SIGNAL” üzenet jelenik meg a kijelzőn, vagy  feszültségjelző narancs színnel világít:	- Ellenőrizze, hogy a videojelkábel jól van-e csatlakoztatva, és az összes csatlakozó stabilan van-e bedugva a foglalatába (7. oldal). - Ellenőrizze, hogy a bemenő videojel csatlakozójának tűi nincsenek-e elhajolva vagy benyomódva. - Ellenőrizze, hogy a bemenőjel forrása jól van-e kiválasztva (11. oldal). ■ A csatlakoztatott számítógép vagy egyéb készülék, és nem a kijelző által okozott problémák - A számítógép energiatakarékos módban működik. Nyomjon le egy billentyűt a billentyűzeten, vagy mozgassa az egeret. - Ellenőrizze, hogy helyesen van-e beillesztve a grafikus kártya. - Ellenőrizze, hogy a számítógép be van-e kapcsolva. - Indítsa újra a számítógépet.
Ha az OUT OF RANGE üzenet jelenik meg a képernyőn (18. oldal):	■ A csatlakoztatott számítógép vagy egyéb készülék, és nem a kijelző által okozott problémák Ellenőrizze, hogy a videojel frekvenciatartománya a kijelző megengedett tartományán belül van-e. Ha egy régi kijelzőt cserél le erre a kijelzőre, akkor csatlakoztassa ismét a régi kijelzőt, és állítsa be számítógép grafikus kártyájának frekvenciáját az alábbiak szerint: Vízszintes: 28 – 80 kHz (analóg RGB), 28 – 64 kHz (digitális RGB) Függőleges: 48 – 75 Hz (analóg RGB), 60 Hz (digitális RGB) Felbontás: 1280 × 1024 vagy kisebb
Windows rendszerben:	Ha egy régi kijelzőt cserélt le erre a kijelzőre, akkor csatlakoztassa ismét a régi kijelzőt, és járjon el az alábbiak szerint. Válassza a Windows illesztőprogram-választó képernyőjén a „SONY” tételt a „Gyártók” listában, és jelölje ki a megfelelő modellnevet a „Modellek” listában. Ha a kijelző modellneve nem látható a „Modellek” listában, próbálja meg a „Plug & Play” tételt kijelölni.
Macintosh rendszerben:	Ha a kijelzőt Macintosh számítógéphez csatlakoztatja, szükség esetén használjon adaptert (nem tartozék). Először csatlakoztassa az adaptert a számítógéphez, utána a videojelkábel a kijelzőhöz.

Jelenség	Ellenőrizze az alábbiakat
Villódzó, ugráló, remegő vagy zavaros a kép	- Állítsa be a sorközt és a fázist (csak analóg RGB jel esetében) (15. oldal). - Próbálja másik, lehetőség szerint más áramkörhöz tartozó váltakozó feszültségű hálózati aljzathoz csatlakoztatni a kijelzőt. ■ A csatlakoztatott számítógép vagy egyéb készülék, és nem a kijelző által okozott problémák - A grafikus kártya kézikönyvében nézzon utána a helyes kijelzőbeállításnak. - Ellenőrizze, hogy a grafikus módot (VESA, Macintosh 19" Color stb.) és a bemenőjel frekvenciáját támogatja-e a kijelző. Még abban az esetben is, ha a frekvencia a kívánt tartományon belül van, egyes grafikus kártyáknak olyan szinkronizáló impulzusuk lehet, amely túlságosan rövid a kijelző megfelelő szinkronizálásához. - A kijelző nem tud váltott soros jelekkel dolgozni. Progresszív jelekre kell állítani a forráseszközt. - Állítsa be a számítógép frissítési gyakoriságát (függőleges frekvenciáját) úgy, hogy a lehető legjobb képet kapja.
Homályos a kép	- Állítsa be a fényerősséget és a kontrasztot (14. oldal). - Állítsa be a sorközt és a fázist (csak analóg RGB jel esetében) (15. oldal). ■ A csatlakoztatott számítógép vagy egyéb készülék, és nem a kijelző által okozott problémák - A számítógépen állítsa 1280 × 1024 értékre a felbontást.
Szellemképes a kép	- Iktassa ki a videokábel meghosszabbítását és/vagy a videojel-elosztó dobozt. - Ellenőrizze, hogy mindegyik csatlakozó stabilan van-e a foglalatába dugva.
Nincs középen a kép, vagy nem megfelelő méretű (csak analóg RGB jel esetében)	- Állítsa be a sorközt és a fázist (15. oldal). - Állítsa be a kép helyét (15. oldal). Ne feledje, hogy egyes videomódokban a kép nem tölti ki a képernyő teljes felületét.
Túl kicsi a kép	■ A csatlakoztatott számítógép vagy egyéb készülék, és nem a kijelző által okozott problémák A számítógépen állítsa 1280 × 1024 értékre a felbontást.
Sötét a kép	- Állítsa be a háttérvilágítást (14. oldal). - Állítsa be a fényerősséget (14. oldal). - Állítsa be a gammát a GAMMA menüben (14. oldal). - A kijelző bekapcsolását követően több perc is eltelik, amíg világos lesz a kijelző. - A kiválasztott ECO üzemmódtól függően a képernyő sötétebbre válthat.
Hullámos vagy elliptikus minta (moaré) látható	Állítsa be a sorközt és a fázist (csak analóg RGB jel esetében) (15. oldal).
Nem homogének a színek	Állítsa be a sorközt és a fázist (csak analóg RGB jel esetében) (15. oldal).
A fehér nem fehérnek látszik	Állítsa be a színhőmérsékletet (14. oldal).
A kijelző gombjai nem működnek (A  ikon jelenik meg a képernyőn).	Ha a MENU LOCK opció ON (bekapcsolva) állásban van, állítsa át OFF állásba (15. oldal).
Az USB kábelén csatlakozó eszköz nem működik.	- Ellenőrizze, hogy az USB kábel (tartozék) megfelelően csatlakozik (8. oldal). - Nyomja meg a MAIN POWER kapcsolót és a  feszültség jelző bekapcsolja a kijelzőt. ■ A csatlakoztatott számítógép vagy egyéb készülék által okozott problémák - Ellenőrizze, hogy az eszköz be van kapcsolva. - Telepítse újra a frissített USB meghajtóprogramot. Bővebb információért, lépjen kapcsolatba az eszköz gyártójával. - Ha nem működik a kijelzőhöz csatlakoztatott egér és billentyűzet, csatlakoztassa közvetlenül a számítógéphez. A számítógép újraindítása után, újraindul az USB kapcsolat. A művelet befejezése után, csatlakoztassa a billentyűzetet és az egeret a kijelzőhöz. Ha a kijelző csatlakoztatva van a számítógéphez, billentyűzethez vagy egérhez az USB csatlakozón, előfordulhat, hogy nem tudja működtetni velük a számítógépet az újraindítás után.
A kijelző bizonyos idő elteltével magától kikapcsol	■ A csatlakoztatott számítógép vagy egyéb készülék által okozott problémák Kapcsolja ki a számítógépen az energiatakarékos energiagazdálkodási funkciókat.
A menüképernyőn látható felbontás helytelen.	A grafikus kártya beállításától függően előfordulhat, hogy a menüképernyőn megjelenő felbontás és a számítógépen beállított felbontás nem egyezik.
A főkapcsoló kikapcsolása után a  feszültség jelző egy ideig még világít	Amikor a főkapcsoló be van kapcsolva, de a  kapcsoló nincs megnyomva, vagy a kijelző energiatakarékos üzemmódban van, és kikapcsolja a MAIN POWER kapcsolót, a  feszültség jelző lámpa nem fog elaludni. Ez nem jelent hibás működést.

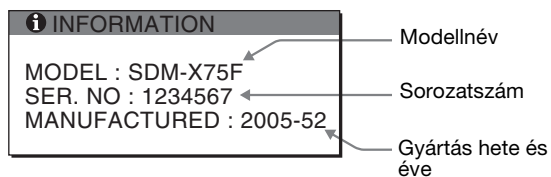
A kijelző adatainak megjelenítése

Miközben videojel érkezik a kijelzőre, nyomja meg, és 5 másodpercnél hosszabb ideig tartsa lenyomva a MENU gombot, hogy megjelenjen a kijelző tájékoztató ablaka.

Nyomja meg még egyszer a MENU gombot, és az ablak eltűnik.



Példa



Ennek a kijelzőnek a biztonsági szabványban regisztrált modell neve SDM-X75*/X95*, de a kereskedelmi forgalomban az SDM-X75F/X95F/X75K/X95K néven került.

Ha valamilyen hibát nem sikerül megszüntetni, hívja fel a Sony márkakereskedőt, és adja meg számára a következő adatokat:

- Modellnév
- Sorozatszám
- A probléma pontos leírása
- A vásárlás időpontja
- A számítógép és a grafikus kártya neve és paraméterei
- A bemenőjelek típusa (analóg RGB/digitális RGB)

Műszaki adatok

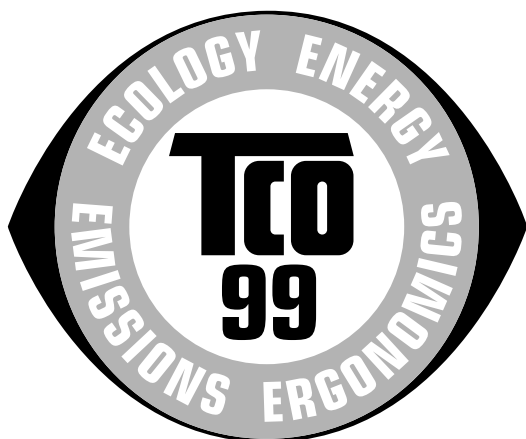
Modellnév	SDM-X75F	SDM-X95F	SDM-X75K	SDM-X95K
LCD panel	Paneltípus: a-Si TFT Active Matrix			
Képméret: hüvelyk	17,0	19,0	17,0	19,0
A bemenőjel formátuma	RGB üzemi frekvencia ¹⁾ Vízszintes: 28 – 80 kHz (analóg RGB) 28 – 64 kHz (digitális RGB) Függőleges: 48 – 75 Hz (analóg RGB) 60 Hz (digitális RGB)			
Felbontás	Vízszintes: max. 1 280 képpont Függőleges: max. 1 024 sor			
A bemenőjel típusa (digitális/analóg)	Digitális × 1/Analóg × 1			
Bemeneti jelszintek	Analóg RGB videójel 0,7 Vp-p, 75 Ω, pozitív Szinkronjel TTL-szint, 2,2 kΩ, pozitív vagy negatív Digitális RGB (DVI) jel: TMDS (single link)			
Audióbemenet	Sztereo minijack, 0,5Vrms, 47 kΩ			
Kimenő teljesítmény	1 W × 2			
USB csatlakozó	–		USB Full-Speed (Max12 Mbps) A Port × 2, B Port × 2	
Fejhallgató csatlakozó	× 1			
Tápfeszültség	100 – 240 V, 50 – 60 Hz, Max, 1,0 A			
Teljesítményfelvétel	Max. 45 W	Max. 50 W		Max. 55 W
Üzemi hőmérséklet	5 – 35 °C			
Talapzat típusa	Állítható magasságú			
Méret (szélesség/ magasság/mélység)	Körülbelül 369 × 393,5 – 503,5 × 253 mm (talapzattal) Körülbelül 369 × 337 × 66 mm (talapzat nélkül)	Körülbelül 414 × 409,5 – 519,5 × 277,5 mm (talapzattal) Körülbelül 414 × 370 × 69 mm (talapzat nélkül)	Körülbelül 369 × 393,5 – 503,5 × 253 mm (talapzattal) Körülbelül 369 × 337 × 66 mm (talapzat nélkül)	Körülbelül 414 × 409,5 – 519,5 × 277,5 mm (talapzattal) Körülbelül 414 × 370 × 69 mm (talapzat nélkül)
Súly	Körülbelül 7,6 kg (talapzattal) Körülbelül 4,4 kg (talapzat nélkül)	Körülbelül 8,9 kg (talapzattal) Körülbelül 5,4 kg (talapzat nélkül)	Körülbelül 7,6 kg (talapzattal) Körülbelül 4,4 kg (talapzat nélkül)	Körülbelül 8,9 kg (talapzattal) Körülbelül 5,4 kg (talapzat nélkül)
Plug & Play	DDC2B			
Tartozékok	Lásd: 6. oldal			

¹⁾ Javasolt függőleges és vízszintes szinkronizálási mód

- A vízszintes szinkronjel szélességének nagyobbnak kell lennie a teljes vízszintes idő 4,8 %-ánál vagy 0,8 µs-nál (a kettő közül a nagyobb érvényes).
- A vízszintes kioltás szélességének meg kell haladnia a 2,5 µs-ot.
- A függőleges kioltás szélességének meg kell haladnia a 450 µs-ot.

A kialakítás és a műszaki adatok külön értesítés nélkül változhatnak.

TCO'99 Eco-document (for the black model)



■ Congratulations!

You have just purchased a TCO'99 approved and labelled product! Your choice has provided you with a product developed for professional use. Your purchase has also contributed to reducing the burden on the environment and also to the further development of environmentally adapted electronics products.

■ Why do we have environmentally labelled computers?

In many countries, environmental labelling has become an established method for encouraging the adaptation of goods and services to the environment. The main problem, as far as computers and other electronics equipment are concerned, is that environmentally harmful substances are used both in the products and during their manufacture. Since it is not so far possible to satisfactorily recycle the majority of electronics equipment, most of these potentially damaging substances sooner or later enter nature.

There are also other characteristics of a computer, such as energy consumption levels, that are important from the viewpoints of both the work (internal) and natural (external) environments. Since all methods of electricity generation have a negative effect on the environment (e.g. acidic and climate-influencing emissions, radioactive waste), it is vital to save energy. Electronics equipment in offices is often left running continuously and thereby consumes a lot of energy.

■ What does labelling involve?

This product meets the requirements for the TCO'99 scheme which provides for international and environmental labelling of personal computers. The labelling scheme was developed as a joint effort by the TCO (The Swedish Confederation of Professional Employees), Svenska Naturskyddsforeningen (The Swedish Society for Nature Conservation) and Statens Energimyndighet (The Swedish National Energy Administration).

Approval requirements cover a wide range of issues: environment, ergonomics, usability, emission of electric and magnetic fields, energy consumption and electrical and fire safety.

The environmental demands impose restrictions on the presence and use of heavy metals, brominated and chlorinated flame retardants, CFCs (freons) and chlorinated solvents, among other things. The product must be prepared for recycling and the manufacturer is obliged to have an environmental policy which must be adhered to in each country where the company implements its operational policy.

The energy requirements include a demand that the computer and/or display, after a certain period of inactivity, shall reduce its power consumption to a lower level in one or more stages. The length of time to reactivate the computer shall be reasonable for the user.

Labelled products must meet strict environmental demands, for example, in respect of the reduction of electric and magnetic fields, physical and visual ergonomics and good usability.

Below you will find a brief summary of the environmental requirements met by this product. The complete environmental criteria document may be ordered from:

TCO Development

SE-114 94 Stockholm, Sweden

Fax: +46 8 782 92 07

Email (Internet): development@tco.se

Current information regarding TCO'99 approved and labelled products may also be obtained via the Internet, using the address: <http://www.tco-info.com/>

■ Environmental requirements

Flame retardants

Flame retardants are present in printed circuit boards, cables, wires, casings and housings. Their purpose is to prevent, or at least to delay the spread of fire. Up to 30% of the plastic in a computer casing can consist of flame retardant substances. Most flame retardants contain bromine or chloride, and those flame retardants are chemically related to another group of environmental toxins, PCBs. Both the flame retardants containing bromine or chloride and the PCBs are suspected of giving rise to severe health effects, including reproductive damage in fish-eating birds and mammals, due to the bio-accumulative* processes. Flame retardants have been found in human blood and researchers fear that disturbances in foetus development may occur.

The relevant TCO'99 demand requires that plastic components weighing more than 25 grams must not contain flame retardants with organically bound bromine or chlorine. Flame retardants are allowed in the printed circuit boards since no substitutes are available.

Cadmium**

Cadmium is present in rechargeable batteries and in the colour-generating layers of certain computer displays. Cadmium damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries, the colour-generating layers of display screens and the electrical or electronics components must not contain any cadmium.

Mercury**

Mercury is sometimes found in batteries, relays and switches. It damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries may not contain any mercury. It also demands that mercury is not present in any of the electrical or electronics components associated with the labelled unit.

CFCs (freons)

The relevant TCO'99 requirement states that neither CFCs nor HCFCs may be used during the manufacture and assembly of the product. CFCs (freons) are sometimes used for washing printed circuit boards. CFCs break down ozone and thereby damage the ozone layer in the stratosphere, causing increased reception on earth of ultraviolet light with e.g. increased risks of skin cancer (malignant melanoma) as a consequence.

Lead**

Lead can be found in picture tubes, display screens, solders and capacitors. Lead damages the nervous system and in higher doses, causes lead poisoning. The relevant TCO'99 requirement permits the inclusion of lead since no replacement has yet been developed.

* Bio-accumulative is defined as substances which accumulate within living organisms.

**Lead, Cadmium and Mercury are heavy metals which are Bio-accumulative.

TCO'03 Eco-document (for the silver model)



■ Congratulations!

The display you have just purchased carries the TCO'03 Displays label. This means that your display is designed, manufactured and tested according to some of the strictest quality and environmental requirements in the world. This makes for a high performance product, designed with the user in focus that also minimizes the impact on our natural environment.

■ Ergonomics

- Good visual ergonomics and image quality in order to improve the working environment for the user and to reduce sight and strain problems. Important parameters are luminance, contrast, resolution, reflectance, colour rendition and image stability.

■ Energy

- Energy-saving mode after a certain time – beneficial both for the user and the environment
- Electrical safety

■ Emissions

- Electromagnetic fields
- Noise emissions

■ Ecology

- The product must be prepared for recycling and the manufacturer must have a certified environmental management system such as EMAS or ISO 14 001
- Restrictions on
 - chlorinated and brominated flame retardants and polymers
 - heavy metals such as cadmium, mercury and lead.

The requirements included in this label have been developed by TCO Development in co-operation with scientists, experts, users as well as manufacturers all

over the world. Since the end of the 1980s TCO has been involved in influencing the development of IT equipment in a more user-friendly direction. Our labelling system started with displays in 1992 and is now requested by users and IT-manufacturers all over the world.

For more information, please visit
www.tcodevelopment.com

Recycling Information

■ Customer in Europe

The collection and recycling of this product has been planned according to your country's relevant legislation. To ensure that this product will be collected and recycled in way that minimizes the impact on the environment, please do the following:

1. If you purchased this product for private use, contact your municipality or the waste collection system and bring the product to this collection point / have the product be picked up by the waste collection system. Alternatively, your retailer might take back this if you purchase new equivalent equipment; please check with your retailer whether he will take back this product before bringing it. For information on your country's recycling arrangements, please contact the Sony representation in your country (contact details at: www.sony-europe.com). Further details on specific recycling systems can be found at the following addresses:
 - Belgium: www.recupel.be
 - Netherlands: www.nvmp.nl (consumer electronics)
www.ictmilieu.nl (IT equipment)
 - Norway: www.elretur.no
 - Sweden: www.el-kretsen.se
 - Switzerland: www.swico.ch
2. If you use this product professionally, check the product's delivery contract for take back / recycling arrangements and follow the procedures described therein. Alternatively, follow the procedures described under point 1.

■ Customer in USA

We Sony as a member of EIA recommends to visit URL below
<http://www.eiae.org/>

■ Customer in Asia

<http://www.sony.co.jp/SonyInfo/Environment/recycle/3R.html>

TFT LCD Color Computer Display

SDM-X75 *
SDM-X95 *

Owner's Record

The model and serial numbers are located at the rear of the unit. Record these numbers in the spaces provided below. Refer to them whenever you call upon your dealer regarding this product.

Model No. _____ Serial No. _____

WARNING

To reduce the risk of fire or electric shock, do not expose this apparatus to rain or moisture.

Dangerously high voltages are present inside the unit. Do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

FCC Notice

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

IMPORTANTE

Para prevenir cualquier mal funcionamiento y evitar daños, por favor, lea detalladamente este manual de instrucciones antes de conectar y operar este equipo.

If you have any questions about this product, you may call; Sony Customer Information Services Center 1-800-222-7669 or <http://www.sony.com/>

Declaration of Conformity

Trade Name : SONY
Model : SDM-X75*/X95*
Note : * means any number or alphanumeric character.
Responsible Party : Sony Electronics Inc.
Address : 16530 Via Esprillo, San Diego, CA 92127 U.S.A.
Telephone Number : 858-942-2230

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Pamiętaj o sprawdzeniu opakowania, w którym dostarczony został monitor. Etykieta identyfikacyjna modelu znajduje się z tyłu monitora.

NOTICE

This notice is applicable for USA/Canada only. If shipped to USA/Canada, install only a UL LISTED/CSA LABELLED power supply cord meeting the following specifications:

SPECIFICATIONS

Plug Type	Nema-Plug 5-15p
Cord	Type SVT or SJT, minimum 3 × 18 AWG
Length	Maximum 15 feet
Rating	Minimum 7 A, 125 V

NOTICE

Cette notice s'applique aux Etats-Unis et au Canada uniquement.

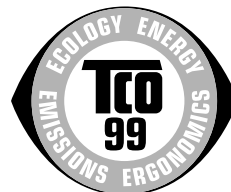
Si cet appareil est exporté aux Etats-Unis ou au Canada, utiliser le cordon d'alimentation portant la mention UL LISTED/CSA LABELLED et remplissant les conditions suivantes:

SPECIFICATIONS

Type de fiche	Fiche Nema 5-15 broches
Cordon	Type SVT ou SJT, minimum 3 × 18 AWG
Longueur	Maximum 15 pieds
Tension	Minimum 7 A, 125 V



As an ENERGY STAR Partner, Sony Corporation has determined that this product meets the ENERGY STAR guidelines for energy efficiency.



This monitor complies with the TCO'99 guidelines.

(for the black model)



This monitor complies with the TCO'03 guidelines.

(for the silver model)

Spis treści

Środki ostrożności	4
Sprawdzanie nazwy modelu monitora	5
Identyfikacja części i elementów	5

Konfiguracja

7

Konfiguracja 1: Montaż stojaka	7
Konfiguracja 2: Podłączanie kabli sygnału wideo	8
Konfiguracja 3: Podłączanie myszki USB, klawiatury USB lub innych urządzeń (tylko modele wyposażone w port USB)	9
Konfiguracja 4: Podłączanie przewodów audio	9
Konfiguracja 5: Podłączanie przewodu zasilania	10
Konfiguracja 6: Zabezpiecz przewody i zamknij pokrywę złącza.	10
Konfiguracja 7: Włączanie monitora i komputera	10
Konfiguracja 8: Regulacja nachylenia i wysokości	11
Wybór sygnału wejścia (INPUT1/INPUT2)	12

- Macintosh jest znakiem towarowym firmy Apple Computer, Inc., zastrzeżonym w Stanach Zjednoczonych i innych krajach.
- Windows® jest zastrzeżonym znakiem towarowym firmy Microsoft Corporation w Stanach Zjednoczonych i innych krajach.
- IBM PC/AT i VGA są zastrzeżonymi znakami towarowymi firmy IBM Corporation ze Stanów Zjednoczonych.
- VESA i DDC™ są znakami towarowymi Stowarzyszenia Elektronicznych Standardów Wideo (VESA).
- ENERGY STAR jest znakiem zastrzeżonym w Stanach Zjednoczonych.
- Adobe i Acrobat są znakami towarowymi firmy Adobe Systems Incorporated.
- Wszelkie inne nazwy produktów wspomniane w niniejszej instrukcji obsługi mogą być znakami towarowymi lub zastrzeżonymi znakami towarowymi odpowiednich firm.
- Ponadto, symbole „™” i „®” nie są podawane za każdym razem w niniejszym dokumencie.

Regulacja ustawień monitora

12**PL**

Nawigacja	12
Lista opcji menu	13
Menu PICTURE ADJUST	14
Menu SCREEN (tylko analogowy sygnał RGB)	14
Menu MENU POSITION	15
Menu INPUT SENSING	15
Menu LANGUAGE	15
Menu RESET (przywracanie wartości domyślnych ustawień).	15
Menu MENU LOCK	15

Funkcje techniczne

16

Regulacja głośności	16
Funkcja oszczędzania energii	16
Ograniczenie poboru mocy (Tryb ECO)	16
Funkcja automatycznej regulacji jasności (czujnik światła)	16
Funkcja automatycznej regulacji jakości obrazu (tylko analogowy sygnał RGB)	16
Funkcja KVM (Klawiatura-Wideo-Myszka)	17

Rozwiązywanie problemów

18

Komunikaty ekranowe	18
Objawy i działania zaradcze	19

Specyfikacje

22

<http://www.sony.net/>

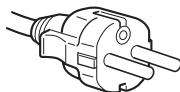
TCO'99 Eco-document (for the black model)	i
TCO'03 Eco-document (for the silver model)	ii

Środki ostrożności

Ostrzeżenie dotyczące podłączania do zasilania

- Do podłączenia monitora używać dołączonego kabla. W przypadku korzystania z innego kabla zasilania należy sprawdzić czy może być użyty do podłączania do sieci energetycznej.

Przykładowe rodzaje wtyczek



od 200 do 240 V AC

Urządzenie instalować w pobliżu łatwo dostępnego gniazda sieciowego.

Umiejscowienie

Monitora nie należy umieszczać ani pozostawiać:

- w pobliżu źródeł ciepła, np. grzejników czy kanałów wentylacyjnych, jak również w miejscach wystawionych na bezpośrednie działanie promieni słonecznych. Narażenie urządzenia na działanie skrajnych temperatur, np. w samochodzie zaparkowanym w nasłonecznionym miejscu lub w pobliżu instalacji grzewczej, może powodować odkształcenia obudowy lub wadliwe działanie monitora;
- w miejscach narażonych na wibracje lub wstrząsy mechaniczne;
- w pobliżu urządzeń wytwarzających silne pole magnetyczne, np. odbiorników telewizyjnych czy innych urządzeń wykorzystywanych w gospodarstwie domowym;
- w miejscach, gdzie występuje duża ilość kurzu, zanieczyszczeń lub piasku, np. w pobliżu otwartego okna lub wyjścia z pomieszczenia na zewnątrz. W przypadku krótkotrwałego użytkowania monitora na zewnątrz należy podjąć stosowne środki ostrożności dla przeciwdziałania gromadzeniu się kurzu i zanieczyszczeń. W przeciwnym wypadku może dojść do nieodwracalnego uszkodzenia monitora.

Unikaj kontaktu z otworami wentylacyjnymi umieszczonymi w tylnej górnej części monitora, gdyż mogą się one nagrzewać.

Użytkowanie monitora z ekranem LCD

- Nie narażać ekranu LCD na bezpośrednie działanie promieni słonecznych, ponieważ może on ulec uszkodzeniu. Zwrócić uwagę na właściwe umieszczenie monitora przy oknie.
- Nie wywierać nacisku ani nie rysować ekranu LCD. Na ekranie LCD nie należy umieszczać ciężkich przedmiotów. Może to spowodować utratę jednolitości ekranu lub wadliwe działanie panelu LCD.
- W przypadku użytkowania monitora w niskiej temperaturze, na ekranie może pojawić się obraz szczałkowy. Nie świadczy to jednak o nieprawidłowym działaniu. Po podniesieniu się temperatury ekran powraca do normalnego wyświetlania.

- Jeżeli przez dłuższy czas wyświetlany jest zatrzymany obraz, na ekranie może pojawić się obraz szczałkowy. Obraz szczałkowy z czasem zniknie.
- Panel LCD nagrzewa się w trakcie pracy. Nie świadczy to jednak o nieprawidłowym działaniu.

Uwagi dotyczące monitorów LCD (ciekłokrystalicznych)

Przy produkcji monitorów LCD wykorzystywana jest najnowsza technologia. Mimo to, na ekranie mogą pojawiać się ciemne lub jasne punkty światła (czerwone, niebieskie lub zielone), nieregularne kolorowe pasy lub jasność. Nie świadczy to jednak o nieprawidłowym działaniu. (Punkty aktywne: powyżej 99,99%)

Konserwacja

- Przed przystąpieniem do czyszczenia monitora należy upewnić się, że przewód zasilania jest wyjęty z gniazda sieciowego.
- Ekran LCD czyścić miękką szmatką. W przypadku stosowania płynu do mycia okien, nie używaj środka antystatycznego lub podobnego, gdyż może to spowodować zarysowanie powierzchni ochronnej ekranu.
- Obudowę, panel oraz przyciski regulacji należy czyścić miękką szmatką, zwilżoną roztworem łagodnego detergentu. Nie używać materiałów ściernych, środków szorujących ani rozpuszczalników, takich jak alkohol lub benzyna.
- Powierzchni ekranu nie należy pocierać, dotykać ani stukać w nią ostrymi przedmiotami, takimi jak długopisy czy śrubokręty. Może to spowodować zarysowanie matrycy.
- W przypadku długotrwałego kontaktu z gumą lub materiałami winylowymi oraz wystawienia monitora na działanie rozpuszczalników lotnych, np. środków owadobójczych, może dojść do pogorszenia jakości lub zniszczenia powłoki ochronnej ekranu LCD.

Transport

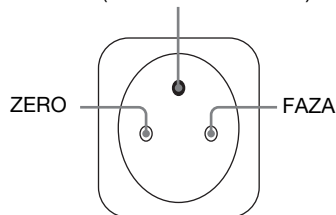
- Odłącz wszystkie kable od monitora. Jeżeli korzystasz ze stojaka z regulacją wysokości, ustaw go w najwyższym położeniu i mocno chwycić oba boki monitora. Uważaj, by nie zarysować ekranu podczas transportu. Upuszczenie monitora grozi obrażeniami ciała lub uszkodzeniem urządzenia.
- Przy transporcie monitora do serwisu lub do wysyłki należy korzystać z oryginalnego opakowania.
- Włóż kołek ograniczający stojak z regulacją wysokości, aby zabezpieczyć go na czas transportu.

Składowanie zużytego monitora

- **Nie należy składować monitora razem z ogólnymi odpadkami pochodzącymi z gospodarstwa domowego.**
- **Kineskop fluorescencyjny monitora zawiera rtęć. Składowanie monitora musi odbywać się zgodnie z zaleceniami miejscowych władz sanitarnych.**

- Urządzenie powinno być zasilane z wykorzystaniem układów zabezpieczających przewidzianych w instalacji budynku, przy czym wartość znamionowa bezpiecznika w przewodzie fazowym nie może przekraczać 10 A.
- Ponieważ urządzenie nie posiada wyłącznika sieciowego, rozłączającego oba przewody sieciowe, dla skutecznego odłączenia monitora od sieci należy koniecznie wyjąć wtyczkę kabla zasilającego z gniazdka ściennego.
- Urządzenia współpracujące z monitorem, a wymagające zasilania sieciowego muszą być zasilane z tej samej instalacji elektrycznej.
- Gniazdo zasilające powinno być zainstalowane zgodnie z poniższym rysunkiem.

ZERO (BOLEC OCHRONNY)



Widok gniazda sieciowego (od strony wtyczki)

Sprawdzanie nazwy modelu monitora

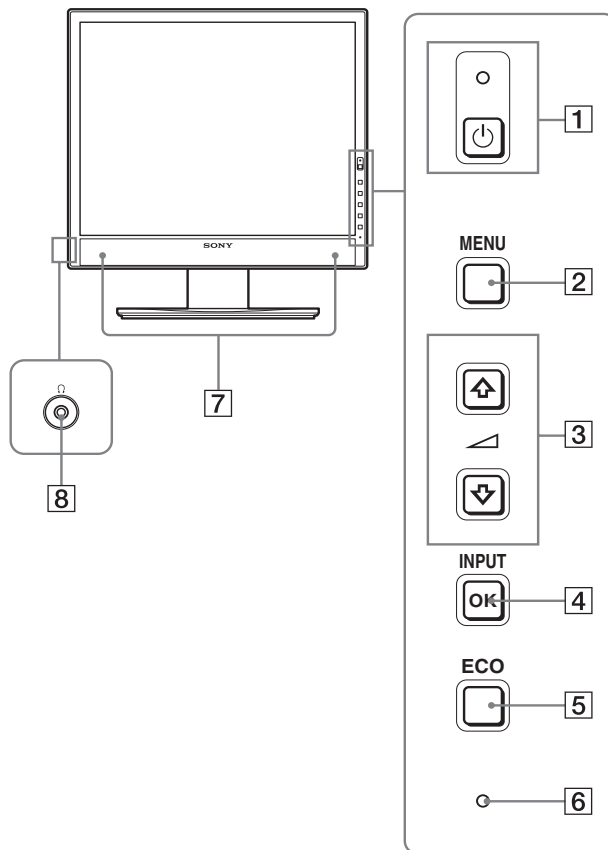
Najpierw sprawdź nazwę modelu monitora. Znajduje się ona z tyłu monitora (przykład: SDM-X75F). Część funkcji oraz opcji menu może być niedostępna w przypadku niektórych modeli.

Identyfikacja części i elementów

Dodatkowe informacje można uzyskać na stronach podanych w nawiasach.

Na rysunku przedstawiony jest tylko jeden spośród dostępnych modeli monitora.

Przód monitora



PL

Elementy oznaczone * różnią się w zależności od modelu. Aby uzyskać szczegółowe informacje, zob. „Specyfikacje” (strona 22).

1 **Przycisk zasilania** i **wskaźnik zasilania** (strony 10, 16)

Przycisk ten uruchomi monitor, gdy wskaźnik zasilania  świeci się na czerwono. Naciśnij go ponownie, aby wyłączyć monitor.

Jeśli wskaźnik zasilania  monitora nie zaświeci się, naciśnij przycisk MAIN POWER (**9**).

2 **Przycisk MENU** (strona 12)

Przycisk ten umożliwia włączanie i wyłączanie ekranu menu.

3 **Przyciski** i (**regulacja głośności**) (strona 12)

Przyciski te umożliwiają wybranie pozycji z menu oraz dokonywanie regulacji.

4 **Przycisk OK** (strona 12)

Przycisk ten uruchamia wybraną pozycję menu i regulacje dokonane przy pomocy przycisków   (**3**).

Przycisk INPUT (strona 12)

Przyciski te umożliwiają przełączanie sygnału wejścia wideo pomiędzy INPUT1 i INPUT2, w przypadku gdy do monitora podłączone są dwa komputery. (Aktywny, gdy nie jest wyświetlane menu.)

5 **Przycisk ECO** (strona 16)

Gdy nie jest wyświetlane menu, można dokonać automatycznej regulacji jakości obrazu dla bieżącego sygnału wejścia, naciskając i przytrzymując ten przycisk przez ponad 3 sekundy (automatyczna regulacja za pośrednictwem jednego przycisku). (tylko analogowy sygnał RGB)

6 **Czujnik światła** (strona 16)

Czujnik ten mierzy poziom jasności otoczenia monitora. Nie należy zakrywać go papierem itp.

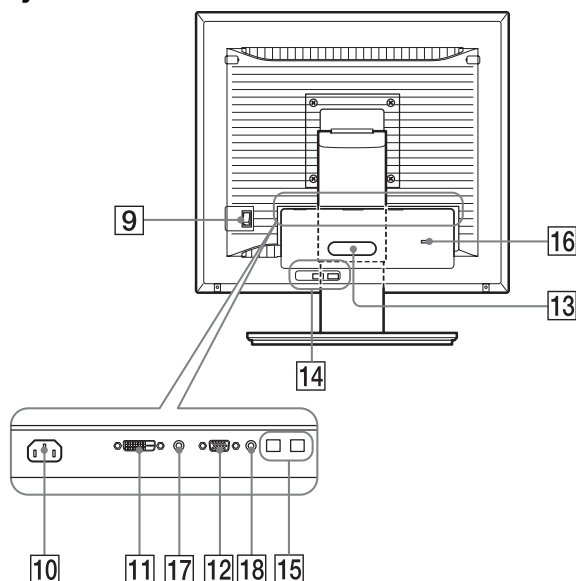
7 **Głośniki stereofoniczne** (strony 9, 16)

Głośniki te emitują sygnał audio jako dźwięk.

8 **Gniazdo słuchawkowe** (strony 9, 16)

Przez to gniazdo sygnały audio przekazywane są do słuchawek.

Tył monitora



9 **Przycisk MAIN POWER** (strona 10)

Przełącznik ten służy do włączania i wyłączania przycisku MAIN POWER monitora.

10 **Złącze AC IN** (strona 10)

Przy pomocy tego złącza podłączany jest przewód zasilania (w zestawie).

11 **Złącze wejściowe DVI-D (cyfrowy RGB)** (strona 8)

Przez to złącze doprowadzane są cyfrowe sygnały wideo RGB zgodnie ze standardem DVI wersja 1.0.

12 **Złącze wejściowe HD15 (analogowy RGB)** (strona 8)

Przez to złącze doprowadzane są analogowe sygnały wideo RGB (0,700 Vp-p, dodatnie) i sygnały synchronizacji.

13 **Uchwyt do przewodów** (strona 10)

Element ten zabezpiecza kable i przewody podłączone do monitora.

14 **Interfejs pobierania USB** (strona 9) (tylko modele wyposażone w port USB)*

Podłączenie myszki USB i klawiatury USB do gniazd na monitorze umożliwia podłączenie do monitora dwóch komputerów i przełączanie między źródłami sygnału.

15 **Interfejs wysyłania USB** (tylko modele wyposażone w port USB)*

Przy pomocy przewodu USB połącz komputer z monitorem.

16 **Otwór blokady bezpieczeństwa**

Otwór blokady bezpieczeństwa powinien być używany wraz z systemem bezpieczeństwa Micro Saver firmy Kensington.

Micro Saver Security System jest znakiem zastrzeżonym firmy Kensington.

17 **Gniazdo sygnału audio dla INPUT1**

Do gniazda tego doprowadzane są sygnały audio z gniazda wyjścia sygnału audio komputera lub innego urządzenia audio podłączonego do INPUT1.

18 **Gniazdo sygnału audio dla INPUT2**

Do gniazda tego doprowadzane są sygnały audio z gniazda wyjścia sygnału audio komputera lub innego urządzenia podłączonego do INPUT2.

Konfiguracja

Przed rozpoczęciem użytkowania monitora należy upewnić się, że w kartonie znajdują się następujące elementy:

- Monitor LCD
- Przewód zasilania
- Podstawa stojaka
- Kabel sygnału wideo HD15-HD15 (analogowy RGB)
- Kabel sygnału wideo DVI-D (cyfrowy RGB)
- Przewód audio (miniwtyczka stereo)
- Przewód USB*
- Płyta CD-ROM (oprogramowanie narzędziowe dla systemów Windows i Macintosh, instrukcja obsługi itd.)
- Karta gwarancyjna
- Szybkie wprowadzenie

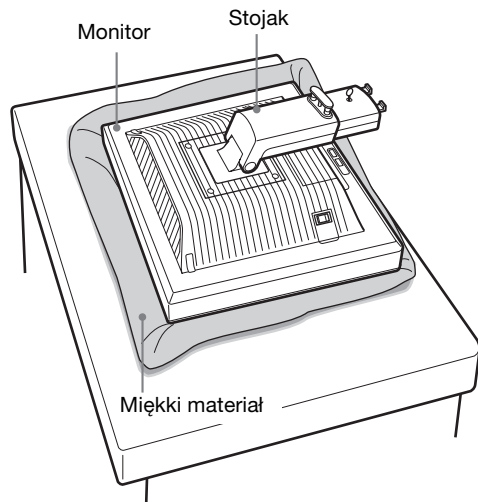
Elementy oznaczone * różnią się w zależności od modelu. Aby uzyskać szczegółowe informacje, zob. „Specyfikacje” (strona 22).

Konfiguracja 1: Montaż stojaka

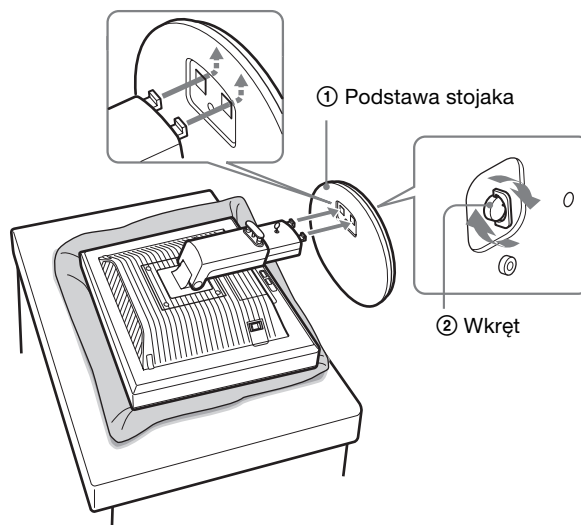
Umieszczając monitor na biurku lub unosząc go do pozycji pionowej, nie wywieraj nacisku na ekran LCD. Może to spowodować utratę jednolitości ekranu lub uszkodzenie monitora LCD.

■ Korzystanie z dołączonego stojaka

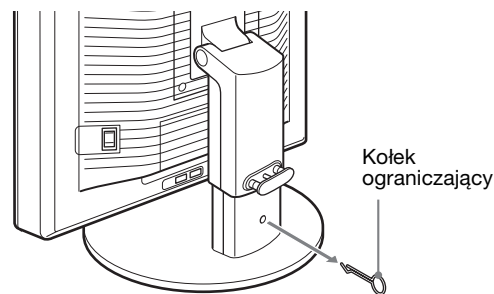
- 1 Otwórz karton i wyjmij podstawę stojaka.
- 2 Sprawdź czy są wszystkie elementy.
 - Z wkrętem na spodzie podstawy stojaka.
- 3 Na biurku lub podobnej powierzchni ułóż miękki materiał.
Ułożenie monitora bezpośrednio na biurku może spowodować uszkodzenie ekranu LCD i samego monitora.
- 4 Wyjmij monitor z kartonu i ułóż go na biurku równolegle do jego krawędzi.



- 5 Nałóż otwory w podstawie stojaka na występy na stojaku w celu zamocowania. ①
Unieś uchwyt wkrętu, aby przykręcić podstawę stojaka. ②
Upewnij się, że wkręt jest odpowiednio dokręcony i obróć jego uchwyt z powrotem.



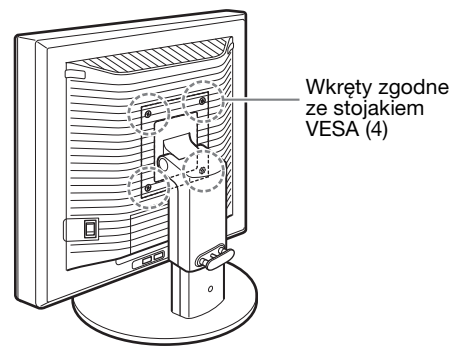
- 6 Po uniesieniu stojaka z regulacją wysokości do pozycji pionowej wyjmij kołek ograniczający.



Uwaga

Nie wydłubaj kołka ograniczającego, gdy stojak leży. Może on upaść lub spowodować obrażenia ciała na skutek gwałtownego odłączenia się korpusu stojaka od podstawy.

■ Korzystanie ze stojaka VESA



Możesz dołączyć stojak VESA do monitorów innych marek poprzez zdjęcie dołączonego stojaka zamocowanego do monitora.

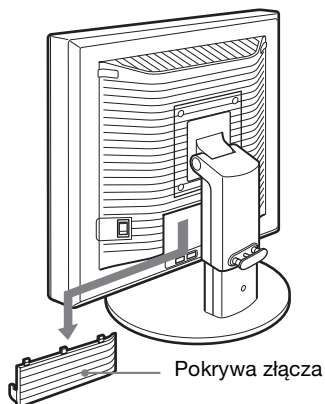
Konfiguracja 2: Podłączanie kabli sygnału wideo

- **Przed podłączeniem wyłącz monitor i komputer.**

Uwaga

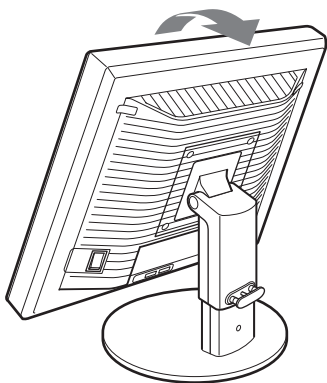
- Nie dotykaj wtyków złącza kabla sygnału wideo, gdyż mogą ulec wygięciu.
- Sprawdź dopasowanie złącza, aby zapobiec wygięciu końcówek złącza kabla sygnału wideo.

1 Przesuń do dołu pokrywę złącza.



2 Przechył monitor do góry.

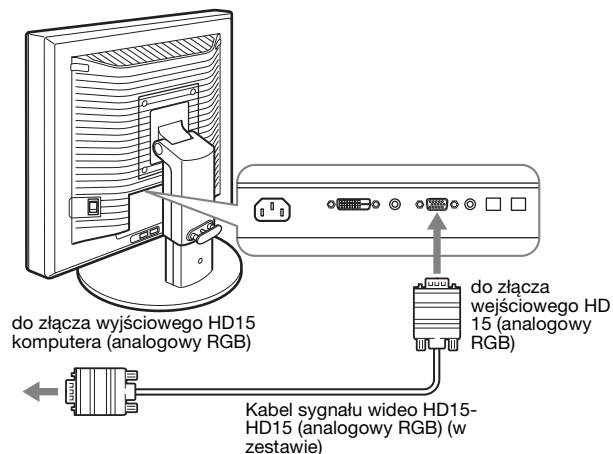
A następnie nachył monitor jeszcze bardziej do góry.



3 Podłącz kable sygnału wideo do monitora.

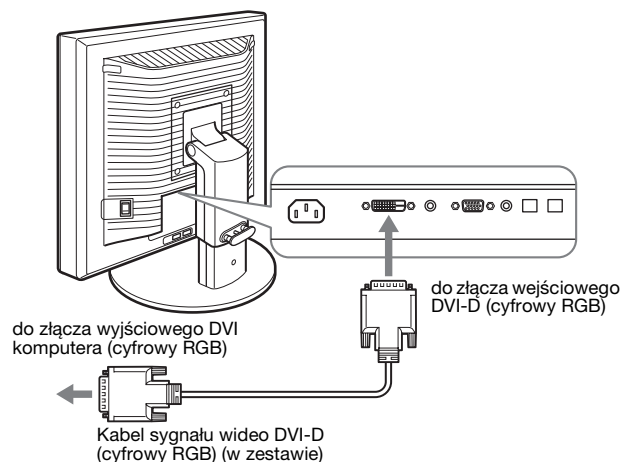
■ Podłączanie komputera wyposażonego w złącze wyjściowe HD15 (analogowy RGB)

Korzystając z dołączonego kabla sygnału wideo HD15-HD15 (analogowy RGB), podłącz komputer do złącza wejściowego HD15 monitora (analogowy RGB).



■ Podłączanie komputera wyposażonego w złącze wyjściowe DVI (cyfrowy RGB)

Korzystając z dołączonego kabla sygnału wideo DVI-D (cyfrowy RGB), podłącz komputer do złącza wejściowego DVI-D monitora (cyfrowy RGB).



Konfiguracja 3: Podłączanie myszki USB, klawiatury USB lub innych urządzeń (tylko modele wyposażone w port USB)*

Podłączenie myszki USB, klawiatury USB lub innego urządzenia umożliwia przełączanie źródeł sygnału (funkcja KVM). Aby uzyskać szczegółowe informacje, zob. „Funkcja KVM” (strona 17).
Jeśli nie zamierzasz podłączyć do monitora myszki USB, klawiatury USB ani innych urządzeń, przejdź do punktu Konfiguracja 4.

1 Przy pomocy dołączonego w zestawie kabla połącz monitor z komputerem.

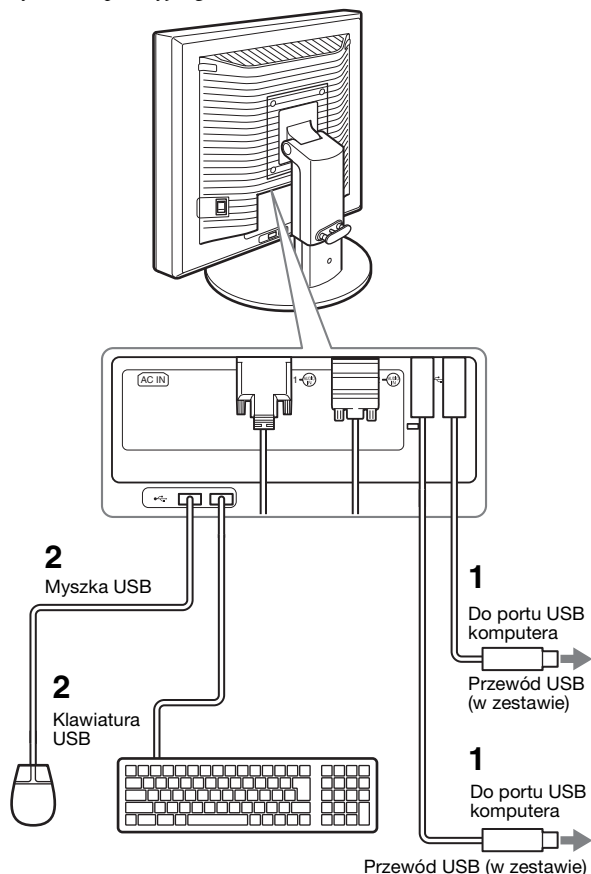
2 Podłącz myszkę USB, klawiaturę USB lub inne urządzenia do monitora.

Dla użytkowników komputerów Macintosh:

W przypadku podłączania klawiatury Macintosh z przyciskiem zasilania do portu odbierania danych USB (Downstream), przycisk zasilania na klawiaturze może nie uruchamiać komputera. W takim przypadku włącz komputer przyciskiem zasilania na komputerze lub podłącz klawiaturę bezpośrednio do komputera, włącz ją, a następnie podłącz klawiaturę do portu odbierania danych USB (Downstream).

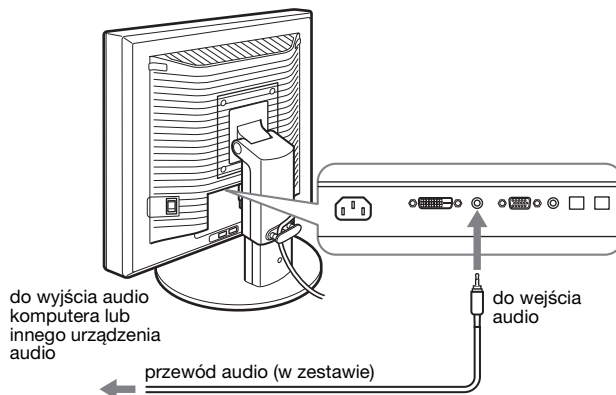
Uwagi

- Port USB tego monitora jest zgodny z systemami operacyjnymi Windows 2000 / Windows XP Professional / Windows XP Home edition / Macintosh.
- W przypadku wcześniejszego podłączenia myszki USB, klawiatury USB lub innych urządzeń do komputera, odłącz je.
- Niniejsza konfiguracja dotyczy wyłącznie komputerów i systemów operacyjnych obsługujących USB. Bardziej szczegółowe informacje znajdują się w instrukcji obsługi komputera lub systemu operacyjnego.



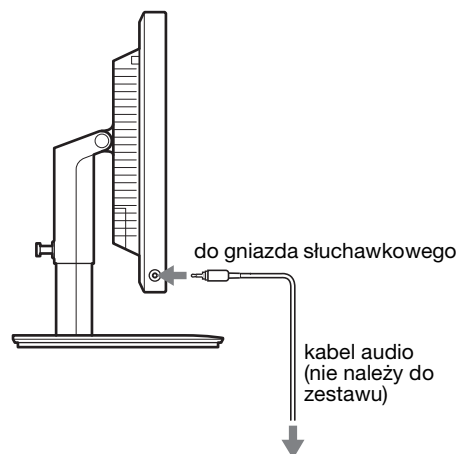
Konfiguracja 4: Podłączanie przewodów audio

Połącz gniazdo wejścia sygnału audio monitora z gniazdem wyjścia sygnału audio komputera lub innego urządzenia audio za pomocą dołączonego przewodu audio.



■ Korzystanie ze słuchawek

Podłącz starannie kabel audio (nie będący elementem zestawu) do gniazda słuchawkowego monitora.

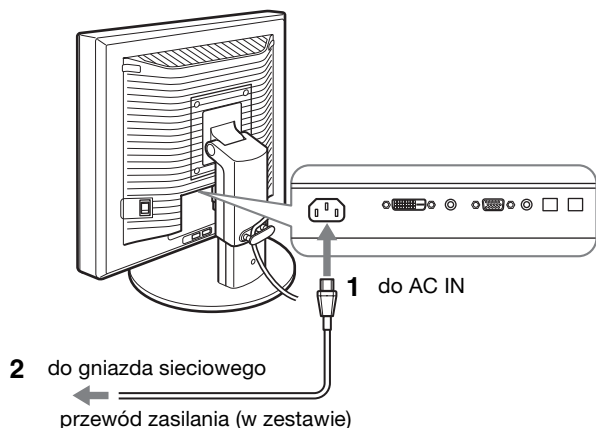


Odtwarzanie dźwięku ulegnie zmianie po podłączeniu wejścia i wyjścia audio monitora.

Korzystając z głośników monitora lub słuchawek, możesz słuchać dźwięków odtwarzanych z komputera lub innego sprzętu audio podłączonego do gniazd wejścia monitora. Aby uzyskać szczegółowe informacje, zob. „Regulacja głośności” na stronie 16.

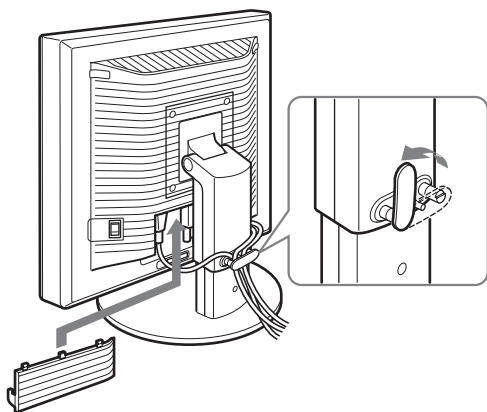
Konfiguracja 5: Podłączanie przewodu zasilania

- 1 Dokładnie podłącz dołączony do zestawu przewód zasilania do złącza AC IN monitora.
- 2 Drugi koniec przewodu podłącz dokładnie do gniazda sieciowego.



Konfiguracja 6: Zabezpiecz przewody i zamknij pokrywę złącza

- 1 Przewlec przewody i kable przez uchwyt do przewodów, jak na rysunku.
- 2 Zamknij pokrywę złącza.

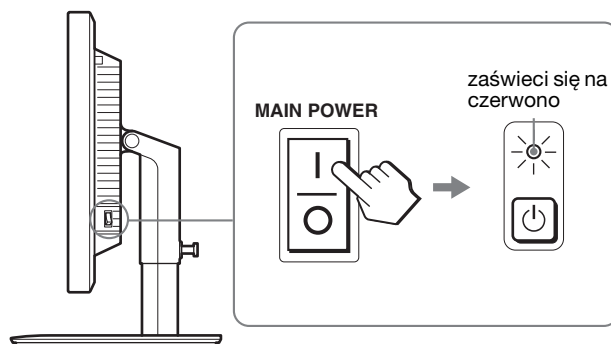


Uwaga

Zbierając kable nie naciągaj ich zbyt mocno. W przeciwnym wypadku może dojść do ich odłączenia podczas regulacji kąta nachylenia ekranu. Nadmierne naciągnięcie przewodów i kabli grozi ich uszkodzeniem.

Konfiguracja 7: Włączanie monitora i komputera

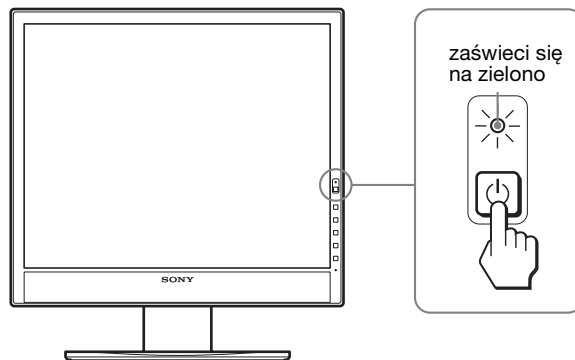
- 1 Upewnij się, że wskaźnik zasilania  miga na czerwono. Przy zakupie przełącznik MAIN POWER jest ustawiony w położenie I.



Uwaga

Jeśli przełącznik MAIN POWER znajdujący się po prawej stronie monitora nie został ustawiony w położenie I, naciśnij przycisk I i sprawdź, czy wskaźnik zasilania  miga na czerwono.

- 2 Naciśnij przycisk zasilania  znajdujący się z przodu monitora po prawej stronie. Wskaźnik zasilania  zaświeci się na zielono.



- 3 Włącz komputer.

Jeżeli na ekranie nie pojawia się żaden obraz

- Sprawdź, czy przewód zasilania i kable sygnału wideo zostały prawidłowo podłączone.
- Jeśli na ekranie pojawia się komunikat „NO INPUT SIGNAL”:
 - Komputer znajduje się w trybie oszczędzania energii. Naciśnij dowolny klawisz na klawiaturze lub poruszaj myszką.
 - Sprawdź, czy ustawienie sygnału wejścia jest właściwe, naciskając przycisk OK (strona 12).
- Jeśli na ekranie pojawia się komunikat „CABLE DISCONNECTED”:
 - Sprawdź, czy kable sygnału wideo są prawidłowo podłączone.
 - Sprawdź, czy ustawienie sygnału wejścia jest właściwe, naciskając przycisk OK (strona 12).
- Jeśli na ekranie pojawia się komunikat „OUT OF RANGE”:
Ponownie podłącz poprzedni monitor. Następnie skonfiguruj kartę graficzną komputera zgodnie z poniższymi ustawieniami.

	Analogowy RGB	Cyfrowy RGB
Częstotliwość pozioma	28–80 kHz	28–64 kHz
Częstotliwość pionowa	48–75 Hz	60 Hz
Rozdzielczość	1280 × 1024 lub mniejsza	

Dodatkowe informacje na temat komunikatów wyświetlanych na ekranie można znaleźć w rozdziale „Objawy i działania zaradcze” na stronie 19.

Monitor nie wymaga specjalnych sterowników

Monitor jest zgodny ze standardem „DDC” Plug & Play i wszystkie jego parametry są wykrywane automatycznie. Nie zachodzi konieczność instalowania w komputerze dodatkowych sterowników.

Przy pierwszym włączeniu komputera po podłączeniu monitora, na ekranie może pojawić się Kreator instalacji. W takim przypadku, postępuj zgodnie z instrukcjami pojawiającymi się na ekranie. Automatycznie wybrany zostanie monitor Plug & Play, umożliwiając korzystanie z tego monitora.

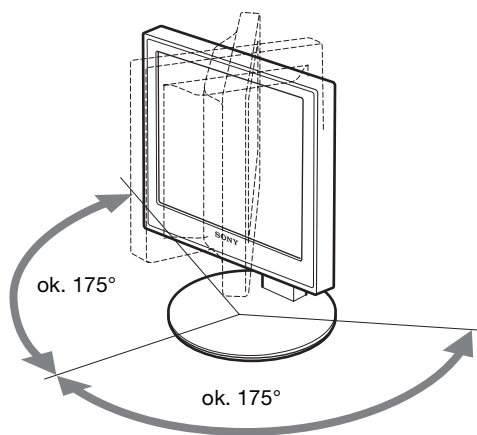
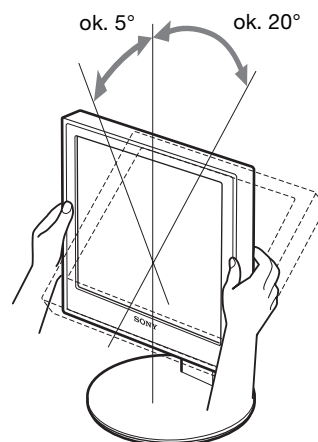
Częstotliwość pionowa zostanie ustawiona na 60 Hz.

Ponieważ migotanie nie jest szkodliwe dla monitora, można go używać przy takim ustawieniu. Ustawianie częstotliwości pionowej na określoną, wysoką wartość nie jest konieczne.

Konfiguracja 8: Regulacja nachylenia i wysokości

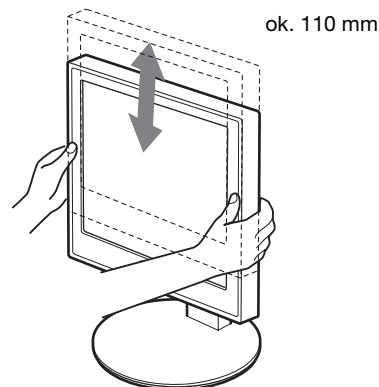
Nachylenie ekranu można regulować w zakresie kątów pokazanych poniżej.

Uchwyć boczne krawędzie panelu LCD, a następnie wyreguluj kąty nachylenia ekranu.



Jeżeli korzystasz ze stojaka z regulacją wysokości, możesz również ustawić odpowiednią wysokość, jak poniżej.

Uchwyć boczne krawędzie panelu LCD, a następnie wyreguluj wysokość ekranu.



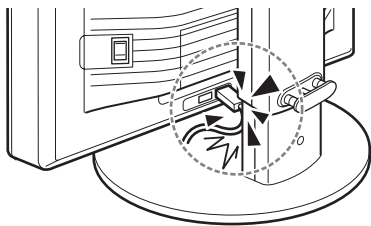
PL

Wygoda użytkowania monitora

Dostosuj kąt nachylenia monitora do wysokości biurka i krzesła, tak aby światło nie odbijało się od ekranu.

Uwaga

- Podczas regulacji kąta nachylenia monitora zachowaj ostrożność, aby nie uderzyć monitorem, kablami lub innymi urządzeniami USB o przedmioty znajdujące się w pobliżu. Pamiętaj o cichym przemieszczaniu monitora.
- Nie umieszczaj żadnych przedmiotów pod monitorem podczas regulacji wysokości stojaka. Mogą one przypadkowo ulec uszkodzeniu.
- W przypadku podłączania urządzeń USB do monitora, uważaj, aby nie uderzać ich o podstawę stojaka. W zależności od rozmiaru takie urządzenia mogą spowodować uszkodzenie monitora poddawanego regulacji nachylenia i wysokości. (tylko modele wyposażone w port USB)



Wybór sygnału wejścia (INPUT1/ INPUT2)

Naciśnij przycisk OK.

Za każdym naciśnięciem przycisku OK, sygnał wejścia ulegnie zmianie.



Komunikat ekranowy (Pojawia się w lewym górnym rogu na około 5 sekund.)	Konfiguracja sygnału wejścia
INPUT1 : DVI-D	Złącze wejściowe DVI-D (cyfrowy RGB) dla INPUT1
INPUT2 : HD15	Złącze wejściowe HD15 (analogowy RGB) dla INPUT2

Regulacja ustawień monitora

Przed dokonaniem regulacji

Podłącz monitor i komputer, a następnie włącz oba urządzenia.

W celu osiągnięcia najlepszych rezultatów, odczekaj co najmniej 30 minut od podłączenia monitora do komputera i uruchomienia, zanim rozpoczniesz zmianę jakichkolwiek ustawień.

Przy pomocy menu ekranowego można przeprowadzić wiele regulacji obrazu.

Nawigacja

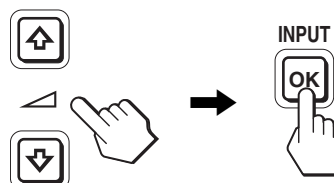
1 Wyświetl menu główne.

Naciśnij przycisk MENU w celu wyświetlenia na ekranie menu głównego.



2 Wybierz menu, którego ustawienia chcesz zmienić.

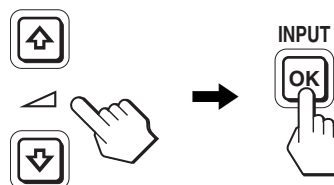
Posługując się przyciskami ↓/↑ wybierz żądane menu. Naciśnij przycisk OK, aby wybrać pozycję menu.



3 Dokonaj regulacji ustawień wybranej pozycji.

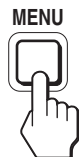
Posługując się przyciskami ↓/↑ wyreguluj ustawienia, a następnie naciśnij przycisk OK.

Po naciśnięciu przycisku OK zmienione ustawienia zostaną zachowane, a na ekranie zostanie wyświetlone poprzednie menu.



4 Zamknij menu.

Naciśnij raz przycisk MENU, aby powrócić do normalnego obrazu. Menu zamknie się automatycznie, jeżeli przez ok. 45 sekund nie zostanie naciśnięty żaden przycisk.



■ Przywracanie ustawień domyślnych.

Korzystając z menu RESET, możesz przywrócić domyślne wartości ustawień. Dodatkowe informacje na temat resetowania ustawień znajdują się w →← (RESET) na stronie 15.

Lista opcji menu

	SDM-X75F/X95F SDM-X75K/X95K
Menu PICTURE ADJUST	
MODE (tryb ECO)	HIGH MIDDLE LOW AUTO ¹⁾
BACKLIGHT	☒ ¹⁾
CONTRAST	☒ ^{1) 2)}
BRIGHTNESS	☒ ²⁾
GAMMA	☒ ²⁾
COLOR	9300K 6500K sRGB ²⁾ USER (GAIN i BIAS)
SHARPNESS	☒
→← MODE RESET	☒
SCREEN	AUTO PHASE PITCH H CENTER V CENTER
MENU POSITION	☒
INPUT SENSING	AUTO ON INPUT1 INPUT2 AUTO OFF
LANGUAGE	ENGLISH FRANÇAIS DEUTSCH ESPAÑOL ITALIANO NEDERLANDS SVENSKA РУССКИЙ 日本語 中文
→← RESET	OK CANCEL
MENU LOCK	ON OFF

¹⁾ W trybie ECO ustawionym na „AUTO”, regulacja pozycji BACKLIGHT i CONTRAST jest niemożliwa.

²⁾ Po wybraniu ustawienia „sRGB”, regulacja pozycji CONTRAST, BRIGHTNESS i GAMMA jest niemożliwa.

Menu PICTURE ADJUST

Pozycje	Naciśnij przycisk ↑	Naciśnij przycisk ↓
MODE	Wybierz tryb ECO.	
HIGH	Wybierz jasność ekranu spośród ustawień HIGH, MIDDLE, LOW lub AUTO, aby oszczędzać energię.	
MIDDLE		
LOW	Możesz zmieniać tryby wybierając sygnał wejścia.	
AUTO		
 BACKLIGHT	Rozjaśnia obraz.	Przyciemnia obraz.
 CONTRAST	Zwiększa kontrast obrazu.	Zmniejsza kontrast obrazu.
 BRIGHTNESS	Rozjaśnia obraz (poziom czerni).	Przyciemnia obraz (poziom czerni).
 GAMMA	Funkcje Możesz ustawiać pierwotne odcienie barw obrazów wyświetlanych na ekranie.	

Uwaga

- Po wybraniu ustawienia „sRGB”, regulacja pozycji CONTRAST, BRIGHTNESS i GAMMA jest niemożliwa.
- W trybie ECO ustawionym na „AUTO”, regulacja pozycji BACKLIGHT i CONTRAST jest niemożliwa.

Pozycje

 COLOR	
Opcje	Funkcje
9300K	Odcień niebieskawym
6500K	Odcień czerwony
sRGB ¹⁾	Wybór ustawienia „sRGB” umożliwia regulację kolorów zgodnie z profilem sRGB. (Ustawienie koloru sRGB to obowiązujący na rynku standardowy protokół przestrzeni kolorów, powstały z myślą o sprzęcie komputerowym.) Wybór ustawienia „sRGB” wymaga ustawienia kolorów w komputerze zgodnie z profilem sRGB.
USER	Ustawienie to umożliwia dokonanie dodatkowych regulacji w jaśniejszych (GAIN: poziom bieli) lub ciemniejszych (BIAS: poziom czerni) obszarach ekranu. Ponadto istnieje możliwość zapisania ustawionego koloru.

¹⁾ Jeśli podłączony komputer lub inne urządzenie nie jest zgodne ze standardem sRGB, regulacja koloru zgodnie z profilem sRGB będzie niemożliwa.

Po wybraniu ustawienia „sRGB”, regulacja pozycji CONTRAST, BRIGHTNESS i GAMMA jest niemożliwa.

Gdy tryb ECO jest ustawiony na „AUTO”, pozycja „sRGB” jest niedostępna.

Pozycje	Naciskaj przyciski ↓/↑
 SHARPNESS	Wyreguluj, aby obrazy stały się ostrzejsze itd.

Pozycje

→← MODE RESET

Opcje	Funkcje
OK	Możesz przywrócić domyślne ustawienia pozycji BACKLIGHT, CONTRAST, BRIGHTNESS, GAMMA, COLOR i SHARPNESS.
CANCEL	Anulowanie przywrócenia wartości domyślnych i powrót do ekranu menu.

Menu SCREEN (tylko analogowy sygnał RGB)

■ Funkcja automatycznej regulacji jakości obrazu

Jeśli monitor odbiera sygnał wejścia, automatycznie reguluje on pozycję i ostrość obrazu (faza/wielkość plamki). Funkcja ta zapewnia również wyraźny obraz na ekranie (strona 16).

Uwaga

Po uaktywnieniu funkcji automatycznej regulacji jakości obrazu, działa tylko przycisk zasilania .

Jeśli funkcja automatycznej regulacji jakości obrazu monitora nie ustawia optymalnych parametrów obrazu

Można dokonać dalszej automatycznej regulacji jakości obrazu dla bieżącego sygnału wejścia. (Zob. AUTO poniżej.)

Jeśli konieczna jest drobna regulacja jakości obrazu

Możliwa jest ręczna regulacja ostrości (fazy i wielkości plamki) oraz położenia obrazu (w poziomie i w pionie).

Parametry te są przechowywane w pamięci i automatycznie przywoływane za każdym razem, gdy monitor odbiera ten sam sygnał wejścia. Jeśli po ponownym podłączeniu komputera sygnał wejścia ulegnie zmianie, może wystąpić konieczność ponownego dokonania tych ustawień.

Pozycje	Funkcje
AUTO	Dokonaj wymaganej regulacji fazy, wielkości plamki oraz położenia w poziomie/pionie dla bieżącego sygnału wejścia i zapisz ustawienia.

■ Ręczna regulacja ostrości i położenia obrazu (PHASE/PITCH/H CENTER/V CENTER)

Ręczną regulację ostrości i położenia obrazu można przeprowadzić w następujący sposób.

- 1 Ustaw rozdzielczość w komputerze na 1280 × 1024.
- 2 Włóż płytę CD-ROM.
- 3 Uruchom CD-ROM i wyświetl obraz kontrolny.

W systemie operacyjnym Windows

Gdy działa autoodtworzenie:

- ① Kliknij „Narzędzie do regulacji monitora (UTILITY)”.
- ② Kliknij „Adjust” i potwierdź wybraną rozdzielczość, a następnie kliknij „Next”.

Wyświetlony zostanie obraz kontrolny dla następujących opcji: PITCH, PHASE, H CENTER i V CENTER.

Jeżeli nie działa autoodtworzenie:

- ① Otwórz „Mój komputer” i kliknij prawym klawiszem na ikonie CD-ROM. Wybierz opcję „Eksploruj”, aby wyświetlić zawartość płyty CD-ROM.
- ② Otwórz [Utility], a następnie wybierz [Windows].
- ③ Uruchom [Win_Utility.exe].

Wyświetlony zostanie obraz kontrolny.

W systemie operacyjnym Macintosh

- ① Otwórz [Utility], a następnie wybierz [Mac].
- ② Uruchom [Win_Utility.exe].

Wyświetlony zostanie obraz kontrolny.

Pozycje	Naciskaj przyciski ↓/↑
PHASE	Zmniejsz szerokość poziomych pasków na ekranie.
PITCH	Pionowe paski powinny zniknąć.
H CENTER	Jeżeli obraz nie jest wyśrodkowany,
V CENTER	wyreguluj jego położenie.

↔ Menu MENU POSITION

Pozycje	Naciskaj przyciski ↓/↑
MENU POSITION	Możesz zmienić położenie menu wyświetlanego na ekranie. Do wyboru jest 9 położzeń.

☐ Menu INPUT SENSING

W przypadku modeli z wejściem cyfrowym sygnał wejścia jest wykrywany. Sygnały te można zmieniać automatycznie.

Pozycje	Funkcje
AUTO ON	Jeśli z wybranego wejścia nie jest dostarczany sygnał, lub jeśli z wejścia wybranego przy pomocy przycisku OK nie jest dostarczany sygnał, pojawi się komunikat ekranowy (strona 18). Monitor sprawdzi sygnał wejścia i automatycznie zmieni wejście. Jeśli sygnał wejścia zostanie zmieniony, w lewym górnym rogu ekranu wyświetlone zostanie wybrane wejście. Jeśli sygnał wejścia nie jest dostarczany, monitor przejdzie w tryb oszczędzania energii.

Pozycje	Funkcje
INPUT 1	Po włączeniu monitora, INPUT1 lub INPUT2 zostanie wyświetlone jako ustawienie priorytetowe (funkcja INPUT SENSING nie będzie działać).
INPUT 2	
AUTO OFF	Sygnał wejścia nie będzie zmieniany automatycznie. Naciśnij przycisk OK w celu zmiany wejścia.

🗖 Menu LANGUAGE

Pozycje	Naciskaj przyciski ↓/↑
ENGLISH	Angielski
FRANÇAIS	Francuski
DEUTSCH	Niemiecki
ESPAÑOL	Hiszpański
ITALIANO	Włoski
NEDERLANDS	Holenderski
SVENSKA	Szwedzki
РУССКИЙ	Rosyjski
日本語	Japoński
中文	Chiński

↔ Menu RESET (przywracanie wartości domyślnych ustawień)

Pozycje	Funkcje
OK	Przywrócenie wartości domyślnych wszystkich ustawień oprócz ustawienia menu 🗖 (LANGUAGE).
CANCEL	Anulowanie przywrócenia wartości domyślnych i powrót do ekranu menu.

🔒 Menu MENU LOCK

Pozycje	Funkcje
ON	Aktywny będzie jedynie przycisk zasilania ⏻. Przy próbie wykonania jakiegokolwiek czynności, na ekranie pojawi się symbol 🔒 (MENU LOCK).
OFF	Wyłącz 🔒 (MENU LOCK) (OFF). Jeśli funkcja 🔒 (MENU LOCK) została włączona (ON), gdy naciśniesz przycisk MENU, automatycznie wybrane zostanie 🔒 (MENU LOCK).

PL

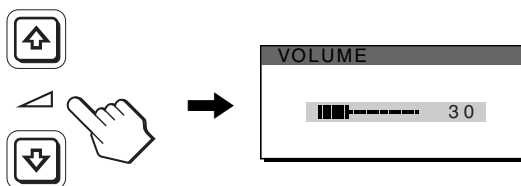
Funkcje techniczne

Regulacja głośności

Korzystając z głośników monitora lub słuchawek, możesz słuchać dźwięków odtwarzanych z komputera lub innego sprzętu audio podłączonego do gniazd wejścia monitora.

Głośność możesz regulować korzystając z odrębnego menu „Głośność” znajdującego się w menu głównym.

- 1 W przypadku, gdy żadne menu nie zostanie wyświetlone na ekranie, użyj przycisków ↓/↑.



- 2 Korzystając z przycisków ↓/↑ dokonaj regulacji głośności.

Menu automatycznie zniknie po ok. 5 sekundach.

Uwaga

- Nie możesz regulować głośności, gdy na ekranie wyświetlane jest menu główne.
- Gdy monitor znajduje się w trybie oszczędzania energii, z głośników lub słuchawek nie dochodzi żaden dźwięk.

Funkcja oszczędzania energii

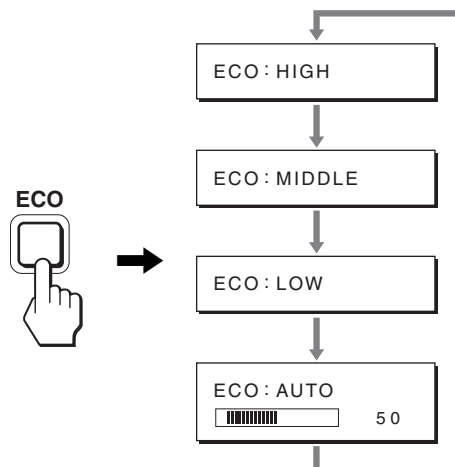
Niniejszy monitor spełnia wytyczne dotyczące oszczędzania energii określone przez VESA, ENERGY STAR oraz NUTEK. Jeśli monitor jest podłączony do komputera lub graficznej karty wideo zgodnej z DPMS (Display Power Management Standard) w przypadku wejścia analogowego / DMPM (DVI Digital Monitor Power Management) w przypadku wejścia cyfrowego, automatycznie ograniczy on pobór mocy, w sposób przedstawiony poniżej.

Tryb zasilania	Wskaźnik zasilania 
normalna praca urządzenia	zielony
aktywny wył. ¹⁾ (uśpienie)	pomarańczowy
zasilanie wył.	czerwony
zasilanie główne wyłączone	wył.

¹⁾ Gdy komputer wejdzie w tryb „aktywnego wył.”, sygnał wejścia jest odcinany i na ekranie pojawia się komunikat NO INPUT SIGNAL. Po 5 sekundach, monitor przechodzi w tryb oszczędzania energii.
„Uśpienie” to tryb oszczędzania energii określony przez Agencję Ochrony Środowiska (EPA).

Ograniczenie poboru mocy (Tryb ECO)

Kilkakrotne naciśnięcie przycisku ECO znajdującego się z przodu monitora umożliwia wybór poziomu jasności ekranu.



Na ekranie pojawia się kolejny tryb, a jasność ekranu zostaje zmniejszona zgodnie z wybranym trybem. Menu automatycznie zniknie po ok. 5 sekundach. Zmiana trybu z HIGH na MIDDLE i z MIDDLE na LOW powoduje zmniejszenie poziomu jasności ekranu oraz poboru mocy.

Domyślnym ustawieniem jasności ekranu jest HIGH.

Funkcja automatycznej regulacji jasności (czujnik światła)

Monitor jest wyposażony w funkcję automatycznej regulacji jasności ekranu zgodnie z jasnością otoczenia. Jasność ekranu jest ustawiona na właściwy poziom, po ustawieniu trybu ECO w pozycji AUTO przy pomocy przycisku ECO, znajdującego się na przodzie monitora lub w menu PICTURE ADJUST. Domyślnym ustawieniem jasności ekranu jest HIGH. Gdy dla trybu ECO wybrane zostanie ustawienie „AUTO” przy pomocy przycisku ECO po prawej stronie monitora, wyświetlany jest również pasek regulacji. Regulacji można dokonać przy pomocy przycisków ↓/↑. Jasność ekranu zmienia się wraz ze zmianą ustawianego poziomu.

Funkcja automatycznej regulacji jakości obrazu (tylko analogowy sygnał RGB)

Jeśli monitor odbiera sygnał wejścia, automatycznie reguluje on pozycję i ostrość obrazu (faza/wielkość plamki) oraz zapewnia wyraźny obraz.

Tryb ustawień fabrycznych

Gdy monitor odbiera sygnał wejścia, jest on automatycznie dopasowywany do jednego z trybów ustawień fabrycznych przechowywanych w pamięci monitora, aby zapewnić

wysoką jakość obrazu w centralnej części ekranu. Jeśli sygnał wejścia odpowiada trybowi ustawień fabrycznych, obraz automatycznie pojawia się na ekranie z właściwą regulacją domyślną.

Jeśli sygnały wejścia nie odpowiadają żadnemu z trybów ustawień fabrycznych

Gdy monitor odbiera sygnał wejścia, który odbiega od domyślnych trybów, uruchamiana jest funkcja automatycznej regulacji jakości obrazu, zapewniająca zawsze wyraźny obraz (w ramach poniższych zakresów częstotliwości monitora):

Częstotliwość pozioma: 28–80 kHz

Częstotliwość pionowa: 48–75 Hz

Co za tym idzie, gdy monitor odbiera sygnały wejścia, które nie odpowiadają żadnemu z trybów ustawień fabrycznych, wyświetlenie obrazu na ekranie może potrwać dłużej niż zwykle. Dane te są automatycznie przechowywane w pamięci, więc następnym razem, gdy monitor odbierze taki sygnał, będzie on funkcjonował jak w przypadku sygnału odpowiadającego trybom ustawień fabrycznych.

Gdy ręcznie regulujesz fazę, wielkość plamki oraz pozycję obrazu

Dla niektórych sygnałów wejścia, funkcja automatycznej regulacji obrazu może okazać się niewystarczająca, aby odpowiednio ustawić pozycję obrazu, fazę czy wielkość plamki. W takim przypadku należy wyregulować te parametry ręcznie (strona 15). Jeśli ustawiasz te parametry ręcznie, będą one zachowane w pamięci jako tryby użytkownika i automatycznie przywoływane za każdym razem, gdy monitor odbierze te same sygnały wejścia.

Uwaga

Po uaktywnieniu funkcji automatycznej regulacji jakości obrazu, działa tylko przycisk zasilania .

Uwagi

- Po naciśnięciu przycisku INPUT/OK, przełączenie komputerów może nie następować natychmiastowo.
- Zainstaluj najnowszy sterownik USB i korzystaj z urządzeń USB. Starszy sterownik USB może powodować nieprawidłowe funkcjonowanie urządzeń.
- Jeśli korzystasz z koncentratora USB, ustaw sygnał wejścia na AUTO OFF w menu INPUT SENSING.

PL

Funkcja KVM (Klawiatura-Wideo-Myszka)*

Podłączenie myszki USB i klawiatury USB umożliwia podłączenie do monitora dwóch komputerów i przełączanie między źródłami sygnału przy użyciu przycisków INPUT/OK (strona 9).

O interfejsie USB

- Zaleca się podłączenie myszki USB i klawiatury USB do portu USB monitora. Podłączenie innych urządzeń niż wymienione powyżej może spowodować niewłaściwe funkcjonowanie monitora. Może to także spowodować niewłaściwe funkcjonowanie urządzeń kompatybilnych z Bluetooth.
- Port USB na monitorze obsługuje standard USB Full-Speed (maks. 12 Mbps).

Rozwiązywanie problemów

Zanim skontaktujesz się z serwisem technicznym, zajrzyj do tego rozdziału.

Komunikaty ekranowe

Jeśli z sygnałem wejścia jest coś nie w porządku, na ekranie wyświetlany jest jeden z poniższych komunikatów. Aby rozwiązać problem, zob. „Objawy i działania zaradcze” na stronie 19.

Jeśli na ekranie pojawia się komunikat „OUT OF RANGE”

Oznacza to, że sygnał wejścia nie jest obsługiwany przez monitor. Sprawdź następujące elementy.

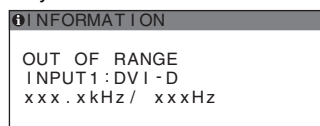
Dodatkowe informacje na temat komunikatów wyświetlanych na ekranie można znaleźć w „Objawy i działania zaradcze” na stronie 19.

Jeśli wyświetlany jest komunikat „xxx.x kHz/xxx Hz”

Oznacza to, że pozioma lub pionowa częstotliwość nie jest obsługiwana przez monitor.

Liczby wskazują poziome oraz pionowe częstotliwości bieżącego sygnału wejścia.

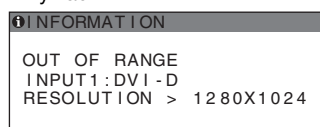
Przykład



Jeśli wyświetlony zostanie komunikat „RESOLUTION > 1280 × 1024”

Oznacza to, że rozdzielczość nie jest obsługiwana przez monitor (1 280 × 1 024 lub mniejsza).

Przykład

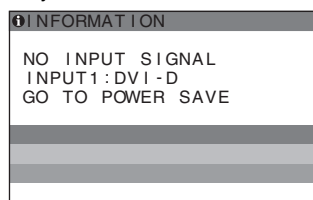


Jeśli na ekranie pojawia się komunikat „NO INPUT SIGNAL”

Oznacza to, że żaden sygnał nie jest odbierany przez obecnie wybrane złącze.

Gdy funkcja INPUT SENSING (strona 15) jest ustawiona na ON, monitor automatycznie znajdzie inne źródło sygnału wejścia i automatycznie przełączy się na to wejście.

Przykład



Jeśli nie można znaleźć sygnału wejścia, pojawi się komunikat

„GO TO POWER SAVE”

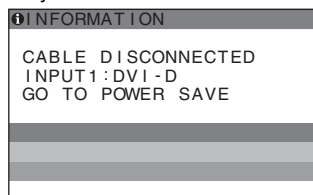
Po upływie około 5 sekund monitor przejdzie w tryb oszczędzania energii.

Jeśli na ekranie pojawia się komunikat „CABLE DISCONNECTED”

Oznacza to, że kabel sygnału video został odłączony od obecnie wybranego złącza.

Gdy funkcja INPUT SENSING (strona 15) jest ustawiona na ON, monitor automatycznie znajdzie inne źródło sygnału wejścia i automatycznie przełączy się na to wejście.

Przykład



Jeśli nie można znaleźć sygnału wejścia, pojawi się komunikat

„GO TO POWER SAVE”

Po upływie około 45 sekund monitor przejdzie w tryb oszczędzania energii.

Objawy i działania zaradcze

Jeśli problem wywołany jest przez podłączony komputer lub inne urządzenie, zajrzyj do instrukcji obsługi komputera/urządzenia.

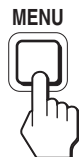
Objaw	Sprawdź następujące elementy
Brak obrazu	
Jeśli wskaźnik zasilania  nie świeci się, lub jeśli wskaźnik zasilania  nie zapala się po wciśnięciu przycisku zasilania  ,	• Sprawdź, czy przewód zasilania jest prawidłowo podłączony. • Sprawdź, czy przełącznik MAIN POWER na monitorze został wciśnięty (strona 10).
Jeśli wskaźnik zasilania  zmienia kolor na czerwony:	• Sprawdź, czy naciśnięty został przycisk zasilania .
Jeśli na ekranie wyświetlany jest komunikat CABLE DISCONNECTED:	• Sprawdź, czy kabel sygnału wideo jest prawidłowo podłączony i czy wszystkie wtyczki są mocno osadzone w gniazdach (strona 8). • Sprawdź, czy wtyki złącza wejścia wideo nie są powyginane lub wepchnięte do wewnątrz. • Sprawdź, czy prawidłowo wybrano ustawienie wyboru wejścia (strona 12). • Podłączony jest inny kabel sygnału wideo niż ten, który został dostarczony wraz z monitorem. W przypadku podłączenia innego kabla sygnału wideo niż dostarczony, na ekranie może zostać wyświetlony komunikat CABLE DISCONNECTED. Nie świadczy to jednak o nieprawidłowym działaniu.
Na ekranie pojawia się komunikat ostrzegawczy „NO INPUT SIGNAL” lub wskaźnik zasilania  zmienia kolor na pomarańczowy:	• Sprawdź, czy kabel sygnału wideo jest prawidłowo podłączony i czy wszystkie wtyczki są mocno osadzone w gniazdach (strona 8). • Sprawdź, czy wtyki złącza wejścia wideo nie są powyginane lub wepchnięte do wewnątrz. • Sprawdź, czy prawidłowo wybrano ustawienie wyboru wejścia (strona 12). ■ Problem wywołany przez podłączony komputer lub inne urządzenie, którego przyczyna nie jest zależna od monitora • Komputer znajduje się w trybie oszczędzania energii. Naciśnij dowolny klawisz na klawiaturze lub poruszaj myszką. • Sprawdź, czy karta graficzna jest prawidłowo zainstalowana. • Sprawdź, czy włączone jest zasilanie komputera. • Uruchom ponownie komputer.
Jeśli na ekranie wyświetlany jest komunikat OUT OF RANGE (strona 18):	■ Problem wywołany przez podłączony komputer lub inne urządzenie, którego przyczyna nie jest zależna od monitora • Sprawdź, czy zakres częstotliwości wideo mieści się w zakresie określonym dla monitora. Jeśli zastąpiłeś stary monitor tym monitorem, podłącz ponownie poprzedni monitor i dostosuj kartę graficzną do poniższych zakresów: Częstotliwość pozioma: 28 – 80 kHz (sygnał analogowy RGB), 28 – 64 kHz (sygnał cyfrowy RGB) Częstotliwość pionowa: 48 – 75 Hz (sygnał analogowy RGB), 60 Hz (sygnał cyfrowy RGB) Rozdzielczość: 1 280 × 1 024 lub mniejsza
Jeśli korzystasz z Windows:	• Jeśli wymieniłeś stary monitor na ten monitor, podłącz ponownie poprzedni monitor i wykonaj następujące czynności. Wybierz „SONY” z listy „Producenci”, a następnie wybierz odpowiedni model z listy „Modele” na ekranie wyboru urządzenia systemu Windows. Jeśli nazwa modelu nie figuruje na liście „Modele”, sprawdź czy nie ma jej na liście „Plug & Play”.
Jeśli korzystasz z systemu Macintosh:	• Przy podłączaniu komputera Macintosh, użyj - jeśli jest to konieczne - przejściówki (nie wchodzącej w skład zestawu). Podłącz przejściówkę do komputera przed podłączeniem kabla sygnału wideo.
Obraz migocze, skacze, drga lub jest nieregularny	• Ustaw wielkość plamki i fazę (tylko analogowy sygnał RGB) (strona 15). • Spróbuj podłączyć monitor do innego gniazda sieciowego, a w miarę możliwości do innego obwodu. ■ Problem wywołany przez podłączony komputer lub inne urządzenie, którego przyczyna nie jest zależna od monitora • Sprawdź podręcznik karty graficznej w celu uzyskania informacji na temat ustawień monitora. • Upewnij się, że tryb grafiki (VESA, Macintosh 19" kolor itd.) oraz częstotliwość sygnału wejścia są obsługiwane przez ten monitor. Nawet jeśli częstotliwość mieści się w odpowiednim zakresie, impuls synchronizujący niektórych kart graficznych może być zbyt wąski, aby monitor mógł pomyślnie dokonać synchronizacji. • Monitor nie obsługuje sygnałów przeplatanych. Ustaw na sygnały postępujące. • Ustaw szybkość odświeżania komputera (częstotliwość pionowa) tak, aby uzyskać najlepszy możliwy obraz.

Objaw	Sprawdź następujące elementy
Obraz jest rozmyty	- Wyreguluj jasność i kontrast (strona 14). - Ustaw wielkość plamki i fazę (tylko analogowy sygnał RGB) (strona 15). ■ Problem wywołany przez podłączony komputer lub inne urządzenie, którego przyczyna nie jest zależna od monitora - Ustaw rozdzielczość w komputerze na 1 280 × 1 024.
Występuje zjawisko powidoku	- Usuń przedłużacze kabla wideo i/lub przełączniki. - Sprawdź, czy wszystkie wtyczki są mocno osadzone w gniazdach.
Rozmiar oraz wyśrodkowanie obrazu są poprawne (tylko analogowy sygnał RGB)	- Ustaw wielkość plamki i fazę (strona 15). - Wyreguluj położenie obrazu (strona 15). Zwróć uwagę, że niektóre tryby wideo nie wypełniają całego ekranu.
Obraz jest zbyt mały	■ Problem wywołany przez podłączony komputer lub inne urządzenie, którego przyczyna nie jest zależna od monitora Ustaw rozdzielczość w komputerze na 1 280 × 1 024.
Obraz jest ciemny	- Wyreguluj podświetlenie obrazu (strona 14). - Wyreguluj jasność obrazu (strona 14). - Wyreguluj ustawienie gamma przy pomocy menu GAMMA (strona 14). - Ekran zostaje rozjaśniony kilka minut po włączeniu monitora. - Obraz może stać się ciemniejszy, w zależności od wybranego trybu ECO.
Widoczny falisty lub eliptyczny wzór (mora)	Ustaw wielkość plamki i fazę (tylko analogowy sygnał RGB) (strona 15).
Kolor nie jest jednolity	Ustaw wielkość plamki i fazę (tylko analogowy sygnał RGB) (strona 15).
Biały nie ma odpowiedniej intensywności	Wyreguluj temperaturę barwową (strona 14).
Przyciski monitora nie działają (na ekranie pojawia się ikona )	Jeśli dla funkcji MENU LOCK wybrane zostało ustawienie ON, zmień ustawienie na OFF (strona 15).
Nie działa urządzenie podłączone przy pomocy przewodu USB.	- Sprawdź, czy przewód USB (w zestawie) jest prawidłowo podłączony (strona 9). - Naciśnij przycisk MAIN POWER oraz wskaźnik zasilania , aby uruchomić monitor. ■ Problem wywołany przez komputer lub inne podłączone urządzenie - Sprawdź, czy dane urządzenie zostało uruchomione. - Zainstaluj ponownie zaktualizowaną wersję sterownika USB. Dodatkowe informacje można uzyskać od producenta urządzenia. - Jeśli sterowanie komputerem przy pomocy klawiatury lub myszki podłączonej do monitora jest niemożliwe, podłącz klawiaturę lub myszkę bezpośrednio do komputera. Po ponownym uruchomieniu komputera odłącz urządzenie USB. Po odłączeniu klawiatury lub myszki, podłącz je ponownie do monitora. Gdy poprzez port USB monitor jest podłączony do komputera, klawiatury lub myszki, to po ponownym uruchomieniu komputera sterowanie nim przy pomocy podłączonych urządzeń może nie być możliwe.
Monitor po chwili wyłącza się	■ Problem wywołany przez podłączony komputer lub inne urządzenie Wyłącz ustawienie oszczędzania energii w komputerze.
Rozdzielczość wyświetlona na ekranie menu jest niewłaściwa.	W zależności od ustawienia karty graficznej, rozdzielczość wyświetlona na ekranie menu może różnić się od rozdzielczości ustawionej w komputerze.
Po wyłączeniu zasilania sieciowego, wskaźnik zasilania  będzie się świecić przez chwilę	Gdy zasilanie sieciowe jest włączone, ale przełącznik zasilania  nie został naciśnięty, lub gdy monitor znajduje się w trybie oszczędzania energii, po wyłączeniu przycisku MAIN POWER, wskaźnik zasilania  może nie wyłączyć się od razu. Nie świadczy to jednak o nieprawidłowym działaniu.

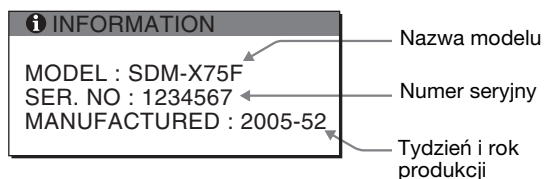
Wyświetlanie informacji na temat monitora

Gdy monitor odbiera sygnał wideo, naciśnij i przytrzymaj przycisk MENU przez ponad 5 sekund, aż wyświetlona zostanie ramka informacyjna.

Naciśnij ponownie przycisk MENU, aby zamknąć ramkę.



Przykład



Pomimo faktu, że nazwa modelu zarejestrowana dla celów określenia zgodności ze standardami bezpieczeństwa to SDM-X75*/X95*, urządzenie sprzedawane jest jako model SDM-X75F/X95F/X75K/X95K.

Jeśli nie udało się wyeliminować któregoś z problemów, skontaktuj się z autoryzowanym sprzedawcą Sony i podaj następujące informacje:

- Nazwa modelu
- Numer seryjny
- Szczegółowy opis problemu
- Data zakupu
- Nazwa i specyfikacje Twojego komputera oraz karty graficznej
- Typ sygnałów wejścia (analogowy RGB/cyfrowy RGB)

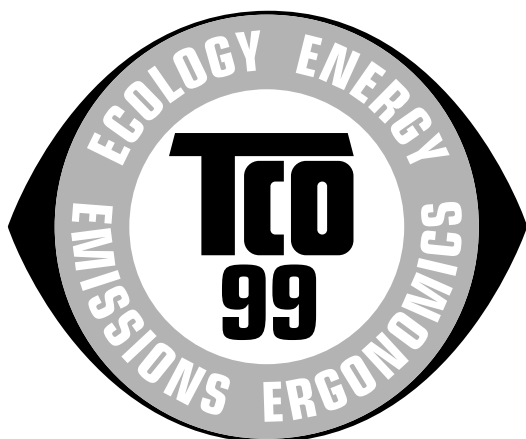
Specyfikacje

Nazwa modelu	SDM-X75F	SDM-X95F	SDM-X75K	SDM-X95K
Panel LCD	Typ panelu: Aktywna matryca a-Si TFT			
Rozmiar obrazu w calach	17,0	19,0	17,0	19,0
Format sygnału wejścia	Częstotliwość operacyjna RGB ¹⁾ Pozioma: 28 – 80 kHz (sygnał analogowy RGB) 28 – 64 kHz (sygnał cyfrowy RGB) Pionowa: 48 – 75 kHz (sygnał analogowy RGB) 60 Hz (cyfrowy RGB)			
Rozdzielczość	Pozioma: maks. 1 280 punktów Pionowa: maks. 1 024 wiersze			
Typ sygnału wejścia (cyfrowy/analogowy)	Cyfrowy × 1/Analogowy × 1			
Poziomy sygnału wejścia	Analogowy sygnał video RGB 0,7 Vp-p, 75 Ω, dodatni sygnał SYNC (synchronizacji) poziom TTL, 2,2 kΩ, dodatni lub ujemny Cyfrowy sygnał RGB (DVI): TMDs (jeden kanał przesyłowy)			
Wejście audio	Miniwtyczka stereo, 0,5 Vrms, 47 kΩ			
Wyjście głośnika	1 W × 2			
Port USB	–		Standard USB typu Full-Speed (maks. 12 Mbps) Port A × 2, Port B × 2	
Gniazdo słuchawkowe	× 1			
Wymagania mocy	100 – 240 V, 50 – 60 Hz, Maks. 1,0 A			
Pobór mocy	Maks. 45 W	Maks. 50 W		Maks. 55 W
Temperatura operacyjna	5 – 35 °C			
Typ stojaka	Regulacja wysokości			
Rozmiary (szerokość/ wysokość/głębokość)	Około 369 × 393,5 – 503,5 × 253 mm (ze stojakiem) Około 369 × 337 × 66 mm (bez stojaka)	Około 414 × 409,5 – 519,5 × 277,5 mm (ze stojakiem) Około 414 × 370 × 69 mm (bez stojaka)	Około 369 × 393,5 – 503,5 × 253 mm (ze stojakiem) Około 369 × 337 × 66 mm (bez stojaka)	Około 414 × 409,5 – 519,5 × 277,5 mm (ze stojakiem) Około 414 × 370 × 69 mm (bez stojaka)
Waga	Ok. 7,6 kg (ze stojakiem) Ok. 4,4 kg (bez stojaka)	Ok. 8,9 kg (ze stojakiem) Ok. 5,4 kg (bez stojaka)	Ok. 7,6 kg (ze stojakiem) Ok. 4,4 kg (bez stojaka)	Ok. 8,9 kg (ze stojakiem) Ok. 5,4 kg (bez stojaka)
Plug & Play	DDC2B			
Akcesoria	Zob. strona 7.			

- ¹⁾ Zalecane warunki taktowania w poziomie i w pionie
- Minimalna szerokość impulsu synchronizacji poziomej powinna być większa niż 4,8% całkowitego czasu poziomego lub 0,8 μs, w zależności od tego, który jest większy.
 - Szerokość impulsu wygaszenia poziomego powinna być większa niż 2,5 μs.
 - Szerokość impulsu wygaszania pionowego powinna być większa niż 450 μs.

Projekt oraz specyfikacje mogą ulec zmianie bez uprzedzenia.

TCO'99 Eco-document (for the black model)



■ Congratulations!

You have just purchased a TCO'99 approved and labelled product! Your choice has provided you with a product developed for professional use. Your purchase has also contributed to reducing the burden on the environment and also to the further development of environmentally adapted electronics products.

■ Why do we have environmentally labelled computers?

In many countries, environmental labelling has become an established method for encouraging the adaptation of goods and services to the environment. The main problem, as far as computers and other electronics equipment are concerned, is that environmentally harmful substances are used both in the products and during their manufacture. Since it is not so far possible to satisfactorily recycle the majority of electronics equipment, most of these potentially damaging substances sooner or later enter nature.

There are also other characteristics of a computer, such as energy consumption levels, that are important from the viewpoints of both the work (internal) and natural (external) environments. Since all methods of electricity generation have a negative effect on the environment (e.g. acidic and climate-influencing emissions, radioactive waste), it is vital to save energy. Electronics equipment in offices is often left running continuously and thereby consumes a lot of energy.

■ What does labelling involve?

This product meets the requirements for the TCO'99 scheme which provides for international and environmental labelling of personal computers. The labelling scheme was developed as a joint effort by the TCO (The Swedish Confederation of Professional Employees), Svenska Naturskyddsforeningen (The Swedish Society for Nature Conservation) and Statens Energimyndighet (The Swedish National Energy Administration).

Approval requirements cover a wide range of issues: environment, ergonomics, usability, emission of electric and magnetic fields, energy consumption and electrical and fire safety.

The environmental demands impose restrictions on the presence and use of heavy metals, brominated and chlorinated flame retardants, CFCs (freons) and chlorinated solvents, among other things. The product must be prepared for recycling and the manufacturer is obliged to have an environmental policy which must be adhered to in each country where the company implements its operational policy.

The energy requirements include a demand that the computer and/or display, after a certain period of inactivity, shall reduce its power consumption to a lower level in one or more stages. The length of time to reactivate the computer shall be reasonable for the user.

Labelled products must meet strict environmental demands, for example, in respect of the reduction of electric and magnetic fields, physical and visual ergonomics and good usability.

Below you will find a brief summary of the environmental requirements met by this product. The complete environmental criteria document may be ordered from:

TCO Development

SE-114 94 Stockholm, Sweden

Fax: +46 8 782 92 07

Email (Internet): development@tco.se

Current information regarding TCO'99 approved and labelled products may also be obtained via the Internet, using the address:

<http://www.tco-info.com/>

■ Environmental requirements

Flame retardants

Flame retardants are present in printed circuit boards, cables, wires, casings and housings. Their purpose is to prevent, or at least to delay the spread of fire. Up to 30% of the plastic in a computer casing can consist of flame retardant substances. Most flame retardants contain bromine or chloride, and those flame retardants are chemically related to another group of environmental toxins, PCBs. Both the flame retardants containing bromine or chloride and the PCBs are suspected of giving rise to severe health effects, including reproductive damage in fish-eating birds and mammals, due to the bio-accumulative* processes. Flame retardants have been found in human blood and researchers fear that disturbances in foetus development may occur.

The relevant TCO'99 demand requires that plastic components weighing more than 25 grams must not contain flame retardants with organically bound bromine or chlorine. Flame retardants are allowed in the printed circuit boards since no substitutes are available.

Cadmium**

Cadmium is present in rechargeable batteries and in the colour-generating layers of certain computer displays. Cadmium damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries, the colour-generating layers of display screens and the electrical or electronics components must not contain any cadmium.

Mercury**

Mercury is sometimes found in batteries, relays and switches. It damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries may not contain any mercury. It also demands that mercury is not present in any of the electrical or electronics components associated with the labelled unit.

CFCs (freons)

The relevant TCO'99 requirement states that neither CFCs nor HCFCs may be used during the manufacture and assembly of the product. CFCs (freons) are sometimes used for washing printed circuit boards. CFCs break down ozone and thereby damage the ozone layer in the stratosphere, causing increased reception on earth of ultraviolet light with e.g. increased risks of skin cancer (malignant melanoma) as a consequence.

Lead**

Lead can be found in picture tubes, display screens, solders and capacitors. Lead damages the nervous system and in higher doses, causes lead poisoning. The relevant TCO'99 requirement permits the inclusion of lead since no replacement has yet been developed.

* Bio-accumulative is defined as substances which accumulate within living organisms.

** Lead, Cadmium and Mercury are heavy metals which are Bio-accumulative.

TCO'03 Eco-document (for the silver model)



■ Congratulations!

The display you have just purchased carries the TCO'03 Displays label. This means that your display is designed, manufactured and tested according to some of the strictest quality and environmental requirements in the world. This makes for a high performance product, designed with the user in focus that also minimizes the impact on our natural environment.

■ Ergonomics

- Good visual ergonomics and image quality in order to improve the working environment for the user and to reduce sight and strain problems. Important parameters are luminance, contrast, resolution, reflectance, colour rendition and image stability.

■ Energy

- Energy-saving mode after a certain time – beneficial both for the user and the environment
- Electrical safety

■ Emissions

- Electromagnetic fields
- Noise emissions

■ Ecology

- The product must be prepared for recycling and the manufacturer must have a certified environmental management system such as EMAS or ISO 14 001
- Restrictions on
 - chlorinated and brominated flame retardants and polymers
 - heavy metals such as cadmium, mercury and lead.

The requirements included in this label have been developed by TCO Development in co-operation with scientists, experts, users as well as manufacturers all over the world. Since the end of the 1980s TCO has been

involved in influencing the development of IT equipment in a more user-friendly direction. Our labelling system started with displays in 1992 and is now requested by users and IT-manufacturers all over the world.

For more information, please visit
www.tcodevelopment.com

Recycling Information

■ Customer in Europe

The collection and recycling of this product has been planned according to your country's relevant legislation. To ensure that this product will be collected and recycled in way that minimizes the impact on the environment, please do the following:

1. If you purchased this product for private use, contact your municipality or the waste collection system and bring the product to this collection point / have the product be picked up by the waste collection system. Alternatively, your retailer might take back this if you purchase new equivalent equipment; please check with your retailer whether he will take back this product before bringing it. For information on your country's recycling arrangements, please contact the Sony representation in your country (contact details at: www.sony-europe.com). Further details on specific recycling systems can be found at the following addresses:
 - Belgium: www.recupel.be
 - Netherlands: www.nvmp.nl (consumer electronics)
www.ictmilieu.nl (IT equipment)
 - Norway: www.elretur.no
 - Sweden: www.el-kretsen.se
 - Switzerland: www.swico.ch
2. If you use this product professionally, check the product's delivery contract for take back / recycling arrangements and follow the procedures described therein. Alternatively, follow the procedures described under point 1.

■ Customer in USA

We Sony as a member of EIA recommends to visit URL below
<http://www.eiae.org/>

■ Customer in Asia

<http://www.sony.co.jp/SonyInfo/Environment/recycle/3R.html>

TFT LCD Color Computer Display

SDM-X75 *
SDM-X95 *

Owner's Record

The model and serial numbers are located at the rear of the unit. Record these numbers in the spaces provided below. Refer to them whenever you call upon your dealer regarding this product.

Model No. _____ Serial No. _____

WARNING

To reduce the risk of fire or electric shock, do not expose this apparatus to rain or moisture.

Dangerously high voltages are present inside the unit. Do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

FCC Notice

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

IMPORTANTE

Para prevenir cualquier mal funcionamiento y evitar daños, por favor, lea detalladamente este manual de instrucciones antes de conectar y operar este equipo.

If you have any questions about this product, you may call; Sony Customer Information Services Center 1-800-222-7669 or <http://www.sony.com/>

Declaration of Conformity

Trade Name : SONY
Model : SDM-X75*/X95*
Note : * means any number or alphanumeric character.
Responsible Party : Sony Electronics Inc.
Address : 16530 Via Esprillo, San Diego, CA 92127 U.S.A.
Telephone Number : 858-942-2230

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Poskrbite, da boste potrdili karton, ki je prišel z vašim zaslonom. Nalepka z identifikacijsko oznako modela vašega zaslona se nahaja na hrbtni strani zaslona.

NOTICE

This notice is applicable for USA/Canada only. If shipped to USA/Canada, install only a UL LISTED/CSA LABELLED power supply cord meeting the following specifications:

SPECIFICATIONS

Plug Type	Nema-Plug 5-15p
Cord	Type SVT or SJT, minimum 3 × 18 AWG
Length	Maximum 15 feet
Rating	Minimum 7 A, 125 V

NOTICE

Cette notice s'applique aux Etats-Unis et au Canada uniquement.

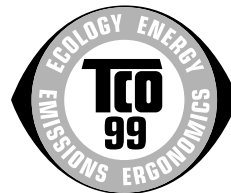
Si cet appareil est exporté aux Etats-Unis ou au Canada, utiliser le cordon d'alimentation portant la mention UL LISTED/CSA LABELLED et remplissant les conditions suivantes:

SPECIFICATIONS

Type de fiche	Fiche Nema 5-15 broches
Cordon	Type SVT ou SJT, minimum 3 × 18 AWG
Longueur	Maximum 15 pieds
Tension	Minimum 7 A, 125 V



As an ENERGY STAR Partner, Sony Corporation has determined that this product meets the ENERGY STAR guidelines for energy efficiency.



This monitor complies with the TCO'99 guidelines.

(for the black model)



This monitor complies with the TCO'03 guidelines.

(for the silver model)

Kazalo

Varnostni napotki	4
Preverjanje naziva modela zaslona	5
Deli monitorja in elementi za nastavljanje	5

Nastavitev 6

Nastavitev 1: Sestavite stojalo	6
Nastavitev 2: Priključite video signalne kable	7
Nastavitev 3: Priključite USB miško, USB tipkovnico ali druge naprave (samo pri modelih z USB vrati)	8
Nastavitev 4: Priključite avdio kable	9
Nastavitev 5: Priključite napajalni kabel	9
Nastavitev 6: Pritrdite kable in zaprite pokrov konektorjev	9
Nastavitev 7: Vklopite zaslon in računalnik	10
Nastavitev 8: Nastavite naklon in višino	11
Izbira vhodnega signala (INPUT1/INPUT2)	11

Prilagajanje vašega zaslona 12

Pomikanje po meniju	12
Seznam možnosti v menijih	13
 Meni PICTURE ADJUST	14
 Meni SCREEN (samo analogni RGB signal)	14
 Meni MENU POSITION	15
 Meni INPUT SENSING	15
 Meni LANGUAGE	15
 Meni RESET (povrnitev privzetih nastavitev)	15
 Meni MENU LOCK	15

SI

- Macintosh je blagovna znamka Apple Computer, Inc., registrirana v ZDA in drugih državah.
- Windows® je blagovna znamka Microsoft Corporation v ZDA in drugih državah.
- IBM PC/AT in VGA sta blagovni znamki IBM Corporation iz ZDA.
- VESA in DDC™ sta blagovni znamki Video Electronics Standards Association.
- ENERGY STAR je v ZDA registrirana blagovna znamka.
- Adobe in Acrobat sta blagovni znamki Adobe Systems Incorporated.
- Vsa druga imena proizvodov omenjenih v tem besedilu so lahko blagovne znamke ali registrirane blagovne znamke ustreznih podjetij.
- Nadalje, »™« in »®« v tem priročniku nista vedno omenjena.

Tehnične značilnosti 16

Nastavitev jakosti zvoka	16
Funkcija varčevanja energije	16
Zmanjševanje porabe energije (ECO mode)	16
Funkcija za samodejno nastavitve osvetljenosti (detektor svetlobe)	16
Funkcija samodejne nastavitve kakovosti slike (samo analogni RGB signal)	16
KVM funkcija (Keyboard-Video-Mouse funkcija)	17

Odpravljanje napak 18

Sporočila na zaslonu	18
Simptomi težav in njihovo odpravljanje	19

Specifikacije 22

TCO'99 Eco-document (for the black model)	i
TCO'03 Eco-document (for the silver model)	ii

Varnostni napotki

Opozorilo glede omrežnih priključkov

- Uporabite priložen napajalni kabel. Če uporabite drugi kabel, se prepričajte, da ustreza lokalnemu omrežju.

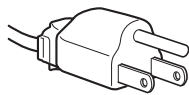
Za uporabnike v ZDA

Če ne uporabite ustreznega kabla, ta zaslon ne bo ustrezal obveznim standardom FCC.

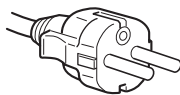
Za uporabnike v Združenem kraljestvu

Če uporabljate zaslon v Združenem kraljestvu, se prepričajte, da uporabljate ustrezni napajalni kabel za Združeno kraljestvo.

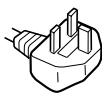
Primeri raznih vrst vtičakov



za 100 do 120 V~



za 200 do 240 V~



samo za 240 V~

Oprema naj bo nameščena blizu lahko dostopne vtičnice.

Namestitev

Ne nameščajte in ne puščajte zaslona:

- na mestih, ki so izpostavljena ekstremnim temperaturam, npr. blizu radiatorja, ogrevanja ali neposredno na soncu. Izpostavljanje zaslona ekstremnim temperaturam, kot npr. v avtomobilih, parkiranih neposredno na soncu ali blizu ogrevanja, lahko povzroči deformacije ohišja ali nepravilno delovanje.
- na mestih izpostavljenih mehanskim vibracijam ali sunkom.
- v bližini opreme, ki proizvaja močna magnetna polja, kot so televizorji ali razni drugi gospodinjski aparati.
- na krajih, kjer so pretirane količine prahu, umazanije ali peska, npr. blizu odprtega okna ali izhoda na prosto. Če monitor začasno postavite na prosto, zagotovite ustrezno zaščito proti prahu in umazaniji v zraku. V nasprotnem primeru lahko pride do napak pri delovanju.

Pazite, da se ne dotaknete odprtih zaščitnih pokrovov na zgornjem delu zadnje strani monitorja, saj postanejo vroče.

Rokovanje z LCD zaslonom

- Ne izpostavljajte LCD zaslona soncu, ker se zaslon lahko poškoduje. Pazite, kadar postavljate zaslon v bližino okna.
- Ne pritiskajte in ne praskajte LCD zaslona. Ne postavljajte težkih predmetov na LCD zaslon. To lahko povzroči izgubo enotnosti ekrana ali pa napake pri delovanju LCD plošče.
- Če zaslon uporabljate v hladnem prostoru, se na zaslonu lahko pojavijo ostanki slike. To ni napaka v delovanju. Zaslon se vrne v normalno stanje, ko se temperatura dvigne do običajne delovne višine.
- Če je na zaslonu dlje časa prikazana ista slika, se lahko za nekaj časa pojavijo ostanki slike. Ostanki slike počasi izginejo.
- LCD plošča se med delovanjem segreje. To ni napaka v delovanju.

Opomba o LCD-ju (prikazovalniku s tekočimi kristali)

Prosimo upoštevajte, da je LCD zaslon izdelan z zelo natančno tehnologijo. Lahko se dogodi, da se na LCD zaslonu trajno pojavijo temne ali svetle točke (rdeče, modre ali zelene), nepravilni barvni ali pa svetli pasovi. To ni napaka v delovanju.

(Efektivne točke: več kot 99,99%)

Vzdrževanje

- Pred pričetkom čiščenja zaslona, iztaknite napajalni kabel iz vtičnice.
- LCD zaslon očistite z mehko krpo. Če uporabljate tekočino za čiščenje stekla, ne uporabljajte čistil, ki vsebujejo protistatične raztopine ali podobne dodatke, ker ti lahko opraskajo premaz LCD zaslona.
- Čistite ohišje, ploščo in upravljalni del z mehko krpo, rahlo navlaženo z blago raztopino detergenta. Ne uporabljajte hrapavih blazin, zrnatih praškov ali raztopin, kot sta alkohol in bencin.
- Ne drgnite, ne dotikajte se in ne trkajte po površini zaslona z ostrimi ali hrapavimi predmeti, kot so kemični svinčniki ali izvijači. Tak stik lahko povzroči praske na slikovni cevi.
- Upoštevajte, da se kakovost materiala ali premaza LCD zaslona lahko poslabša, če je ekran izpostavljen hlapljivim raztopinam, kot so insekticidi, ali pa daljšemu stiku z gumo ali polivinilnimi materiali.

Transport

- Iz zaslona izključite vse kable. Če uporabljate po višini nastavljivo stojalo, nastavite njegovo višino v najvišji položaj in močno primite obe strani LCD zaslona. Pazite, da med prevozom ne opraskate zaslona. Če vam zaslon pade iz rok, se lahko poškodujete vi ali zaslon.
- Kadar prenašate zaslon zaradi popravila ali dostave, uporabite originalno embalažo.
- Ponovno namestite zaustavitveni vtič po višini nastavljenega stojala, da med prevozom pritrdite stojalo.

Odlaganje zaslona v odpadke

- Zaslona ne smete zavreči med druge gospodinjske odpadke.
- Fluorescenčna cev v zaslonu namreč vsebuje živo srebro. Odstranitev zaslona mora biti opravljena skladno s predpisi vašega lokalnega sanitarnega organa.

Preverjanje naziva modela zaslona

Najprej preverite naziv modela zaslona.

Naziv modela se nahaja na hrbtni strani zaslona (primer: SDM-X75F).

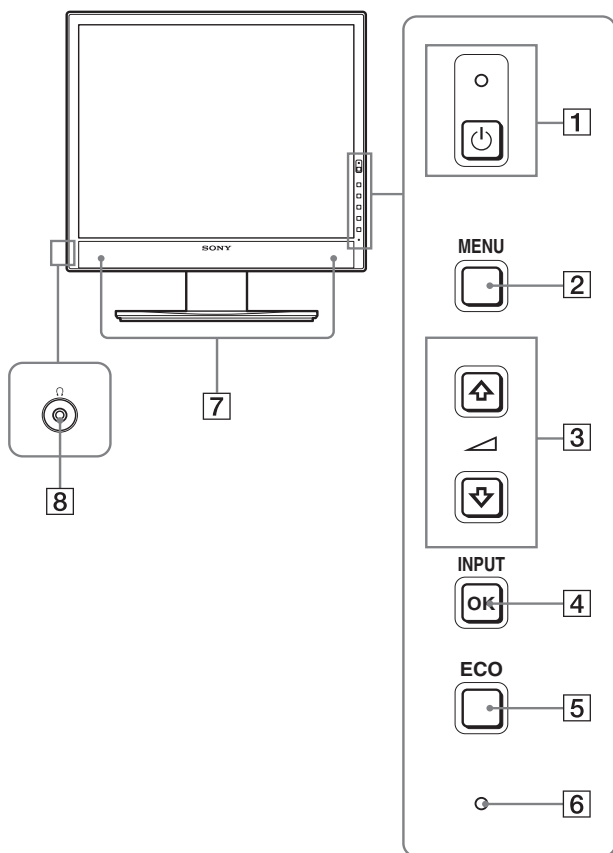
Pri nekaterih modelih zaslonov ne morete uporabiti določenih funkcij ali možnosti menija.

Deli monitorja in elementi za nastavljanje

Nadaljnje informacije najdete na straneh v oklepajih.

Slika kaže le enega od vseh modelov, ki so na voljo za ta zaslon.

Sprednja stran monitorja



Vsebine, označene z znakom * pri specifikacijah, so odvisne od modela. Za podrobnosti glejte »Specifikacije« (stran 22).

1 Stikalo (napajanja) in indikator (napajanja) (strani 10, 16)

S tem stikalom vklopite zaslon, kadar indikator (napajanja) sveti rdeče. Če želite izklopiti zaslon, ponovno pritisnite to stikalo.

Če se indikator (napajanja) ne prižge, pritisnite stikalo MAIN POWER ([9]).

2 Gumb MENU (stran 12)

S tem gumbom vklopite in izklopite meni zaslona.

3 in gumbi (za nastavitev jakosti zvoka) (stran 12)

Ta gumba se uporabljata za izbiranje možnosti v meniju in izvajanje nastavitvev.

4 Gumb OK (stran 12)

S tem gumbom aktivirate izbrani element menija in nastavitve, izvedene z uporabo gumbov ([3]).

INPUT (stran 11)

S tem gumbom preklapljate vhodni video signal med INPUT1 in INPUT2, kadar sta na zaslon priključena dva računalnika. (Na voljo le, če je meni izključen.)

5 Gumb ECO (stran 16)

Ta gumb se uporablja za zmanjševanje porabe elektrike. Kadar meniji niso prikazani, lahko prav tako samodejno nastavite kakovost slike za trenutni vhodni signal, tako da ta gumb držite več kot 3 sekunde (One touch Auto adjust). (samo analogni RGB signal)

6 Detektor svetlobe (stran 16)

Ta detektor meri osvetljenost okolice zaslona. Pazite, da detektorja ne prekrijete s papirjem itd.

7 Stereo zvočniki (strani 9, 16)

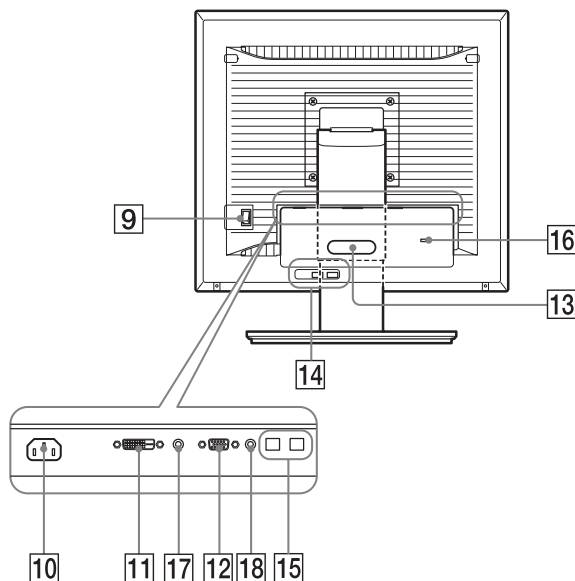
Ti zvočniki pretvarjajo zvočne signale v zvok.

8 Priključek za slušalke (strani 9, 16)

Ta priključek posreduje avdio signale do vaših slušalk.

SI

Zadnja stran zaslona



- 9 Stikalo MAIN POWER (stran 10)**
S tem stikalom vklopite ali izklopite gumb MAIN POWER.
- 10 Konektor AC IN (stran 9)**
S tem konektorjem priključite napajalni kabel (priložen).
- 11 Vhodni konektor DVI-D (digitalni RGB) (stran 8)**
Ta konektor dovaja digitalne RGB video signale, ki so skladni z DVI Rev. 1.0.
- 12 Vhodni konektor HD15 (analogni RGB) (stran 8)**
Ta konektor dovaja analogne RGB signale (0,700 Vp-p, pozitivne) in sync signale.
- 13 Držalo kabla (stran 9)**
S tem delom pritrdite kable in žice na zaslon.
- 14 USB oddajna vrata (stran 8) (samo pri modelih z USB vrati)***
Če na zaslon priključite USB miško in USB tipkovnico, lahko na zaslon priključite do dva računalnika, tako da preklapljate vhoda.
- 15 USB dohodna vrata (samo pri modelih z USB vrati)***
USB kabel vključite v vaš računalnik in zaslon.
- 16 Odprtina za varnostno ključavnico**
Varnostni sistem Kensington Micro Saver System je potrebno uporabljati za odprtino varnostne ključavnice. Micro Saver Security System je blagovna znamka podjetja Kensington.
- 17 Avdio priključek za INPUT1**
Ta priključek posreduje avdio signale na avdio izhodni priključek računalnika ali druge avdio opreme priključene na INPUT1.
- 18 Avdio priključek za INPUT2**
Na ta priključek se dovajajo avdio signali iz računalnika ali druge avdio naprave, ki je priključena na INPUT2.

Nastavitev

Pred uporabo zaslona preverite, če vaš karton vsebuje naslednje predmete:

- LCD zaslon
- Napajalni kabel
- Podstavek
- HD15-HD15 kabel za video signal (analogni RGB)
- DVI-D kabel za video signal (digitalni RGB)
- Avdio kabel (stereo mini vtič)
- USB kabel*
- CD-ROM (pomožni programi za Windows/Macintosh, navodila za uporabo itd.)
- Garancijski list
- Navodila za hitro namestitev

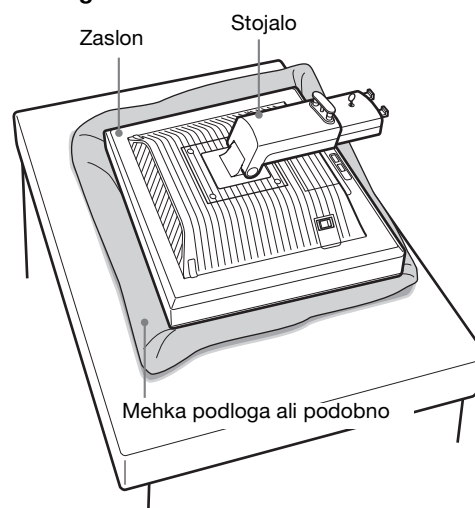
Vsebine, označene z znakom * pri specifikacijah, so odvisne od modela. Za podrobnosti glejte »Specifikacije« (stran 22).

Nastavitev 1: Sestavite stojalo

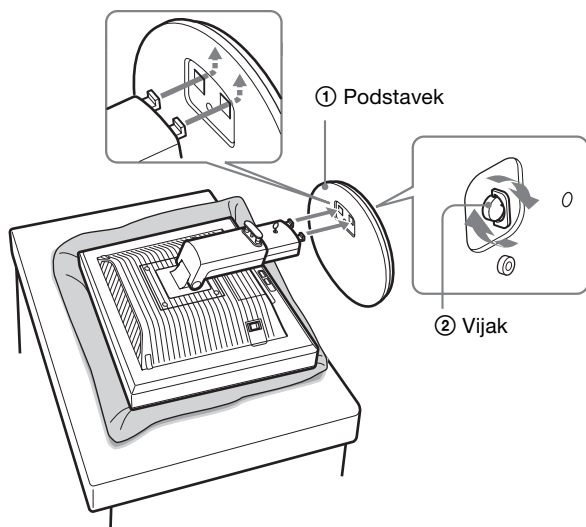
Ne pritiskajte na LCD zaslon, ko ga nameščate ali dvigate ravno na mizo ali podobno. S tem lahko vplivate na enotnost LCD zaslona ali pa ga poškodujete.

■ Kadar uporabljate priloženo stojalo

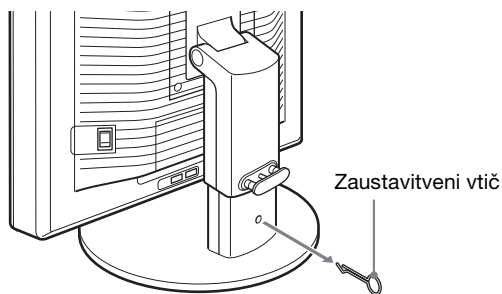
- 1 Odprite karton in iz njega vzemite podstavek.**
- 2 Pritrdite priložene predmete.**
 - Z vijakom, nameščenem na dnu podstavka.
- 3 Postavite mehko podlogo na mizo ali podobno površino.**
Če postavite zaslon neposredno na mizo, lahko poškodujete LCD ekran in sam zaslon.
- 4 Vzemite zaslon in kartona in nato postavite okvir položenega zaslona k robu mize.**



- 5 Podstavek z luknjicama pritrdite na nožici stojala.
- ① Dvignite ročico vijaka, da trdno privijete podstavek.
 - ② Poskrbite, da je vijak dobro privit in zložite ročico vijaka.



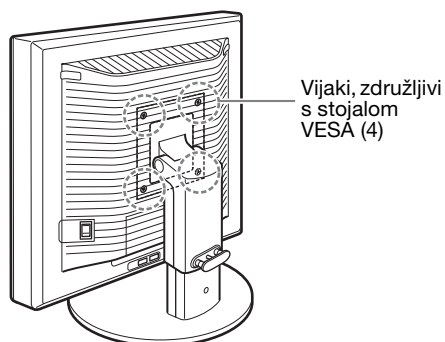
- 6 Odstranite zaustavitveni vtič, ko po višini nastavljivo stojalo postavite pokonci.



Opomba

Ne odstranjujte zaustavitvenega vtiča, ko je stojalo položeno. Če se vrat stojala naglo sname s podstavka, lahko pade ali vas poškoduje.

■ Kadar uporabljate stojalo VESA



Stojalo VESA drugih znamk lahko namestite tako, da odstranite priloženo stojalo, ki je nameščeno na zaslon.

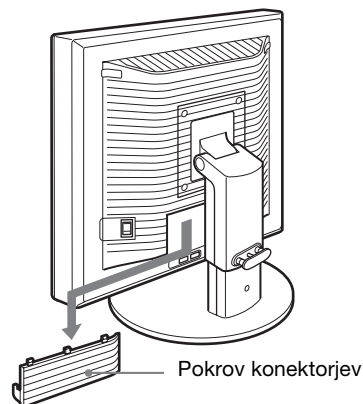
Nastavitev 2: Priključite video signalne kable

- Pred priključitvijo izklopite zaslon in računalnik.

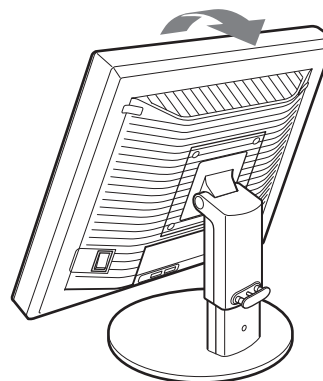
Opombe

- Ne dotikajte se nožic kabla konektorja za video signal, ker lahko s tem zvijete nožice.
- Preverite poravnanoost konektorja, da se izognete zvrtju nožic kabla konektorja za video signal.

- 1 Spustite pokrov konektorjev.



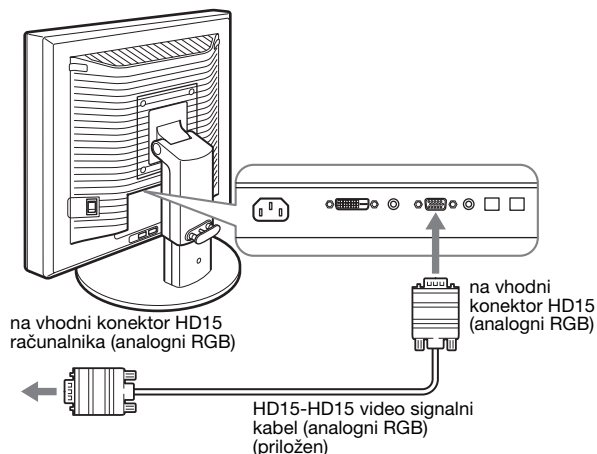
- 2 Nagnite zaslon navzgor.
Nato povečajte naklon zaslona.



3 Na zaslon priključite video signalne kable.

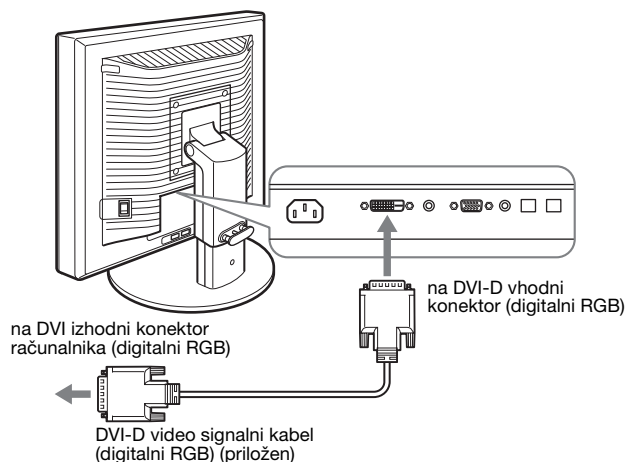
■ Priključite računalnik opremljen z izhodnim konektorjem HD15 (analogni RGB)

S priloženim video signalnim kablom HD15-HD15 (analogni RGB) priključite računalnik na HD 15 vhodni konektor zaslona (analogni RGB).



■ Priključite računalnik opremljen z izhodnim konektorjem DVI (digitalni RGB)

S priloženim DVI-D video signalnim kablom (digitalni RGB) priključite računalnik na DVI-D vhodni konektor zaslona (digitalni RGB).



Nastavitev 3: Priključite USB miško, USB tipkovnico ali druge naprave (samo pri modelih z USB vrati)*

S priključitvijo USB miške, USB tipkovnice ali drugih naprav lahko preklapljate med vhodi (funkcija KVM). Za podrobnosti glejte »KVM funkcija« (stran 17). Če ne uporabljate USB miške, USB tipkovnice ali drugih naprav vašem zaslonu, pojdite na Nastavitev 4.

1 Priložen kabel vključite v zaslon in računalnik.

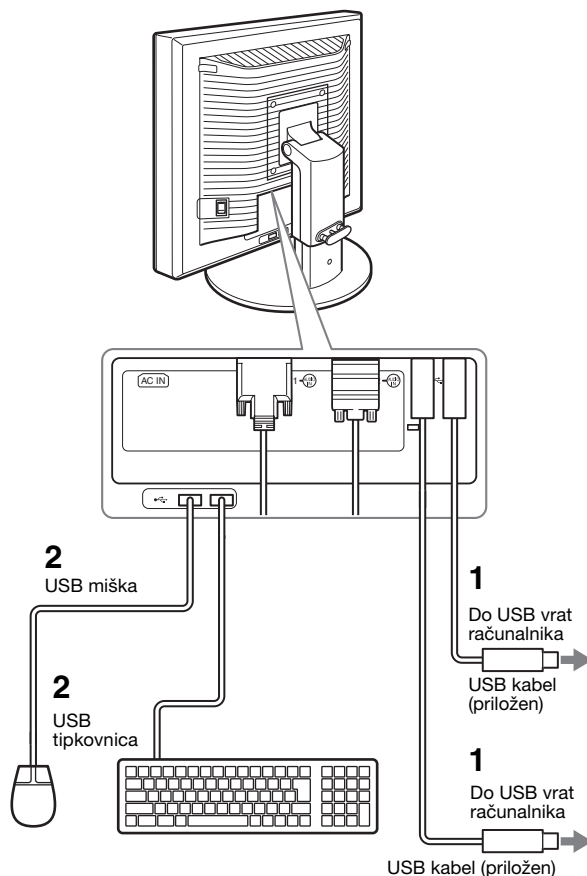
2 Priključite USB miško, USB tipkovnico ali druge naprave na zaslon.

Za uporabnike Macintosh:

Če priključite USB oddajna vrata na tipkovnico Macintosh z gumbom za napajanje, se gumb za napajanje na tipkovnici morda ne bo prižgal. Prižgite gumb za napajanje na vašem računalniku ali priključite tipkovnico neposredno na vaš računalnik in ga prižgite, potem priključite USB oddajna vrata na tipkovnico.

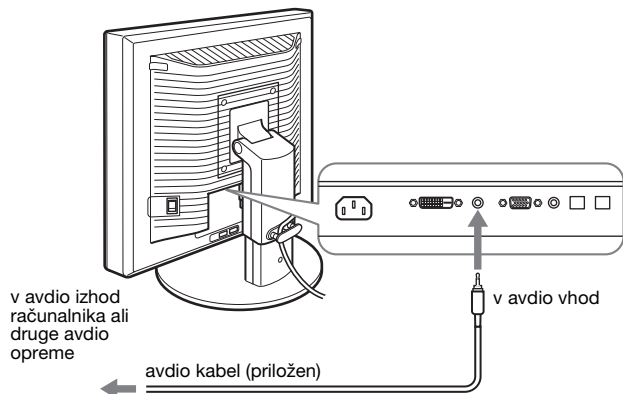
Opombe

- USB vrata tega zaslona so združljiva z Windows 2000/Windows XP Professional/Windows XP Home edition/Macintosh.
- Če so USB miška, USB tipkovnica ali druge naprave že priključene na vaš računalnik, jih odstranite.
- Ta nastavitev je namenjena samo za računalnike in OS, ki so združljivi z USB. Za podrobnosti si pogledajte navodila za uporabo vašega računalnika ali OS.



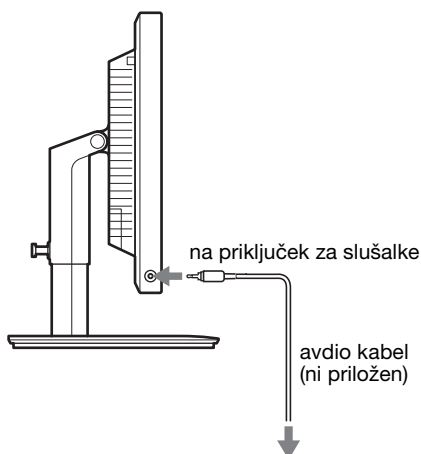
Nastavitev 4: Priključite avdio kable

Z uporabo priloženega avdio kabla povežite vhodni avdio priključek zaslona in izhodni avdio priključek računalnika ali druge avdio opreme.



■ Kadar s slušalkami poslušate glasbo

Trdno priključite avdio kabel (ni priložen) v priključek zaslona, namenjen slušalkam.

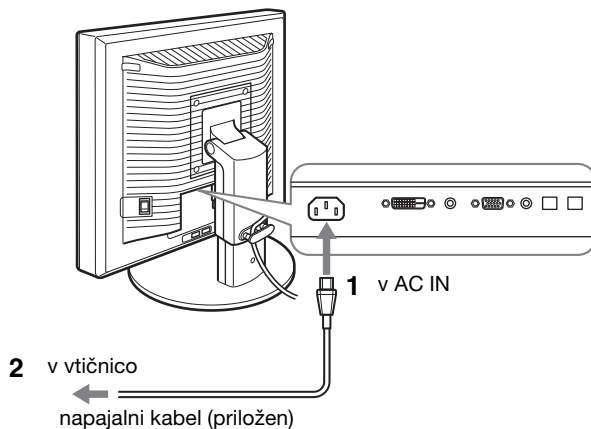


Avdio izhod se spremeni, ko se vzpostavi povezava med avdio vhodom in izhodom zaslona.

Zvočniki na zaslonu ali slušalke omogočajo poslušanje zvoka iz računalnika ali druge avdio opreme, če je ta priključena na avdio vhode zaslona. Za več informacij glejte »Nastavitev jakosti zvoka« na strani 16.

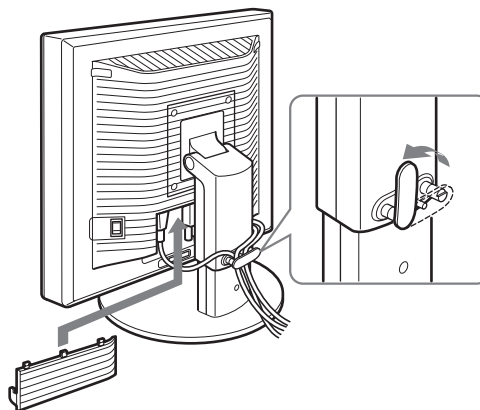
Nastavitev 5: Priključite napajalni kabel

- 1 Trdno priključite priloženi napajalni kabel na AC IN konektor zaslona.
- 2 Drugi konec trdno priključite v omrežno vtičnico.



Nastavitev 6: Pritrdite kable in zaprite pokrov konektorjev

- 1 Žice in kable napeljite skozi luknjo stojala, kot je prikazano.
- 2 Zaprite pokrov konektorjev.

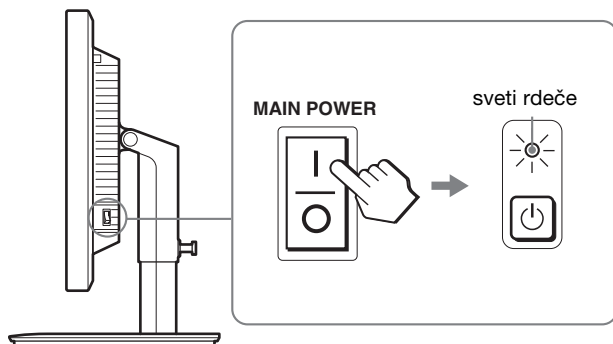


Opomba

Ko vežete žice in kable poskrbite, da jih ne zavežete premočno. Če se močno povlečejo, se lahko iztaknejo iz konektorjev/vtičev, ko nastavljate nagib zaslona. Če žice ali kable preveč raztegnete, se lahko poškodujejo.

Nastavitev 7: Vključite zaslon in računalnik

- 1 Preverite, ali  indikator (napajanja) utripa v rdeči barvi. V času nakupa je stikalo MAIN POWER nastavljeno na I.

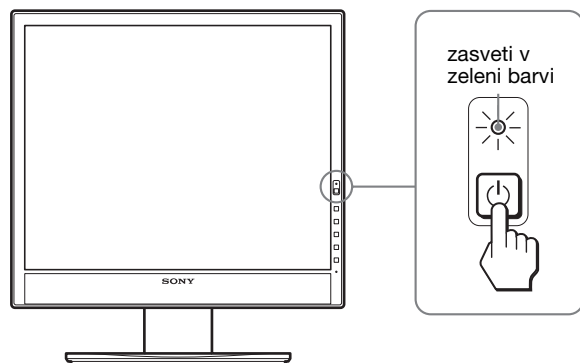


Opomba

Kadar stikalo MAIN POWER na desni strani vašega zaslona ni nastavljeno na I, pritisnite na stran I in preverite, da  indikator (napajanja) utripa rdeče.

- 2 Pritisnite stikalo  (napajanje) na čelni desni strani zaslona.

 Indikator (napajanja) zasveti v zeleni barvi.



- 3 Vključite računalnik.

Če na zaslonu ni slike

- Preverite, ali sta napajalni kabel in video signalni kabel pravilno priključena.
- Če se na zaslonu pojavi »NO INPUT SIGNAL« :
 - Računalnik je v načinu varčevanje energije. Poskusite pritisniti katero koli tipko na tipkovnici ali premaknite miško.
 - Preverite, ali je nastavev izbire vhoda pravilna, tako da pritisnete gumb OK (stran 11).
- Če se na zaslonu pojavi »CABLE DISCONNECTED« :
 - Preverite, ali je video signalni kabel pravilno priključen.
 - Preverite, ali je nastavev izbire vhoda pravilna, tako da pritisnete gumb OK (stran 11).
- Če se na zaslonu pojavi »OUT OF RANGE« :
 - Ponovno priključite vaš star zaslon. Nato nastavite računalniško grafično kartico v naslednjih območjih.

	analogni RGB	digitalni RGB
Horizontalna frekvenca	28–80 kHz	28–64 kHz
Vertikalna frekvenca	48–75 Hz	60 Hz
Razločljivost	1280 × 1024 ali manj	

Za več informacij o sporočilih na zaslonu glejte »Simptomi težav in njihovo odpravljanje« na strani 19.

Ni potrebe po posebnih gonilnikih

Zaslon je skladen z »DDC« Plug & Play standardom in samodejno zazna vse informacije o zaslonu. Na računalnik ni potrebno namestiti posebnega gonilnika.

Ko boste prvič vključili svoj računalnik po priklopu zaslona, se lahko na zaslonu prikaže čarovnik za namestitev. V tem primeru sledite navodilom na zaslonu. Samodejno se izbere zaslon Plug & Play, tako da lahko ta zaslon takoj uporabite.

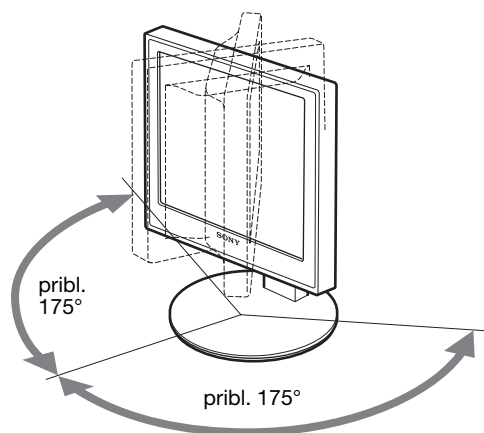
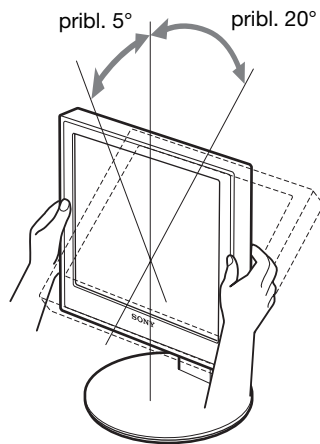
Vertikalna frekvenca se spremeni na 60 Hz.

Ker migetanje na zaslonu ni opazno, ni potrebno izvajati dodatnih nastavitev. Vertikalne frekvence ni potrebno nastaviti na katero koli višjo vrednost.

Nastavitev 8: Nastavite naklon in višino

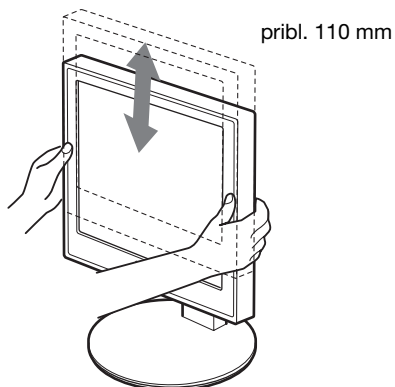
Ta zaslon lahko nastavljammo med kotoma, navedenima spodaj.

Primate obe strani LCD zaslona in nato nastavite naklon zaslona.



Kadar uporabljate po višini nastavljlivo stojalo, lahko prav tako nastavite višino, kot je navedeno spodaj.

Primate obe strani LCD zaslona in nato nastavite višino zaslona.

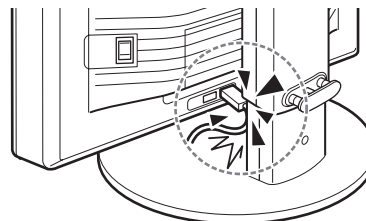


Za udobno uporabo zaslona

Nastavite kot gledanja vašega monitorja glede na višino vaše mize in stola tako, da se zaslon ne blešči.

Opombe

- Ko nastavljate položaj zaslona, pazite, da ne boste z zaslonom, kabli ali drugimi USB napravami zadeli predmetov v bližini. Zaslon premikajte previdno.
- Ko nastavljate višino stojala, pod zaslon ne postavljajte kakršnih koli predmetov. Lahko ga po nesreči poškodujete.
- Med priključitvijo USB izdelkov ali USB naprav na zaslon, poskrbite, da jih ne poškodujete s podstavkom. Med nastavljanjem naklona in višine zaslona se zaslon lahko poškoduje, če je velikost izdelkov ali naprav prevelika. (samo pri modelih z USB vrati)



Izbira vhodnega signala (INPUT1/ INPUT2)

SI

Pritisnite gumb OK.

Vhodni signal se spremeni vsakič, ko pritisnete gumb OK.



Sporočilo na zaslonu (pojavi se za okoli 5 sekund v levem zgornjem kotu.)	Konfiguracija vhodnega signala
INPUT1 : DVI-D	DVI-D vhodni konektor (digitalni RGB) za INPUT1
INPUT2 : HD15	vhodni konektor HD15 (analogni RGB) za INPUT2

Prilagajanje vašega zaslona

Pred opravljanjem nastavitev

Povežite zaslon in računalnik ter ju vklopite.
Po priključitvi zaslona in vklopu računalnika počakajte vsaj 30 minut, preden začnete izvajati nastavitve, da boste dosegli najboljše rezultate.

Številne nastavitve lahko opravite s pomočjo menijev na zaslonu.

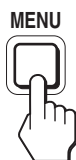
■ Povrnitev vseh nastavitev v privzeto stanje

Nastavitve lahko povrnete z uporabo menija RESET. Za več informacij o povrnitvi nastavitev glejte → (RESET) na strani 15.

Pomikanje po meniju

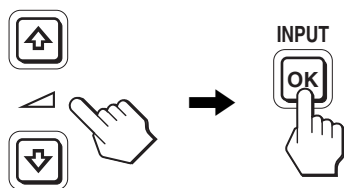
1 Prikaz glavnega menija.

Za prikaz glavnega menija na vašem zaslonu, pritisnite gumb MENU.



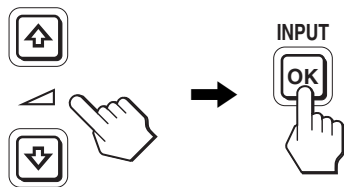
2 Izberite predmet, ki ga želite nastaviti.

Pritiskajte gumba ↓/↑ za prikaz zelenega menija.
Pritisnite gumb OK za izhod iz menija na zaslonu.



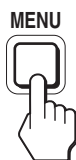
3 Nastavite predmet.

Pritiskajte gumba ↓/↑ za izvedbo nastavitev in nato pritisnite gumb OK.
Ko pritisnete gumb OK, se nastavev shrani, nato pa se prikaže prejšnji meni.



4 Zaprite meni.

Z enkratnim pritiskom na gumb MENU se vrnete v običajni prikaz. Če gumba ne pritisnete, se meni po približno 45 sekundah zapre sam.



Seznam možnosti v menijih

	SDM-X75F/X95F SDM-X75K/X95K
 Meni PICTURE ADJUST	
MODE (ECO način)	HIGH
	MIDDLE
	LOW
	AUTO ¹⁾
 BACKLIGHT	☒ ¹⁾
 CONTRAST	☒ ^{1) 2)}
 BRIGHTNESS	☒ ²⁾
 GAMMA	☒ ²⁾
 COLOR	9300K
	6500K
	sRGB ²⁾
	USER (GAIN nagnjen BIAS)
 SHARPNESS	☒
 MODE RESET	☒
 SCREEN	AUTO
	PHASE
	PITCH
	H CENTER
	V CENTER
 MENU POSITION	☒
 INPUT SENSING	AUTO ON
	INPUT1
	INPUT2
	AUTO OFF
 LANGUAGE	ENGLISH
	FRANÇAIS
	DEUTSCH
	ESPAÑOL
	ITALIANO
	NEDERLANDS
	SVENSKA
	РУССКИЙ
	日本語
	中文
 RESET	OK
	CANCEL
 MENU LOCK	ON
	OFF

¹⁾ Kadar je ECO mode nastavljen na »AUTO«, ne morete nastavljati BACKLIGHT in CONTRAST.

²⁾ CONTRAST, BRIGHTNESS in GAMMA ni mogoče nastaviti, kadar je izbran »sRGB«.

Meni PICTURE ADJUST

Elementi	Pritisnite gumb ↑	Pritisnite gumb ↓
MODE	Nastavite ECO mode.	
HIGH	Za prihranek porabe energije izberite osvetljenost vašega zaslona izmed	
MIDDLE	HIGH, MIDDLE, LOW in AUTO.	
LOW	Vrsto načina lahko določite z	
AUTO	nastavitvijo vhoda.	
 BACKLIGHT	Osvetli zaslon.	Potemni zaslon.
 CONTRAST	Izostri kontrast slike.	Zmanjša kontrast slike.
 BRIGHTNESS	Osvetli sliko (raven črne barve).	Potemni sliko (raven črne barve).
 GAMMA	Značilnosti Vaše slike na zaslonu lahko prilagodite izvirnim barvam.	

Opombe

- Če izberete »sRGB«, ne morete nastavljati CONTRAST, BRIGHTNESS in GAMMA.
- Ko je ECO mode nastavljen na »AUTO«, ne morete nastavljati BACKLIGHT in CONTRAST.

Elementi	
 COLOR	
Možnosti	Značilnosti
9300K	Modrikast odtenek
6500K	Rdečkast odtenek
sRGB ¹⁾	Ko izberete »sRGB«, se barve prilagodijo profilu sRGB. (Barvna nastavev sRGB je standardni industrijski barvni protokol za računalniške izdelke.) Ko izberete »sRGB«, morajo biti barvne nastavitve vašega računalnika nastavljene na sRGB profil.
USER	Za svetlejša področja (GAIN: raven bele barve) in temnejša področja (BIAS: raven črne barve) lahko izvajate dodatne nastavitve. Nastavljeno barvo lahko prav tako shranite v pomnilnik.

¹⁾ Če računalnik ali ostala oprema, priključena na zaslon, ni skladna z sRGB, se barve ne da spremeniti na sRGB profil. Ko izberete »sRGB«, ne morete nastavljati CONTRAST, BRIGHTNESS in GAMMA. Če je ECO mode nastavljen na »AUTO«, ne morete izbrati »sRGB«.

Elementi	Pritiskajte gumba ↓/↑
 SHARPNESS	Nastavev izostritve roba slik itd.

Elementi	
→← MODE RESET	
Možnosti	Značilnosti
OK	BACKLIGHT, CONTRAST, BRIGHTNESS, GAMMA, COLOR in SHARPNESS lahko povrnete na privzete nastavitve.
CANCEL	Preklic povrnitve nastavev in povratek v meni.

Meni SCREEN (samo analogni RGB signal)

■ Funkcija samodejne nastavitve kakovosti slike

Ko zaslon prejme vhodni signal, samodejno nastavi položaj slike in ostrino (faza/razločljivost). S tem se zagotovi, da se na zaslonu vedno pojavi jasna slika (stran 16).

Opomba

Ko je aktivirana funkcija samodejne nastavitve kakovosti slike, deluje le  stikalo (napajanja).

Če se vam zdi, da funkcija samodejne nastavitve kakovosti slike tega zaslona ni popolnoma nastavila slike

lahko za trenutni vhodni signal nastavite nadaljnje samodejne nastavitve kakovosti slike. (Glejte AUTO spodaj.)

Če so za kakovost slike potrebne podrobnejše nastavitve

lahko ročno nastavite ostrino slike (faza/razločljivost) in položaj (vodoraven/navpičen položaj).

Te nastavitve se shranijo v pomnilnik in se samodejno prikličejo, kadar koli monitor prejme isti vhodni signal. Te nastavitve bo morebiti potrebno ponoviti, če boste zamenjali vhodni signal po ponovni priključitvi vašega računalnika.

Elementi	Značilnosti
AUTO	Ustrezno nastavite fazo zaslona, razločljivost ter vodoravni/navpični položaj za trenutni vhodni signal ter jih shranite.

■ Ročna nastavitve ostrine slike in položaja (PHASE/PITCH/H CENTER/V CENTER)

Ostrino slike in njen položaj lahko nastavite kot sledi.

1 Na računalniku nastavite razločljivost na 1280 × 1024.

2 Naložite CD-ROM.

3 Poženite CD-ROM in prikažite preizkusni vzorec.

Za uporabnike Windows

Ko se požene samodejni zagon:

- 1 Kliknite »Orodje za nastavitve monitorja (UTILITY)«.
- 2 Kliknite »Adjust« in potrdite razločljivost ter nato kliknite »Next«.

Po vrstnem redu se pojavijo preizkusni vzorci za PITCH, PHASE, H CENTER in V CENTER.

Kadar samodejni zagon ne deluje:

- 1 Odprite »My Computer« in z desnim gumbom miške kliknite na ikono za CD-ROM. Pojdite na »Explorer« in odprite ikono za CD-ROM.
 - 2 Odprite [Utility] in nato izberite [Windows].
 - 3 Poženite [Win_Utility.exe].
- Pojavi se preizkusni vzorec.

Za uporabnike Macintosh

- 1 Odprite [Utility] in nato izberite [Mac].
 - 2 Poženite [Mac_Utility.exe].
- Pojavi se preizkusni vzorec.

Elementi	Pritiskajte gumba ↓/↑
PHASE	Pomanjšajte vodoravne črte na zaslonu.
PITCH	Navpične črte izginejo.
H CENTER	Položaj slike spremenite, kadar se vaša slika ne pojavi v sredini zaslona.
V CENTER	

☐ Meni MENU POSITION

Elementi	Pritiskajte gumba ↓/↑
MENU POSITION	Spremenite lahko položaj na zaslonu prikazanega menija. Izberete lahko enega od 9 položajev.

➡ Meni INPUT SENSING

Modeli z digitalnim vhodom iščejo obstoječe vhodne signale. Med signali lahko samodejno preklaplja.

Elementi	Značilnosti
AUTO ON	Kadar na izbranem vhodu ni signala ali kadar z gumbom OK izberete vhod brez vhodnega signala, se na zaslonu pojavi sporočilo (stran 18). Zaslon nato preveri vhodni signal in samodejno preklopi na drug vhod. Kadar se vhod zamenja, se levo zgoraj prikaže izbrani vhod. Če še vedno ni vhodnega signala, zaslon preide v način varčevanja energije.

Elementi	Značilnosti
INPUT 1	Ko boste vključili zaslon, bosta INPUT1 ali INPUT2 izbrana kot prednostna nastavitve (INPUT SENSING ne bo deloval).
INPUT 2	
AUTO OFF	Vhod se ne spremeni samodejno. Pritisnite gumb OK, da spremenite vhod.

🗖 Meni LANGUAGE

Elementi	Pritiskajte gumba ↓/↑
ENGLISH	angleško
FRANÇAIS	francosko
DEUTSCH	nemško
ESPAÑOL	špansko
ITALIANO	italijansko
NEDERLANDS	nizozemsko
SVENSKA	švedsko
РУССКИЙ	rusko
日本語	japonsko
中文	kitajsko

↔ Meni RESET (povrnitev privzetih nastavitev)

Elementi	Značilnosti
OK	Povrnitev vseh sprememb na privzete nastavitve, razen nastavitve menija 🗖 (LANGUAGE).
CANCEL	Preklic povrnitve nastavitev in povratek v meni.

🔒 Meni MENU LOCK

Elementi	Značilnosti
ON	Deluje le stikalo ⏻ (napajanje). Če poskusite izvesti katero koli drugo funkcijo, se na zaslonu prikaže ikona 🔒 (MENU LOCK).
OFF	Izključite 🔒 (MENU LOCK). Če je bila 🔒 (MENU LOCK) nastavljena na ON, se 🔒 (MENU LOCK) samodejno izbere, ko pritisnete gumb MENU.

SI

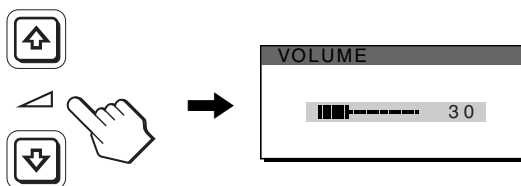
Tehnične značilnosti

Nastavitev jakosti zvoka

Zvočniki na zaslonu ali slušalke omogočajo poslušanje zvoka iz računalnika ali druge avdio opreme, če je ta priključena na avdio vhode zaslona.

Nastavitev jakosti zvoka lahko opravite z uporabo ločenega menija »Jakost zvoka«, ki ga izberete iz glavnega menija.

- 1 Pritiskajte gumba ↓/↑, če se meni ne prikaže na zaslonu.



- 2 Pritiskajte gumba ↓/↑ za nastavitev jakosti zvoka. Meni po približno 5 sekundah samodejno izgine.

Opombe

- Ko je na zaslonu prikazan glavni meni, nastavljanje jakosti zvoka ni možno.
- Ko je vaš zaslon v načinu varčevanja energije, iz zvočnikov in slušalk zvok ne prihaja.

Funkcija varčevanja energije

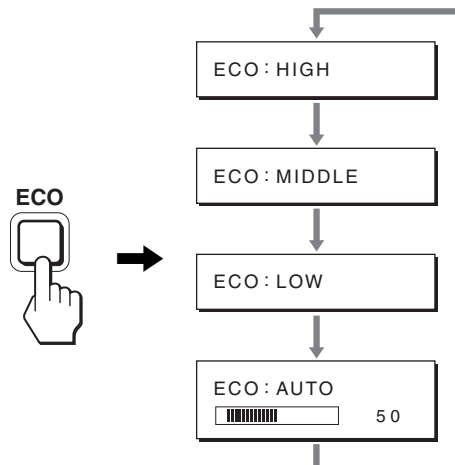
Ta zaslon ustreza smernicam o varčevanju energije, ki jih določajo VESA, ENERGY STAR in NUTEK. Če je zaslon priključen na računalnik ali grafično kartico, združljivo z DPMS (Display Power Management Standard) za analogni vhod / DMPM (DVI Digital Monitor Power Management) za digitalni vhod, bo zaslon samodejno zmanjšal porabo energije, kot je prikazano spodaj.

Način napajanja	🔌 indikator (napajanja)
običajno delovanje	zelena
aktivni izklop ¹⁾ (globoko spanje)	oranžna
popoln izklop	rdeča
popoln izklop	izključen

¹⁾ Ko vaš računalnik preide v način »aktivni izklop«, se vhodni signal prekine, na zaslonu pa se pojavi sporočilo NO INPUT SIGNAL. Po 5 sekundah zaslon preide v način varčevanja energije. »Globoko spanje« je način varčevanja energije, ki ga je opredelila Agencija za zaščito okolja (Environmental Protection Agency).

Zmanjševanje porabe energije (ECO mode)

Z večkratnimi pritiski gumba ECO na čelni strani zaslona lahko izberete osvetljenost zaslona.



Vsak način se prikaže na zaslonu, osvetljenost zaslona pa se zmanjša v skladu z izbranim načinom. Meni po približno 5 sekundah samodejno izgine. Osvetljenost zaslona in poraba energija se zmanjšujeta, ko spreminjate način iz HIGH preko MIDDLE do LOW.

Privzeta nastavitev osvetlitvenosti zaslona je nastavljena na HIGH.

Funkcija za samodejno nastavitev osvetljenosti (detektor svetlobe)

Monitor lahko samodejno nastavi osvetljenost zaslona glede na osvetljenost okolja. Osvetljenost zaslona se nastavi na najustreznejši nivo z nastavitvijo ECO mode na AUTO z gumbom ECO na desni strani zaslona ali preko menija PICTURE ADJUST. Privzeta nastavitev osvetlitve zaslona je HIGH. Ko nastavite ECO mode na »AUTO« z gumbom ECO na desni strani zaslona, se prikaže tudi nastavitvena vrstica. Vrstico lahko nastavite z gumboma ↓/↑. Osvetlitev zaslona se spreminja glede na nivo, ki ste ga nastavili.

Funkcija samodejne nastavitve kakovosti slike (samo analogni RGB signal)

Zaslon ob prejemu vhodnega signala samodejno nastavi položaj in ostrino slike (fazo/razločljivost) in zagotovi, da se na zaslonu pojavi jasna slika.

Tovarniška nastavitve

Ko zaslon prejme vhodni signal, ga samodejno uskladi z enim od tovarniško nastavljenih načinov, shranjenih v pomnilniku zaslona, in tako zagotovi visoko kakovostno sliko na sredini zaslona. Če vhodni signal ustreza tovarniško nastavljenemu, se slika z ustreznimi privzetimi nastavitvami samodejno pojavi na zaslonu.

Če vhodni signali ne ustrezajo tovarniškim nastavitvam

Ko zaslon prejme vhodni signal, ki se ne ujema s tovarniško nastavljenimi načini, se aktivira funkcija samodejne nastavitve kakovosti slike, ki zagotavlja, da se na zaslonu vedno pojavi jasna slika (v naslednjih frekvenčnih območjih zaslona):

Horizontalna frekvenca: 28–80 kHz

Vertikalna frekvenca: 48–75 Hz

Ko zaslon prvič prejme vhodne signale, ki ne ustrezajo tovarniško nastavljenim načinom, lahko posledično potrebuje več časa za prikaz slike na zaslonu kot običajno. Podatki za nastavitve se samodejno shranijo v pomnilnik, tako da bo zaslon naslednjič deloval na enak način, kot da bi prejel signal, ki ustreza enemu od tovarniško nastavljenih načinov.

Ročne nastavitve faze, razločljivosti in položaja slike

Pri nekaterih vhodnih signalih funkcija samodejne nastavitve kakovosti tega zaslona mogoče ne bo popolnoma nastavila položaja slike, faze in razločljivosti. V tem primeru lahko ročno nastavite te spremembe (stran 15). Če te spremembe opravite ročno, se shranijo v pomnilnik kot uporabniški načini in se samodejno prikličejo, ko zaslon prejme enake vhodne signale.

Opomba

Ko je aktivirana funkcija samodejne nastavitve kakovosti slike, deluje le  stikalo (napajanja).

SI

KVM funkcija (Keyboard-Video-Mouse funkcija)*

S priključitvijo USB miške in USB tipkovnice lahko uporabite do dva računalnika, tako da preklapljate gumb INPUT/OK (stran 8).

O USB vratih

- Priporočamo, da priključite USB miško in USB tipkovnico na USB vrata zaslona. Če boste priključili druge naprave, zaslon morda ne bo deloval pravilno. Možno je tudi, da naprave, združljive z Bluetooth, ne bodo delovale pravilno.
- USB vrata na zaslonu so združljiva z USB Full-Speed (največ 12 Mbps).

Opombe

- Tudi ko pritisnete gumb INPUT/OK, računalniki morda ne bodo takoj prekllopili
- Namestite najnovejšo različico USB gonilnika za uporabo USB naprav. Starejši USB gonilnik morda ne bo deloval.
- Ko uporabljate USB zvezdišče, nastavite vhodne signale na AUTO OFF z menijem INPUT SENSING.

Odpravljanje napak

Preden vzpostavite stik s tehnično podporno službo, si oglejte to poglavje.

Sporočila na zaslonu

V primeru težav z vhodnim signalom se na zaslonu prikaže eno od naslednjih sporočil. Za rešitev težave glejte »Simptomi težav in njihovo odpravljanje« na strani 19.

Če se na zaslonu pojavi »OUT OF RANGE«

To pomeni, da zaslon ne podpira vhodnega signala. Preverite naslednje elemente.

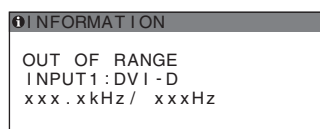
Za več informacij o sporočilih na zaslonu glejte »Simptomi težav in njihovo odpravljanje« na strani 19.

Če se pojavi »xxx.x kHz/xxx Hz«

To pomeni, da zaslon ne podpira bodisi horizontalne ali vertikalne frekvence.

Slike prikazujejo horizontalne in vertikalne frekvence trenutnega vhodnega signala.

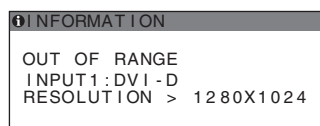
Primer



Če se pojavi »RESOLUTION > 1280 × 1024«

To pomeni, da zaslon ne podpira razločljivosti (1280 × 1024 ali manj).

Primer

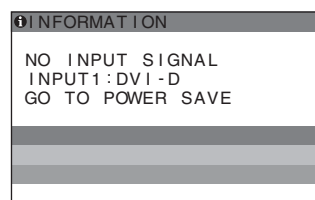


Če se na zaslonu pojavi »NO INPUT SIGNAL«

To pomeni, da na trenutno izbranem konektorju ni vhodnega signala.

Kadar je INPUT SENSING (stran 15) nastavljen na ON, zaslon poišče drug vhodni signal in samodejno spremeni vhod.

Primer



Kadar ni mogoče najti vhodnih signalov, se pojavi sporočilo

»GO TO POWER SAVE«

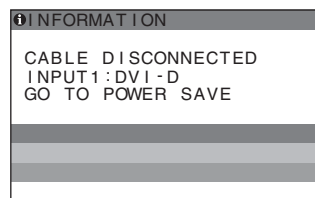
Čez približno 5 sekund se vklopi način varčevanja energije.

Če se na zaslonu pojavi »CABLE DISCONNECTED«

To pomeni, da je bil video signalni kabel izključen s trenutno izbranega konektorja.

Kadar je INPUT SENSING (stran 15) nastavljen na ON, zaslon poišče drug vhodni signal in samodejno spremeni vhod.

Primer



Kadar ni mogoče najti vhodnih signalov, se pojavi sporočilo

»GO TO POWER SAVE«

Čez približno 45 sekund se vklopi način varčevanja energije.

Simptomi težav in njihovo odpravljanje

Če se težava pojavi kot rezultat priključitve računalnika ali druge naprave, pogledajte v navodila priključenega računalnika ali naprave.

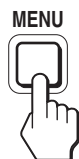
Simptom	Preverite naslednje elemente
Ni slike	
Če  indikator (napajanja) ne sveti ali če  se indikator (napajanja) ne prižge, ko je vklopljeno  stikalo (napajanja):	• Preverite, ali je napajalni kabel pravilno priključen. • Poskrbite, da je stikalo MAIN POWER na zaslonu vklopljeno (stran 10).
Če  indikator (napajanja) zasveti rdeče:	• Preverite, ali je  stikalo (napajanja) vklopljeno.
Če se na zaslonu pojavi CABLE DISCONNECTED:	• Preverite, da je video signalni kabel pravilno priključen in da so vsi vtiči trdno nameščeni v svojih vtičnicah (stran 7). • Preverite, da nožice na konektorjih video vhoda niso ukrivljene ali zmečkane. • Preverite, da je nastavev izbire vhoda pravilna (stran 11). • Priključen je video kabel, ki ni bil priložen. Če priključite video signalni kabel, ki ni bil priložen, se lahko na zaslonu pojavi CABLE DISCONNECTED. To ni napaka v delovanju.
Če se na zaslonu pojavi opozorilno sporočilo »NO INPUT SIGNAL« ali če je  indikator (napajanja) oranžen:	• Preverite, da je video signalni kabel pravilno priključen in da so vsi vtiči trdno nameščeni v svojih vtičnicah (stran 7). • Preverite, da nožice na konektorjih video vhoda niso ukrivljene ali zmečkane. • Preverite, da je nastavev izbire vhoda pravilna (stran 11). ■ Težavo povzroča računalnik ali druga priključena oprema in ne zaslon • Računalnik je v načinu varčevanje energije. Poskusite pritisniti katero koli tipko na tipkovnici ali premaknite miško. • Preverite, ali je grafična kartica pravilno nameščena. • Preverite, ali je računalnik vklopljen. • Ponovno zaženite računalnik.
Če se na zaslonu pojavi OUT OF RANGE (stran 18):	■ Težavo povzroča računalnik ali druga priključena oprema in ne zaslon • Preverite, ali je frekvenčno območje znotraj frekvenčnega področja zaslona. Če ste star zaslon zamenjali s tem zaslonom, ponovno priključite star zaslon in nastavite računalniško grafično kartico v naslednjih območjih: Horizontalna frekvenca: 28 – 80 kHz (analogni RGB), 28 – 64 kHz (digitalni RGB) Vertikalna frekvenca: 48 – 75 Hz (analogni RGB), 60 Hz (digitalni RGB) Razločljivost: 1280 × 1024 ali manj
Če uporabljate program Windows:	• Če ste star zaslon zamenjali s tem zaslonom, ponovno priključite star zaslon in naredite naslednje: V zaslonu za izbiro naprav Windows s seznama »Manufacturers« izberite »SONY« in s seznama »Models« izberite želeni naziv modela. Če naziva modela tega zaslona ni na seznamu »Models«, poskusite »Plug & Play«.
Če uporabljate sistem Macintosh:	• Ko priključite računalnik Macintosh, po potrebi uporabite adapter (ni priložen). Adapter priključite na računalnik pred priključitvijo video signalnega kabla.
Slika migeta, skače, niha ali je popačena	• Nastavite razločljivost in fazo (samo analogni RGB signal) (stran 15). • Poskusite vključiti zaslon v drugo omrežno vtičnico, po možnosti v drugem tokokrogu. ■ Težavo povzroča računalnik ali druga priključena oprema in ne zaslon • Ustrezne nastavitve zaslona poiščite v priročniku svoje grafične kartice. • Potrdite, da vaš zaslon podpira grafični način (VESA, Macintosh 19" Color itd.) in frekvenco vhodnega signala. Tudi če je frekvenca v pravilnem območju, lahko imajo nekatere grafične kartice preozek sinhronizacijski impulz, da bi se zaslon pravilno sinhroniziral. • Ta monitor ne podpira prepletenih signalov. Zaslon nastavite na progresivne signale. • Prilagodite računalnikovo hitrost osveževanja (vertikalno frekvenco), da dobite najboljšo možno sliko.

Simptom	Preverite naslednje elemente
Slika ni ostra.	- Nastavite osvetljenost in kontrast (stran 14). - Nastavite razločljivost in fazo (samo analogni RGB signal) (stran 15). ■ Težavo povzroča računalnik ali druga priključena oprema in ne zaslon - Razločljivost na vašem računalniku nastavite na 1280 × 1024.
Slika ima sence.	- Odstranite podaljške za video kable in/ali video stikalne omarice. - Preverite, ali so vsi kabli pravilno priključeni.
Slika ni na sredini ali ni prave velikosti (samo za analogne RGB signale)	- Nastavite razločljivost in fazo (stran 15). - Nastavite položaj slike (stran 15). Upoštevajte, da nekateri video načini zaslona ne zapolnijo do robov.
Slika je premajhna	■ Težavo povzroča računalnik ali druga priključena oprema in ne zaslon Razločljivost na vašem računalniku nastavite na 1280 × 1024.
Slika je temna	- Nastavite osvetlitev ozadja (stran 14). - Nastavite osvetljenost (stran 14). - Nastavite gamo z uporabo menija GAMMA (stran 14). - Po vklopu potrebuje zaslon nekaj minut, da postane svetel. - Zaslon lahko potemni, odvisno od izbranega načina ECO.
Pojavijo se valoviti ali elipsasti vzorci	Nastavite razločljivost in fazo (samo analogni RGB signal) (stran 15).
Barva ni povsod enaka	Nastavite razločljivost in fazo (samo analogni RGB signal) (stran 15).
Bela barva ne izgleda belo	Nastavite temperaturo barve (stran 14).
Gumbi monitorja ne delujejo (ON se pojavi na zaslonu)	Če je MENU LOCK nastavljen na ON, ga nastavite na OFF (stran 15).
Naprava, priključena z USB kablom, ne deluje.	- Poskrbite, da je USB kabel (priložen) pravilno priključen (stran 8). - Pritisnite stikalo MAIN POWER in  indikator (napajanja), da vključite zaslon. ■ Težavo povzroča računalnik ali druga priključena oprema - Preverite, ali je vaša naprava vključena. - Ponovno namestite posodobljeni USB gonilnik. Za več informacij se obrnite na proizvajalca vašega izdelka. - Če računalnika ne morete upravljati s tipkovnico ali miško, ki sta priključeni na zaslon, priključite tipkovnico ali miško neposredno v vaš računalnik. Po ponovnem zagonu računalnika ponastavite USB povezavo. Ko zaključite ta postopek, ponovno priključite tipkovnico ali miško na zaslon. Kadar je zaslon priključen na računalnik, tipkovnico ali miško preko USB vrat, z njimi mogoče ne boste mogli upravljati računalnika po ponovnem zagonu.
Zaslon se po določenem času izključi	■ Težavo povzroča priključeni računalnik ali druga oprema Izklopite funkcijo varčevanja energije računalnika.
Na zaslonu prikazana razločljivost je nepravilna.	Razločljivost, prikazana v meniju, se ne ujema nujno s tisto, ki je nastavljena na računalniku, kar je odvisno od nastavitve na grafični kartici.
Po izklopu glavnega napajanja  indikator (napajanja) še nekaj časa sveti	Kadar je glavno napajanje vključeno, vendar ne pritisnete  stikala (napajanja) ali je zaslon v načinu varčevanja energije, se  indikator (napajanja) morebiti ne bo takoj ugasnil, če izključite stikalo MAIN POWER. To ni napaka v delovanju.

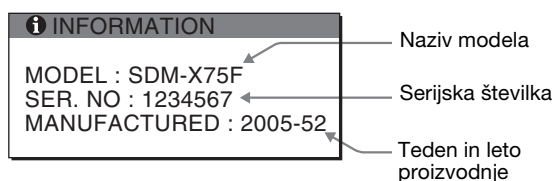
Prikazovanje informacij o zaslonu

Ko zaslon prejema video signal, pritisnite in držite gumb MENU več kot 5 sekund, dokler se ne pojavi okno z informacijami.

S ponovnim pritiskom na gumb MENU okno izgine.



Primer



Čeprav se model po varnostnem standardu imenuje SDM-X75*/X95*, se pri prodaji uporabljajo nazivi SDM-X75F/X95F/X75K/X95K.

Če katere koli težave ne morete odpraviti, pokličite pooblaščenega prodajalca Sony in mu posredujte naslednje informacije:

- Naziv modela
- Serijska številka
- Natančen opis težave
- Datum nakupa
- Naziv in tehnični podatki vašega računalnika in grafične kartice
- Vrsto signala (analogni RGB/digitalni RGB)

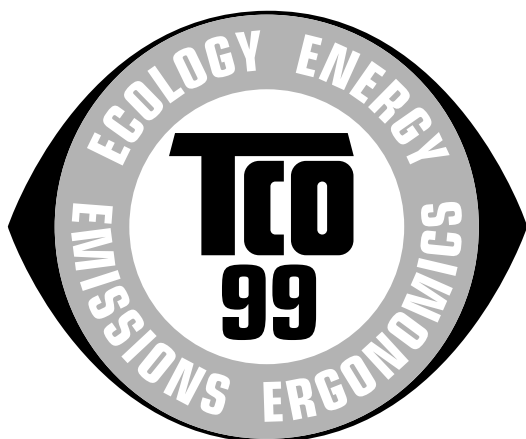
Specifikacije

Naziv modela	SDM-X75F	SDM-X95F	SDM-X75K	SDM-X95K
LCD zaslon	Tip zaslona: a-Si TFT z aktivno matriko			
Velikost slike: v palcih	17,0	19,0	17,0	19,0
Oblika vhodnega signala	Delovna frekvenca RGB ¹⁾ Horizontalna: 28 – 80 kHz (analogni RGB) 28 – 64 kHz (digitalni RGB) Vertikalna: 48 – 75 Hz (analogni RGB) 60 Hz (digitalni RGB)			
Razločljivost	Horizontalna: največ 1 280 točk Vertikalna: največ 1 024 vrstic			
Tip vhodnega signala (digitalni/analogni)	Digitalni × 1/Analogni × 1			
Ravni vhodnega signala	Analogni RGB video signal 0,7 Vp-p, 75 Ω, pozitiven SYNC signal TTL raven, 2,2 kΩ, pozitiven ali negativen Digitalni RGB (DVI) signal TMDS (enojna povezava)			
Avdio vhod	Stereo mini priključek, 0,5Vrms, 47 kΩ			
Izhod za zvočnike	1 W × 2			
USB vrata	–		USB Full-Speed (največ 12 Mbps) Vrata A × 2, Vrata B × 2	
Priključek za slušalke	× 1			
Napajanje	100 – 240 V, 50 – 60 Hz, največ 1,0 A			
Poraba energije	Največ 45 W	Največ 50 W		Največ 55 W
Delovna temperatura	5 – 35 °C			
Vrsta stojala	Po višini prilagodljivo			
Dimenzije (širina/višina/globina)	Pribl. 369 × 393,5 – 503,5 × 253 mm (s stojalom) Pribl. 369 × 337 × 66 mm (brez stojala)	Pribl. 414 × 409,5 – 519,5 × 277,5 mm (s stojalom) Pribl. 414 × 370 × 69 mm (brez stojala)	Pribl. 369 × 393,5 – 503,5 × 253 mm (s stojalom) Pribl. 369 × 337 × 66 mm (brez stojala)	Pribl. 414 × 409,5 – 519,5 × 277,5 mm (s stojalom) Pribl. 414 × 370 × 69 mm (brez stojala)
Masa	Pribl. 7,6 kg (s stojalom) Pribl. 4,4 kg (brez stojala)	Pribl. 8,9 kg (s stojalom) Pribl. 5,4 kg (brez stojala)	Pribl. 7,6 kg (s stojalom) Pribl. 4,4 kg (brez stojala)	Pribl. 8,9 kg (s stojalom) Pribl. 5,4 kg (brez stojala)
Plug & Play	DDC2B			
Dodatki	Glejte stran 6.			

- ¹⁾ Priporočeni horizontalni in vertikalni časovni pogoji
- Širina horizontalnega delovnega signala mora biti večja od 4,8% skupnega horizontalnega časa ali 0,8 μs, kar koli je daljše.
 - Horizontalna širina brisanja naj bo več kot 2,5 μs.
 - Vertikalna širina brisanja naj bo več kot 450 μs.

Oblika in specifikacije se lahko spremenijo brez predhodnega obvestila.

TCO'99 Eco-document (for the black model)



■ Congratulations!

You have just purchased a TCO'99 approved and labelled product! Your choice has provided you with a product developed for professional use. Your purchase has also contributed to reducing the burden on the environment and also to the further development of environmentally adapted electronics products.

■ Why do we have environmentally labelled computers?

In many countries, environmental labelling has become an established method for encouraging the adaptation of goods and services to the environment. The main problem, as far as computers and other electronics equipment are concerned, is that environmentally harmful substances are used both in the products and during their manufacture. Since it is not so far possible to satisfactorily recycle the majority of electronics equipment, most of these potentially damaging substances sooner or later enter nature.

There are also other characteristics of a computer, such as energy consumption levels, that are important from the viewpoints of both the work (internal) and natural (external) environments. Since all methods of electricity generation have a negative effect on the environment (e.g. acidic and climate-influencing emissions, radioactive waste), it is vital to save energy. Electronics equipment in offices is often left running continuously and thereby consumes a lot of energy.

■ What does labelling involve?

This product meets the requirements for the TCO'99 scheme which provides for international and environmental labelling of personal computers. The labelling scheme was developed as a joint effort by the TCO (The Swedish Confederation of Professional Employees), Svenska Naturskyddsforeningen (The Swedish Society for Nature Conservation) and Statens Energimyndighet (The Swedish National Energy Administration).

Approval requirements cover a wide range of issues: environment, ergonomics, usability, emission of electric and magnetic fields, energy consumption and electrical and fire safety.

The environmental demands impose restrictions on the presence and use of heavy metals, brominated and chlorinated flame retardants, CFCs (freons) and chlorinated solvents, among other things. The product must be prepared for recycling and the manufacturer is obliged to have an environmental policy which must be adhered to in each country where the company implements its operational policy.

The energy requirements include a demand that the computer and/or display, after a certain period of inactivity, shall reduce its power consumption to a lower level in one or more stages. The length of time to reactivate the computer shall be reasonable for the user.

Labelled products must meet strict environmental demands, for example, in respect of the reduction of electric and magnetic fields, physical and visual ergonomics and good usability.

Below you will find a brief summary of the environmental requirements met by this product. The complete environmental criteria document may be ordered from:

TCO Development

SE-114 94 Stockholm, Sweden

Fax: +46 8 782 92 07

Email (Internet): development@tco.se

Current information regarding TCO'99 approved and labelled products may also be obtained via the Internet, using the address: <http://www.tco-info.com/>

■ Environmental requirements

Flame retardants

Flame retardants are present in printed circuit boards, cables, wires, casings and housings. Their purpose is to prevent, or at least to delay the spread of fire. Up to 30% of the plastic in a computer casing can consist of flame retardant substances. Most flame retardants contain bromine or chloride, and those flame retardants are chemically related to another group of environmental toxins, PCBs. Both the flame retardants containing bromine or chloride and the PCBs are suspected of giving rise to severe health effects, including reproductive damage in fish-eating birds and mammals, due to the bio-accumulative* processes. Flame retardants have been found in human blood and researchers fear that disturbances in foetus development may occur.

The relevant TCO'99 demand requires that plastic components weighing more than 25 grams must not contain flame retardants with organically bound bromine or chlorine. Flame retardants are allowed in the printed circuit boards since no substitutes are available.

Cadmium**

Cadmium is present in rechargeable batteries and in the colour-generating layers of certain computer displays. Cadmium damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries, the colour-generating layers of display screens and the electrical or electronics components must not contain any cadmium.

Mercury**

Mercury is sometimes found in batteries, relays and switches. It damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries may not contain any mercury. It also demands that mercury is not present in any of the electrical or electronics components associated with the labelled unit.

CFCs (freons)

The relevant TCO'99 requirement states that neither CFCs nor HCFCs may be used during the manufacture and assembly of the product. CFCs (freons) are sometimes used for washing printed circuit boards. CFCs break down ozone and thereby damage the ozone layer in the stratosphere, causing increased reception on earth of ultraviolet light with e.g. increased risks of skin cancer (malignant melanoma) as a consequence.

Lead**

Lead can be found in picture tubes, display screens, solders and capacitors. Lead damages the nervous system and in higher doses, causes lead poisoning. The relevant TCO'99 requirement permits the inclusion of lead since no replacement has yet been developed.

* Bio-accumulative is defined as substances which accumulate within living organisms.

** Lead, Cadmium and Mercury are heavy metals which are Bio-accumulative.

TCO'03 Eco-document (for the silver model)



■ Congratulations!

The display you have just purchased carries the TCO'03 Displays label. This means that your display is designed, manufactured and tested according to some of the strictest quality and environmental requirements in the world. This makes for a high performance product, designed with the user in focus that also minimizes the impact on our natural environment.

■ Ergonomics

- Good visual ergonomics and image quality in order to improve the working environment for the user and to reduce sight and strain problems. Important parameters are luminance, contrast, resolution, reflectance, colour rendition and image stability.

■ Energy

- Energy-saving mode after a certain time – beneficial both for the user and the environment
- Electrical safety

■ Emissions

- Electromagnetic fields
- Noise emissions

■ Ecology

- The product must be prepared for recycling and the manufacturer must have a certified environmental management system such as EMAS or ISO 14 001
- Restrictions on
 - chlorinated and brominated flame retardants and polymers
 - heavy metals such as cadmium, mercury and lead.

The requirements included in this label have been developed by TCO Development in co-operation with scientists, experts, users as well as manufacturers all over the world. Since the end of the 1980s TCO has been

involved in influencing the development of IT equipment in a more user-friendly direction. Our labelling system started with displays in 1992 and is now requested by users and IT-manufacturers all over the world.

For more information, please visit
www.tcodevelopment.com

Recycling Information

■ Customer in Europe

The collection and recycling of this product has been planned according to your country's relevant legislation. To ensure that this product will be collected and recycled in way that minimizes the impact on the environment, please do the following:

1. If you purchased this product for private use, contact your municipality or the waste collection system and bring the product to this collection point / have the product be picked up by the waste collection system. Alternatively, your retailer might take back this if you purchase new equivalent equipment; please check with your retailer whether he will take back this product before bringing it. For information on your country's recycling arrangements, please contact the Sony representation in your country (contact details at: www.sony-europe.com). Further details on specific recycling systems can be found at the following addresses:
 - Belgium: www.recupel.be
 - Netherlands: www.nvmp.nl (consumer electronics)
www.ictmilieu.nl (IT equipment)
 - Norway: www.elretur.no
 - Sweden: www.el-kretsen.se
 - Switzerland: www.swico.ch
2. If you use this product professionally, check the product's delivery contract for take back / recycling arrangements and follow the procedures described therein. Alternatively, follow the procedures described under point 1.

■ Customer in USA

We Sony as a member of EIA recommends to visit URL below
<http://www.eiae.org/>

■ Customer in Asia

<http://www.sony.co.jp/SonyInfo/Environment/recycle/3R.html>

TFT LCD Color Computer Display

SDM-X75 *
SDM-X95 *

Owner's Record

The model and serial numbers are located at the rear of the unit. Record these numbers in the spaces provided below. Refer to them whenever you call upon your dealer regarding this product.
Model No. _____ Serial No. _____

WARNING

To reduce the risk of fire or electric shock, do not expose this apparatus to rain or moisture.

Dangerously high voltages are present inside the unit. Do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

FCC Notice

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
 - Increase the separation between the equipment and receiver.
 - Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
 - Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.
- You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

IMPORTANTE

Para prevenir cualquier mal funcionamiento y evitar daños, por favor, lea detalladamente este manual de instrucciones antes de conectar y operar este equipo.

If you have any questions about this product, you may call; Sony Customer Information Services Center 1-800-222-7669 or <http://www.sony.com/>

Declaration of Conformity

Trade Name : SONY
Model : SDM-X75*/X95*
Note : * means any number or alphanumeric character.
Responsible Party : Sony Electronics Inc.
Address : 16530 Via Esprillo, San Diego, CA 92127 U.S.A.
Telephone Number : 858-942-2230

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Ekranınızla birlikte gelen kartonu kontrol etmeyi unutmayın. Ekran modelinizin ID etiketi ekranın arkasındadır.

NOTICE

This notice is applicable for USA/Canada only.
If shipped to USA/Canada, install only a UL LISTED/CSA LABELLED power supply cord meeting the following specifications:

SPECIFICATIONS

Plug Type	Nema-Plug 5-15p
Cord	Type SVT or SJT, minimum 3 × 18 AWG
Length	Maximum 15 feet
Rating	Minimum 7 A, 125 V

NOTICE

Cette notice s'applique aux Etats-Unis et au Canada uniquement.

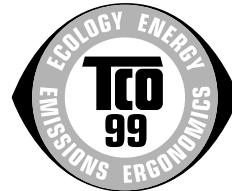
Si cet appareil est exporté aux Etats-Unis ou au Canada, utiliser le cordon d'alimentation portant la mention UL LISTED/CSA LABELLED et remplissant les conditions suivantes:

SPECIFICATIONS

Type de fiche	Fiche Nema 5-15 broches
Cordon	Type SVT ou SJT, minimum 3 × 18 AWG
Longueur	Maximum 15 pieds
Tension	Minimum 7 A, 125 V



As an ENERGY STAR Partner, Sony Corporation has determined that this product meets the ENERGY STAR guidelines for energy efficiency.



This monitor complies with the TCO'99 guidelines.

(for the black model)



This monitor complies with the TCO'03 guidelines.

(for the silver model)

Uyarılar	4
Ekranın model adının kontrol edilmesi	5
Bölmelerin ve kontrol düğmelerinin tanımlanması	5

Kurulum 6

Kurulum 1: Desteğin takılması	6
Kurulum 2: Video sinyal kablolarının takılması	7
Kurulum 3: USB fare veya USB klavye veya diğer cihazları takın (sadece USB port bulunan modellerde)	8
Kurulum 4: Ses kablolarının bağlanması	9
Kurulum 5: Güç kablosunun bağlanması	9
Kurulum 6: Kabloları sabitleyin ve soket kapağını kapatma	9
Kurulum 7: Ekranı ve bilgisayarı açma	10
Kurulum 8: Eğikliği ve yüksekliği ayarlama	11
Giriş sinyali seçme (INPUT1/INPUT2)	11

Ekranınızı Özelleştirme 12

Menüyü kullanma	12
Menü seçenekleri listesi	13
 PICTURE ADJUST menüsü	14
 SCREEN menüsü (sadece analog RGB sinyal)	14
 MENU POSITION menüsü	15
 INPUT SENSING menüsü	15
 LANGUAGE menüsü	15
 RESET menü (varsayılan ayarlara geri döndürme)	15
 MENU LOCK menüsü	15

TR

- Macintosh, Apple Computer, Inc.'in tescilli markasıdır, A.B.D ve diğer ülkelerde tescil edilmiştir.
- Windows® A.B.D. ve diğer ülkelerde Microsoft Corporation'in tescilli markasıdır.
- IBM PC/AT ve VGA, A.B.D. IBM Corporation'in tescilli markalarıdır.
- VESA ve DDC™ Video Electronics Standards Association'in tescilli markalarıdır.
- ENERGY STAR A.B.D. tescilli markasıdır.
- Adobe ve Acrobat, Adobe Systems Incorporated'in markalarıdır.
- Burada adı geçen diğer bütün ürün isimleri, ilgili şirketlerin markaları veya tescilli markaları olabilir.
- Ayrıca, “™” ve “®” bu el kitabında her yerde söz edilmez.

Teknik Özellikler 16

Sesi ayarlama	16
Enerji tasarrufu fonksiyonu	16
Güç tüketimini azaltma (ECO mod)	16
Otomatik parlaklık ayarlama fonksiyonu (ışık sensörü)	16
Otomatik resim kalitesi ayarlama fonksiyonu (sadece analog RGB sinyali)	16
KVM fonksiyonu (Klavye-Video-Fare fonksiyonu)	17

Sorun giderme 18

Görüntülü mesajlar	18
Hata belirtileri ve olası giderme yöntemleri	19

Özellikler 22

TCO'99 Eco-document (for the black model)	i
TCO'03 Eco-document (for the silver model)	ii

Uyarılar

Güç bağlantıları ile ilgili uyarı

- Verilen güç kablosunu kullanın. Eğer farklı bir güç kablosu kullanıyorsanız, güç kaynağınızla uyumlu olduğundan emin olun.

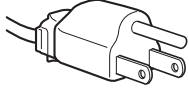
A.B.D. deki müşteriler için

Eğer uygun kablo kullanmazsanız, bu ekran zorunlu FCC standartlarına uygun olmayacaktır.

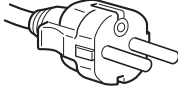
İngiltere'deki müşteriler için

Eğer bu ekranı İngiltere'de kullanıyorsanız, İngiltere'ye uygun güç kablosu kullanın.

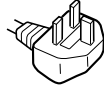
Fiş tiplerinin örnekleri



100 ila 120 V
AC için



200 ila 240 V
AC için



sadece 240 V
AC için

Cihaz, kolaylıkla erişilebilen bir prize yakın olarak yerleştirilmelidir.

Kurulum

Ekranı aşağıdaki yerlerde kurmayın veya bırakmayın:

- Aşırı sıcak yerler, örneğin radyatör yanı, ısıtıcı yanı veya doğrudan güneş ışığı alan yerler. Ekranı, mesela güneş altında park edilmiş araba içinde veya ısıtıcı yanında, aşırı ısıya maruz bırakmak, kasada deformasyona ve arızalara sebep olabilir.
- Mekanik vibrasyon veya şoka açık yerlerde.
- TV veya diğer ev aletleri gibi güçlü manyetik alan yaratan cihazların yakınında.
- Aşırı derecede toz, kir veya kum olan yerlerde, örneğin açık pencere kenarı veya çıkış kapısı gibi. Eğer geçici olarak dış ortamda kullanılması gerekiyorsa, havadaki toza ve kire karşı gerekli önlemleri almalısınız. Aksi takdirde tamiri mümkün olmayan arızalar oluşabilir.

Isındığı için, ekranın üst kenarındaki havalandırmaya dokunmamaya dikkat edin.

LCD ekranı kullanma

- LCD ekranı güneşe bakar şekilde bırakmayın, bu LCD ekrana zarar verebilir. Ekranı pencere yanına yerleştirirken dikkatli olun.
- LCD ekrana bastırmayın ve ekranı çizmeyin. LCD ekran üzerine ağır nesneler koymayın. Bu ekranın düzgünlüğünü kaybetmesine ve LCD panel arızasına sebep olabilir.
- Eğer monitör soğuk bir yerde kullanılırsa, ekranda hayalet görüntü oluşabilir. Bu bir arıza değildir. Sıcaklık normal çalışma seviyesine döndüğünde, ekran normale döner.
- Eğer sabit bir resim uzun süre gösterilirse, bir süre için hayalet görüntü oluşabilir. Hayalet görüntü daha sonra yok olur.
- LCD panel çalışma sırasında ısınır. Bu bir arıza değildir.

LCD ile ilgili not (Sıvı Kristal Ekran)

Lütfen LCD ekranın yüksek hassasiyet teknolojisi ile yapıldığını unutmayın. Bununla birlikte, LCD ekran üzerinde sabit siyah noktalar veya parlak ışık noktaları (kırmızı, mavi veya yeşil) ve düzensiz renkli şeritler ya da parlaklık belirebilir. Bu bir arıza değildir.

(Etkili noktalar: %99,99 dan fazla)

Bakım

- Monitörünüzü temizlemeden önce güç kablosunu elektrik prizinden çekin.
- LCD ekranı yumuşak bir bez ile temizleyin. Eğer cam temizleyici bir sıvı kullanacaksanız, anti statik çözelti veya benzeri katkı içeren bir temizleyici kullanmayın, bu LCD ekran'ın kaplamasını çizebilir.
- Kasayı, paneli ve kontrolleri hafif deterjanlı solüsyonla ıslatılmış yumuşak bir bez ile temizleyin. Aşındırıcı ped, temizleme tozu veya alkol ya da benzin gibi çözücüler kullanmayın.
- Ekran yüzeyini tükenmez kalem veya tornavida gibi keskin veya aşındırıcı maddelerle, silmeyin, dokunmayın ve temas etmeyin. Bu tür bir temas resim tüpünde çizilmeye yol açabilir.
- Eğer ekran böcek ilaçları gibi güçlü solventlere maruz kalır veya kauçuk yada vinil malzemelerle sert temasta bulunursa malzemede bozulma veya LCD ekran kaplamasında bozulma meydana gelebilir.

Taşıma

- Ekrandaki tüm kabloları çıkartın. Eğer yükseklik ayarlı destek kullanıyorsanız, yüksekliği en yüksek konuma ayarlayın ve LCD ekranı iki yanında sıkıca tutun. Taşırken ekranı çizmemeye özen gösterin. Eğer ekranı düşürürseniz yaralanabilirsiniz veya ekran hasar görebilir.
- Bu ekranı tamir veya gönderi için taşırken orijinal kutusunu ve ambalaj malzemelerini kullanın.
- Taşıma sırasında desteği sabitlemek için yüksekliği ayarlanabilir desteğin durdurucu pinini kullanın.

Ekranın atılması

- Bu ekranı genel ev atıkları ile birlikte atmayın.
- Bu ekranda kullanılan tlıüoresan tüpte cıva bulunmaktadır. Bu ekranın atılmasında yerel temizlik idarenizin yönetmeliklerine uyulması gereklidir.

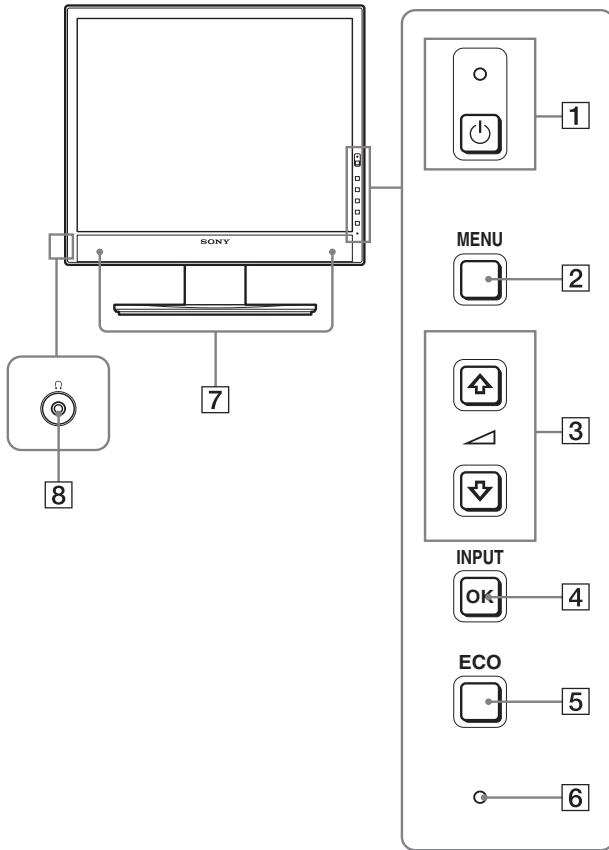
Ekranın model adının kontrol edilmesi

Önce ekranın model adını kontrol edin.
Model adı ekranın arkasında bulunur (Örnek: SDM-X75F).
Bazı fonksiyonları veya menü seçeneklerini belirli ekran modellerinde kullanamazsınız.

Bölümlerin ve kontrol düğmelerinin tanımlanması

Daha fazla detay için parantez içindeki sayfalara bakınız.
Çizim bu ekran için mevcut tüm modellerden sadece birini gösterir.

Monitörün ön yüzü

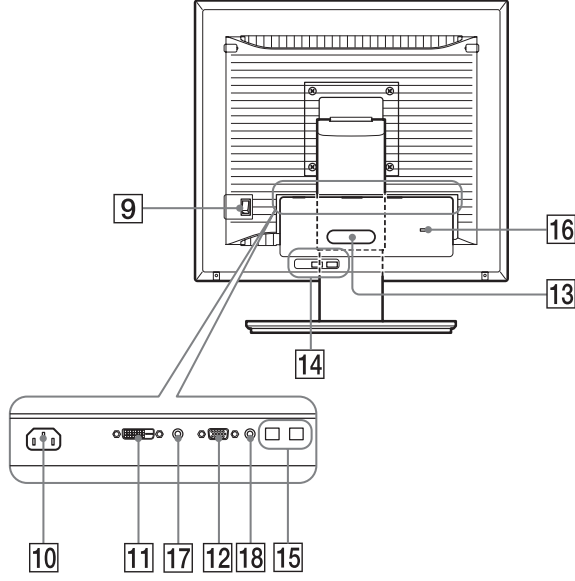


Özellikler için * işaretli içerikler modellere göre değişiklik gösterebilir. Detaylar için, bkz "Özellikler" (sayfa 22).

- 1** (Güç) düğmesi ve (güç) ışığı (sayfalar 10, 16)
 (güç) göstergesi kırmızı iken anahtar ekranı açar. Ekranı kapatmak için, bu düğmeye tekrar basın.
Eğer (güç) göstergesi yanmazsa, MAIN POWER anahtarına (9) basın.
- 2** **MENU düğmesi (sayfa 12)**
Bu düğme menü ekranını açar ve kapatır.
- 3** / and (ses kontrol) düğmeleri (sayfa 12)
Bu düğmeler menü öğelerini seçmek ve ayarlamalar yapmak içindir.
- 4** **OK düğmesi (sayfa 12)**
Bu düğme, / düğmeleri ile seçilen menü maddelerini ve yapılan ayarları aktive eder (3).
INPUT (sayfa 11)
Bu düğme, monitöre iki bilgisayar bağlandığında video giriş sinyalinin INPUT1 ve INPUT2 arasında geçiş yapmasını sağlar. (Sadece menü kapalıyken kullanılabilir.)
- 5** **ECO düğmesi (sayfa 16)**
Bu düğme güç tüketimini azaltmak için kullanılır.
Menü ekranı görüntülenmediğinde, bu düğmeye 3 saniyeden uzun basarak, geçerli giriş sinyali için resim kalitesini otomatik olarak ayarlayabilirsiniz (Tek dokunuş Otomatik ayar). (sadece analog RGB sinyali)
- 6** **Işık sensörü (sayfa 16)**
Bu sensör ekranı çevreleyen alanın parlaklığını ölçer.
Sensörü kağıt vs. ile kapatmadığınızdan emin olun.
- 7** **Stereo hoparlörler (sayfalar 9, 16)**
Bu hoparlörler ses sinyallerini ses olarak dışarı verir.
- 8** **Kulaklık fişi (sayfalar 9, 16)**
Bu fiş ses sinyallerini kulaklıklarınıza verir.

TR

Monitörün arka kısmı



- 9 MAIN POWER anahtarı (sayfa 10)**
Bu anahtar ekranın MAIN POWER düğmesini açar ve kapatır.
- 10 AC IN soketi (sayfa 9)**
Bu soket güç kablosunu bağlar (sağlanmıştır).
- 11 DVI-D giriş soketi (dijital RGB) (sayfa 8)**
Bu soket DVI Rev. 1.0 ile uyumlu dijital RGB video sinyallerini verir.
- 12 HD15 giriş soketi (analog RGB) (sayfa 8)**
Bu soket RGB video (0.700 Vp-p, pozitif) ve sync sinyallerini verir.
- 13 Kablo tutucu (sayfa 9)**
Bu parça, kabloları ve ağ kablolarını ekrana sabitler.
- 14 USB downstream port (sayfa 8) (sadece USB port bulunan modellerde)***
Ekranı USB fare ve USB klavye bağlama, ekrana iki bilgisayara kadar bağlayarak girişler arasında geçiş yapabilirsiniz.
- 15 USB upstream port (sadece USB port bulunan modellerde)***
USB kablosunu bilgisayara ve ekrana bağlayın.
- 16 Güvenlik kilidi boşluğu**
Güvenlik kilidi deliği için Kensington Micro Saver Security System kullanılmalıdır.
Micro Saver Security System, Kensington'un tescilli markasıdır.
- 17 INPUT1 için Ses Fişi**
Bu fiş, bir bilgisayarın ses çıkış fişine bağlandığında veya INPUT1'e diğer bir ses cihazı bağlandığında ses sinyallerini verir.
- 18 INPUT2 için Ses Fişi**
Bu fiş, bir bilgisayarın ses çıkış fişine bağlandığında veya INPUT 2'ye diğer bir cihaz bağlandığında ses sinyallerini verir.

Kurulum

Ekranınızı kullanmaya başlamadan önce, aşağıdakilerin kutuda bulunduğundan emin olun.

- LCD ekran
- Güç kablosu
- Destek Tabanı
- HD15-HD15 video sinyal kablosu (analog RGB)
- DVI-D video sinyal kablosu (dijital RGB)
- Ses kablosu (stereo mini fiş)
- USB kablo*
- CD-ROM (Windows/Macintosh için program yazılımı, İşletim Talimatları, vs.)
- Garanti kartı
- Kolay Kurulum Kılavuzu

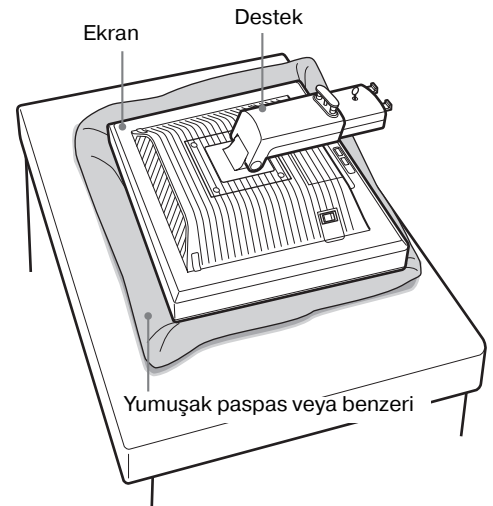
Özellikler için * işaretli içerikler modellere göre değişiklik gösterebilir. Detaylar için, bkz "Özellikler" (sayfa 22).

Kurulum 1: Desteğin takılması

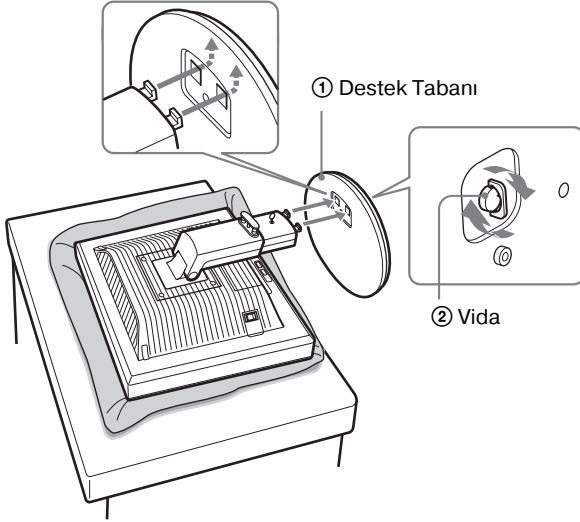
Ekranı masa veya benzeri bir yere yerleştirirken LCD ekran üzerine bastırmayın. Ekranın düzgünlüğünü etkileyebilir veya LCD ekrana zarar verebilir.

■ Sağlanan desteği kullanırken

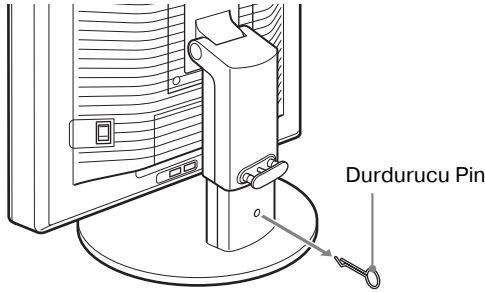
- 1 Kartonu açın ve destek tabanını çıkartın.**
- 2 Sağlanan öğeleri kontrol edin.**
 - Bir vide ile Destek Tabanının altına takın.
- 3 Yumuşak bir paspas veya benzeri bir şeyi masa veya benzeri bir zemin üzerine koyun.**
Eğer ekranı doğrudan masa üzerine koyarsanız, LCD ekrana veya ekranın kendisine zarar verebilirsiniz.
- 4 Ekranı kartondan çıkartın ve yatırdığınız ekranın çerçevesini masanın kenarına yerleştirin.**



- 5 Destek Tabanındaki delikleri destek üzerindeki yerlerine takın. ①
Destek tabanını güvenli bir şekilde vidalamak için vidaları kullanın. ②
Vidanın sıkıldığından emin olun ve vida tutucuyu geri çevirin.

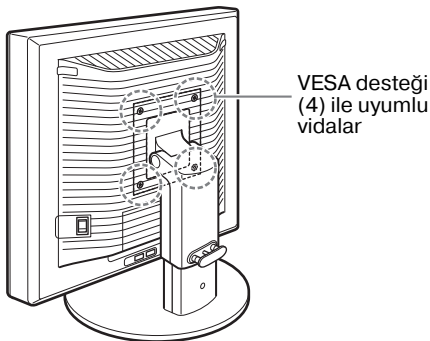


- 6 Yükseklik ayarlanabilir desteği düzleştirdikten sonra, durdurucu pini çıkartın.



Not
Destek yatar haldeyken durdurucu pini çıkartmayın. Destek boyunun Destek Tabanından aniden çıkması ile düşebilir veya sizi yaralayabilir.

■ VESA Desteği kullanırken



Diğer markalara VESA desteğini ekrana bağlı sağlamış desteği sökerek takabilirsiniz.

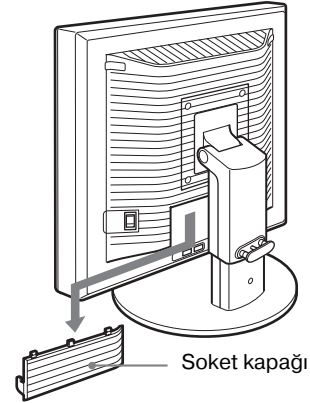
Kurulum 2: Video sinyal kablolarının takılması

- Bağlamadan önce monitörü ve bilgisayarınızı kapatın.

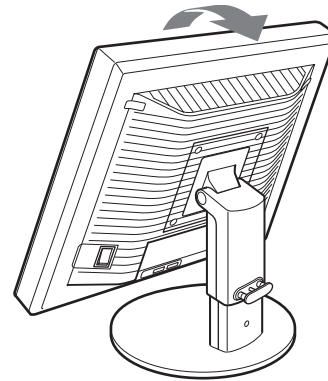
Notlar

- Video sinyal kablosu bağlayıcısının pinlerine dokunmayın, dokunmak pinlerin eğilmesine yol açabilir.
- Video sinyal kablo soketinin pinlerinin eğilmesini önlemek için soketlerin hizalanmasını kontrol edin.

- 1 Soket kapağını aşağı kaydırın.



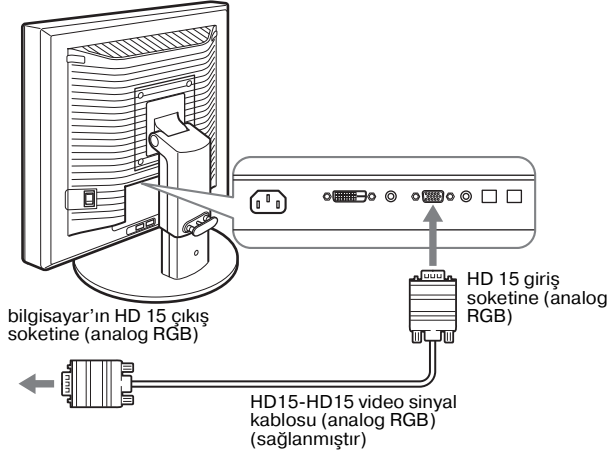
- 2 Ekranı yukarı eğin.
Ve sonra ekran'ın açısını arttırın.



3 Video sinyal kablolarını ekrana takın.

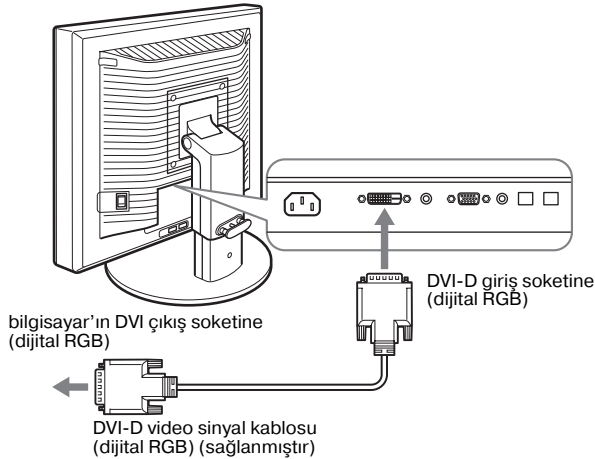
■ HD15 çıkış soketi olan bir bilgisayarın bağlanması (analog RGB)

Sağlanan HD15-HD15 video sinyal kablosunu (analog RGB) kullanarak, bilgisayarı monitörün HD 15 giriş soketine (analog RGB) bağlayın.



■ DVI çıkış soketi olan bir bilgisayarın bağlanması (dijital RGB)

Sağlanan DVI-D video sinyal kablosunu (dijital RGB) kullanarak, bilgisayarı monitörün DVI-D giriş soketine (dijital RGB) bağlayın.



Kurulum 3: USB fare veya USB klavye veya diğer cihazları takın (sadece USB port bulunan modellerde)*

USB fare veya USB klavye veya diğer cihazları takarak, girişler arasında geçiş yapabilirsiniz (KVM fonksiyonu). Daha fazla detay için, bkz "KVM fonksiyonu" (sayfa 17). Ekranınızda USB fare veya USB klavye veya diğer cihazları kullanmıyorsanız, Kurulum 4 ile devam edin.

1 Ekran ile bilgisayar arasına sağlanmış olan kabloyu takın.

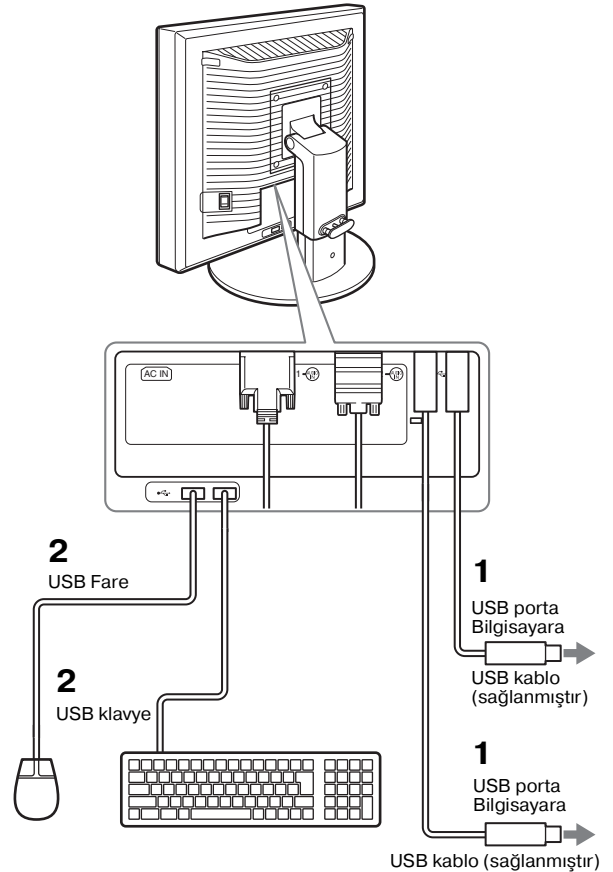
2 USB fare veya USB klavye veya diğer cihazları ekranınıza takın.

Macintosh Kullanıcıları İçin:

USB Downstream portunu güç düğmeli bir Macintosh klavyeye bağladıysanız, klavyedeki güç düğmesi açılmayabilir. Bilgisayarınız üzerindeki güç düğmesini açın veya klavyeyi doğrudan bilgisayarınıza bağlayın ve bilgisayarınızı açın, ardından USB Downstream portunu klavyeye bağlayın.

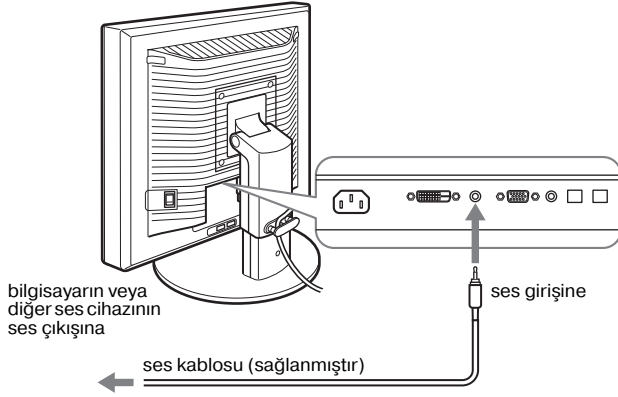
Notlar

- Bu ekranın USB portu, Windows 2000 / Windows XP Professional / Windows XP Home edition / Macintosh uyumludur.
- USB fare veya USB klavye veya diğer cihazlar bilgisayarınıza zaten bağlıysa, önce bunları çıkartın.
- Bu kurulum USB uyumlu olan bilgisayarlar ve İşletim Sistemlerine göre tasarlanmıştır. Daha fazla bilgi için, bilgisayar veya İşletim Sisteminizin kullanım talimatlarına bakın.



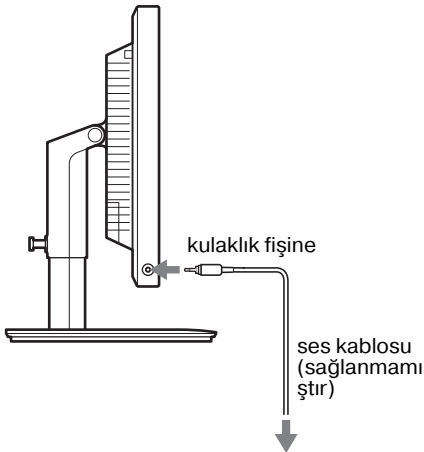
Kurulum 4: Ses kablolarının bağlanması

Ekran'ın ses giriş fişini ve bilgisayarın veya diğer ses cihazının ses çıkış fişini sağlanan ses kablosu ile bağlayın.



■ Kulaklıklarınızda ses duyduğunuzda

Ses kablosunu (sağlanmamıştır) ekran'ın kulaklık fişine düzgün şekilde takın.

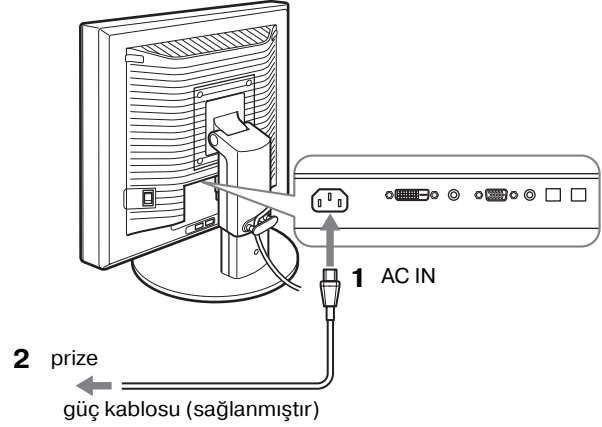


Ekran'ın ses giriş ve ses çıkış bağlantıları tamamlandığında ses çıkışı değişecektir.

Monitörün hoparlörlerini veya kulaklıklarını kullanarak, bilgisayarınızdan veya monitörün ses giriş fişlerine bağlı diğer ses cihazlarından gelen sesleri dinleyebilirsiniz. Daha fazla detay için, bkz "Sesi ayarlama" sayfa 16.

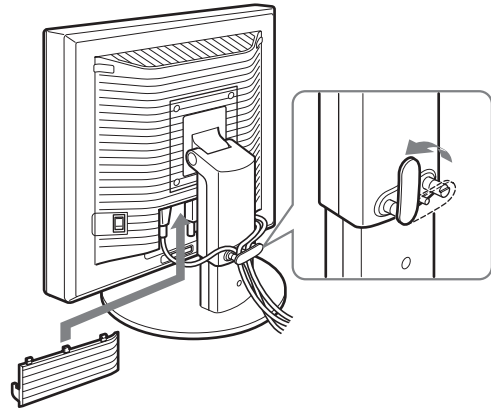
Kurulum 5: Güç kablosunun bağlanması

- 1 Sağlanan güç kablosunu ekranın AC IN soketine sağlam bir şekilde bağlayın.
- 2 Diğer ucu bir prize sağlam bir şekilde takın.



Kurulum 6: Kabloları sabitleyin ve soket kapağını kapatma

- 1 Kordonları ve kabloları şekilde gösterilen şekilde kablo tutucudan geçirin.
- 2 Soket kapağını kapatın.

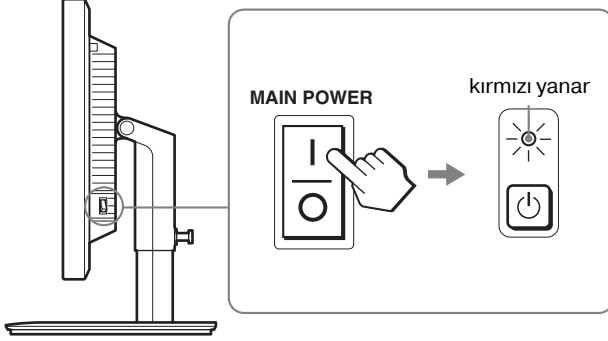


Not

Kordon ve kabloları sararken bir parça gevşek bıraktığınızdan emin olun. Eğer sert şekilde çekilirlerse, ekran açısını ayarlarken soket/ fişlerden çıkabilirler. Eğer kordonları ve kabloları çok fazla çekerseniz zarar görebilirler.

Kurulum 7: Ekranı ve bilgisayarı açma

- 1  (güç) göstergesinin kırmızı yanıp söndüğünden emin olun. Satın aldığınızda, MAIN POWER anahtar I tarafına ayarlıdır.

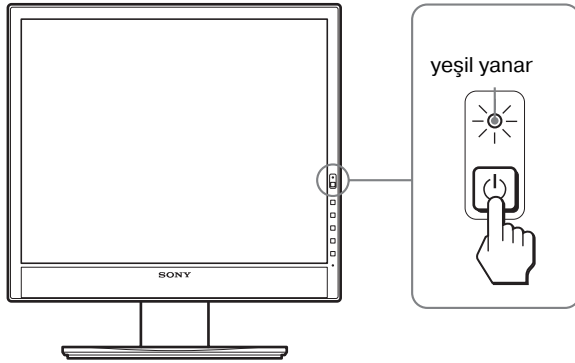


Not

Ekranınızın sağ tarafındaki MAIN POWER anahtarı I tarafına ayarlı değilse, I tarafına basın ve  (güç) göstergesinin kırmızı yanıp söndüğünden emin olun.

- 2 Ekranın ön sağ tarafındaki  (güç) düğmesine basın.

 (Güç) ışığı yeşil yanacaktır.



- 3 Bilgisayarı açın.

Eğer ekranınızda görüntü yoksa

- Güç kablosunun ve video sinyal kablosunun düzgün bağlandığından emin olun.
- Ekranda “NO INPUT SIGNAL” görüntülenirse:
 - Bilgisayar enerji tasarrufu modunda. Klavyede herhangi bir tuşa basmayı veya fareyi hareket ettirmeyi deneyin.
 - OK düğmesine (sayfa 11) basarak giriş sinyal ayarının doğru olup olmadığını kontrol edin.
- Ekranda “CABLE DISCONNECTED” görüntülenirse:
 - Video sinyal kablolarının düzgün şekilde bağlı olup olmadığını kontrol edin.
 - OK düğmesine (sayfa 11) basarak giriş sinyal ayarının doğru olup olmadığını kontrol edin.
- Ekranda “OUT OF RANGE” görüntülenirse:
 - Eski ekranı takın. Ardından bilgisayar’ın ekran kartını, aşağıdaki aralıklara ayarlayın.

	Analog RGB	Dijital RGB
Yatay frekans	28–80 kHz	28–64 kHz
Dikey frekans	48–75 Hz	60 Hz
Çözünürlük	1280 × 1024 veya daha düşük	

Ekran mesajları ile ilgili daha fazla bilgi için, bkz “Hata belirtileri ve olası giderme yöntemleri” sayfa 19.

Özel sürücülere gerek yoktur

Bu ekran “DDC” Tak ve Çalıştır (Plug & Play) standartlarına uygundur ve ekranın bilgilerini otomatik olarak algılar. Bilgisayarınıza özel bir sürücü yüklenmesine gerek duyulmaz.

Ekranı PC’nize bağladıktan sonra PC’yi ilk kez çalıştırdığınızda Kurulum Sihirbazı ekranda belirebilir. Bu durumda, ekranda beliren talimatları takip edin. Tak ve Kullan ekran otomatik olarak seçilir, böylece ekranı kullanabilirsiniz.

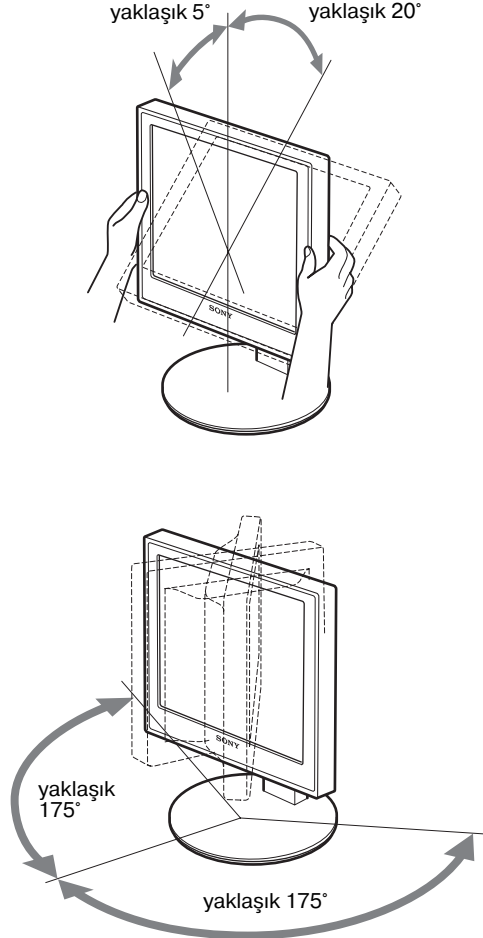
Dikey frekans 60 Hz’e ayarlıdır .

Titremeler ortadan kalktığında ekranı bu haliyle kullanabilirsiniz. Aynı bir yüksek değer için dikey frekansı ayarlamınıza gerek yoktur.

Kurulum 8: Eğikliği ve yüksekliği ayarlama

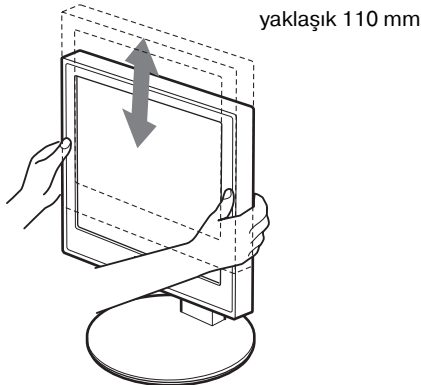
Monitör aşağıda belirtilen açılarda ayarlanabilir.

LCD ekranın kenarlarından kavrayın ve ekran açılarını ayarlayın.



Yüksekliği ayarlanabilir destek kullandığınızda, yükseklik ayarlama aşağıda gösterilen şekilde mümkündür.

LCD ekranın kenarlarından kavrayın ve ekran yüksekliğini ayarlayın.

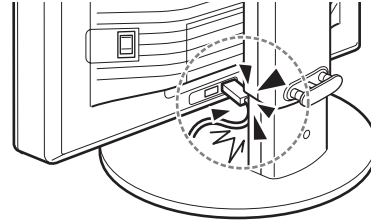


Monitörü rahat bir şekilde kullanmak için

Ekranınızın görüş açısını, üzerinde bulunduğu masa ve kullandığınız sandalyenin yüksekliğine göre ve ışık ekrandan gözünüze yansımamak şekilde ayarlayın.

Notlar

- Ekran pozisyonunu ayarlarken, ekranı, kabloları veya diğer USB cihazlarını çevresindeki nesnelere çarpmamaya dikkat edin. Ekranı yavaşça hareket ettirin.
- Desteğin yüksekliğini ayarlarken, ekranın altına herhangi bir nesne koymayın. Kaza sonucu hasar görebilir.
- Ekranı USB ürünler veya USB cihazlar bağlarken, bunların Destek Tabanına çarpmamasına dikkat edin. Ekranın yükseklik ve eğimini ayarlarken, ekran ürünler veya cihazların boyutlarına bağlı olarak zarar görebilir. (sadece USB port bulunan modellerde)



Giriş sinyali seçme (INPUT1/ INPUT2)

OK düğmesine basın.

OK düğmesine her bastığınızda giriş sinyali değişir.



Ekran mesajı (Sol üst köşede yaklaşık 5 saniye gözükür.)	Giriş sinyali yapılandırma
INPUT1 : DVI-D	DVI-D giriş soketi (dijital RGB) INPUT1 için
INPUT2 : HD15	HD15 giriş soketi (analog RGB) INPUT2 için

Ekranınızı Özelleştirme

Ayarları yapmadan önce

Ekranı bilgisayara bağlayın ve ikisini de çalıştırın. En iyi sonuçlar için, ekran bilgisayara bağlanıp açıldıktan sonra herhangi bir ayar yapmadan önce en az 30 dakika bekleyin.

Ekranı beliren menüyü kullanarak ekranınızdaki pek çok ayar değişikliğini yapabilirsiniz.

Menüyü kullanma

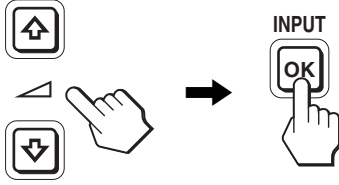
1 Ana menüyü görüntüleyin.

Ekrandaki ana menüyü göstermek için MENU düğmesine basın.



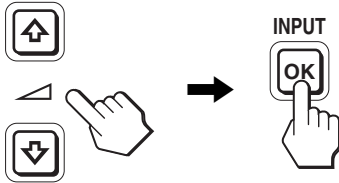
2 Ayarlamak istediğiniz menüyü seçin.

İstenilen menüyü görüntülemek için ↓/↑ düğmelerine basın. Menü maddesini seçmek için OK düğmesine basın.



3 Maddeyi ayarlayın.

Ayarları yapmak için ↓/↑ düğmelerine, sonra da OK düğmesine basın. OK düğmesine bastığınızda ayarlar saklanır ve ekran bir önceki menüye döner.



4 Menüyü kapatın.

Normal görüntüye dönmek için MENU düğmesine bir kez basın. Eğer herhangi bir düğmeye basılmazsa menü 45 saniye içinde otomatik olarak kapanır.



■ Ayarları fabrika ayarlarına geri döndürme.

Ayarları, RESET menüsünü kullanarak sıfırlayabilirsiniz. Ayarları sıfırlama ile ilgili daha fazla bilgi için, bkz → (RESET) sayfa 15.

Menü seçenekleri listesi

	SDM-X75F/X95F SDM-X75K/X95K
 PICTURE ADJUST menüsü	
MODE (ECO mod)	HIGH MIDDLE LOW AUTO ¹⁾
 BACKLIGHT	☒ ¹⁾
 CONTRAST	☒ ^{1) 2)}
 BRIGHTNESS	☒ ²⁾
 GAMMA	☒ ²⁾
 COLOR	9300K 6500K sRGB ²⁾ USER (GAIN ve BIAS)
 SHARPNESS	☒
 MODE RESET	☒
 SCREEN	AUTO PHASE PITCH H CENTER V CENTER
 MENU POSITION	☒
 INPUT SENSING	AUTO ON INPUT1 INPUT2 AUTO OFF
 LANGUAGE	ENGLISH FRANÇAIS DEUTSCH ESPAÑOL ITALIANO NEDERLANDS SVENSKA РУССКИЙ 日本語 中文
 RESET	OK CANCEL
 MENU LOCK	ON OFF

¹⁾ ECO mod "AUTO," olarak ayarlandığında, BACKLIGHT ve CONTRAST ayarlayamazsınız.

²⁾ CONTRAST, BRIGHTNESS, ve GAMMA "sRGB" seçildiğinde ayarlanamaz.

PICTURE ADJUST menüsü

Maddeler	↑ düğmesine basıldığında	↓ düğmesine basıldığında
MODE	ECO mod ayarla.	
HIGH	Güç tasarrufu için ekranınızın parlaklığını HIGH, MIDDLE, LOW ve AUTO olarak seçin.	
MIDDLE		
LOW	Giriş ayarlayarak çeşitli modlar ayarlayabilirsiniz.	
AUTO		
 BACKLIGHT	Ekranı aydınlatır.	Ekranı karartır.
 CONTRAST	Resim kontrastını keskinleştirir.	Resim kontrastını matlaştırır.
 BRIGHTNESS	Resmi aydınlatır (Siyah seviye).	Resmi karartır (Siyah seviye).
 GAMMA	Özellikler Ekran resmi orjinal renklendirmeye göre ayarlayabilirsiniz.	

Notlar

- Eğer “sRGB” seçerseniz, CONTRAST, BRIGHTNESS ve GAMMA ayarı yapamazsınız.
- ECO mod “AUTO”, olarak ayarlandığında, BACKLIGHT ve CONTRAST ayarlayamazsınız.

Maddeler

Seçenekler	Özellikler
9300K	Mavimsi ton
6500K	Kırmızımsı ton
sRGB ¹⁾	“sRGB” seçtiğinizde, renkler sRGB profiline göre ayarlanır. (sRGB renk ayarı, bilgisayar ürünleri için dizayn edilmiş endüstri standardı renk alan protokolüdür.) Eğer “sRGB” seçerseniz bilgisayarınızın renk ayarları sRGB profiline ayarlı olmalıdır.
USER	Daha açık alanlara (GAIN: beyaz seviyesi) ve daha koyu alanlara (BIAS: siyah seviyesi) ilave ayarlar yapabilirsiniz. Ayrıca ayarlanmış rengi hafızaya alabilirsiniz.

¹⁾ Eğer ekrana bağlı olan bilgisayar ya da başka bir ekipman sRGB özelliğine sahip değilse, renkler sRGB profiline göre ayarlanamaz. Eğer “sRGB” seçerseniz, CONTRAST, BRIGHTNESS ve GAMMA ayarı yapamazsınız. Eğer ECO modu “AUTO,” olarak ayarladıysanız “sRGB” seçemezsiniz.

Maddeler	↓/↑ düğmelerine basın
 SHARPNESS	Görüntülerin kenarlarını keskinleştirmek vs. için ayarlayın.

Maddeler

→← MODE RESET

Seçenekler	Özellikler
OK	BACKLIGHT, CONTRAST, BRIGHTNESS, GAMMA, COLOR, ve SHARPNESS ayarlarını varsayılan ayarlara sıfırlayabilirsiniz.
CANCEL	Sıfırlamayı iptal etmek ve menüye dönmek için.

SCREEN menüsü (sadece analog RGB sinyal)

■ Otomatik görüntü kalitesi ayarlama fonksiyonu

Ekran bir giriş sinyali aldığı anda, resmin pozisyonunu ve keskinliğini otomatik olarak ayarlar (faz/aralık). Bu, resmin ekranda net şekilde görüntülenmesini sağlar (sayfa 16).

Not

Otomatik görüntü kalitesi fonksiyonu aktif durumda olduğunda sadece  (güç) düğmesi kullanılabilir.

Eğer bu ekranın otomatik görüntü kalitesi fonksiyonu, görüntüyü tam olarak ayarlayamazsa

Geçerli giriş sinyali için, daha ileri otomatik görüntü kalitesi ayarları yapabilirsiniz. (Bkz AUTO aşağıda.)

Eğer görüntü kalitesiyle ilgili daha fazla ayar yapmak isterseniz

Görüntünün keskinliğini (faz/aralık) ve konumunu (yatay/dikey konumunu) manuel olarak ayarlayabilirsiniz.

Bu ayarlar, bellekte saklanır ve ekran aynı giriş sinyalini aldığı anda, otomatik olarak geri çağırılır. Bilgisayarınızı tekrar bağladıktan sonra giriş sinyalini değiştirirseniz bu ayarların tekrarlanması gerekebilir.

Maddeler	Özellikler
AUTO	Ekran'ın, geçerli giriş sinyali için faz, aralık ve yatay/dikey konumu ile ilgili gerekli ayarlamaları yapın ve bunları saklayın.

■ Görüntü keskinliği ve pozisyonunun manuel olarak ayarlanması (PHASE/PITCH/H CENTER/V CENTER)

Görüntü'nün keskinliğini ve pozisyonunu aşağıdaki şekilde ayarlayabilirsiniz.

- 1 Bilgisayarda çözünürlüğü 1280 x 1024 olarak ayarlayın.
- 2 CD-ROM'u yerleştirin.
- 3 CD-ROM'u başlatın, testi görüntüleyin.

Windows Kullanıcısı için

Otomatik başlatma çalıştığı anda:

- ① "Monitör azarlama aracı (UTILITY)" tıklayın.
- ② "Adjust" tıklayın ve çözünürlüğü onaylayın sonra "Next" tıklayın.

PITCH, PHASE, H CENTER ve V CENTER için test sırayla ekrana gelir.

Otomatik başlatma çalışmadığında:

- ① "Bilgisayarımı" açın ve CD-ROM simgesine sağ tıklayın. "Araştır" seçin ve CD-ROM simgesini açın.
- ② [Utility] açın ve [Windows] seçin.
- ③ [Win_Utility.exe] başlatın.

Test görüntülenir

Macintosh kullanıcısı için

- ① [Utility] açın ve [Mac] seçin.
- ② [Mac_Utility.exe] başlatın.

Test görüntülenir

Maddeler	↓/↑ düğmelerine basıldığında
PHASE	Ekrandaki yatay şeritleri minimize eder.
PITCH	Dikey çizgiler kaybolur.
H CENTER	Görüntü ekranın ortasında
V CENTER	belirmediğinde, görüntü pozisyonunu ayarlar.

⇄ MENU POSITION menüsü

Maddeler	↓/↑ düğmelerine basıldığında
MENU POSITION	Menünün ekranda görüntülediği yeri değiştirebilirsiniz. 9 noktadan birini seçebilirsiniz.

⇒ INPUT SENSING menüsü

Dijital girişli modeller giriş sinyallerini arar. Sinyali ileri ve geri otomatik olarak değiştirebilirsiniz.

Maddeler	Özellikler
AUTO ON	Seçilen girişte sinyal yoksa veya OK düğmesi ile bir giriş seçtiğinizde eğer girişte sinyal yoksa, ekranda bir mesaj belirir. (sayfa 18) Daha sonra ekran giriş sinyalini kontrol eder ve diğer girişe otomatik olarak geçer. Giriş değiştirildiğinde, seçilen giriş ekranın sol üst köşesinde görüntülenir. Hala giriş sinyali yoksa, ekran enerji tasarruf moduna geçer.

Maddeler	Özellikler
INPUT 1	Ekranı açarken, INPUT1 veya INPUT2 öncelikli ayar olarak görüntülenecektir (INPUT SENSING çalışmayacaktır).
INPUT 2	
AUTO OFF	Giriş otomatik olarak değiştirilmez. Girişi değiştirmek için OK düğmesine basın.

🗨 LANGUAGE menüsü

Maddeler	↓/↑ düğmelerine basıldığında
ENGLISH	İngilizce
FRANÇAIS	Fransızca
DEUTSCH	Almanca
ESPAÑOL	İspanyolca
ITALIANO	İtalyanca
NEDERLANDS	Felemenkçe
SVENSKA	İsveççe
РУССКИЙ	Rusça
日本語	Japonca
中文	Çince

↩ RESET menü (varsayılan ayarlara geri döndürme)

Maddeler	Özellikler
OK	🗨 (LANGUAGE) menüsü ayarı dışında tüm ayarları varsayılan değerlerine sıfırlamak için.
CANCEL	Sıfırlamayı iptal etmek ve menü ekranına dönmek için.

🔒 MENU LOCK menüsü

Maddeler	Özellikler
ON	sadece ⏻ (güç) düğmesi çalışır. Eğer herhangi bir işlem yapmaya çalışırsanız, ekranda 🔒 (MENU LOCK) simgesi belirir.
OFF	🔒 (MENU LOCK) kapalı olarak ayarlar. Eğer 🔒 (MENU LOCK) ON olarak ayarlandıysa, MENU düğmesine bastığınızda, 🔒 (MENU LOCK) otomatik olarak seçilir.

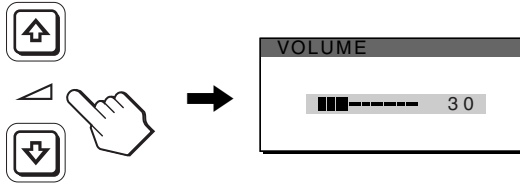
Teknik Özellikler

Sesi ayarlama

Ekran'ın hoparlörlerini veya kulaklıklarını kullanarak, bilgisayarınızdan veya monitör'ün ses giriş fişlerine bağlı diğer ses cihazlarından gelen sesleri dinleyebilirsiniz.

Ana menüden ayrı bir "Ses" menüsünü kullanarak sesi kontrol edebilirsiniz.

- 1 Ekran'da herhangi bir menü görünmediğinde ↓/↑ düğmelerine basın.



- 2 Sesi kontrol etmek için ↓/↑ düğmelerine basın. Yaklaşık 5 saniye sonra menü otomatik olarak kaybolur.

Notlar

- Ana menü ekrandayken, sesi ayarlayamazsınız.
- Monitör enerji tasarruf modundayken, hoparlörlerden veya kulaklıklardan ses gelmez.

Enerji tasarrufu fonksiyonu

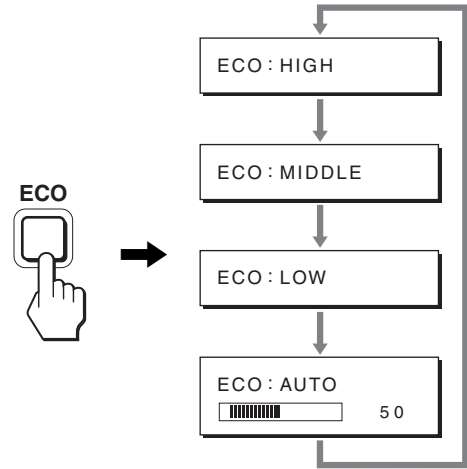
Bu ekran VESA, ENERGY STAR, ve NUTEK enerji tasarrufu standartlarına uygundur. Eğer ekran Analog giriş için DPMS (Ekran Güç Yönetim Standartı) / Dijital giriş uyumluluğu için DMPM (DVI Dijital Monitör Güç Yönetimi), uyumlu bir bilgisayara veya ekran kartına bağlanırsa, ekran güç tüketimini aşağıda gösterilen şekilde otomatik olarak azaltır.

Güç modu	🔌 (güç) göstergesi
normal çalışma	yeşil
aktif kapalı ¹⁾ (derin uyku)	turuncu
güç kapalı	kırmızı
ana güç kapalı	off

¹⁾ Eğer bilgisayarınız "aktif kapalı" moduna geçerse, giriş sinyali kesilir ve ekranda NO INPUT SIGNAL görüntülenir. 5 saniye sonra ekran enerji tasarrufu moduna geçer. "derin uyku" Environmental Protection Agency tarafından tanımlanan enerji tasarrufu modudur.

Güç tüketimini azaltma (ECO mod)

Ekranın önündeki ECO düğmesine arka arkaya basarsanız, ekran parlaklığını seçebilirsiniz.



Her mod ekranda belirir ve ekran parlaklığı moda göre azaltılır. Yaklaşık 5 saniye sonra menü otomatik olarak kaybolur. Ekran parlaklığı ve güç tüketimi mod HIGH MIDDLE ve LOW arasında değişiklikçe azalır.

Parlaklığın varsayılan ayarı HIGH olarak ayarlanmıştır.

Otomatik parlaklık ayarlama fonksiyonu (ışık sensörü)

Monitör, ekran parlaklığını çevre parlaklığına göre otomatik ayarlama özelliği ile donatılmıştır. Ekran parlaklığı, modunu ekranın önündeki ECO düğmesi ile AUTO olarak ayarlayarak veya PICTURE ADJUST menüsü ile en uygun seviyeye ayarlanır. Ekran parlaklığının varsayılan ayarı HIGH olarak ayarlanmıştır. Ayrıca, ekranın önündeki ECO düğmesi ile ECO modu "AUTO" olarak ayarladığınızda, ayar çubuğu da görüntülenir. Çubuğu ↓/↑ düğmeleri ile ayarlayabilirsiniz. Ayarladığınız seviyeye göre ekran parlaklığı değişir.

Otomatik resim kalitesi ayarlama fonksiyonu (sadece analog RGB sinyali)

Ekran bir giriş sinyali aldığı anda, otomatik olarak resmin pozisyonunu ve keskinliğini (faz/aralık) ayarlar ve ekranda net bir resmin görüntülenmesini sağlar.

Temel (fabrika ayarlı) mod

Monitör bir giriş sinyali aldığı anda, ekran'ın ortasında yüksek kaliteli bir görüntü elde edebilmek için, bu sinyali monitörün belleğinde saklı olan temel modlardan biri ile eşleştirir. Giriş sinyali temel mod ile uyuşursa, resim otomatik olarak uygun varsayılan ayarlarla ekranda görüntülenir.

Giriş sinyalleri temel modlardan biri ile uyuşmazsa

Monitör temel modlardan birine uymayan bir giriş sinyali alırsa, ekranda daima net bir görüntü sağlamak üzere, otomatik görüntü kalitesi ayar fonksiyonu aktive edilir (aşağıdaki monitör frekans aralıkları dahilinde):

Yatay frekans: 28–80 kHz

Dikey frekans: 48–75 Hz

Sonuç olarak, monitör ilk defa, temel ayarlarına (fabrika ayarı) uymayan bir giriş sinyali aldığı anda monitörün ekranda görüntüyü göstermesi normalden daha uzun sürebilir. Bu ayar verisi otomatik olarak hafızada saklanır ve daha sonra tekrar algılandığında sanki monitör temel ayarlarına uyan bir giriş sinyali almış gibi işlem görür.

Faz, aralık ve görüntü konumunu manuel olarak ayarlarsanız

Otomatik görüntü kalitesi ayar fonksiyonu, bazı giriş sinyallerinde görüntü konumunu, fazı ve aralığı tam olarak ayarlayamayabilir. Bu durumda, bu ayarları manuel olarak yapabilirsiniz (sayfa 15). Yaptığınız manuel ayarlar hafızada saklanır ve monitör aynı giriş sinyalini algıladığında yeniden kullanılır.

Not

Otomatik görüntü kalitesi fonksiyonu aktif durumda olduğunda sadece  (güç) düğmesi çalışır.

TR

KVM fonksiyonu (Klavye-Video-Fare fonksiyonu)*

İki bilgisayara kadar bağlayarak bunlar arasında INPUT/OK düğmelerine basarak geçiş yapıp USB fare ve USB klavyeyi kullanabilirsiniz (sayfa 8).

USB port hakkında

- USB fareyi ve USB klavyeyi ekranın USB portuna takmanızı öneririz. Ekran ile uyumlu olmayan cihazlar bağladığınızda, ekran düzgün olarak çalışmayabilir. Ayrıca, Bluetooth ile uyumlu olan cihazlar da düzgün olarak çalışmayabilir.
- Ekran üzerindeki USB portu USB Tam Hız (Maks 12Mbps) ile uyumludur.

Notlar

- INPUT/OK düğmesine basmanız bile, bilgisayarlar hemen geçiş yapamayabilir.
- USB cihazlarını kullanmak için en son USB sürücüsünü yükleyin. Eski USB sürücüsü düzgün olarak çalışmayabilir.
- Bir USB bağlantı noktasını kullanırken, INPUT SENSING menüsünden giriş sinyallerini AUTO OFF olarak ayarlayın.

Sorun giderme

Teknik desteğe başvurmadan önce bu bölüme bakın.

Görüntülü mesajlar

Eğer giriş sinyalinde sorun yaşıyorsanız, aşağıdaki mesajlardan bir tanesi ekranda görüntülenir. Problemi çözmek için, bkz “Hata belirtileri ve olası giderme yöntemleri” sayfa 19.

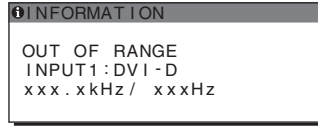
Ekranda “OUT OF RANGE” mesajı görüntülenirse

Bu, giriş sinyalinin ekran’ın özellikleri tarafından desteklenmediğini gösterir. Aşağıdaki öğeleri kontrol edin. Ekran mesajları ile ilgili daha fazla bilgi için, bkz “Hata belirtileri ve olası giderme yöntemleri” sayfa 19.

Eğer “xxx.x kHz/xxx Hz” mesajı görüntülenirse

Bu, yatay ve dikey frekansların ikisinin de ekran’ın özellikleri tarafından desteklenmediği anlamına gelir. Rakamlar, geçerli giriş sinyalinin yatay ve dikey frekanslarını gösterir.

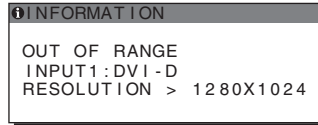
Örnek



Eğer “RESOLUTION > 1280 × 1024” mesajı görüntülenirse

Bu, çözünürlüğün ekran’ın özellikleri tarafından desteklenmediğini gösterir (1280 × 1024 veya daha düşük).

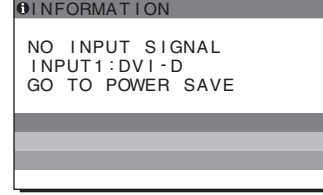
Örnek



Eğer “NO INPUT SIGNAL” mesajı görüntülenirse

Bu, seçili soketten sinyal gelmediğini belirtir. INPUT SENSING (sayfa 15) ON olarak ayarlandığında, ekran başka bir giriş sinyali bulur ve girişi otomatik olarak değiştirir.

Örnek



Giriş sinyalleri bulunamadığında, “GO TO POWER SAVE”

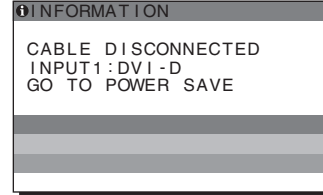
mesaj belirir. Yaklaşık 5 saniye sonra, güç tasarruf modu başlar.

Eğer “CABLE DISCONNECTED” mesajı görüntülenirse

Bu, video sinyal kablosunun geçerli soketten çıkarıldığı (sokete takılı olmadığı) anlamına gelir.

INPUT SENSING (sayfa 15) ON olarak ayarlandığında, ekran başka bir giriş sinyali bulur ve girişi otomatik olarak değiştirir.

Örnek



Giriş sinyalleri bulunamadığında,

“GO TO POWER SAVE”

mesaj belirir. Yaklaşık 45 saniye sonra, güç tasarruf modu başlar.

Hata belirtileri ve olası giderme yöntemleri

Bağlı bir bilgisayar veya diğer cihazlarla ilgili bir sorun ortaya çıkarsa, bağlı bilgisayarın/cihaz'ın kullanım kılavuzuna bakın.

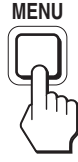
Belirti	Bu öğeleri kontrol edin
No picture (görüntü yok)	
⏻ (güç) düğmesine basıldığında ⏻ (güç) göstergesi veya eğer ⏻ (güç) yanmazsa:	- Güç kablosunun takılı olup olmadığını kontrol edin. - Ekran üzerindeki MAIN POWER anahtarının açık olduğunu kontrol edin (sayfa 10).
⏻ (Güç) ışığı kırmızı renkte yanarsa:	⏻ (güç) düğmesinin açık olduğundan emin olun.
Eğer CABLE DISCONNECTED mesajı görüntülenirse:	- Video sinyal kablosunun ve diğer donanımların ilgili soketlerde takılı durumda olup olmadığını kontrol edin (sayfa 7). - Video giriş soketi'nin pinlerinin bükülmemiş veya içine kaçmamış olduğundan emin olun. - Giriş seçim ayarının doğru olup olmadığını kontrol edin (sayfa 11). - Sağlanmamış bir video sinyal kablosu takılı. Sağlanmamış bir video sinyal kablosunu bağlarsanız, ekranda CABLE DISCONNECTED mesajı belirebilir. Bu bir arıza değildir.
Eğer ekranınızda "NO INPUT SIGNAL" uyarı mesajı belirirse, veya ⏻ (güç) göstergesi turuncu ise:	- Video sinyal kablosunun ve diğer donanımların ilgili soketlerde takılı durumda olup olmadığını kontrol edin (sayfa 7). - Video giriş soketi'nin pinlerinin bükülmemiş veya içine kaçmamış olduğundan emin olun. - Giriş seçim ayarının doğru olup olmadığını kontrol edin (sayfa 11). ■ Monitör nedeniyle değil, bir bilgisayar veya bağlanan farklı bir cihaz nedeniyle oluşan problemler - Bilgisayar enerji tasarrufu modunda. Klavyede herhangi bir tuşa basmayı veya fareyi hareket ettirmeyi deneyin. - Ekran kartınızın düzgün şekilde takıldığından emin olun. - Bilgisayar'ın açık konumda olup olmadığını kontrol edin. - Bilgisayarı yeniden başlatın.
Ekranında OUT OF RANGE mesajı görüntülenirse (sayfa 18):	■ Monitör nedeniyle değil, bir bilgisayar veya bağlanan farklı bir cihaz nedeniyle oluşan problemler Video (görüntü) frekansının ekranın desteklediği özellikler içinde olup olmadığını kontrol edin. Eğer eski bir monitörün yerine, bu monitörü taktıysanız, eski monitörü yeniden takın ve bilgisayar'ın ekran kartını aşağıda belirtilen aralıklarda ayarlayın: Yatay: 28 – 80 kHz (analog RGB), 28 – 64 kHz (dijital RGB) Dikey: 48 – 75 Hz (analog RGB), 60 Hz (dijital RGB) Çözünürlük: 1280 × 1024 veya daha düşük
Eğer Windows kullanıyorsanız:	Eğer eski bir monitörün yerine, bu monitörü taktıysanız, eski monitörü yeniden takın ve aşağıdaki talimatları uygulayın. "Üretici" listesinden "SONY" seçin ve Windows aygıt seçim ekranındaki "Modeller" listesinden istediğiniz modeli seçin. Eğer bu ekranın model adı "Modeller" listesinde yoksa, "Tak ve Çalıştır" deneyin.
Eğer Macintosh sistem kullanıyorsanız:	Bir Macintosh bilgisayar bağlarken, gerekirse bir adaptör (sağlanmamıştır) kullanın. Video sinyal kablosunu bağlamadan önce adaptörü bilgisayara bağlayın.
Görüntü titremesi, oynaması, sallanması ya da karışması	- Aralığı (pitch) ve fazı (phase) ayarlayın (sadece analog RGB sinyal) (sayfa 15). - Ekranı, tercihen farklı bir elektrik devresi üzerindeki, farklı bir AC prizine takmayı deneyin. ■ Monitör nedeniyle değil, bir bilgisayar veya bağlanan farklı bir cihaz nedeniyle oluşan problemler - Grafik kartının monitöre uygun şekilde ayarlanmış olduğundan emin olun. - Grafik modunun, (VESA, Macintosh 19" Color, vs.) ve giriş sinyali frekansının bu monitör tarafından desteklendiğinden emin olun. Frekans uygun aralıkta olsa bile, bazı ekran kartları bu monitörün doğru senkronizasyon yapabilmesi için çok dar senkronizasyon darbesine sahip olabilir. - Bu monitör çapraz sinyalleri işlemez. Progresif sinyaller için ayarlıdır. - Mümkün olan en iyi kalitedeki görüntü kalitesi için bilgisayar'ın tazeleme oranını (dikey frekans) ayarlayın.

Belirti	Bu ögeleri kontrol edin
Görüntü bulanık	• Parlaklık ve kontrastı ayarlayın (sayfa 14). • Aralığı (pitch) ve fazı (phase) ayarlayın (sadece analog RGB sinyal) (sayfa 15). ■ Monitör nedeniyle değil, bir bilgisayar veya bağlanan farklı bir cihaz nedeniyle oluşan problemler • Bilgisayarınızda çözünürlüğü 1280 × 1024 olarak ayarlayın.
Hayalet görüntü	• Video kablosunun ya da video yönlendiricinin uzatma kablosunu iptal edin. • Tüm parçaların (donanımların) ilgili soketlerde doğru bir şekilde takılı olduğundan emin olun.
Resim ortalanmamış veya boyutları düzgün değil (sadece analog RGB sinyalleri)	• Aralık ve fazı ayarlayın (sayfa 15). • Görüntü konumunu ayarlayın (sayfa 15). Bazı video modlarının ekranı tam olarak doldurmadığını unutmayın.
Görüntü çok ufak	■ Monitör nedeniyle değil, bir bilgisayar veya bağlanan farklı bir cihaz nedeniyle oluşan problemler • Bilgisayarınızda çözünürlüğü 1280 × 1024 olarak ayarlayın.
Görüntü çok karanlık	• Arka ışığı ayarlayın (sayfa 14). • Aydınlatmayı ayarlayın (sayfa 14). • GAMMA menüsünü kullanarak gamma ayarlayın (sayfa 14). • Monitör açıldıktan sonra parlaklığın gelmesi birkaç dakika sürebilir. • Ekran koyulaşabilir, bu seçtiğiniz ECO moduna bağlıdır.
Dalgalı veya oval (moire) bir görüntü var	• Aralığı (pitch) ve fazı (phase) ayarlayın (sadece analog RGB sinyal) (sayfa 15).
Renk düzenli değil	• Aralığı (pitch) ve fazı (phase) ayarlayın (sadece analog RGB sinyal) (sayfa 15).
Beyaz renk tam olarak beyaz görüntülenmiyor	• Renk ısısını ayarlayın (sayfa 14).
Monitör düğmeleri çalışmıyor (O₁ ekranda görüntülenir)	• Eğer MENU LOCK ON olarak ayarlandıysa, OFF olarak ayarlayın (sayfa 15).
USB kablosu ile bağlanan cihaz çalışmıyor.	• USB kablosunun (sağlanmış) düzgün takılıp takılmadığını kontrol edin (sayfa 8). • MAIN POWER anahtarına ve  (güç) göstergesine basarak ekranı açın. ■ Bağlı bilgisayar veya cihazdan kaynaklanan sorunlar • Cihazın açık olup olmadığını kontrol edin. • Güncellenmiş USB sürücüsünü yükleyin. Daha fazla bilgi için ürünün üreticisi ile temasa geçin. • Eğer bilgisayarınızı ekrana takılı klavye veya mouse ile kullanamazsanız, klavye veya fareyi bilgisayarınıza doğrudan bağlayın. Bilgisayarınızı yeniden başlattıktan sonra, USB bağlantısını sıfırlayın. Bu işlemi tamamladıktan sonra, klavye veya fareyi ekrana tekrar bağlayın. Ekran bir bilgisayara, klavyeye veya fareye USB port üzerinden bağlandığında, bilgisayarı yeniden başlattığınızda bilgisayarı bunlarla kontrol edemeyebilirsiniz.
Bir süre sonra ekran kapanıyor	■ Bağlı bilgisayar veya cihazdan kaynaklanan sorunlar • Bilgisayar'ın güç tasarruf modunu kapalı olarak ayarlayın.
Menü ekranında görüntülenen çözünürlük yanlış.	• Ekran kartı ayarına bağlı olarak, menü ekranında görüntülenen çözünürlük, bilgisayarda ayarlı olanla aynı olmayabilir.
Ana gücü kapattıktan sonra,  (güç) göstergesi bir süre daha yanıyor	• Ana güç açıkken ama  (güç) anahtarı basılı değilken veya ekran güç tasarrufu modundayken eğer MAIN POWER anahtarını kapalı duruma getirirseniz  (güç) göstergesi hemen sönmeyebilir. Bu bir arıza değildir.

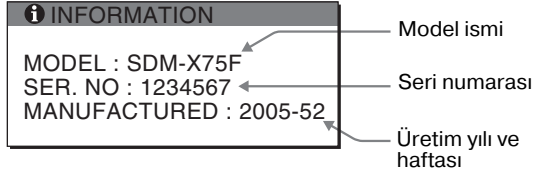
Bu ekran'ın bilgileri görüntüleniyor

Monitör bir giriş sinyali algıladıkça, MENU düğmesini, bilgi kutusu belirene kadar, 5 saniyeden fazla basılı tutunuz.

Bilgi kutusunu kaldırmak için MENU düğmesine tekrar basın.



Örnek



Bu ekranın güvenlik standardı tescilli adı SDM-X75*/X95* olmasına rağmen, satışta SDM-X75F/X95F/X75K/X95K adları da kullanılmaktadır.

Eğer sorun devam ederse yetkili Sony satıcısına başvurun ve aşağıdaki bilgileri verin:

- Model ismi
- Seri numarası
- Problemin detaylı açıklaması
- Satın alma tarihi
- Bilgisayarınızın ve ekran kartınızın ismi ve özellikleri
- Giriş sinyali tipi (analog RGB/dijital RGB)

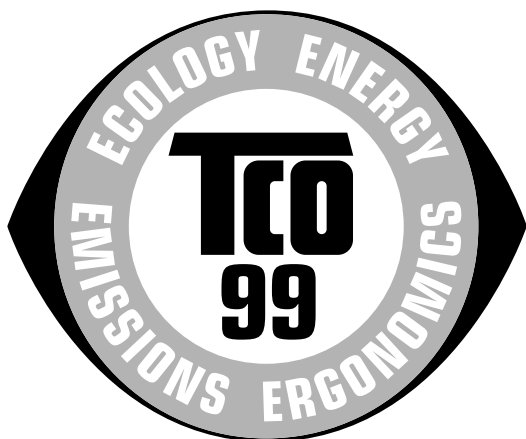
Özellikler

Model ismi	SDM-X75F	SDM-X95F	SDM-X75K	SDM-X95K
LCD panel	Panel tipi: a-Si TFT Aktif Matris			
Resim boyutu: inç	17,0	19,0	17,0	19,0
Giri sinyali format	RGB çalma frekans ¹⁾ Yatay: 28 – 80 kHz (analog RGB) 28 – 64 kHz (dijital RGB) Dikey: 48 – 75 Hz (analog RGB) 60 Hz (dijital RGB)			
Çözünürlük	Yatay: Maks.1280 nokta Dikey: Maks.1024 satr			
Giri sinyal tipleri (Dijital/Analog)	Dijital × 1/Analog × 1			
Giri sinyal seviyeleri	Analog RGB video sinyali 0,7 Vp-p, 75 Ω, pozitif SYNC sinyal TTL seviyesi, 2,2 kΩ, pozitif veya negatif Dijital RGB (DVI) sinyal TMDS (tek link)			
Ses giri	Stereo minijack, 0.5Vrms, 47 kΩ			
Hoparlör çk	1 W × 2			
USB port	–		USB Tam Hz (Maks12 Mbps) A Port × 2, B Port × 2	
Kulaklık fii	× 1			
Güç gereksinimleri	100 – 240 V, 50 – 60 Hz, Maks. 1,0 A			
Enerji tüketimi	Maks. 45 W	Maks. 50 W		Maks. 55 W
Çalma scakl	5 – 35 °C			
Destek tipi	Yükseklik ayarl			
Boyutlar (genilik/yükseklik/derinlik)	Yaklak 369 × 393,5 – 503,5 × 253 mm (destekle) Yaklak 369 × 337 × 66 mm (destek olmadan)	Yaklak 414 × 409,5 – 519,5 × 277,5 mm (destekle) Yaklak 414 × 370 × 69 mm (destek olmadan)	Yaklak 369 × 393,5 – 503,5 × 253 mm (destekle) Yaklak 369 × 337 × 66 mm (destek olmadan)	Yaklak 414 × 409,5 – 519,5 × 277,5 mm (destekle) Yaklak 414 × 370 × 69 mm (destek olmadan)
Kütle	Yaklak 7,6 kg (destekle) Yaklak 4,4 kg (destek olmadan)	Yaklak 8,9 kg (destekle) Yaklak 5,4 kg (destek olmadan)	Yaklak 7,6 kg (destekle) Yaklak 4,4 kg (destek olmadan)	Yaklak 8,9 kg (destekle) Yaklak 5,4 kg (destek olmadan)
Tak ve Çaltr	DDC2B			
Aksesuarlar	Bkz sayfa 6.			

- ¹⁾ Tavsiye edilen yatay ve dikey zamanlama koul
- Yatay sync genilii toplam yatay zamanın %4,8 sinden veya 0,8 µs, den fazla olmaldr, hangisi daha büyük ise.
 - Yatay boluk genilii 2,5 µs den fazla olmaldr.
 - Dikey boluk genilii 450 µs den fazla olmaldr.

Tasarm ve özellikler haber verilmeksizin deitirilebilir.

TCO'99 Eco-document (for the black model)



■ Congratulations!

You have just purchased a TCO'99 approved and labelled product! Your choice has provided you with a product developed for professional use. Your purchase has also contributed to reducing the burden on the environment and also to the further development of environmentally adapted electronics products.

■ Why do we have environmentally labelled computers?

In many countries, environmental labelling has become an established method for encouraging the adaptation of goods and services to the environment. The main problem, as far as computers and other electronics equipment are concerned, is that environmentally harmful substances are used both in the products and during their manufacture. Since it is not so far possible to satisfactorily recycle the majority of electronics equipment, most of these potentially damaging substances sooner or later enter nature.

There are also other characteristics of a computer, such as energy consumption levels, that are important from the viewpoints of both the work (internal) and natural (external) environments. Since all methods of electricity generation have a negative effect on the environment (e.g. acidic and climate-influencing emissions, radioactive waste), it is vital to save energy. Electronics equipment in offices is often left running continuously and thereby consumes a lot of energy.

■ What does labelling involve?

This product meets the requirements for the TCO'99 scheme which provides for international and environmental labelling of personal computers. The labelling scheme was developed as a joint effort by the TCO (The Swedish Confederation of Professional Employees), Svenska Naturskyddsforeningen (The Swedish Society for Nature Conservation) and Statens Energimyndighet (The Swedish National Energy Administration).

Approval requirements cover a wide range of issues: environment, ergonomics, usability, emission of electric and magnetic fields, energy consumption and electrical and fire safety.

The environmental demands impose restrictions on the presence and use of heavy metals, brominated and chlorinated flame retardants, CFCs (freons) and chlorinated solvents, among other things. The product must be prepared for recycling and the manufacturer is obliged to have an environmental policy which must be adhered to in each country where the company implements its operational policy.

The energy requirements include a demand that the computer and/or display, after a certain period of inactivity, shall reduce its power consumption to a lower level in one or more stages. The length of time to reactivate the computer shall be reasonable for the user.

Labelled products must meet strict environmental demands, for example, in respect of the reduction of electric and magnetic fields, physical and visual ergonomics and good usability.

Below you will find a brief summary of the environmental requirements met by this product. The complete environmental criteria document may be ordered from:

TCO Development

SE-114 94 Stockholm, Sweden

Fax: +46 8 782 92 07

Email (Internet): development@tco.se

Current information regarding TCO'99 approved and labelled products may also be obtained via the Internet, using the address:

<http://www.tco-info.com/>

■ Environmental requirements

Flame retardants

Flame retardants are present in printed circuit boards, cables, wires, casings and housings. Their purpose is to prevent, or at least to delay the spread of fire. Up to 30% of the plastic in a computer casing can consist of flame retardant substances. Most flame retardants contain bromine or chloride, and those flame retardants are chemically related to another group of environmental toxins, PCBs. Both the flame retardants containing bromine or chloride and the PCBs are suspected of giving rise to severe health effects, including reproductive damage in fish-eating birds and mammals, due to the bio-accumulative* processes. Flame retardants have been found in human blood and researchers fear that disturbances in foetus development may occur.

The relevant TCO'99 demand requires that plastic components weighing more than 25 grams must not contain flame retardants with organically bound bromine or chlorine. Flame retardants are allowed in the printed circuit boards since no substitutes are available.

Cadmium**

Cadmium is present in rechargeable batteries and in the colour-generating layers of certain computer displays. Cadmium damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries, the colour-generating layers of display screens and the electrical or electronics components must not contain any cadmium.

Mercury**

Mercury is sometimes found in batteries, relays and switches. It damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries may not contain any mercury. It also demands that mercury is not present in any of the electrical or electronics components associated with the labelled unit.

CFCs (freons)

The relevant TCO'99 requirement states that neither CFCs nor HCFCs may be used during the manufacture and assembly of the product. CFCs (freons) are sometimes used for washing printed circuit boards. CFCs break down ozone and thereby damage the ozone layer in the stratosphere, causing increased reception on earth of ultraviolet light with e.g. increased risks of skin cancer (malignant melanoma) as a consequence.

Lead**

Lead can be found in picture tubes, display screens, solders and capacitors. Lead damages the nervous system and in higher doses, causes lead poisoning. The relevant TCO'99 requirement permits the inclusion of lead since no replacement has yet been developed.

* Bio-accumulative is defined as substances which accumulate within living organisms.

** Lead, Cadmium and Mercury are heavy metals which are Bio-accumulative.

TCO'03 Eco-document (for the silver model)



■ Congratulations!

The display you have just purchased carries the TCO'03 Displays label. This means that your display is designed, manufactured and tested according to some of the strictest quality and environmental requirements in the world. This makes for a high performance product, designed with the user in focus that also minimizes the impact on our natural environment.

■ Ergonomics

- Good visual ergonomics and image quality in order to improve the working environment for the user and to reduce sight and strain problems. Important parameters are luminance, contrast, resolution, reflectance, colour rendition and image stability.

■ Energy

- Energy-saving mode after a certain time – beneficial both for the user and the environment
- Electrical safety

■ Emissions

- Electromagnetic fields
- Noise emissions

■ Ecology

- The product must be prepared for recycling and the manufacturer must have a certified environmental management system such as EMAS or ISO 14 001
- Restrictions on
 - chlorinated and brominated flame retardants and polymers
 - heavy metals such as cadmium, mercury and lead.

The requirements included in this label have been developed by TCO Development in co-operation with scientists, experts, users as well as manufacturers all over the world. Since the end of the 1980s TCO has been

involved in influencing the development of IT equipment in a more user-friendly direction. Our labelling system started with displays in 1992 and is now requested by users and IT-manufacturers all over the world.

For more information, please visit
www.tcodevelopment.com

Recycling Information

■ Customer in Europe

The collection and recycling of this product has been planned according to your country's relevant legislation. To ensure that this product will be collected and recycled in way that minimizes the impact on the environment, please do the following:

1. If you purchased this product for private use, contact your municipality or the waste collection system and bring the product to this collection point / have the product be picked up by the waste collection system. Alternatively, your retailer might take back this if you purchase new equivalent equipment; please check with your retailer whether he will take back this product before bringing it. For information on your country's recycling arrangements, please contact the Sony representation in your country (contact details at: www.sony-europe.com). Further details on specific recycling systems can be found at the following addresses:
 - Belgium: www.recupel.be
 - Netherlands: www.nvmp.nl (consumer electronics)
www.ictmilieu.nl (IT equipment)
 - Norway: www.elretur.no
 - Sweden: www.el-kretsen.se
 - Switzerland: www.swico.ch
2. If you use this product professionally, check the product's delivery contract for take back / recycling arrangements and follow the procedures described therein. Alternatively, follow the procedures described under point 1.

■ Customer in USA

We Sony as a member of EIA recommends to visit URL below
<http://www.eiae.org/>

■ Customer in Asia

<http://www.sony.co.jp/SonyInfo/Environment/recycle/3R.html>